

**ものづくり産業における
DX (デジタルトランスフォーメーション) に対応した
人材の確保・育成や働き方に関する調査結果**

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training



ものづくり産業におけるDX（デジタル
トランスフォーメーション）に対応した
人材の確保・育成や働き方に関する調査結果

まえがき

I o T (Internet of Things、モノのインターネット化) やA I (人工知能) といったデジタル技術の活用が世界的に進んでいる。こうした技術は、企業が事業を継続するうえで、生産性の向上や安定した稼働をもたらすとともに、競争力のさらなる強化につながる可能性がある。加えて、世界的に広がった新型コロナウイルス感染症は、多くの製造業に供給と需要の両面から影響を及ぼしたが、このような、環境や状況の急激な変化に対応しつつ、生産活動の両立を図る上では、デジタルトランスフォーメーション (D X) の推進が鍵となると考えられる。

D Xを進めるために、実際にものづくりを行う現場では、デジタル化に対応できる人材の確保・育成としてどのような取り組みを行っているのか。当機構では、デジタル化に対応する働き方と、それに伴う人材確保、育成の現状を把握するとともに、今後に向けた課題等を探るため、2020年12月に企業アンケート調査を行った。本報告書は、同調査の結果をとりまとめたものである。なお、調査データの一部は、令和3年(2021年)5月に閣議決定された「令和2年度ものづくり基盤技術の振興施策」(2021年版ものづくり白書)にも活用された。

アンケート調査にご回答いただいた企業にこの場をお借りしてあらためて感謝申し上げたい。本報告書が関係各位の方々に少しでも役に立つものになれば幸いである。

2022年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 樋口 美雄

調査実施担当者

<氏 名>	<所 属>
郡司 正人	調査部リサーチフェロー
藤本 真	人材育成部門 主任研究員
荒川 創太	調査部 主任調査員
田中 瑞穂	調査部 調査員

※ 所属肩書きは、本シリーズ発行時点のもの

本調査シリーズのとりまとめは主に田中が行った。

本文中の用語の定義

- ・ **DX** : デジタルトランスフォーメーション。自社の成長や競争力強化、新たな付加価値の創生に向け、デジタル技術の活用を前提にした経営戦略の構築や、ものづくりを含めた社内業務にデジタル技術を組み込んでいくこと。
- ・ **デジタル技術** : ICT（情報通信技術）やIoT（モノのインターネット化）、AI（人工知能）周辺技術（画像・音声認識など）、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）など、製造現場で使われる新技術（これらの技術を使って収集したデータを分析し、活用することも含む）。
- ・ **ものづくり人材** : 技能系社員、技術系社員の総称（特にことわりがない設問では、正社員のこと）。
- ・ **技能系社員** : 現場でものの製造（切削、加工、組立、検査など）を直接担当している従業員。
- ・ **技術系社員** : (a)基礎研究・基盤技術などの研究、(b)製品開発・技術開発、(c)既存の製品の改良・改善、(d)高度な技術的知識を活かした「品質・生産管理」「エンジニアリング・セールス」「製品販売先への技術的アフターサービス」などを担当している従業員。

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答企業の属性	3
1. 設立時期	3
2. 本社所在地	4
3. 業種	5
4. 主な生産・販売の活動分野	6
5. サプライチェーンにおける位置づけ	7
6. ものづくり人材の基本的な特徴	8
7. ものづくり人材の年齢構成のタイプ	10
8. 正社員のうち、最も多い年代	11
9. 社員の人数等	12
(1) 従業員数	12
(2) 正社員数	15
10. 過去3年間のものづくり人材の採用状況	18
(1) 新卒採用	18
(2) 中途採用	19
11. 現在のものづくり人材の採用方針	21
12. 直近の決算での年間の売上高と営業利益	22
(1) 直近の決算での年間売上高	22
(2) 3年前と比べた売上高の変化	23
(3) 直近の決算での年間営業利益	24
(4) 3年前と比べた営業利益の変化	26
(5) 売上高営業利益率	27
第3章 調査結果の概要	29
第1節 経営・事業戦略等の現状	29
1. 自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に対する認識	29
2. 自社の強み	32
3. 労働生産性の3年前からの変化	34
4. 同業同規模の他社と比べた自社の労働生産性の高さ	36
5. 近年、特に資源を投入している分野	37

6. 自社にとっての経営課題	39
第2節 デジタル技術活用状況	42
1. ものづくりの工程・活動でのデジタル技術の活用状況	42
(1) デジタル技術活用の全体状況	42
(2) 業種別、規模別にみたデジタル技術活用の状況	43
2. デジタル技術を活用できる人材の配置が求められている工程・活動	54
3. デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙い	56
4. デジタル技術の活用を進めるにあたり先導的な役割を果たした社員	58
5. デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はあったか	60
6. 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容と5年後の見通し	62
(1) 中核となる作業内容	62
(2) 5年後の見通し	64
7. 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合に、ものづくり人材に求められる能力	65
8. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なもの	67
(1) 重要な取り組み	67
(2) 最も重要な取り組み	70
9. デジタル技術を活用していく上での課題	72
10. デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層	75
第3節 現在のものでものづくり人材の育成・能力開発の取り組み	78
1. 現在のものでものづくり人材の育成・能力開発の方針	78
2. 現在のものでものづくり人材の育成・能力開発方針の社内での浸透度合い	80
3. ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みの実施状況	82
4. デジタル技術に特化したOFF-JTとして実施しているもの	84
5. 自己啓発活動に対する支援の内容	86
6. ものづくり人材の育成・能力開発にあたって、どのような環境整備を行っているか	88
7. ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みに対する評価	90
第4節 デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の育成・能力開発の取り組み	93
1. デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること	93
2. どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施している	

か	95
3. どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか	97
4. どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか	99
5. デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと	101
6. 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として自社のものづくり人材にも受講させたいと思うもの	104
7. 主力製品の製造にあたり、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の現状と5年後の見通し	106
(1) 現在、鍵となっている技能	106
(2) 5年後に鍵となっている技能の見通し	108
(3) 現在と5年後の比較	110
8. 主力製品の製造にあたり、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の現状と5年後の見通し	111
(1) 現在、鍵となっている技能	111
(2) 5年後に鍵となっている技能の見通し	113
(3) 現在と5年後の比較	115
第5節 デジタル技術を活用している企業の特徴と人材育成等の状況	116
1. どのような企業がデジタル技術を活用しているのか	116
(1) 業種別にみたデジタル技術活用企業の割合	116
(2) 従業員規模別にみたデジタル技術活用企業の割合	117
(3) 設立年別にみたデジタル技術活用企業の割合	118
(4) ものづくり人材の基本的な特徴別にみたデジタル技術活用企業の割合	118
(5) 自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に対する認識とデジタル技術の活用	119
(6) 自社の強み別にみたデジタル技術活用企業の割合	120
(7) 近年、特に資源を投入している分野別にみたデジタル技術活用企業の割合	121
(8) 自社にとっての経営課題とデジタル技術活用状況	122
2. デジタル技術を活用している企業がデジタル技術を活用するために実施する取り組みや抱えている課題	124
(1) デジタル技術の活用を進めていくための社内での重要な取り組み	124
(2) デジタル技術を活用していく上での課題	125
(3) デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層	126

3. デジタル技術活用企業におけるものづくり人材の育成・能力開発の取り組みの特徴	127
.....	127
(1) ものづくり人材の育成・能力開発方針	127
(2) ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組み	128
(3) デジタル技術に特化した内容のOFF-JT	129
(4) 自己啓発に対する支援	130
(5) ものづくり人材の育成、能力開発にあたっての環境整備	131
(6) デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること	132
.....	132
(7) どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか	133
(8) どのような分野のデジタル技術に精通したものを重点的に確保したいと考えているか	134
(9) どのようなレベルのデジタル技術に精通したものを重点的に確保したいと考えているか	135
(10) デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと	136
(11) 自社のものづくり人材に受講させたいと考える、民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修	137
(12) 主力製品の製造にあたり、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の現状	138
(13) 主力製品の製造にあたり、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の5年後の見通し	139
(14) 主力製品の製造にあたり、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の現状	140
(15) 主力製品の製造にあたり、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の5年後の見通し	141
4. デジタル技術を活用している企業における労働生産性や業績等の状況	142
(1) 3年前と比べた売上高の推移	142
(2) 3年前と比べた営業利益の推移	143
(3) 直近の決算での売上高営業利益率	144
(4) 3年前と比べた労働生産性の変化	144
(5) 同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性の高さ	145
第6節 新型コロナウイルス感染症の拡大の全社的な影響について	146

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響	146
2. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策	147
3. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策	150
4. どの部門でリモートワークを導入・活用しているか	153
5. リモートワークを活用するうえでの課題.....	155
6. リモートワークを活用するうえでの課題を解決するために実施していること	157
7. 新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること	158
付属資料	163
付属統計表	181

第1章 調査の概要

1. 調査の趣旨・目的

世界的に広がった新型コロナウイルス感染症は、多くの製造業に供給と需要の両面から影響を及ぼし、サプライチェーンの分断や生産停止など多大な被害を及ぼしている。産業全体では、世界経済の急激な収縮により、輸出関連産業の売上が大幅に減少し、製造業分野での雇用需要の減退や雇用調整圧力の波及に影響を及ぼす可能性がある。また、今後、感染拡大の予防と生産活動の両立を図っていくに当たって、デジタルトランスフォーメーション（DX）を加速する機運が世界全体で高まっており、的確なDX戦略を進めることが、危機を乗り越え発展する鍵となると考えられる。こうしたなか、ものづくり産業におけるDXの浸透とそれに対応する働き方、人材の確保・育成に向けた現状と課題がどのようになっているのか明らかにするため、実態等を把握する企業アンケート調査を行った。

2. 調査名

「ものづくり産業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）に対応した人材の確保・育成や働き方に関する調査」

3. 調査対象

全国の日本標準産業分類（平成25年10月改訂）による項目「E 製造業」に分類される企業のうち、〔プラスチック製品製造業〕〔鉄鋼業〕〔非鉄金属製造業〕〔金属製品製造業〕〔はん用機械器具製造業〕〔生産用機械器具製造業〕〔業務用機械器具製造業〕〔電子部品・デバイス・電子回路製造業〕〔電気機械器具製造業〕〔情報通信機械器具製造業〕〔輸送用機械器具製造業〕の従業員数30人以上の企業20,000社。

総務省の経済センサス活動調査（平成28年版）の確報集計での企業分布に従い、民間信用調査機関所有の企業データベースから業種・規模別に層化無作為抽出した。

なお、同調査機関の該当データ保有数は20,875社（抽出時点）となっており、そのうち抽出した20,000社に対して調査を実施した（約95%をカバーしている）。経済センサス活動調査（平成28年版）の確報集計での上記調査対象該当企業数は、21,773社となっている。

4. 調査方法

郵送による調査票の配布・回収。

5. 調査実施期間

令和2（2020）年12月3日～12月16日。調査時点は同年11月1日とした。

6. 有効回収数

3,679 社 (18.4%)。

7. 本調査でわかったこと (主な事実発見)

- ものづくりの工程・活動において、1つの工程・活動でもデジタル技術を活用している企業の割合は54.0%と半数以上。同割合は企業規模が大きくなるほど高くなり、「300人以上」では7割近く(68.9%)にのぼる。
- デジタル技術を活用していく上での課題(複数回答)としては、「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」(52.2%)、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」(43.3%)、「デジタル技術導入にかかる予算の不足」(40.7%)などの回答割合が高い。「デジタル技術導入にかかる予算の不足」の割合は、企業規模が小さくなるほど高くなっている一方、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足」などの割合は企業規模が大きくなるほど高い。
- デジタル技術の活用や導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと(複数回答)では、「自社が保有する設備・装置や、担当する工程(開発・設計、製造、品質管理等)での仕事を熟知している」(65.3%)の回答割合が6割以上を占める。「自社が保有する技術や製品について熟知している」(57.2%)、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力(生産性向上、技術革新など)」(50.5%)などの割合も高い。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響を尋ねると、「向上した」が0.7%、「やや向上した」が1.7%、「影響はない」が13.2%、「やや悪化した」が38.4%、「悪化した」が44.6%で、悪化した企業が8割以上を占める。規模別にみると、すべての規模で「やや悪化した」と「悪化した」を合わせた割合が8割以上となっている。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること(複数回答)では、「人材育成・能力開発への影響は特にない」(32.6%)の回答割合が3割以上を占める一方、影響として考えられることでは、「オンラインを活用した研修が増える」(31.5%)、「作業手順書やマニュアルの整備が進む」(22.8%)、「よりOJTを重視するようになる」(12.7%)などの回答割合が高い。

第2章 回答企業の属性

1. 設立時期

回答企業（n=3,679）の設立年からみていくと、「1959年以前」が29.3%、「1960年～1969年」が22.3%、「1970年～1979年」が18.0%、「1980年～1989年」が13.3%、「1990年～1999年」が8.0%、「2000年以降」が9.0%となっており、「1959年以前」に設立された企業の割合が最も高くなっている（図表2-1）。

業種別にみると¹、「鉄鋼業」、「はん用機械器具製造業」、「非鉄金属製造業」では「1959年以前」が4割超（それぞれ45.1%、43.1%、40.7%）を占めている一方、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」、「情報通信機械器具製造業」では「2000年以降」が2割を超えており（それぞれ21.5%、21.3%）、他の業種よりも高くなっている。

「プラスチック製品製造業」、「鉄鋼業」、「非鉄金属製造業」、「金属製品製造業」を【素材関連】、「はん用機械器具製造業」、「生産用機械器具製造業」、「業務用機械器具製造業」、「輸送用機械器具製造業」を【機械関連】、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」、「電気機械器具製造業」、「情報通信機械器具製造業」を【電子・電気、情報通信関連】——と3つの業種タイプに再区分して、タイプ別に設立時期の状況をみると、「1959年以前」の割合は【機械関連】で最も高くなっており（33.2%）、「1960年～1969年」の割合は【素材関連】で最も高くなっている（24.1%）。【機械関連】と【素材関連】で比較的、設立年が古い企業が多い。一方、1970年から2000年以降までの各カテゴリーでは、【電子・電気、情報通信関連】で割合が最も高く、2000年以降に設立された企業が1割以上（13.1%）含まれている。

従業員規模別（以下、「規模別」と略）にみると、「1959年以前」と「2000年以降」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」では「1959年以前」の割合が約4割（39.8%）となっている。おおむね、規模が小さい企業のほうが、設立年が新しい企業が多い。

¹ 本調査の回収企業数と経済センサス活動調査（平成28年版）の確報集計での対象企業数について、それぞれ業種別にみると、プラスチック製品製造業11.2%（経済センサス12.5%）、鉄鋼業3.9%（同4.6%）、非鉄金属製造業4.1%（同2.9%）、金属製品製造業26.4%（同17.9%）、はん用機械器具製造業5.3%（同7.1%）、生産用機械器具製造業11.9%（同15.9%）、業務用機械器具製造業4.2%（同5.4%）、電子部品・デバイス・電子回路製造業4.9%（同6.8%）、電気機械器具製造業12.1%（同10.6%）、情報通信機械器具製造業1.3%（同2.5%）、輸送用機械器具製造業14.2%（同14.0%）となっている。

図表 2-1 設立年

(単位：%)

		n	前 1 9 5 9 年 以 上	1 1 6 6 年 年 以 上	1 1 7 7 年 年 以 上	1 1 8 8 年 年 以 上	1 1 9 9 年 年 以 上	降 2 0 0 年 以 上	無 回 答
計		3,679	29.3	22.3	18.0	13.3	8.0	9.0	-
業 種	プラスチック製品製造業	412	19.7	24.8	20.4	16.3	10.9	8.0	-
	鉄鋼業	142	45.1	22.5	14.1	6.3	3.5	8.5	-
	非鉄金属製造業	150	40.7	18.0	17.3	10.7	8.0	5.3	-
	金属製品製造業	970	31.2	24.9	18.6	11.3	6.7	7.2	-
	はん用機械器具製造業	195	43.1	23.1	9.2	11.3	5.6	7.7	-
	生産用機械器具製造業	439	29.6	19.4	18.2	14.1	10.0	8.7	-
	業務用機械器具製造業	156	28.2	25.0	22.4	10.3	6.4	7.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	7.2	13.3	26.5	20.4	11.0	21.5	-
	電気機械器具製造業	445	24.9	21.1	18.9	17.1	9.2	8.8	-
	情報通信機械器具製造業	47	19.1	17.0	12.8	23.4	6.4	21.3	-
	輸送用機械器具製造業	524	34.0	22.3	14.9	11.1	7.1	10.7	-
	その他	17	5.9	35.3	29.4	29.4	-	-	-
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	30.4	24.1	18.5	12.1	7.6	7.3	-
	機械関連	1,314	33.2	21.8	16.1	12.0	7.8	9.2	-
	電子・電気、情報通信関連	673	19.8	18.7	20.5	18.4	9.5	13.1	-
	その他	17	5.9	35.3	29.4	29.4	-	-	-
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	24.2	23.3	19.3	15.4	10.2	7.7	-
	50人～99人	1,269	29.4	22.5	18.2	14.5	6.5	8.8	-
	100人～299人	840	34.4	21.4	17.5	9.8	7.3	9.6	-
	300人以上	241	39.8	19.1	12.0	7.5	6.2	15.4	-

注)【素材関連】＝「プラスチック製品製造業」「鉄鋼業」「非鉄金属製造業」「金属製品製造業」。【機械関連】＝「はん用機械器具製造業」「生産用機械器具製造業」「業務用機械器具製造業」「輸送用機械器具製造業」。【電子・電気、情報通信関連】＝「電子部品・デバイス・電子回路製造業」「電気機械器具製造業」「情報通信機械器具製造業」。
「-」は該当する企業がないこと (n=0) を示す。また、業種、業種タイプにおいて「無回答」が1社あるが、掲載を割愛。従業員規模別では「無回答」の企業はない。(以下同じ)。

2. 本社所在地

本社の所在地をみると、「北海道」が1.5%、「東北」が6.8%、「関東・甲信」が30.6%、「北陸」が7.7%、「東海」が20.4%、「近畿」が17.4%、「中国」が6.3%、「四国」が2.4%、「九州・沖縄」が6.8%で、「関東・甲信」が約3割、「東海」が約2割を占める(図表2-2)。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「関東・甲信」の割合が29.5%、「近畿」が20.6%、

「東海」が18.9%などの順で割合が高くなっている。【機械関連】では、「関東・甲信」が27.2%、「東海」が26.0%、「近畿」が14.8%などの順で割合が高い。【電子・電気、情報通信関連】では、「関東・甲信」が40.0%を占め、「近畿」が14.6%、「東海」が13.5%、「東北」が11.9%などと続いている。

図表 2-2 本社所在地

(単位：%)

		n	北海道	東北	関東・甲信	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	無回答
計		3,679	1.5	6.8	30.6	7.7	20.4	17.4	6.3	2.4	6.8	-
業種	プラスチック製品製造業	412	1.5	5.3	29.9	6.1	22.3	22.6	4.6	1.9	5.8	-
	鉄鋼業	142	2.8	5.6	17.6	8.5	15.5	19.7	13.4	4.2	12.7	-
	非鉄金属製造業	150	1.3	10.0	42.0	5.3	14.7	16.0	4.7	2.0	4.0	-
	金属製品製造業	970	2.0	5.1	29.2	9.1	18.7	20.6	6.2	2.6	6.7	-
	はん用機械器具製造業	195	1.5	3.6	25.6	12.3	22.1	21.0	6.7	3.6	3.6	-
	生産用機械器具製造業	439	1.1	6.2	24.8	11.2	21.2	18.0	6.2	2.3	9.1	-
	業務用機械器具製造業	156	-	6.4	41.7	9.0	9.6	21.2	4.5	1.9	5.8	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	2.2	14.9	36.5	8.8	12.2	11.6	4.4	1.7	7.7	-
	電気機械器具製造業	445	0.7	9.9	40.9	5.8	15.5	15.7	4.3	1.6	5.6	-
	情報通信機械器具製造業	47	-	19.1	44.7	6.4	-	14.9	2.1	2.1	10.6	-
	輸送用機械器具製造業	524	1.5	5.5	25.6	3.8	36.5	8.0	9.5	2.9	6.7	-
その他	17	-	11.8	35.3	-	11.8	11.8	5.9	11.8	11.8	-	
業種タイプ別	素材関連	1,674	1.9	5.6	29.5	7.9	18.9	20.6	6.3	2.5	6.8	-
	機械関連	1,314	1.2	5.6	27.2	8.1	26.0	14.8	7.4	2.7	6.9	-
	電子・電気、情報通信関連	673	1.0	11.9	40.0	6.7	13.5	14.6	4.2	1.6	6.5	-
	その他	17	-	11.8	35.3	-	11.8	11.8	5.9	11.8	11.8	-
従業員規模別	49人以下	1,329	1.7	5.9	33.6	7.7	16.4	19.3	5.7	2.6	6.9	-
	50人～99人	1,269	1.1	6.3	30.3	8.1	21.9	17.3	6.3	2.2	6.5	-
	100人～299人	840	1.8	7.9	27.9	7.7	23.9	15.1	6.5	2.7	6.4	-
	300人以上	241	0.8	10.4	25.3	6.2	22.8	15.4	8.3	1.7	9.1	-

注)【北海道】＝北海道。【東北】＝青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県。【関東・甲信】＝茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県。【北陸】＝新潟県、富山県、石川県、福井県。【東海】＝岐阜県、静岡県、愛知県、三重県。【近畿】＝滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県。【中国】＝鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県。【四国】＝徳島県、香川県、愛媛県、高知県。【九州・沖縄】＝福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県。

3. 業種

該当業種をみると、「金属製品製造業」(26.4%)の割合が最も高く、次いで「輸送用機械器具製造業」(14.2%)、「電気機械器具製造業」(12.1%)、「生産用機械器具製造業」(11.9%)、「プラスチック製品製造業」(11.2%)などの順で高くなっている(図表 2-3)。

規模別に各業種タイプの割合をみると、【素材関連】は規模が小さくなるほど割合が高くなり、「49人以下」と「50人～99人」では約5割（それぞれ50.5%、47.9%）を占めている。一方、【機械関連】と【電子・電気、情報通信関連】は、規模が大きくなるほど割合が高くなり、「300人以上」では【機械関連】は5割弱（46.1%）を占める。

図表 2-3 回答企業が該当する業種

(単位：%)

	n	プラスチック製品製造業	鉄鋼業	非鉄金属製造業	金属製品製造業	はん用機械器具製造業	生産用機械器具製造業	業務用機械器具製造業	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電気機械器具製造業	情報通信機械器具製造業	輸送用機械器具製造業	その他	無回答	【素材関連】	【機械関連】	【電子・電気、情報通信関連】
		計	3,679	11.2	3.9	4.1	26.4	5.3	11.9	4.2	4.9	12.1	1.3	14.2	0.5	0.0	45.5
従業員規模別																	
49人以下	1,329	10.2	3.6	5.3	31.3	4.9	14.1	3.5	3.2	11.2	1.4	10.6	0.5	-	50.5	33.2	15.8
50人～99人	1,269	12.5	4.6	3.4	27.4	5.2	11.2	4.2	4.0	12.5	1.2	13.5	0.4	-	47.9	34.0	17.7
100人～299人	840	11.9	2.9	3.2	21.4	5.5	11.1	5.2	6.8	12.9	1.2	17.5	0.4	0.1	39.4	39.3	20.8
300人以上	241	7.1	5.0	3.7	10.8	7.5	6.6	5.0	12.9	12.4	1.2	27.0	0.8	-	26.6	46.1	26.6

4. 主な生産・販売の活動分野

主な生産・販売の活動分野をみると、「最終製品を生産して、自社ブランドで販売する」が20.4%、「最終製品を生産して、問屋や大手メーカーなどのブランドで販売する」が8.5%、「自社の仕様で部品または材料を加工・生産して、不特定のユーザーに販売する」が4.3%、「受注先の仕様に基づき、自社で図面等を作成し、部品または材料を加工・生産する」が19.7%、「受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する」が45.1%となっている。「受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する」企業が最も多く、全体の4割以上を占めている（図表 2-4）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する」が半数以上（54.1%）を占めている。【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】では、「受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する」（それぞれ40.8%、31.8%）が最も割合が高くなっており、次いで「最終製品を生産して、自社ブランドで販売する」（それぞれ26.7%、26.0%）が高い。

規模別にみると、「受注先の仕様に基づき、自社で図面等を作成し、部品または材料を加工・生産する」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっており、「最終製品を生産して、自社ブランドで販売する」の回答割合もおおむね規模が大きくなるほど高く、「300人以上」では3割以上（32.4%）にのぼる。一方、「受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する」の回答割合は、おおむね規模が小さくなるほど高く、「49人以下」と「50人～99人」

では約5割（ともに48.0%）を占めている。

図表 2-4 主な生産・販売の活動分野

(単位：%)

		n	社最終ブランドで生産して、自	屋最終製品を生産して、問	す不特定のユーザに販売	材料の仕様に部品または	生産する部品または材料を加工・	自注先の仕様に基つき、	受注先は図面に基つき部	無回答
計		3,679	20.4	8.5	4.3	19.7	45.1	2.0		
業種	プラスチック製品製造業	412	13.6	10.2	8.0	18.9	48.5	0.7		
	鉄鋼業	142	10.6	2.1	8.5	19.0	54.2	5.6		
	非鉄金属製造業	150	16.7	12.7	7.3	16.7	45.3	1.3		
	金属製品製造業	970	12.2	6.6	4.1	18.0	57.7	1.3		
	はん用機械器具製造業	195	30.3	7.7	3.1	16.4	37.9	4.6		
	生産用機械器具製造業	439	36.7	7.1	1.6	27.6	24.8	2.3		
	業務用機械器具製造業	156	50.6	10.3	6.4	14.1	17.9	0.6		
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	8.8	8.3	8.8	32.0	39.2	2.8		
	電気機械器具製造業	445	32.6	16.0	2.0	18.7	29.0	1.8		
	情報通信機械器具製造業	47	29.8	14.9	6.4	14.9	29.8	4.3		
	輸送用機械器具製造業	524	9.9	5.2	1.9	18.5	62.0	2.5		
	その他	17	52.9	11.8	5.9	-	23.5	5.9		
業種タイプ別	素材関連	1,674	12.8	7.6	5.7	18.2	54.1	1.6		
	機械関連	1,314	26.7	6.8	2.5	20.7	40.8	2.5		
	電子・電気、情報通信関連	673	26.0	13.8	4.2	22.0	31.8	2.2		
	その他	17	52.9	11.8	5.9	-	23.5	5.9		
従業員規模別	49人以下	1,329	19.1	8.0	3.9	18.4	48.0	2.6		
	50人～99人	1,269	18.6	9.1	3.2	19.5	48.0	1.7		
	100人～299人	840	21.5	8.2	5.0	21.4	41.8	2.0		
	300人以上	241	32.4	9.1	9.5	22.4	25.3	1.2		

5. サプライチェーンにおける位置づけ

サプライチェーンにおける位置づけをみると、「最終製品の製造」が33.8%、「1次下請け」が39.2%、「2次下請け以降」が24.7%となっている。「1次下請け」の企業が最も多く、全体の約4割を占めている（図表2-5）。

業種別にみると「最終製品の製造」の回答割合は、「業務用機械器具製造業」で7割弱を占め（68.6%）、「生産用機械器具製造業」、「情報通信機械器具製造業」でも5割以上（それぞれ54.0%、51.1%）を占めている。「2次下請け以降」の回答割合は、「輸送用機械器具製造業」で約4割（39.3%）と、比較的高い割合となっている。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「1次下請け」の割合が42.4%で最も高くなっており、次いで「2次下請け以降」(30.1%)が高い。【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】では、「最終製品の製造」が最も割合が高く(それぞれ39.7%、42.1%)、次いで「1次下請け」(それぞれ36.2%、37.4%)が高い。

規模別にみると、「最終製品の製造」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」では46.1%となっている。一方、「1次下請け」の回答割合は、規模が小さくなるほど高く、「49人以下」では40.9%を占めている。

図表 2-5 サプライチェーンにおける位置づけ (単位：%)

		n	最終製品の製造	1次下請け	2次下請け以降	無回答
計		3,679	33.8	39.2	24.7	2.2
業種	プラスチック製品製造業	412	30.8	34.0	34.0	1.2
	鉄鋼業	142	19.0	52.1	23.2	5.6
	非鉄金属製造業	150	30.7	44.7	22.0	2.7
	金属製品製造業	970	23.7	44.2	30.7	1.3
	はん用機械器具製造業	195	45.1	39.0	10.8	5.1
	生産用機械器具製造業	439	54.0	33.3	11.2	1.6
	業務用機械器具製造業	156	68.6	23.7	7.1	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	24.9	45.9	25.4	3.9
	電気機械器具製造業	445	48.1	34.6	14.6	2.7
	情報通信機械器具製造業	47	51.1	31.9	17.0	-
	輸送用機械器具製造業	524	17.2	41.4	39.3	2.1
	その他	17	52.9	35.3	-	11.8
業種タイプ別	素材関連	1,674	25.7	42.4	30.1	1.8
	機械関連	1,314	39.7	36.2	21.8	2.2
	電子・電気、情報通信関連	673	42.1	37.4	17.7	2.8
	その他	17	52.9	35.3	-	11.8
従業員規模別	49人以下	1,329	31.9	40.9	24.7	2.5
	50人～99人	1,269	32.5	39.6	26.5	1.4
	100人～299人	840	35.4	37.7	23.9	3.0
	300人以上	241	46.1	33.6	18.7	1.7

6. ものづくり人材の基本的な特徴

自社のものづくり人材²の基本的な特徴について、近いものを選んでもらったところ、「研

² 「本文中の用語の定義」にも記したとおり、ものづくり人材とは、技能系社員、技術系社員の総称（特にことわりがない設問では、正社員のこと）。

研究者・技術者の割合が高く、研究技術者集団に近い」が8.6%、「ベテランの技術者が多く、熟練技能者集団に近い」が47.5%、「比較的単純な作業をこなす労働集約的な作業者集団に近い」が38.4%、「商品企画・市場開発担当者の割合が高く、企画営業集団に近い」が1.2%となっている。「ベテランの技術者が多く、熟練技能者集団に近い」の企業が最も多く、全体の約半数を占めている（**図表 2-6**）。

業種別にみると、「研究者・技術者の割合が高く、研究技術者集団に近い」の回答割合は「情報通信機械器具製造業」では3割以上（31.9%）を占め、最も高い割合となっている。「ベテランの技術者が多く、熟練技能者集団に近い」の割合は「はん用機械器具製造業」、「生産用機械器具製造業」で6割以上（それぞれ63.1%、62.0%）を占めており、「比較的単純な作業をこなす労働集約的な作業者集団に近い」の割合は「プラスチック製品製造業」、「輸送用機械器具製造業」で5割以上（それぞれ54.9%、54.8%）となっている。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】のいずれにおいても、「ベテランの技術者が多く、熟練技能者集団に近い」の割合が最も高く、【機械関連】では半数（50.5%）を超えている。

規模別にみると、「ベテランの技術者が多く、熟練技能者集団に近い」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっており、100人未満の規模では5割前後にのぼる。

図表 2-6 ものづくり人材の基本的な特徴

(単位：%)

		団が研究 に高く、 近い	研究者・ 技術者の 割合	近く、ベ テランの 技能者が 多い	者な比較 集す労働 団に働集 に近い純 約な作 業をこ	画当商 業者の 割画企 集団合 にが高 く、企 担	そ 他	無 回 答
		n						
	計	3,679	8.6	47.5	38.4	1.2	1.8	2.6
業 種	プラスチック製品製造業	412	4.6	35.0	54.9	1.7	1.5	2.4
	鉄鋼業	142	1.4	47.9	43.0	0.7	2.1	4.9
	非鉄金属製造業	150	4.0	48.7	44.0	1.3	0.7	1.3
	金属製品製造業	970	3.9	52.5	38.6	0.9	1.3	2.8
	はん用機械器具製造業	195	5.1	63.1	22.1	0.5	5.6	3.6
	生産用機械器具製造業	439	17.5	62.0	15.0	1.6	2.1	1.8
	業務用機械器具製造業	156	17.3	49.4	28.2	2.6	1.9	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	12.7	40.3	40.3	0.6	2.8	3.3
	電気機械器具製造業	445	17.8	43.8	33.7	1.8	1.1	1.8
	情報通信機械器具製造業	47	31.9	31.9	29.8	-	4.3	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	4.0	36.5	54.8	0.6	1.5	2.7
	その他	17	-	35.3	41.2	-	5.9	17.6
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	3.9	47.4	43.4	1.1	1.4	2.7
	機械関連	1,314	10.3	50.5	33.5	1.1	2.4	2.3
	電子・電気、情報通信関連	673	17.4	42.1	35.2	1.3	1.8	2.2
	その他	17	-	35.3	41.2	-	5.9	17.6
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	8.9	51.5	32.4	1.4	2.2	3.6
	50人～99人	1,269	7.2	48.6	39.7	0.9	1.6	2.0
	100人～299人	840	8.3	42.5	44.6	1.2	1.4	1.9
	300人以上	241	15.4	36.5	42.3	1.2	2.5	2.1

7. ものづくり人材の年齢構成のタイプ

ものづくり人材の年齢構成のタイプについて、あてはまるものを選んでもらったところ、「ベテラン中心」とする企業が29.7%で最も割合が高く、次いで「中堅不足」(23.0%)、「中堅中心」(21.7%)、「各世代均等」(13.8%)、「若手中心」(8.7%)の順で高くなっている(図表2-7)。

業種タイプ別にみると、「若手中心」、「各世代均等」、「中堅中心」の各割合は、【素材関連】が最も高い(それぞれ9.6%、15.7%、24.3%)。一方、「中堅不足」の割合は、小さい差ではあるが、【電子・電気、情報通信関連】(25.6%)が最も高くなっている。「ベテラン中心」の割合は、【電子・電気、情報通信関連】で4割以上(40.9%)に及んでおり、最も高くなっている。

規模別にみると、「49人以下」、「50人～99人」、「100人～299人」では「ベテラン中心」の割合が最も高く（それぞれ33.4%、27.4%、29.2%）、「300人以上」では「中堅不足」（36.9%）が最も高い。「若手中心」、「中堅不足」とする企業割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。

図表 2-7 ものづくり人材の年齢構成のタイプ (単位：%)

		n	若手中心	各世代均等	中堅不足	ベテラン中心	中堅中心	無回答
計		3,679	8.7	13.8	23.0	29.7	21.7	3.2
業種	プラスチック製品製造業	412	6.8	14.3	23.3	28.6	23.5	3.4
	鉄鋼業	142	6.3	19.7	23.2	15.5	29.6	5.6
	非鉄金属製造業	150	8.7	15.3	20.7	29.3	21.3	4.7
	金属製品製造業	970	11.4	15.8	19.7	26.4	24.2	2.5
	はん用機械器具製造業	195	8.2	19.0	28.7	19.5	21.5	3.1
	生産用機械器具製造業	439	8.9	12.3	22.8	29.8	21.6	4.6
	業務用機械器具製造業	156	5.1	10.3	22.4	35.3	25.6	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	5.5	8.3	17.1	49.7	18.8	0.6
	電気機械器具製造業	445	4.9	9.0	28.8	37.5	17.8	2.0
	情報通信機械器具製造業	47	6.4	14.9	27.7	38.3	10.6	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	11.5	13.5	23.7	28.2	18.1	5.0
	その他	17	-	23.5	35.3	29.4	11.8	-
業種タイプ別	素材関連	1,674	9.6	15.7	21.0	26.3	24.3	3.2
	機械関連	1,314	9.4	13.5	24.0	28.3	20.7	4.1
	電子・電気、情報通信関連	673	5.2	9.2	25.6	40.9	17.5	1.6
	その他	17	-	23.5	35.3	29.4	11.8	-
従業員規模別	49人以下	1,329	6.8	14.5	17.8	33.4	23.5	4.0
	50人～99人	1,269	9.3	13.6	22.6	27.4	23.8	3.2
	100人～299人	840	9.4	14.0	27.7	29.2	17.5	2.1
	300人以上	241	12.9	9.5	36.9	22.8	15.4	2.5

8. 正社員のうち、最も多い年代

正社員のうち、最も多い年代について、あてはまるものを選んでもらったところ、「40～44歳」とする企業が24.4%で最も割合が高く、次いで「45～49歳」（22.5%）、「30歳未満」（13.8%）、「35～39歳」（13.2%）、「50～54歳」（9.8%）の順で高くなっている（図表 2-8）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では、「40～44歳」（25.8%）が最も高く、次いで「45～49歳」（22.6%）、「35～39歳」（14.8%）の順となっている。【機械関連】では、「40～44歳」（23.1%）が最も高く、「45～49歳」（20.4%）、「30歳未満」（15.8%）と続く。【電子・電気、

【情報通信関連】では、「45～49歳」（26.3%）が最も高く、次いで「40～44歳」（23.8%）、「50～54歳」（13.1%）の順となっている。

規模別にみると、30歳前半層の割合は「49人以下」と「300人以上」の企業で比較的高くなっており（それぞれ8.4%、8.7%）、「30歳未満」の回答割合では、「100人～299人」、「300人以上」がともに18.3%と最も高い。一方、50歳台以上の回答割合は、わずかながらも規模が小さい企業のほうが高い傾向がみえ、「49人以下」だけが「50～54歳」の回答割合が1割以上（11.6%）にのぼる。

図表 2-8 正社員のうち、最も多い年代

(単位：%)

		n	30歳未満	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	無回答
計		3,679	13.8	7.3	13.2	24.4	22.5	9.8	4.2	1.1	0.8	2.8
業種	プラスチック製品製造業	412	13.6	6.8	14.1	22.8	25.2	10.9	2.9	0.7	0.7	2.2
	鉄鋼業	142	12.7	4.2	19.0	25.4	23.9	7.0	3.5	1.4	-	2.8
	非鉄金属製造業	150	10.0	6.7	9.3	30.0	30.7	6.7	4.0	-	1.3	1.3
	金属製品製造業	970	13.4	7.6	15.4	26.5	20.0	7.7	4.6	1.1	1.2	2.4
	はん用機械器具製造業	195	18.5	10.3	9.7	24.1	19.5	9.2	3.1	-	0.5	5.1
	生産用機械器具製造業	439	13.7	9.6	13.2	23.2	21.0	8.9	3.9	1.1	1.1	4.3
	業務用機械器具製造業	156	8.3	4.5	12.2	24.4	29.5	12.2	3.8	0.6	0.6	3.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	9.4	5.0	8.8	24.3	29.3	14.9	6.1	1.1	-	1.1
	電気機械器具製造業	445	12.8	5.2	9.7	23.8	25.4	11.9	5.6	2.0	0.4	3.1
	情報通信機械器具製造業	47	8.5	8.5	12.8	21.3	23.4	17.0	6.4	2.1	-	-
	輸送用機械器具製造業	524	18.7	8.4	14.5	22.1	17.6	10.5	3.4	1.1	1.0	2.7
その他		17	17.6	-	11.8	23.5	29.4	17.6	-	-	-	-
業種タイプ別	素材関連	1,674	13.1	7.0	14.8	25.8	22.6	8.4	4.1	1.0	1.0	2.3
	機械関連	1,314	15.8	8.6	13.1	23.1	20.4	10.0	3.6	0.9	0.9	3.7
	電子・電気、情報通信関連	673	11.6	5.3	9.7	23.8	26.3	13.1	5.8	1.8	0.3	2.4
	その他	17	17.6	-	11.8	23.5	29.4	17.6	-	-	-	-
従業員規模別	49人以下	1,329	10.3	8.4	12.3	24.2	22.9	11.6	4.4	1.5	1.7	2.7
	50人～99人	1,269	13.6	6.2	14.8	24.0	24.1	8.8	4.4	1.1	0.5	2.4
	100人～299人	840	18.3	6.7	13.0	25.8	20.0	8.7	3.6	0.6	0.2	3.1
	300人以上	241	18.3	8.7	10.8	23.2	20.7	9.5	4.1	0.4	-	4.1

9. 社員の人数等

(1) 従業員数

①従業員数

従業員数をみると、「49人以下」が36.1%、「50人～99人」が34.5%、「100人～299人」が22.8%、「300人以上」が6.6%となっている（図表 2-9）。

業種別にみると、「49人以下」は「非鉄金属製造業」（47.3%）で最も割合が高く、「金属製品製造業」（42.9%）、「生産用機械器具製造業」（42.8%）、「情報通信機械器具製造業」（40.4%）でも4割超を49人以下の企業が占めている。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】では「49人以下」の企業が最も割合が高くなっているが（それぞれ40.1%、33.6%）、【電子・電気、情報通信関連】では「50人～99人」の企業が最も割合が高い（33.3%）。

図表 2-9 従業員数

(単位：%)

		n	49人以下	50人～99人	100人～299人	300人以上	無回答
計		3,679	36.1	34.5	22.8	6.6	-
業種	プラスチック製品製造業	412	33.0	38.6	24.3	4.1	-
	鉄鋼業	142	33.8	40.8	16.9	8.5	-
	非鉄金属製造業	150	47.3	28.7	18.0	6.0	-
	金属製品製造業	970	42.9	35.9	18.6	2.7	-
	はん用機械器具製造業	195	33.3	33.8	23.6	9.2	-
	生産用機械器具製造業	439	42.8	32.3	21.2	3.6	-
	業務用機械器具製造業	156	30.1	34.0	28.2	7.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	23.2	28.2	31.5	17.1	-
	電気機械器具製造業	445	33.5	35.5	24.3	6.7	-
	情報通信機械器具製造業	47	40.4	31.9	21.3	6.4	-
	輸送用機械器具製造業	524	26.9	32.6	28.1	12.4	-
	その他	17	41.2	29.4	17.6	11.8	-
業種タイプ別	素材関連	1,674	40.1	36.3	19.8	3.8	-
	機械関連	1,314	33.6	32.9	25.1	8.4	-
	電子・電気、情報通信関連	673	31.2	33.3	26.0	9.5	-
	その他	17	41.2	29.4	17.6	11.8	-

②従業員におけるものづくり人材比率

従業員全体でのものづくり人材の比率³を算出したところ、「50%未満」が17.0%、「50%以上60%未満」が11.9%、「60%以上70%未満」が16.5%、「70%以上80%未満」が20.6%、「80%以上90%未満」が21.0%で、「90%以上」が8.3%となっている（図表 2-10）。

³ 従業員のものづくり人材の人数÷従業員数×100。算出に必要な項目の1つでも無回答の場合は算出できないので、無回答扱い。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「70%以上 80%未満」が23.0%で最も割合が高く、「80%以上 90%未満」(20.1%)も2割に及んでいる。【機械関連】では、「80%以上 90%未満」が22.3%で最も割合が高く、次いで「70%以上 80%未満」(19.2%)が高い。【電子・電気、情報通信関連】では、「80%以上 90%未満」が20.5%で最も割合が高くなっており、次いで「50%未満」と「70%以上 80%未満」が2割弱(ともに17.7%)となっている。

図表 2-10 従業員におけるものづくり人材の比率 (単位：%)

		n	50%未満	65%未満	76%未満	87%未満	98%未満	90%以上	無回答
計		3,679	17.0	11.9	16.5	20.6	21.0	8.3	4.8
業種	プラスチック製品製造業	412	21.1	12.6	17.5	19.7	18.4	5.6	5.1
	鉄鋼業	142	10.6	12.7	18.3	23.9	22.5	5.6	6.3
	非鉄金属製造業	150	22.0	11.3	13.3	17.3	20.7	9.3	6.0
	金属製品製造業	970	14.4	12.6	16.2	25.2	20.3	7.0	4.3
	はん用機械器具製造業	195	18.5	12.3	16.4	18.5	22.6	7.7	4.1
	生産用機械器具製造業	439	15.5	11.2	16.4	21.4	23.0	7.7	4.8
	業務用機械器具製造業	156	31.4	12.8	16.0	17.9	13.5	6.4	1.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	18.2	9.4	13.3	20.4	19.9	14.4	4.4
	電気機械器具製造業	445	16.2	13.7	18.4	16.9	20.2	9.4	5.2
	情報通信機械器具製造業	47	29.8	6.4	10.6	14.9	25.5	10.6	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	13.7	9.5	16.8	17.9	24.2	11.6	6.1
その他	17	35.3	17.6	17.6	5.9	17.6	5.9	-	
業種タイプ別	素材関連	1,674	16.4	12.5	16.4	23.0	20.1	6.8	4.8
	機械関連	1,314	17.1	10.9	16.5	19.2	22.3	9.1	4.9
	電子・電気、情報通信関連	673	17.7	12.0	16.5	17.7	20.5	10.8	4.8
	その他	17	35.3	17.6	17.6	5.9	17.6	5.9	-
従業員規模別	49人以下	1,329	15.7	10.2	15.8	20.5	23.3	9.2	5.3
	50人～99人	1,269	17.3	12.8	15.3	20.7	21.0	8.2	4.7
	100人～299人	840	17.7	13.1	18.9	21.5	17.0	7.7	3.9
	300人以上	241	19.9	11.6	17.8	16.6	22.0	6.6	5.4

③ 3年前と比較した従業員数の増減

3年前と比較した従業員数の増減をみると、「増えている」が34.6%、「変わらない」が36.1%、「減っている」が24.4%となっている(図表 2-11)。

業種別にみると、「増えている」は「業務用機械器具製造業」で44.2%と最も割合が高くなっており、次いで「生産用機械器具製造業」(38.0%)で高くなっている。「減っている」では、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」で34.3%と最も割合が高くなっており、次いで「情

報通信機械器具製造業」(31.9%)で高い。

規模別にみると、「増えている」は「300人以上」(44.8%)で最も高い一方、「減っている」は「49人以下」(27.8%)で最も高い。

図表 2-11 3年前と比較した従業員数の増減 (単位: %)

		n	増 え て い る	変 わ ら な い	減 っ て い る	無 回 答
計		3,679	34.6	36.1	24.4	5.0
業 種	プラスチック製品製造業	412	32.5	42.0	21.4	4.1
	鉄鋼業	142	31.7	33.1	26.8	8.5
	非鉄金属製造業	150	35.3	38.7	22.7	3.3
	金属製品製造業	970	34.6	37.5	22.5	5.4
	はん用機械器具製造業	195	32.3	37.4	23.6	6.7
	生産用機械器具製造業	439	38.0	38.3	19.4	4.3
	業務用機械器具製造業	156	44.2	32.1	18.6	5.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	30.4	30.9	34.3	4.4
	電気機械器具製造業	445	37.8	29.7	29.0	3.6
	情報通信機械器具製造業	47	29.8	36.2	31.9	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	30.2	34.7	29.0	6.1
	その他	17	52.9	41.2	-	5.9
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	33.9	38.4	22.6	5.1
	機械関連	1,314	34.8	36.0	23.7	5.5
	電子・電気、情報通信関連	673	35.2	30.5	30.6	3.7
	その他	17	52.9	41.2	-	5.9
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	27.2	39.7	27.8	5.3
	50人～99人	1,269	36.0	35.9	24.0	4.1
	100人～299人	840	41.2	33.2	20.1	5.5
	300人以上	241	44.8	27.4	21.6	6.2

(2) 正社員数

①正社員数

正社員数をみると、「49人以下」が44.5%、「50人～99人」が28.5%、「100人～299人」が18.1%、「300人以上」が4.4%となっている(図表 2-12)。

業種別にみると、「49人以下」の割合は「非鉄金属製造業」(53.3%)で最も高く、「金属製品製造業」(52.8%)でも5割を超えている。

業種タイプ別にみると、いずれのタイプでも「49人以下」の割合が最も高くなっており、

【素材関連】では50.2%と半数を占めている。

図表 2-12 正社員数

(単位：%)

		n	4 9 人 以 下	5 0 人 〜 9 9 人	1 0 0 人 〜 2 9 9 人	3 0 0 人 以 上	無 回 答
計		3,679	44.5	28.5	18.1	4.4	4.5
業 種	プラスチック製品製造業	412	47.8	28.4	18.4	1.7	3.6
	鉄鋼業	142	35.9	33.8	15.5	7.0	7.7
	非鉄金属製造業	150	53.3	22.0	16.7	4.0	4.0
	金属製品製造業	970	52.8	28.0	13.7	1.8	3.7
	はん用機械器具製造業	195	33.3	30.8	20.5	7.2	8.2
	生産用機械器具製造業	439	45.8	29.4	17.1	2.5	5.2
	業務用機械器具製造業	156	42.9	30.1	20.5	5.8	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	34.3	24.3	26.0	11.0	4.4
	電気機械器具製造業	445	45.6	27.9	18.4	4.9	3.1
	情報通信機械器具製造業	47	48.9	29.8	17.0	4.3	-
	輸送用機械器具製造業	524	32.3	29.4	23.7	8.2	6.5
	その他	17	47.1	35.3	11.8	-	5.9
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	50.2	28.1	15.3	2.4	4.1
	機械関連	1,314	38.2	29.7	20.6	5.9	5.6
	電子・電気、情報通信関連	673	42.8	27.0	20.4	6.5	3.3
	その他	17	47.1	35.3	11.8	-	5.9

②正社員におけるものづくり人材比率

正社員全体でのものづくり人材の比率⁴を算出したところ、「50%未満」が17.9%、「50%以上60%未満」が11.6%、「60%以上70%未満」が15.2%、「70%以上80%未満」が17.9%、「80%以上90%未満」が20.1%、「90%以上」が10.6%となっている（図表 2-13）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】では、「80%以上90%未満」（それぞれ20.7%、20.4%）が最も高い割合となっており、次いで割合が高いのは、【素材関連】では「70%以上80%未満」（18.8%）で、【機械関連】では「50%未満」（18.0%）となっている。【電子・電気、情報通信関連】では、最も低い比率の区分である「50%未満」が21.5%で最も高い。

⁴ 正社員ものづくり人材の人数÷正社員数×100。算出に必要な項目の1つでも無回答の場合は算出できないので、無回答扱い。

図表 2-13 正社員におけるものづくり人材の比率 (単位：%)

		n	50%未満	65%未満	76%未満	87%未満	98%未満	90%以上	無回答
計		3,679	17.9	11.6	15.2	17.9	20.1	10.6	6.7
業種	プラスチック製品製造業	412	22.8	13.8	17.0	14.6	17.5	8.3	6.1
	鉄鋼業	142	7.0	13.4	17.6	19.7	25.4	7.7	9.2
	非鉄金属製造業	150	21.3	12.7	12.7	12.7	23.3	10.7	6.7
	金属製品製造業	970	14.1	10.9	15.6	21.3	20.9	10.6	6.5
	はん用機械器具製造業	195	21.0	9.7	16.4	12.3	23.1	9.2	8.2
	生産用機械器具製造業	439	15.5	10.0	15.7	20.3	20.7	10.7	7.1
	業務用機械器具製造業	156	34.0	10.9	16.0	18.6	10.3	9.0	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	19.3	12.7	9.4	20.4	18.8	12.2	7.2
	電気機械器具製造業	445	21.1	14.6	15.7	14.8	16.9	10.8	6.1
	情報通信機械器具製造業	47	34.0	2.1	4.3	21.3	23.4	12.8	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	14.3	9.9	15.3	16.6	22.1	13.2	8.6
	その他	17	29.4	29.4	-	5.9	17.6	5.9	11.8
業種タイプ別	素材関連	1,674	16.3	12.0	15.8	18.8	20.7	9.8	6.6
	機械関連	1,314	18.0	10.0	15.7	17.4	20.4	11.3	7.2
	電子・電気、情報通信関連	673	21.5	13.2	13.2	16.8	17.8	11.3	6.1
	その他	17	29.4	29.4	-	5.9	17.6	5.9	11.8
従業員規模別	49人以下	1,329	15.4	10.3	13.2	16.6	23.5	12.9	8.1
	50人～99人	1,269	17.9	11.7	15.1	18.4	20.3	10.1	6.5
	100人～299人	840	20.8	12.9	17.7	19.6	15.8	8.3	4.8
	300人以上	241	22.0	14.1	17.8	15.8	14.5	8.3	7.5

③ 3年前と比較した正社員数の増減

3年前と比較した正社員数の増減をみると、「増えている」が33.3%、「変わらない」が36.1%、「減っている」が22.9%となっている(図表 2-14)。

業種別にみると、「増えている」は「業務用機械器具製造業」で42.3%と最も割合が高くなっており、次いで「生産用機械器具製造業」(36.0%)で高くなっている。「減っている」は、「情報通信機械器具製造業」で34.0%と最も高く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」(30.4%)で高くなっている。

図表 2-14 3年前と比較した正社員数の増減 (単位：%)

		n	増えている	変わらない	減っている	無回答
計		3,679	33.3	36.1	22.9	7.7
業種	プラスチック製品製造業	412	32.3	39.1	18.2	10.4
	鉄鋼業	142	32.4	32.4	28.2	7.0
	非鉄金属製造業	150	34.0	39.3	20.7	6.0
	金属製品製造業	970	34.7	36.6	21.8	6.9
	はん用機械器具製造業	195	32.3	40.5	20.0	7.2
	生産用機械器具製造業	439	36.0	37.6	20.0	6.4
	業務用機械器具製造業	156	42.3	36.5	14.7	6.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	27.6	34.3	30.4	7.7
	電気機械器具製造業	445	34.2	31.5	27.2	7.2
	情報通信機械器具製造業	47	25.5	36.2	34.0	4.3
	輸送用機械器具製造業	524	28.4	34.5	27.1	9.9
	その他	17	47.1	41.2	-	11.8
業種タイプ別	素材関連	1,674	33.9	37.1	21.3	7.7
	機械関連	1,314	33.2	36.7	22.2	7.9
	電子・電気、情報通信関連	673	31.8	32.5	28.5	7.1
	その他	17	47.1	41.2	-	11.8
従業員規模別	49人以下	1,329	26.6	38.4	27.0	8.0
	50人～99人	1,269	35.3	35.5	22.5	6.8
	100人～299人	840	38.0	36.0	17.7	8.3
	300人以上	241	44.0	27.4	19.9	8.7

10. 過去3年間のものづくり人材の採用状況

(1) 新卒採用

過去3年間（2017年度～2019年度）における、ものづくり人材の新卒採用の実施状況を尋ねたところ、「募集しなかった」が29.1%、「募集したが採用できなかった」が14.0%、「採用できたものの、不十分」が26.2%、「ほぼ計画どおり採用できた」が28.0%となっている（図表 2-15）。

業種別にみると、「募集したが採用できなかった」の回答割合は、「金属製品製造業」で16.3%と最も高く、次いで「鉄鋼業」（16.2%）が高い。「採用できたものの、不十分」では、「輸送用機械器具製造業」で31.1%と最も高く、次いで「生産用機械器具製造業」（29.8%）で高くなっている。「ほぼ計画どおり採用できた」では、「はん用機械器具製造業」で34.9%と最も高く、「生産用機械器具製造業」（33.7%）が続いている。採用した企業の合計割合でみると、「はん用機械器具製造業」と「生産用機械器具製造業」では6割以上にのぼっている（ともに63.6%）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【電子・電気、情報通信関連】では「募集しなかった」

(それぞれ 31.8%、32.7%) が最も割合が高く、【機械関連】では「ほぼ計画どおり採用できた」(31.3%) が最も高い。

規模別にみると、「募集しなかった」、「募集したが採用できなかった」の回答割合は規模が小さくなるほど高くなっており、「49 人以下」の企業では「募集しなかった」が 4 割以上(45.7%) にのぼる。一方、「ほぼ計画どおり採用できた」の回答割合は規模が大きくなるほど高くなっており、「300 人以上」では 6 割以上 (63.1%) に及んでいる。

図表 2-15 過去 3 年間 (2017 年度～2019 年度) のものづくり人材の新卒採用実績 (単位: %)

		n	募集しなかった	募集したが採用できなかった	採用できなかったもの	ほぼ計画どおり採用できた	無回答	採用した企業で採用できなかったもの(%)
計		3,679	29.1	14.0	26.2	28.0	2.7	54.2
業種	プラスチック製品製造業	412	35.0	12.4	24.8	24.8	3.2	49.5
	鉄鋼業	142	27.5	16.2	23.9	28.2	4.2	52.1
	非鉄金属製造業	150	44.0	10.7	12.0	30.7	2.7	42.7
	金属製品製造業	970	29.2	16.3	27.0	25.1	2.5	52.1
	はん用機械器具製造業	195	20.0	12.3	28.7	34.9	4.1	63.6
	生産用機械器具製造業	439	19.6	13.4	29.8	33.7	3.4	63.6
	業務用機械器具製造業	156	37.2	10.9	19.9	30.1	1.9	50.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	33.1	10.5	23.8	31.5	1.1	55.2
	電気機械器具製造業	445	32.1	15.3	24.0	26.5	2.0	50.6
	情報通信機械器具製造業	47	36.2	14.9	25.5	23.4	-	48.9
	輸送用機械器具製造業	524	24.4	13.2	31.1	28.2	3.1	59.4
その他	17	47.1	17.6	17.6	11.8	5.9	29.4	
業種タイプ別	素材関連	1,674	31.8	14.8	24.9	25.7	2.8	50.6
	機械関連	1,314	23.7	12.9	29.0	31.3	3.2	60.3
	電子・電気、情報通信関連	673	32.7	14.0	24.1	27.6	1.6	51.7
	その他	17	47.1	17.6	17.6	11.8	5.9	29.4
従業員規模別	49 人以下	1,329	45.7	18.1	15.9	16.0	4.3	31.9
	50 人～99 人	1,269	26.1	15.4	29.4	26.6	2.5	55.9
	100 人～299 人	840	14.8	8.8	36.4	39.0	1.0	75.5
	300 人以上	241	3.3	1.7	30.3	63.1	1.7	93.4

(2) 中途採用

過去 3 年間 (2017 年度～2019 年度) における、ものづくり人材の中途採用の実施状況を尋ねたところ、「募集しなかった」が 13.4%、「募集したが採用できなかった」が 6.0%、「採用できたものの、不十分」が 40.3%、「ほぼ計画どおり採用できた」が 39.2%となっている (図表 2-16)。

業種別にみると、「募集したが採用できなかった」の回答割合は、「鉄鋼業」、「情報通信機械器具製造業」でともに8.5%と最も高くなっている。「採用できたものの、不十分」では、「プラスチック製品製造業」で42.5%と最も高く、次いで「輸送用機械器具製造業」（42.0%）で高い。「ほぼ計画どおり採用できた」では、「生産用機械器具製造業」で41.9%と最も高く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（41.4%）で高い。採用した企業の合計割合で見ると、「生産用機械器具製造業」で83.8%と最も高く、これに「業務用機械器具製造業」（81.4%）、「電気機械器具製造業」（81.1%）などが続く。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】では「採用できたものの、不十分」の割合が最も高く（それぞれ40.3%、41.2%）、【電子・電気、情報通信関連】では「ほぼ計画どおり採用できた」（40.3%）が最も高い。

規模別にみると、「ほぼ計画どおり採用できた」の回答割合は規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」では44.4%にのぼる。

図表 2-16 過去3年間（2017年度～2019年度）のものづくり人材の中途採用実績（単位：%）

		n	募集しなかった	募集しなかったが採用	採用できなかったもの	採用できたものの計画どおり	無回答	採用した企業で計画どおり採用できなかったもの（+）
計		3,679	13.4	6.0	40.3	39.2	1.0	79.6
業種	プラスチック製品製造業	412	13.3	5.6	42.5	37.4	1.2	79.9
	鉄鋼業	142	10.6	8.5	40.8	38.0	2.1	78.9
	非鉄金属製造業	150	22.0	6.7	34.0	36.7	0.7	70.7
	金属製品製造業	970	12.0	7.3	40.3	39.7	0.7	80.0
	はん用機械器具製造業	195	14.9	6.7	36.9	39.5	2.1	76.4
	生産用機械器具製造業	439	9.6	5.2	41.9	41.9	1.4	83.8
	業務用機械器具製造業	156	16.0	1.9	41.7	39.7	0.6	81.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	21.0	4.4	33.1	41.4	-	74.6
	電気機械器具製造業	445	12.8	5.8	41.3	39.8	0.2	81.1
	情報通信機械器具製造業	47	12.8	8.5	38.3	40.4	-	78.7
	輸送用機械器具製造業	524	13.7	5.5	42.0	36.8	1.9	78.8
	その他	17	23.5	-	23.5	52.9	-	76.5
業種タイプ別	素材関連	1,674	13.1	6.9	40.3	38.7	1.0	79.0
	機械関連	1,314	12.8	5.2	41.2	39.3	1.6	80.4
	電子・電気、情報通信関連	673	15.0	5.6	38.9	40.3	0.1	79.2
	その他	17	23.5	-	23.5	52.9	-	76.5
従業員規模別	49人以下	1,329	15.0	8.7	39.6	35.5	1.1	75.1
	50人～99人	1,269	11.4	5.9	41.9	40.0	0.8	81.9
	100人～299人	840	12.6	3.3	40.4	42.6	1.1	83.0
	300人以上	241	17.0	1.2	35.7	44.4	1.7	80.1

1.1. 現在のものづくり人材の採用方針

現在のものづくり人材の採用方針について、選択肢のなかから近いものを選んでもらったところ、「新卒採用が中心」が21.4%、「中途採用が中心」が52.6%、「どちらともいえない」が23.5%となり、半数以上の企業が中途採用中心の方針となっている（図表2-17）。

業種別にみると、いずれの業種においても「中途採用が中心」の割合が最も高いが、そのなかで比較的「新卒採用が中心」の割合が高かった業種としては、「はん用機械器具製造業」（32.8%）、「生産用機械器具製造業」（26.2%）などがあげられる。「中途採用が中心」では、「情報通信機械器具製造業」（59.6%）が最も割合が高く、「鉄鋼業」（57.7%）、「プラスチック製品製造業」（57.3%）などでも比較的高い。

業種タイプ別にみると、「新卒採用が中心」の割合は【機械関連】（24.5%）で最も高く、「中途採用が中心」は【素材関連】（56.5%）で最も高くなっている。

規模別にみると、「新卒採用が中心」の割合は、規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」では約6割（59.8%）を占める。一方、「中途採用が中心」の割合は、規模が小さくなるほど高くなっており、「49人以下」では7割弱（66.9%）にのぼる。

図表 2-17 現在のものづくり人材の採用方針 (単位：%)

		n	中 新 卒 採 用 が	中 途 採 用 が	い ど ち ら い と も	無 回 答
計		3,679	21.4	52.6	23.5	2.5
業 種	プラスチック製品製造業	412	16.7	57.3	22.3	3.6
	鉄鋼業	142	18.3	57.7	21.8	2.1
	非鉄金属製造業	150	20.7	54.7	22.7	2.0
	金属製品製造業	970	18.2	56.2	22.9	2.7
	はん用機械器具製造業	195	32.8	40.0	24.6	2.6
	生産用機械器具製造業	439	26.2	49.2	21.6	3.0
	業務用機械器具製造業	156	19.9	53.8	25.0	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	22.7	51.4	24.3	1.7
	電気機械器具製造業	445	24.3	53.5	20.7	1.6
	情報通信機械器具製造業	47	23.4	59.6	14.9	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	21.4	46.6	29.6	2.5
	その他	17	11.8	58.8	29.4	-
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	18.1	56.5	22.6	2.8
	機械関連	1,314	24.5	47.3	25.6	2.5
	電子・電気、情報通信関連	673	23.8	53.3	21.2	1.6
	その他	17	11.8	58.8	29.4	-
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	11.5	66.9	18.7	2.9
	50人～99人	1,269	17.5	55.2	25.1	2.1
	100人～299人	840	31.9	37.7	27.7	2.6
	300人以上	241	59.8	12.0	27.0	1.2

12. 直近の決算での年間の売上高と営業利益

(1) 直近の決算での年間売上高

直近の決算での年間売上高の状況を見ると、「1億円未満」が1.3%、「1億円～5億円未満」が16.2%、「5億円～10億円未満」が25.5%、「10億円～30億円未満」が34.3%、「30億円以上」が21.5%となっている(図表2-18)。

業種タイプ別にみると、いずれのタイプも「10億円～30億円未満」の割合が最も高く、【素材関連】で34.5%、【機械関連】で35.1%、【電子・電気、情報通信関連】で32.4%となっている。次いで割合が高いのは、【素材関連】では「5億円～10億円未満」(29.9%)、【機械関連】では「30億円以上」(25.3%)で、【電子・電気、情報通信関連】では「1億円～5億円未満」(22.0%)となっている。

規模別にみると、「49人以下」では「1億円～5億円未満」(33.4%)と「5億円～10億円未満」(41.0%)の企業で7割以上を占める。「50人～99人」では、「10億円～30億円未満」

が52.6%と半数以上を占める。「100人～299人」では、「10億円～30億円未満」（38.7%）と「30億円以上」（51.3%）で9割を占め、「300人以上」では「30億円以上」が9割以上（93.8%）を占めている。

図表 2-18 直近の決算での年間売上高 (単位：%)

		n	1 億 円 未 満	1 億 円 ～ 5 億 円 未 満	5 億 円 ～ 1 0 億 円 未 満	1 0 億 円 ～ 3 0 億 円 未 満	3 0 億 円 以 上	無 回 答
計		3,679	1.3	16.2	25.5	34.3	21.5	1.2
業 種	プラスチック製品製造業	412	1.2	14.3	26.9	36.4	19.9	1.2
	鉄鋼業	142	0.7	4.9	21.8	37.3	34.5	0.7
	非鉄金属製造業	150	0.7	11.3	31.3	36.0	18.7	2.0
	金属製品製造業	970	1.0	17.9	32.1	33.1	15.5	0.4
	はん用機械器具製造業	195	1.0	14.9	24.1	35.4	24.6	-
	生産用機械器具製造業	439	1.1	13.0	29.8	37.6	17.1	1.4
	業務用機械器具製造業	156	1.3	14.1	17.3	41.0	25.0	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	2.8	26.0	12.7	25.4	30.9	2.2
	電気機械器具製造業	445	2.0	19.6	22.7	36.2	17.8	1.8
	情報通信機械器具製造業	47	-	29.8	27.7	23.4	17.0	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	1.1	15.5	17.9	31.1	32.6	1.7
	その他	17	5.9	17.6	17.6	29.4	29.4	-
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	1.0	15.4	29.9	34.5	18.5	0.8
	機械関連	1,314	1.1	14.4	22.8	35.1	25.3	1.3
	電子・電気、情報通信関連	673	2.1	22.0	20.4	32.4	21.2	1.9
	その他	17	5.9	17.6	17.6	29.4	29.4	-
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	2.6	33.4	41.0	19.6	2.3	1.1
	50人～99人	1,269	0.6	9.7	28.1	52.6	8.2	0.9
	100人～299人	840	0.5	3.3	4.4	38.7	51.3	1.8
	300人以上	241	-	0.8	0.4	3.7	93.8	1.2

(2) 3年前と比べた売上高の変化

3年前と比べた売上高の変化をみると、「大幅に増加（15%以上）」が7.0%、「増加（5%以上15%未満）」が16.2%、「ほぼ横ばい（5%未満の増減）」が28.0%、「減少（5%以上15%未満）」が22.8%、「大幅に減少（15%以上）」が15.7%となっており、全体としては減少傾向にある企業が多い（図表 2-19）。

業種別にみると、「大幅に増加（15%以上）」とする企業の割合は「生産用機械器具製造業」で8.7%と最も高く、次いで同割合で「電気機械器具製造業」と「情報通信機械器具製造業」が続く（ともに8.5%）。「増加（5%以上15%未満）」は「鉄鋼業」で18.3%と最も高く、次いで「金属製品製造業」（17.6%）、「電気機械器具製造業」（17.5%）が高い。「減少（5%以上15%未満）」は「鉄鋼業」で28.9%と最も高く、「大幅に減少（15%以上）」は「生産用機械器具製造業」で最も高い（19.8%）。

規模別にみると、「大幅に増加（15%以上）」の割合も、また、「増加（5%以上15%未満）」の割合も「300人以上」で最も高い（それぞれ7.9%、20.7%）。一方、「大幅に減少（15%以上）」の割合は「49人以下」（19.6%）で最も高くなっている。

図表 2-19 3年前と比べた売上高の変化 (単位：%)

		n	(大幅に増加) 15%以上)	増加 5%以上 15%未満)	ほぼ横ばい 5%増減 未満)	減少 5%以上 15%未満)	(大幅に減少) 15%以上)	無回答
計		3,679	7.0	16.2	28.0	22.8	15.7	10.3
業種	プラスチック製品製造業	412	4.6	14.1	31.1	25.0	12.9	12.4
	鉄鋼業	142	5.6	18.3	23.9	28.9	12.7	10.6
	非鉄金属製造業	150	7.3	12.7	23.3	26.7	18.0	12.0
	金属製品製造業	970	6.7	17.6	27.6	23.7	15.8	8.6
	はん用機械器具製造業	195	6.7	15.9	32.8	17.4	16.4	10.8
	生産用機械器具製造業	439	8.7	15.9	27.1	18.9	19.8	9.6
	業務用機械器具製造業	156	7.7	16.7	39.1	15.4	11.5	9.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	7.7	15.5	20.4	24.9	17.7	13.8
	電気機械器具製造業	445	8.5	17.5	26.7	22.0	14.4	10.8
	情報通信機械器具製造業	47	8.5	12.8	31.9	23.4	19.1	4.3
	輸送用機械器具製造業	524	6.7	15.6	27.7	24.0	15.6	10.3
その他	17	-	11.8	29.4	17.6	5.9	35.3	
業種タイプ別	素材関連	1,674	6.2	16.4	27.8	24.7	15.0	10.0
	機械関連	1,314	7.5	15.9	29.6	20.3	16.7	10.0
	電子・電気、情報通信関連	673	8.3	16.6	25.4	22.9	15.6	11.1
	その他	17	-	11.8	29.4	17.6	5.9	35.3
従業員規模別	49人以下	1,329	7.1	14.7	25.6	22.7	19.6	10.2
	50人～99人	1,269	7.2	16.3	27.8	23.2	16.5	8.9
	100人～299人	840	6.3	17.1	31.5	23.5	10.0	11.5
	300人以上	241	7.9	20.7	30.3	18.3	8.7	14.1

(3) 直近の決算での年間営業利益

直近の決算での年間営業利益の状況を見ると、「0円以下」が15.4%、「0円超～1000万円

未満」が8.2%、「1000万円～5000万円未満」が18.4%、「5000万円～1億円未満」が10.2%、「1億円以上」が19.5%で、「1億円以上」の割合が最も高くなっている（図表2-20）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「1000万円～5000万円未満」が19.4%で最も割合が高く、【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】では「1億円以上」が最も高い（それぞれ21.7%、19.6%）。

規模別にみると、「49人以下」では「1000万円～5000万円未満」が24.2%で最も割合が高い。「100人～299人」と「300人以上」では「1億円以上」の割合が最も高く、「100人～299人」では約3割（31.2%）、「300人以上」では約5割（46.1%）に及んでいる。

図表2-20 直近の決算での年間営業利益 (単位：%)

		n	0 円 以 下	満 0 円 超 く 1 0 0 0 万 円 未 満	万 1 0 0 万 円 未 満	満 5 0 0 万 円 未 満	1 億 円 以 上	無 回 答
計		3,679	15.4	8.2	18.4	10.2	19.5	28.2
業 種	プラスチック製品製造業	412	15.5	9.0	22.8	8.3	17.2	27.2
	鉄鋼業	142	18.3	7.0	14.8	11.3	22.5	26.1
	非鉄金属製造業	150	14.0	12.0	14.0	9.3	19.3	31.3
	金属製品製造業	970	15.4	8.6	19.5	11.2	16.8	28.6
	はん用機械器具製造業	195	10.8	5.1	17.9	15.4	22.6	28.2
	生産用機械器具製造業	439	15.5	8.4	18.9	9.1	24.6	23.5
	業務用機械器具製造業	156	11.5	3.8	20.5	10.3	28.2	25.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	17.7	10.5	11.6	8.8	18.2	33.1
	電気機械器具製造業	445	9.9	9.7	19.6	11.5	19.8	29.7
	情報通信機械器具製造業	47	19.1	4.3	23.4	12.8	23.4	17.0
	輸送用機械器具製造業	524	21.9	6.9	15.3	8.2	17.0	30.7
	その他	17	5.9	5.9	17.6	5.9	23.5	41.2
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	15.5	8.8	19.4	10.3	17.6	28.3
	機械関連	1,314	16.9	6.8	17.5	9.8	21.7	27.3
	電子・電気、情報通信関連	673	12.6	9.5	17.7	10.8	19.6	29.7
	その他	17	5.9	5.9	17.6	5.9	23.5	41.2
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	16.1	12.3	24.2	8.7	8.7	29.9
	50人～99人	1,269	17.5	8.0	19.1	12.9	18.0	24.5
	100人～299人	840	12.5	4.2	12.4	10.4	31.2	29.4
	300人以上	241	11.2	0.8	3.3	3.7	46.1	34.9

（４）３年前と比べた営業利益の変化

３年前と比べた営業利益の変化をみると、「大幅に増加（15%以上）」が9.0%、「増加（5%以上15%未満）」が12.9%、「ほぼ横ばい（5%未満の増減）」が22.3%、「減少（5%以上15%未満）」が16.2%、「大幅に減少（15%以上）」が26.3%で、全体的には減少傾向にある企業のほうが多い（図表 2-21）。

業種別にみると、「大幅に増加（15%以上）」とする割合は、「情報通信機械器具製造業」（14.9%）で最も高くなっており、次いで「はん用機械器具製造業」（11.3%）で高くなっている。「増加（5%以上15%未満）」とする割合は「業務用機械器具製造業」が17.3%で最も高く、次いで「電気機械器具製造業」（15.1%）が高い。「減少（5%以上15%未満）」とする割合は「情報通信機械器具製造業」が21.3%で最も高く、次いで「非鉄金属製造業」（20.7%）が高い。「大幅に減少（15%以上）」とする割合は「輸送用機械器具製造業」と「生産用機械器具製造業」では3割を超えている（それぞれ32.4%、30.5%）。

規模別にみると、「大幅に増加（15%以上）」の割合は、「50人～99人」と「300人以上」で最も高く（ともに9.5%）、「増加（5%以上15%未満）」の割合は「300人以上」（14.1%）で最も高い。一方、「大幅に減少（15%以上）」は「50人～99人」（28.4%）で最も高くなっている。

図表2-21 3年前と比べた営業利益の変化 (単位：%)

		n	(大幅に増加) 5%以上	15%増 5%未満	未満の増加 (5%未満)	15%減 5%未満	(大幅に減少) 5%以上	無回答
計		3,679	9.0	12.9	22.3	16.2	26.3	13.4
業種	プラスチック製品製造業	412	6.1	13.1	25.5	18.2	22.3	14.8
	鉄鋼業	142	9.2	14.1	18.3	15.5	27.5	15.5
	非鉄金属製造業	150	8.7	11.3	19.3	20.7	26.0	14.0
	金属製品製造業	970	9.0	12.6	21.2	17.2	27.3	12.7
	はん用機械器具製造業	195	11.3	12.8	28.7	13.8	19.0	14.4
	生産用機械器具製造業	439	10.9	12.3	22.6	13.4	30.5	10.3
	業務用機械器具製造業	156	9.6	17.3	30.8	9.6	19.9	12.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	8.8	9.4	21.0	17.7	24.3	18.8
	電気機械器具製造業	445	10.6	15.1	21.3	15.7	23.6	13.7
	情報通信機械器具製造業	47	14.9	10.6	29.8	21.3	17.0	6.4
	輸送用機械器具製造業	524	7.3	11.8	19.3	16.2	32.4	13.0
その他	17	-	17.6	17.6	17.6	11.8	35.3	
業種タイプ別	素材関連	1,674	8.2	12.7	21.9	17.6	26.0	13.6
	機械関連	1,314	9.4	12.8	23.1	14.2	28.3	12.3
	電子・電気、情報通信関連	673	10.4	13.2	21.8	16.6	23.3	14.6
	その他	17	-	17.6	17.6	17.6	11.8	35.3
従業員規模別	49人以下	1,329	8.9	13.2	21.3	16.7	26.9	13.0
	50人～99人	1,269	9.5	12.9	22.5	15.2	28.4	11.5
	100人～299人	840	8.2	11.9	23.9	18.0	22.7	15.2
	300人以上	241	9.5	14.1	21.6	12.4	23.7	18.7

(5) 売上高営業利益率

売上高の回答数値と営業利益の回答数値をもとに、売上高営業利益率⁵を算出したところ、「0%以下」が15.8%、「0%超～5%未満」が31.0%、「5%～10%未満」が13.0%、「10%以上」が11.9%となっている(図表2-22)。

業種別にみると、「0%以下」は「輸送用機械器具製造業」だけが2割以上に及んだ(22.7%)。また、「情報通信機械器具製造業」(19.1%)、「鉄鋼業」(19.0%)などが比較的高い割合となっている。一方、「10%以上」は、「業務用機械器具製造業」で最も高く(20.5%)、次いで「生産用機械器具製造業」(16.2%)、「はん用機械器具製造業」(15.4%)の順で高い。

⁵ 営業利益÷売上高×100。算出に必要な項目の1つでも無回答の場合は算出できないので、無回答扱い。

規模別にみると、いずれの規模においても「0%超～5%未満」の回答割合が最も高くなっている。「0%以下」の割合は「50人～99人」（17.9%）で最も高く、次いで「49人以下」（16.4%）で高くなっている。

図表 2-22 売上高営業利益率

(単位：%)

		n	0%以下	0%超～5%未満	5%～10%未満	10%以上	無回答
計		3,679	15.8	31.0	13.0	11.9	28.3
業種	プラスチック製品製造業	412	15.5	35.9	12.6	8.5	27.4
	鉄鋼業	142	19.0	35.2	9.9	9.9	26.1
	非鉄金属製造業	150	17.3	28.7	8.7	14.0	31.3
	金属製品製造業	970	15.7	29.6	14.6	11.5	28.6
	はん用機械器具製造業	195	10.8	27.7	17.9	15.4	28.2
	生産用機械器具製造業	439	15.7	30.8	13.9	16.2	23.5
	業務用機械器具製造業	156	11.5	31.4	10.9	20.5	25.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	18.2	26.5	9.4	12.7	33.1
	電気機械器具製造業	445	9.9	35.1	13.9	11.5	29.7
	情報通信機械器具製造業	47	19.1	31.9	17.0	14.9	17.0
	輸送用機械器具製造業	524	22.7	28.4	11.1	6.9	30.9
	その他	17	5.9	29.4	-	23.5	41.2
業種タイプ別	素材関連	1,674	16.1	31.5	13.2	10.9	28.3
	機械関連	1,314	17.3	29.5	13.0	12.9	27.4
	電子・電気、情報通信関連	673	12.8	32.5	12.9	12.0	29.7
	その他	17	5.9	29.4	-	23.5	41.2
従業員規模別	49人以下	1,329	16.4	28.9	12.3	12.5	29.9
	50人～99人	1,269	17.9	31.4	13.3	12.8	24.6
	100人～299人	840	13.1	33.8	14.3	9.4	29.4
	300人以上	241	11.6	30.3	11.2	12.0	34.9

第3章 調査結果の概要

第1節 経営・事業戦略等の現状

1. 自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に対する認識

自社をめぐる事業環境・市場環境がどのように変化していると捉えているか、〈a. 製品の品質をめぐる競争が激しくなっている〉～〈k. より顧客のニーズに対応した製品が求められている〉までの項目それぞれについて、「そう思う」「どちらとも言えない」「そう思わない」の3択で尋ねた（図表3-1-1）。

結果をみると、「そう思う」との回答割合が最も高かったのは〈k. より顧客のニーズに対応した製品が求められている〉（71.8%）で、7割以上にのぼった。次いで、〈a. 製品の品質をめぐる競争が激しくなっている〉（60.5%）、〈g. 国際経済の先行きが不透明になっている〉（53.9%）、〈b. 技術革新のスピードが速まっている〉（48.8%）、〈c. 取引価格の値下げ圧力が強まっている〉（48.7%）、〈i. より短納期を求められるようになった〉（47.8%）、〈j. 差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった〉（47.6%）の順で高くなっている。

図表 3-1-1 自社をめぐる事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えているか

（単位：％）

	n	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答
a. 製品の品質をめぐる競争が激しくなっている	3,679	60.5	28.8	7.0	3.8
b. 技術革新のスピードが速まっている	3,679	48.8	37.3	9.9	4.0
c. 取引価格の値下げ圧力が強まっている	3,679	48.7	38.6	9.3	3.3
d. 同業他社の廃業が増えている	3,679	24.2	47.8	24.2	3.7
e. 市場規模が縮小している	3,679	33.7	41.9	20.9	3.5
f. 海外との競争の激しさが増している	3,679	38.5	37.2	20.3	3.9
g. 国際経済の先行きが不透明になっている	3,679	53.9	32.8	9.1	4.1
h. 製品のライフサイクルが短くなっている	3,679	20.8	49.2	25.7	4.3
i. より短納期を求められるようになった	3,679	47.8	37.7	10.8	3.6
j. 差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった	3,679	47.6	38.3	10.1	4.0
k. より顧客のニーズに対応した製品が求められている	3,679	71.8	21.2	3.4	3.6

a～kまでの各項目の「そう思う」の割合を業種別にみると、〈a. 製品の品質をめぐる競争が激しくなっている〉では「輸送用機械器具製造業」が66.2%で最も高く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（65.2%）、「金属製品製造業」（63.3%）、「プラスチック製品製造業」（61.4%）「生産用機械器具製造業」（60.6%）の順で高くなっている。

〈b. 技術革新のスピードが速まっている〉については、「情報通信機械器具製造業」が68.1%で最も高く、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（64.6%）でも6割を超えている。

〈c. 取引価格の値下げ圧力が強まっている〉については、「輸送用機械器具製造業」が54.2%で最も高く、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（53.6%）、「電気機械器具製造業」（52.6%）と続いている。

〈f. 海外との競争の激しさが増している〉については、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（50.8%）が、唯一5割超にのぼっている。

〈g. 国際経済の先行きが不透明になっている〉については、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」が63.0%で最も高く、次いで「輸送用機械器具製造業」（61.3%）、「鉄鋼業」（56.3%）、「生産用機械器具製造業」（56.0%）などの順となっている。

〈i. より短納期を求められるようになった〉については、「情報通信機械器具製造業」が55.3%で最も高く、「生産用機械器具製造業」（51.5%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（50.8%）と続いている。

〈j. 差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった〉については、「業務用機械器具製造業」（60.3%）が6割を超えて最も高く、次いで「情報通信機械器具製造業」（55.3%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（54.1%）などの順で高くなっている。

〈k. より顧客のニーズに対応した製品が求められている〉については、「情報通信機械器具製造業」（80.9%）と「業務用機械器具製造業」（80.1%）で8割を超える割合となっている（**図表3-1-2**）。

図表3-1-2 自社をめぐる事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えているかにおける「そう思う」の回答割合（業種別）（単位：％）

	n	a 競争が激しく品質をめぐ る	b が速ま技術革新のスピー ド	c 力が強取引価格の値下げ 圧	d えて同業他社の廃業が増 える	e いる市場規模が縮小して いる	f さが海外との競争の激し さが増している	g 不透明国際経済の先行きが 不明	h ルが短製品のライフサイク ルが短くなる	i れるより短納期を求めら れるようになった	j がより製品・技術の必要 性が求められた	k ているより顧客のニーズに 対応した製品が求められ ない	
計	3,679	60.5	48.8	48.7	24.2	33.7	38.5	53.9	20.8	47.8	47.6	71.8	
業種	プラスチック製品製造業	412	61.4	41.7	45.4	25.2	34.2	30.8	51.0	24.5	46.8	50.7	72.6
	鉄鋼業	142	55.6	29.6	41.5	32.4	47.2	42.3	56.3	9.2	47.9	32.4	61.3
	非鉄金属製造業	150	48.7	39.3	42.7	28.0	38.0	32.0	50.0	16.0	40.7	39.3	61.3
	金属製品製造業	970	63.3	44.0	48.9	28.5	36.0	36.4	52.3	20.0	49.9	46.6	70.6
	はん用機械器具製造業	195	49.7	39.5	48.7	22.6	31.3	35.4	49.2	19.0	45.6	43.6	70.3
	生産用機械器具製造業	439	60.6	58.1	49.4	17.8	28.0	36.9	56.0	18.5	51.5	53.1	78.4
	業務用機械器具製造業	156	56.4	48.7	38.5	19.9	35.9	35.3	41.7	18.6	47.4	60.3	80.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	65.2	64.6	53.6	22.1	28.7	50.8	63.0	33.1	50.8	54.1	75.7
	電気機械器具製造業	445	58.9	55.3	52.6	20.0	26.5	38.7	53.9	23.4	48.8	49.0	71.9
	情報通信機械器具製造業	47	55.3	68.1	34.0	25.5	36.2	38.3	51.1	40.4	55.3	55.3	80.9
	輸送用機械器具製造業	524	66.2	55.0	54.2	24.2	36.8	48.9	61.3	19.3	43.1	42.9	70.2
その他	17	17.6	35.3	35.3	17.6	29.4	29.4	35.3	17.6	23.5	35.3	52.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	60.9	41.8	46.8	28.0	36.7	35.1	52.1	19.8	48.1	45.8	69.5
	機械関連	1,314	60.7	53.0	49.9	21.3	33.0	41.2	55.4	18.9	46.8	48.5	74.1
	電子・電気、情報通信関連	673	60.3	58.7	51.6	21.0	27.8	41.9	56.2	27.2	49.8	50.8	73.6
	その他	17	17.6	35.3	35.3	17.6	29.4	29.4	35.3	17.6	23.5	35.3	52.9

規模別に「そう思う」の割合をみると、〈a. 製品の品質をめぐり競争が激しくなっている〉、〈b. 技術革新のスピードが速まっている〉、〈c. 取引価格の値下げ圧力が強まっている〉、〈f. 海外との競争の激しさが増している〉、〈i. より短納期を求められるようになった〉、〈j. 差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった〉では、規模が大きくなるほど割合が高まる。一方、〈d. 同業他社の廃業が増えている〉、〈e. 市場規模が縮小している〉では、規模が小さくなるほど高い割合となっている（図表3-1-3）。

図表3-1-3 自社をめぐる事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えているかにおける「そう思う」の回答割合（規模別）（単位：％）

		n	a 競争が激しく品質をめぐる	b が速ま技術革新のスピード	c 力が強引価格の値下げ圧	d えている同業他社の廃業が増	e いる市場規模が縮小して	f さが海外との競争の激し	g 不透明国際経済の先行きが	h ルが短く製品のライフサイクル	i れるより短納期を求めら	j がより高品質・技術の必要・独創	k て対応しより顧客のニーズに
計		3,679	60.5	48.8	48.7	24.2	33.7	38.5	53.9	20.8	47.8	47.6	71.8
従業員規模別	49人以下	1,329	57.0	44.4	47.4	30.5	37.7	34.0	53.6	22.6	46.5	44.8	67.7
	50人～99人	1,269	60.8	46.6	48.5	24.7	33.9	38.2	54.5	20.1	48.2	48.2	74.1
	100人～299人	840	63.5	53.7	50.2	16.9	28.8	42.6	52.5	18.7	48.9	48.6	74.0
	300人以上	241	68.0	68.5	52.3	12.9	27.4	51.0	57.3	22.4	49.4	56.4	74.7

2. 自社の強み

自社がどのような強みを持った企業であるか尋ねたところ（複数回答）、「柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）」が58.1%で最も回答割合が高く、次いで「高度な熟練技能を持っている」（37.6%）、「特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている」（29.4%）、「他社の参入が難しい製品・サービスを提供している」

（27.0%）、「複数の企業と緊密に連携している」（23.4%）、「極めて短い納期に対応できる」（23.0%）、「優良企業の下請企業における主力となっている」（19.9%）、「高額な設備投資に力を入れている」（15.8%）、「国際的な規格に沿った製品を生産している」

（13.5%）、「優秀な外注先を保持している」（12.6%）などの順で高くなっている（図表3-1-4）。

業種別にみると、「柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）」は、「情報通信機械器具製造業」で68.1%と最も割合が高く、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（62.4%）、「生産用機械器具製造業」（62.2%）、「電気機械器具製造業」

（62.2%）でも6割以上となっている。「高度な熟練技能を持っている」は「生産用機械器具製造業」（47.6%）、「鉄鋼業」（43.7%）、「金属製品製造業」（42.4%）などの順で高い割合となっている。「特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている」は、

「業務用機械器具製造業」が44.9%と唯一4割以上にのぼっている。

図表3-1-4 どのような強みを持った企業か（複数回答）（業種別）（単位：%）

		n	生産している国際的な規格に沿った製品を	海外に積極的な事業展開を行っている	海外のメーカー向けに機械や部品を供給している	高度な熟練技能を持っている	高額な設備投資に力を入れている	研究開発部門の技術力が極めて高い	特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている	複数の技術・製品で特許を取得している	他社の参入が難しい製品・サービスを提供している	極めて短い納期に対応できる	柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）	複数の企業と緊密に連携している	優秀な外注先を保持している	大企業の外注により受注が伸びている	優良企業の下請企業における主力となっている	商品企画を重視し生産はできるだけ外注している	その他	特に強みはない	無回答	
計		3,679	13.5	8.5	7.4	37.6	15.8	7.2	29.4	6.6	9.1	27.0	23.0	58.1	23.4	12.6	9.0	19.9	0.5	1.1	4.1	2.1
業種	プラスチック製品製造業	412	10.9	8.0	5.1	27.7	11.2	5.3	24.8	6.3	9.5	21.6	24.8	57.0	26.7	9.0	8.5	20.6	0.5	0.7	5.3	2.4
	鉄鋼業	142	7.7	4.2	2.8	43.7	16.2	4.9	21.8	3.5	4.9	27.5	27.5	52.8	26.8	11.3	10.6	21.8	0.7	2.1	4.2	2.8
	非鉄金属製造業	150	15.3	4.7	0.7	38.0	11.3	6.0	26.0	6.0	6.0	33.3	20.7	49.3	20.0	13.3	6.7	16.7	-	1.3	4.0	2.7
	金属製品製造業	970	10.0	5.8	4.2	42.4	23.4	4.2	28.0	7.5	6.4	27.7	30.1	58.9	23.9	14.5	9.6	22.0	0.1	1.0	3.2	2.1
	はん用機械器具製造業	195	13.8	9.7	9.2	36.4	15.9	8.2	32.8	4.6	10.8	24.6	21.5	56.9	18.5	12.3	9.7	20.5	0.5	1.5	3.6	2.6
	生産用機械器具製造業	439	12.8	11.8	15.0	47.6	16.6	10.0	32.6	5.9	15.0	31.4	15.5	62.2	22.6	14.1	7.1	17.5	1.1	0.7	2.3	2.1
	業務用機械器具製造業	156	16.0	14.1	9.0	37.2	14.1	11.5	44.9	5.1	16.7	35.9	12.2	57.7	19.2	16.0	6.4	11.5	1.3	0.6	3.2	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	19.9	13.3	18.2	30.4	11.0	13.3	25.4	8.8	10.5	18.8	24.9	62.4	28.2	9.9	8.8	17.7	1.1	1.1	5.5	1.1
	電気機械器具製造業	445	18.7	9.4	6.5	33.7	6.5	12.6	32.1	6.3	10.3	28.3	22.7	62.2	23.6	12.6	8.5	17.3	1.1	0.9	4.7	2.0
	情報通信機械器具製造業	47	21.3	2.1	4.3	31.9	17.0	2.1	23.4	4.3	4.3	31.9	14.9	68.1	31.9	17.0	12.8	8.5	-	2.1	4.3	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	14.9	9.0	8.2	33.4	16.2	5.0	29.6	7.6	6.7	24.0	18.1	53.1	21.8	10.9	11.3	24.6	0.2	1.5	5.5	2.1
	その他	17	17.6	5.9	11.8	23.5	-	-	29.4	5.9	5.9	23.5	23.5	41.2	11.8	-	-	11.8	-	-	5.9	-
業種タイプ別	素材関連	1,674	10.5	6.1	4.0	38.5	18.7	4.7	26.5	6.8	7.0	26.7	27.7	57.0	24.5	12.8	9.1	21.1	0.2	1.1	3.9	2.3
	機械関連	1,314	14.2	10.7	10.7	39.0	16.1	7.9	32.9	6.3	11.3	28.0	17.0	57.2	21.2	12.8	9.1	20.1	0.7	1.1	3.9	2.0
	電子・電気、情報通信関連	673	19.2	10.0	9.5	32.7	8.5	12.0	29.7	6.8	10.0	26.0	22.7	62.7	25.4	12.2	8.9	16.8	1.0	1.0	4.9	1.8
	その他	17	17.6	5.9	11.8	23.5	-	-	29.4	5.9	5.9	23.5	23.5	41.2	11.8	-	-	11.8	-	-	5.9	-

規模別にみると、「柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）」はいずれの規模においても50%台となっており、特に「49人以下」、「50人～99人」では6割近く（ともに59.3%）にのぼっている。「国際的な規格に沿った製品を生産している」、「海外のメーカー向けに機械や部品を供給している」、「研究開発部門の技術力が極めて高い」、「特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている」、「複数の技術・製品で特許を取得している」などの回答割合は規模が大きいほど高くなっており、特に「特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている」は、「300人以上」では51.0%と5割を超え、「49人以下」（21.8%）との割合の差が大きいのが目立つ（図表3-1-5）。

図表3-1-5 どのような強みを持った企業か（複数回答）（規模別）（単位：％）

		生産している国際的な規格に沿った製品を	海外に積極的な事業展開を行っている	海外のメーカー向けに機械や部品を供給している	高度な熟練技能を持っている	高額な設備投資に力を入れている	高い研究開発部門の技術力が極めて高い	特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている	先行製品と同等品をより安価で提供できる	複数の技術・製品で特許を取得している	他社の参入が難しい製品・サービスを提供している	極めて短い納期に対応できる	柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）	複数の企業と緊密に連携している	優秀な外注先を保持している	大企業の外注により受注が伸びている	優良企業の下請企業における主力となっている	商品企画を重視し生産はできるだけ外注している	その他	特に強みはない	無回答	
計		3,679	13.5	8.5	7.4	37.6	15.8	7.2	29.4	6.6	9.1	27.0	23.0	58.1	23.4	12.6	9.0	19.9	0.5	1.1	4.1	2.1
従業員規模別	49人以下	1,329	9.4	4.3	4.3	38.4	14.7	5.0	21.8	6.8	6.7	26.0	28.0	59.3	24.2	14.3	6.4	17.8	0.7	0.7	4.8	2.3
	50人～99人	1,269	11.5	6.8	6.0	36.4	16.2	6.3	28.8	7.4	7.9	28.4	23.2	59.3	23.1	13.0	10.2	21.6	0.5	1.2	3.8	2.0
	100人～299人	840	17.3	12.0	10.0	36.1	16.4	8.6	36.0	5.2	10.7	25.7	17.4	56.2	22.1	10.5	12.3	23.2	0.5	1.3	3.7	2.0
	300人以上	241	32.8	27.8	23.7	44.4	17.4	18.7	51.0	5.8	22.4	29.9	13.7	51.5	25.3	8.7	5.8	11.2	0.4	2.1	2.9	1.7

3. 労働生産性の3年前からの変化

自社の労働生産性⁶が3年前と比べてどう変化したと考えているか尋ねたところ、「向上した」が11.7%、「やや向上した」が30.0%、「変わらない」が30.4%、「やや低下した」が15.9%、「低下した」が9.5%で、「向上した」と「やや向上した」を合わせた割合で見ると4割以上（41.7%）となっている（図表3-1-6）。

業種別にみると、「向上した」とする割合は「情報通信機械器具製造業」で17.0%と最も高くなっており、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（13.8%）、「プラスチック製品製造業」（13.1%）などの順で高くなっている。「やや向上した」とする割合は「鉄鋼業」（33.1%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（32.0%）などで比較的高い。

「向上した」と「やや向上した」を合わせた割合で見ると、「情報通信機械器具製造業」で46.8%と最も高く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（45.9%）、「金属製品製造業」（43.5%）、「プラスチック製品製造業」（43.4%）、「電気機械器具製造業」（42.7%）、「輸送用機械器具製造業」（42.0%）、「鉄鋼業」（41.5%）などの順で高くなっている。

⁶ 労働生産性は「従業員一人当たりの付加価値」と定義した。なお、本調査では、売上・利益の向上や組織力のアップなどに結びつく、生産工程の効率化や製品の高付加価値化など自社の「強み」を延ばす取り組みを実施することを「労働生産性を向上させる」と捉えることとしている。

図表3-1-6 自社の労働生産性は3年前と比べてどう変化したと考えているか（業種別）

（単位：％）

		n	向上した	やや向上した	変わらない	やや低下した	低下した	無回答	「やや向上した」＋「向上した」	「やや低下した」＋「低下した」
計		3,679	11.7	30.0	30.4	15.9	9.5	2.5	41.7	25.4
業種	プラスチック製品製造業	412	13.1	30.3	29.6	14.6	9.0	3.4	43.4	23.5
	鉄鋼業	142	8.5	33.1	35.9	13.4	7.0	2.1	41.5	20.4
	非鉄金属製造業	150	10.7	21.3	36.7	18.0	8.0	5.3	32.0	26.0
	金属製品製造業	970	11.9	31.6	28.5	15.1	10.6	2.4	43.5	25.7
	はん用機械器具製造業	195	10.3	26.7	33.8	17.9	8.7	2.6	36.9	26.7
	生産用機械器具製造業	439	12.3	27.1	28.0	19.4	10.5	2.7	39.4	29.8
	業務用機械器具製造業	156	10.3	28.8	39.7	12.2	9.0	-	39.1	21.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	13.8	32.0	29.8	14.9	7.7	1.7	45.9	22.7
	電気機械器具製造業	445	11.5	31.2	31.7	15.1	8.1	2.5	42.7	23.1
	情報通信機械器具製造業	47	17.0	29.8	29.8	10.6	10.6	2.1	46.8	21.3
	輸送用機械器具製造業	524	11.5	30.5	27.7	17.7	10.1	2.5	42.0	27.9
	その他	17	-	29.4	52.9	11.8	5.9	-	29.4	17.6
業種タイプ別	素材関連	1,674	11.8	30.5	30.1	15.1	9.7	2.9	42.3	24.7
	機械関連	1,314	11.4	28.6	30.1	17.7	9.9	2.3	40.0	27.5
	電子・電気、情報通信関連	673	12.5	31.4	31.1	14.7	8.2	2.2	43.8	22.9
	その他	17	-	29.4	52.9	11.8	5.9	-	29.4	17.6

規模別にみると、「向上した」、「やや向上した」の回答割合は、ともに「300人以上」で最も高くなっている（それぞれ14.1%、33.6%）。

「向上した」と「やや向上した」を合わせた割合でみると、やや、規模の大きい企業の方が高くなっており、「300人以上」では47.7%に及んでいる（図表3-1-7）。

図表3-1-7 自社の労働生産性は3年前と比べてどう変化したと考えているか（規模別）

（単位：％）

		n	向上した	やや向上した	変わらない	やや低下した	低下した	無回答	「やや向上した」＋「向上した」	「やや低下した」＋「低下した」
計		3,679	11.7	30.0	30.4	15.9	9.5	2.5	41.7	25.4
従業員規模別	49人以下	1,329	11.9	28.0	31.4	15.3	10.5	3.0	39.9	25.7
	50人～99人	1,269	11.2	30.8	28.1	17.5	10.0	2.4	42.0	27.5
	100人～299人	840	11.5	31.0	31.9	15.4	8.2	2.0	42.5	23.6
	300人以上	241	14.1	33.6	31.5	12.9	5.4	2.5	47.7	18.3

4. 同業同規模の他社と比べた自社の労働生産性の高さ

同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性をどのように考えているか尋ねたところ、「高い」が3.6%、「やや高い」が22.3%、「他社と同じくらい」が39.7%、「やや低い」が26.0%、「低い」が5.9%で、「やや低い」と「低い」を合わせた割合（31.9%）が、「高い」と「やや高い」を合わせた割合（25.9%）を上回っている（図表3-1-8）。

業種別にみると、「高い」の割合は「業務用機械器具製造業」で5.8%と最も高く、「やや高い」の割合は「情報通信機械器具製造業」で36.2%と最も高い。

「高い」と「やや高い」を合わせた割合でみると、「情報通信機械器具製造業」で40.4%と最も高く、次いで「鉄鋼業」（36.6%）で高い。一方、「低い」と「やや低い」を合わせた割合では、「輸送用機械器具製造業」で35.7%と最も高く、次いで「はん用機械器具製造業」と「生産用機械器具製造業」がともに33.3%で高くなっている。

図表3-1-8 同業同規模の他社と比べた自社の労働生産性をどのように考えているか
(業種別)

		n	高い	やや高い	他社と同じくらい	やや低い	低い	無回答	「高い」 + 「やや高い」	「低い」 + 「やや低い」
計		3,679	3.6	22.3	39.7	26.0	5.9	2.4	25.9	31.9
業種	プラスチック製品製造業	412	2.9	21.1	41.3	25.7	6.1	2.9	24.0	31.8
	鉄鋼業	142	4.9	31.7	39.4	16.9	4.9	2.1	36.6	21.8
	非鉄金属製造業	150	2.0	18.7	43.3	26.7	5.3	4.0	20.7	32.0
	金属製品製造業	970	4.2	25.5	36.2	25.4	6.5	2.3	29.7	31.9
	はん用機械器具製造業	195	1.5	18.5	43.1	28.2	5.1	3.6	20.0	33.3
	生産用機械器具製造業	439	3.9	22.1	37.8	27.3	5.9	3.0	26.0	33.3
	業務用機械器具製造業	156	5.8	21.8	41.0	24.4	7.1	-	27.6	31.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	2.2	23.8	39.8	24.9	6.6	2.8	26.0	31.5
	電気機械器具製造業	445	3.8	20.4	43.1	25.6	4.9	2.0	24.3	30.6
	情報通信機械器具製造業	47	4.3	36.2	31.9	12.8	10.6	4.3	40.4	23.4
	輸送用機械器具製造業	524	3.4	17.4	41.4	30.3	5.3	2.1	20.8	35.7
その他	17	-	23.5	52.9	23.5	-	-	23.5	23.5	
業種タイプ別	素材関連	1,674	3.8	24.3	38.4	24.9	6.2	2.6	28.1	31.0
	機械関連	1,314	3.6	19.6	40.4	28.3	5.7	2.4	23.2	34.0
	電子・電気、情報通信関連	673	3.4	22.4	41.5	24.5	5.8	2.4	25.9	30.3
	その他	17	-	23.5	52.9	23.5	-	-	23.5	23.5

規模別にみると、「高い」と「やや高い」を合わせた割合は「49人以下」で28.0%と最も高くなっており、次いで「50人～99人」で26.2%、「300人以上」で25.7%、「100人～299

人」で22.1%の順となっている（図表3-1-9）。

図表3-1-9 同業同規模の他社と比べた自社の労働生産性をどのように考えているか
（規模別）

（単位：％）

		n	高い	やや高い	他社と同じくらい	やや低い	低い	無回答	「高い」＋「やや高い」	「低い」＋「やや低い」
計		3,679	3.6	22.3	39.7	26.0	5.9	2.4	25.9	31.9
従業員規模別	49人以下	1,329	4.1	23.9	38.7	24.4	6.2	2.8	28.0	30.5
	50人～99人	1,269	3.5	22.8	38.7	26.7	6.4	2.0	26.2	33.1
	100人～299人	840	3.1	19.0	42.1	27.6	5.5	2.6	22.1	33.1
	300人以上	241	3.7	22.0	42.7	25.7	3.3	2.5	25.7	29.0

5. 近年、特に資源を投入している分野

近年、特に資源を投入している分野は何か尋ねたところ（複数回答）、「設備投資の増強」が51.7%で最も割合が高く、次いで「採用・人材育成の強化」（35.7%）、「作業環境の整備」（35.7%）、「賃金など処遇の改善」（28.5%）、「人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備」（20.1%）、「営業力強化」（18.7%）、「福利厚生の実施」（15.1%）、「デジタル技術の導入」（14.3%）などの順となっている（図表3-1-10）。

業種別にみると、「設備投資の増強」の回答割合は、「プラスチック製品製造業」で60.7%と最も高く、「金属製品製造業」（58.9%）、「非鉄金属製造業」（56.7%）、「鉄鋼業」（56.3%）、「輸送用機械器具製造業」（52.9%）などの順で高くなっている。「採用・人材育成の強化」は、「生産用機械器具製造業」（43.5%）、「電気機械器具製造業」（40.4%）で4割以上となっており、「作業環境の整備」では「鉄鋼業」（52.1%）だけが5割を超えている。

業種タイプ別にみると、「設備投資の増強」、「作業環境の整備」などの回答割合は、【素材関連】で最も高く（それぞれ58.9%、36.6%）、「採用・人材育成の強化」、「賃金など処遇の改善」などの回答割合は、【電子・電気、情報通信関連】で最も高くなっている（それぞれ39.1%、33.7%）。

図表3-1-10 近年、特に資源を投入している分野はどれにあたるか（複数回答）

（業種別）

（単位：％）

	n	採用・人材育成の強化	賃金など処遇の改善	設備投資の増強	研究開発投資の増強	デジタル技術の導入	人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備	福利厚生の充実	作業環境の整備	営業力強化	内部留保の拡大	その他	特にない	無回答	
計	3,679	35.7	28.5	51.7	10.1	14.3	20.1	15.1	35.7	18.7	8.5	0.3	7.8	2.0	
業種	プラスチック製品製造業	412	30.6	26.9	60.7	6.1	10.7	19.9	13.3	33.3	19.2	8.5	0.5	8.5	2.9
	鉄鋼業	142	33.8	35.2	56.3	7.0	14.1	22.5	19.7	52.1	16.2	8.5	-	6.3	1.4
	非鉄金属製造業	150	30.0	22.7	56.7	5.3	13.3	15.3	10.7	36.7	22.7	6.0	-	8.0	2.7
	金属製品製造業	970	33.4	27.8	58.9	8.0	16.2	19.3	16.2	35.7	18.4	7.9	0.2	7.6	2.5
	はん用機械器具製造業	195	32.8	28.7	48.7	7.7	12.3	18.5	12.8	39.0	16.4	9.7	1.0	9.7	2.1
	生産用機械器具製造業	439	43.5	24.4	48.3	14.8	17.3	21.9	13.7	33.9	21.4	7.7	0.7	4.8	2.1
	業務用機械器具製造業	156	37.2	29.5	42.9	19.2	17.9	22.4	16.7	30.1	22.4	8.3	-	10.3	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	36.5	26.0	37.6	16.6	13.3	22.7	15.5	32.0	13.8	6.6	-	8.8	1.1
	電気機械器具製造業	445	40.4	37.1	38.2	15.3	13.9	21.3	15.5	33.9	21.3	9.9	0.2	8.3	1.8
	情報通信機械器具製造業	47	36.2	31.9	36.2	10.6	19.1	17.0	19.1	38.3	25.5	10.6	-	-	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	35.9	27.5	52.9	7.1	11.6	19.5	15.3	38.2	15.1	9.7	0.4	9.0	1.1
その他	17	29.4	17.6	58.8	11.8	11.8	-	11.8	11.8	17.6	11.8	-	5.9	-	
業種タイプ別	素材関連	1,674	32.4	27.8	58.9	7.2	14.4	19.4	15.3	36.6	18.8	7.9	0.2	7.8	2.5
	機械関連	1,314	38.1	26.9	49.5	11.2	14.4	20.5	14.5	35.9	18.3	8.9	0.5	7.8	1.6
	電子・電気、情報通信関連	673	39.1	33.7	37.9	15.3	14.1	21.4	15.8	33.7	19.6	9.1	0.1	7.9	1.6
	その他	17	29.4	17.6	58.8	11.8	11.8	-	11.8	11.8	17.6	11.8	-	5.9	-

規模別にみると、「設備投資の増強」の回答割合はいずれの規模も4割台～5割台で、「100人～299人」が55.4%と最も高くなっている（図表3-1-11）。

「採用・人材育成の強化」、「研究開発投資の増強」、「デジタル技術の導入」、「人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備」などは規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」では「採用・人材育成の強化」は4割超（46.9%）に達し、「デジタル技術の導入」が2割超（21.2%）となっている。一方、「賃金など処遇の改善」や「営業力強化」は規模が小さくなるほど高くなっており、「49人以下」では「賃金など処遇の改善」は3割以上（30.2%）となっている。

図表3-1-11 近年、特に資源を投入している分野はどれにあたるか（複数回答）

（規模別）

（単位：％）

		n	採用・人材育成の強化	賃金など処遇の改善	設備投資の増強	研究開発投資の増強	デジタル技術の導入	間、休暇制度等）の整備	人事諸制度（処遇制度や労働時間、福利厚生）の充実	作業環境の整備	営業力強化	内部留保の拡大	その他	特にない	無回答
計		3,679	35.7	28.5	51.7	10.1	14.3	20.1	15.1	35.7	18.7	8.5	0.3	7.8	2.0
従業員規模別	49人以下	1,329	30.5	30.2	47.1	7.4	11.7	17.9	15.0	33.9	20.0	9.6	0.2	10.5	2.5
	50人～99人	1,269	34.8	28.2	54.5	9.8	14.0	19.3	15.1	37.3	19.5	9.9	0.3	7.6	1.5
	100人～299人	840	42.0	27.6	55.4	11.8	16.9	22.1	15.8	37.0	16.4	6.2	0.4	4.3	2.3
	300人以上	241	46.9	23.7	50.2	21.2	21.2	28.6	13.7	33.2	15.4	3.3	0.8	5.8	1.2

6. 自社にとっての経営課題

自社にとっての経営課題を尋ねたところ（複数回答）、「人材育成・能力開発が進まない」が45.5%で最も回答割合が高く、次いで「人手不足」（33.8%）、「価格競争の激化」（31.2%）、「売上不振」（31.1%）、「原材料費や経費の増大」（26.1%）、「市場の縮小」（22.2%）、「後継者不足」（18.2%）、「設備の更新ができない」（13.3%）、「財務状況が悪い」（11.4%）などの順で高くなっている（図表3-1-12）。

業種別にみると、「人材育成・能力開発が進まない」は「プラスチック製品製造業」（51.5%）、「生産用機械器具製造業」（50.6%）で5割以上にのぼる。「原材料費や経費の増大」は「鉄鋼業」（36.6%）、「非鉄金属製造業」（36.0%）などで割合が比較的高く、「市場の縮小」は「情報通信機械器具製造業」（31.9%）、「鉄鋼業」（31.7%）などで割合が比較的高い。

業種タイプ別にみると、「人材育成・能力開発が進まない」はいずれのタイプでも40%台にのぼる。「売上不振」、「原材料費や経費の増大」、「市場の縮小」などは【素材関連】で最も割合が高く（それぞれ31.7%、29.2%、24.2%）、「価格競争の激化」、「後継者不足」などは【電子・電気、情報通信関連】で最も高い（それぞれ32.8%、25.4%）。

図表3-1-12 自社にとっての経営課題（複数回答）（業種別）

（単位：％）

	n	売上不振	価格競争の激化	経済環境の変化に対応できない	技術の変化に対応できない	市場の縮小	原材料費や経費の増大	後継者不足	人手不足	人材育成・能力開発が進まない	財務状況が悪い	設備の更新ができない	その他	特に課題はない	無回答	
計	3,679	31.1	31.2	6.4	6.0	22.2	26.1	18.2	33.8	45.5	11.4	13.3	2.0	3.8	2.0	
業種	プラスチック製品製造業	412	26.2	29.9	4.9	3.2	20.6	28.2	16.5	35.4	51.5	10.0	13.6	2.4	4.4	2.7
	鉄鋼業	142	29.6	34.5	4.2	2.1	31.7	36.6	9.9	31.0	31.7	7.7	13.4	-	6.3	2.1
	非鉄金属製造業	150	34.0	25.3	8.7	3.3	26.0	36.0	17.3	32.0	38.0	8.0	16.7	2.0	5.3	2.7
	金属製品製造業	970	33.9	32.1	6.2	4.9	24.3	27.5	15.6	33.9	43.6	12.0	14.1	1.5	2.9	1.9
	はん用機械器具製造業	195	30.8	26.2	6.7	6.2	20.0	18.5	19.5	29.2	48.2	9.7	11.3	5.1	4.6	2.1
	生産用機械器具製造業	439	32.3	30.1	5.2	5.9	20.3	20.7	18.7	35.3	50.6	12.5	10.0	1.4	3.9	2.3
	業務用機械器具製造業	156	23.7	22.4	3.8	8.3	25.6	28.2	14.1	35.3	48.7	5.1	8.3	3.8	3.2	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	24.9	31.5	9.9	6.6	14.9	23.8	26.0	30.4	40.9	15.5	14.9	2.8	6.6	1.7
	電気機械器具製造業	445	31.2	33.3	6.3	8.1	16.0	26.7	25.8	32.6	48.5	10.6	12.6	1.1	3.6	2.2
	情報通信機械器具製造業	47	31.9	34.0	8.5	6.4	31.9	29.8	19.1	29.8	36.2	6.4	8.5	2.1	2.1	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	32.8	35.1	8.2	9.0	24.4	23.7	17.9	36.1	44.3	14.9	16.0	2.3	3.2	1.3
その他	17	23.5	29.4	5.9	5.9	17.6	11.8	23.5	23.5	41.2	-	11.8	-	5.9	-	
業種タイプ別	素材関連	1,674	31.7	31.1	5.9	4.1	24.2	29.2	15.5	33.9	44.0	10.8	14.2	1.7	3.8	2.2
	機械関連	1,314	31.3	30.6	6.5	7.5	22.5	22.5	18.0	34.7	47.5	12.2	12.4	2.6	3.7	1.7
	電子・電気、情報通信関連	673	29.6	32.8	7.4	7.6	16.8	26.2	25.4	31.8	45.6	11.6	12.9	1.6	4.3	2.1
	その他	17	23.5	29.4	5.9	5.9	17.6	11.8	23.5	23.5	41.2	-	11.8	-	5.9	-

規模別にみると、「人材育成・能力開発が進まない」の回答割合はいずれの規模も4割台にのぼっている（図表3-1-13）。

「価格競争の激化」などは規模が大きくなるほど高くなっている一方、「売上不振」などは、規模が小さくなるほど高い。「後継者不足」は「300人以上」（25.7％）で2割を超えて最も高くなっている。

図表3-1-13 自社にとっての経営課題（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	売上不振	価格競争の激化	経済環境の変化に対応できない	技術の変化に対応できない	市場の縮小	原材料費や経費の増大	後継者不足	人手不足	人材育成・能力開発が進まない	財務状況が悪い	設備の更新ができない	その他	特に課題はない	無回答
計		3,679	31.1	31.2	6.4	6.0	22.2	26.1	18.2	33.8	45.5	11.4	13.3	2.0	3.8	2.0
従業員規模別	49人以下	1,329	35.9	28.7	6.2	5.2	22.6	25.5	18.7	35.3	41.0	12.2	14.6	2.1	3.8	2.1
	50人～99人	1,269	30.8	30.8	6.4	6.2	22.9	26.2	16.9	31.2	48.9	12.5	14.4	1.6	3.9	1.9
	100人～299人	840	27.5	34.6	6.3	6.4	20.6	26.8	17.3	35.2	47.3	9.6	10.8	2.4	4.0	1.8
	300人以上	241	18.7	35.3	7.5	7.1	22.0	27.4	25.7	33.6	46.9	7.1	8.7	2.1	2.5	2.1

第2節 デジタル技術活用状況

1. ものづくりの工程・活動でのデジタル技術の活用状況

(1) デジタル技術活用の全体状況

〈a. 開発・設計・実験〉、〈b. 製造〉、〈c. 生産管理〉、〈d. 品質管理〉、〈e. コスト管理〉、〈f. 受・発注管理、在庫管理〉、〈g. 設備間のネットワーク化〉、〈h. 取引先とのネットワーク化〉、〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの各工程・活動において、デジタル技術を活用しているか尋ねた。

結果をみると、「コロナ以前から活用している」との回答割合が最も高い工程・活動は〈f. 受・発注管理、在庫管理〉（34.4%）で、次いで〈c. 生産管理〉（32.3%）、〈b. 製造〉（30.2%）などの順で高くなっている（**図表3-2-1**）。「コロナを契機に活用している」の回答割合は〈h. 取引先とのネットワーク化〉（3.4%）が最も高い。

「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」のどちらかを回答した企業の割合でみると、割合が最も高い工程・活動は〈f. 受・発注管理、在庫管理〉（35.2%）で、次いで〈c. 生産管理〉（33.4%）、〈b. 製造〉（31.2%）などの順で高くなっている。

「活用を検討中」の回答割合は、〈d. 品質管理〉（28.7%）で最も高く、〈e. コスト管理〉（28.6%）、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉（26.8%）などが続いている。

「活用していないし、活用する予定もない」の回答割合は、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉（45.3%）で最も高く、次いで〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉（36.8%）で高い。

図表3-2-1 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況（単位：%）

	n	活 用 し て い る か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た 活 用 す る 予 め に	活 用 す る 予 め に な い	活 用 す る 予 め に な い 工 程 ・ 活 動	無 回 答	業 界 の 活 用 情 況 を 示 す た り な い か
a. 開発・設計・実験	3,679	25.4	1.0	16.3	23.0	25.3	8.9		26.4
b. 製造	3,679	30.2	1.0	24.8	27.6	8.8	7.7		31.2
c. 生産管理	3,679	32.3	1.1	26.6	25.3	7.4	7.3		33.4
d. 品質管理	3,679	23.3	0.9	28.7	30.7	8.1	8.2		24.2
e. コスト管理	3,679	22.0	0.8	28.6	31.6	7.9	9.1		22.8
f. 受・発注管理、在庫管理	3,679	34.4	0.8	24.6	25.7	6.6	7.9		35.2
g. 設備間のネットワーク化	3,679	18.8	1.0	25.5	33.8	12.0	8.9		19.8
h. 取引先とのネットワーク化	3,679	25.5	3.4	20.5	33.0	8.9	8.8		28.9
i. 顧客や製品市場に関する情報の収集	3,679	15.8	1.8	23.0	36.8	13.2	9.5		17.6
j. 生産現場の安全衛生管理	3,679	7.1	0.7	26.8	45.3	10.4	9.7		7.8

「該当する工程・活動がない」との回答と、「無回答」を除いても集計したところ、「コロナ以前から活用している」との割合が最も高い工程・活動は〈f. 受・発注管理、在庫管

理) (40.2%) で、次いで〈a. 開発・設計・実験〉 (38.7%)、〈c. 生産管理〉 (37.9%) 〈b. 製造〉 (36.1%) などの順で高くなっている (図表3-2-2)。「コロナを契機に活用している」の回答割合では〈h. 取引先とのネットワーク化〉 (4.1%) が最も高い。

「コロナ以前から活用している」と回答した企業と「コロナを契機に活用している」と回答した企業を合わせた割合が最も高い工程・活動は〈f. 受・発注管理、在庫管理〉 (41.2%) で、次いで〈a. 開発・設計・実験〉 (40.1%) 〈c. 生産管理〉 (39.2%)、〈b. 製造〉 (37.3%) などの順で高くなっている。

「活用を検討中」の回答割合は、〈e. コスト管理〉 (34.5%) で最も高く、〈d. 品質管理〉 (34.3%)、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉 (33.5%) などが続いている。

「活用していないし、活用する予定もない」の回答割合は、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉 (56.8%) で最も高く、次いで〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉 (47.5%) で高い。

図表3-2-2 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計 (単位: %)

	n	活 用 し て い る こ ろ か ら	活 用 し て い る こ ろ か ら	活 用 を 検 討 中	定 し た 活 用 し て い る 予 め	業 か た の 割 合 し た 企 業 に 対 し て の 割 合 を 示 す こ ろ か ら
a. 開発・設計・実験	2,419	38.7	1.5	24.8	35.1	40.1
b. 製造	3,075	36.1	1.1	29.7	33.1	37.3
c. 生産管理	3,139	37.9	1.3	31.2	29.6	39.2
d. 品質管理	3,079	27.8	1.1	34.3	36.7	28.9
e. コスト管理	3,056	26.4	1.0	34.5	38.1	27.4
f. 受・発注管理、在庫管理	3,147	40.2	1.0	28.8	30.0	41.2
g. 設備間のネットワーク化	2,908	23.8	1.2	32.2	42.7	25.0
h. 取引先とのネットワーク化	3,028	30.9	4.1	24.9	40.1	35.0
i. 顧客や製品市場に関する情報の収集	2,846	20.4	2.3	29.7	47.5	22.8
j. 生産現場の安全衛生管理	2,939	8.9	0.8	33.5	56.8	9.7

(2) 業種別、規模別にみたデジタル技術活用の状況

業種別、規模別にみたデジタル技術活用の状況について、工程・活動ごとに、「該当する工程・活動がない」との回答と「無回答」を除いた集計ベースで確認する。

〈a. 開発・設計・実験〉

〈a. 開発・設計・実験〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「情報通信機械器具製造業」 (56.7%)、「生産用機械器具製造業」 (47.8%)、「電気機械器具製造業」 (47.5%) などで高くなっている (図表3-2-3)。

図表3-2-3 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈a. 開発・設計・実験〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の も な い 活 用 し て い る 予 め
計		2,419	38.7	1.5	24.8	35.1
業 種	プラスチック製品製造業	249	32.1	-	25.7	42.2
	鉄鋼業	72	27.8	-	30.6	41.7
	非鉄金属製造業	98	20.4	3.1	24.5	52.0
	金属製品製造業	603	34.0	2.2	22.9	41.0
	はん用機械器具製造業	123	37.4	0.8	26.8	35.0
	生産用機械器具製造業	347	47.8	1.7	23.6	26.8
	業務用機械器具製造業	117	33.3	0.9	29.9	35.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	125	44.0	0.8	31.2	24.0
	電気機械器具製造業	322	47.5	1.9	22.7	28.0
	情報通信機械器具製造業	30	56.7	-	20.0	23.3
	輸送用機械器具製造業	318	40.9	1.3	25.8	32.1
	その他	14	28.6	-	14.3	57.1
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,022	31.8	1.6	24.3	42.4
	機械関連	905	42.1	1.3	25.6	30.9
	電子・電気、情報通信関連	477	47.2	1.5	24.7	26.6
	その他	14	28.6	-	14.3	57.1

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」割合は「300人以上」（51.3％）で最も高く、5割超にのぼる。一方、「活用していないし、活用をする予定もない」の割合では、規模が小さくなるほど高くなっている（図表3-2-4）。

図表3-2-4 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈a. 開発・設計・実験〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の も な い 活 用 し て い る 予 め
計		2,419	38.7	1.5	24.8	35.1
従 業 員 規 模 別	49人以下	782	38.5	1.4	20.8	39.3
	50人～99人	838	35.0	1.3	25.2	38.5
	100人～299人	604	39.9	2.3	27.6	30.1
	300人以上	195	51.3	-	30.3	18.5

〈b. 製造〉

〈b. 製造〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「情報通信機械器具製造業」（52.9％）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（41.3％）、「電気機械器具製造業」（40.8％）などで高くなっている（図表3-2-5）。

図表3-2-5 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈b. 製造〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の な い 活 用 し て い る 予 め
計		3,075	36.1	1.1	29.7	33.1
業 種	プラスチック製品製造業	337	32.9	0.6	33.8	32.6
	鉄鋼業	113	32.7	0.9	26.5	39.8
	非鉄金属製造業	121	27.3	2.5	24.8	45.5
	金属製品製造業	819	36.9	1.0	28.6	33.6
	はん用機械器具製造業	159	33.3	1.3	30.2	35.2
	生産用機械器具製造業	376	38.6	1.3	30.3	29.8
	業務用機械器具製造業	128	28.1	2.3	34.4	35.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	155	41.3	0.6	32.9	25.2
	電気機械器具製造業	377	40.8	0.8	23.1	35.3
	情報通信機械器具製造業	34	52.9	-	20.6	26.5
	輸送用機械器具製造業	442	34.8	1.4	33.9	29.9
	その他	13	30.8	-	23.1	46.2
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,390	34.7	1.0	29.4	34.9
	機械関連	1,105	35.1	1.4	32.2	31.2
	電子・電気、情報通信関連	566	41.7	0.7	25.6	32.0
	その他	13	30.8	-	23.1	46.2

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」、「活用を検討中」の割合は規模が大きくなるほど高くなっており、最も高い「300人以上」は「コロナ以前から活用している」（52.5％）で5割超、「活用を検討中」（34.4％）で3割超にのぼる（図表3-2-6）。

図表3-2-6 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈b. 製造〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の な い 活 用 し て い る 予 め
計		3,075	36.1	1.1	29.7	33.1
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,033	32.0	1.5	26.7	39.8
	50人～99人	1,078	33.5	1.0	30.1	35.4
	100人～299人	743	40.8	1.2	31.8	26.2
	300人以上	221	52.5	-	34.4	13.1

〈c. 生産管理〉

〈c. 生産管理〉では、「コロナ以前から活用している」の割合は「情報通信機械器具製造業」（48.5％）で最も高い。「コロナを契機に活用している」の割合は「業務用機械器具製造業」（4.6％）「はん用機械器具製造業」（3.1％）などで高い（図表3-2-7）。

図表3-2-7 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈c. 生産管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し 活 用 し て い な い	活 用 し て い な い
計		3,139	37.9	1.3	31.2	29.6	
業 種	プラスチック製品製造業	342	32.2	0.9	37.1	29.8	
	鉄鋼業	120	29.2	1.7	36.7	32.5	
	非鉄金属製造業	121	32.2	1.7	24.0	42.1	
	金属製品製造業	834	37.6	0.8	30.5	31.1	
	はん用機械器具製造業	161	37.9	3.1	31.1	28.0	
	生産用機械器具製造業	388	43.3	0.3	29.6	26.8	
	業務用機械器具製造業	131	30.5	4.6	32.1	32.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	155	43.9	0.6	31.6	23.9	
	電気機械器具製造業	388	40.7	1.3	29.1	28.9	
	情報通信機械器具製造業	33	48.5	3.0	18.2	30.3	
	輸送用機械器具製造業	453	38.9	1.3	32.9	26.9	
	その他	12	33.3	-	16.7	50.0	
	業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,417	35.1	1.0	32.0	31.8
機械関連		1,133	39.3	1.6	31.4	27.7	
電子・電気、情報通信関連		576	42.0	1.2	29.2	27.6	
その他		12	33.3	-	16.7	50.0	

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」の割合は「300人以上」（50.7％）で5割超、「100人～299人」（40.7％）で4割超となっている。「活用を検討中」の割合は、規模が大きくなるほど高くなっている（図表3-2-8）。

図表3-2-8 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈c. 生産管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し 活 用 し て い な い	活 用 し て い な い
計		3,139	37.9	1.3	31.2	29.6	
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,060	36.1	1.4	28.8	33.7	
	50人～99人	1,114	35.1	1.0	31.6	32.3	
	100人～299人	744	40.7	1.6	32.8	24.9	
	300人以上	221	50.7	0.9	35.7	12.7	

〈d. 品質管理〉

〈d. 品質管理〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（39.7％）、「情報通信機械器具製造業」（39.4％）、「電気機械器具製造業」（32.2％）などで高くなっている（図表3-2-9）。

図表 3-2-9 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈d. 品質管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し 、 活 用 し て い な い 予 定 も な い
計		3,079	27.8	1.1	34.3	36.7
業 種	プラスチック製品製造業	336	25.6	-	36.3	38.1
	鉄鋼業	119	26.1	-	31.1	42.9
	非鉄金属製造業	124	23.4	1.6	29.8	45.2
	金属製品製造業	813	26.0	1.0	34.7	38.4
	はん用機械器具製造業	155	25.8	1.3	34.8	38.1
	生産用機械器具製造業	372	27.7	0.8	33.9	37.6
	業務用機械器具製造業	128	22.7	3.1	36.7	37.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	156	39.7	1.3	34.0	25.0
	電気機械器具製造業	385	32.2	2.1	29.9	35.8
	情報通信機械器具製造業	33	39.4	-	24.2	36.4
	輸送用機械器具製造業	444	28.6	0.9	38.7	31.8
その他	13	15.4	-	30.8	53.8	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,392	25.6	0.7	34.3	39.3
	機械関連	1,099	27.2	1.2	36.3	35.3
	電子・電気、情報通信関連	574	34.7	1.7	30.7	32.9
	その他	13	15.4	-	30.8	53.8

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」の割合は規模が大きくなるほど高く、最も高い「300人以上」（42.7％）は4割を超える。一方、「活用をしていないし、活用を予定もない」の割合は規模が小さくなるほど高くなっている（図表3-2-10）。

図表 3-2-10 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈d. 品質管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し 、 活 用 し て い な い 予 定 も な い
計		3,079	27.8	1.1	34.3	36.7
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,036	24.1	1.2	32.0	42.7
	50人～99人	1,099	26.2	1.0	33.9	38.9
	100人～299人	726	31.1	1.4	36.6	30.9
	300人以上	218	42.7	0.5	39.4	17.4

〈e. コスト管理〉

〈e. コスト管理〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「生産用機械器具製造業」（36.0％）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（34.7％）、「電気機械器具製造業」（34.1％）などで高くなっている（図表3-2-11）。

図表 3-2-11 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈e. コスト管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 し て い る 予 め
計		3,056	26.4	1.0	34.5	38.1
業 種	プラスチック製品製造業	326	20.6	0.6	35.6	43.3
	鉄鋼業	119	21.8	0.8	33.6	43.7
	非鉄金属製造業	121	17.4	0.8	33.1	48.8
	金属製品製造業	810	23.8	0.7	35.7	39.8
	はん用機械器具製造業	152	21.7	1.3	37.5	39.5
	生産用機械器具製造業	381	36.0	1.3	29.9	32.8
	業務用機械器具製造業	130	23.1	3.1	37.7	36.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	150	34.7	0.7	34.0	30.7
	電気機械器具製造業	381	34.1	1.0	28.6	36.2
	情報通信機械器具製造業	35	31.4	-	28.6	40.0
	輸送用機械器具製造業	438	24.4	0.7	40.0	34.9
	その他	12	8.3	-	33.3	58.3
	業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,376	22.3	0.7	35.2
機械関連		1,101	27.9	1.3	35.9	35.0
電子・電気、情報通信関連		566	34.1	0.9	30.0	35.0
その他		12	8.3	-	33.3	58.3

規模別にみると、「活用を検討中」の割合は、最も高い「300人以上」（44.7％）で4割を超える。「活用していないし、活用する予定もない」の割合は「49人以下」（41.4％）、「50人～99人」（40.1％）で4割台となっている（図表3-2-12）。

図表 3-2-12 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈e. コスト管理〉

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 し て い る 予 め
計		3,056	26.4	1.0	34.5	38.1
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,032	25.4	1.2	32.1	41.4
	50人～99人	1,087	25.7	0.5	33.8	40.1
	100人～299人	720	26.7	1.8	36.0	35.6
	300人以上	217	34.6	-	44.7	20.7

〈f. 受・発注管理、在庫管理〉

〈f. 受・発注管理、在庫管理〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「電気機械器具製造業」（47.6％）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（47.1％）、「生産用機械器具製造業」（44.3％）などで高い（図表3-2-13）。

図表 3-2-13 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈f. 受・発注管理、在庫管理〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 す い な 予 い
計		3,147	40.2	1.0	28.8	30.0
業 種	プラスチック製品製造業	343	36.7	0.9	31.5	30.9
	鉄鋼業	124	34.7	-	29.8	35.5
	非鉄金属製造業	123	29.3	1.6	26.8	42.3
	金属製品製造業	836	39.7	1.0	27.0	32.3
	はん用機械器具製造業	163	39.3	1.8	30.1	28.8
	生産用機械器具製造業	384	44.3	1.0	27.9	26.8
	業務用機械器具製造業	132	35.6	3.0	34.1	27.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	153	47.1	-	30.7	22.2
	電気機械器具製造業	393	47.6	0.8	25.2	26.5
	情報通信機械器具製造業	35	42.9	2.9	20.0	34.3
	輸送用機械器具製造業	448	38.2	0.7	31.9	29.2
その他	12	16.7	-	33.3	50.0	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,426	37.7	0.9	28.3	33.1
	機械関連	1,127	40.1	1.2	30.5	28.1
	電子・電気、情報通信関連	581	47.2	0.7	26.3	25.8
	その他	12	16.7	-	33.3	50.0

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」割合は、最も高い「300人以上」（50.5％）で5割を超える。「活用していないし、活用する予定もない」の割合は、規模が小さくなるほど高くなっている（図表3-2-14）。

図表 3-2-14 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈f. 受・発注管理、在庫管理〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 す い な 予 い
計		3,147	40.2	1.0	28.8	30.0
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,078	39.8	0.7	26.1	33.4
	50人～99人	1,112	37.7	0.6	29.2	32.5
	100人～299人	739	41.7	2.0	30.6	25.7
	300人以上	218	50.5	0.5	33.5	15.6

〈g. 設備間のネットワーク化〉

〈g. 設備間のネットワーク化〉では、「コロナ以前から活用している」の回答割合は「情報通信機械器具製造業」（35.5％）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（32.9％）などで高くなっている（図表3-2-15）。

図表 3-2-15 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈g. 設備間のネットワーク化〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 す る 予 め
計		2,908	23.8	1.2	32.2	42.7
業 種	プラスチック製品製造業	317	21.1	1.6	33.8	43.5
	鉄鋼業	109	18.3	1.8	33.9	45.9
	非鉄金属製造業	115	20.9	3.5	20.9	54.8
	金属製品製造業	792	22.9	1.3	33.3	42.6
	はん用機械器具製造業	137	19.0	0.7	35.8	44.5
	生産用機械器具製造業	352	25.9	1.4	29.0	43.8
	業務用機械器具製造業	124	17.7	1.6	32.3	48.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	146	32.9	0.7	38.4	28.1
	電気機械器具製造業	351	29.9	1.4	28.2	40.5
	情報通信機械器具製造業	31	35.5	-	35.5	29.0
	輸送用機械器具製造業	420	22.4	0.2	34.0	43.3
	その他	13	15.4	-	38.5	46.2
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,333	21.9	1.6	32.4	44.1
	機械関連	1,033	22.6	0.9	32.3	44.2
	電子・電気、情報通信関連	528	31.1	1.1	31.4	36.4
	その他	13	15.4	-	38.5	46.2

規模別にみると、「コロナ以前から活用している」、「活用を検討中」の割合は規模が大きくなるほど高くなっている。「活用していないし、活用する予定もない」の割合は「49人以下」（48.7%）、「50人～99人」（45.5%）で4割台にのぼる（図表3-2-16）。

図表 3-2-16 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈g. 設備間のネットワーク化〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 コ ロ ナ 以 前 か ら	活 コ ロ ナ を 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し も な い 活 用 す る 予 め
計		2,908	23.8	1.2	32.2	42.7
従 業 員 規 模 別	49人以下	966	20.9	1.2	29.2	48.7
	50人～99人	1,022	22.3	1.4	30.8	45.5
	100人～299人	702	25.5	1.4	35.6	37.5
	300人以上	218	38.1	-	41.3	20.6

〈h. 取引先とのネットワーク化〉

〈h. 取引先とのネットワーク化〉では、「コロナ以前から活用している」の割合が「情報通信機械器具製造業」（41.7%）で最も高く、「コロナを契機に活用している」では「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（7.5%）が最も高い（図表3-2-17）。

図表 3-2-17 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈h. 取引先とのネットワーク化〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：％）

		n	活 用 し な い 以 前 か ら	活 用 し な い 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の な い 活 用 す る 予 め
計		3,028	30.9	4.1	24.9	40.1
業 種	プラスチック製品製造業	323	30.3	5.0	23.5	41.2
	鉄鋼業	118	27.1	1.7	30.5	40.7
	非鉄金属製造業	117	23.9	3.4	19.7	53.0
	金属製品製造業	810	28.0	3.5	25.3	43.2
	はん用機械器具製造業	150	28.0	3.3	24.0	44.7
	生産用機械器具製造業	374	29.4	6.7	27.8	36.1
	業務用機械器具製造業	130	20.0	4.6	25.4	50.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	146	37.7	7.5	26.7	28.1
	電気機械器具製造業	374	36.9	2.9	24.1	36.1
	情報通信機械器具製造業	36	41.7	5.6	27.8	25.0
	輸送用機械器具製造業	434	37.6	2.8	22.4	37.3
	その他	15	20.0	6.7	33.3	40.0
	業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,368	28.1	3.7	24.9
機械関連		1,088	31.3	4.4	24.8	39.4
電子・電気、情報通信関連		556	37.4	4.3	25.0	33.3
その他		15	20.0	6.7	33.3	40.0

規模別にみると、「活用を検討中」の割合は規模が大きくなるほど高く、最も高い「300人以上」は37.5%となっている。「活用していないし、活用する予定もない」では、「50人～99人」が43.8%、「49人以下」が43.5%にのぼる（図表3-2-18）。

図表 3-2-18 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈h. 取引先とのネットワーク化〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：％）

		n	活 用 し な い 以 前 か ら	活 用 し な い 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の な い 活 用 す る 予 め
計		3,028	30.9	4.1	24.9	40.1
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,031	29.6	4.4	22.5	43.5
	50人～99人	1,077	29.7	3.8	22.7	43.8
	100人～299人	704	33.0	4.7	28.0	34.4
	300人以上	216	37.0	2.3	37.5	23.1

〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉

〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉では、「コロナ以前から活用している」割合は「情報通信機械器具製造業」（31.3%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（27.5%）などで高くなっている（図表3-2-19）。

図表 3-2-19 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）
（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の も な い 活 用 す る 予 め
計		2,846	20.4	2.3	29.7	47.5
業 種	プラスチック製品製造業	304	17.4	1.3	26.6	54.6
	鉄鋼業	112	13.4	0.9	31.3	54.5
	非鉄金属製造業	116	11.2	2.6	28.4	57.8
	金属製品製造業	768	18.9	2.3	31.1	47.7
	はん用機械器具製造業	138	18.1	0.7	33.3	47.8
	生産用機械器具製造業	355	26.8	3.7	28.7	40.8
	業務用機械器具製造業	121	19.0	3.3	24.8	52.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	142	27.5	4.2	32.4	35.9
	電気機械器具製造業	352	26.7	3.1	25.0	45.2
	情報通信機械器具製造業	32	31.3	-	40.6	28.1
	輸送用機械器具製造業	391	17.1	1.0	32.7	49.1
その他	14	21.4	-	28.6	50.0	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,300	17.4	2.0	29.8	50.8
	機械関連	1,005	20.9	2.2	30.4	46.5
	電子・電気、情報通信関連	526	27.2	3.2	27.9	41.6
	その他	14	21.4	-	28.6	50.0

規模別にみると、「活用を検討中」の割合は「300人以上」で45.0%にのぼる。「活用していないし、活用する予定もない」の割合は「50人～99人」（52.6%）で5割を超え、「49人以下」（49.1%）でも約5割にのぼっている（図表3-2-20）。

図表 3-2-20 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）
（単位：％）

		n	活 用 し て 以 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た も の も な い 活 用 す る 予 め
計		2,846	20.4	2.3	29.7	47.5
従 業 員 規 模 別	49人以下	979	22.0	2.1	26.8	49.1
	50人～99人	1,003	18.2	2.0	27.1	52.6
	100人～299人	662	20.1	3.5	33.2	43.2
	300人以上	202	25.2	1.0	45.0	28.7

〈j. 生産現場の安全衛生管理〉

〈j. 生産現場の安全衛生管理〉では、「コロナ以前から活用している」割合が最も高か

った業種は「電気機械器具製造業」（14.4%）で、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（12.6%）、「生産用機械器具製造業」（11.0%）が続く（図表3-2-21）。

図表 3-2-21 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈j. 生産現場の安全衛生管理〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（業種別）（単位：%）

		n	活 用 し て い る 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た 活 用 し て い な い 予 め
計		2,939	8.9	0.8	33.5	56.8
業 種	プラスチック製品製造業	318	7.5	0.3	31.8	60.4
	鉄鋼業	119	5.9	0.8	33.6	59.7
	非鉄金属製造業	117	6.8	0.9	25.6	66.7
	金属製品製造業	791	7.8	1.0	34.8	56.4
	はん用機械器具製造業	147	6.1	1.4	31.3	61.2
	生産用機械器具製造業	362	11.0	0.8	33.7	54.4
	業務用機械器具製造業	120	6.7	2.5	30.8	60.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	143	12.6	-	40.6	46.9
	電気機械器具製造業	361	14.4	0.8	30.2	54.6
	情報通信機械器具製造業	29	10.3	-	44.8	44.8
	輸送用機械器具製造業	419	7.4	0.5	35.3	56.8
その他	12	-	-	41.7	58.3	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,345	8	1	33	59
	機械関連	1,048	8	1	34	57
	電子・電気、情報通信関連	533	14	1	34	52
	その他	12	-	-	42	58

規模別にみると、「活用を検討中」の割合は「300人以上」（46.9%）で4割超にのぼっている。一方、「活用していないし、活用する予定もない」の割合は「49人以下」で60.0%、「50人～99人」で61.4%と、6割を超えている（図表3-2-22）。

図表 3-2-22 ものづくりの各工程・活動でのデジタル技術の活用状況〈j. 生産現場の安全衛生管理〉 ※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除いて集計（規模別）（単位：%）

		n	活 用 し て い る 前 か ら	活 用 し て い る 契 機 に	活 用 を 検 討 中	定 し た 活 用 し て い な い 予 め
計		2,939	8.9	0.8	33.5	56.8
従 業 員 規 模 別	49人以下	991	8.4	0.8	30.8	60.0
	50人～99人	1,045	7.1	0.8	30.7	61.4
	100人～299人	696	10.1	1.0	37.6	51.3
	300人以上	207	16.9	0.5	46.9	35.7

2. デジタル技術を活用できる人材の配置が求められている工程・活動

〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、1つの工程でも「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業（n=2,619）には、デジタル技術を活用できる人材の配置が求められている工程・活動を複数回答で尋ねた。

結果をみると、「生産管理」（67.5%）が最も回答割合が高く、次いで「製造」（57.3%）、「受・発注管理、在庫管理」（54.0%）、「開発・設計・実験」（47.2%）、「品質管理」（45.4%）、「コスト管理」（41.0%）などの順となっている（**図表3-2-23**）。

業種別にみると、「生産管理」の回答割合は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（73.0%）で最も高く、「鉄鋼業」（72.6%）、「プラスチック製品製造業」（70.5%）、「輸送用機械器具製造業」（70.3%）、「金属製品製造業」（70.0%）でも7割超となっている。「開発・設計・実験」の回答割合は「情報通信機械器具製造業」（71.0%）だけが7割を超え、特に高い割合となっている。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「生産管理」（69.8%）の回答割合が約7割に及び、「製造」（59.6%）、「受・発注管理、在庫管理」（54.8%）が5割を超えている。【機械関連】では、「生産管理」（65.1%）の回答割合が最も高く、「製造」（54.3%）、「受・発注管理、在庫管理」（52.1%）、「開発・設計・実験」（51.1%）で5割を超えている。【電子・電気、情報通信関連】でも、「生産管理」（67.1%）の回答割合が最も高く、「開発・設計・実験」（59.6%）、「製造」（58.2%）、「受・発注管理、在庫管理」（56.4%）、「品質管理」（50.5%）が5割以上となっている。

図表 3-2-23 デジタル技術を活用できる人材に求められている工程・活動

(複数回答) (業種別)

(単位: %)

		n	開発・設計・実験	製造	生産管理	品質管理	コスト管理	受・発注管理、在庫管理	設備間のネットワーク化	取引先とのネットワーク化	顧客や製品市場に関する情報の収集	生産現場の安全衛生管理	人材の配置は必要ない	無回答
計		2,619	47.2	57.3	67.5	45.4	41.0	54.0	32.8	30.4	18.6	13.3	4.4	0.9
業種	プラスチック製品製造業	288	36.5	64.9	70.5	44.1	34.7	54.5	27.1	23.3	13.2	10.4	4.2	1.4
	鉄鋼業	95	30.5	58.9	72.6	47.4	41.1	61.1	41.1	32.6	15.8	18.9	7.4	-
	非鉄金属製造業	86	41.9	55.8	62.8	44.2	44.2	50.0	31.4	26.7	11.6	9.3	7.0	-
	金属製品製造業	676	40.2	57.8	70.0	46.0	39.5	54.6	32.8	30.9	18.8	13.3	3.7	0.9
	はん用機械器具製造業	137	46.7	53.3	68.6	43.8	37.2	51.1	30.7	27.7	17.5	13.1	4.4	1.5
	生産用機械器具製造業	338	62.4	52.4	60.9	38.2	46.2	50.3	29.9	30.5	20.4	13.3	6.2	1.8
	業務用機械器具製造業	110	55.5	48.2	55.5	37.3	38.2	53.6	27.3	26.4	18.2	7.3	7.3	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137	51.1	65.7	73.0	61.3	47.4	59.9	48.9	38.7	24.1	19.0	3.6	0.7
	電気機械器具製造業	325	62.2	54.5	64.9	47.1	41.8	55.4	30.5	30.5	20.9	13.2	4.0	0.6
	情報通信機械器具製造業	31	71.0	64.5	64.5	38.7	48.4	51.6	41.9	54.8	38.7	22.6	-	-
	輸送用機械器具製造業	384	41.4	58.1	70.3	48.4	41.9	53.6	35.4	31.5	17.4	13.8	3.4	0.8
その他	11	45.5	36.4	45.5	18.2	18.2	36.4	27.3	45.5	27.3	9.1	-	-	
業種タイプ別	素材関連	1,145	38.6	59.6	69.8	45.5	38.8	54.8	32.0	28.8	16.6	12.8	4.4	0.9
	機械関連	969	51.1	54.3	65.1	42.9	42.3	52.1	31.9	30.0	18.6	12.8	5.0	1.1
	電子・電気、情報通信関連	493	59.6	58.2	67.1	50.5	43.8	56.4	36.3	34.3	22.9	15.4	3.7	0.6
	その他	11	45.5	36.4	45.5	18.2	18.2	36.4	27.3	45.5	27.3	9.1	-	-

規模別にみると、概ねすべての工程・活動において、回答割合は規模が大きくなるほど高くなっている。一方、「受・発注管理、在庫管理」と「取引先とのネットワーク化」では、規模間での大きな回答割合の差はみられなかった(図表 3-2-24)。

図表 3-2-24 デジタル技術を活用できる人材に求められている工程・活動

(複数回答) (規模別)

(単位: %)

		n	開発・設計・実験	製造	生産管理	品質管理	コスト管理	受・発注管理、在庫管理	設備間のネットワーク化	取引先とのネットワーク化	顧客や製品市場に関する情報の収集	生産現場の安全衛生管理	人材の配置は必要ない	無回答
計		2,619	47.2	57.3	67.5	45.4	41.0	54.0	32.8	30.4	18.6	13.3	4.4	0.9
従業員規模別	49人以下	853	44.2	54.6	63.8	43.4	39.9	54.3	25.1	30.0	18.3	12.1	5.3	1.3
	50人～99人	912	44.5	55.4	67.0	45.2	40.7	52.3	30.7	28.8	18.0	12.3	5.0	0.9
	100人～299人	645	51.5	59.2	70.4	45.7	41.9	56.1	38.0	31.5	17.1	13.6	2.9	0.6
	300人以上	209	58.4	70.3	75.6	53.6	44.0	54.1	56.9	35.4	27.3	21.5	2.9	0.5

3. デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙い

〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、1つの工程でも「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業 (n=2,619) に対し、デジタル技術を活用する理由、または活用を検討している場合の狙いを複数回答で尋ねた。

結果をみると、「在庫管理の効率化」(57.1%)が最も回答割合が高く、次いで「作業負担の軽減や作業効率の改善」(56.5%)、「開発・製造等のリードタイムの削減」(52.8%)、「生産態勢の安定」(52.6%)、「不良率の低下」(46.2%)、「高品質のもの製造」(44.2%)、「ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化」(40.0%)などの順で高くなっている(図表3-2-25)。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「在庫管理の効率化」(56.8%)の回答割合が最も高く、「生産態勢の安定」(56.6%)、「作業負担の軽減や作業効率の改善」(56.5%)が僅差で続く。【機械関連】では、「作業負担の軽減や作業効率の改善」(56.7%)の回答割合が最も高く、次いで「在庫管理の効率化」(54.7%)、「開発・製造等のリードタイムの削減」(53.1%)となっている。【電子・電気、情報通信関連】では、「在庫管理の効率化」(62.9%)が6割を超え、「開発・製造等のリードタイムの削減」(59.8%)も6割近くにのぼっている。

図表3-2-25 デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙い

(複数回答) (業種別)

(単位: %)

	n	開発・製造等のリードタイムの削減	高品質のものの製造	生産態勢の安定	在庫管理の効率化	不良率の低下	新製品開発や新技術開発がしやすくなる	過去と同じような作業がやりやすくなる(仕事の再現率向上)	ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化	人手不足の解消	顧客への細やかな対応や迅速な対応	市場調査能力の向上	人材の最適配置	安全に仕事・作業ができる環境の整備	作業負担の軽減や作業効率の改善	労働時間の短縮や休暇・休日の増加	社内コミュニケーションの円滑化	取引先など社外コミュニケーションの円滑化	新型コロナウイルス感染症拡大と今後の社会変化への対応	その他	理由は特になし/狙いは特になし	無回答	
計	2,619	52.8	44.2	52.6	57.1	46.2	19.4	30.0	40.0	37.0	31.2	10.2	18.6	22.7	56.5	37.2	20.9	21.0	14.5	0.6	1.1	0.8	
業種	プラスチック製品製造業	288	44.8	46.2	55.9	63.9	51.4	17.4	24.0	31.9	39.6	28.1	7.6	14.6	21.2	51.7	33.7	19.4	17.7	11.8	0.7	1.4	0.7
	鉄鋼業	95	44.2	49.5	64.2	61.1	54.7	13.7	28.4	50.5	41.1	38.9	8.4	20.0	37.9	63.2	41.1	18.9	26.3	14.7	-	-	1.1
	非鉄金属製造業	86	45.3	37.2	51.2	53.5	38.4	12.8	19.8	34.9	37.2	16.3	7.0	14.0	22.1	50.0	33.7	20.9	12.8	17.4	1.2	-	-
	金属製品製造業	676	52.8	44.1	56.5	53.6	50.1	15.5	33.0	43.6	35.7	33.1	8.6	19.1	24.1	58.4	39.1	18.0	19.8	11.4	0.7	1.2	0.6
	はん用機械器具製造業	137	49.6	41.6	49.6	48.9	40.9	21.2	27.7	41.6	40.1	27.0	8.8	17.5	19.7	46.7	28.5	21.2	14.6	13.9	0.7	2.2	1.5
	生産用機械器具製造業	338	54.7	41.4	50.6	50.6	32.5	24.6	34.6	39.9	29.3	32.8	11.5	17.2	18.3	58.3	36.7	24.6	20.7	18.0	-	0.9	2.1
	業務用機械器具製造業	110	50.9	40.0	44.5	58.2	35.5	22.7	20.9	36.4	30.9	33.6	10.0	13.6	12.7	52.7	39.1	20.9	24.5	16.4	0.9	2.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137	56.9	55.5	54.7	63.5	57.7	23.4	35.8	38.0	46.7	38.0	14.6	25.5	24.8	55.5	35.8	25.5	27.0	22.6	0.7	1.5	-
	電気機械器具製造業	325	61.2	44.9	44.6	63.7	44.6	24.9	32.6	40.9	37.5	32.9	14.2	17.5	22.2	56.9	33.8	23.4	25.2	18.2	0.9	0.6	0.3
	情報通信機械器具製造業	31	58.1	67.7	48.4	51.6	48.4	41.9	38.7	45.2	38.7	41.9	16.1	16.1	29.0	54.8	45.2	22.6	25.8	12.9	-	-	3.2
	輸送用機械器具製造業	384	53.6	41.4	52.3	59.4	49.7	16.4	27.1	38.5	40.4	26.3	9.4	22.9	24.7	59.9	42.2	20.1	21.6	11.5	0.5	0.8	0.5
その他	11	54.5	27.3	45.5	45.5	18.2	18.2	9.1	18.2	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1	54.5	18.2	18.2	18.2	18.2	-	-	-	
業種タイプ別	素材関連	1,145	49.5	44.5	56.6	56.8	50.0	15.6	29.3	40.6	37.2	31.1	8.2	17.6	24.4	56.5	37.5	18.7	19.3	12.2	0.7	1.0	0.6
	機械関連	969	53.1	41.3	50.5	54.7	40.9	20.6	29.1	39.2	35.4	29.5	10.1	19.1	20.4	56.7	38.0	21.9	20.6	14.7	0.4	1.2	1.1
	電子・電気、情報通信関連	493	59.8	49.3	47.7	62.9	48.5	25.6	33.9	40.4	40.2	34.9	14.4	19.7	23.3	56.4	35.1	23.9	25.8	19.1	0.8	0.8	0.4
	その他	11	54.5	27.3	45.5	45.5	18.2	18.2	9.1	18.2	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1	54.5	18.2	18.2	18.2	18.2	-	-	-

規模別にみると、「高品質のものの製造」、「在庫管理の効率化」、「不良率の低下」、「新製品開発や新技術開発がしやすくなる」、「人手不足の解消」、「作業負担の軽減や作業効率の改善」、「労働時間の短縮や休暇・休日の増加」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。具体的には、「在庫管理の効率化」、「作業負担の軽減や作業効率の改善」、「開発・製造等のリードタイムの削減」の回答割合は「300人以上」では6割以上(それぞれ67.5%、67.0%、63.6%)に達する(図表3-2-26)。

図表3-2-26 デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙い

(複数回答) (規模別)

(単位：%)

		n	開発・製造等のリードタイムの削減	高品質のものの製造	生産態勢の安定	在庫管理の効率化	不良率の低下	新製品開発や新技術開発がしやすくなる	過去と同一ような作業がやりやすくなる(仕事の再現率向上)	ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化	人手不足の解消	顧客への細やかな対応や迅速な対応	市場調査能力の向上	人材の最適配置	安全に仕事・作業ができる環境の整備	作業負担の軽減や作業効率の改善	労働時間の短縮や休暇・休日の増加	社内コミュニケーションの円滑化	取引先など社外コミュニケーションの円滑化	新型コロナウイルス感染症拡大とその後の社会変化への対応	その他	理由は特になし/狙いは特になし	無回答
計		2,619	52.8	44.2	52.6	57.1	46.2	19.4	30.0	40.0	37.0	31.2	10.2	18.6	22.7	56.5	37.2	20.9	21.0	14.5	0.6	1.1	0.8
従業員規模別	49人以下	853	51.0	39.7	51.9	53.7	41.9	17.0	32.6	39.4	31.8	34.0	9.0	14.7	20.4	51.1	32.2	20.4	22.2	11.7	0.5	1.6	1.2
	50人～99人	912	50.1	43.9	53.6	57.2	46.7	18.1	30.3	40.9	36.2	30.0	9.4	18.2	22.7	56.7	37.5	20.6	18.9	14.6	0.4	1.0	0.4
	100人～299人	645	55.7	47.3	50.1	58.1	47.6	20.9	26.4	37.2	40.9	28.5	11.0	22.3	22.5	60.2	40.9	20.6	21.2	15.8	0.8	0.6	0.6
	300人以上	209	63.6	54.1	58.9	67.5	57.4	30.1	30.1	46.9	50.2	33.5	15.3	24.9	32.5	67.0	44.0	24.9	25.4	21.1	1.4	0.5	1.0

4. デジタル技術の活用を進めるにあたり先導的な役割を果たした社員

〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業 (n=2,619) に対し、デジタル技術の活用を進めるにあたり、先導的な役割を果たしたのはどういった社員かを複数回答で尋ねた。

結果をみると、「経営トップ」をあげる企業が5割 (51.0%) にのぼり、最も回答割合が高く、次いで「社内で特にデジタル技術に精通した社員」 (42.8%)、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」 (34.3%)、「工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ」 (33.9%)、「社外人材 (導入作業を委託した発注先含む)」 (12.1%)、「現場のものづくり人材」 (11.2%) などの順となっている (図表3-2-27)。

業種タイプ別にみると、いずれのタイプも「経営トップ」の回答割合が最も高く、【素材関連】で52.4%、【機械関連】で50.5%、【電子・電気、情報通信関連】で49.3%となっている。【素材関連】、【機械関連】では、次いで「社内で特にデジタル技術に精通した社員」がの回答割合が、それぞれ4割超となっている (それぞれ40.0%、44.0%)。【電子・電気、情報通信関連】でも、「社内で特にデジタル技術に精通した社員」 (47.7%) が5割弱

と、次いで高くなっており、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」(42.0%)も4割台にのぼる。

図表3-2-27 デジタル技術の活用を進めるにあたり先導的な役割を果たした社員
(複数回答) (業種別) (単位：%)

		n	経営 トップ	工場 長や デジタル 技術 を利用 した 部門 の トップ	工場 長や デジタル 技術 を利用 した 部門 の リ ー ダ ー 社 員	デ ジ タ ル 技 術 を 利 用 し た 部 門 の リ ー ダ ー 社 員	現 場 の も の づ く り 人 材	社 内 で 特 に デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し た 社 員	社 外 人 材 (注 入 作 業 を 委 託 し た 発 注 先 含 む)	そ の 他	そ う し た 社 員 は い な い	無 回 答
計		2,619	51.0	33.9	34.3	11.2	42.8	12.1	1.9	5.3	1.3	
業 種	プラスチック製品製造業	288	53.1	32.3	26.4	13.2	37.2	13.2	2.8	6.9	1.0	
	鉄鋼業	95	49.5	37.9	33.7	6.3	42.1	20.0	-	5.3	1.1	
	非鉄金属製造業	86	46.5	44.2	34.9	14.0	31.4	12.8	2.3	2.3	-	
	金属製品製造業	676	53.3	34.6	29.7	9.3	42.0	12.3	1.3	5.0	1.3	
	はん用機械器具製造業	137	40.9	27.7	36.5	5.8	46.7	14.6	0.7	5.8	1.5	
	生産用機械器具製造業	338	54.1	32.2	37.6	10.4	45.3	9.5	1.8	4.4	2.1	
	業務用機械器具製造業	110	44.5	34.5	34.5	12.7	48.2	9.1	3.6	7.3	1.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137	50.4	34.3	42.3	16.8	43.1	9.5	4.4	5.1	-	
	電気機械器具製造業	325	48.6	35.7	40.9	13.8	48.3	8.6	1.5	4.9	0.9	
	情報通信機械器具製造業	31	51.6	38.7	51.6	9.7	61.3	16.1	3.2	-	3.2	
輸送用機械器具製造業	384	52.3	32.6	34.1	12.2	40.6	14.8	1.8	6.0	1.0		
	その他	11	27.3	9.1	45.5	-	27.3	9.1	-	-	9.1	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,145	52.4	35.0	29.6	10.4	40.0	13.2	1.7	5.3	1.1	
	機械関連	969	50.5	32.0	35.7	10.7	44.0	12.3	1.9	5.6	1.5	
	電子・電気、情報通信関連	493	49.3	35.5	42.0	14.4	47.7	9.3	2.4	4.7	0.8	
	その他	11	27.3	9.1	45.5	-	27.3	9.1	-	-	9.1	

規模別にみると、「経営トップ」の回答割合は「49人以下」(53.1%)と「50人～99人」(54.3%)では5割以上に及んでいる。「工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ」、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」、「社内ですべてデジタル技術に精通した社員」の回答割合は、規模が大きくなるほど高い。特に「社内ですべてデジタル技術に精通した社員」の回答割合は、「300人以上」では5割以上(50.2%)に及んでいる(図表3-2-28)。

図表3-2-28 デジタル技術の活用を進めるにあたり先導的な役割を果たした社員
(複数回答) (規模別) (単位: %)

		n	経営 トップ	工場 利用 トップ や デジタル 技術 部門	デジタル 社員 利用 した 部門 の リ ー ド	現場 の もの づく り 人 材	社内 に 精 通 し た デ ジ タ ル 技 術	社外 人 材 へ の 発 注 先 含 む	そ の 他	そ う し た 社 員 は い な い	無 回 答
計		2,619	51.0	33.9	34.3	11.2	42.8	12.1	1.9	5.3	1.3
従業員 規模 別	49人以下	853	53.1	30.9	31.1	11.1	38.1	11.7	1.2	5.0	1.8
	50人～99人	912	54.3	33.9	32.5	11.2	41.3	12.3	1.8	6.4	0.9
	100人～299人	645	45.7	35.0	36.4	10.2	48.8	11.9	2.6	4.5	0.9
	300人以上	209	44.5	42.1	48.8	14.8	50.2	13.4	2.9	3.8	1.9

5. デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はあったか

〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業 (n=2,619) に対し、デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はあったか、複数回答で尋ねた。

結果をみると、「そのままの人員配置で、業務効率や成果が上がった」が46.1%で最も回答割合が高く、「変化は特になかった」(24.0%)を除けば次いで「全体的な労働時間が減少した」(19.6%)、「経験の浅い社員や若手を配置しやすくなった」(11.0%)、「活用した工程・活動の社員が休暇をとりやすくなった」(7.3%)などの順で高くなっている(図表3-2-29)。

業種別にみると、「そのままの人員配置で、業務効率や成果が上がった」の回答割合は、「情報通信機械器具製造業」で6割超(64.5%)と突出して高く、他の業種でも4割～5割で、最も高い回答割合となっている。「他部門の同じ職種(既存の事業)に人員を配置することができた」、「別の職種(既存の事業)に人員を配置することができた」、「女性を配置しやすくなった」の回答割合は、「情報通信機械器具製造業」だけが10%以上(それぞれ16.1%、16.1%、19.4%)で他業種よりも高い。また、「経験の浅い社員や若手を配置しやすくなった」の割合も、「情報通信機械器具製造業」のみ2割超(25.8%)となっている。

図表3-2-29 デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で
何か変化はあったか（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	そのま まの 人員 配置 で、 業務 効率 や成 果が 上が った	新事 業に 人員 を配 置す るこ とが でき た	他部 門の 同じ 職種 （既 存の 事業 ）に 人員 を配 置す るこ とが でき た	別の 職種 （既 存の 事業 ）に 人員 を配 置す るこ とが でき た	人員 削減 があ った （希 望退 職募 集な ど）	全体的 な労 働時 間 が 減 少 し た	新 たな 勤務 体制 を構 築で きる よ うに な っ た （シ フト の 見 直 し 等）	活 用し た工 程・ 活動 の社 員が 休 暇を と り やす くな った	女 性を 配置 しやす くな った	高 齢者 を配 置し やす くな った	経 験の 浅い 社員 や若 手を 配置 しやす く な った	そ の 他	変 化は 特に な か つ た	無 回 答
計		2,619	46.1	5.5	6.4	6.0	1.7	19.6	6.5	7.3	6.8	2.3	11.0	8.3	24.0	6.2
業 種	プラスチック製品製造業	288	45.1	3.1	4.5	3.8	3.5	18.4	4.5	7.3	5.2	1.4	9.0	10.4	24.3	8.3
	鉄鋼業	95	48.4	7.4	6.3	4.2	-	16.8	6.3	5.3	5.3	1.1	13.7	7.4	23.2	8.4
	非鉄金属製造業	86	40.7	4.7	1.2	7.0	4.7	20.9	5.8	9.3	3.5	-	7.0	9.3	23.3	7.0
	金属製品製造業	676	48.1	5.0	6.8	6.4	1.0	22.3	6.4	6.7	8.1	2.2	12.3	8.6	21.7	6.2
	はん用機械器具製造業	137	42.3	4.4	6.6	5.8	2.2	13.9	6.6	5.1	6.6	-	9.5	8.8	28.5	4.4
	生産用機械器具製造業	338	44.7	5.6	5.3	4.1	0.9	18.9	6.8	7.1	4.7	1.8	8.9	8.6	27.5	5.9
	業務用機械器具製造業	110	40.0	9.1	5.5	1.8	1.8	20.9	4.5	7.3	9.1	1.8	12.7	9.1	28.2	5.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137	49.6	8.0	8.8	9.5	0.7	18.2	8.8	8.8	5.1	3.6	12.4	5.8	22.6	5.8
	電気機械器具製造業	325	48.0	7.1	7.7	8.6	1.2	16.3	7.1	8.0	5.2	3.4	10.8	7.1	23.1	4.3
	情報通信機械器具製造業	31	64.5	3.2	16.1	16.1	3.2	19.4	6.5	9.7	19.4	6.5	25.8	3.2	16.1	3.2
	輸送用機械器具製造業	384	44.5	5.5	6.8	5.7	2.1	21.6	7.8	8.6	9.1	3.9	11.5	7.8	24.2	6.8
その他	11	27.3	-	9.1	-	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3	9.1
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,145	46.8	4.7	5.8	5.6	1.8	20.8	5.9	6.9	6.8	1.7	11.2	9.0	22.6	7.0
	機械関連	969	43.8	5.8	6.1	4.7	1.7	19.5	6.9	7.4	7.2	2.4	10.4	8.4	26.4	6.0
	電子・電気、情報通信関連	493	49.5	7.1	8.5	9.3	1.2	17.0	7.5	8.3	6.1	3.7	12.2	6.5	22.5	4.7
	その他	11	27.3	-	9.1	-	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3

規模別にみると、いずれの規模でも「そのまの人員配置で、業務効率や成果が上がった」の回答割合が最も高くなっており、「300人以上」では50.7%と5割以上に達している。「全体的な労働時間が減少した」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高まる傾向がみられる（図表3-2-30）。

図表3-2-30 デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はあったか（複数回答）（規模別）（単位：％）

	n	そのまものが上がった	新事業に人員を配置することができた	他部門の同じ職種（既存の事業）に人員を配置することができた	別の職種（既存の事業）に人員を配置することができた	人員削減があった（希望退職募集など）	全体的な労働時間が減少した	新たな勤務体制を構築できるようになった（シフトの見直し等）	活用した工程・活動の社員が休暇をとりやすくなった	女性を配置しやすくなった	高齢者を配置しやすくなった	経験の浅い社員や若手を配置しやすくなった	その他	変化は特になかった	無回答	
計	2,619	46.1	5.5	6.4	6.0	1.7	19.6	6.5	7.3	6.8	2.3	11.0	8.3	24.0	6.2	
従業員規模別																
49人以下	853	44.3	4.6	5.3	4.0	1.2	17.7	6.6	7.3	8.3	2.5	12.0	8.3	24.5	6.8	
50人～99人	912	46.4	5.5	6.3	6.5	1.8	19.3	6.1	6.8	7.2	2.9	10.2	8.7	24.5	6.0	
100人～299人	645	46.7	5.7	7.8	6.7	1.2	21.4	6.4	8.1	5.3	1.6	10.9	7.8	23.3	6.2	
300人以上	209	50.7	9.1	7.7	9.6	4.8	23.0	8.6	7.7	3.3	1.9	11.5	8.1	22.5	4.3	

6. 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容と5年後の見通し

(1) 中核となる作業内容

自社の主力製品の製造にあたって、中核となる作業内容を複数回答で選んでもらった。結果をみると、「切削」（31.8％）が最も高く、次いで「機械組立・仕上げ」（27.1％）、「測定・検査」（26.0％）、「製罐・溶接・板金」（25.4％）、「電気・電子組立」（20.3％）、「プレス加工」（19.7％）、「研磨」（18.2％）、「塗装」（13.9％）、「射出成型・圧縮成型・押出成型」（12.0％）などの順で高くなっている（図表3-2-31）。

業種別にみると、「プラスチック製品製造業」では、「射出成型・圧縮成型・押出成型」（64.6％）が際立って高い。「鉄鋼業」では「鑄造・ダイキャスト」（34.5％）が最も高く、次いで「製罐・溶接・板金」（26.1％）、「切削」（22.5％）などの順で高くなっている。「非鉄金属製造業」でも、「鑄造・ダイキャスト」（33.3％）が最も高く、「切削」（26.0％）、「測定・検査」（20.7％）などの順で高くなっている。

「金属製品製造業」では、「製罐・溶接・板金」（38.8％）、「切削」（37.4％）、「プレス加工」（32.7％）がいずれも3割超となり、「研磨」（24.1％）も2割を超えている。

「はん用機械器具製造業」では、「切削」（57.4％）、「機械組立・仕上げ」（50.8％）を5割以上の企業があげており、「製罐・溶接・板金」（34.9％）、「測定・検査」（33.3％）、「研磨」（31.3％）なども高い。

「生産用機械器具製造業」では、「機械組立・仕上げ」（64.2％）が最も割合が高く、次いで「切削」（49.4％）、「製罐・溶接・板金」（30.5％）、「電気・電子組立」

(29.6%)、「測定・検査」(29.4%)、「研磨」(27.1%)などの順で高い。「業務用機械器具製造業」でも、「機械組立・仕上げ」(56.4%)が最も割合が高く、次いで「測定・検査」(38.5%)、「電気・電子組立」(30.8%)、「切削」(28.2%)、「製罐・溶接・板金」(23.7%)、研磨(20.5%)などの順となっている。

「電子部品・デバイス・電子回路製造業」では、「電気・電子組立」(57.5%)が際立って高く、「測定・検査」(37.6%)、「半田付け」(27.6%)なども高くなっている。「電気機械器具製造業」では、「電気・電子組立」(67.0%)が際立って高く、次いで「測定・検査」(43.1%)、「機械組立・仕上げ」(38.7%)などの順で高い。

「情報通信機械器具製造業」では、「測定・検査」(57.4%)が最も割合が高く、「輸送用機械器具製造業」では、「切削」(42.6%)が最も高い。

図表3-2-31 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容（複数回答）（業種別）

(単位：%)

		n	製 罐 ・ 溶 接 ・ 板 金	プ レ ス 加 工	鋳 造 ・ ダイ キヤ スト	鍛 造	圧 延 ・ 伸 線 ・ 引 き 抜 き	切 削	研 磨	熱 処 理	メ ツ キ	表 面 処 理	塗 装	押 出 成 型 ・ 圧 縮 成 型 ・ 半 田 付 け	機 械 組 立 ・ 仕 上 げ	電 気 ・ 電 子 組 立	測 定 ・ 検 査	左 記 の 選 択 肢 の 中 に は	無 回 答	
計		3,679	25.4	19.7	5.5	4.5	2.7	31.8	18.2	7.6	4.9	7.9	13.9	12.0	7.0	27.1	20.3	26.0	10.2	1.7
業 種	プラスチック製品製造業	412	1.9	6.6	0.5	0.2	1.2	12.4	3.9	1.9	1.0	3.2	6.3	64.6	1.0	4.4	2.7	12.4	18.2	3.4
	鉄鋼業	142	26.1	10.6	34.5	9.2	16.2	22.5	12.0	2.8	8.5	9.9	2.1	1.4	5.6	2.1	14.8	13.4	1.4	
	非鉄金属製造業	150	13.3	12.0	33.3	5.3	12.0	26.0	16.0	9.3	4.7	10.7	10.0	8.0	3.3	9.3	6.0	20.7	18.0	1.3
	金属製品製造業	970	38.8	32.7	2.5	6.6	2.9	37.4	24.1	10.6	9.3	11.2	16.9	3.0	1.4	15.5	4.8	18.7	5.2	1.2
	はん用機械器具製造業	195	34.9	15.4	1.5	3.1	1.0	57.4	31.3	8.2	4.1	6.7	19.0	5.6	3.1	50.8	15.9	33.3	8.2	1.5
	生産用機械器具製造業	439	30.5	8.7	2.1	2.1	0.7	49.4	27.1	8.4	3.2	6.2	18.0	3.6	4.8	64.2	29.6	29.4	7.5	1.8
	業務用機械器具製造業	156	23.7	10.3	5.8	1.9	1.3	28.2	20.5	6.4	2.6	8.3	15.4	7.1	11.5	56.4	30.8	38.5	17.9	1.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	3.9	12.2	1.1	2.8	1.1	9.4	11.0	5.0	9.4	8.8	2.8	7.2	27.6	18.2	57.5	37.6	11.6	1.7
	電気機械器具製造業	445	18.0	13.5	2.2	1.1	0.9	13.9	7.6	2.0	2.2	4.7	11.0	5.6	24.0	38.7	67.0	43.1	7.9	1.3
	情報通信機械器具製造業	47	14.9	2.1	-	-	-	19.1	6.4	2.1	-	4.3	2.1	6.4	27.7	31.9	44.7	57.4	23.4	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	30.0	33.8	8.8	9.5	2.1	42.6	20.4	10.7	4.4	8.8	18.3	10.1	3.6	21.9	8.6	25.2	9.7	1.3
その他	17	23.5	17.6	-	-	-	11.8	11.8	-	-	5.9	11.8	-	-	17.6	-	-	52.9	5.9	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	26.3	22.5	7.5	5.1	4.4	29.0	17.4	8.5	6.3	9.0	13.1	18.5	1.5	11.4	4.2	17.0	10.2	1.8
	機械関連	1,314	30.1	19.9	5.1	5.2	1.4	45.4	24.3	9.1	3.7	7.5	18.0	6.9	4.9	44.4	19.3	29.4	9.7	1.6
	電子・電気、情報通信関連	673	14.0	12.3	1.8	1.5	0.9	13.1	8.5	2.8	4.0	5.8	8.2	6.1	25.3	32.7	62.9	42.6	10.0	1.5
	その他	17	23.5	17.6	-	-	-	11.8	11.8	-	-	5.9	11.8	-	-	17.6	-	-	52.9	5.9

規模別にみると、「製罐・溶接・板金」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっている。一方、「鍛造」、「熱処理」、「射出成型・圧縮成型・押出成型」、「半田付け」、「電気・電子組立」、「測定・検査」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている（図表3-2-32）。

図表 3-2-32 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容（複数回答）（規模別）（単位：%）

		n	製 罐 ・ 溶 接 ・ 板 金	プ レ ス 加 工	鋳 造 ・ ダイ キヤ スト	鍛 造	圧 延 ・ 伸 線 ・ 引 き 抜 き	切 削	研 磨	熱 処 理	メ ツ キ	表 面 処 理	塗 装	押 射 出 成 型 ・ 圧 縮 成 型 ・	半 田 付 け	機 械 組 立 ・ 仕 上 げ	電 気 ・ 電 子 組 立	測 定 ・ 検 査	な い 左 記 の 選 択 肢 の 中 に は	無 回 答
計		3,679	25.4	19.7	5.5	4.5	2.7	31.8	18.2	7.6	4.9	7.9	13.9	12.0	7.0	27.1	20.3	26.0	10.2	1.7
別 従 業 員 規 模	49人以下	1,329	29.0	18.4	4.7	3.2	2.5	31.8	18.4	5.9	4.1	6.9	13.0	8.4	5.9	25.9	17.3	22.3	11.9	1.5
	50人～99人	1,269	24.4	18.4	4.0	4.5	2.3	31.4	17.2	6.7	4.6	7.6	13.7	12.5	6.9	24.2	19.1	24.3	10.1	2.0
	100人～299人	840	22.7	22.5	6.9	5.1	3.1	31.4	18.0	8.6	5.1	6.8	13.8	13.5	8.3	29.6	24.2	30.7	9.2	1.3
	300人以上	241	19.9	23.7	13.3	8.7	4.1	35.7	23.2	18.7	10.4	18.3	20.3	24.1	10.0	40.2	29.9	39.0	5.4	2.1

（２）５年後の見通し

自社の主力製品の製造にあたって中核となる作業内容について、選択してもらった作業内容それぞれについて、５年後の見通しを複数回答で尋ねた。

結果をみると、すべての作業内容において「今まで通り熟練技能が必要」との回答割合が最も高く、なかでも「鍛造」（62.2%）、「製罐・溶接・板金」（62.1%）、「鋳造・ダイキャスト」（59.8%）、「機械組立・仕上げ」（59.8%）、「半田付け」（59.5%）、「塗装」（59.0%）などで高い割合となっている（図表3-2-33）。

「技能習得期間が短くなる」との回答割合は、最も割合が高い「電気・電子組立」で33.6%となっており、「射出成型・圧縮成型・押出成型」（32.8%）、「切削」（31.4%）などでも3割を超える。「機械に代替される」との回答割合は、「切削」が20.2%で最も高く、次いで「半田付け」（18.9%）、「製罐・溶接・板金」（17.6%）、「プレス加工」（17.3%）、「射出成型・圧縮成型・押出成型」（17.2%）などが続く。「デジタル技術に代替される」との回答割合は、「測定・検査」が20.2%で最も高く、次いで「切削」（11.3%）、「射出成型・圧縮成型・押出成型」（11.1%）、「鋳造・ダイキャスト」（10.3%）、「電気・電子組立」（10.2%）などの順で高くなっている。

「外注化される」との回答割合は、「メッキ」が唯一、10%超となっており（14.4%）、「海外調達に変わる」では、10%を超えている作業内容はなく、最も高い「鋳造・ダイキャスト」でも4.4%となっている。「工程自体がなくなる」との回答割合は「圧縮・伸線・引き抜き」が8.2%で、最も高くなっている。

図表3-2-33 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容の5年後の見直し
(複数回答) (単位：%)

	n	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
製罐・溶接・板金	935	62.1	20.2	17.6	6.0	5.7	1.6	0.6	1.1
プレス加工	724	49.9	27.2	17.3	5.5	5.5	3.3	1.2	3.2
鋳造・ダイキャスト	204	59.8	23.5	11.8	10.3	6.9	4.4	4.9	2.9
鍛造	164	62.2	22.6	9.8	3.0	3.0	1.2	3.7	1.2
圧延・伸線・引き抜き	98	53.1	25.5	11.2	6.1	3.1	3.1	8.2	1.0
切削	1171	45.2	31.4	20.2	11.3	4.6	3.3	1.4	3.2
研磨	670	54.3	24.5	15.4	6.6	1.8	1.0	1.5	3.3
熱処理	280	49.3	27.1	13.2	6.8	7.9	2.1	2.5	4.3
メッキ	181	50.3	21.5	11.0	5.5	14.4	2.8	5.0	3.3
表面処理	289	50.2	20.1	14.9	5.2	1.4	0.7	1.4	11.4
塗装	512	59.0	19.5	16.2	2.9	9.0	0.8	1.8	2.1
射出成型・圧縮成型・押出成型	442	44.8	32.8	17.2	11.1	4.3	3.6	2.0	2.7
半田付け	259	59.5	15.8	18.9	3.1	6.6	1.5	3.9	3.5
機械組立・仕上げ	997	59.8	29.1	8.1	3.4	5.8	1.5	0.9	3.3
電気・電子組立	747	47.8	33.6	11.8	10.2	8.4	3.5	2.0	2.9
測定・検査	957	40.3	28.3	14.3	20.2	1.8	0.4	1.0	8.2

7. 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合に、ものづくり人材に求められる能力

主力製品の製造にあたって中核となる作業内容について、選択してもらった作業内容それぞれの5年後の見通しのうち、「機械に代替される」、「デジタル技術に代替される」との回答が1つでもあった企業 (n=977) に対し、選択した作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合に、その作業を担当しているものづくり人材には、能力の面においてどのようなことが求められるようになると思うか、複数回答で尋ねた。

結果をみると、「デジタル技術を活かすための能力を身につける」が71.8%で最も割合が高く、次いで「作業内容をこなすために今もっている能力のレベルをさらに向上させる」

(46.5%)、「他の作業内容をこなす能力を身につける」(43.3%)、「機械やデジタルへの代替にかかわりなく、今の能力レベルを維持する」(20.4%)、「ものづくり以外の作業内容をこなす能力を身につける」(20.2%)などの順となっている(図表3-2-34)。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】のいずれの業種タイプにおいても、「デジタル技術を活かすための能力を身につける」割合が最も高い（それぞれ71.0%、71.9%、73.3%）。【素材関連】、【機械関連】では次いで、「作業内容をこなすために今もっている能力のレベルをさらに向上させる」が高く（それぞれ46.8%、49.9%）、【電子・電気、情報通信関連】では「他の作業内容をこなす能力を身につける」（53.4%）が次いで高くなっている。

図表3-2-34 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合にもものづくり人材に求められる能力（複数回答）（業種別）

（単位：％）

		n	デジタル技術を活かすための能力を身につける	さらに向上させる	作業内容をこなすためのレベルを今もっている	機械やデジタルへの代替レベルを維持する	他の作業内容をこなす能力を身につける	ものづくり以外の作業内容を身につける	特に求められることはない	無回答
計		977	71.8	46.5	20.4	43.3	20.2	1.1	1.9	
業種	プラスチック製品製造業	89	74.2	50.6	14.6	37.1	15.7	3.4	3.4	
	鉄鋼業	25	88.0	48.0	28.0	52.0	20.0	-	-	
	非鉄金属製造業	31	77.4	51.6	32.3	51.6	25.8	-	3.2	
	金属製品製造業	282	67.7	45.0	19.1	43.6	19.9	1.4	2.1	
	はん用機械器具製造業	47	66.0	42.6	25.5	46.8	10.6	-	2.1	
	生産用機械器具製造業	104	69.2	53.8	25.0	29.8	10.6	-	4.8	
	業務用機械器具製造業	34	79.4	50.0	8.8	41.2	14.7	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	68	75.0	36.8	19.1	47.1	20.6	-	-	
	電気機械器具製造業	110	74.5	40.9	13.6	55.5	30.9	0.9	1.8	
	情報通信機械器具製造業	13	53.8	38.5	23.1	69.2	23.1	-	-	
	輸送用機械器具製造業	174	73.6	49.4	24.7	39.7	24.1	1.7	0.6	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業種タイプ別	素材関連	427	71.0	46.8	19.7	43.3	19.4	1.6	2.3	
	機械関連	359	71.9	49.9	23.4	37.9	17.5	0.8	1.9	
	電子・電気、情報通信関連	191	73.3	39.3	16.2	53.4	26.7	0.5	1.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	

規模別にみると、「作業内容をこなすために今もっている能力のレベルをさらに向上させる」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっている。一方、「他の作業内容をこなす能力を身につける」、「ものづくり以外の作業内容をこなす能力を身につける」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている（図表 3-2-35）。

図表 3-2-35 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合のものづくり人材に求められる能力（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	デジタル技術を活かすための能力を身に付ける	もつて向上させる能力のレベルを今	作業内容をこなすために今	べかを維持する	機械やデジタルへの代替に	他の作業内容をこなす能力	ものづくり以外の作業内容	特に求められることはない	無回答
計		977	71.8	46.5	20.4	43.3	20.2	1.1	1.9		
従業員規模別	49人以下	281	70.1	49.5	20.6	37.7	16.0	1.1	1.8		
	50人～99人	345	70.1	46.4	21.2	43.2	19.7	0.9	2.0		
	100人～299人	244	75.0	45.9	19.7	45.5	23.0	0.8	1.6		
	300人以上	107	73.8	40.2	18.7	53.3	26.2	2.8	2.8		

8. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なもの

（1）重要な取り組み

デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なものは何か、複数回答で尋ねた。

結果をみると、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」が44.0%で最も割合が高く、次いで「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」（43.0%）、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」（39.9%）、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」（37.2%）、「デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し」（30.4%）などの順で高くなっている（図表3-2-36）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」と「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」がともに42.4%で最も高い。【機械関連】、【電子・電気、情報通信関連】では「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」の割合が最も高く（それぞれ45.1%、45.5%）、次いで「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」の割合が高い（それぞれ43.5%、43.8%）。

図表3-2-36 デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なもの
(複数回数) (業種別) (単位：%)

	n	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	ログラムの新設・見直し	デジタル技術の習得・スキルの向上に向けた人材育成プログラムの設置	デジタル人材の確保・育成	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル人材の処遇や新制度の創設	その他	重要だと思うものは特にな	無回答
計	3,679	43.0	37.2	19.7	44.0	39.9	30.4	24.2	26.1	26.1	6.3	1.0	5.6	2.7
業種	プラスチック製品製造業	412	41.5	33.0	20.1	42.2	40.3	27.7	21.8	25.2	4.4	0.7	6.1	2.4
	鉄鋼業	142	38.0	40.8	16.2	33.1	42.3	26.1	24.6	30.3	4.9	2.8	9.9	2.1
	非鉄金属製造業	150	40.0	28.7	17.3	42.7	32.7	26.7	21.3	25.3	8.7	2.0	8.0	4.0
	金属製品製造業	970	43.8	36.9	16.9	43.7	39.6	28.5	25.2	25.7	6.7	1.2	6.3	2.9
	はん用機械器具製造業	195	46.7	33.8	17.4	42.1	40.5	27.7	20.0	27.2	5.1	-	4.1	2.1
	生産用機械器具製造業	439	40.3	38.7	19.4	48.7	42.1	31.0	22.6	28.0	6.6	1.4	3.6	1.8
	業務用機械器具製造業	156	40.4	39.7	19.2	44.9	40.4	30.8	26.9	26.3	8.3	-	5.8	3.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	39.8	37.0	24.9	44.8	35.4	31.5	27.6	29.8	6.6	1.1	5.5	4.4
	電気機械器具製造業	445	45.2	37.1	20.0	45.8	39.6	33.9	24.0	25.4	5.4	0.7	4.9	2.0
	情報通信機械器具製造業	47	46.8	44.7	25.5	44.7	44.7	31.9	29.8	23.4	6.4	-	2.1	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	46.0	42.0	25.0	43.3	41.4	35.5	26.1	24.0	7.1	1.0	5.5	2.5
その他	17	17.6	11.8	11.8	47.1	23.5	23.5	17.6	23.5	-	-	-	11.8	
業種タイプ別	素材関連	1,674	42.4	35.5	17.7	42.4	39.4	27.9	24.0	25.9	6.2	1.3	6.7	2.8
	機械関連	1,314	43.5	39.4	21.3	45.1	41.4	32.3	24.1	26.1	6.8	0.8	4.7	2.4
	電子・電気、情報通信関連	673	43.8	37.6	21.7	45.5	38.8	33.1	25.4	26.4	5.8	0.7	4.9	2.7
	その他	17	17.6	11.8	11.8	47.1	23.5	23.5	17.6	23.5	-	-	-	11.8

規模別にみると、「49 人以下」、「100人～299人」では、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」の回答割合が最も高く（それぞれ40.9%、45.2%）、次いで「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」（それぞれ38.7%、43.9%）、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」（それぞれ37.7%、39.3%）などの順となっている。

「50 人～99 人」は、「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」が45.7%で最も割合が高く、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」（45.2%）、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」（42.4%）と続く。「300 人以上」では、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」（50.2%）が5割を超えて最も高く、「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」（49.0%）、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」（48.1%）といった選択肢の回答割合も高い。

また、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」、「デジタル技術活用を推進する専門部署の設置」、「デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し」、「デジタル人材の確保・育成に向けた専門部署や担当者の設置」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている（図表3-2-37）。

図表3-2-37 デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なもの
 (複数回数) (規模別) (単位: %)

	n	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成・プログラムの新設・見直し	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材確保・育成	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル技術に関する知識の把握	その他	重要なもの	無回答
計	3,679	43.0	37.2	19.7	44.0	39.9	30.4	24.2	26.1	6.3	1.0	5.6	2.7		
従業員規模別															
49人以下	1,329	38.7	32.8	12.6	40.9	37.7	25.5	20.2	22.6	4.7	1.1	8.1	3.2		
50人～99人	1,269	45.7	38.6	18.6	45.2	42.4	30.7	22.4	27.9	6.5	1.5	5.3	1.9		
100人～299人	840	43.9	38.9	28.1	45.2	39.3	34.3	30.7	26.3	6.8	0.5	3.5	2.5		
300人以上	241	49.0	48.1	34.9	50.2	41.5	41.9	34.0	34.4	12.0	0.4	1.2	4.1		

デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして重要なものに対する回答を、〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業 (n=2,619) に対して尋ねた、デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの回答とクロス集計した。

図表3-2-38でその結果をみていくと、理由の種類にかかわらず、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」や「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」の回答割合が高い。

また、デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いとして「市場調査能力の向上」をあげる企業では、「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」の回答割合 (60.9%) が全取り組み項目のなかで最も高くなっており、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」でも、他の理由での回答割合に比べて高くなっているのが目立つ (それぞれ53.8%、51.9%)。

図表3-2-38 デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの回答別にみたデジタル技術の活用を進めていくための社内での重要な取り組み（複数回答）

(単位：%)

		n	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	プログラム上の技術の習得・スキルの向上に向けた人材育成・スピンオフの新設・見直し	デジタル技術の確保・育成	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル技術の導入や新設	デジタル技術の導入や新設	デジタル技術の導入や新設	その他	重要な取り組み	無回答
計		2,619	45.4	41.5	21.6	49.8	40.9	33.9	26.2	27.9	7.0	0.7	1.5	1.9		
合、デジタル技術を活用する狙いとはどのような理由からですか。また、活用を検討している理由はない／狙いは特にな	開発・製造等のリードタイムの削減	1,384	48.7	46.5	25.1	53.2	42.8	40.3	28.5	29.5	8.2	0.5	0.9	2.0		
	高品質のものの製造	1,157	50.0	46.2	24.0	54.1	44.7	39.5	29.0	30.6	10.0	0.3	0.6	2.1		
	生産態勢の安定	1,378	48.5	45.8	23.6	55.1	45.6	37.9	28.1	30.7	8.8	0.2	1.2	2.2		
	在庫管理の効率化	1,496	50.7	44.6	24.6	55.8	43.4	38.2	27.9	31.1	8.4	0.6	1.1	1.9		
	不良率の低下	1,210	50.2	45.1	23.4	56.6	44.2	39.1	28.0	32.5	9.4	0.4	1.0	2.0		
	新製品開発や新技術開発がしやすくなる	508	53.0	49.4	28.3	56.1	48.6	44.9	31.1	32.5	12.8	0.2	0.8	2.2		
	過去と同じような作業がやりやすくなる（仕事の再現率向上）	787	55.8	48.3	24.3	58.2	48.3	40.8	25.3	33.4	10.7	0.6	1.3	2.0		
	ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化	1,047	51.8	46.8	25.1	57.3	43.8	42.4	29.3	32.6	11.0	0.5	0.6	2.3		
	人手不足の解消	970	52.3	44.5	26.6	56.0	44.5	42.1	31.3	33.8	10.7	0.7	0.6	2.4		
	顧客への細やかな対応や迅速な対応	818	54.9	48.9	26.2	57.3	48.8	43.6	29.2	32.4	11.4	0.9	1.0	2.1		
	市場調査能力の向上	266	60.9	53.8	29.7	59.8	51.9	48.1	35.0	32.7	15.8	0.8	-	2.6		
	人材の最適配置	487	53.2	50.1	30.6	62.6	45.4	46.2	37.0	37.0	12.7	0.4	0.4	2.1		
	安全に仕事・作業ができる環境の整備	594	53.2	53.7	27.1	61.6	44.8	43.6	32.0	37.0	12.6	0.3	1.3	2.2		
	作業負担の軽減や作業効率の改善	1,481	49.4	45.8	24.1	56.5	45.7	39.3	27.1	30.6	8.7	0.6	0.9	1.9		
	労働時間の短縮や休暇・休日の増加	973	53.1	47.0	25.4	58.3	45.1	44.2	30.6	31.8	10.4	0.6	0.9	1.7		
社内コミュニケーションの円滑化	547	55.9	52.3	26.9	60.3	46.4	45.0	30.2	34.6	12.4	0.5	1.1	2.4			
取引先など社外コミュニケーションの円滑化	551	57.4	50.5	28.5	56.6	49.9	41.7	29.4	34.7	13.2	0.4	0.5	2.4			
新型コロナウイルス感染症拡大とその後の社会変化への対応	379	57.3	52.2	31.7	64.9	48.5	47.5	34.0	35.6	16.4	0.5	-	2.9			
その他	16	31.3	43.8	31.3	56.3	68.8	37.5	31.3	31.3	12.5	18.8	-	-			
理由は特になし／狙いは特になし	28	25.0	14.3	7.1	21.4	28.6	-	10.7	7.1	-	-	35.7	3.6			
無回答	20	50.0	35.0	45.0	25.0	40.0	40.0	65.0	35.0	10.0	10.0	-	-			

(2) 最も重要な取り組み

デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして選択した項目のなかから、最も重要なものを1つ選んでもらったところ（n=3,374）、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」が18.8%で最も割合が高く、「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」（18.7%）がほぼ同割合で続き、次いで「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」（17.5%）、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」（15.1%）などの順となっている（図表3-2-39）。

業種別にみると、「業務用機械器具製造業」で「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」（26.2%）と「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」（21.3%）の回答割合が他業種に比べて高いのが目立ち、「はん用機械器具製造業」、「情報通信機械器具製造業」では「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」の割合が高いのが目立つ（それぞれ24.6%、24.4%）。「鉄鋼業」では、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」（22.4%）が唯一、2割以上に及んでいる。

図表3-2-39 デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして最も重要なもの（業種別）

(単位：%)

		n	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し	デジタル人材の確保・育成に向けた専門部署や担当者	デジタル技術に関する知識の習得	デジタル人材の処遇や制度の変更や新制の創設	その他	無回答
計		3,374	18.7	15.1	4.9	17.5	18.8	8.6	7.4	4.2	0.4	0.9	3.5
業種	プラスチック製品製造業	377	17.0	13.0	6.4	18.6	19.4	9.8	7.7	5.6	0.5	0.5	1.6
	鉄鋼業	125	14.4	22.4	4.0	12.8	21.6	5.6	8.0	5.6	-	1.6	4.0
	非鉄金属製造業	132	19.7	14.4	1.5	17.4	15.2	10.6	6.8	8.3	-	2.3	3.8
	金属製品製造業	881	19.5	15.8	5.2	18.2	18.7	7.9	5.8	3.5	0.5	1.2	3.6
	はん用機械器具製造業	183	24.6	12.0	3.3	14.8	21.3	9.3	8.2	3.3	0.5	-	2.7
	生産用機械器具製造業	415	14.7	16.4	3.9	17.1	18.1	9.4	8.9	5.3	0.5	1.0	4.8
	業務用機械器具製造業	141	17.7	12.1	3.5	26.2	21.3	9.2	5.7	0.7	0.7	-	2.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	163	17.2	16.0	7.4	17.8	14.7	6.1	9.8	4.9	-	0.6	5.5
	電気機械器具製造業	414	19.1	15.2	5.3	17.6	19.1	8.9	6.5	3.1	0.2	0.7	4.1
	情報通信機械器具製造業	45	24.4	17.8	2.2	17.8	17.8	6.7	8.9	2.2	-	-	2.2
輸送用機械器具製造業	482	20.1	14.3	5.0	15.4	19.3	8.3	8.7	4.1	0.8	0.8	3.1	
その他	15	20.0	6.7	6.7	20.0	13.3	20.0	6.7	6.7	-	-	-	
業種タイプ別	素材関連	1,515	18.5	15.5	5.1	17.8	18.8	8.4	6.5	4.6	0.4	1.2	3.2
	機械関連	1,221	18.7	14.4	4.2	17.1	19.4	8.9	8.4	4.0	0.7	0.7	3.6
	電子・電気、情報通信関連	622	19.0	15.6	5.6	17.7	17.8	8.0	7.6	3.5	0.2	0.6	4.3
	その他	15	20.0	6.7	6.7	20.0	13.3	20.0	6.7	6.7	-	-	-

規模別にみると、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」の回答割合は規模が小さくなるほど高くなっており、「49人以下」、「50人～99人」ではそれぞれ20.5%、20.0%となっている。また、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」もおおむね、規模が小さくなるほど割合が高まる。「300人以上」では、「デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し」や「デジタル人材の確保・育成に向けた専門部署や担当者の設置」をあげる企業が1割以上ある（それぞれ11.0%、10.1%）（図表3-2-40）。

図表 3-2-40 デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして最も重要なもの（規模別）
（単位：％）

		n	経営層のデジタル技術活用促進	デジタル技術活用方針の策定	デジタル技術活用を推進する部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用要件の明確化	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し	デジタル人材の確保や担当者育成に向けた専門部署や担当者の設置	デジタル技術に関する社内人材の把握	デジタル技術の導入・更新や新制	その他	無回答
計		3,374	18.7	15.1	4.9	17.5	18.8	8.6	7.4	4.2	0.4	0.9	3.5
従業員規模別	49人以下	1,178	17.7	14.8	3.5	19.2	20.5	8.1	7.2	4.6	0.3	0.8	3.2
	50人～99人	1,178	19.6	14.7	4.2	16.8	20.0	8.9	5.8	4.8	0.3	1.4	3.5
	100人～299人	790	18.9	15.4	7.7	16.2	16.7	8.2	9.2	3.0	0.6	0.3	3.7
	300人以上	228	18.0	17.5	5.7	17.1	11.0	11.0	10.1	3.1	1.3	0.4	4.8

9. デジタル技術を活用していく上での課題

デジタル技術を活用していく上で、何が課題となるか、複数回答で尋ねたところ、「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」（52.2％）が最も割合が高く、次いで「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」（43.3％）、「デジタル技術導入にかかる予算の不足」（40.7％）、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足」（26.2％）、「他に優先する課題がある」（17.7％）、「デジタル技術導入の効果がわからない」（16.9％）、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足」（16.6％）、「経営ビジョンや戦略がない」（12.8％）などの順で高くなっている（図表3-2-41）。

業種別にみると、「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」の回答割合は、いずれの業種でも高い割合となっており、「生産用機械器具製造業」（55.4％）、「輸送用機械器具製造業」（55.2％）、「金属製品製造業」（54.8％）、「業務用機械器具製造業」（54.5％）、「非鉄金属製造業」（51.3％）で5割を超えている。

また、「情報通信機械器具製造業」で、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」（55.3％）や「デジタル技術導入にかかる予算の不足」（53.2％）の回答割合が他業種に比べて高くなっている。「はん用機械器具製造業」でのみ、「デジタル技術導入の効果がわからない」の割合が2割を超えている（21.0％）。

図表3-2-41 デジタル技術を活用していく上での課題（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	デジタル技術導入にかかる予算の不足	デジタル技術導入にかかるノウハウの不足	デジタル技術導入の効果がわからない	経営ビジョンや戦略がない	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足	他に優先する課題がある	デジタル技術を活用する際の政策・制度面での支援が不足している	デジタル技術がなくなる（縮小する）おそれがある	デジタル技術を導入することで現在のものづくり人材の不足がなくなる	その他	特に課題はない	無回答
計		3,679	40.7	52.2	16.9	12.8	43.3	16.6	26.2	17.7	6.2	2.1	0.9	4.4	2.3	
業種	プラスチック製品製造業	412	36.2	48.5	17.0	9.5	41.0	16.3	28.4	17.2	7.0	1.7	0.7	3.2	2.7	
	鉄鋼業	142	35.2	48.6	16.2	14.8	38.7	11.3	21.8	22.5	4.2	1.4	1.4	5.6	2.1	
	非鉄金属製造業	150	34.7	51.3	17.3	13.3	40.0	18.0	28.0	19.3	5.3	3.3	1.3	5.3	3.3	
	金属製品製造業	970	41.4	54.8	16.5	13.6	41.8	16.1	25.8	15.7	7.5	2.6	0.8	4.4	2.7	
	はん用機械器具製造業	195	42.6	48.2	21.0	15.9	37.9	13.8	23.6	21.5	6.2	2.6	1.5	3.6	2.1	
	生産用機械器具製造業	439	37.1	55.4	19.1	13.4	47.4	15.5	23.9	15.5	7.5	1.4	0.5	3.6	1.8	
	業務用機械器具製造業	156	41.0	54.5	14.7	14.1	39.7	12.8	28.2	15.4	3.2	2.6	1.3	5.1	2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	44.2	44.8	12.2	11.0	43.1	19.9	26.5	14.9	3.9	2.8	0.6	8.3	2.2	
	電気機械器具製造業	445	43.6	49.2	16.4	11.0	47.6	17.3	25.6	21.8	5.6	1.6	1.3	4.9	1.3	
	情報通信機械器具製造業	47	53.2	48.9	8.5	14.9	55.3	27.7	29.8	17.0	6.4	2.1	2.1	6.4	2.1	
	輸送用機械器具製造業	524	43.3	55.2	17.9	13.4	45.8	19.7	28.6	18.3	5.2	1.9	0.4	3.6	1.7	
その他	17	35.3	47.1	11.8	11.8	17.6	5.9	23.5	29.4	5.9	-	-	5.9	11.8		
業種タイプ別	素材関連	1,674	39.0	52.4	16.7	12.7	41.2	15.9	26.3	17.0	6.9	2.3	0.9	4.3	2.7	
	機械関連	1,314	40.9	54.1	18.4	13.9	44.4	16.6	26.3	17.5	5.9	1.9	0.7	3.8	1.9	
	電子・電気、情報通信関連	673	44.4	48.0	14.7	11.3	47.0	18.7	26.2	19.6	5.2	1.9	1.2	5.9	1.6	
	その他	17	35.3	47.1	11.8	11.8	17.6	5.9	23.5	29.4	5.9	-	-	5.9	11.8	

規模別にみると、「デジタル技術導入にかかる予算の不足」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっている。一方、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている（図表3-2-42）。

図表 3-2-42 デジタル技術を活用していく上での課題（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	デジタル技術導入にかかる予算の不足	デジタル技術導入にかかるノウハウの不足	デジタル技術導入の効果が見えない	経営ビジョンや戦略がない	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足	他に優先する課題がある	デジタル技術を活用する際の政策・制度面での支援が不足している	デジタル技術がなくなる（縮小する）おそれがある	その他	特に課題はない	無回答
計		3,679	40.7	52.2	16.9	12.8	43.3	16.6	26.2	17.7	6.2	2.1	0.9	4.4	2.3
従業員規模別	49人以下	1,329	41.9	51.3	17.2	11.7	37.6	16.3	22.6	16.3	5.9	2.2	1.4	5.6	2.7
	50人～99人	1,269	41.1	53.2	16.7	13.1	43.2	16.1	26.1	20.2	6.1	1.7	0.6	3.9	1.8
	100人～299人	840	39.6	51.8	17.5	13.9	48.8	17.3	29.8	17.9	6.4	2.4	0.6	3.7	2.1
	300人以上	241	34.9	53.5	14.1	13.7	56.0	18.7	34.9	12.4	7.5	2.5	0.4	3.3	2.5

デジタル技術を活用していく上での課題に対する回答を、デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの回答とクロス集計した（デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いについては、〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業（n=2,619）に対して尋ねている）。

結果をみると、デジタル技術を活用する上での課題として「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」や「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」をあげる割合は、デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの種類を問わず高くなっている（図表3-2-43）。

デジタル技術の活用理由、検討する狙いとして「市場調査能力の向上」をあげる企業では、他業種よりも、課題として「経営ビジョンや戦略がない」をあげる割合（20.3%）や、「他に優先する課題がある」をあげる割合（26.3%）が高い。

図表3-2-43 デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの回答別にみたデジタル技術を活用していく上での課題（複数回答）（単位：％）

	n	デジタル技術導入にかかる予算の不足	デジタル技術導入にかかるノウハウの不足	デジタル技術導入の効果がわからない	経営ビジョンや戦略がない	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足	他に優先する課題がある	デジタル技術を活用する際の政策・制度面での支援が不足している	デジタル技術を導入することで現在のものづくり人材の仕事がなくなる（縮小する）おそれがある	その他	特に課題はない	無回答	
計	2,619	43.3	55.4	13.7	10.9	47.9	17.6	28.8	16.1	6.9	1.9	0.7	2.9	1.5	
デジタル技術を活用する狙いとはどのような理由（MA）ですか。また、活用を検討している場	開発・製造等のリードタイムの削減	1,384	46.0	58.1	13.9	11.7	50.7	18.8	31.1	15.8	7.1	2.0	0.6	2.7	1.4
	高品質のものの製造	1,157	46.2	59.4	11.8	11.7	53.5	22.0	30.6	18.0	7.8	2.3	0.3	2.4	1.5
	生産態勢の安定	1,378	45.4	57.5	13.7	10.5	52.2	19.6	31.3	16.3	7.3	2.0	0.7	2.7	1.6
	在庫管理の効率化	1,496	45.0	58.0	14.2	11.2	52.6	19.9	31.9	16.9	7.0	1.9	0.5	2.6	1.2
	不良率の低下	1,210	47.9	58.5	13.0	11.3	52.4	22.0	32.5	16.6	7.5	2.3	0.4	2.6	1.5
	新製品開発や新技術開発がしやすくなる	508	46.9	58.1	12.0	12.4	53.0	22.6	32.1	19.9	11.0	3.0	0.4	2.2	1.8
	過去と同じような作業がやりやすくなる（仕事の再現率向上）	787	46.8	58.8	14.9	13.0	53.1	23.9	32.7	18.4	9.0	2.4	0.9	2.9	1.1
	ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化	1,047	47.5	58.7	13.1	11.8	54.7	21.8	33.2	18.0	8.1	2.3	0.8	2.4	1.6
	人手不足の解消	970	47.7	58.1	13.7	11.2	54.9	22.4	33.4	17.2	8.6	2.1	0.3	2.7	2.0
	顧客への細やかな対応や迅速な対応	818	43.6	59.2	14.9	13.4	52.7	21.4	34.1	19.9	7.7	2.2	0.6	3.5	1.5
	市場調査能力の向上	266	47.4	54.1	15.4	20.3	52.6	25.6	32.7	26.3	11.3	2.3	0.8	3.4	1.9
	人材の最適配置	487	43.3	58.5	13.6	13.1	52.2	22.4	36.1	19.7	10.3	2.1	0.8	3.7	1.4
	安全に仕事・作業ができる環境の整備	594	46.3	60.9	12.8	12.0	51.9	23.6	34.8	18.9	9.3	2.2	0.8	3.5	1.9
	作業負担の軽減や作業効率の改善	1,481	44.8	58.0	14.2	11.1	52.0	19.9	31.6	16.5	8.4	1.9	0.8	2.9	1.7
	労働時間の短縮や休暇・休日の増加	973	45.5	58.5	13.2	12.1	53.8	21.8	34.2	18.5	8.8	2.1	0.5	3.3	1.4
社内コミュニケーションの円滑化	547	45.2	57.8	12.8	12.1	51.9	23.6	34.9	17.7	9.9	2.2	0.7	3.3	1.6	
取引先など社外コミュニケーションの円滑化	551	45.6	60.4	13.4	13.1	52.8	24.1	38.1	18.5	10.3	2.2	1.1	2.7	1.1	
新型コロナウイルス感染症拡大とその後の社会変化への対応	379	47.0	62.8	12.4	12.4	55.7	21.9	37.2	21.9	10.3	1.3	0.8	2.6	1.8	
その他	16	37.5	56.3	12.5	18.8	31.3	18.8	18.8	12.5	12.5	-	18.8	-	-	
理由は特になし／狙いは特になし	28	25.0	25.0	7.1	14.3	21.4	7.1	7.1	17.9	-	-	3.6	28.6	7.1	
無回答	20	35.0	60.0	15.0	20.0	65.0	40.0	25.0	15.0	20.0	10.0	-	-	-	

10. デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層

デジタル技術を活用していく上での課題を尋ねた設問において、「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」を選択した企業（n=1,921）には、導入のノウハウに精通すべき社員層を

あげる場合、どれがあてはまるか尋ねた。

結果をみると、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」をあげる企業が5割超（53.9%）を占め、次いで「工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ」（47.2%）、「社内で特にデジタル技術に精通した社員」（43.3%）、「経営トップ」（31.1%）、「現場のものづくり人材」（20.5%）、「社外人材（導入作業を委託した発注先含む）」（10.3%）などの順となっている（**図表3-2-44**）。

業種別にみると、「情報通信機械器具製造業」⁷では、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」の回答割合が69.6%と大幅に高い。「電子部品・デバイス・電子回路製造業」では、「工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ」と「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」が同率で51.9%と最も高く、「社内で特にデジタル技術に精通した社員」が49.4%で続いている。

図表 3-2-44 デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層（複数回答）（業種別）（単位：%）

		n	経営 トップ	工場 長や 活用 した デジ タル 部門 の技 術を 利用 した 社員	デジ タル 部門 の技 術を 利用 した 社員	現場 の もの づく り人 材	社内 で特 にデ ジタ ル技 術に 精通 した 社員	社外 人材 （導 入作 業を 委託 した 発注 先含 む）	その他	特 に な い	無 回 答
	計	1,921	31.1	47.2	53.9	20.5	43.3	10.3	0.4	3.6	0.2
業 種	プラスチック製品製造業	200	31.5	48.0	50.0	19.0	40.5	10.0	0.5	5.0	-
	鉄鋼業	69	27.5	44.9	56.5	23.2	42.0	10.1	-	7.2	-
	非鉄金属製造業	77	35.1	46.8	59.7	20.8	40.3	11.7	-	6.5	-
	金属製品製造業	532	32.1	48.9	50.8	20.1	41.4	11.7	-	3.4	0.2
	はん用機械器具製造業	94	23.4	42.6	57.4	24.5	44.7	7.4	1.1	2.1	1.1
	生産用機械器具製造業	243	34.6	43.6	52.7	17.7	43.2	11.9	0.8	2.5	0.8
	業務用機械器具製造業	85	24.7	47.1	52.9	24.7	40.0	9.4	-	3.5	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	81	29.6	51.9	51.9	22.2	49.4	9.9	2.5	1.2	-
	電気機械器具製造業	219	33.3	48.4	56.6	19.2	49.3	6.4	-	1.4	-
	情報通信機械器具製造業	23	30.4	39.1	69.6	30.4	30.4	17.4	-	4.3	-
	輸送用機械器具製造業	289	29.4	47.8	57.4	21.5	45.0	9.7	0.3	5.2	-
	その他	8	25.0	37.5	62.5	-	37.5	12.5	-	12.5	-
業 種 タ イ プ 別	素材関連	878	31.9	48.2	51.8	20.2	41.1	11.2	0.1	4.3	0.1
	機械関連	711	29.8	45.6	55.3	21.0	43.7	10.1	0.6	3.7	0.4
	電子・電気、情報通信関連	323	32.2	48.6	56.3	20.7	48.0	8.0	0.6	1.5	-
	その他	8	25.0	37.5	62.5	-	37.5	12.5	-	12.5	-

⁷ 回答企業数が23と少ない点には留意が必要。

規模別にみると、「経営トップ」の回答割合は規模が小さくなるほど高くなっている。それに対して、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」と「社内ですべてデジタル技術に精通した社員」の回答割合は、規模が大きくなるほど高い。「49人以下」では、「経営トップ」の回答割合は35.5%にのぼる。一方、「300人以上」では、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」の回答割合は7割以上に及び（72.1%）、「社内ですべてデジタル技術に精通した社員」の回答割合も5割を超える（53.5%）（図表3-2-45）。

図表 3-2-45 デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層（複数回答）（規模別）（単位：%）

		n	経営 トップ	工場 長や 活用 した 部門 の技 術を 利 用	デジ タル 技術 を利 用・ 活用 した 部門 のレ ーダ ー社 員	現 場 の もの づく り人 材	社 内 で 特 に デ ジ タル 技術 に 精 通 した 社員	社 外 人 材 （ 導入 作業 を委 託 先 含む ）	そ の 他	特 に な い	無 回 答
計		1,921	31.1	47.2	53.9	20.5	43.3	10.3	0.4	3.6	0.2
従業員 規模 別	49人以下	682	35.5	43.7	45.7	18.5	38.3	11.0	0.1	5.4	0.3
	50人～99人	675	32.6	50.7	52.6	21.3	42.2	9.6	0.1	3.3	0.1
	100人～299人	435	25.3	47.8	63.4	20.9	49.7	9.7	1.1	2.3	0.2
	300人以上	129	20.2	45.7	72.1	24.8	53.5	11.6	-	0.8	-

第3節 現在のものづくり人材の育成・能力開発の取り組み

1. 現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針

現在のものづくり人材の育成・能力開発方針について、最も近い内容を選択肢のなかから選んでもらったところ、「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」が32.5%で最も割合が高く、次いで「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」（28.2%）、「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」（25.8%）、「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」（11.8%）の順で高くなっている（**図表3-3-1**）。

これを業種別にみると、最も長期的な視野に立った方針と言える「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」の回答割合は、「その他」を除いてみれば、「情報通信機械器具製造業」（14.9%）で最も高い。「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」では「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（30.4%）が最も高く、次いで「情報通信機械器具製造業」（29.8%）、「生産用機械器具製造業」（29.2%）などの順となっている。現時点だけを考えての方針である「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」の割合については、「業務用機械器具製造業」（35.9%）、「はん用機械器具製造業」（35.4%）といった業種で比較的高くなっている。「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」との回答割合は、「その他」を除いてみれば「非鉄金属製造業」（34.0%）で最も高く、次いで「プラスチック製品製造業」（32.3%）、「鉄鋼業」（31.0%）の順となっている。

図表3-3-1 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針（業種別）（単位：％）

		n	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	当面の仕事に必要な能力をもう一段アップできるような能力を開発を行っている	個々の従業員が当面の仕事にこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	無回答
計		3,679	11.8	25.8	32.5	28.2	1.8
業種	プラスチック製品製造業	412	9.0	26.7	29.9	32.3	2.2
	鉄鋼業	142	12.7	20.4	34.5	31.0	1.4
	非鉄金属製造業	150	12.0	26.0	26.7	34.0	1.3
	金属製品製造業	970	12.5	25.4	33.0	27.4	1.8
	はん用機械器具製造業	195	11.8	21.0	35.4	29.7	2.1
	生産用機械器具製造業	439	11.2	29.2	33.5	24.1	2.1
	業務用機械器具製造業	156	13.5	24.4	35.9	25.6	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	13.3	30.4	24.3	30.4	1.7
	電気機械器具製造業	445	12.1	26.1	34.8	24.9	2.0
	情報通信機械器具製造業	47	14.9	29.8	34.0	21.3	-
	輸送用機械器具製造業	524	11.3	25.0	32.6	29.6	1.5
その他	17	17.6	5.9	23.5	47.1	5.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	11.6	25.3	31.8	29.5	1.8
	機械関連	1,314	11.6	25.7	33.7	27.3	1.7
	電子・電気、情報通信関連	673	12.6	27.5	31.9	26.2	1.8
	その他	17	17.6	5.9	23.5	47.1	5.9

規模別にみると、すべての規模において「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」の回答割合が最も高くなっている。「49人以下」と「50人～99人」では、次いで「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」の割合が高く（それぞれ31.2％、29.3％）、「100人～299人」と「300人以上」では「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力を開発を行っている」の割合が次いで高い（それぞれ30.1％、28.6％）。「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」の割合は規模が小さくなるほど高まる。

「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」の回答割合は、「49人以下」、「50人～99人」、「100人～299人」では10％台であるのに対し、「300人以上」では24.5％にのぼる（図表3-3-2）。

図表3-3-2 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針（規模別）

（単位：％）

		n	ながら時必要となる人材を想定し	数年先の事業展開を考慮して、	その時必要となる人材を想定し	いる	できるよ	う能力を開発	を一段アップ	で	けること	に必要	な能力を	身につ	けるこ	を目的	に能力	を開	発を	こ	に人材育成・能力開発について特	無回答
計		3,679	11.8			25.8					32.5										28.2	1.8
従業員規模別	49人以下	1,329	10.4			23.3					33.1										31.2	2.1
	50人～99人	1,269	11.2			25.0					32.9										29.3	1.6
	100人～299人	840	11.4			30.1					31.3										25.7	1.4
	300人以上	241	24.5			28.6					30.3										14.5	2.1

2. 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針の社内での浸透度合い

現在のものづくり人材の育成・能力開発方針を尋ねた設問において、「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」、「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」、「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」のいずれかを選択した企業（つまり人材育成・能力開発方針がある企業、n=2,577）には、そうした方針が社内でどれだけ浸透しているか尋ねた。

結果をみると、「浸透している」が4.4%、「ある程度浸透している」が59.0%、「あまり浸透していない」が33.1%、「浸透していない」が2.6%となっており、「浸透している」と回答した企業と「ある程度浸透している」と回答した企業を合わせた割合が6割以上（63.4%）に及んだ（図表3-3-3）。

業種別にみると、「浸透している」と「ある程度浸透している」を合わせた回答割合が最も高いのは「情報通信機械器具製造業」（73.0%）で、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（69.9%）、「プラスチック製品製造業」（65.9%）、「業務用機械器具製造業」（65.2%）などの順で高くなっている。

図表3-3-3 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針の社内での浸透度合いについて、どのように考えているか（業種別）（単位：％）

		n	浸透している	ある程度浸透している	あまり浸透していない	浸透していない	無回答	「ある程度浸透している」	「あまり浸透していない」
計		2,577	4.4	59.0	33.1	2.6	1.0	63.4	35.6
業種	プラスチック製品製造業	270	3.7	62.2	30.0	3.0	1.1	65.9	33.0
	鉄鋼業	96	4.2	56.3	34.4	3.1	2.1	60.4	37.5
	非鉄金属製造業	97	6.2	57.7	34.0	2.1	-	63.9	36.1
	金属製品製造業	687	3.2	59.4	33.9	2.2	1.3	62.6	36.1
	はん用機械器具製造業	133	4.5	60.2	28.6	3.8	3.0	64.7	32.3
	生産用機械器具製造業	324	4.6	59.9	33.0	2.2	0.3	64.5	35.2
	業務用機械器具製造業	115	4.3	60.9	32.2	0.9	1.7	65.2	33.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	123	6.5	63.4	28.5	-	1.6	69.9	28.5
	電気機械器具製造業	325	4.0	57.2	35.4	3.1	0.3	61.2	38.5
	情報通信機械器具製造業	37	2.7	70.3	24.3	2.7	-	73.0	27.0
	輸送用機械器具製造業	361	6.1	55.1	34.9	3.6	0.3	61.2	38.5
	その他	8	-	25.0	62.5	12.5	-	25.0	75.0
業種タイプ別	素材関連	1,150	3.7	59.7	33.0	2.4	1.2	63.3	35.5
	機械関連	933	5.1	58.2	33.0	2.8	0.9	63.3	35.8
	電子・電気、情報通信関連	485	4.5	59.8	32.8	2.3	0.6	64.3	35.1
	その他	8	-	25.0	62.5	12.5	-	25.0	75.0

規模別にみると、「浸透している」と「ある程度浸透している」を合わせた回答割合は、いずれの規模も6割以上となっており、「300人以上」（66.7％）で最も高く、「49人以下」（62.1％）で最も低い（図表3-3-4）。

図表3-3-4 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針の社内での浸透度合いについて、どのように考えているか（規模別）（単位：％）

		n	浸透している	ある程度浸透している	あまり浸透していない	浸透していない	無回答	「ある程度浸透している」	「あまり浸透していない」
計		2,577	4.4	59.0	33.1	2.6	1.0	63.4	35.6
従業員規模別	49人以下	887	4.2	57.9	34.2	2.6	1.1	62.1	36.8
	50人～99人	877	4.1	59.2	32.8	3.2	0.7	63.3	36.0
	100人～299人	612	4.4	60.0	32.0	2.5	1.1	64.4	34.5
	300人以上	201	6.5	60.2	32.3	-	1.0	66.7	32.3

3. ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みの実施状況

ものづくり人材の育成・能力開発を目的として、どのような取り組みを実施しているか尋ねた（複数回答）。

結果をみると、「日常業務の中で上司や先輩が指導する」が65.0%で最も割合が高く、次いで「作業標準書や作業手順書の活用」（48.1%）、「業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する」（43.9%）、「仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる」（40.2%）、「身につけるべき知識や技能を示す」

（37.5%）、「OFF-JT⁸を実施している」（32.2%）、「主要な担当業務のほかに、関連する業務もローテーションで経験させる」（30.8%）、「会社の理念や創業者の考え方を理解させる」（29.1%）、「仕事を行う上での心構えを示す」（26.5%）、「自己啓発活動⁹を支援している」（19.0%）などの順で高くなっている（図表3-3-5）。

業種タイプ別に結果をみると、【素材関連】では、「日常業務の中で上司や先輩が指導する」が64.2%で最も割合が高く、「作業標準書や作業手順書の活用」（47.8%）や「業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する」（43.4%）、「仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる」（41.3%）が4割を超えている。【機械関連】では、「日常業務の中で上司や先輩が指導する」が67.7%で最も割合が高く、「業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する」（47.2%）や「作業標準書や作業手順書の活用」（47.0%）が4割を超えている。【電子・電気、情報通信関連】では、「日常業務の中で上司や先輩が指導する」が61.8%で最も割合が高く、「作業標準書や作業手順書の活用」も51.4%と比較的高い割合となっている。

⁸ OFF-JT は「会社の責による、外部セミナーや講習への参加、外部の実務訓練への参加など職場を離れた教育訓練」と定義した。

⁹ 自己啓発活動は「通信教育の受講、テキストの購入、セミナー参加など、社員が自発的に行う職業能力開発・向上のための活動」と定義した。

図表3-3-5 ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みの実施状況

(複数回答) (業種別)

(単位：%)

	n	会社の理念や創業者の考え方を理解させる	会社の人材育成方針を説明する	仕事を行う上での心構えを示す	日常業務の中で上司や先輩が指導する	身につけるべき知識や技能を示す	業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する	仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる	主要な担当業務のほかに、関連する業務もローテーションで経験させる	新規の業務にチャレンジさせる	作業標準書や作業手順書の活用	課題を与えて、解決策を検討させている	目指すべき仕事や役割を示している	OFF-JTを実施している	自己啓発活動を支援している	その他	左記の選択肢のような取り組みは実施していない	無回答	
計	3,679	29.1	16.9	26.5	65.0	37.5	43.9	40.2	30.8	18.7	48.1	13.7	13.5	32.2	19.0	0.6	3.5	1.6	
業種	プラスチック製品製造業	412	32.3	14.1	26.7	62.4	38.1	36.9	38.1	28.2	15.0	50.2	14.3	12.6	32.0	17.5	0.5	3.6	2.2
	鉄鋼業	142	28.2	12.7	28.2	67.6	36.6	45.1	35.2	33.1	14.1	43.0	14.8	8.5	27.5	19.0	1.4	2.8	2.1
	非鉄金属製造業	150	28.0	16.0	22.0	59.3	36.0	43.3	38.0	32.0	20.0	46.7	14.0	17.3	28.0	18.0	-	8.0	2.0
	金属製品製造業	970	27.2	16.9	26.5	65.3	37.8	46.0	44.0	32.7	18.8	47.7	13.0	12.1	31.0	16.3	0.8	3.3	1.3
	はん用機械器具製造業	195	27.7	16.9	25.6	64.1	36.4	47.2	42.1	31.3	16.4	41.0	9.7	12.3	34.9	23.6	1.5	4.1	2.6
	生産用機械器具製造業	439	30.1	18.5	26.9	69.7	37.1	51.5	44.2	26.2	19.8	42.4	13.9	16.2	34.4	18.7	0.2	2.5	1.8
	業務用機械器具製造業	156	31.4	17.9	25.6	66.7	37.2	48.7	41.7	35.9	21.8	42.3	14.7	11.5	38.5	19.2	0.6	3.2	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	34.8	18.8	27.1	59.1	35.4	38.7	35.9	30.9	24.3	51.9	21.5	20.4	33.7	24.9	1.1	4.4	1.7
	電気機械器具製造業	445	27.6	17.8	22.9	63.1	39.3	39.6	39.8	30.8	22.9	51.9	12.1	13.3	29.7	20.9	0.2	2.9	1.3
	情報通信機械器具製造業	47	19.1	21.3	25.5	59.6	38.3	38.3	46.8	40.4	23.4	44.7	14.9	17.0	31.9	23.4	-	6.4	-
	輸送用機械器具製造業	524	29.8	16.6	30.5	67.6	37.2	43.1	34.2	29.8	15.1	54.4	13.5	13.4	35.1	20.4	0.4	3.2	1.5
その他	17	23.5	17.6	23.5	58.8	29.4	17.6	17.6	29.4	23.5	23.5	5.9	5.9	-	5.9	-	5.9	5.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	28.6	15.8	26.3	64.2	37.6	43.4	41.3	31.5	17.6	47.8	13.6	12.4	30.7	17.0	0.7	3.8	1.7
	機械関連	1,314	29.8	17.4	28.0	67.7	37.1	47.2	39.6	29.5	17.7	47.0	13.2	13.9	35.2	20.2	0.5	3.1	1.6
	電子・電気、情報通信関連	673	29.0	18.3	24.2	61.8	38.2	39.2	39.2	31.5	23.3	51.4	14.9	15.5	30.9	22.1	0.4	3.6	1.3
	その他	17	23.5	17.6	23.5	58.8	29.4	17.6	17.6	29.4	23.5	23.5	5.9	5.9	-	5.9	-	5.9	5.9

規模別にみると、「会社の理念や創業者の考え方を理解させる」や「日常業務の中で上司や先輩が指導する」、「身につけるべき知識や技能を示す」、「業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する」、「主要な担当業務のほかに、関連する業務もローテーションで経験させる」、「作業標準書や作業手順書の活用」、「OFF-JTを実施している」、「自己啓発活動を支援している」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「OFF-JTを実施している」の割合についてみると、「49人以下」では25.5%にとどまる一方、「300人以上」では48.5%と半数近くへのぼり、規模が大きくなるほど実施割合は高まる。「自己啓発活動を支援している」にも、「49人以下」では13.6%にとどまるが、「300人以上」では43.2%へのぼり、規模が大きくなるほど実施割合が高くなっている(図表3-3-6)。

図表3-3-6 ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みの実施状況

(複数回答) (規模別)

(単位: %)

		社 会 の 理 念 や 創 業 者 の 考 え 方 を 理 解 さ せ る	社 会 の 人 材 育 成 方 針 を 説 明 す る	仕 事 を 行 う 上 で の 心 構 え を 示 す	日 常 業 務 中 で 上 司 や 先 輩 が 指 導 す る	身 に つ け る べ き 知 識 や 技 能 を 示 す	業 務 時 間 内 に ベ テ ラ ン が 伝 承 す べ き 技 術 ・ 技 術 に つ い て 指 導 ・ 訓 練 す べ き	事 務 内 容 を 吟 味 し て 、 や さ し い 仕 事 か ら 難 し い 仕 事 へ と 経 験 さ せ る	業 務 も ロ ー テ ー シ ョ ン で 経 験 さ せ る	主 要 な 担 当 業 務 の ほ か に 、 関 連 す る	新 規 の 業 務 に チ ヤ レ ン ジ さ せ る	作 業 標 準 書 や 作 業 手 順 書 の 活 用	課 題 を 与 え て 、 解 決 策 を 検 討 さ せ て い る	目 指 す べ き 仕 事 や 役 割 を 示 し て い る	O F F ー J T を 実 施 し て い る	自 己 啓 発 活 動 を 支 援 し て い る	そ の 他	左 記 の 選 択 肢 の よ う な 取 り 組 み は 実 施 し て い な い	無 回 答
	計	3,679	29.1	16.9	26.5	65.0	37.5	43.9	40.2	30.8	18.7	48.1	13.7	13.5	32.2	19.0	0.6	3.5	1.6
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	26.6	14.5	28.1	60.4	33.0	41.2	40.9	25.6	17.5	39.7	10.1	11.4	25.5	13.6	0.8	5.2	2.1
	50人～99人	1,269	28.0	15.3	23.9	66.0	37.8	43.4	40.5	32.2	18.1	50.1	12.7	12.8	32.3	16.9	0.4	2.4	1.3
	100人～299人	840	31.2	19.6	26.7	68.1	41.9	46.9	39.4	33.6	19.8	54.4	16.9	14.5	38.1	23.8	0.6	3.1	1.2
	300人以上	241	41.5	28.2	31.5	73.9	45.2	50.6	37.8	43.2	24.9	61.4	27.4	24.9	48.5	43.2	0.4	1.2	2.1

4. デジタル技術に特化したOFF-JTとして実施しているもの

ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みとして、「OFF-JTを実施している」を選択した企業 (n=1,186) に対し、デジタル技術に特化したOFF-JTとしてどのようなものを実施しているのか尋ねたところ (複数回答)、「実施していない」と回答した企業の割合は61.0%で、何らかの取り組みをあげた、実施している企業の割合は38.3%だった。

実施しているOFF-JTの各回答割合をみていくと、「一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得」が19.5%で最も割合が高く、次いで「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」(15.3%)、「プログラミング・システム開発」(10.3%)、「他社で開発されたデジタル技術を応用した製品・サービスをつかいこなす」(10.2%)などが続いた (図表3-3-7)。

業種別にみると、「一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得」の回答割合は、「情報通信機械器具製造業¹⁰」(40.0%)が特に高い割合となっている。「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」は「鉄鋼業」で28.2%と最も高く、「電気機械器具製造業」(22.7%)、「情報通信機械器具製造業」(20.0%)でも約2割に及んでいる。「プログラミング・システム開発」は「情報通信機械器具製造業」(26.7%)、「電気機械器具製造業」(20.5%)で2割以上になっている。

¹⁰ 回答企業数が15と少ない点には留意が必要。

図表3-3-7 デジタル技術に特化した内容のOFF-JTとして実施しているもの
(複数回答) (業種別) (単位：%)

		n	他社で開 発されたデ ジタル技術 を応用	プロ グラ ミン グ・シ ステ ム開 発	デ ジ タ ル 技 術 の 自 社 へ の 導 入 ・ 活 用 ・ 応 用	デ ジ タ ル 技 術 で 収 集 し た デ ー タ の 分 析	一 般 的 な デ ジ タ ル 技 術 に 関 す る 知 識 ・ 技 術 の 習 得	国 内 外 の デ ジ タ ル 技 術 の 動 向 把 握	管 理 者 向 け の I T 人 材 の 育 成 方 法	そ の 他	実 施 し て い な い	無 回 答
計		1,186	10.2	10.3	15.3	6.4	19.5	5.0	3.0	0.9	61.0	0.8
業 種	プラスチック製品製造業	132	8.3	6.1	11.4	3.8	18.9	2.3	2.3	1.5	66.7	0.8
	鉄鋼業	39	7.7	15.4	28.2	12.8	28.2	5.1	2.6	-	61.5	-
	非鉄金属製造業	42	9.5	11.9	16.7	11.9	21.4	2.4	4.8	-	61.9	-
	金属製品製造業	301	11.0	8.6	12.3	5.0	16.6	3.7	2.7	1.0	64.5	0.7
	はん用機械器具製造業	68	10.3	2.9	11.8	5.9	20.6	4.4	1.5	2.9	64.7	1.5
	生産用機械器具製造業	151	10.6	7.9	17.2	6.6	17.2	3.3	4.6	-	60.9	0.7
	業務用機械器具製造業	60	5.0	8.3	15.0	6.7	18.3	5.0	-	3.3	66.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	61	9.8	16.4	14.8	9.8	21.3	11.5	3.3	-	47.5	3.3
	電気機械器具製造業	132	12.9	20.5	22.7	7.6	25.0	10.6	4.5	0.8	50.0	-
	情報通信機械器具製造業	15	13.3	26.7	20.0	13.3	40.0	13.3	-	-	40.0	-
輸送用機械器具製造業	184	10.3	9.2	14.7	5.4	17.9	4.3	2.7	0.5	61.4	1.1	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業 種 タ イ プ 別	素材関連	514	9.9	8.8	13.6	5.8	18.5	3.3	2.7	1.0	64.6	0.6
	機械関連	463	9.7	7.8	15.1	6.0	18.1	4.1	2.8	1.1	62.4	0.9
	電子・電気、情報通信関連	208	12.0	19.7	20.2	8.7	25.0	11.1	3.8	0.5	48.6	1.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

規模別にみると、「実施していない」割合は、規模が小さくなるほど高くなっている。一方、「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」、「一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得」、「国内外のデジタル技術の動向把握」の回答割合は、規模が大きくなるほど高い割合となっている。「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」についてみると、「49人以下」では11.8%にとどまるのに対し、「300人以上」では27.4%と3割近くにのぼる。また、「デジタル技術で収集したデータの分析」と「国内外のデジタル技術の動向把握」については、「49人以下」、「50人～99人」「100人～299人」ではいずれも1割を下回ったが、「300人以上」では1割以上となっている（それぞれ13.7%、14.5%）（図表3-3-8）。

図表 3-3-8 デジタル技術に特化した内容のOFF-JTとして実施しているもの
(複数回答) (規模別) (単位: %)

		n	他社で開発されたデジタル技術を活用	プログラミン グ・システム 開発	デジタル技術 の自社への 導入・活用	デジタル技術 で収集した データの分析	一般的な デジタル技術 に関する知識	国内外の デジタル技術 の動向把握	管理者向け のIT人材の 育成方法	その他	実施して いない	無回答
計		1,186	10.2	10.3	15.3	6.4	19.5	5.0	3.0	0.9	61.0	0.8
従業員 規模別	49人以下	339	7.7	8.3	11.8	5.6	16.2	2.9	3.5	1.2	66.1	0.6
	50人～99人	410	12.0	8.3	12.2	5.9	19.5	4.1	2.2	1.2	62.2	0.7
	100人～299人	320	10.0	12.8	18.8	5.3	20.6	4.7	2.8	0.3	58.8	0.9
	300人以上	117	12.0	16.2	27.4	13.7	25.6	14.5	4.3	0.9	47.9	0.9

5. 自己啓発活動に対する支援の内容

ものづくり人材の育成・能力開発を目的とした取り組みとして、「自己啓発活動を支援している」をあげた企業 (n=700) に対し、それがどのような支援なのか尋ねたところ (複数回答)、「受講料などの金銭的支援」の回答割合が8割以上 (81.7%) にのぼり最も高く、次いで「資格等を取得した際の手当や一時金の支給」 (50.3%)、「教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供」 (40.1%)、「個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録」 (33.1%)、「社内での自主的な勉強会等に対する援助」 (23.1%)、「就業時間の配慮」 (19.0%)、「教育訓練休暇 (有給、無給の両方を含む) の付与」 (6.9%) などの順となっている (図表3-3-9)。

業種別にみると、「受講料などの金銭的支援」の回答割合は、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」が88.9%で最も高く、次いで「業務用機械器具製造業」 (86.7%)、「生産用機械器具製造業」 (85.4%)、「鉄鋼業¹¹⁾」 (85.2%) などの順となっている。「資格等を取得した際の手当や一時金の支給」は、「生産用機械器具製造業」 (67.1%)、「情報通信機械器具製造業¹²⁾」 (63.6%)、「業務用機械器具製造業」 (63.3%) で6割以上となっている。「教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供」は、「電気機械器具製造業」 (53.8%)、「業務用機械器具製造業」 (53.3%) が5割以上に及んでいる。

¹¹⁾ 回答企業数が 27 と少ない点には留意が必要。

¹²⁾ 回答企業数が 11 と少ない点には留意が必要。

図表 3-3-9 自己啓発活動に対する支援の内容（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	受講料などの金銭的支援	社内での自主的な勉強会	資格等を取得した際の手当や一時金の支給	個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録	教育訓練休暇（有給、無給の両方を含む）の付与	就業時間の配慮	教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供	その他	特に支援を行っていない	無回答
計		700	81.7	23.1	50.3	33.1	6.9	19.0	40.1	0.3	6.9	0.4
業種	プラスチック製品製造業	72	81.9	20.8	44.4	23.6	8.3	13.9	30.6	-	5.6	1.4
	鉄鋼業	27	85.2	7.4	51.9	25.9	3.7	22.2	22.2	-	11.1	-
	非鉄金属製造業	27	81.5	22.2	37.0	25.9	7.4	7.4	33.3	-	11.1	-
	金属製品製造業	158	79.7	20.9	49.4	34.2	10.1	19.6	35.4	1.3	8.9	-
	はん用機械器具製造業	46	84.8	26.1	54.3	34.8	8.7	17.4	32.6	-	10.9	-
	生産用機械器具製造業	82	85.4	29.3	67.1	30.5	3.7	20.7	42.7	-	2.4	-
	業務用機械器具製造業	30	86.7	36.7	63.3	43.3	6.7	23.3	53.3	-	3.3	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	45	88.9	24.4	42.2	42.2	6.7	22.2	42.2	-	2.2	-
	電気機械器具製造業	93	82.8	21.5	50.5	36.6	6.5	14.0	53.8	-	3.2	1.1
	情報通信機械器具製造業	11	72.7	54.5	63.6	27.3	-	27.3	27.3	-	9.1	-
	輸送用機械器具製造業	107	74.8	20.6	43.0	34.6	4.7	24.3	44.9	-	10.3	0.9
その他	1	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
業種タイプ別	素材関連	284	81.0	19.7	47.2	29.9	8.8	17.3	32.7	0.7	8.5	0.4
	機械関連	265	81.1	26.0	54.7	34.3	5.3	21.9	43.0	-	7.2	0.4
	電子・電気、情報通信関連	149	83.9	24.8	49.0	37.6	6.0	17.4	48.3	-	3.4	0.7
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

規模別にみると、「受講料などの金銭的支援」の回答割合はいずれの規模も7割台、もしくは8割台となっており、「資格等を取得した際の手当や一時金の支給」も4割台、もしくは5割台にのぼっている。「個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録」や「教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供」の回答割合は規模が大きくなるほど高くなっており、「300人以上」ではこれらの回答割合は4割以上にのぼる（それぞれ43.3%、48.1%）。「教育訓練休暇（有給、無給の両方を含む）の付与」などは規模が小さくなるほど高い割合となっている（図表3-3-10）。

図表3-3-10 自己啓発活動に対する支援の内容（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	受講料などの金銭的支援	社内での自主的な勉強会等に対する援助	当や一時金の支給	資格等を取った際の手当	事部での自己啓発実績を人	個々の把握・記録	給の両方を含む（有給、無給）の付与	教育訓練休暇（有給、無給）の付与	就業時間の配慮	等に関する情報提供	教育訓練機関、通信教育	その他	特に支援を行っていない	無回答
計		700	81.7	23.1	50.3	33.1	6.9	19.0	40.1	0.3	6.9	0.4				
従業員規模別	49人以下	181	74.0	28.7	45.3	27.6	12.7	19.9	27.6	-	15.5	-				
	50人～99人	215	81.9	21.9	53.0	28.4	6.0	20.9	39.5	0.5	7.0	0.9				
	100人～299人	200	89.0	21.0	50.5	38.0	5.0	18.0	48.0	0.5	1.5	-				
	300人以上	104	80.8	20.2	52.9	43.3	1.9	15.4	48.1	-	1.9	1.0				

6. ものづくり人材の育成・能力開発にあたって、どのような環境整備を行っているか

ものづくり人材の育成、能力開発にあたって、どのような環境整備を行っているか尋ねたところ（複数回答）、「改善提案の奨励」が45.9％で最も回答割合が高く、次いで「実力・能力重視の昇進・昇格」（32.1％）、「自社の技能マップ¹³の作成」（30.3％）、「小集団活動やQCサークルの奨励」（25.6％）、「技能を向上させた者に対する手当等の支給」（23.5％）、「個人ごとの育成計画の作成」（21.1％）、「技能伝承のための仕組みの整備」（19.6％）、「チューター制度¹⁴・メンター制度¹⁵の導入」（14.7％）、「社内検定など能力評価制度の導入」（14.3％）、「優れた技能を持った技能者の顕彰・報奨」（12.6％）などの順で高くなっている（図表3-3-11）。

業種タイプ別にみると、「改善提案の奨励」の割合がいずれの業種タイプも40％台となっており、「実力・能力重視の昇進・昇格」がいずれも30％台となっている。「自社の技能マップの作成」や「個人ごとの育成計画の作成」などの割合は【電子・電気、情報通信関連】で最も高く（それぞれ35.8％、23.2％）、「小集団活動やQCサークルの奨励」や「技能伝承のための仕組みの整備」などは【機械関連】で最も高い（それぞれ26.3％、21.0％）。

「技能を向上させた者に対する手当等の支給」は【素材関連】で24.9％と最も高くなっている。

¹³ 技能マップは「自社の各技能者が保有する技能を種類・水準ごとに整理したもの」と定義した。

¹⁴ チューター制度は「新入社員に先輩社員がマンツーマンについてOJTなどを行う新人育成のための制度」と定義した。

¹⁵ メンター制度は「上司とは別に指導・相談役となる先輩社員が新入社員をサポートする制度」と定義した。

図表3-3-11 ものづくり人材の育成・能力開発にあたって、どのような環境整備を行っているか（複数回答）（業種別）
（単位：％）

		n	技能伝承のための仕組みの整備	チューター制度・メンター制度の導入	個人ごとの育成計画の作成	自社の技能マップの作成	社内検定など能力評価制度の導入	改善提案の奨励	小集団活動やQCサークルの奨励	技能を向上させた者に対する手当等の支給	優れた技能を持った技能者の顕彰・報奨	実力・能力重視の昇進・昇格	技能大会の開催等社内の技能尊重風土の醸成	社費留学制度の整備	その他	特に何も行っていない	無回答
計		3,679	19.6	14.7	21.1	30.3	14.3	45.9	25.6	23.5	12.6	32.1	3.7	0.8	0.8	12.0	1.5
業種	プラスチック製品製造業	412	17.2	12.9	19.4	26.9	12.9	45.4	25.7	26.2	12.1	29.9	2.4	0.5	0.7	12.6	2.7
	鉄鋼業	142	19.7	14.1	21.1	21.8	9.9	43.0	31.0	23.9	12.0	38.0	5.6	1.4	1.4	11.3	0.7
	非鉄金属製造業	150	20.7	14.0	19.3	26.7	14.0	41.3	22.7	17.3	10.7	28.0	-	1.3	0.7	18.7	1.3
	金属製品製造業	970	20.7	13.5	20.0	32.9	12.4	45.7	24.1	25.6	12.3	31.9	3.1	0.2	0.6	12.1	1.8
	はん用機械器具製造業	195	20.0	18.5	23.1	26.2	12.8	42.1	22.6	25.1	15.4	29.7	5.1	1.0	1.5	15.4	2.1
	生産用機械器具製造業	439	23.5	16.6	18.0	24.4	12.8	38.7	20.0	24.6	12.8	33.7	3.0	0.9	0.5	12.5	1.8
	業務用機械器具製造業	156	19.9	18.6	19.9	23.7	16.0	39.7	17.3	25.0	12.8	34.6	1.3	1.9	1.9	12.8	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	16.6	16.0	28.7	37.0	23.2	48.6	32.0	17.7	12.7	33.7	5.5	1.1	0.6	10.5	1.1
	電気機械器具製造業	445	16.9	15.3	21.6	36.9	20.2	49.2	24.5	20.2	12.8	33.9	5.2	0.2	2.0	9.0	0.9
	情報通信機械器具製造業	47	10.6	17.0	17.0	21.3	23.4	42.6	14.9	25.5	17.0	34.0	-	-	-	14.9	-
	輸送用機械器具製造業	524	19.7	13.4	24.8	33.6	12.6	55.3	35.5	21.9	13.0	31.1	5.9	1.5	0.2	10.1	1.1
その他	17	11.8	11.8	-	11.8	5.9	29.4	17.6	11.8	5.9	17.6	-	5.9	-	29.4	5.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	19.8	13.4	19.9	29.9	12.4	45.0	25.0	24.9	12.1	31.5	2.9	0.5	0.7	12.7	1.9
	機械関連	1,314	21.0	15.8	21.7	28.2	13.1	46.0	26.3	23.7	13.2	32.2	4.3	1.3	0.7	12.0	1.4
	電子・電気、情報通信関連	673	16.3	15.6	23.2	35.8	21.2	48.6	25.9	19.9	13.1	33.9	4.9	0.4	1.5	9.8	0.9
	その他	17	11.8	11.8	-	11.8	5.9	29.4	17.6	11.8	5.9	17.6	-	5.9	-	29.4	5.9

規模別にみると、「チューター制度・メンター制度の導入」や「個人ごとの育成計画の作成」、「自社の技能マップの作成」、「社内検定など能力評価制度の導入」、「改善提案の奨励」、「小集団活動やQCサークルの奨励」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。特に「改善提案の奨励」は規模の大きい企業で高い割合となっており、「100人～299人」（60.4％）と「300人以上」（66.0％）では6割を超えている。「小集団活動やQCサークルの奨励」は、「300人以上」になると6割近く（59.3％）に達している（図表3-3-12）。

図表 3-3-12 ものづくり人材の育成・能力開発にあたって、どのような環境整備を行っているか（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	技能伝承のための仕組みの整備	チューター制度・メンター制度の導入	個人ごとの育成計画の作成	自社の技能マップの作成	社内検定など能力評価制度の導入	改善提案の奨励	小集団活動やQCサークルの奨励	技能を向上させた者に対する手当等の支給	優れた技能を持った技能者の顕彰・報奨	実力・能力重視の昇進・昇格	技能大会の開催等社内の技能尊重風土の醸成	社費留学制度の整備	その他	特に何も行っていない	無回答
計		3,679	19.6	14.7	21.1	30.3	14.3	45.9	25.6	23.5	12.6	32.1	3.7	0.8	0.8	12.0	1.5
従業員規模別	49人以下	1,329	18.8	11.3	14.8	22.6	10.8	34.5	14.4	24.0	9.8	33.0	2.0	0.2	1.1	17.2	1.9
	50人～99人	1,269	18.2	14.4	22.7	32.0	12.9	44.6	22.2	25.7	10.8	32.2	2.4	0.6	0.8	11.3	1.5
	100人～299人	840	19.3	16.9	23.8	36.1	18.6	60.4	38.6	21.0	16.8	30.1	4.8	0.8	0.7	7.6	1.3
	300人以上	241	32.0	27.0	37.3	44.0	25.7	66.0	59.3	17.4	23.7	34.0	17.0	5.4	0.4	2.1	0.8

7. ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みに対する評価

ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みがうまくいっていると思うか尋ねたところ、「うまくいっている」が4.2%、「ややうまくいっている」が43.1%、「あまりうまくいっていない」が40.9%、「うまくいっていない」が9.1%となっており、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」を合わせた回答割合（50.0%）がやや、「うまくいっている」と「ややうまくいっている」を合わせた割合（47.3%）を上回った（図表3-3-13）。

業種別にみると、「うまくいっている」と「ややうまくいっている」を合わせた割合が最も高いのは「情報通信機械器具製造業」（72.3%）で、「非鉄金属製造業」（52.7%）、「鉄鋼業」（52.1%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（51.9%）、「はん用機械器具製造業」（51.8%）といった業種でも5割を超えている。

図表3-3-13 ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みは会社全体として

うまくいっていると思うか（業種別）

（単位：％）

		n	う ま く い っ て い る	や や う ま く い っ て い る	あ ま り う ま く い っ て い な い	う ま く い っ て い な い	無 回 答	「 う ま く い っ て い る 」 +	「 あ ま り う ま く い っ て い な い 」 +
計		3,679	4.2	43.1	40.9	9.1	2.7	47.3	50.0
業 種	プラスチック製品製造業	412	3.9	43.0	41.3	8.7	3.2	46.8	50.0
	鉄鋼業	142	9.9	42.3	40.8	5.6	1.4	52.1	46.5
	非鉄金属製造業	150	6.7	46.0	32.0	13.3	2.0	52.7	45.3
	金属製品製造業	970	3.6	40.0	44.3	9.0	3.1	43.6	53.3
	はん用機械器具製造業	195	6.2	45.6	37.4	6.7	4.1	51.8	44.1
	生産用機械器具製造業	439	3.4	45.3	39.6	9.1	2.5	48.7	48.7
	業務用機械器具製造業	156	5.8	43.6	41.0	7.7	1.9	49.4	48.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	6.1	45.9	34.3	12.2	1.7	51.9	46.4
	電気機械器具製造業	445	3.1	42.2	42.9	9.2	2.5	45.4	52.1
	情報通信機械器具製造業	47	6.4	66.0	25.5	2.1	-	72.3	27.7
	輸送用機械器具製造業	524	2.9	43.1	41.6	10.1	2.3	46.0	51.7
その他	17	-	41.2	29.4	17.6	11.8	41.2	47.1	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	4.5	41.5	42.2	9.0	2.9	45.9	51.2
	機械関連	1,314	3.9	44.3	40.3	9.0	2.6	48.2	49.2
	電子・電気、情報通信関連	673	4.2	44.9	39.4	9.5	2.1	49.0	48.9
	その他	17	-	41.2	29.4	17.6	11.8	41.2	47.1

規模別にみると、「うまくいっている」と「ややうまくいっている」を合わせた割合は、規模が大きくなるほど高くなっており、最も高い「300人以上」では6割近く（58.9%）にのぼっている。一方、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」を合わせた割合は規模が小さくなるほど高く、最も高い「49人以下」が52.2%などとなっている（図表3-3-14）。

図表3-3-14 ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みは会社全体として
うまくいっていると思うか（規模別）

（単位：％）

		n	うまくいっている	ややうまくいっている	あまりうまくいっていない	うまくいっていない	無回答	「うまくいっている」+	「あまりうまくいっていない」+
計		3,679	4.2	43.1	40.9	9.1	2.7	47.3	50.0
従業員規模別	49人以下	1,329	4.5	40.4	40.9	11.3	2.9	44.9	52.2
	50人～99人	1,269	3.3	43.3	42.6	8.0	2.8	46.6	50.6
	100人～299人	840	4.4	44.4	40.1	8.6	2.5	48.8	48.7
	300人以上	241	6.2	52.7	34.4	5.4	1.2	58.9	39.8

第4節 デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の育成・能力開発の取り組み

1. デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施しているか尋ねたところ（複数回答）、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」が34.9%、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」が7.8%、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」が21.1%、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」が4.1%、「デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない」が10.8%などとなっている一方、「デジタル技術を活用しないので確保する必要はない」が23.3%となっている（図表3-4-1）。

「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」のいずれかを選んだ企業を、内部人材で確保に努めようとする企業と捉え、その割合をみると、52.1%で約5割となっている。

業種別にみると、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」の回答割合は、「鉄鋼業」（26.1%）と「その他」（17.6%）を除き、すべての業種で3割以上となっており、そのなかでも最も割合が高いのが「生産用機械器具製造業」（40.5%）となっている。「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」は、「情報通信機械器具製造業」（14.9%）、「電気機械器具製造業」（11.2%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（10.5%）では1割以上にのぼっている。「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」は、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（31.5%）が最も高く、唯一3割以上となっており、「電気機械器具製造業」（28.3%）、「鉄鋼業」（22.5%）などで比較的割合が高い。

一方、「デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない」についてみると、「プラスチック製品製造業」（14.1%）、「業務用機械器具製造業」（13.5%）などが1割以上となっている。

図表3-4-1 デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施しているか（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関する研修・教育訓練を行う	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	その他	無回答	「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関する研修・教育訓練を行う」の技術人材	
計		3,679	34.9	7.8	21.1	4.1	10.8	9.2	23.3	3.8	52.1
業種	プラスチック製品製造業	412	30.3	3.6	15.8	3.2	14.1	9.0	26.9	4.4	43.9
	鉄鋼業	142	26.1	8.5	22.5	3.5	9.2	7.0	33.1	2.1	47.9
	非鉄金属製造業	150	36.0	1.3	9.3	2.7	10.0	8.0	32.7	3.3	44.7
	金属製品製造業	970	35.2	7.5	19.1	4.0	13.3	8.2	23.7	4.3	49.9
	はん用機械器具製造業	195	33.8	9.7	20.5	4.1	6.7	7.2	26.7	4.1	54.9
	生産用機械器具製造業	439	40.5	9.1	22.3	3.0	8.9	10.9	17.5	3.4	58.3
	業務用機械器具製造業	156	34.6	5.1	24.4	5.1	13.5	10.9	21.8	2.6	51.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	35.9	10.5	31.5	5.5	8.8	12.2	18.2	2.8	58.6
	電気機械器具製造業	445	37.3	11.2	28.3	4.0	8.3	7.4	21.1	3.4	60.2
	情報通信機械器具製造業	47	38.3	14.9	17.0	2.1	6.4	6.4	25.5	6.4	55.3
輸送用機械器具製造業	524	34.0	8.0	20.6	6.1	9.7	11.6	21.9	3.8	50.6	
その他	17	17.6	-	29.4	5.9	17.6	5.9	23.5	11.8	41.2	
業種タイプ別	素材関連	1,674	33.3	6.1	17.7	3.6	12.8	8.3	26.1	4.1	47.8
	機械関連	1,314	36.2	8.3	21.6	4.6	9.4	10.7	21.2	3.6	53.9
	電子・電気、情報通信関連	673	37.0	11.3	28.4	4.3	8.3	8.6	20.7	3.4	59.4
	その他	17	17.6	-	29.4	5.9	17.6	5.9	23.5	11.8	41.2

規模別にみると、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」や「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。一方、「デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない」は、300人未満の各規模では1割以上となっているが、「300人以上」では2.9%とごくわずかとなっている（図表3-4-2）。

図表3-4-2 デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施しているか（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関する研修・教育訓練を行う	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	デジタル技術の活用は外注するので社内確保する必要はない	その他	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	無回答	
計		3,679	34.9	7.8	21.1	4.1	10.8	9.2	23.3	3.8	52.1
従業員規模別	49人以下	1,329	30.9	5.3	16.2	2.9	11.0	8.9	29.7	5.2	44.8
	50人～99人	1,269	33.7	6.5	20.3	3.3	11.6	9.0	24.9	3.1	50.4
	100人～299人	840	39.5	9.8	25.4	5.4	11.7	9.5	15.8	2.7	59.3
	300人以上	241	47.3	21.6	37.8	10.8	2.9	10.8	5.8	3.7	75.5

2. どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していることとして、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」をあげた企業（n=1,285）に対し、どのような方法でそうしたものづくり人材の確保を実施しているかを尋ねた（複数回答）。

結果をみると、「会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加」が66.1%で最も割合が高く、次いで「社内での研修・セミナーの実施」（37.7%）、「社内での自主的な勉強会などの奨励」（24.6%）、「会社からのデジタル技術の情報提供」（14.7%）、「デジタル技術関連業界との交流機会の提供」（8.0%）などの順となっている（図表3-4-3）。

業種別にみると、「会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加」の回答割合は、「鉄鋼業」（81.1%）や「情報通信機械器具製造業¹⁶」（77.8%）などで特に高くなっており、「社内での研修・セミナーの実施」は「非鉄金属製造業」（48.1%）や「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（44.6%）、「業務用機械器具製造業」（44.4%）で特に高く4割を超えている。「社内での自主的な勉強会などの奨励」は、「その他」を除けば「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（36.9%）だけが3割を超える回答割合となっている。

¹⁶ 回答企業数が18と少ない点には留意が必要。

図表3-4-3 どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	社内での研修・セミナーの実施	会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加	社内での自主的な勉強会などの奨励	会社からのデジタル技術の情報提供	デジタル技術関連業界との交流機会の提供	デジタル技術関連の学会参加の奨励	シニア（中高年）の人材に対するITの再教育	社員を大学院など教育機関で学ばせる	その他	無回答
計		1,285	37.7	66.1	24.6	14.7	8.0	1.6	1.4	0.7	1.9	1.5
業種	プラスチック製品製造業	125	36.0	59.2	22.4	17.6	8.0	0.8	0.8	-	2.4	0.8
	鉄鋼業	37	35.1	81.1	13.5	10.8	18.9	5.4	-	-	-	-
	非鉄金属製造業	54	48.1	63.0	24.1	14.8	11.1	1.9	-	1.9	1.9	-
	金属製品製造業	341	35.2	66.3	26.1	16.1	6.5	1.5	1.8	0.9	2.9	1.2
	はん用機械器具製造業	66	33.3	65.2	21.2	9.1	9.1	-	-	1.5	1.5	4.5
	生産用機械器具製造業	178	38.2	69.7	26.4	15.7	5.6	1.7	3.4	0.6	1.7	1.7
	業務用機械器具製造業	54	44.4	61.1	27.8	18.5	11.1	1.9	1.9	-	3.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	65	44.6	60.0	36.9	9.2	13.8	1.5	-	-	-	1.5
	電気機械器具製造業	166	38.0	66.9	24.7	16.3	9.0	1.2	1.2	1.2	0.6	3.0
	情報通信機械器具製造業	18	27.8	77.8	27.8	11.1	5.6	5.6	-	-	5.6	-
輸送用機械器具製造業	178	38.8	68.0	19.1	11.8	6.2	1.7	1.1	0.6	1.1	1.1	
その他	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
業種タイプ別	素材関連	557	36.6	65.4	24.2	16.0	8.1	1.6	1.3	0.7	2.5	0.9
	機械関連	476	38.4	67.4	23.1	13.7	6.9	1.5	1.9	0.6	1.7	1.7
	電子・電気、情報通信関連	249	39.0	65.9	28.1	14.1	10.0	1.6	0.8	0.8	0.8	2.4
	その他	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-

規模別にみると、「会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加」の回答割合は「300人以上」では73.7％と7割以上に達し、「50人～99人」（69.4％）と「100人～299人」（69.6％）でも約7割に及ぶ。「社内での研修・セミナーの実施」は、「300人以上」（50.9％）で5割を超え、300人未満の各規模では3割台となっている（「49人以下」36.7％、「50人～99人」36.0％、「100人～299人」36.7％）（図表3-4-4）。「社内での自主的な勉強会などの奨励」はいずれの規模も25％前後となっている。

図表 3-4-4 どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	社内での研修・セミナーの実施	会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加	社内での自主的な勉強会などの奨励	会社からのデジタル技術の情報提供	デジタル技術関連業界との交流機会の提供	デジタル技術関連の学会参加の奨励	シニア（中高年）の人材に対するITの再教育	社員を大学院など教育機関で学ばせる	その他	無回答
計		1,285	37.7	66.1	24.6	14.7	8.0	1.6	1.4	0.7	1.9	1.5
従業員規模別	49人以下	411	36.7	57.9	25.5	13.6	6.8	1.2	1.9	0.2	2.2	2.4
	50人～99人	428	36.0	69.4	24.1	15.4	8.2	2.3	0.5	0.5	1.6	1.2
	100人～299人	332	36.7	69.6	23.8	17.2	9.3	0.6	2.1	1.2	1.8	0.9
	300人以上	114	50.9	73.7	25.4	8.8	7.9	2.6	0.9	1.8	1.8	0.9

3. どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していることとして、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」のいずれかをあげた企業（n=1,984）に対し、どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか尋ねた（複数回答）。

結果をみると、「生産管理システム」が40.5%で最も割合が高く、次いで「CAD/CAM」（40.1%）、「プログラミング」（31.0%）、「IoT」（28.4%）、「ロボット」（22.8%）、「制御技術」（20.4%）、「通信技術」（16.3%）、「AI」（16.2%）、「RPA」（11.3%）などの順となっている（図表3-4-5）。

業種別にみると、「生産管理システム」は、いずれの業種も3割台か4割台となっているなかで、「鉄鋼業」（48.6%）や「非鉄金属製造業」（46.4%）、「金属製品製造業」（43.8%）、「輸送用機械器具製造業」（43.8%）、「プラスチック製品製造業」（42.9%）などが4割台となっている。「CAD/CAM」は、「その他」を除きいずれも3割台か4割台となっているなかで、「生産用機械器具製造業」（46.6%）や「金属製品製造業」（45.0%）が特に高い割合とな

っている。「プログラミング」は、「情報通信機械器具製造業¹⁷」(53.8%)と「電子部品・デバイス・電子回路製造業」(49.1%)での割合の高さが目立つ。「ロボット」は唯一、「輸送用機械器具製造業」(33.5%)で3割を超える。

「IoT」は、「情報通信機械器具製造業」で42.3%と最も高い割合となっており、「鉄鋼業」と「輸送用機械器具製造業」で35%程度となっている。「AI」は、最も割合の高い「電子部品・デバイス・電子回路製造業」でも約2割(20.4%)となっている。

業種タイプ別にみると、【素材関連】では「生産管理システム」(44.2%)、「CAD/CAM」(40.3%)が4割超となっている。【機械関連】では「CAD/CAM」が41.4%で最も割合が高く、「生産管理システム」(39.1%)、「IoT」(31.8%)、「プログラミング」(31.1%)などと続く。【電子・電気、情報通信関連】では「プログラミング」が42.4%で最も割合が高く、次いで「CAD/CAM」(37.2%)、「生産管理システム」(35.2%)などとなっている。

図表 3-4-5 どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか(複数回答)(業種別) (単位: %)

	n	プログラミング	CAD/CAM	生産管理システム	ロボット	RPA	制御技術	通信技術	IOT	AI	その他	特に分野を定めていない	無回答	
計	1,984	31.0	40.1	40.5	22.8	11.3	20.4	16.3	28.4	16.2	0.8	4.6	18.6	
業種	プラスチック製品製造業	191	19.9	30.4	42.9	20.4	7.3	15.2	13.6	22.5	14.1	1.6	4.2	21.5
	鉄鋼業	70	32.9	40.0	48.6	21.4	20.0	17.1	17.1	35.7	17.1	1.4	10.0	10.0
	非鉄金属製造業	69	24.6	33.3	46.4	20.3	4.3	10.1	13.0	17.4	7.2	-	2.9	29.0
	金属製品製造業	504	26.8	45.0	43.8	23.8	11.3	14.9	12.9	26.4	14.7	0.8	4.4	19.0
	はん用機械器具製造業	108	23.1	38.0	34.3	13.0	9.3	15.7	13.9	25.0	13.9	-	8.3	19.4
	生産用機械器具製造業	262	32.1	46.6	38.9	24.4	8.4	25.2	15.3	31.3	18.3	0.4	1.9	21.0
	業務用機械器具製造業	85	28.2	35.3	30.6	16.5	17.6	17.6	16.5	30.6	16.5	-	3.5	23.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108	49.1	35.2	38.0	22.2	13.0	22.2	25.0	29.6	20.4	0.9	0.9	13.0
	電気機械器具製造業	272	38.6	38.2	33.8	18.4	11.0	31.6	22.4	26.5	19.1	1.8	5.5	16.5
	情報通信機械器具製造業	26	53.8	34.6	38.5	15.4	15.4	23.1	38.5	42.3	19.2	-	7.7	15.4
	輸送用機械器具製造業	281	34.2	39.9	43.8	33.5	14.6	24.2	15.7	35.2	16.7	0.4	5.7	16.0
その他	7	28.6	57.1	42.9	-	-	-	-	14.3	-	-	-	14.3	
業種タイプ別	素材関連	834	25.5	40.3	44.2	22.5	10.6	14.7	13.4	25.5	14.1	1.0	4.7	19.7
	機械関連	736	31.1	41.4	39.1	25.3	12.0	22.6	15.4	31.8	16.8	0.3	4.5	19.2
	電子・電気、情報通信関連	406	42.4	37.2	35.2	19.2	11.8	28.6	24.1	28.3	19.5	1.5	4.4	15.5
	その他	7	28.6	57.1	42.9	-	-	-	-	14.3	-	-	-	14.3

¹⁷ 回答企業数が26と少ない点には留意が必要。

規模別にみると、「プログラミング」、「RPA」、「通信技術」、「IoT」、「AI」の回答割合は規模が大きくなるほど高くなっており、「ロボット」や「制御技術」もおおむね、規模が大きくなるほど高くなっている。「IoT」は「300人以上」（51.6%）で5割を超え、「AI」は「300人以上」（34.6%）で3割を超えている（**図表 3-4-6**）。一方、「CAD/CAM」は、規模が小さくなるほど高い割合となっている。

図表 3-4-6 どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか（複数回答）（規模別）（単位：%）

		n	プログラミング	CAD/CAM	生産管理システム	ロボット	RPA	制御技術	通信技術	IOT	AI	その他	特に分野を定めていない	無回答
計		1,984	31.0	40.1	40.5	22.8	11.3	20.4	16.3	28.4	16.2	0.8	4.6	18.6
従業員規模別	49人以下	615	28.1	44.6	35.6	19.7	4.6	17.7	11.2	20.8	10.9	0.7	4.4	21.3
	50人～99人	664	30.3	41.9	43.2	24.5	9.0	21.2	16.1	24.5	15.2	1.1	3.0	18.5
	100人～299人	517	32.1	35.6	44.9	22.6	16.6	21.1	20.1	33.8	17.0	0.4	6.0	17.4
	300人以上	188	40.4	31.9	34.6	27.1	26.6	24.5	22.9	51.6	34.6	1.6	6.9	13.3

4. どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していることとして、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」のいずれかをあげた企業（n=1,984）に対し、どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか尋ねた（複数回答）。

結果をみると、「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」が43.0%で最も割合が高く、次いで「社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル」（36.5%）、「社内で要求された作業が担当できるレベル」（35.0%）、「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」（19.1%）、「自社の業界で高度な技術をもった人材として評価されるレベル以上」（8.5%）などの順となっている（**図表3-4-7**）。

業種別にみると、選択肢のなかで最も高いレベルである「自社の業界で高度な技術をもった人材として評価されるレベル以上」の回答割合は「鉄鋼業」（12.9%）で最も高く、「生

産用機械器具製造業」(11.8%)と「情報通信機械器具製造業¹⁸⁾」(11.5%)も1割以上となっている。次に高いレベルである「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」の回答割合は、「情報通信機械器具製造業」では30.8%と特に割合が高い。「情報通信機械器具製造業」ではまた、「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」(53.8%)の割合の高さも目立つ。

業種タイプ別にみると、いずれのタイプにおいても「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」が4割以上に及び、最も高い(【素材関連】42.0%、【機械関連】43.3%、【電子・電気、情報通信関連】44.8%)。【電子・電気、情報通信関連】では、次いで「社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル」(38.4%)、「社内で要求された作業が担当できるレベル」(29.8%)などの順となっている。

図表 3-4-7 どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか(複数回答)(業種別)(単位:%)

		n	社内で要求された作業が担当できるレベル	社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル	社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル	社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル	自社の業界で高度な技術をもつた人材として評価されるレベル以上	特にレベルは考えていない	無回答
計		1,984	35.0	36.5	43.0	19.1	8.5	4.8	15.6
業種	プラスチック製品製造業	191	37.7	30.9	35.6	17.3	8.4	5.2	17.8
	鉄鋼業	70	44.3	38.6	42.9	21.4	12.9	5.7	5.7
	非鉄金属製造業	69	36.2	40.6	39.1	17.4	5.8	-	24.6
	金属製品製造業	504	33.1	35.7	44.6	17.7	8.1	4.8	16.1
	はん用機械器具製造業	108	35.2	40.7	40.7	17.6	4.6	4.6	17.6
	生産用機械器具製造業	262	38.9	32.4	39.7	20.2	11.8	5.3	14.5
	業務用機械器具製造業	85	35.3	31.8	36.5	18.8	7.1	4.7	24.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108	30.6	38.0	45.4	21.3	9.3	7.4	12.0
	電気機械器具製造業	272	30.5	37.9	43.8	21.7	9.9	4.8	13.6
	情報通信機械器具製造業	26	19.2	46.2	53.8	30.8	11.5	3.8	19.2
	輸送用機械器具製造業	281	38.1	40.9	49.8	18.1	6.0	4.6	13.9
	その他	7	28.6	42.9	14.3	-	-	-	14.3
業種タイプ別	素材関連	834	35.4	35.3	42.0	17.9	8.4	4.6	16.3
	機械関連	736	37.6	36.8	43.3	18.9	8.0	4.9	15.9
	電子・電気、情報通信関連	406	29.8	38.4	44.8	22.2	9.9	5.4	13.5
	その他	7	28.6	42.9	14.3	-	-	-	14.3

¹⁸⁾ 回答企業数が26と少ない点には留意が必要。

規模別にみると、「社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル」、「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」、「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」の回答割合は規模が大きくなるほど高くなっている。「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」は、「300人以上」(53.2%)で5割を超えている。「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」は、「300人以上」(29.8%)でほぼ3割に達している。「社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル」は「300人以上」を除く規模でいずれも35%前後の回答割合となっている(図表3-4-8)。

図表 3-4-8 どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか(複数回答)(規模別)(単位:%)

		n	社内で要求された作業が担当できるレベル	社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル	社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル	社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル	自社の業界で高度な技術をもつた人材として評価されるレベル以上	特にレベルは考えていない	無回答
計		1,984	35.0	36.5	43.0	19.1	8.5	4.8	15.6
従業員規模別	49人以下	615	35.8	35.3	38.4	15.0	9.6	4.2	17.9
	50人～99人	664	34.6	35.5	42.2	17.3	7.4	5.4	15.1
	100人～299人	517	35.0	36.8	45.8	22.4	6.6	4.8	15.3
	300人以上	188	34.0	43.6	53.2	29.8	14.4	4.8	10.6

5. デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していることとして、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」、「デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない」、「その他」のいずれかをあげた企業(n=2,821)に対し、デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なことは何かを尋ねた(複数回答)。

結果をみると、「自社が保有する設備・装置や、担当する工程(開発・設計、製造、品質管理等)での仕事を熟知している」が65.3%で最も割合が高く、次いで「自社が保有する技

術や製品について熟知している」(57.2%)、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力(生産性向上、技術革新など)」(50.5%)、「会社の経営方針やものづくり方針を理解している」(47.1%)、「会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している」(46.6%)、「コミュニケーション能力がある」(44.5%)、「新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ」(42.4%)などが続く(図表3-4-9)。

業種タイプ別にみると、いずれのタイプにおいても「自社が保有する設備・装置や、担当する工程(開発・設計、製造、品質管理等)での仕事を熟知している」が6割を超えて最も高い(【素材関連】68.1%、【機械関連】63.3%、【電子・電気、情報通信関連】63.1%)。

【素材関連】、【機械関連】では次いで「自社が保有する技術や製品について熟知している」(それぞれ58.7%、55.8%)、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力(生産性向上、技術革新など)」(それぞれ49.5%、50.3%)などの順で高くなっている。

【電子・電気、情報通信関連】では、「自社が保有する技術や製品について熟知している」(56.6%)、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力(生産性向上、技術革新など)」(53.9%)、「会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している」(51.1%)、「コミュニケーション能力がある」(50.2%)などの順で高い割合となっている。

図表3-4-9 デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと（複数回答）（業種別）（単位：％）

	n	会社の経営方針やものづくり方針を理解している	会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している	自社が保有する技術や製品について熟知している	自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計、製造、品質管理等）での仕事を熟知している	デジタル技術を応用した、他社で開発された製品・サービスを高度に使いこなせる	自身でプログラミング、システム開発ができる	デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）	デジタル技術で収集したデータを分析できる	経営能力や管理能力がある	新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ	コミュニケーション能力がある	同僚や部下を指導する能力がある	その他	必要なことは特にない	無回答	
計	2,821	47.1	46.6	57.2	65.3	26.3	23.7	50.5	30.1	18.2	42.4	44.5	33.9	0.6	0.6	6.1	
業種	プラスチック製品製造業	301	46.8	42.5	54.2	65.1	25.9	18.6	46.8	28.2	19.6	34.2	39.5	31.2	1.0	1.3	7.3
	鉄鋼業	95	43.2	47.4	60.0	65.3	27.4	20.0	53.7	32.6	21.1	38.9	40.0	31.6	-	-	8.4
	非鉄金属製造業	101	44.6	43.6	57.4	69.3	21.8	17.8	52.5	30.7	17.8	38.6	40.6	35.6	-	-	5.9
	金属製品製造業	740	49.5	47.0	60.5	69.5	25.1	21.9	49.6	28.9	18.0	43.0	43.4	34.3	0.4	1.1	5.9
	はん用機械器具製造業	143	49.7	44.1	54.5	67.8	24.5	21.0	44.8	28.0	16.1	43.4	42.0	33.6	0.7	-	3.5
	生産用機械器具製造業	362	47.8	44.8	55.5	65.2	25.7	24.0	51.1	27.9	15.2	43.9	45.0	35.6	0.8	0.3	6.4
	業務用機械器具製造業	122	41.8	48.4	60.7	54.9	20.5	23.0	48.4	18.9	26.2	37.7	41.8	26.2	-	0.8	5.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	148	48.6	45.3	47.3	63.5	29.1	29.7	52.0	37.8	13.5	42.6	51.4	37.2	-	0.7	4.7
	電気機械器具製造業	351	44.4	53.8	61.0	63.8	29.1	27.6	55.8	29.3	19.1	48.7	50.1	37.0	0.6	-	4.8
	情報通信機械器具製造業	35	45.7	48.6	51.4	54.3	31.4	28.6	42.9	31.4	25.7	40.0	45.7	45.7	-	-	8.6
	輸送用機械器具製造業	409	46.7	45.5	55.0	62.6	29.1	28.6	52.1	37.4	18.6	43.8	46.5	31.5	1.0	0.2	6.8
その他	13	38.5	38.5	46.2	53.8	-	7.7	30.8	7.7	7.7	23.1	15.4	7.7	-	-	15.4	
業種タイプ別	素材関連	1,237	47.9	45.7	58.7	68.1	25.2	20.6	49.5	29.2	18.6	40.2	42.0	33.5	0.5	1.0	6.5
	機械関連	1,036	46.9	45.4	55.8	63.3	26.3	25.3	50.3	30.6	18.0	43.1	44.8	32.6	0.8	0.3	6.1
	電子・電気、情報通信関連	534	45.7	51.1	56.6	63.1	29.2	28.3	53.9	31.8	18.0	46.4	50.2	37.6	0.4	0.2	5.1
	その他	13	38.5	38.5	46.2	53.8	-	7.7	30.8	7.7	7.7	23.1	15.4	7.7	-	-	15.4

規模別にみると、「300人以上」の回答割合は、「自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計、製造、品質管理等）での仕事を熟知している」（63.9%）、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）」（61.2%）で6割を超えており、「自社が保有する技術や製品について熟知している」（56.4%）、「コミュニケーション能力がある」（56.4%）、「新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ」（55.5%）で5割を超えている（図表3-4-10）。

図表3-4-10 デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	会社の経営方針やものづくり方針を理解している	会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している	自社が保有する技術や製品について熟知している	自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計・製造・品質管理等）での仕事を熟知している	デジタル技術を高度に使いこなせる	自身でプログラミング、システム開発ができる	デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）	デジタル技術で収集したデータを分析できる	経営能力や管理能力がある	新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ	コミュニケーション能力がある	同僚や部下を指導する能力がある	その他	必要なことは特にない	無回答
計		2,821	47.1	46.6	57.2	65.3	26.3	23.7	50.5	30.1	18.2	42.4	44.5	33.9	0.6	0.6	6.1
従業員規模別	49人以下	934	46.4	45.9	57.5	63.8	23.4	19.9	44.4	24.9	19.1	39.7	38.8	33.6	0.4	0.6	7.3
	50人～99人	953	48.9	48.3	58.7	68.6	25.1	22.5	52.4	28.9	18.2	41.0	45.6	32.2	0.5	0.3	4.9
	100人～299人	707	45.5	45.0	55.0	63.4	28.0	26.2	52.6	33.7	17.0	43.4	46.5	35.1	0.8	0.6	6.1
	300人以上	227	47.6	47.1	56.4	63.9	37.4	37.0	61.2	45.8	18.9	55.5	56.4	37.9	0.4	1.3	6.2

6. 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として自社のものづくり人材にも受講させたいと思うもの

民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として、どのようなものがあれば、自社のものづくり人材にも受講させたいと思うか、複数回答で尋ねた。

結果をみると、「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）」が43.4%で最も割合が高く、次いで「デジタル技術そのものへの理解が深まる研修」（41.1%）、「デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等）」（36.3%）、「デジタル技術を導入する方法に関する研修（導入セミナー等）」（28.1%）、「デジタル技術導入後の効果がわかる研修（先進事例等）」（27.3%）などの順で高くなっている（図表3-4-11）。

業種別にみると、「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）」の回答割合は、「生産用機械器具製造業」が48.5%で最も高く、「情報通信機械器具製造業」（46.8%）、「輸送用機械器具製造業」（46.6%）、「電気機械器具製造業」（45.6%）、「業務用機械器具製造業」（44.2%）なども4割台となっている。「デジタル技術そのものへの理解が深まる研修」の回答割合は、「生産用機械器具製造業」が43.5%で最も高く、「電気機械器具製造業」（43.4%）、「非鉄金属製造業」（43.3%）もほぼ同割合となっている。「デジタル技術を使いこなすための

研修（製品の操作等）」は「生産用機械器具製造業」と「電子部品・デバイス・電子回路製造業」がそれぞれ4割台で最も高く（ともに40.3%）、「デジタル技術を導入する方法に関する研修（導入セミナー等）」は「業務用機械器具製造業」（32.7%）が最も高い。

図表3-4-11 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として
自社のものづくり人材にも受講させたいと思うもの（複数回答）（業種別）

（単位：％）

		n	デジタル技術そのものへの理解が深まる研修	デジタル技術を使った製品の操作等（製品の操作等）	自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようなる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）	デジタル技術を導入する方法に関する研修（導入セミナー等）	デジタル技術導入後の効果がわかる研修（先進事例等）	デジタル技術を導入・活用する際の予算作成・経費がわかる研修	国内外のデジタル技術の動向に関するセミナー	その他	特にない	無回答
計		3,679	41.1	36.3	43.4	28.1	27.3	11.6	7.5	0.5	16.1	1.9
業種	プラスチック製品製造業	412	40.0	30.6	41.0	25.0	25.5	14.1	4.6	0.2	15.8	2.7
	鉄鋼業	142	38.0	33.1	40.1	23.2	24.6	7.0	9.9	0.7	20.4	2.1
	非鉄金属製造業	150	43.3	30.7	36.7	21.3	25.3	11.3	6.0	-	20.7	2.0
	金属製品製造業	970	40.6	37.1	42.5	28.8	28.1	12.4	6.3	0.3	17.9	1.5
	はん用機械器具製造業	195	37.9	32.8	37.9	28.7	28.2	9.7	5.6	0.5	17.4	2.6
	生産用機械器具製造業	439	43.5	40.3	48.5	30.1	28.5	9.8	9.8	0.7	11.2	2.7
	業務用機械器具製造業	156	42.3	39.7	44.2	32.7	23.7	8.3	8.3	1.3	14.7	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	38.7	40.3	40.9	26.0	26.0	14.4	12.7	0.6	16.6	2.8
	電気機械器具製造業	445	43.4	38.0	45.6	28.5	27.6	10.6	9.2	0.7	14.4	0.9
	情報通信機械器具製造業	47	36.2	38.3	46.8	29.8	31.9	19.1	4.3	-	17.0	4.3
輸送用機械器具製造業	524	41.0	36.3	46.6	29.6	28.6	12.0	7.4	1.0	15.3	1.3	
	その他	17	35.3	17.6	29.4	17.6	5.9	5.9	5.9	-	35.3	5.9
業種タイプ別	素材関連	1,674	40.5	34.6	41.4	26.7	26.9	12.2	6.2	0.3	17.9	1.9
	機械関連	1,314	41.6	37.5	45.7	30.0	27.9	10.5	8.1	0.8	14.2	2.0
	電子・電気、情報通信関連	673	41.6	38.6	44.4	27.9	27.5	12.2	9.8	0.6	15.2	1.6
	その他	17	35.3	17.6	29.4	17.6	5.9	5.9	5.9	-	35.3	5.9

規模別にみると、多くの選択肢項目で規模が大きくなるほど回答割合が高くなっており、「300人以上」では「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）」（56.4%）と「デジタル技術そのものへの理解が深まる研修」（51.0%）が5割を超え、「デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等）」（49.4%）もほぼ5割となっている。「国内外のデジタル技術の動向に関するセミナー」では、「300人以上」の回答割合が唯一、1割超（16.6%）にのぼっている（図表3-4-12）。一方、「特にない」との回答割合は規模が小さくなるほど高い割合となっている。

図表3-4-12 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として自社のものづくり人材にも受講させたいと思うもの（複数回答）（規模別）（単位：%）

		n	デジタル技術そのものへの理解が深まる	デジタル技術の操作等（デジタル製品の操作等）	自社が選択できるような経営戦略等）	研修（導入セミナー等）	デジタル技術導入後の効果がわかる研修（先進事例等）	デジタル技術が導入・活用される際の予	国内外のデジタル技術の動向に関するセミナー	その他	特にな	無回答
計		3,679	41.1	36.3	43.4	28.1	27.3	11.6	7.5	0.5	16.1	1.9
従業員規模別	49人以下	1,329	37.0	32.9	37.7	23.4	23.3	10.8	5.3	0.5	21.3	2.5
	50人～99人	1,269	40.8	36.9	44.8	28.8	28.0	12.8	7.1	0.6	14.9	1.7
	100人～299人	840	45.0	37.0	46.5	31.4	30.4	11.3	9.0	0.6	12.9	1.7
	300人以上	241	51.0	49.4	56.4	37.8	35.3	10.0	16.6	0.8	5.4	0.8

7. 主力製品の製造にあたり、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の現状と5年後の見通し

（1）現在、鍵となっている技能

主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能を尋ねたところ（複数回答）、「生産工程を改善する知識・技能」が56.2%で最も割合が高く、次いで「多工程を処理する技能」（49.7%）、「品質管理や検査・試験の知識・技能」（48.7%）、「設備の保全や改善の知識・技能」（45.7%）、「高度に卓越した熟練技能」（44.5%）、「組立・調整の技能」（37.2%）、「NC機やMCのプログラミング」（32.8%）、「自動機の段取り替えをする技能」（27.6%）、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」（18.0%）などの順となっている（図表3-4-13）。

業種別にみると、「生産工程を改善する知識・技能」は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」で62.4%と最も割合が高く、「輸送用機械器具製造業」（60.7%）、「プラスチック製品製造業」（60.0%）でも6割を超えている。「組立・調整の技能」は、「生産用機械器具製造業」（59.9%）、「業務用機械器具製造業」（59.0%）、「電気機械器具製造業」（57.3%）、「情報通信機械器具製造業」（51.1%）などで比較的高く、「NC機やMCのプログラミング」は、「生産用機械器具製造業」（49.0%）、「はん用機械器具製造業」（47.7%）、「金属製品製造業」（40.9%）などで高いのが目立つ。「デジタル技術を組み

込んだ設備・機器等を利用する知識」は「情報通信機械器具製造業」（27.7%）、「電気機械器具製造業」（24.0%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（23.2%）で2割を超えている。

図表3-4-13 主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）（業種別）（単位：%）

		n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラ	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にな	無回答
計		3,679	44.5	49.7	45.7	56.2	37.2	27.6	32.8	48.7	18.0	0.5	3.6	2.6
業種	プラスチック製品製造業	412	40.5	43.7	53.2	60.0	23.5	28.4	16.3	50.5	14.6	1.0	3.9	3.9
	鉄鋼業	142	49.3	51.4	50.7	44.4	16.2	20.4	23.9	43.0	14.1	1.4	4.9	2.1
	非鉄金属製造業	150	43.3	45.3	51.3	58.0	18.0	21.3	24.7	48.0	12.0	0.7	7.3	2.0
	金属製品製造業	970	49.5	50.7	49.0	58.7	26.0	29.9	40.9	47.7	18.8	0.5	2.6	2.5
	はん用機械器具製造業	195	46.2	47.2	44.1	55.4	44.6	30.8	47.7	45.1	12.3	-	5.1	4.6
	生産用機械器具製造業	439	51.0	49.9	32.6	45.1	59.9	22.1	49.0	41.2	18.7	-	1.1	2.7
	業務用機械器具製造業	156	41.7	46.2	32.7	50.6	59.0	22.4	28.8	52.6	15.4	-	2.6	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	30.4	50.3	51.9	62.4	36.5	28.2	13.3	50.3	23.2	0.6	6.1	5.5
	電気機械器具製造業	445	39.1	52.1	35.7	56.4	57.3	19.6	21.1	53.5	24.0	0.7	2.9	1.3
	情報通信機械器具製造業	47	42.6	53.2	34.0	51.1	51.1	29.8	17.0	40.4	27.7	-	12.8	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	41.2	52.5	54.0	60.7	34.4	38.5	36.6	53.6	17.0	0.4	4.4	1.5
	その他	17	64.7	47.1	23.5	47.1	11.8	-	11.8	35.3	-	-	11.8	5.9
業種タイプ別	素材関連	1,674	46.7	48.6	50.4	57.7	23.8	28.0	32.0	48.0	16.7	0.7	3.5	2.7
	機械関連	1,314	45.3	50.1	42.8	53.5	47.3	30.0	41.5	48.1	16.7	0.2	3.2	2.4
	電子・電気、情報通信関連	673	37.0	51.7	40.0	57.7	51.3	22.6	18.7	51.7	24.1	0.6	4.5	2.5
	その他	17	64.7	47.1	23.5	47.1	11.8	-	11.8	35.3	-	-	11.8	5.9

規模別にみると、「設備の保全や改善の知識・技能」、「生産工程を改善する知識・技能」、「自動機の段取り替えをする技能」、「品質管理や検査・試験の知識・技能」、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「生産工程を改善する知識・技能」は「300人以上」で73.0%に及んでいる（図表3-4-14）。「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」は「300人以上」で2割台（23.7%）であり、300人未満の各規模では1割台となっている。

図表3-4-14 主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）（規模別）（単位：％）

	n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にない	無回答	
計	3,679	44.5	49.7	45.7	56.2	37.2	27.6	32.8	48.7	18.0	0.5	3.6	2.6	
従業員規模別	49人以下	1,329	45.4	46.4	40.6	47.9	36.0	22.5	33.8	41.6	16.6	0.9	4.5	3.0
	50人～99人	1,269	44.5	52.2	45.9	56.7	36.2	28.2	32.5	51.9	17.3	0.2	3.3	2.4
	100人～299人	840	41.7	49.2	47.6	63.6	38.7	31.5	33.5	53.1	19.5	0.1	3.1	2.4
	300人以上	241	49.0	56.8	66.0	73.0	44.0	38.2	27.4	55.2	23.7	1.2	2.1	2.1

（２）５年後に鍵となっている技能の見通し

主力製品の製造にあたって、５年後に、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能を尋ねたところ（複数回答）、「生産工程を改善する知識・技能」が60.1%で最も割合が高く、次いで「多工程を処理する技能」（53.1%）、「品質管理や検査・試験の知識・技能」（49.1%）、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」（48.9%）、「設備の保全や改善の知識・技能」（47.6%）、「高度に卓越した熟練技能」（41.2%）、「NC機やMCのプログラミング」（33.1%）、「組立・調整の技能」（31.4%）、「自動機の段取り替えをする技能」（26.7%）などの順で高くなっている（図表3-4-15）。

業種別にみると、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」の回答割合は「輸送用機械器具製造業」（53.1%）、「生産用機械器具製造業」（52.2%）、「情報通信機械器具製造業」（51.1%）、「電気機械器具製造業」（51.0%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（50.3%）などで5割にのぼる。「組立・調整の技能」は「生産用機械器具製造業」（53.3%）、「業務用機械器具製造業」（48.7%）、「電気機械器具製造業」（46.5%）などで比較的高く、「NC機やMCのプログラミング」は「はん用機械器具製造業」（46.7%）、「生産用機械器具製造業」（44.4%）、「金属製品製造業」（40.5%）などで比較的高い。

図表3-4-15 主力製品の製造にあたって、5年後に、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となる技能（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にな	無回答
計		3,679	41.2	53.1	47.6	60.1	31.4	26.7	33.1	49.1	48.9	0.6	3.2	2.9
業種	プラスチック製品製造業	412	36.4	48.5	53.6	61.2	19.4	30.8	16.0	49.5	47.3	0.7	3.2	4.6
	鉄鋼業	142	47.2	53.5	49.3	49.3	12.7	19.7	28.9	43.0	38.7	2.1	4.2	3.5
	非鉄金属製造業	150	43.3	45.3	49.3	60.0	21.3	22.7	33.3	45.3	41.3	1.3	7.3	3.3
	金属製品製造業	970	45.4	55.7	52.4	62.9	22.7	29.8	40.5	50.0	49.2	0.7	2.1	2.6
	はん用機械器具製造業	195	46.2	53.3	47.2	59.0	35.9	27.7	46.7	48.7	41.5	-	3.6	5.1
	生産用機械器具製造業	439	45.8	54.4	38.7	55.8	53.3	21.2	44.4	44.9	52.2	0.2	1.4	2.5
	業務用機械器具製造業	156	35.9	50.0	33.3	53.8	48.7	21.2	26.3	51.9	47.4	-	1.9	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	29.3	49.2	50.8	64.1	29.3	27.6	14.9	45.3	50.3	0.6	6.1	5.5
	電気機械器具製造業	445	37.5	56.0	38.7	58.2	46.5	17.1	23.1	52.1	51.0	0.7	2.7	2.0
	情報通信機械器具製造業	47	44.7	48.9	36.2	53.2	44.7	36.2	21.3	46.8	51.1	-	12.8	2.1
輸送用機械器具製造業	524	37.4	53.2	53.4	63.9	26.9	34.2	37.4	52.7	53.1	0.4	4.0	1.5	
その他	17	47.1	35.3	11.8	47.1	11.8	5.9	17.6	29.4	29.4	-	11.8	11.8	
業種タイプ別	素材関連	1,674	43.1	52.8	52.2	61.1	20.9	28.6	32.9	48.9	47.1	0.9	3.0	3.2
	機械関連	1,314	41.3	53.3	45.2	59.3	39.6	27.3	39.8	49.4	50.4	0.2	2.8	2.4
	電子・電気、情報通信関連	673	35.8	53.6	41.8	59.4	41.8	21.2	20.8	49.9	50.8	0.6	4.3	3.0
	その他	17	47.1	35.3	11.8	47.1	11.8	5.9	17.6	29.4	29.4	-	11.8	11.8

規模別にみると、「設備の保全や改善の知識・技能」、「生産工程を改善する知識・技能」、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「300人以上」では、「生産工程を改善する知識・技能」が71.4%にのぼり、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」（64.3%）、「設備の保全や改善の知識・技能」（61.4%）、「多工程を処理する技能」（60.2%）でも6割を超える（図表3-4-16）。

図表3-4-16 主力製品の製造にあたって、5年後に、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となる技能（複数回答）（規模別）（単位：％）

	n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にない	無回答	
計	3,679	41.2	53.1	47.6	60.1	31.4	26.7	33.1	49.1	48.9	0.6	3.2	2.9	
従業員規模別	49人以下	1,329	42.7	49.7	42.7	53.3	31.5	21.7	33.7	44.2	41.7	1.1	4.1	3.9
	50人～99人	1,269	41.6	56.3	47.8	61.2	30.8	28.8	34.2	52.1	50.4	0.3	2.8	2.4
	100人～299人	840	38.0	51.5	51.0	65.7	31.2	29.9	32.3	51.0	53.7	0.2	2.7	2.3
	300人以上	241	41.9	60.2	61.4	71.4	34.4	31.5	26.1	54.8	64.3	0.8	2.1	2.1

（3）現在と5年後の比較

いま紹介してきた現在の鍵となっている技能（複数回答）と、5年後に鍵となる技能（見通し）（複数回答）の回答状況を対比してみた（図表3-4-17）。これをみると、「多工程を処理する技能」、「設備の保全や改善の知識・技能」、「生産工程を改善する知識・技能」、「NC機やMCのプログラミング」、「品質管理や検査・試験の知識・技能」、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」の回答割合は、いずれも5年後に鍵となる技能としての割合の方が高くなっており、特に「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」では、現在鍵となっている技能の割合は18.0%だが、5年後は48.9%に達しており、差が大きい。

図表3-4-17 主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能と、5年後に鍵となっている技能（見通し）の対比（ともに複数回答）（単位：％）

	n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にない	無回答
現在	3,679	44.5	49.7	45.7	56.2	37.2	27.6	32.8	48.7	18.0	0.5	3.6	2.6
5年後	3,679	41.2	53.1	47.6	60.1	31.4	26.7	33.1	49.1	48.9	0.6	3.2	2.9

8. 主力製品の製造にあたり、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の現状と5年後の見通し

(1) 現在、鍵となっている技能

主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能を尋ねたところ（複数回答）、「工程管理に関する知識」（49.7%）が最も割合が高く、次いで「複数の技術に関する幅広い知識」（43.8%）、「生産の最適化のための生産技術」（43.7%）、「特定の技術に関する高度な専門知識」（42.0%）、「設計・開発能力」（41.9%）、「生産設備の保守・管理技術」（35.7%）、「プロジェクト管理能力」（23.9%）、「製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力」（20.1%）、「デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力」（15.7%）、「革新的技術を創造していく能力」（14.2%）などの順で高くなっている（**図表3-4-18**）。

業種別にみると、「工程管理に関する知識」は「輸送用機械器具製造業」で56.9%と最も割合が高く、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（53.6%）、「金属製品製造業」（52.9%）、「はん用機械器具製造業」（51.3%）でも5割を超えている。「設計・開発能力」は、「電気機械器具製造業」（61.3%）で6割以上と最も高く、「生産用機械器具製造業」（59.9%）、「業務用機械器具製造業」（54.5%）、「情報通信機械器具製造業」（53.2%）が5割台となっている。「デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力」は、「電気機械器具製造業」で20.7%となっており、それ以外の業種では1割台となっている。

図表3-4-18 主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）（業種別）

（単位：％）

	n	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	課題を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行う	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力	その他	特になし	無回答
計	3,679	42.0	43.8	41.9	20.1	14.2	23.9	43.7	49.7	35.7	15.7	0.4	5.7	3.5	
業種	プラスチック製品製造業	412	33.5	42.5	35.0	24.5	12.4	21.6	46.1	48.1	43.0	16.0	0.5	6.3	3.9
	鉄鋼業	142	44.4	41.5	21.8	11.3	4.9	16.2	41.5	46.5	38.7	12.0	-	9.2	5.6
	非鉄金属製造業	150	49.3	36.0	31.3	18.0	14.0	16.7	39.3	45.3	39.3	11.3	1.3	10.7	3.3
	金属製品製造業	970	41.6	44.3	32.9	16.5	12.8	20.1	44.9	52.9	36.6	14.5	0.3	5.9	4.1
	はん用機械器具製造業	195	39.5	41.0	47.2	24.1	12.8	25.1	43.6	51.3	34.9	14.9	-	7.7	5.1
	生産用機械器具製造業	439	44.2	46.7	59.9	22.6	17.5	26.2	37.1	44.4	24.4	16.2	-	2.3	3.2
	業務用機械器具製造業	156	46.8	47.4	54.5	18.6	15.4	26.3	42.3	37.2	25.0	15.4	-	3.8	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	40.9	40.3	39.2	18.2	15.5	23.8	43.6	53.6	44.8	17.7	0.6	4.4	5.0
	電気機械器具製造業	445	45.4	45.2	61.3	22.7	16.6	31.5	37.8	48.3	29.0	20.7	0.2	3.1	1.8
	情報通信機械器具製造業	47	44.7	51.1	53.2	25.5	14.9	40.4	40.4	34.0	23.4	17.0	2.1	4.3	4.3
	輸送用機械器具製造業	524	42.4	44.3	35.7	21.0	15.1	26.0	52.7	56.9	43.3	15.6	0.6	8.0	2.7
その他	17	29.4	17.6	35.3	23.5	29.4	17.6	35.3	29.4	23.5	-	-	11.8	5.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	40.6	42.9	32.3	18.2	12.1	19.8	44.4	50.5	38.6	14.4	0.4	6.7	4.1
	機械関連	1,314	43.1	45.0	47.7	21.7	15.6	26.0	44.9	49.5	33.6	15.7	0.2	5.6	3.0
	電子・電気、情報通信関連	673	44.1	44.3	54.8	21.7	16.2	30.0	39.5	48.7	32.8	19.6	0.4	3.6	2.8
	その他	17	29.4	17.6	35.3	23.5	29.4	17.6	35.3	29.4	23.5	-	-	11.8	5.9

規模別にみると、「49人以下」、「50人～99人」、「100人～299人」では、「工程管理に関する知識」が最も割合が高く（それぞれ43.3%、51.9%、55.7%）、「300人以上」では「特定の技術に関する高度な専門知識」が60.6%で最も高くなっている（図表3-4-19）。

また、「特定の技術に関する高度な専門知識」、「設計・開発能力」、「プロジェクト管理能力」、「生産の最適化のための生産技術」、「生産設備の保守・管理技術」、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「革新的技術を創造していく能力」の割合は「49人以下」、「50人～99人」、「100人～299人」では10%台（それぞれ11.2%、12.1%、17.3%）にとどまるが、「300人以上」では3割以上（30.7%）に及んでいる。「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」は「300人以上」で2割台（25.7%）、300人未満の各規模では1割台となっている。

図表3-4-19 主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）（規模別）

（単位：％）

		n	特定 の技 術に 関す る高 度な 専 門知 識	複 数 の 技 術に 関す る幅 広 い知 識	設 計・ 開 発 能 力	製 品 の 企 画・ 構 想 段 階 か ら 問 題 点 を 把 握 し、 改 善 提 案 を 行 う コ ン サ ル テ ィ ン グ 能 力	革 新 的 技 術 を 創 造 し て い く 能 力	プ ロ ジ ェ ク ト 管 理 能 力	生 産 の 最 適 化 の た め の 生 産 技 術	工 程 管 理 に 関 す る 知 識	生 産 設 備 の 保 守・ 管 理 技 術	デ ジ タル 技 術 を も の づ く り 現 場 等 へ 導 入・ 活 用 し て い く 能 力	そ の 他	特 に な い	無 回 答
計		3,679	42.0	43.8	41.9	20.1	14.2	23.9	43.7	49.7	35.7	15.7	0.4	5.7	3.5
従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329	37.1	42.4	37.2	18.2	11.2	17.8	38.1	43.3	29.1	13.2	0.5	7.4	3.6
	50人～99人	1,269	41.7	43.7	39.8	20.3	12.1	23.2	44.0	51.9	36.5	13.9	0.1	5.1	3.7
	100人～299人	840	45.1	43.0	48.2	20.8	17.3	30.4	47.9	55.7	39.8	19.6	0.2	5.2	3.0
	300人以上	241	60.6	54.4	57.7	27.0	30.7	37.8	58.1	53.1	53.5	25.7	1.7	1.2	3.7

（2）5年後に鍵となっている技能の見通し

主力製品の製造にあたって、5年後、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となる技能の見通しを尋ねたところ（複数回答）、「複数の技術に関する幅広い知識」が49.6%で最も割合が高く、次いで、「生産の最適化のための生産技術」（47.0%）、「工程管理に関する知識」（45.0%）、「デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力」（44.0%）、「設計・開発能力」（43.1%）、「特定の技術に関する高度な専門知識」（40.4%）、「生産設備の保守・管理技術」（34.9%）、「プロジェクト管理能力」（32.1%）、「製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力」（30.4%）、「革新的技術を創造していく能力」（29.8%）などの順となっている（図表3-4-20）。

業種別にみると、「複数の技術に関する幅広い知識」の回答割合は、「情報通信機械器具製造業」（70.2%）で7割を超え、「設計・開発能力」は「電気機械器具製造業」（59.8%）、「情報通信機械器具製造業」（57.4%）、「生産用機械器具製造業」（56.7%）、「業務用機械器具製造業」（55.8%）などで比較的高くなっている。「デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力」は、「生産用機械器具製造業」で50.8%と最も高くなっており、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（49.2%）、「電気機械器具製造業」（48.8%）、「輸送用機械器具製造業」（47.9%）などの順で高くなっている。

図表3-4-20 主力製品の製造にあたって、5年後に、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となる技能（複数回答）（業種別）

（単位：％）

	n	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行う能力	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	工場等へ導入・活用していく能力	デジタル技術をもつづくり現場	その他	特になし	無回答
計	3,679	40.4	49.6	43.1	30.4	29.8	32.1	47.0	45.0	34.9	44.0	0.4	4.6	3.6	
業種	プラスチック製品製造業	412	33.3	45.6	34.2	34.5	26.2	28.4	50.0	43.7	39.6	40.5	0.2	5.1	5.8
	鉄鋼業	142	38.7	47.9	25.4	22.5	16.9	19.0	43.7	47.2	41.5	31.7	-	8.5	5.6
	非鉄金属製造業	150	41.3	38.0	32.0	24.7	25.3	26.7	42.7	38.0	36.0	38.0	1.3	11.3	6.0
	金属製品製造業	970	39.6	50.8	37.0	26.9	29.7	30.0	49.6	47.7	36.0	42.0	0.5	4.6	3.4
	はん用機械器具製造業	195	43.1	47.7	46.2	31.3	26.7	32.3	47.7	49.7	35.4	36.9	-	5.6	3.6
	生産用機械器具製造業	439	42.1	54.4	56.7	37.8	37.4	37.4	44.2	41.9	28.0	50.8	-	1.4	3.4
	業務用機械器具製造業	156	40.4	51.3	55.8	28.2	29.5	36.5	38.5	38.5	21.8	42.9	-	2.6	1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	42.0	43.1	42.0	26.5	32.0	34.8	43.1	44.2	39.8	49.2	0.6	3.9	3.9
	電気機械器具製造業	445	41.8	51.7	59.8	33.9	30.1	38.0	40.9	42.5	29.0	48.8	0.4	2.5	2.2
	情報通信機械器具製造業	47	48.9	70.2	57.4	36.2	38.3	53.2	46.8	27.7	27.7	40.4	2.1	4.3	2.1
	輸送用機械器具製造業	524	42.6	50.0	38.2	29.8	30.7	30.3	54.2	50.2	40.8	47.9	0.6	6.1	2.7
その他	17	35.3	23.5	29.4	11.8	35.3	23.5	23.5	23.5	29.4	29.4	-	11.8	11.8	
業種タイプ別	素材関連	1,674	38.1	48.1	34.9	28.2	27.4	28.4	48.6	45.8	37.3	40.4	0.5	5.7	4.4
	機械関連	1,314	42.2	51.3	47.6	32.5	32.2	33.7	48.0	46.0	33.5	46.7	0.2	4.0	2.9
	電子・電気、情報通信関連	673	42.3	50.7	54.8	32.1	31.2	38.2	41.9	41.9	31.8	48.3	0.6	3.0	2.7
	その他	17	35.3	23.5	29.4	11.8	35.3	23.5	23.5	23.5	29.4	29.4	-	11.8	11.8

規模別にみると、「特定の技術に関する高度な専門知識」、「設計・開発能力」、「プロジェクト管理能力」、「工程管理に関する知識」、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「300人以上」では、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」（63.1%）、「複数の技術に関する幅広い知識」（62.2%）が6割以上となっており、「特定の技術に関する高度な専門知識」（58.9%）、「生産の最適化のための生産技術」（58.9%）も6割近くにのぼる（図表3-4-21）。

図表3-4-21 主力製品の製造にあたって、5年後に、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となる技能（複数回答）（規模別）

（単位：％）

	n	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	工場等へ導入・活用していく能力	デジタル技術を用いていく現場	その他	特になし	無回答
計	3,679	40.4	49.6	43.1	30.4	29.8	32.1	47.0	45.0	34.9	44.0	0.4	4.6	3.6	
従業員規模別	49人以下	1,329	36.1	45.1	39.0	27.6	24.8	42.9	40.4	29.0	35.7	0.5	6.0	4.3	
	50人～99人	1,269	39.3	51.7	42.2	30.2	27.7	32.9	46.7	37.8	45.1	0.2	4.0	3.5	
	100人～299人	840	43.3	50.0	47.5	32.7	34.9	37.5	48.3	36.0	50.2	0.4	4.4	2.9	
	300人以上	241	58.9	62.2	54.8	38.2	51.5	45.2	58.9	50.2	63.1	1.2	0.8	2.5	

（3）現在と5年後の比較

いま紹介した現在の鍵となっている技能（複数回答）と、5年後に鍵となる技能（見通し）（複数回答）の回答状況を対比した（図表3-4-22）。これをみると、「複数の技術に関する幅広い知識」、「設計・開発能力」、「製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力」、「革新的技術を創造していく能力」、「プロジェクト管理能力」、「生産の最適化のための生産技術」、「デジタル技術を用いていく現場等へ導入・活用していく能力」の回答割合は、いずれも5年後に鍵となる技能としての割合の方が高くなっている。特に「デジタル技術を用いていく現場等へ導入・活用していく能力」は、現在鍵となっている技能としての割合では15.7%だったが、5年後の割合としては44.0%にのぼっている。

図表3-4-22 主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能と、5年後に鍵となっている技能（見通し）の対比（ともに複数回答）（単位：％）

	n	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	工場等へ導入・活用していく能力	デジタル技術を用いていく現場	その他	特になし	無回答
現在	3,679	42.0	43.8	41.9	20.1	14.2	23.9	43.7	49.7	35.7	15.7	0.4	5.7	3.5	
5年後	3,679	40.4	49.6	43.1	30.4	29.8	32.1	47.0	45.0	34.9	44.0	0.4	4.6	3.6	

第5節 デジタル技術を活用している企業の特徴と人材育成等の状況

本節では、デジタル技術を活用している企業（ものづくりの工程・活動においてデジタル技術を活用している企業）の特徴と人材育成等の状況について、設問間クロス集計した結果をもとに確認していく。

1. どのような企業がデジタル技術を活用しているのか

まずは、どのような企業がデジタル技術を活用している割合が高いのか、から順に見ていく。

（1）業種別にみたデジタル技術活用企業の割合

〈a. 開発・設計・実験〉、〈b. 製造〉、〈c. 生産管理〉、〈d. 品質管理〉、〈e. コスト管理〉、〈f. 受・発注管理、在庫管理〉、〈g. 設備間のネットワーク化〉、〈h. 取引先とのネットワーク化〉、〈i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〉、〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までの工程・活動のなかで、1つ以上の工程・活動で、デジタル技術を「コロナ以前から活用している」または「コロナを契機に活用している」と回答した企業を【デジタル技術活用企業】（n=1,988）とする一方、いずれの工程・活動においても、「コロナ以前から活用している」または「コロナを契機に活用している」との回答をしていない企業（すべての工程・活動で「活用を検討中」または「活用していないし、活用する予定もない」または「該当する工程・活動がない」のいずれかを選択した企業）を【デジタル技術未活用企業】（n=1,490）として、両者の割合を算出したところ、【デジタル技術活用企業】が54.0%で、【デジタル技術未活用企業】が40.5%だった（無回答が5.5%）（図表3-5-1）。

<デジタル技術活用企業の割合が最も高い業種は「生産用機械器具製造業」>

【デジタル技術活用企業】の割合を業種別にみると、割合が最も高かったのは「生産用機械器具製造業」（59.5%）で、次いで「電気機械器具製造業」（59.3%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（58.6%）、「情報通信機械器具製造業」（57.4%）、「輸送用機械器具製造業」（56.5%）、「金属製品製造業」（53.0%）などの順で高い。

図表 3-5-1 業種別にみた【デジタル技術活用企業】の割合（単位：％）

		n	活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
業 種	プラスチック製品製造業	412	50.0	42.7	7.3
	鉄鋼業	142	49.3	46.5	4.2
	非鉄金属製造業	150	41.3	51.3	7.3
	金属製品製造業	970	53.0	41.4	5.6
	はん用機械器具製造業	195	51.8	41.5	6.7
	生産用機械器具製造業	439	59.5	36.0	4.6
	業務用機械器具製造業	156	46.8	47.4	5.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	58.6	37.6	3.9
	電気機械器具製造業	445	59.3	36.9	3.8
	情報通信機械器具製造業	47	57.4	34.0	8.5
	輸送用機械器具製造業	524	56.5	38.2	5.3
	その他	17	41.2	47.1	11.8
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	50.9	43.1	6.0
	機械関連	1,314	55.6	39.0	5.3
	電子・電気、情報通信関連	673	59.0	36.8	4.2
	その他	17	41.2	47.1	11.8

（２）従業員規模別にみたデジタル技術活用企業の割合

＜規模が大きくなるほどデジタル技術活用企業の割合は高い＞

規模別にみると、【デジタル技術活用企業】の割合は、「49 人以下」で49.4%、「50 人～99人」で53.1%、「100 人～299 人」で58.5%、「300 人以上」で68.9%となっており、規模が大きくなるほど割合が高まる（図表3-5-2）。

図表 3-5-2 規模別にみた【デジタル技術活用企業】の割合（単位：％）

		n	活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
従 業 員 規 模 別	49 人以下	1,329	49.4	43.4	7.1
	50 人～99 人	1,269	53.1	42.2	4.6
	100 人～299 人	840	58.5	37.4	4.2
	300 人以上	241	68.9	26.1	5.0

(3) 設立年別にみたデジタル技術活用企業の割合

<設立10年未満の企業でデジタル技術活用企業の割合が最も高い>

設立年別にみると、【デジタル技術活用企業】の割合は「1960年～1969年」が57.0%で最も高くなっており、次いで「2000年以降」(56.6%)が高い。

設立してからの年数でみると、最も割合が高いのは「10年未満」(59.6%)で、次いで「50年以上60年未満」(56.6%)、「10年以上20年未満」(55.9%)の順で高くなっている(図表3-5-3)。

図表3-5-3 設立年別にみた【デジタル技術活用企業】の割合(単位:%)

		n	活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
設 立 時 期	1959年以前	1,079	53.4	40.5	6.1
	1960年～1969年	821	57.0	38.4	4.6
	1970年～1979年	664	53.2	41.6	5.3
	1980年～1989年	489	51.3	42.5	6.1
	1990年～1999年	294	51.7	43.5	4.8
	2000年以降	332	56.6	38.0	5.4
設 立 し て か ら の 年 数	10年未満	104	59.6	33.7	6.7
	10年以上20年未満	195	55.9	39.5	4.6
	20年以上30年未満	265	52.1	44.2	3.8
	30年以上40年未満	498	51.0	42.4	6.6
	40年以上50年未満	607	52.9	41.8	5.3
	50年以上60年未満	841	56.6	38.9	4.5
	60年以上70年未満	610	53.6	39.3	7.0
	70年以上100年未満	504	54.2	41.1	4.8
	100年以上	55	50.9	40.0	9.1

(4) ものづくり人材の基本的な特徴別にみたデジタル技術活用企業の割合

<企画営業集団企業や研究技術者集団企業で、デジタル技術活用企業の割合が高い>

各企業のものづくり人材の特徴によって、デジタル技術の活用度合いが異なるのかどうかを確認するために、ものづくり人材の基本的な特徴に関する回答別に、【デジタル技術活用企業】の割合をみた。

結果をみると、【デジタル技術活用企業】の割合は「商品企画・市場開発担当者の割合が

高く、企画営業集団に近い」と答えた企業で69.8%と最も高くなっており、次いで「研究者・技術者の割合が高く、研究技術者集団に近い」と回答した企業（68.8%）、「ベテランの技能者が多く、熟練技能者集団に近い」と回答した企業（54.4%）、「比較的単純な作業をこなす労働集約的な作業員集団に近い」と回答した企業（50.9%）などの順で高い（図表3-5-4）。

図表3-5-4 ものづくり人材の基本的な特徴別にみた【デジタル技術活用企業】の割合
(単位：%)

		n	活 用 デ ジ タル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タル 企 業 技 術	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
れるても にと基 近す本づ いれ 的 く でば なり す、特 人 か以 徴材 下を に のあ つ どげい	研究者・技術者の割合が高く、研究技術者集団に近い	317	68.8	26.2	5.0
	ベテランの技能者が多く、熟練技能者集団に近い	1,747	54.4	40.0	5.6
	比較的単純な作業をこなす労働集約的な作業員集団に近い	1,411	50.9	44.4	4.7
	商品企画・市場開発担当者の割合が高く、企画営業集団に近い	43	69.8	23.3	7.0
	その他	67	44.8	50.7	4.5
無回答		94	44.7	39.4	16.0

**（５） 自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に対する認識とデジタル技術の活用
＜独創的な製品・技術の必要性や製品寿命の短期化を認識する企業で高い活用割合＞**

自社をめぐる事業環境・市場環境の変化の違いによって、デジタル技術活用の状況に違いが生じるのかどうか確認するため、自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に関する回答別に、【デジタル技術活用企業】の割合をみた。なお、第1節1. (p. 29) で紹介したとおり、自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に関する設問では、11 の変化項目に分けてそれぞれ、「そう思う」「どちらとも言えない」「そう思わない」の3 択で回答してもらった。

結果をみると、【デジタル技術活用企業】の割合が最も高かったのは「差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった」について「そう思う」と回答した企業で（61.2%）、次いで「製品のライフサイクルが短くなっている」（60.3%）、「技術革新のスピードが速まっている」（59.6%）、「同業他社の廃業が増えている」（59.3%）、「海外との競争の激しさが増している」（59.2%）、「国際経済の先行きが不透明になっている」（59.1%）などの順で高かった（図表3-5-5）。

図表3-5-5 自社をめぐる事業環境・市場環境の変化に対する認識（「そう思う」と回答した企業）別にみた【デジタル技術活用企業】の割合（単位：%）

		n	活 用 デ ジ タル 企 業 技 術	未 活 用 デ ジ タル 企 業 技 術	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
「 思 う — て の い ろ い ろ な 回 答 と 割 合 を 捉 え て い ら る か の よ う に 変 化 し て い る と 思 う 」	製品の品質をめぐる競争が激しくなっている	2,226	57.0	37.7	5.3
	技術革新のスピードが速まっている	1,797	59.6	35.3	5.1
	取引価格の値下げ圧力が強まっている	1,793	57.1	37.8	5.1
	同業他社の廃業が増えている	892	59.3	35.5	5.2
	市場規模が縮小している	1,239	54.4	40.6	5.0
	海外との競争の激しさが増している	1,418	59.2	35.9	4.9
	国際経済の先行きが不透明になっている	1,984	59.1	36.0	4.9
	製品のライフサイクルが短くなっている	766	60.3	33.7	6.0
	より短納期を求められるようになった	1,760	58.9	35.7	5.4
	差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった	1,752	61.2	33.6	5.3
より顧客のニーズに対応した製品が求められている	2,642	57.9	37.2	4.9	

（6）自社の強み別にみたデジタル技術活用企業の割合

＜研究開発部門の技術力の高さを強みとする企業で、デジタル技術活用企業の割合が最も高い＞

各企業の強みの違いによって、デジタル技術の活用度合いが異なるのかどうかを確認するために、自社の強みに関する回答別に、【デジタル技術活用企業】の割合をみた。なお、自社の強みについては、第1節2.（p.32）で紹介したとおり、あてはまるものを複数回答で選んでもらっている。

結果をみると、【デジタル技術活用企業】の割合は、「研究開発部門の技術力が極めて高い」を強みとしてあげた企業で75.4%と最も高く、次いで「商品企画を重視し生産はできるだけ外注している」と回答した企業（70.0%）、「国際的な規格に沿った製品を生産している」と回答した企業（67.5%）、「海外のメーカー向けに機械や部品を供給している」と回答した企業（67.5%）、「複数の技術・製品で特許を取得している」と回答した企業（65.5%）、「高額な設備投資に力を入れている」（65.4%）と回答した企業などの順で高い（図表3-5-6）。

図表3-5-6 自社の強みにみた【デジタル技術活用企業】の割合（単位：％）

		n	活 用 デ ジ タ ル 企 業 技 術	未 活 用 デ ジ タ ル 企 業 技 術	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
ど の よ う な 強 み を も つ た 企 業 で す か (M A)	国際的な規格に沿った製品を生産している	495	67.5	27.3	5.3
	海外に積極的な事業展開を行っている	311	64.6	30.9	4.5
	海外のメーカー向けに機械や部品を供給している	274	67.5	28.1	4.4
	高度な熟練技能を持っている	1,382	58.0	36.2	5.9
	高額な設備投資に力を入れている	581	65.4	28.7	5.9
	研究開発部門の技術力が極めて高い	264	75.4	20.8	3.8
	特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている	1,081	60.4	34.8	4.8
	先行製品と同等品をより安価で提供できる	243	63.0	33.7	3.3
	複数の技術・製品で特許を取得している	333	65.5	30.6	3.9
	他社の参入が難しい製品・サービスを提供している	994	59.7	34.8	5.5
	極めて短い納期に対応できる	845	56.0	37.8	6.3
	柔軟に顧客のニーズに対応できる（多品種少量生産など）	2,136	57.5	37.5	5.0
	複数の企業と緊密に連携している	862	59.7	35.3	5.0
	優秀な外注先を保持している	464	60.1	35.1	4.7
	大企業の外注により受注が伸びている	332	63.0	32.2	4.8
	優良企業の下請企業における主力となっている	733	61.1	34.0	4.9
	商品企画を重視し生産はできるだけ外注している	20	70.0	30.0	-
	その他	40	55.0	37.5	7.5
特に強みはない	150	32.0	63.3	4.7	
無回答	76	50.0	32.9	17.1	

（7）近年、特に資源を投入している分野別にみたデジタル技術活用企業の割合

<近年デジタル技術導入に資源投入する企業で、デジタル技術活用企業の割合が80%台にのぼる>

資源を投入している分野の違いによって、デジタル技術の活用度合いが異なるのかどうかを確認するために、近年、特に資源を投入している分野別に、【デジタル技術活用企業】の割合をみた。なお、近年、特に資源を投入している分野については、第1節5.（p.37）で紹介したとおり、あてはまるものを複数回答で選んでもらっている。

結果をみると、【デジタル技術活用企業】の割合は「デジタル技術の導入」に資源を投入している企業では81.4%にのぼり最も高く、次いで「研究開発投資の増強」と回答した企業（67.8%）、「人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備」と回答した企業（62.1%）などの順で高くなっている（図表3-5-7）。

図表3-5-7 近年、特に資源を投入している分野別にみた

【デジタル技術活用企業】の割合 (単位：%)

	n	活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	無 回 答	
計	3,679	54.0	40.5	5.5	
近年、特に資源を投入している分野は、どれ	採用・人材育成の強化	1,313	58.9	36.3	4.9
	賃金など処遇の改善	1,048	56.1	38.5	5.4
	設備投資の増強	1,903	58.1	36.3	5.6
	研究開発投資の増強	373	67.8	29.2	2.9
	デジタル技術の導入	527	81.4	12.5	6.1
	人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備	738	62.1	32.8	5.1
	福利厚生の実施	556	58.3	36.2	5.6
	作業環境の整備	1,314	58.1	36.7	5.2
	営業力強化	689	57.2	37.0	5.8
	内部留保の拡大	313	58.8	34.5	6.7
	その他	12	33.3	58.3	8.3
特になし	287	38.3	57.5	4.2	
無回答	74	52.7	29.7	17.6	

(8) 自社にとっての経営課題とデジタル技術活用状況

＜価格競争の激化や経済環境の変容に対応できないことが課題の企業で活用割合が高い＞

自社にとっての経営課題の違いによって、デジタル技術活用の状況に違いが生じるのかどうか確認するため、自社にとっての経営課題別に、【デジタル技術活用企業】の割合をみた。なお、自社にとっての経営課題については、第1節6.(p.39)で紹介したとおり、あてはまるものを複数回答で選んでもらっている。

それによると、【デジタル技術活用企業】の割合は「価格競争の激化」を経営課題としてあげる企業で58.6%と最も高くなっており、次いで「経済環境の変化に対応できない」(58.3%)、「市場の縮小」(58.1%)などの順で高い(図表3-5-8)。

図表3-5-8 自社にとっての経営課題別にみた、

【デジタル技術活用企業】の割合 (単位：%)

		n	活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	未 活 用 デ ジ タ ル 技 術 企 業	無 回 答
計		3,679	54.0	40.5	5.5
ら 経 営 課 題 を あ げ る と す れ ば ど の よ う な こ と が あ げ ら れ ま す か （ M A ）	売上不振	1,144	53.7	41.4	4.9
	価格競争の激化	1,149	58.6	36.3	5.1
	経済環境の変化に対応できない	235	58.3	34.9	6.8
	技術の変化に対応できない	219	47.9	45.7	6.4
	市場の縮小	817	58.1	37.1	4.8
	原材料費や経費の増大	962	55.6	38.6	5.8
	後継者不足	671	53.7	40.2	6.1
	人手不足	1,242	50.6	42.4	7.0
	人材育成・能力開発が進まない	1,675	52.9	42.0	5.1
	財務状況が悪い	418	54.1	41.6	4.3
	設備の更新ができない	489	47.2	46.8	5.9
	その他	73	57.5	38.4	4.1
	特に課題はない	141	44.0	51.8	4.3
無回答	72	56.9	26.4	16.7	

また、自社の経営課題と、デジタル技術を活用する理由および活用を検討している場合の狙いの関係性を確認するため、〈a. 開発・設計・実験〉～〈j. 生産現場の安全衛生管理〉までのものづくりの工程・活動のなかで、「コロナ以前から活用している」、「コロナを契機に活用している」、「活用を検討中」との回答があった企業（n=2,619）に対して尋ねた、デジタル技術を活用する理由および活用を検討している場合の狙いの回答と、自社にとっての経営課題に対する回答をクロス集計した（複数回答）。

結果をみると、「在庫管理の効率化」を理由・狙いにあげた割合は、「技術の変化に対応できない」（63.2%）、「原材料費や経費の増大」（62.3%）、「価格競争の激化」（61.9%）などを経営課題としてあげた企業で高くなっている（図表3-5-9）。「作業負担の軽減や作業効率の改善」を理由・狙いにあげた割合は、「技術の変化に対応できない」（67.5%）、「財務状況が悪い」（62.6%）、「価格競争の激化」（61.8%）、「人材育成・能力開発が進まない」（61.8%）などを経営課題としてあげた企業で比較的高い。また、「人手不足の解消」を理由・狙いにあげた割合は、「人手不足」を経営課題としてあげる企業で48.6%と最も高い。

図表3-5-9 自社にとっての経営課題別にみた、デジタル技術を活用する理由、活用を検討している場合の狙いの割合（複数回答）（単位：％）

		n	開発・製造等のリードタイムの削減	高品質のもの製造	生産態勢の安定	在庫管理の効率化	不良率の低下	新製品開発や新技術開発がしやすくなる	過去と同一ような作業がやりやすくなる（仕事の再現率向上）	ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化	人手不足の解消	顧客への細やかな対応や迅速な対応	市場調査能力の向上	人材の最適配置	安全に仕事・作業ができる環境の整備	作業負担の軽減や作業効率の改善	労働時間の短縮や休暇・休日の増加	社内コミュニケーションの円滑化	取引先など社外コミュニケーションの円滑化	新型コロナウイルス感染症拡大と今後の社会変化への対応	その他	理由は特になし／狙いは特になし	無回答
計		2,619	52.8	44.2	52.6	57.1	46.2	19.4	30.0	40.0	37.0	31.2	10.2	18.6	22.7	56.5	37.2	20.9	21.0	14.5	0.6	1.1	0.8
あ げ ら れ ま す か （ M A ）	経営課題をあげるとすればどのようなことが	819	54.5	45.7	53.7	54.9	48.4	20.0	33.0	41.3	36.1	33.9	12.0	17.6	23.3	55.7	38.6	22.7	23.2	16.1	1.0	0.7	0.7
	売上不振	869	58.7	48.9	56.4	61.9	51.1	21.6	35.1	44.1	41.1	34.8	13.6	21.6	27.3	61.8	42.2	24.9	24.7	17.7	0.7	0.7	0.6
	価格競争の激化	178	53.4	51.7	57.9	60.7	53.9	27.0	37.1	47.8	44.4	48.3	19.7	27.5	26.4	59.6	38.2	27.5	32.0	16.9	1.1	0.6	0.6
	経済環境の変化に対応できない	163	58.9	46.6	52.1	63.2	49.1	29.4	36.8	52.1	43.6	36.8	18.4	22.7	29.4	67.5	42.9	28.8	30.1	19.6	0.6	1.8	0.6
	技術の変化に対応できない	624	51.4	47.9	55.6	57.2	51.0	20.8	32.5	44.2	40.4	33.7	13.0	18.9	27.6	57.7	40.7	25.0	26.4	16.7	0.8	0.8	1.0
	市場の縮小	711	57.9	51.5	57.1	62.3	53.3	21.9	32.6	44.0	42.9	34.0	12.7	21.0	26.9	61.0	41.8	21.9	24.3	18.1	0.8	1.1	0.4
	原材料費や経費の増大	464	50.9	43.8	47.2	59.9	45.5	20.7	33.0	43.5	40.3	34.7	12.7	19.2	25.0	57.8	37.5	22.8	24.4	17.9	0.9	0.9	0.6
	後継者不足	863	53.5	44.5	52.0	57.2	47.6	18.9	31.6	42.2	48.6	30.1	9.8	19.1	25.4	57.2	40.1	20.9	22.4	15.6	0.6	1.3	1.2
	人手不足	1,234	54.8	44.2	53.1	60.3	47.9	19.7	31.8	43.6	41.4	31.0	10.6	19.8	22.9	61.8	40.3	22.0	22.4	15.6	0.4	0.6	0.7
	人材育成・能力開発が進まない	305	54.4	47.9	60.3	59.0	55.7	23.3	34.1	48.5	42.0	42.6	16.1	23.9	31.8	62.6	43.0	20.0	28.9	18.7	1.0	0.3	0.7
	財務状況が悪い	335	53.1	50.1	55.5	60.9	50.4	21.2	33.1	45.7	41.5	31.9	9.9	18.5	28.4	60.3	42.1	20.9	23.0	16.7	1.2	0.9	1.5
設備の更新ができない	55	52.7	43.6	60.0	58.2	49.1	25.5	30.9	36.4	34.5	30.9	10.9	16.4	27.3	58.2	27.3	18.2	25.5	18.2	5.5	1.8	1.8	
その他	70	35.7	40.0	40.0	37.1	28.6	17.1	30.0	24.3	20.0	30.0	4.3	7.1	11.4	54.3	31.4	7.1	14.3	8.6	1.4	5.7	2.9	
特に課題はない	48	54.2	45.8	50.0	58.3	52.1	14.6	33.3	41.7	25.0	33.3	10.4	20.8	25.0	68.8	39.6	20.8	18.8	10.4	-	-	-	
無回答																							

2. デジタル技術を活用している企業がデジタル技術を活用するために実施する取り組みや抱えている課題

本項では、【デジタル技術活用企業】が、デジタル技術の活用に向けてどのような取り組みを実施しているか、また、どのような課題を抱えているか、その特徴を確認する。

（1）デジタル技術の活用を進めていくための社内での重要な取り組み

<「社員の意識改革」はデジタル技術活用企業の方が大幅に実施割合が高い>

デジタル技術の活用を進めていくための社内での重要な取り組み（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」が49.2%で最も割合が高くなっており、次いで「経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進」（44.8%）、「デジタル技術活用方針の策定や明確化」

(41.0%)、「会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化」(40.7%)、「デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し」(35.4%)などの順で高くなっている(図表3-5-10)。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革」(12.1ポイントの差)、「デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し」(11.7ポイントの差)で【デジタル技術活用企業】の方が10ポイント以上高い割合となっている。

図表3-5-10 【デジタル技術活用企業】の、デジタル技術の活用を進めていくための社内での重要な取り組み(複数回答) (単位：%)

		n	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し	デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材の確保・育成	デジタル技術に関する知識の把握	デジタル技術の活用に関する制度の変更や新制	その他	重要なと思うものは特にな	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	44.8	41.0	20.8	49.2	40.7	35.4	25.2	28.2	7.2	0.7	1.8	2.0
	デジタル技術未活用企業	1,490	40.5	33.0	18.4	37.1	40.9	23.7	23.4	23.8	5.1	1.3	10.5	3.3
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			4.3	8.0	2.4	12.1	-0.2	11.7	1.8	4.4	2.1	-0.6	-8.7	-1.3

(2) デジタル技術を活用していく上での課題

<デジタル未活用企業ほどデジタル技術導入の効果が不明なことを課題視>

デジタル技術を活用していく上での課題(複数回答)について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「デジタル技術導入にかかるノウハウの不足」が53.2%で最も割合が高くなっており、次いで「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」(47.9%)、「デジタル技術導入にかかる予算の不足」(42.6%)、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足」(28.2%)、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足」(17.1%)などの順で高くなっている(図表3-5-11)。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が特に、「デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足」をあげる割合が高い(10.0ポイント差)。一方、「デジタル技術導入の効果がわからない」は【デジタ

ル技術未活用企業】の方が大幅に高い割合となっている（11.3 ポイント差）。

図表3-5-11 【デジタル技術活用企業】のデジタル技術を活用していく上での課題
(複数回答) (単位：%)

		n	デジタル技術導入にかかる予算の不足	デジタル技術導入にかかるノウハウの不足	デジタル技術導入の効果がわからない	経営ビジョンや戦略がない	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足	デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足	他に優先する課題がある	デジタル技術を活用する際の政策・制度面での支援が不足している	デジタル技術を導入することで現在のものづくり人材の仕事がなくなる（縮小する）おそれがある	その他	特に課題はない	無回答
術デ ジタ ル 活 用 技	デジタル技術活用企業	1,988	42.6	53.2	12.3	9.9	47.9	17.1	28.2	15.6	6.9	1.9	0.6	3.4	1.4
	デジタル技術未活用企業	1,490	37.9	50.1	23.6	17.1	37.9	15.8	23.9	21.1	5.5	2.3	1.1	6.1	3.0
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			4.7	3.1	-11.3	-7.2	10.0	1.3	4.3	-5.5	1.4	-0.4	-0.5	-2.7	-1.6

(3) デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層

<デジタル技術活用企業の方が「デジタル技術活用部門のリーダー社員」の割合が高い>

デジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」が58.3%で最も割合が高くなっており、次いで「工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ」（47.7%）、「社内で特にデジタル技術に精通した社員」（45.7%）、「経営トップ」（29.7%）、「現場のものづくり人材」（22.3%）、「社外人材（導入作業を委託した発注先含む）」（11.6%）などの順で高くなっている（図表3-5-12）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が特に、「デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員」の回答割合が高い（10.2ポイントの差）。一方、「特になし」の回答割合は、【デジタル技術未活用企業】の方が5.6ポイント高くなっている。

図表 3-5-12 【デジタル技術活用企業】のデジタル技術導入のノウハウに精通すべき社員層
(複数回答) (単位：%)

		n	経営トップ	工場長やデジタル技術を活用した部門のトップ	デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員	現場のものづくり人材	社内で特にデジタル技術に精通した社員	社外人材(導入作業を委託した発注先含む)	その他	特になし	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,058	29.7	47.7	58.3	22.3	45.7	11.6	0.2	1.2	0.2
	デジタル技術未活用企業	746	32.4	47.3	48.1	19.7	39.9	9.1	0.5	6.8	0.3
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			-2.7	0.4	10.2	2.6	5.8	2.5	-0.3	-5.6	-0.1

3. デジタル技術活用企業におけるものづくり人材の育成・能力開発の取り組みの特徴

本項では、【デジタル技術活用企業】が、どのようにものづくり人材の育成・能力開発に取り組んでいるか、その特徴を確認する。

(1) ものづくり人材の育成・能力開発方針

<デジタル技術活用企業の方が、先を見越した育成方針をもつ割合が高い>

【デジタル技術活用企業】が、どのようなものづくり人材の育成・能力開発方針をとっているのかについてみていくと、「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」が14.3%、「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」が30.6%、「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」が33.3%、「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」が20.3%となっている

(図表3-5-13)。第3節1.(p.78)で紹介した、回答企業全体での結果に比べ、「数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」、「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」、「個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている」の回答割合がやや高くなっており、「人材育成・能力開発について特に方針を定めていない」の割合が低くなっている。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、最も先を見据えた方針と言える「数年先

の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている」の回答割合は【デジタル技術活用企業】の方が5.4ポイント高く、また、「当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている」についても11.5ポイント高くなっており、【デジタル技術活用企業】の方がより先を見越した人材育成・能力開発方針をとっている様子がうかがえる。

図表3-5-13 【デジタル技術活用企業】のものづくり人材の育成・能力開発方針（単位：％）

		n	な そ が ら 能 力 開 発 を 行 っ て い る	い る で き よ う な 能 力 開 発 を 行 っ て い る	プ ら く 、 そ の よ う な 能 力 開 発 を 行 っ て い る	当 面 の 仕 事 に 必 要 な 能 力 だ け で あ ら ず 、 必 要 に 能 力 開 発 を 行 っ て い る	行 っ て い る こ と を 目 的 と し て 行 っ て い る	個 々 の 従 業 員 が 当 面 の 仕 事 を こ な す た め に 必 要 な 能 力 開 発 を 行 っ て い る	に 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発 に つ い て 特 に 注 意 を 払 っ て い る	無 回 答
術 デ の ジ 活 タ 活 用 技	デジタル技術活用企業	1,988	14.3	30.6	33.3	20.3	1.4			
	デジタル技術未活用企業	1,490	8.9	19.1	31.3	38.9	1.8			
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			5.4	11.5	2.0	-18.6	-0.4			

（２）ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組み
 <OFF-JTの実施割合はデジタル技術活用企業が約13ポイント上回る>

ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組み（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかみていくと、「日常業務の中で上司や先輩が指導する」の回答割合が66.4%で最も高く、次いで「作業標準書や作業手順書の活用」（54.0%）、「業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する」（46.1%）、「仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる」（42.3%）、「身につけるべき知識や技能を示す」（41.4%）などの順で高くなっている（図表3-5-14）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が、「OFF-JTを実施している」（12.9ポイント差）、「作業標準書や作業手順書の活用」（12.5ポイント差）、「自己啓発活動を支援している」（10.0ポイント差）で10ポイント以上高い割合となっている。

図表3-5-14 【デジタル技術活用企業】での、ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組み（複数回答）（単位：％）

	n	会社の理念や創業者の考え方を理解させる	会社の人材育成方針を説明する	仕事を行う上での心構えを示す	日常業務の中で上司や先輩が指導する	身につけるべき知識や技能を示す	業務・時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する	仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる	業務もローテーションで経験させる	主要な担当業務のほかに、関連する新規の業務にチャレンジさせる	作業標準書や作業手順書の活用	課題を与えて、解決策を検討させている	目指すべき仕事や役割を示している	OFF-JTを実施している	自己啓発活動を支援している	その他	左記の選択肢のような取り組みは実施していない	無回答
デジタル技術活用企業	1,988	32.9	19.8	28.7	66.4	41.4	46.1	42.3	33.8	21.8	54.0	16.6	16.2	37.5	23.2	0.7	1.4	1.3
デジタル技術未活用企業	1,490	24.6	12.9	24.0	64.7	32.5	42.0	38.1	28.0	15.0	41.5	10.1	10.7	24.6	13.2	0.5	6.4	1.4
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業		8.3	6.9	4.7	1.7	8.9	4.1	4.2	5.8	6.8	12.5	6.5	5.5	12.9	10.0	0.2	-5.0	-0.1

（３）デジタル技術に特化した内容のOFF-JT

＜デジタル技術活用企業でも半数以上はデジタル技術に特化したOFF-JTを実施せず＞

ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組みのうち、デジタル技術に特化した内容のOFF-JTの実施状況（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかみていくと、「実施していない」の回答割合が51.7%で最も高くなっており、デジタル技術を活用していてもデジタル技術に特化したOFF-JTの実施度合いはそれほど高いわけではない。

実施している企業が、どのような項目をあげたかをみていくと、「一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得」が24.8%で最も高く、次いで「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」（20.2%）、「他社で開発されたデジタル技術を応用した製品・サービスをつかいこなす」（14.2%）、「プログラミング・システム開発」（13.8%）などの順で高い（図表3-5-15）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得」（16.3ポイント差）、「デジタル技術の自社への導入・活用・応用」（14.5ポイント差）、「プログラミング・システム開発」（10.2ポイント差）で10ポイント以上高い割合となっている。

「実施していない」とした割合は【デジタル技術未活用企業】の方が大幅に高かった（30.0ポイント差）。

図表3-5-15 【デジタル技術活用企業】での、ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組みのうちデジタル技術に特化したOFF-JTの内容（複数回答）
（単位：％）

		n	他社で開発された製品・サービスをつかいないこと	プログラミング・システム開発	デジタル技術の自社への導入・活用・応用	デジタル技術で収集したデータの分析	一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得	国内外のデジタル技術の動向把握	管理者向けのIT人材の育成方法	その他	実施していない	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	746	14.2	13.8	20.2	9.1	24.8	6.6	3.2	0.8	51.7	0.7
	デジタル技術未活用企業	366	1.1	3.6	5.7	1.6	8.5	1.6	1.6	0.8	81.7	1.1
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			13.1	10.2	14.5	7.5	16.3	5.0	1.6	0.0	-30.0	-0.4

（４）自己啓発に対する支援

＜デジタル技術活用企業の方が資格取得時の手当や一時金の支給を行う割合が高い＞

ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組みのうち、自己啓発活動に対する支援として実施していること（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかみていくと、「受講料などの金銭的支援」の回答割合が84.8％で最も高く、次いで「資格等を取得した際の手当や一時金の支給」（56.3％）、「教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供」（45.0％）、「個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録」（34.4％）などの順で高くなっている（図表3-5-16）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「資格等を取得した際の手当や一時金の支給」の回答割合は、【デジタル技術活用企業】の方が16.7ポイント高く、また、「教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供」についても12.5ポイント高い。

図表3-5-16 【デジタル技術活用企業】での、ものづくり人材の育成・能力開発を目的として実施している取り組みのうち自己啓発に対する支援（複数回答）

(単位：%)

		n	受講料などの金銭的支援	社内での自主的な勉強会等に対する援助	当や一時金の支給	資格等を取得了した際の手当	個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録	給の両方を含む）の付与	教育訓練休暇（有給、無給）	就業時間の配慮	教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供	その他	特に支援を行っていない	無回答
術デ のジ 活用 技	デジタル技術活用企業	462	84.8	25.3	56.3	34.4	8.0	20.6	45.0	0.4	3.9	0.2		
	デジタル技術未活用企業	197	78.7	16.2	39.6	31.0	5.6	14.7	32.5	-	11.7	1.0		
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			6.1	9.1	16.7	3.4	2.4	5.9	12.5	-	-7.8	-0.8		

（５）ものづくり人材の育成、能力開発にあたっての環境整備

＜改善提案の奨励や小集団活動やQCサークルの奨励の回答割合はデジタル技術活用企業の方が高い＞

ものづくり人材の育成、能力開発にあたって行っている環境整備（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「改善提案の奨励」が51.6%で最も割合が高く、次いで「実力・能力重視の昇進・昇格」（36.3%）、「自社の技能マップの作成」（36.1%）、「小集団活動やQCサークルの奨励」（31.0%）、「技能を向上させた者に対する手当等の支給」（25.9%）、「個人ごとの育成計画の作成」（24.1%）などの順で高い（図表3-5-17）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「改善提案の奨励」（13.0ポイント差）、「小集団活動やQCサークルの奨励」（12.2ポイント差）、「自社の技能マップの作成」（11.5ポイント差）で10ポイント以上高い割合となっている。「特に何も行っていない」は【デジタル技術未活用企業】の方が12.3ポイント高い。

図表3-5-17 【デジタル技術活用企業】での、ものづくり人材の育成、能力開発にあたっての環境整備の取り組み（複数回答）（単位：％）

		n	技能伝承のための仕組みの整備	チューター制度・メンター制度の導入	個人ごとの育成計画の作成	自社の技能マップの作成	社内検定など能力評価制度の導入	改善提案の奨励	小集団活動やQCサークルの奨励	技能を向上させた者に対する手当等の支給	優れた技能を持った技能者の顕彰・報奨	実力・能力重視の昇進・昇格	技能大会の開催等社内の技能尊重風土の醸成	社費留学制度の整備	その他	特に何も行ってない	無回答
デジタル技術の活用	デジタル技術活用企業	1,988	22.2	17.9	24.1	36.1	16.4	51.6	31.0	25.9	15.7	36.3	5.1	1.1	0.9	6.8	1.2
	デジタル技術未活用企業	1,490	16.2	11.3	17.8	24.6	11.2	38.6	18.8	19.9	8.5	26.6	1.9	0.3	0.9	19.1	1.7
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			6.0	6.6	6.3	11.5	5.2	13.0	12.2	6.0	7.2	9.7	3.2	0.8	0.0	-12.3	-0.5

（６）デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること
 <デジタル技術活用企業の約半数は既存人材にデジタル技術関連研修・教育訓練を実施>

デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】でどのように回答したかをみると、「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」が48.6%、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」が11.0%、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」が27.7%、「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」が4.9%などとなっている（図表3-5-18）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」の回答割合が大幅に高い（31.6ポイント差）。また、「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」の回答割合は15.4ポイント高く、「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」の回答割合は7.2ポイント高い。

一方、「デジタル技術を活用しないので確保する必要はない」の割合は、【デジタル技術未活用企業】の方が大幅に高くなっている（39.2ポイント差）。

図表3-5-18 【デジタル技術活用企業】の、デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向けて実施していること（複数回答）（単位：%）

		n	自社の既存の人材に対する研修・教育訓練を行う	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	その他	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	48.6	11.0	27.7	4.9	11.4	8.2	7.0	3.0
	デジタル技術未活用企業	1,490	17.0	3.8	12.3	3.1	10.2	10.1	46.2	3.8
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			31.6	7.2	15.4	1.8	1.2	-1.9	-39.2	-0.8

（7）どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか

＜デジタル技術活用企業の方が社内での研修・セミナーでデジタル技術活用に向けた人材を確保＞

どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】でどのように回答したかをみると、「会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加」が67.4%で最も割合が高く、次いで「社内での研修・セミナーの実施」（39.5%）、「社内での自主的な勉強会などの奨励」（25.2%）、「会社からのデジタル技術の情報提供」（14.7%）などの順で高くなっている（図表3-5-19）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「社内での研修・セミナーの実施」の回答割合が【デジタル技術活用企業】の方が10.3ポイント高く、また、「会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加」についても4.2ポイント高い。

図表3-5-19 【デジタル技術活用企業】の、どのような方法でデジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保を実施しているか（複数回答）（単位：％）

		n	社内での研修・セミナーの実施	講習会への参加	社内の指示による社外機関での研修・	社内の自主的な勉強会などの奨励	会社からのデジタル技術の情報提供	デジタル技術関連業界との交流機会の提供	デジタル技術関連の学会参加の奨励	シニア（中高年）の人材に対するITの再教育	社員を大学院など教育機関で学ばせる	その他	無回答
デジタル技術の活用	デジタル技術活用企業	966	39.5	67.4	25.2	14.7	8.2	1.7	1.7	0.5	2.1	1.0	
	デジタル技術未活用企業	253	29.2	63.2	23.3	14.6	7.5	1.2	0.4	0.4	1.6	2.8	
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			10.3	4.2	1.9	0.1	0.7	0.5	1.3	0.1	0.5	-1.8	

（８）どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか

<制御技術やプログラミングの回答割合はデジタル技術活用企業の方が高い>

どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したかをみると、「CAD/CAM」が41.5%で最も割合が高く、次いで「生産管理システム」（40.1%）、「プログラミング」（33.0%）、「IoT」（29.3%）、「ロボット」（24.3%）、「制御技術」（22.7%）などの順で高くなっている（図表3-5-20）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「制御技術」（8.5ポイント差）、「プログラミング」（7.1ポイント差）、「CAD/CAM」（5.4ポイント差）、「ロボット」（5.2ポイント差）、「AI」（5.1ポイント差）、「IoT」（4.5ポイント差）などで高くなっている。

図表3-5-20 【デジタル技術活用企業】の、どのような分野のデジタル技術に精通した
ものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか（複数回答）（単位：％）

		n	プログラミング	CAD/CAM	生産管理システム	ロボット	RPA	制御技術	通信技術	IOT	AI	その他	特に分野を定めていない	無回答
術デ のジ 活タ 用ル 技	デジタル技術活用企業	1,426	33.0	41.5	40.1	24.3	11.3	22.7	16.1	29.3	17.3	0.8	4.6	18.4
	デジタル技術未活用企業	451	25.9	36.1	41.5	19.1	11.5	14.2	17.7	24.8	12.2	0.7	4.7	20.0
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			7.1	5.4	-1.4	5.2	-0.2	8.5	-1.6	4.5	5.1	0.1	-0.1	-1.6

（９）どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか

＜デジタル技術活用企業の方が、レベルの高いものづくり人材を求める割合が高い＞

どのようなレベルのデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか（複数回答）、【デジタル技術活用企業】の回答をみると、「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」が44.5%で最も割合が高く、次いで「社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル」（35.9%）、「社内で要求された作業が担当できるレベル」（35.1%）、「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」（20.2%）などの順で高くなっている（図表3-5-21）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル」（5.5ポイント差）、「社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル」（3.6ポイント差）、「自社の業界で高度な技術をもった人材として評価されるレベル以上」（3.2ポイント差）などで高くなっており、【デジタル技術活用企業】の方がよりレベルの高い人材を求めていることがうかがえる。

図表3-5-21 【デジタル技術活用企業】の、どのようなレベルのデジタル技術に精通した
ものづくり人材を重点的に確保したいと考えているか（複数回答）（単位：％）

		n	社内 レベル で要 求さ れた 作 業 が 担 当 で き る	社 内 で 要 求 さ れ た 作 業 を 、 独 力 で 担 当 で き る	社 内 で 、 独 力 で 課 題 発 見 と 解 決 が で き る	社 内 で 高 度 な 技 術 を 持 っ て い る と 評 価 さ れ る	自 社 の 業 界 で 高 度 な 技 術 を も つ た 人 材 と し て 評 価 さ れ る	特 に レ ベ ル は 考 え て い な い	無 回 答
デ ジ タル 技 術 活 用 企 業	デジタル技術活用企業	1,426	35.1	35.9	44.5	20.2	9.2	5.2	15.8
	デジタル技術未活用企業	451	35.9	36.1	39.0	16.6	6.0	4.2	16.0
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			-0.8	-0.2	5.5	3.6	3.2	1.0	-0.2

（10）デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと

＜デジタル技術活用企業の6割以上が保有する設備・装置や担当する工程での仕事の熟知を重要視＞

デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したかみていくと、「自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計、製造、品質管理等）での仕事を熟知している」が66.8%で最も割合が高く、次いで「自社が保有する技術や製品について熟知している」（58.2%）、「デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）」（52.8%）、「会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している」（48.3%）、「会社の経営方針やものづくり方針を理解している」（48.1%）、「コミュニケーション能力がある」（46.6%）、「新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ」（45.0%）などの順で高くなっている（図表3-5-22）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「デジタル技術で収集したデータを分析できる」（7.2ポイント差）、「自身でプログラミング、システム開発ができる」（6.5ポイント差）、「デジタル技術を応用した、他社で開発された製品・サービスを高度に使いこなせる」（6.2ポイント差）などで高くなっている。

図表3-5-22 【デジタル技術活用企業】での、デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なこと（複数回答）（単位：%）

		n	会社の経営方針やものづくり方針を理解している	会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している	自社が保有する技術や製品について熟知している	自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計、製造、品質管理等）での仕事を熟知している	デジタル技術を高度に使いこなせる	自身でプログラミング、システム開発ができる	デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）	デジタル技術で収集したデータを分析できる	経営能力や管理能力がある	新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ	コミュニケーション能力がある	同僚や部下を指導する能力がある	その他	必要なことは特にない	無回答
デジタル技術の活用	デジタル技術活用企業	1,849	48.1	48.3	58.2	66.8	27.9	25.9	52.8	32.3	19.0	45.0	46.6	36.2	0.5	0.4	5.1
	デジタル技術未活用企業	801	44.8	44.7	57.1	64.2	21.7	19.4	48.1	25.1	16.2	37.5	40.8	28.1	0.6	0.9	7.0
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			3.3	3.6	1.1	2.6	6.2	6.5	4.7	7.2	2.8	7.5	5.8	8.1	-0.1	-0.5	-1.9

（11）自社のものづくり人材に受講させたいと考える、民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修

＜デジタル技術活用企業ではデジタル技術活用方法・戦略などの研修を受講させたい傾向が強い＞

自社のものづくり人材に受講させたいと考える、民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）」が48.4%で最も割合が高く、次いで「デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等）」（42.8%）、「デジタル技術そのものへの理解が深まる研修」（42.1%）などの順で高くなっている（図表3-5-23）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等）」（14.5ポイント差）、「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等）」（11.0ポイント差）で10ポイント以上高い回答割合となっている。

また、【デジタル技術未活用企業】の回答をみると、「デジタル技術そのものへの理解が深まる研修」（40.7%）、「自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修

（デジタル技術を使った経営戦略等）」（37.4%）などが上位にのぼる。【デジタル技術活用企業】ではデジタル技術の活用方法・戦略などに関する研修を受講させたいと考える傾向が強いに対し、【デジタル技術未活用企業】では、デジタル技術そのものに対する理解を促進させる研修を受講させたいと考える傾向が強い様子がうかがえる。

図表3-5-23 【デジタル技術活用企業】での、自社のものづくり人材に受講させたいと考える、民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修
（複数回答）（単位：％）

		n	デジタル技術そのものへの理解が深まる研修	デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等）	デジタル技術を使った経営戦略等	自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようにする研修（デジタル技術が選択できるような経営戦略等）	デジタル技術を導入する方法に関する研修（導入セミナー等）	デジタル技術導入後の効果がわかる研修（先進事例等）	デジタル技術の導入・活用する際の予算作成・経費がわかる研修	国内外のデジタル技術の動向に関するセミナー	その他	特になし	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	42.1	42.8	48.4	29.7	29.3	11.5	8.9	0.5	10.0	1.6	
	デジタル技術未活用企業	1,490	40.7	28.3	37.4	26.5	25.0	11.7	5.6	0.5	24.0	1.7	
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			1.4	14.5	11.0	3.2	4.3	-0.2	3.3	0.0	-14.0	-0.1	

（12）主力製品の製造にあたり、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の現状

<デジタル技術活用企業ほど「デジタル技術を組み込んだ設備・機器への知識」が鍵だと指摘>

主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみると、「生産工程を改善する知識・技能」が60.8%で最も割合が高く、次いで「多工程を処理する技能」（52.8%）、「品質管理や検査・試験の知識・技能」（52.6%）、「設備の保全や改善の知識・技能」（49.1%）、「高度に卓越した熟練技能」（46.1%）などの順で高くなっている（図表3-5-24）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」の回答割合は【デジタル技術活用企業】の方が18.0ポイント高く、また、「自動機の段取り替えをする技能」についても12.3ポイント高く、差が大きい。

図表3-5-24 【デジタル技術活用企業】での、主力製品の製造にあたり、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の現状

(複数回答)

(単位：%)

		n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラ	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特にな	無回答
術デ のジ 活用 用技	デジタル技術活用企業	1,988	46.1	52.8	49.1	60.8	39.9	33.2	37.5	52.6	25.7	0.5	1.7	2.1
	デジタル技術未活用企業	1,490	41.7	46.4	40.9	50.7	34.0	20.9	27.2	44.2	7.7	0.3	6.3	2.7
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			4.4	6.4	8.2	10.1	5.9	12.3	10.3	8.4	18.0	0.2	-4.6	-0.6

(13) 主力製品の製造にあたり、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の5年後の見通し

<「デジタル技術を組み込んだ設備・機器への知識」を鍵とする割合は、デジタル技術活用企業が28.6ポイント上回る>

主力製品の製造にあたって、5年後、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の見通しについて(複数回答)、【デジタル技術活用企業】がどう回答しているかをみると、「生産工程を改善する知識・技能」が63.9%で最も割合が高く、次いで「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」(61.4%)、「多工程を処理する技能」(56.8%)、「品質管理や検査・試験の知識・技能」(52.8%)、「設備の保全や改善の知識・技能」(50.3%)などの順で高くなっている(図表3-5-25)。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、特に「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」の割合が、【デジタル技術活用企業】の方が大幅に高く、【デジタル技術未活用企業】よりも28.6ポイント高い。

なお、(12)で紹介した、現在、鍵となっている技能の回答状況と対比させてみると(両設問、同じ選択肢)、特に「デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識」で両者の回答割合に大きな差があることが見て取れ、【デジタル技術活用企業】では5年後に鍵となる見通しとしての割合の方が30ポイント以上高い(現在25.7%、5年後61.4%)。

図表3-5-25 【デジタル技術活用企業】での、主力製品の製造にあたり、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能の5年後の見通し
(複数回答) (単位：%)

		n	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	NC機やMCのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	その他	特になし	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	41.7	56.8	50.3	63.9	32.9	31.6	36.8	52.8	61.4	0.7	1.2	2.5
	デジタル技術未活用企業	1,490	40.1	49.1	44.2	55.6	29.5	20.6	28.8	45.1	32.8	0.3	6.1	2.9
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			1.6	7.7	6.1	8.3	3.4	11.0	8.0	7.7	28.6	0.4	-4.9	-0.4

(14) 主力製品の製造にあたり、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の現状

＜デジタル技術活用企業ほど「デジタル技術のものづくり現場等への導入・活用能力」「プロジェクト管理能力」が鍵だと指摘＞

主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したかをみると、「工程管理に関する知識」が54.5%で最も割合が高く、次いで「生産の最適化のための生産技術」（49.0%）、「複数の技術に関する幅広い知識」（46.9%）、「設計・開発能力」（46.7%）、「特定の技術に関する高度な専門知識」（45.7%）などの順で高くなっている（図表3-5-26）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力」の回答割合は【デジタル技術活用企業】の方が14.1ポイント高く、また、「プロジェクト管理能力」についても13.0ポイント高い。

図表3-5-26 【デジタル技術活用企業】での、主力製品の製造にあたり、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の現状（複数回答）
（単位：％）

		n	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力	その他	特になし	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	45.7	46.9	46.7	23.3	17.6	29.6	49.0	54.5	39.1	21.8	0.5	2.4	2.9
	デジタル技術未活用企業	1,490	37.3	40.3	36.5	16.3	9.9	16.6	37.4	43.8	31.0	7.7	0.1	10.3	3.8
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			8.4	6.6	10.2	7.0	7.7	13.0	11.6	10.7	8.1	14.1	0.4	-7.9	-0.9

（15）主力製品の製造にあたり、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の5年後の見通し

<5年後に鍵となる技能として、デジタル技術活用企業の方がより「革新的技術創造力」などをあげる>

主力製品の製造にあたって5年後、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の見通し（複数回答）について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したかをみていくと、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」が54.9%で最も割合が高く、次いで「複数の技術に関する幅広い知識」（54.5%）、「生産の最適化のための生産技術」（51.2%）、「工程管理に関する知識」（47.1%）、「設計・開発能力」（46.8%）、「特定の技術に関する高度な専門知識」（43.1%）などの順で高くなっている（図表3-5-27）。

【デジタル技術未活用企業】の回答状況と比べると、特に「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」の割合が、【デジタル技術活用企業】の方が大幅に高くなっており、【デジタル技術未活用企業】よりも24.3ポイント高い。

なお、（14）で紹介した、現在鍵となっている技能での回答状況と対比させてみると（両設問、同じ選択肢）、特に「革新的技術を創造していく能力」、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」で両者の回答割合の違いが大幅に大きいことが見て取れる。【デジタル技術活用企業】では、「革新的技術を創造していく能力」を、5年後に鍵とする割合が、現在鍵だとする割合を約20ポイント上回っており（現在17.6%、5年後36.0%）、「デジタル技術をもつづくり現場等へ導入・活用していく能力」では、現在と5年後の間に30ポイント以上（現在21.8%、5年後54.9%）の差があらわれている。

図表3-5-27 【デジタル技術活用企業】での、主力製品の製造にあたって5年後、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能の見通し（複数回答）
（単位：％）

		n	専門知識	特定の技術に関する高度な専門知識	複数の技術に関する幅広い知識	設計・開発能力	製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	革新的技術を創造していく能力	プロジェクト管理能力	生産の最適化のための生産技術	工程管理に関する知識	生産設備の保守・管理技術	デジタル技術への導入・活用していき現場等へ	その他	特になし	無回答
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	43.1	54.5	46.8	35.7	36.0	38.4	51.2	47.1	37.8	54.9	0.6	1.7	2.9	
	デジタル技術未活用企業	1,490	36.8	43.8	38.5	23.8	22.3	24.4	41.7	42.9	31.2	30.6	0.2	8.7	3.6	
デジタル技術活用企業 ーデジタル技術未活用企業			6.3	10.7	8.3	11.9	13.7	14.0	9.5	4.2	6.6	24.3	0.4	-7.0	-0.7	

4. デジタル技術を活用している企業における労働生産性や業績等の状況

本項では、デジタル技術の活用によって、労働生産性や業績などの動向に違いがあらわれているのか確認する。

（1）3年前と比べた売上高の推移

＜売上高が増加したとする企業割合は、デジタル技術活用企業の方が高い＞

3年前と比べた売上高の変化について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したのかをみていくと、「大幅に増加（15%以上）」が7.9%、「増加（5%以上15%未満）」が16.8%、「ほぼ横ばい（5%未満の増減）」が28.1%、「減少（5%以上15%未満）」が22.0%、「大幅に減少（15%以上）」が16.1%となっている（図表3-5-28）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、売上高が「大幅に増加（15%以上）」と「増加（5%以上15%未満）」を合わせた割合が【デジタル技術活用企業】の方が3.0ポイント高くなっている。

図表3-5-28 【デジタル技術活用企業】における3年前と比べた売上高の推移（単位：％）

		n	（大幅に増加） （15%以上）	1増加 5%（5%未満） 以上	未ほぼ 満の横ばい 増減（5%） （5%）	1減少 5%（5%未満） 以上	（大幅に減少） （15%以上）	無回答	た企業 「増加」 と回答し+	た企業 「大幅に増加」 と回答し+	た企業 「減少」 と回答し+	た企業 「大幅に減少」 と回答し+
術デ のジ 活タ 用ル 技	デジタル技術活用企業	1,988	7.9	16.8	28.1	22.0	16.1	9.1	24.7	38.2		
	デジタル技術未活用企業	1,490	6.0	15.6	28.3	23.8	15.3	10.9	21.7	39.1		
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			1.9	1.2	-0.2	-1.8	0.8	-1.8	3.0	-0.9		

（２）3年前と比べた営業利益の推移

＜営業利益が増加したとする企業割合は、デジタル技術活用企業の方が高い＞

3年前と比べた営業利益の変化について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかをみていくと、「大幅に増加（15%以上）」が9.7%、「増加（5%以上15%未満）」が13.5%、「ほぼ横ばい（5%未満の増減）」が21.5%、「減少（5%以上15%未満）」が15.4%、「大幅に減少（15%以上）」が27.7%となっている（図表3-5-29）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、「大幅に増加（15%以上）」と「増加（5%以上15%未満）」を合わせた割合が【デジタル技術活用企業】の方が2.6ポイント高い。

図表3-5-29 【デジタル技術活用企業】における3年前と比べた営業利益の推移（単位：％）

		n	（大幅に増加） （15%以上）	1増加 5%（5%未満） 以上	未ほぼ 満の横ばい 増減（5%） （5%）	1減少 5%（5%未満） 以上	（大幅に減少） （15%以上）	無回答	た企業 「増加」 と回答し+	た企業 「大幅に増加」 と回答し+	た企業 「減少」 と回答し+	た企業 「大幅に減少」 と回答し+
術デ のジ 活タ 用ル 技	デジタル技術活用企業	1,988	9.7	13.5	21.5	15.4	27.7	12.2	23.1	43.1		
	デジタル技術未活用企業	1,490	8.4	12.1	23.2	17.1	25.4	13.8	20.5	42.5		
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			1.3	1.4	-1.7	-1.7	2.3	-1.6	2.6	0.6		

(3) 直近の決算での売上高営業利益率

<デジタル技術活用企業の約半数が売上高利益率5%未満>

売上高と営業利益の回答数値から算出した売上高営業利益率¹⁹が、【デジタル技術活用企業】でどのような状況になっているかみると、「0%以下」が15.9%、「0%超～5%未満」が32.0%、「5%～10%未満」が13.6%、「10%以上」が12.1%となっている（図表3-5-30）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、【デジタル技術活用企業】の方が「0%超～5%未満」と「5%～10%未満」の割合でやや高くなっている（それぞれ1.6ポイント差、1.4ポイント差）。

図表3-5-30 【デジタル技術活用企業】の直近の決算での売上高営業利益率（単位：%）

		n	0%以下	0%超～5%未満	5%～10%未満	10%以上	無回答
術デ のジ 活タ 用ル 技	デジタル技術活用企業	1,988	15.9	32.0	13.6	12.1	26.4
	デジタル技術未活用企業	1,490	16.0	30.4	12.2	12.1	29.3
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			-0.1	1.6	1.4	0.0	-2.9

(4) 3年前と比べた労働生産性の変化

<生産性が向上したとする企業割合は、デジタル技術活用企業の方が高い>

3年前と比べた労働生産性の変化について、【デジタル技術活用企業】がどのように回答しているのかみてくと、「向上した」が13.1%、「やや向上した」が33.4%、「変わらない」が26.7%、「やや低下した」が15.9%、「低下した」が8.7%となっており、約半数（46.5%）が「向上した」または「やや向上した」と回答している（図表3-5-31）。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、労働生産性が「向上した」と回答した割合と「やや向上した」と回答した割合を合わせた割合が、【デジタル技術活用企業】の方が11.5ポイント高くなっている。

¹⁹ 営業利益÷売上高×100。算出に必要な項目の1つでも無回答の場合は算出できないので、無回答扱い。

図表3-5-31 【デジタル技術活用企業】における3年前と比べた労働生産性の変化

(単位：%)

		n	向上した	やや向上した	変わらない	やや低下した	低下した	無回答	と回答した企業	「向上した」+「やや向上した」+「回答した企業」と	「やや低下した」+「低下した」+「無回答」と
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	13.1	33.4	26.7	15.9	8.7	2.3	46.5	24.5	
	デジタル技術未活用企業	1,490	9.5	25.4	35.6	16.2	10.7	2.5	35.0	27.0	
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			3.6	8.0	-8.9	-0.3	-2.0	-0.2	11.5	-2.5	

(5) 同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性の高さ
 <生産性が高いとする企業割合はデジタル技術活用企業が上回る>

同業同規模の他社と比べた場合の、自社の労働生産性の高さについて、【デジタル技術活用企業】がどのように回答したのかをみると、「高い」が4.3%、「やや高い」が25.1%、「他社と同じくらい」が37.6%、「やや低い」が25.3%、「低い」が5.4%となっている(図表3-5-32)。

【デジタル技術未活用企業】の回答と比べると、他社と比べた場合の労働生産性が「高い」と回答した割合と「やや高い」と回答した割合を合わせた割合が、【デジタル技術活用企業】の方が8.6ポイント高くなっている。

図表3-5-32 【デジタル技術活用企業】における同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性の高さ

(単位：%)

		n	高い	やや高い	他社と同じくらい	やや低い	低い	無回答	「高い」+「やや高い」	「低い」+「やや低い」+「無回答」と
デジタル技術活用企業	デジタル技術活用企業	1,988	4.3	25.1	37.6	25.3	5.4	2.3	29.4	30.7
	デジタル技術未活用企業	1,490	2.3	18.5	43.4	27.0	6.6	2.1	20.8	33.7
デジタル技術活用企業 －デジタル技術未活用企業			2.0	6.6	-5.8	-1.7	-1.2	0.2	8.6	-3.0

第6節 新型コロナウイルス感染症の拡大の全社的な影響について

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響

新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響²⁰を尋ねたところ、「向上した」が0.7%、「やや向上した」が1.7%、「影響はない」が13.2%、「やや悪化した」が38.4%、「悪化した」が44.6%で、「やや悪化した」と「悪化した」を合わせた割合が8割以上（82.9%）にのぼる（図表3-6-1）。

業種別にみると、「向上した」と「やや向上した」を合わせた割合は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（5.0%）、「プラスチック製品製造業」（4.4%）などが他の業種に比べてやや高くなっている。一方、「やや悪化した」と「悪化した」を合わせた割合は、「鉄鋼業」（88.0%）、「輸送用機械器具製造業」（87.0%）、「非鉄金属製造業」（86.7%）などで比較的高い割合となっている。

図表3-6-1 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響（業種別）

（単位：％）

		n	向上した	やや向上した	影響はない	やや悪化した	悪化した	無回答	「やや向上した」＋「向上した」	「やや悪化した」＋「悪化した」
計		3,679	0.7	1.7	13.2	38.4	44.6	1.5	2.4	82.9
業種	プラスチック製品製造業	412	1.0	3.4	11.7	42.5	39.3	2.2	4.4	81.8
	鉄鋼業	142	-	0.7	9.2	37.3	50.7	2.1	0.7	88.0
	非鉄金属製造業	150	0.7	-	10.7	40.7	46.0	2.0	0.7	86.7
	金属製品製造業	970	1.0	1.5	11.9	38.8	45.6	1.2	2.6	84.3
	はん用機械器具製造業	195	-	1.5	14.4	33.8	48.7	1.5	1.5	82.6
	生産用機械器具製造業	439	0.5	1.1	14.8	36.2	45.6	1.8	1.6	81.8
	業務用機械器具製造業	156	1.3	1.3	19.2	45.5	31.4	1.3	2.6	76.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	1.7	3.3	15.5	38.7	39.2	1.7	5.0	77.9
	電気機械器具製造業	445	0.4	1.6	16.9	43.4	36.9	0.9	2.0	80.2
	情報通信機械器具製造業	47	-	2.1	25.5	38.3	34.0	-	2.1	72.3
	輸送用機械器具製造業	524	0.6	1.3	9.4	30.5	56.5	1.7	1.9	87.0
その他	17	-	-	23.5	52.9	23.5	-	-	76.5	
業種タイプ別	素材関連	1,674	0.9	1.8	11.5	39.7	44.5	1.6	2.7	84.2
	機械関連	1,314	0.5	1.3	13.1	34.7	48.7	1.7	1.8	83.4
	電子・電気、情報通信関連	673	0.7	2.1	17.1	41.8	37.3	1.0	2.8	79.0
	その他	17	-	-	23.5	52.9	23.5	-	-	76.5

²⁰ 本節では、製造部門に限らず、全社レベルでの影響についての回答となっている。

規模別にみると、すべての規模で「やや悪化した」と「悪化した」を合わせた割合が8割以上となっており、「49人以下」では84.4%にのぼっている（図表3-6-2）。

図表3-6-2 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響（規模別）

（単位：％）

		n	向上した	やや向上した	影響はない	やや悪化した	悪化した	無回答	「やや向上した」＋「向上した」	「やや悪化した」＋「悪化した」
計		3,679	0.7	1.7	13.2	38.4	44.6	1.5	2.4	82.9
従業員規模別	49人以下	1,329	0.5	1.3	12.3	37.5	46.9	1.5	1.8	84.4
	50人～99人	1,269	0.8	1.7	13.6	37.8	44.8	1.3	2.5	82.7
	100人～299人	840	1.0	1.9	13.8	39.3	42.1	1.9	2.9	81.4
	300人以上	241	0.8	2.5	13.7	42.3	39.0	1.7	3.3	81.3

2. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策をみると（複数回答）、「一時休業」が48.4%で最も割合が高く、次いで「残業の抑制・停止」（41.7%）、「生産調整（減産・生産停止など）」（32.3%）、「勤務体制（シフト）の変更」（23.5%）などの順で高くなっている。一方、「特に実施していない」の回答割合も2割超（23.5%）にのぼっている（図表3-6-3）。

業種別にみると、「一時休業」は「輸送用機械器具製造業」（65.6%）で6割を超えており、「鉄鋼業」（57.0%）、「非鉄金属製造業」（55.3%）、「金属製品製造業」（50.4%）などで5割を超えている。「残業の抑制・停止」は「輸送用機械器具製造業」（56.7%）、「鉄鋼業」（51.4%）などで5割を超えている。

一方、「特に実施していない」は、「情報通信機械器具製造業」（38.3%）、「業務用機械器具製造業」（31.4%）、「はん用機械器具製造業」（31.3%）などで比較的高い。

図表 3-6-3 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策（複数回答）
（業種別）

（単位：％）

	n	一時休業	生産調整（減産・生産停止など）	勤務体制（シフト）の変更	残業の抑制・停止	所定内労働時間の短縮	新卒採用の抑制・中止	中途採用の削減・中止	事業所間の配置転換	出向・転籍	正社員の解雇や希望退職	パートなど非正社員の雇止め	派遣、個人請負など外部人材の契約終了	定年後再雇用の辞退要請	下請・外注の削減	その他	特に実施していない	無回答	
計	3,679	48.4	32.3	23.5	41.7	7.1	9.2	10.6	4.9	1.8	1.5	3.0	9.4	1.1	7.3	0.9	23.5	0.6	
業種	プラスチック製品製造業	412	41.3	38.3	27.7	37.6	6.8	8.5	8.7	4.1	0.7	1.0	2.9	11.9	0.7	4.4	1.0	26.2	1.0
	鉄鋼業	142	57.0	47.9	20.4	51.4	4.2	9.9	12.0	4.9	0.7	3.5	6.3	1.4	4.2	1.4	16.2	1.4	
	非鉄金属製造業	150	55.3	39.3	26.0	40.0	7.3	9.3	7.3	2.7	2.0	1.3	4.0	7.3	1.3	2.0	0.7	16.0	0.7
	金属製品製造業	970	50.4	31.2	22.4	44.1	8.4	8.0	10.2	4.1	1.3	0.8	2.4	6.8	1.1	8.8	0.6	23.2	0.2
	はん用機械器具製造業	195	44.6	23.1	20.0	37.4	4.1	6.7	11.3	5.6	1.5	2.1	4.6	6.7	0.5	9.7	-	31.3	1.5
	生産用機械器具製造業	439	42.4	18.0	15.3	36.7	6.4	12.1	12.3	4.3	1.4	1.1	2.5	7.7	0.9	10.7	2.1	29.4	1.4
	業務用機械器具製造業	156	33.3	19.2	27.6	31.4	10.3	6.4	10.3	7.1	2.6	0.6	1.9	4.5	0.6	6.4	0.6	31.4	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	43.1	31.5	30.4	34.8	7.7	5.0	6.6	8.3	2.8	4.4	3.3	9.4	1.1	5.5	0.6	26.5	0.6
	電気機械器具製造業	445	42.5	21.8	21.1	36.4	6.3	7.6	9.7	4.5	2.5	2.2	2.5	9.7	1.1	5.6	0.7	26.7	-
	情報通信機械器具製造業	47	29.8	27.7	23.4	25.5	14.9	-	2.1	4.3	2.1	2.1	2.1	14.9	-	10.6	4.3	38.3	-
	輸送用機械器具製造業	524	65.6	52.5	29.2	56.7	6.7	14.7	14.9	6.7	2.9	2.3	4.6	17.0	1.5	8.0	0.8	10.3	0.4
その他	17	35.3	17.6	11.8	11.8	-	5.9	5.9	5.9	-	-	-	5.9	-	-	-	41.2	-	
業種タイプ別	素材関連	1,674	49.2	35.1	23.8	42.8	7.5	8.4	9.7	4.1	1.2	0.9	2.7	8.1	1.1	6.7	0.8	22.7	0.5
	機械関連	1,314	50.9	32.6	23.0	44.1	6.6	11.6	12.9	5.8	2.1	1.7	3.6	10.9	1.1	9.0	1.1	22.3	0.9
	電子・電気、情報通信関連	673	41.8	24.8	23.8	35.2	7.3	6.4	8.3	5.5	2.5	2.8	2.7	10.0	1.0	5.9	0.9	27.5	0.1
	その他	17	35.3	17.6	11.8	11.8	-	5.9	5.9	5.9	-	-	-	5.9	-	-	-	41.2	-

規模別にみると、「一時休業」、「生産調整（減産・生産停止など）」、「勤務体制（シフト）の変更」、「残業の抑制・停止」、「新卒採用の抑制・中止」、「派遣、個人請負など外部人材の契約終了」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。特に、「一時休業」は「100人～299人」（51.7%）、「300人以上」（54.4%）で5割を超えており、「残業の抑制・停止」は「300人以上」（50.6%）で5割を超えている。

一方、「特に実施していない」は、規模が小さくなるほど高くなっている（図表3-6-4）。

図表 3-6-4 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策（複数回答）
（規模別）

（単位：％）

	n	一時休業	生産調整（減産・生産停止など）	勤務体制（シフト）の変更	残業の抑制・停止	所定内労働時間の短縮	新卒採用の抑制・中止	中途採用の削減・中止	事業所間の配置転換	出向・転籍	正社員の解雇や希望退職	パートなど非正社員の雇い止め	派遣、個人請負など外部人材の契約終了	定年後再雇用の辞退要請	下請・外注の削減	その他	特に実施していない	無回答	
計	3,679	48.4	32.3	23.5	41.7	7.1	9.2	10.6	4.9	1.8	1.5	3.0	9.4	1.1	7.3	0.9	23.5	0.6	
従業員規模別	49人以下	1,329	44.5	25.4	18.7	36.0	9.2	6.8	8.5	3.5	0.8	1.9	2.0	4.1	0.9	7.7	0.8	26.6	0.5
	50人～99人	1,269	49.0	31.4	23.0	42.6	6.4	9.9	11.7	4.4	1.1	1.5	2.8	8.7	1.3	7.9	1.2	23.1	0.6
	100人～299人	840	51.7	40.1	28.7	46.9	6.1	10.5	11.7	7.0	3.0	0.6	4.8	15.6	1.2	7.3	0.6	20.7	0.7
	300人以上	241	54.4	47.3	34.0	50.6	3.3	14.1	12.9	8.7	6.2	2.9	3.3	21.2	0.4	2.9	1.2	18.7	0.8

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策に対する回答を、新型コロナウイルス感染症の拡大が自社に与えた影響の回答とクロス集計した。

結果をみると、「一時休業」の割合は、新型コロナウイルス感染症の拡大で業績が「悪化した」企業（68.7％）で約7割にのぼり、「やや悪化した」企業（40.5％）でも4割を超えている（図表3-6-5）。「残業の抑制・停止」の割合は、業績が「悪化した」企業（59.6％）で約6割、「やや悪化した」企業（34.4％）で3割超となっている。「生産調整（減産・生産停止など）」の割合は、「悪化した」企業では46.5％となっている。

一方、「特に実施していない」の割合は、「向上した」（74.1％）で7割を超えており、「やや向上した」（62.3％）で6割超、「影響はない」（69.4％）で約7割となっている。

図表 3-6-5 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響の回答別にみた
新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した雇用調整施策（複数回答）

（単位：％）

		n	一時休業	生産調整（減産・生産停止など）	勤務体制（シフト）の変更	残業の抑制・停止	所定内労働時間の短縮	新卒採用の抑制・中止	中途採用の削減・中止	事業所間の配置転換	出向・転籍	正社員の解雇や希望退職	止め	パートなど非正社員の雇い止め	派遣、個人請負など外部人材の契約終了	定年後再雇用の辞退要請	下請・外注の削減	その他	特に実施していない	無回答
計		3,679	48.4	32.3	23.5	41.7	7.1	9.2	10.6	4.9	1.8	1.5	3.0	9.4	1.1	7.3	0.9	23.5	0.6	
新型コロナウイルス感染症の影響を与えていないかどうか（S A）	向上した	27	11.1	11.1	11.1	14.8	-	-	3.7	3.7	-	-	3.7	7.4	-	-	-	74.1	-	
	やや向上した	61	18.0	13.1	13.1	21.3	1.6	4.9	3.3	3.3	1.6	-	-	6.6	1.6	-	-	62.3	-	
	影響はない	484	9.9	6.6	14.0	8.5	2.9	1.4	1.9	1.2	-	-	0.4	1.7	-	1.0	0.4	69.4	0.4	
	やや悪化した	1,411	40.5	26.3	21.8	34.4	6.4	7.3	6.9	4.6	1.6	0.6	2.2	7.4	0.4	4.7	1.0	26.4	0.1	
	悪化した	1,640	68.7	46.5	28.6	59.6	9.3	13.5	16.8	6.5	2.5	2.7	4.6	13.7	1.9	11.9	0.9	5.4	0.2	
無回答	56	33.9	17.9	14.3	25.0	8.9	5.4	8.9	1.8	1.8	3.6	3.6	5.4	1.8	7.1	3.6	19.6	28.6		

3. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策をみると（複数回答）、「出張の禁止・制限」が49.6%で最も割合が高く、次いで「リモートワーク²¹の導入・活用」（31.3%）、「時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用」（22.9%）、「通勤手段の柔軟化（電車→自家用車など）」（17.7%）、「採用活動方法（説明会、面接など）の見直し」（15.3%）などの順で高くなっている。一方、「特に実施していない」の回答割合も2割超（26.8%）にのぼる（図表3-6-6）。

業種別にみると、「出張の禁止・制限」は、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」で59.1%と最も割合が高く、次いで「電気機械器具製造業」（54.6%）、「鉄鋼業」（52.8%）、「業務用機械器具製造業」（52.6%）、「プラスチック製品製造業」（51.0%）などの順で高くなっている。「リモートワークの導入・活用」は「情報通信機械器具製造業」で55.3%と最も割合が高く、次いで「業務用機械器具製造業」（48.1%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（42.5%）などが続く。一方、「特に実施していない」の回答割合は、「金属製品製造業」（32.1%）、「はん用機械器具製造業」（31.8%）などで比較的高くなっている。

²¹ リモートワーク は「自宅勤務を含めて、普段の職場以外で勤務すること」と定義した。

図表 3-6-6 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策（複数回答）
（業種別）

（単位：％）

	n	リモートワークの導入・活用	時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用	通勤手段の柔軟化（電車→自家用車など）	出張の禁止・制限	転勤の廃止・制限	通勤手当の廃止・見直し	評価の進め方や制度の見直し	役割や職務の明確化	採用活動方法（説明会、面接など）の見直し	その他	特に実施していない	無回答	
計	3,679	31.3	22.9	17.7	49.6	0.9	2.0	1.8	3.3	15.3	2.0	26.8	1.1	
業種	プラスチック製品製造業	412	31.6	25.0	14.3	51.0	0.7	1.5	2.4	4.6	12.1	0.7	28.9	1.5
	鉄鋼業	142	31.7	22.5	20.4	52.8	-	1.4	1.4	1.4	15.5	0.7	24.6	2.8
	非鉄金属製造業	150	29.3	24.0	13.3	47.3	0.7	0.7	2.7	3.3	10.7	-	29.3	2.7
	金属製品製造業	970	23.8	18.0	16.2	45.2	0.6	1.8	1.3	3.1	11.0	2.9	32.1	0.9
	はん用機械器具製造業	195	25.1	23.1	20.0	47.2	0.5	1.0	1.0	1.5	16.4	2.1	31.8	3.1
	生産用機械器具製造業	439	35.5	20.5	22.1	48.5	0.5	1.8	2.1	3.9	19.1	1.6	23.7	0.2
	業務用機械器具製造業	156	48.1	43.6	30.1	52.6	-	3.8	1.9	1.9	18.6	3.8	15.4	0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	42.5	26.0	13.3	59.1	2.8	2.2	1.1	2.2	17.7	1.7	20.4	0.6
	電気機械器具製造業	445	38.9	29.2	21.1	54.6	1.1	3.4	1.6	2.9	18.0	2.5	20.4	0.9
	情報通信機械器具製造業	47	55.3	38.3	25.5	48.9	4.3	2.1	-	4.3	12.8	-	14.9	-
	輸送用機械器具製造業	524	26.1	17.9	13.5	49.8	1.3	2.3	2.7	4.4	20.0	1.9	28.4	0.8
その他	17	47.1	23.5	17.6	41.2	-	5.9	-	-	-	-	23.5	5.9	
業種タイプ別	素材関連	1,674	26.9	20.7	15.8	47.4	0.6	1.6	1.7	3.3	11.6	1.9	30.4	1.4
	機械関連	1,314	31.7	22.6	19.3	49.3	0.8	2.1	2.1	3.5	19.0	2.1	25.8	0.9
	電子・電気、情報通信関連	673	41.0	29.0	19.3	55.4	1.8	3.0	1.3	2.8	17.5	2.1	20.1	0.7
	その他	17	47.1	23.5	17.6	41.2	-	5.9	-	-	-	-	23.5	5.9

規模別にみると、「リモートワークの導入・活用」、「時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用」、「通勤手段の柔軟化（電車→自家用車など）」、「出張の禁止・制限」、「採用活動方法（説明会、面接など）の見直し」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。特に「出張の禁止・制限」は「300人以上」（80.1％）でほぼ8割にのぼり、「100人～299人」（64.0％）でも6割超、「50人～99人」（50.0％）でも5割にのぼっている。「リモートワークの導入・活用」は「300人以上」（64.7％）で6割を超えており、「採用活動方法（説明会、面接など）の見直し」は「300人以上」（53.1％）で5割を超えている。

一方、「特に実施していない」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっている（図

表3-6-7)。

図表 3-6-7 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策（複数回答）
（規模別）

（単位：％）

		n	リモートワークの導入・活用	時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用	通勤手段の柔軟化（電車←自家用車など）	出張の禁止・制限	転勤の廃止・制限	通勤手当の廃止・見直し	評価の進め方や制度の見直し	役割や職務の明確化	採用活動方法（説明会、面接など）の見直し	その他	特に実施していない	無回答
計		3,679	31.3	22.9	17.7	49.6	0.9	2.0	1.8	3.3	15.3	2.0	26.8	1.1
従業員規模別	49人以下	1,329	23.5	15.7	13.5	34.4	0.2	1.4	1.7	3.3	6.2	1.9	38.8	1.4
	50人～99人	1,269	26.8	21.0	16.9	50.0	0.6	1.7	1.7	4.0	11.8	2.1	26.3	1.3
	100人～299人	840	40.8	29.6	22.0	64.0	0.7	2.3	2.0	3.0	24.3	2.3	14.6	0.6
	300人以上	241	64.7	49.0	29.9	80.1	6.2	7.1	2.5	0.4	53.1	0.8	6.2	0.4

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策に対する回答を、新型コロナウイルス感染症の拡大が自社に与えた影響の回答とクロス集計した。

結果をみると、「出張の禁止・制限」の割合は、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績の影響度合いにかかわらず、おおむね5割程度となっている（図表3-6-8）。「リモートワークの導入・活用」の割合は、業績が「やや向上した」企業（55.7%）で5割を超えている一方、「悪化した」企業（27.1%）では3割以下にとどまった。また、「時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用」の割合は、業績が「向上した」（40.7%）、「やや向上した」（36.1%）と回答した企業の方が、「やや悪化した」（25.3%）、「悪化した」（19.0%）と回答した企業よりも高くなっている。

図表 3-6-8 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響の回答別にみた
 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策（複数回答）

（単位：％）

		n	リモートワークの導入・活用	時差通勤・フレックスタイトム制の導入・活用	通勤手段の柔軟化（電車←自家用車など）	出張の禁止・制限	転勤の廃止・制限	通勤手当の廃止・見直し	評価の進め方や制度の見直し	役割や職務の明確化	採用活動方法（説明会、面接など）の見直し	その他	特に実施していない	無回答
計		3,679	31.3	22.9	17.7	49.6	0.9	2.0	1.8	3.3	15.3	2.0	26.8	1.1
新型コロナウイルス感染症の拡大は、業績にどのような影響を与えていますか（S A）	向上した	27	29.6	40.7	18.5	51.9	3.7	7.4	-	-	3.7	3.7	25.9	-
	やや向上した	61	55.7	36.1	19.7	55.7	-	6.6	1.6	3.3	21.3	-	23.0	-
	影響はない	484	34.5	27.1	21.7	41.5	0.6	0.8	1.2	1.0	13.0	2.3	30.6	-
	やや悪化した	1,411	34.1	25.3	19.8	51.0	1.1	1.7	1.8	3.3	16.7	2.0	24.7	0.7
	悪化した	1,640	27.1	19.0	15.0	50.9	0.6	2.5	2.0	3.9	15.0	2.0	28.0	1.2
	無回答	56	30.4	16.1	8.9	35.7	3.6	-	3.6	5.4	10.7	-	17.9	21.4

4. どの部門でリモートワークを導入・活用しているか

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策として、「リモートワークの導入・活用」を選択した企業（n=1,151）に対し、どの部門でリモートワークを導入・活用しているか尋ねたところ（複数回答）、「営業・販売部門」が61.3%で最も割合が高く、次いで「事務部門（総務・経理）」（49.3%）、「設計・開発・研究部門」（38.9%）、「調達部門」（16.5%）、「広報部門」（8.5%）、「製造部門（工場の生産現場）」（5.7%）などの順で高くなっている（図表3-6-9）。

業種タイプ別にみると、【素材関連】、【機械関連】では、「営業・販売部門」（それぞれ63.8%、60.0%）が6割を超えて最も割合が高く、次いで「事務部門（総務・経理）」（それぞれ47.3%、50.1%）、「設計・開発・研究部門」（それぞれ24.7%、43.6%）などの順で高い。【電子・電気、情報通信関連】では、「営業・販売部門」が59.4%で最も割合が高

く、次いで「設計・開発・研究部門」（55.4%）、「事務部門（総務・経理）」（52.2%）などの順で高くなっている。

図表 3-6-9 どの部門でリモートワークを導入・活用しているか（複数回答）（業種別）

(単位：%)

		n	事務部門 (総務・経理)	営業・販売部門	広報部門	調達部門	設計・開発・研究部門	製造部門 (工場の生産現場)	その他	無回答
計		1,151	49.3	61.3	8.5	16.5	38.9	5.7	2.8	7.8
業種	プラスチック製品製造業	130	46.9	71.5	1.5	13.1	18.5	5.4	2.3	8.5
	鉄鋼業	45	46.7	68.9	6.7	8.9	17.8	2.2	4.4	15.6
	非鉄金属製造業	44	52.3	61.4	6.8	9.1	25.0	4.5	-	11.4
	金属製品製造業	231	46.8	58.9	4.8	9.1	29.4	6.5	4.3	8.7
	はん用機械器具製造業	49	42.9	75.5	8.2	10.2	24.5	2.0	-	4.1
	生産用機械器具製造業	156	42.3	61.5	7.1	19.2	55.8	5.8	1.3	5.8
	業務用機械器具製造業	75	49.3	70.7	12.0	13.3	48.0	2.7	2.7	4.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77	59.7	51.9	10.4	23.4	48.1	6.5	3.9	7.8
	電気機械器具製造業	173	46.2	60.7	13.3	22.5	56.6	8.1	2.3	5.8
	情報通信機械器具製造業	26	69.2	73.1	26.9	26.9	69.2	11.5	-	3.8
	輸送用機械器具製造業	137	62.0	46.7	12.4	25.5	34.3	4.4	4.4	10.9
	その他	8	25.0	50.0	-	-	25.0	12.5	-	12.5
業種タイプ別	素材関連	450	47.3	63.8	4.2	10.2	24.7	5.6	3.3	9.6
	機械関連	417	50.1	60.0	9.8	19.2	43.6	4.3	2.4	7.0
	電子・電気、情報通信関連	276	52.2	59.4	13.8	23.2	55.4	8.0	2.5	6.2
	その他	8	25.0	50.0	-	-	25.0	12.5	-	12.5

規模別にみると、「事務部門（総務・経理）」、「営業・販売部門」、「広報部門」、「調達部門」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。「事務部門（総務・経理）」の「300人以上」（75.6%）の割合、また、「営業・販売部門」の「300人以上」（72.4%）の割合は7割を超えている。「広報部門」は、「49人以下」、「50人～99人」、「100人～299人」のいずれでも1割を下回っているのに対し、「300人以上」では3割以上（32.1%）にのぼっている（図表3-6-10）。

図表 3-6-10 どの部門でリモートワークを導入・活用しているか（複数回答）（規模別）

（単位：％）

		n	事務部門 (総務・経理)	営業・販売部門	広報部門	調達部門	設計・開発・研究部門	製造部門 (工場の生産現場)	その他	無回答
計		1,151	49.3	61.3	8.5	16.5	38.9	5.7	2.8	7.8
従業員規模別	49人以下	312	40.4	55.1	2.2	7.7	38.5	6.7	2.2	11.2
	50人～99人	340	43.5	57.6	3.8	11.8	34.7	4.7	3.2	10.3
	100人～299人	343	51.3	65.3	8.2	16.9	36.7	6.7	3.2	5.2
	300人以上	156	75.6	72.4	32.1	43.6	53.8	3.8	1.9	1.3

5. リモートワークを活用するうえでの課題

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策として、「リモートワークの導入・活用」を選択した企業（n=1,151）に対し、リモートワークを活用するうえでの課題を尋ねたところ（複数回答）、「従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている」が38.6%で最も割合が高く、次いで「従業員の仕事の進捗管理が難しい」（33.5%）、「資料が手元になく仕事がしづらい」（28.8%）、「十分な通信機器・環境を確保できていない」（25.8%）、「上司が部下の教育・指導をしづらい」（23.9%）、「特定の部門での導入が難しい」（22.3%）、「従業員の人事・業績評価が難しい」（20.8%）などの順で高くなっている（図表3-6-11）。

業種別にみると、「従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている」は、「業務用機械器具製造業」で50.7%と最も割合が高く、次いで「情報通信機械器具製造業²²」（46.2%）、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（45.5%）、「はん用機械器具製造業」（44.9%）などの順で高くなっている。「従業員の仕事の進捗管理が難しい」は「情報通信機械器具製造業」で42.3%と最も割合が高く、次いで「業務用機械器具製造業」（40.0%）、「はん用機械器具製造業」（38.8%）、「電気機械器具製造業」（38.2%）などの順で高い。「資料が手元になく仕事がしづらい」は、「鉄鋼業」で40.0%と最も割合が高く、次いで「輸送用機械器具製造業」（37.2%）、「生産用機械器具製造業」（32.1%）、「金属製品製造業」（30.3%）などで高い。

²² 回答企業数が26と少ない点には留意が必要。

図表 3-6-11 リモートワークを活用するうえでの課題（複数回答）（業種別）（単位：％）

	n	従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている	従業員の人事・業績評価が難しい	従業員の仕事の進捗管理が難しい	従業員の新たな仕事の機会が少なくなったり、仕事の幅が狭くなる	上司が部下の教育・指導をしづらい	従業員の会社への帰属意識が低下している	従業員の仕事がかどっていない	労働時間が長くなりがちである	チームで行う業務に馴染まない	資料が手元になく仕事しづらい	十分な通信機器・環境を確保できていない	特定の部門での導入が難しい	その他	特に課題はない	無回答	
計	1,151	38.6	20.8	33.5	11.6	23.9	5.0	9.2	5.3	16.5	28.8	25.8	22.3	2.6	13.4	1.5	
業種	プラスチック製品製造業	130	31.5	15.4	26.9	15.4	24.6	5.4	10.8	6.2	16.2	23.1	19.2	20.0	2.3	15.4	1.5
	鉄鋼業	45	33.3	26.7	28.9	17.8	26.7	8.9	13.3	2.2	15.6	40.0	31.1	13.3	2.2	24.4	2.2
	非鉄金属製造業	44	36.4	20.5	29.5	13.6	11.4	-	4.5	4.5	15.9	25.0	20.5	11.4	4.5	20.5	-
	金属製品製造業	231	36.8	19.5	31.6	12.1	25.5	5.2	9.5	3.9	17.3	30.3	24.7	22.5	1.7	15.6	3.0
	はん用機械器具製造業	49	44.9	22.4	38.8	10.2	22.4	4.1	6.1	-	10.2	26.5	20.4	16.3	6.1	12.2	-
	生産用機械器具製造業	156	35.3	21.2	36.5	11.5	17.9	4.5	8.3	6.4	18.6	32.1	27.6	25.0	2.6	9.6	1.3
	業務用機械器具製造業	75	50.7	32.0	40.0	10.7	22.7	4.0	8.0	4.0	9.3	24.0	21.3	36.0	2.7	6.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77	45.5	20.8	35.1	13.0	28.6	6.5	10.4	5.2	13.0	24.7	20.8	16.9	1.3	14.3	2.6
	電気機械器具製造業	173	41.6	22.0	38.2	7.5	27.2	5.2	11.6	5.8	18.5	27.7	27.2	26.0	3.5	8.7	0.6
	情報通信機械器具製造業	26	46.2	11.5	42.3	3.8	23.1	7.7	11.5	3.8	11.5	11.5	15.4	23.1	3.8	19.2	3.8
	輸送用機械器具製造業	137	36.5	20.4	29.9	11.7	26.3	4.4	6.6	8.8	21.2	37.2	39.4	19.7	2.2	14.6	0.7
その他	8	37.5	-	12.5	-	-	-	-	12.5	-	-	25.0	37.5	-	12.5	-	
業種タイプ別	素材関連	450	34.9	19.1	29.8	13.8	24.0	5.1	9.8	4.4	16.7	28.7	23.3	19.8	2.2	16.9	2.2
	機械関連	417	39.6	23.0	35.3	11.3	22.1	4.3	7.4	6.0	16.8	31.7	29.5	24.2	2.9	11.0	0.7
	電子・電気、情報通信関連	276	43.1	20.7	37.7	8.7	27.2	5.8	11.2	5.4	16.3	25.4	24.3	23.2	2.9	11.2	1.4
	その他	8	37.5	-	12.5	-	-	-	-	12.5	-	-	25.0	37.5	-	12.5	-

規模別にみると、「従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている」、「従業員の人事・業績評価が難しい」、「従業員の仕事の進捗管理が難しい」、「チームで行う業務に馴染まない」、「資料が手元になく仕事しづらい」、「十分な通信機器・環境を確保できていない」、「特定の部門での導入が難しい」などの回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。特に、「従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている」は、「49人以下」、「50人～99人」「100人～299人」がいずれも3割台となっているのに対し、「300人以上」（55.1％）では5割以上にのぼっている。「従業員の仕事の進捗管理が難しい」は、「300人以上」（41.0％）で4割超となっている（図表3-6-12）。

図表 3-6-12 リモートワークを活用するうえでの課題（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている	従業員の人事・業績評価が難しい	従業員の仕事の進捗管理が難しい	従業員の新たな仕事の機会が少なくなったり、仕事の幅が狭くなる	上司が部下の教育・指導をしづらい	従業員の会社への帰属意識が低下している	従業員の仕事がかどつていない	労働時間が長くなりがちである	チームで行う業務に馴染まない	資料が手元になく仕事がしづらい	十分な通信機器・環境を確保できていない	特定の部門での導入が難しい	その他	特に課題はない	無回答
計		1,151	38.6	20.8	33.5	11.6	23.9	5.0	9.2	5.3	16.5	28.8	25.8	22.3	2.6	13.4	1.5
従業員規模別	49人以下	312	33.3	17.9	27.9	13.1	17.0	6.1	10.9	4.2	13.5	22.1	18.9	18.3	1.6	17.0	2.6
	50人～99人	340	35.9	19.7	32.1	11.8	23.5	6.2	7.1	5.0	14.4	28.2	25.0	20.3	4.7	13.8	1.2
	100人～299人	343	38.5	21.0	36.7	10.2	23.6	3.8	10.2	5.0	16.9	30.3	29.2	24.2	1.7	12.8	1.5
	300人以上	156	55.1	28.2	41.0	10.9	39.1	2.6	8.3	9.0	26.3	39.7	34.0	30.8	1.9	6.4	-

なお、リモートワークを活用するうえでの課題として「特定の部門での導入が難しい」と回答した企業（n=257）には、自由記述欄に、どの部門での導入が難しいか、簡潔に記入してもらった。

193社から記入があり、内容をみると、「製造部門、生産部門（工場含む）」と回答した企業が164社にのぼり、最も多くなった。以下、「総務部門・経理部門」では13社、「営業部門」が7社、「設計部門」が5社、その他が28社となっている（図表3-6-13）。

なお、1社で複数のカテゴリーの記入があることから、複数回答方式で集計している。

図表3-6-13 リモートワークの導入が難しい部門はどこか（自由記述の内容をカテゴリー化して、それぞれの記述数を集計 回答企業数193）（単位：件）

	製造部門、生産部門（工場含む）	総務部門・経理部門	営業部門	設計部門	その他
記述数	164	13	7	5	28

注）1つの回答企業が、複数のカテゴリーに属する内容を記述するケースがあるため、複数回答方式での集計となっている。

6. リモートワークを活用する上での課題を解決するために実施していること

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策として、「リモートワー

クの導入・活用」を選択した企業（n=1,151）に対し、リモートワークを活用するうえでの課題として、第6節5.（p.155）で選択したものを解決するために実施していることを、自由記述で尋ねた。

600社から記入があり、内容をみると「特に実施していない」や「検討中」などと回答した企業が目立ち、合わせた記述数は129社にのぼっている。調査時点で対策を講じていない企業が多くあることがうかがえる。

対策を実施している企業では、テレワークの停止・廃止に関する記述が51社、テレワークの回数制限や出社日の設定、対象部署・人員の制限に関する記述が49社に及んでいる。

そのほか、「出社時にミーティングを実施」、「定期的な電話での進捗確認等」、「ZOOM等WEB会議システムによるコミュニケーションの充実」、「毎日朝礼を実施している」、「日報の提出」などの記述があり、出社やオンラインシステムを活用してコミュニケーションを図る仕組みや業務の進捗確認を実施する記述があった。

「通信機器、環境の整備」、「評価制度の見直し」など、社内制度や環境を整える記述もみられる。

7. 新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること

新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられることをみると（複数回答）、「人材育成・能力開発への影響は特にない」（32.6%）の回答割合が3割以上にのぼっている。

一方、影響として考えられることでは、「オンラインを活用した研修が増える」が31.5%で最も割合が高く、次いで「作業手順書やマニュアルの整備が進む」（22.8%）、「よりOJTを重視するようになる」（12.7%）、「より自己啓発を重視するようになる」（9.8%）、「個人の仕事の範囲や役割が明確になる」（9.7%）などの順で高い（**図表3-6-14**）。

業種別にみると、「オンラインを活用した研修が増える」は「業務用機械器具製造業」で39.1%と最も割合が高く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（36.5%）、「電気機械器具製造業」（35.5%）、「輸送用機械器具製造業」（34.0%）などの順で高くなっている。

一方、「人材育成・能力開発への影響は特にない」の回答割合は「その他」を除けば、「非鉄金属製造業」（39.3%）、「鉄鋼業」（35.9%）、「はん用機械器具製造業」（34.4%）、「プラスチック製品製造業」（34.2%）などで比較的高くなっている。

図表 3-6-14 新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること（複数回答）（業種別）（単位：％）

		n	より なる O J T を 重 視 す る よ	より す る よ う に な る O F F J T を 重 視 す る	より よ う に な る 自 己 啓 発 を 重 視 す る	研 修 や 個 人 に あ つ た 内 容 の 増 え る	作 業 手 順 書 や マ ニ ユ ア ル の 整 備 が 進 む	修 が 増 え る オ ン ラ イ ン を 活 用 し た 研	が 明 確 に な る 個 人 の 仕 事 の 範 囲 や 役 割	の 研 修 が 増 え る デ ジ タ ル 技 術 習 得 の た め	そ の 他	影 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発 へ の 影 響 は 特 に な い	無 回 答
計		3,679	12.7	3.4	9.8	6.4	22.8	31.5	9.7	5.4	1.0	32.6	8.7
業 種	プラスチック製品製造業	412	13.1	1.9	7.0	3.9	26.2	27.9	9.7	4.9	1.2	34.2	9.0
	鉄鋼業	142	7.0	2.8	11.3	2.8	22.5	26.8	9.2	5.6	1.4	35.9	12.7
	非鉄金属製造業	150	10.7	2.7	8.7	7.3	23.3	27.3	8.7	2.7	1.3	39.3	8.0
	金属製品製造業	970	12.2	3.0	8.0	6.3	22.4	29.0	8.8	4.9	1.2	33.5	9.7
	はん用機械器具製造業	195	10.3	4.1	9.2	7.2	17.4	31.8	9.2	4.6	2.1	34.4	9.2
	生産用機械器具製造業	439	12.5	3.0	9.8	6.2	21.6	31.9	8.4	5.5	0.9	33.5	8.9
	業務用機械器具製造業	156	12.2	3.8	13.5	7.7	23.7	39.1	11.5	7.1	-	25.6	5.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	9.4	4.4	15.5	8.3	23.2	36.5	11.6	6.6	-	30.4	6.6
	電気機械器具製造業	445	15.3	5.4	12.6	7.6	23.1	35.5	10.8	6.5	1.1	29.9	5.8
	情報通信機械器具製造業	47	12.8	-	6.4	12.8	17.0	29.8	10.6	12.8	-	31.9	8.5
	輸送用機械器具製造業	524	15.8	4.0	10.9	6.9	24.2	34.0	11.1	5.3	0.8	30.3	9.4
その他	17	11.8	-	-	-	5.9	17.6	5.9	-	-	52.9	17.6	
業 種 タ イ プ 別	素材関連	1,674	11.8	2.7	8.1	5.5	23.4	28.4	9.0	4.8	1.3	34.4	9.6
	機械関連	1,314	13.5	3.7	10.6	6.8	22.3	33.6	10.0	5.5	0.9	31.4	8.8
	電子・電気、情報通信関連	673	13.5	4.8	12.9	8.2	22.7	35.4	11.0	7.0	0.7	30.2	6.2
	その他	17	11.8	-	-	-	5.9	17.6	5.9	-	-	52.9	17.6

規模別にみると、「より個人にあった内容の研修や教育が増える」、「オンラインを活用した研修が増える」の回答割合は、規模が大きくなるほど高くなっている。特に「オンラインを活用した研修が増える」は「300人以上」（66.4%）が6割超、「100人～299人」（43.0%）が4割超にのぼっている。一方、「人材育成・能力開発への影響は特にない」の回答割合は、規模が小さくなるほど高くなっている（図表3-6-15）。

図表 3-6-15 新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること（複数回答）（規模別）（単位：％）

		n	よりOJTを重視するようになる	よりOFFJTを重視するようになる	より自己啓発を重視するようになる	研修や教育が増える	より個人にあつた内容の研修や教育が増える	作業手順書やマニュアルの整備が進む	オンラインを活用した研修が増える	個人の仕事の範囲や役割が明確になる	デジタル技術習得のため研修が増える	その他	人材育成・能力開発への影響は特にない	無回答
計		3,679	12.7	3.4	9.8	6.4	22.8	31.5	9.7	5.4	1.0	32.6	8.7	
従業員規模別	49人以下	1,329	9.6	2.6	9.8	5.1	21.1	18.4	10.2	3.8	1.0	38.0	11.5	
	50人～99人	1,269	14.7	3.9	9.9	6.1	23.4	30.9	9.7	6.4	1.1	34.8	7.7	
	100人～299人	840	14.2	3.9	9.2	8.0	23.0	43.0	8.0	6.1	0.8	26.4	6.5	
	300人以上	241	14.1	3.3	12.0	9.5	28.6	66.4	13.3	7.1	1.7	13.3	6.2	

現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針の社内での浸透度合い別に、新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられることに対する回答結果をみた。

これをみると、「より自己啓発を重視するようになる」、「オンラインを活用した研修が増える」の回答割合は、ものづくり人材の育成・能力開発の方針が社内に浸透している企業ほど高くなっている（図表3-6-16）。特に「オンラインを活用した研修が増える」は、ものづくり人材の育成・能力開発の方針が「浸透している」企業が4割以上（43.4％）に及んでいる。

一方、「人材育成・能力開発への影響は特にない」の回答割合は、ものづくり人材の育成・能力開発の方針が「浸透していない」企業が4割以上（45.5％）となっている。

図表 3-6-16 現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針の社内への浸透度合い別にみた新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること（複数回答）（単位：％）

		n	よりOJTを重視するようになる	よりOFFJTを重視するようになる	より自己啓発を重視するようになる	研修や教育が増える	より個人にあつた内容の研修や教育が増える	作業手順書やマニュアルの整備が進む	オンラインを活用した研修が増える	個人の仕事の範囲や役割が明確になる	デジタル技術習得のため研修が増える	その他	人材育成・能力開発への影響は特にない	無回答
計		2,577	14.9	4.2	10.7	7.7	25.6	36.7	10.3	6.5	1.1	27.2	7.8	
（S A） 開人現 発材在 浸のの 透のの 度方育 針成の まの・づ すよ社能 かうに内カ り	浸透している	113	8.8	3.5	12.4	5.3	15.9	43.4	10.6	3.5	1.8	31.0	6.2	
	ある程度浸透している	1,521	16.0	3.6	11.5	8.0	26.8	37.9	10.6	6.8	1.1	26.0	7.4	
	あまり浸透していない	852	14.7	5.5	9.6	7.6	25.8	34.7	10.3	6.7	1.1	27.8	8.1	
	浸透していない	66	9.1	-	4.5	6.1	15.2	19.7	3.0	4.5	3.0	45.5	12.1	
	無回答	25	4.0	4.0	8.0	4.0	20.0	40.0	8.0	-	-	16.0	24.0	

新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられることに対する回答を、新型コロナウイルス感染症の拡大が自社に与えた影響の回答とクロス集計した。

結果をみると、「よりOJTを重視するようになる」や「作業手順書やマニュアルの整備が進む」の割合は、新型コロナウイルス感染症の拡大で業績が悪化した企業の方が高い割合となっている（**図表3-6-17**）。「オンラインを活用した研修が増える」の割合は、業績にかかわらず比較的高い割合であり、「やや向上した」企業で37.7%、「やや悪化した」企業で33.9%、「悪化した」企業で30.7%などとなっている。

一方、「人材育成・能力開発への影響は特にない」は、「向上した」（44.4%）、「影響はない」（47.9%）と回答した企業で4割以上となっている。

図表 3-6-17 新型コロナウイルス感染症の拡大が自社の業績に与えた影響の回答別にみた
新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること（複数回答）
(単位：%)

		n	よりOJTを重視するようになる	よりOFTJを重視するようになる	より自己啓発を重視するようになる	研修や個人にあつた内容の増える	作業手順書やマニュアルの整備が進む	オンラインを活用した研修が増える	個人の仕事の範囲や役割が明確になる	デジタル技術習得のための研修が増える	その他	人材育成・能力開発への影響は特にない	無回答
	計	3,679	12.7	3.4	9.8	6.4	22.8	31.5	9.7	5.4	1.0	32.6	8.7
新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響	向上した	27	7.4	-	11.1	11.1	14.8	22.2	7.4	3.7	-	44.4	3.7
	やや向上した	61	11.5	3.3	9.8	6.6	18.0	37.7	14.8	13.1	3.3	26.2	11.5
	影響はない	484	7.6	2.5	5.0	3.5	16.3	27.5	7.6	3.9	1.0	47.9	5.8
	やや悪化した	1,411	13.4	4.0	10.1	6.0	22.3	33.9	9.6	4.6	0.8	32.1	8.7
	悪化した	1,640	13.8	3.3	11.2	7.7	25.5	30.7	10.2	6.3	1.1	28.9	9.0
	無回答	56	10.7	1.8	7.1	1.8	19.6	25.0	12.5	3.6	3.6	25.0	25.0

新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられることに対する回答を、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策の回答とクロス集計した。

結果をみると、「オンラインを活用した研修が増える」の割合は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策として、「転籍の廃止・制限」（71.9%）をあげ

る企業で最も高く、次いで「採用活動方法（説明会、面接など）の見直し」（61.2%）、
「リモートワークの導入・活用」（46.2%）、「時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用」（46.0%）などの順で高くなっている（図表3-6-18）。「作業手順書やマニュアルの整備が進む」の割合は、「役割や職務の明確化」（46.3%）、「評価の進め方や制度の見直し」（42.4%）などをあげる企業で高くなっている。

図表 3-6-18 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて実施した人事労務施策の回答別にみた新型コロナウイルス感染症の拡大による自社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として考えられること（複数回答）（単位：%）

	n	よりOJTを重視するようになる	よりOFFJTを重視するようになる	より自己啓発を重視するようになる	研修や教育が増える	より個人にあつた内容の研修や教育が増える	作業手順書やマニュアルの整備が進む	オンラインを活用した研修が増える	個人の仕事の範囲や役割が明確になる	デジタル技術習得のための研修が増える	その他	人材育成・能力開発への影響は特にならない	無回答
計	3,679	12.7	3.4	9.8	6.4	22.8	31.5	9.7	5.4	1.0	32.6	8.7	
したか（MA） 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、実施した人事労務管理の施策として	リモートワークの導入・活用	1,151	12.9	5.0	14.3	8.3	25.6	46.2	12.1	7.5	0.8	22.0	5.0
	時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用	842	13.8	4.4	14.1	8.1	27.2	46.0	12.7	5.9	1.4	23.9	5.6
	通勤手段の柔軟化（電車→自家用車など）	652	14.6	3.8	12.4	8.6	26.8	38.0	13.0	4.8	1.2	27.5	6.6
	出張の禁止・制限	1,823	15.6	4.6	11.8	8.6	28.4	43.8	10.3	6.9	1.1	23.6	5.4
	転勤の廃止・制限	32	28.1	6.3	21.9	18.8	31.3	71.9	15.6	12.5	-	6.3	3.1
	通勤手当の廃止・見直し	75	14.7	4.0	26.7	12.0	24.0	42.7	18.7	6.7	1.3	16.0	8.0
	評価の進め方や制度の見直し	66	22.7	10.6	18.2	19.7	42.4	33.3	24.2	13.6	-	12.1	9.1
	役割や職務の明確化	121	18.2	6.6	17.4	13.2	46.3	28.9	36.4	10.7	1.7	9.9	13.2
	採用活動方法（説明会、面接など）の見直し	564	18.3	6.2	14.9	8.7	28.2	61.2	12.2	10.1	1.1	14.5	5.1
	その他	73	11.0	4.1	4.1	6.8	20.5	28.8	2.7	1.4	6.8	39.7	6.8
特に実施していない	987	7.5	1.5	5.8	3.5	14.3	11.2	7.8	2.3	0.9	50.4	12.9	
無回答	41	4.9	2.4	-	7.3	17.1	12.2	7.3	-	-	12.2	51.2	

付属資料

ものづくり産業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）に対応した

人材の確保・育成や働き方に関する調査

— アンケート調査へのご協力のお願い —

本調査は、ものづくり産業におけるDXの浸透とそれに対応する働き方、人材の確保・育成に向けた現状と課題を把握するため、厚生労働省人材開発統括官からの調査研究要請により、同省所管の調査研究機関である独立行政法人労働政策研究・研修機構 (<https://www.jil.go.jp>)が実施するものです。

民間調査機関所有のデータベースに登録されている全国の製造業、従業員30人以上の企業から、無作為に抽出して調査票を配布し、ご回答へのご協力をお願いしています。

ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理され、研究目的のみに利用します。個々の回答がそのままのかたちで公表されることはなく、貴社名が特定されることも一切ありませんので、ありのままをご記入ください。

調査結果は、今後の労働行政推進の基礎資料となり、政府の「ものづくり白書」に活用される予定です。ご多忙のところ恐縮ですが、ご回答に協力くださいますようお願い申し上げます。

【調査票のご記入にあたって】

1. 特にことわりのない場合、令和2（2020）年11月1日現在の状況でお答えください。
2. 調査は、企業を単位として行っています。そのため、本社だけでなく支店や工場など、すべての事業所を含めた全体の状況についてご回答ください。
3. ご回答は、あてはまる番号に○印をつけていただくものと、枠内や（ ）にご記入いただくものがあります。
4. ご回答の内容によって、次に回答する設問の順番が変わる場合があります。あてはまる番号に○印をつけてから、矢印にそってお進みください。
5. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）で、令和2（2020）年12月16日（水）までに、郵便ポストにご投函ください。
6. 調査結果の送付をご希望の方には、調査結果（無料）をお送りしますので、この調査票の最終ページの記入欄に、必要事項をご記入ください。
7. この調査票の配布・回収等の実査業務は、調査機関である株式会社日本統計センターに委託しています。調査についてご不明な点は下記までお問い合わせください。
8. 調査実施にあたっては、調査票等を介した感染リスク対策として、印刷・封入作業にあたる調査会社等の作業担当者に対し、作業前の手洗い・消毒、作業中のマスク着用を義務付ける等、感染リスクを最小限にとどめる対策を徹底しています。

記入の仕方や返送の方法など、ご不明な点がございましたら専用フリーダイヤルまでお問い合わせください。FAX や電子メールでも受け付けています。

【お問い合わせ窓口】TEL<専用フリーダイヤル・無料> **0120-972-916**

(受付時間 土日祝日を除く 9:00~12:00/13:00~18:00)

FAX : 03-3866-4944 / E-Mail : chosal@ntc-ltd.com

HP アドレス : <https://www.ntc-ltd.com/>



【調査票の発送・回収・入力委託先】

株式会社日本統計センター（担当：阿部、原田）

【調査主体】

独立行政法人労働政策研究・研修機構（担当：調査部 田中、荒川、郡司）

★用語の定義 本調査票では、以下のとおり定義します。

DX ：デジタルトランスフォーメーション。自社の成長や競争力強化、新たな付加価値の創生に向け、デジタル技術の活用を前提にした経営戦略の構築や、ものづくりを含めた社内業務にデジタル技術を組み込んでいくこと。
デジタル技術 ：ICT（情報通信技術）やIoT（モノのインターネット化）、AI（人工知能）周辺技術（画像・音声認識など）、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）など、製造現場で使われる新技術（これらの技術を使って収集したデータを分析し、活用することも含む）。
ものづくり人材 ：技能系社員、技術系社員の総称（特にことわりがない設問では、正社員のこと）。
技能系社員 ：現場でものの製造（切削、加工、組立、検査など）を直接担当している従業員。
技術系社員 ：(a)基礎研究・基盤技術などの研究、(b)製品開発・技術開発、(c)既存の製品の改良・改善、(d)高度な技術的知識を活かした「品質・生産管理」「エンジニアリング・セールス」「製品販売先への技術的アフターサービス」などを担当している従業員。

I. デジタル技術の活用状況

問1 貴社では、以下のa～jまでのものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか（それぞれあてはまるもの1つに○）。

	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	活用していないし、活用する予定もない	該当する工程・活動がない
a. 開発・設計・実験	1	2	3	4	5
b. 製造	1	2	3	4	5
c. 生産管理	1	2	3	4	5
d. 品質管理	1	2	3	4	5
e. コスト管理	1	2	3	4	5
f. 受・発注管理、在庫管理	1	2	3	4	5
g. 設備間のネットワーク化	1	2	3	4	5
h. 取引先とのネットワーク化	1	2	3	4	5
i. 顧客や製品市場に関する情報の収集	1	2	3	4	5
j. 生産現場の安全衛生管理	1	2	3	4	5

<a～jの「1」「2」「3」で、1つでも○を付けた場合は、付問1-1、付問1-2、付問1-3、付問1-4をお答えください。○が1つもない場合は問2（P.4）へお進みください>

付問1-1 貴社において、デジタル技術を活用できる人材（※）の配置が求められているのは、どの工程・活動ですか（あてはまるものすべてに○）。

※デジタル技術の導入、利用、活用を担う人材

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 開発・設計・実験 | 7 設備間のネットワーク化 |
| 2 製造 | 8 取引先とのネットワーク化 |
| 3 生産管理 | 9 顧客や製品市場に関する情報の収集 |
| 4 品質管理 | 10 生産現場の安全衛生管理 |
| 5 コスト管理 | 11 人材の配置は必要ない |
| 6 受・発注管理、在庫管理 | |

付問 1-2 デジタル技術を活用するのはどのような理由からですか。また、活用を検討している場合、どのようなことを狙いとしていますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 開発・製造等のリードタイムの削減 | 11 市場調査能力の向上 |
| 2 高品質のものの製造 | 12 人材の最適配置 |
| 3 生産態勢の安定 | 13 安全に仕事・作業ができる環境の整備 |
| 4 在庫管理の効率化 | 14 作業負担の軽減や作業効率の改善 |
| 5 不良率の低下 | 15 労働時間の短縮や休暇・休日の増加 |
| 6 新製品開発や新技術開発がしやすくなる | 16 社内コミュニケーションの円滑化 |
| 7 過去と同じような作業がやりやすくなる（仕事の再現率向上） | 17 取引先など社外コミュニケーションの円滑化 |
| 8 ベテラン技術の見える化・データ化による技能伝承の円滑化 | 18 新型コロナウイルス感染症拡大とその後の社会変化への対応 |
| 9 人手不足の解消 | 19 その他（具体的に： _____） |
| 10 顧客への細やかな対応や迅速な対応 | 20 理由は特にない／狙いは特にない |

付問 1-3 デジタル技術の活用を進めるにあたり、先導的な役割を果たしたのはどういった社員ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 経営トップ | 5 社内で特にデジタル技術に精通した社員 |
| 2 工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ | 6 社外人材（導入作業を委託した発注先含む） |
| 3 デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員 | 7 その他（具体的に： _____） |
| 4 現場のものづくり人材 | 8 そうした社員はいない |

付問 1-4 デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はありましたか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 1 そのままの人員配置で、業務効率や成果が上がった | 8 活用した工程・活動の社員が休暇をとりやすくなった |
| 2 新事業に人員を配置することができた | 9 女性を配置しやすくなった |
| 3 他部門の同じ職種（既存の事業）に人員を配置することができた | 10 高齢者を配置しやすくなった |
| 4 別の職種（既存の事業）に人員を配置することができた | 11 経験の浅い社員や若手を配置しやすくなった |
| 5 人員削減があった（希望退職募集など） | 12 その他（具体的に： _____） |
| 6 全体的な労働時間が減少した | 13 変化は特になかった |
| 7 新たな勤務体制を構築できるようになった（シフトの見直し等） | |

<ここからすべての企業が回答>

問2 貴社の主力製品の製造にあたって、①中核となる作業内容は何か（あてはまるものすべてに○）。また、①で○を付けた中核となる作業内容の、②5年後の見通しについて、考えられるものすべてに○をつけてください。

	①主力製品の製造にあたって中核となる作業内容	②5年後の見通し						
		能 が 必 要	今 ま で 通 じ な る	期 間 が 短 く な る	技 能 習 得	機 械 に 代 替 さ れ る	デ ジ タル 技 術 に 代 替 さ れ る	外 注 化 さ れ る
製罐・溶接・板金	1	1	2	3	4	5	6	7
プレス加工	2	1	2	3	4	5	6	7
鋳造・ダイキャスト	3	1	2	3	4	5	6	7
鍛造	4	1	2	3	4	5	6	7
圧延・伸線・引き抜き	5	1	2	3	4	5	6	7
切削	6	1	2	3	4	5	6	7
研磨	7	1	2	3	4	5	6	7
熱処理	8	1	2	3	4	5	6	7
メッキ	9	1	2	3	4	5	6	7
表面処理	10	1	2	3	4	5	6	7
塗装	11	1	2	3	4	5	6	7
射出成型・圧縮成型 ・押出成型	12	1	2	3	4	5	6	7
半田付け	13	1	2	3	4	5	6	7
機械組立・仕上げ	14	1	2	3	4	5	6	7
電気・電子組立	15	1	2	3	4	5	6	7
測定・検査	16	1	2	3	4	5	6	7
1～16の中にはない	17							

<問2の②の「3」、「4」で、1つでも○を付けた場合は、付問2-1をお答えください。○が1つもない場合は問3 (P.5) へお進みください>

付問 2-1 貴社の主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合、その作業を担当しているものづくり人材には、能力の面においてどのようなことが求められるようになると思いますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 デジタル技術を活かすための能力を身につける
- 2 作業内容をこなすために今もっている能力のレベルをさらに向上させる
- 3 機械やデジタルへの代替にかかわりなく、今の能力レベルを維持する
- 4 他の作業内容をこなす能力を身につける
- 5 ものづくり以外の作業内容をこなす能力を身につける
- 6 特に求められることはない

問3 デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、重要なものはどれだと思いますか（あてはまるものすべてに○）。また、そのうち最も重要だと思うものの番号を枠内にお書きください。

1 経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	7 デジタル人材の確保・育成に向けた専門部署や担当者の設置
2 デジタル技術活用方針の策定や明確化	8 デジタル技術に関する知識や技術を持つ社内人材の把握
3 デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	9 デジタル人材を処遇するための処遇制度の変更や新制度の創設
4 社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	10 その他（具体的に： ）
5 会社が必要とするデジタル技術活用の要件の明確化	11 重要だと思うものは特にない
6 デジタル技術の習得・スキル向上に向けた人材育成プログラムの新設・見直し	

○を付けたなかで、最も重要だと思うものは・・・ （番号を1つ記入）

問4 貴社では、デジタル技術を活用していく上で、何が課題となりますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---|---|
| 1 デジタル技術導入にかかる予算の不足 | 7 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の育成のためのノウハウの不足 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2 デジタル技術導入にかかるノウハウの不足 | 8 他に優先する課題がある |
| 3 デジタル技術導入の効果がわからない | 9 デジタル技術を活用する際の政策・制度面での支援が不足している |
| 4 経営ビジョンや戦略がない | 10 デジタル技術を導入することで現在のものづくり人材の仕事がなくなる（縮小する）おそれがある |
| 5 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の不足 | 11 その他（具体的に： ） |
| 6 デジタル技術の活用にあたって先導的役割を果たすことのできる人材の確保・育成のための予算の不足 | 12 特に課題はない |

<問4で「2」を選択した場合は付問4-1をお答えください>

付問4-1 貴社の場合、導入のノウハウに精通すべき社員層をあげるとすれば、どれがあてはまりますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 経営トップ | 5 社内で特にデジタル技術に精通した社員 |
| 2 工場長やデジタル技術を利用・活用した部門のトップ | 6 社外人材（導入作業を委託した発注先含む） |
| 3 デジタル技術を利用・活用した部門のリーダー社員 | 7 その他（具体的に： ） |
| 4 現場のものづくり人材 | 8 特にない |

II. DXに対応した人材育成・能力開発の取り組みについて

問5 現在の貴社のものづくり人材の育成・能力開発方針は、以下のどれにもっとも近いですか（○は1つ）。

- 1 数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている
- 2 当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるよう能力開発を行っている
- 3 個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている
- 4 人材育成・能力開発について特に方針を定めていない →問6へ進む

<「1」、「2」、「3」のいずれかを選択した場合は付問5-1をお答えください>

付問5-1 現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針の社内での浸透度合いについて、どのように考えていますか（○は1つ）。

- 1 浸透している 2 ある程度浸透している 3 あまり浸透していない 4 浸透していない

問6 貴社では、ものづくり人材の育成・能力開発を目的として、どのような取り組みを実施していますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1 会社の理念や創業者の考え方を理解させる | 9 新規の業務にチャレンジさせる |
| 2 会社の人材育成方針を説明する | 10 作業標準書や作業手順書の活用 |
| 3 仕事を行う上での心構えを示す | 11 課題を与えて、解決策を検討させている |
| 4 日常業務の中で上司や先輩が指導する | 12 目指すべき仕事や役割を示している |
| 5 身につけるべき知識や技能を示す | 13 OFF-JT (※) を実施している |
| 6 業務時間内にベテランが伝承すべき技能・技術について指導・訓練する | 14 自己啓発活動 (※) を支援している |
| 7 仕事の内容を吟味して、やさしい仕事から難しい仕事へと経験させる | 15 その他(具体的に: _____) |
| 8 主要な担当業務のほかに、関連する業務もローテーションで経験させる | 16 1～15のような取り組みは実施していない |

※OFF-JT: 会社の責による、外部セミナーや講習への参加、外部の実務訓練への参加など職場を離れた教育訓練。
※自己啓発活動: 通信教育の受講、テキストの購入、セミナー参加など、社員が自発的に行う職業能力開発・向上のための活動

<問6で「13」を選択した場合は次頁の付問6-1、「14」を選択した場合は次頁の付問6-2をお答えください>

<問6で「13」を選択した場合のみ回答>

付問 6-1 デジタル技術に特化した内容のOFF-JTを実施していますか。実施しているOFF-JTの内容として、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------|
| 1 他社で開発されたデジタル技術を応用した製品・サービスをつかいこなす | 6 国内外のデジタル技術の動向把握 |
| 2 プログラミング・システム開発 | 7 管理者向けのIT人材の育成方法 |
| 3 デジタル技術の自社への導入・活用・応用 | 8 その他（具体的に：_____） |
| 4 デジタル技術で収集したデータの分析 | 9 実施していない |
| 5 一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得 | |

<問6で「14」を選択した場合のみ回答>

付問 6-2 実施しているのはどのような自己啓発活動に対する支援ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1 受講料などの金銭的支援 | 6 就業時間の配慮 |
| 2 社内での自主的な勉強会等に対する援助 | 7 教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供 |
| 3 資格等を取得した際の手当や一時金の支給 | 8 その他（具体的に：_____） |
| 4 個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録 | 9 特に支援を行っていない |
| 5 教育訓練休暇（有給、無給の両方を含む）の付与 | |

<ここからすべての企業が回答>

問7 貴社では、ものづくり人材の育成、能力開発にあたって、どのような環境整備を行っていますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 技能伝承のための仕組みの整備 | 8 技能を向上させた者に対する手当等の支給 |
| 2 チューター制度・メンター制度（※）の導入 | 9 優れた技能を持った技能者の顕彰・報奨 |
| 3 個人ごとの育成計画の作成 | 10 実力・能力重視の昇進・昇格 |
| 4 自社の技能マップ（※）の作成 | 11 技能大会の開催等社内の技能尊重風土の醸成 |
| 5 社内検定など能力評価制度の導入 | 12 社費留学制度の整備 |
| 6 改善提案の奨励 | 13 その他（具体的に：_____） |
| 7 小集団活動やQCサークルの奨励 | 14 特に何も行っていない |

※**チューター制度**：新入社員に先輩社員がマンツーマンについてOJTなどを行う新人育成のための制度

※**メンター制度**：上司とは別に指導・相談役となる先輩社員が新入社員をサポートする制度

※**技能マップ**：自社の各技能者が保有する技能を種類・水準ごとに整理したもの

問8 ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みはうまくいっていると思いますか（○は1つ）。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 うまくいっている | 3 あまりうまくいっていない |
| 2 ややうまくいっている | 4 うまくいっていない |

問9 貴社では、デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施していますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う
- 2 デジタル技術に精通した人材を新卒採用する
- 3 デジタル技術に精通した人材を中途採用する
- 4 出向・派遣等により外部人材を受け入れる
- 5 デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない →問10へ進む
- 6 その他（具体的に： ） →問10へ進む
- 7 デジタル技術を活用しないので確保する必要はない →問11へ進む

<問9で「1」を選択した場合は付問9-1、付問9-2、付問9-2-1、「2」～「4」を選択した場合は付問9-2、付問9-2-1をお答えください>

付問9-1 それはどのような方法で実施していますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 社内での研修・セミナーの実施 | 6 デジタル技術関連の学会参加の奨励 |
| 2 会社の指示による社外機関での研修・講習会への参加 | 7 シニア（中高年）の人材に対するITの再教育 |
| 3 社内での自主的な勉強会などの奨励 | 8 社員を大学院など教育機関で学ばせる |
| 4 会社からのデジタル技術の情報提供 | 9 その他（具体的に： ） |
| 5 デジタル技術関連業界との交流機会の提供 | |

（回答後は付問9-2へ進む）

付問9-2 どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えていますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------|----------------|
| 1 プログラミング | 7 通信技術 |
| 2 CAD/CAM | 8 I o T |
| 3 生産管理システム | 9 A I |
| 4 ロボット | 10 その他（具体的に： ） |
| 5 R P A | 11 特に分野を定めていない |
| 6 制御技術 | |

付問9-2-1 どのようなレベルの人材を重点的に確保したいと考えていますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1 社内で要求された作業が担当できるレベル | 4 社内で高度な技術を持っていると評価されるレベル |
| 2 社内で要求された作業を、独力で担当できるレベル | 5 自社の業界で高度な技術をもった人材として評価されるレベル以上 |
| 3 社内で、独力で課題発見と解決ができるレベル | 6 特にレベルは考えていない |

問10 デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なことは、何だと考えますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 会社の経営方針やものづくり方針を理解している
- 2 会社が置かれた経営環境や事業環境を理解している
- 3 自社が保有する技術や製品について熟知している
- 4 自社が保有する設備・装置や、担当する工程（開発・設計、製造、品質管理等）での仕事を熟知している
- 5 デジタル技術を応用した、他社で開発された製品・サービスを高度に使いこなせる
- 6 自身でプログラミング、システム開発ができる
- 7 デジタル技術を自社の事業で活用・応用できる能力（生産性向上、技術革新など）
- 8 デジタル技術で収集したデータを分析できる
- 9 経営能力や管理能力がある
- 10 新しいことを発想したり積極的に情報収集・学習する姿勢をもつ
- 11 コミュニケーション能力がある
- 12 同僚や部下を指導する能力がある
- 13 その他（具体的に： _____）
- 14 必要なことは特にない

<ここからすべての企業が回答>

問11 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として、どのようなものがあれば、自社のものづくり人材にも受講させてみたいと思いますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1 デジタル技術そのものへの理解が深まる研修 | 6 デジタル技術を導入・活用する際の予算作成・経費がわかる研修 |
| 2 デジタル技術を使いこなすための研修（製品の操作等） | 7 国内外のデジタル技術の動向に関するセミナー |
| 3 自社の目的・狙いに応じたデジタル技術が選択できるようになる研修（デジタル技術を使った経営戦略等） | 8 その他（具体的に： _____） |
| 4 デジタル技術を導入する方法に関する研修（導入セミナー等） | 9 特にない |
| 5 デジタル技術導入後の効果がわかる研修（先進事例等） | |

問12 貴社の主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか。5年後の見通しと併せてお答えください（それぞれあてはまるものすべてに○）。

	現在 ↓	5年後 ↓
高度に卓越した熟練技能	1	1
多工程を処理する技能	2	2
設備の保全や改善の知識・技能	3	3
生産工程を改善する知識・技能	4	4
組立・調整の技能	5	5
自動機の段取り替えをする技能	6	6
NC機やMCのプログラミング	7	7
品質管理や検査・試験の知識・技能	8	8
デジタル技術を組み込んだ設備・機器等を利用する知識	9	9
その他（具体的に： ）	10	10
特になし	11	11

問13 貴社の主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか。また、5年後の見通しと併せてお答えください（それぞれあてはまるものすべてに○）。

	現在 ↓	5年後 ↓
特定の技術に関する高度な専門知識	1	1
複数の技術に関する幅広い知識	2	2
設計・開発能力	3	3
製品の企画・構想段階から問題点を把握し、改善提案を行うコンサルティング能力	4	4
革新的技術を創造していく能力	5	5
プロジェクト管理能力	6	6
生産の最適化のための生産技術	7	7
工程管理に関する知識	8	8
生産設備の保守・管理技術	9	9
デジタル技術をものづくり現場等へ導入・活用していく能力	10	10
その他（具体的に： ）	11	11
特になし	12	12

Ⅲ. 新型コロナウイルス感染症の拡大の全社的な影響について

※製造部門に限らず、全社レベルでお答えください

問14 新型コロナウイルス感染症の拡大は、貴社の業績にどのような影響を与えていますか（あてはまるもの1つに○）。

- 1 向上した 2 やや向上した 3 影響はない 4 やや悪化した 5 悪化した

問 1 5 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、貴社は雇用調整施策としてどのようなことを実施しましたか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 一時休業 | 9 出向・転籍 |
| 2 生産調整（減産・生産停止など） | 10 正社員の解雇や希望退職 |
| 3 勤務体制（シフト）の変更 | 11 パートなど非正社員の雇い止め |
| 4 残業の抑制・停止 | 12 派遣、個人請負など外部人材の契約終了 |
| 5 所定内労働時間の短縮 | 13 定年後再雇用の辞退要請 |
| 6 新卒採用の抑制・中止 | 14 下請・外注の削減 |
| 7 中途採用の削減・中止 | 15 その他（具体的に： _____） |
| 8 事業所間の配置転換 | 16 特に実施していない |

問 1 6 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、貴社は人事労務管理の施策としてどのようなことを実施しましたか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 リモートワーク（※）の導入・活用 | 7 評価の進め方や制度の見直し |
| 2 時差通勤・フレックスタイム制の導入・活用 | 8 役割や職務の明確化 |
| 3 通勤手段の柔軟化（電車→自家用車など） | 9 採用活動方法（説明会、面接など）の見直し |
| 4 出張の禁止・制限 | 10 その他（具体的に： _____） |
| 5 転勤の廃止・制限 | 11 特に実施していない |
| 6 通勤手当の廃止・見直し | |

※リモートワーク：自宅勤務を含めて、普段の職場以外で勤務すること

＜問 1 6 で「1」を選択した場合は付問 16-1、付問 16-2、付問 16-3 をお答えください＞

付問 16-1 どの部門でリモートワークを導入・活用していますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 事務部門（総務・経理） | 5 設計・開発・研究部門 |
| 2 営業・販売部門 | 6 製造部門（工場の生産現場） |
| 3 広報部門 | 7 その他（具体的に： _____） |
| 4 調達部門 | |

付問 16-2 リモートワークを活用するうえで、どのようなことが課題となっていますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1 従業員同士のコミュニケーションが希薄になっている | 8 労働時間が長くなりがちである |
| 2 従業員の人事・業績評価が難しい | 9 チームで行う業務に馴染まない |
| 3 従業員の仕事の進捗管理が難しい | 10 資料が手元になく仕事がしづらい |
| 4 従業員の新たな仕事の機会が少なくなったり、仕事の幅が狭くなる | 11 十分な通信機器・環境を確保できていない |
| 5 上司が部下の教育・指導をしづらい | 12 特定の部門での導入が難しい
（部門名： _____） |
| 6 従業員の会社への帰属意識が低下している | 13 その他（ _____） |
| 7 従業員の仕事のはかどっていない | 14 特に課題はない |

（回答後は次頁の付問 16-3 へ進む）

付問 16-3 付問 16-2 で○をつけた課題を解決するために、どのようなことを行っていますか。簡潔にご記入ください。

[]

問 17 新型コロナウイルス感染症の拡大による貴社のものづくり人材の育成・能力開発への影響として、どのようなことが考えられますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 よりOJTを重視するようになる | 6 オンラインを活用した研修が増える |
| 2 よりOFF-JTを重視するようになる | 7 個人の仕事の範囲や役割が明確になる |
| 3 より自己啓発を重視するようになる | 8 デジタル技術習得のための研修が増える |
| 4 より個人にあった内容の研修や教育が増える | 9 その他（以下の欄に具体的に記入） |
| 5 作業手順書やマニュアルの整備が進む | 10 人材育成・能力開発への影響は特にない |

[]

IV. 貴社について

F 1 貴社の設立時期は…（西暦）_____年

F 2 貴社の本社所在地は…_____都道府県

F 3 貴社の業種は何ですか（主なもの1つだけに○）。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 プラスチック製品製造業 | 7 業務用機械器具製造業 |
| 2 鉄鋼業 | 8 電子部品・デバイス・電子回路製造業 |
| 3 非鉄金属製造業 | 9 電気機械器具製造業 |
| 4 金属製品製造業 | 10 情報通信機械器具製造業 |
| 5 はん用機械器具製造業 | 11 輸送用機械器具製造業 |
| 6 生産用機械器具製造業 | 12 その他（具体的に：_____） |

F 4 貴社の主な生産・販売の活動分野は、以下のどれにあたりますか（○は1つ）。

- 1 最終製品を生産して、自社ブランドで販売する
- 2 最終製品を生産して、問屋や大手メーカーなどのブランドで販売する
- 3 自社の仕様で部品または材料を加工・生産して、不特定のユーザーに販売する
- 4 受注先の仕様に基づき、自社で図面等を作成し、部品または材料を加工・生産する
- 5 受注先の図面に基づき部品または材料を加工・生産する

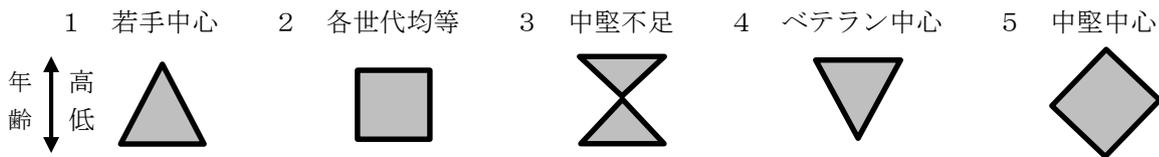
F 5 貴社のサプライチェーンにおける位置づけは以下のどれにあたりますか。最も売上の大きい製品についてお答えください（○は1つ）。

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1 最終製品の製造 | 2 1次下請け | 3 2次下請け以降 |
|-----------|---------|-----------|

F 6 貴社のものづくり人材について基本的な特徴をあげるとすれば、以下のどれに近いですか（○は1つ）。

- 1 研究者・技術者の割合が高く、研究技術者集団に近い
- 2 ベテランの技能者が多く、熟練技能者集団に近い
- 3 比較的単純な作業をこなす労働集約的な作業員集団に近い
- 4 商品企画・市場開発担当者の割合が高く、企画営業集団に近い
- 5 その他（具体的に： _____）

F 7 貴社のものづくり人材の年齢構成は、どのタイプにあてはまりますか（○は1つ）。



F 8 貴社の正社員のうち、最も多い年代はどれにあたりますか（○は1つ）。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 30歳未満 | 4 40～44歳 | 7 55～59歳 |
| 2 30～34歳 | 5 45～49歳 | 8 60～64歳 |
| 3 35～39歳 | 6 50～54歳 | 9 65歳以上 |

F 9 貴社の社員の人数等をお聞きします。正確な人数がわからない場合はおよその数で結構です。また、該当者がいない場合は、必ず「0」とお書きください。

※従業員数：正社員＋直接雇用の非正社員。正社員には社長、役員も含めて数えてください。

(1) 従業員について

- ①従業員数（※）…（ _____ ）人
- ②従業員のうち、ものづくり人材の人数…（ _____ ）人
- ③3年前と比較した従業員数の増減（1つに○）… 1 増えている 2 変わらない 3 減っている

(2) 正社員について

- ①正社員数（※）…（ _____ ）人
- ②正社員のうち、ものづくり人材の人数…（ _____ ）人
- ③3年前と比較した正社員数の増減（1つに○）… 1 増えている 2 変わらない 3 減っている

F 10 貴社では、過去3年間（2017年度～2019年度）にもものづくり人材の採用を実施しましたか。
<①新卒採用><②中途採用>それぞれについてお答えください（それぞれあてはまるものの1つに○）。

<①新卒採用>

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 募集しなかった | 3 採用できたものの、不十分 |
| 2 募集したが採用できなかった | 4 ほぼ計画どおり採用できた |

<②中途採用>

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 募集しなかった | 3 採用できたものの、不十分 |
| 2 募集したが採用できなかった | 4 ほぼ計画どおり採用できた |

F 1 1 貴社の現在のものづくり人材の採用方針は、次のどれにもっとも近いですか（○は1つ）。

- 1 新卒採用が中心 2 中途採用が中心 3 どちらともいえない

F 1 2 貴社をめぐる事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか。

a～kの各項目について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

		そう思う	どちらとも言えない	そう思わない
a	製品の品質をめぐる競争が激しくなっている	1	2	3
b	技術革新のスピードが速まっている	1	2	3
c	取引価格の値下げ圧力が強まっている	1	2	3
d	同業他社の廃業が増えている	1	2	3
e	市場規模が縮小している	1	2	3
f	海外との競争の激しさが増している	1	2	3
g	国際経済の先行きが不透明になっている	1	2	3
h	製品のライフサイクルが短くなっている	1	2	3
i	より短納期を求められるようになった	1	2	3
j	差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった	1	2	3
k	より顧客のニーズに対応した製品が求められている	1	2	3

F 1 3 貴社はどのような強みをもった企業ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 国際的な規格に沿った製品を生産している | 11 極めて短い納期に対応できる |
| 2 海外に積極的な事業展開を行っている | 12 柔軟に顧客のニーズに対応できる(多品種少量生産など) |
| 3 海外のメーカー向けに機械や部品を供給している | 13 複数の企業と緊密に連携している |
| 4 高度な熟練技能を持っている | 14 優秀な外注先を保持している |
| 5 高額な設備投資に力を入れている | 15 大企業の外注により受注が伸びている |
| 6 研究開発部門の技術力が極めて高い | 16 優良企業の下請企業における主力となっている |
| 7 特定のある製品・サービス分野で高いシェアを持っている | 17 商品企画を重視し生産はできるだけ外注している |
| 8 先行製品と同等品をより安価で提供できる | 18 その他(具体的に:) |
| 9 複数の技術・製品で特許を取得している | 19 特に強みはない |
| 10 他社の参入が難しい製品・サービスを提供している | |

F14 直近の決算での年間の売上高と営業利益をお書きください（万円単位）。また、3年前からの変化をお答えください（あてはまるもの1つに○）。

※設立後3年未満の企業の方は、「設立から現在まで」の状況についてお答えください。

		大幅に増加 (15%以上)	増加 (5%以上 15%未満)	ほぼ横ばい (5%未満 の増減)	減少 (5%以上 15%未満)	大幅に減少 (15%以上)
売上高	万円	1	2	3	4	5
営業利益	万円	1	2	3	4	5

F15 自社の労働生産性（※）は、3年前と比べて、どう変化したと考えていますか（○は1つ）。

※労働生産性：「従業員一人当たりの付加価値」。本調査では、売上・利益の向上や組織力のアップなどに結びつく、生産工程の効率化や製品の高付加価値化など自社の「強み」を伸ばす取り組みを実施することを「労働生産性を向上させる」と捉えることとする

- | | |
|----------|----------|
| 1 向上した | 4 やや低下した |
| 2 やや向上した | 5 低下した |
| 3 変わらない | |

F16 同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性を、どのように考えていますか（○は1つ）（主観で結構です）。

- 1 高い 2 やや高い 3 他社と同じくらい 4 やや低い 5 低い

F17 近年、特に資源を投入している分野は、どれにあたりますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1 採用・人材育成の強化 | 7 福利厚生の充実 |
| 2 賃金など処遇の改善 | 8 作業環境の整備 |
| 3 設備投資の増強 | 9 営業力強化 |
| 4 研究開発投資の増強 | 10 内部留保の拡大 |
| 5 デジタル技術の導入 | 11 その他（具体的に： _____） |
| 6 人事諸制度（処遇制度や労働時間、休暇制度等）の整備 | 12 特になし |

F18 貴社にとっての経営課題をあげるとすればどのようなことがあげられますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 売上不振 | 8 人手不足 |
| 2 価格競争の激化 | 9 人材育成・能力開発が進まない |
| 3 経済環境の変化に対応できない | 10 財務状況が悪い |
| 4 技術の変化に対応できない | 11 設備の更新ができない |
| 5 市場の縮小 | 12 その他（具体的に： _____） |
| 6 原材料費や経費の増大 | 13 特に課題はない |
| 7 後継者不足 | |

※昨今の経済・経営環境の下でのものづくり人材の確保・育成や、製造業におけるデジタル技術の進展について、行政への要望も含めて特に感じておられることがありましたら具体的にお書きください。

～調査はこれで終わりです。ご回答いただき、誠にありがとうございました。～

【調査結果報告の送付について】

調査結果の送付（無料）をご希望の方は、「1 希望する」に○をつけたうえで、下記「送付先・連絡先」にご記入ください。

1 希望する

2 希望しない

【ヒアリング調査のお願い】

本アンケート調査終了後、ものづくり人材の確保・育成の現状についてより詳しく実態を把握するため、貴社を訪問、またはオンラインツールを活用し、1時間～1時間30分程度、お話を伺いたいと思っています（2021年以降、新型コロナウイルスの感染が終息している場合に実施の予定）。ご協力いただけるようでしたら、「1 協力可」に○の上、下記「送付先・連絡先」にご記入ください。

1 協力可

2 協力不可

(送付先・連絡先)

郵便番号： —
住 所： 都・道・府・県 区・市・町・村

貴社名：
回答された方のお名前：
所属部署：
電話番号：
e-mail：

付属統計表

利用上の注意

1. 上段が回答数、下段が構成比（％）となっている。
2. 四捨五入の関係で、各構成比の数値を合計すると100%にならない場合もある。
3. -（ハイフン）は回答件数がなかったことを意味する。

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [a. 開発・設計・実験] (SA)

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	935 25.4	36 1.0	600 16.3	848 23.0	931 25.3	329 8.9	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	80 19.4	-	64 15.5	105 25.5	117 28.4	46 11.2
	鉄鋼業	142 100.0	20 14.1	-	22 15.5	30 21.1	58 40.8	12 8.5
	非鉄金属製造業	150 100.0	20 13.3	3 2.0	24 16.0	51 34.0	37 24.7	15 10.0
	金属製品製造業	970 100.0	205 21.1	13 1.3	138 14.2	247 25.5	279 28.8	88 9.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	46 23.6	1 0.5	33 16.9	43 22.1	48 24.6	24 12.3
	生産用機械器具製造業	439 100.0	166 37.8	6 1.4	82 18.7	93 21.2	65 14.8	27 6.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	39 25.0	1 0.6	35 22.4	42 26.9	25 16.0	14 9.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	55 30.4	1 0.6	39 21.5	30 16.6	44 24.3	12 6.6
	電気機械器具製造業	445 100.0	153 34.4	6 1.3	73 16.4	90 20.2	90 20.2	33 7.4
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	-	6 12.8	7 14.9	13 27.7	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	130 24.8	4 0.8	82 15.6	102 19.5	154 29.4	52 9.9
	その他	17 100.0	4 23.5	-	2 11.8	8 47.1	1 5.9	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	301 22.6	11 0.8	163 12.3	307 23.1	403 30.3
50人～99人		1,269 100.0	293 23.1	11 0.9	211 16.6	323 25.5	333 26.2	98 7.7
100人～299人		840 100.0	241 28.7	14 1.7	167 19.9	182 21.7	168 20.0	68 8.1
300人以上		241 100.0	100 41.5	-	59 24.5	36 14.9	27 11.2	19 7.9
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	154 35.4	5 1.1	84 19.3	66 15.2	86 19.8	40 9.2
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	313 33.0	14 1.5	187 19.7	167 17.6	180 19.0	87 9.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	293 24.5	12 1.0	195 16.3	273 22.9	313 26.2	108 9.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	160 15.4	5 0.5	130 12.5	329 31.7	332 32.0	81 7.8
無回答	65 100.0	15 23.1	-	4 6.2	13 20.0	20 30.8	13 20.0	
問8 す発人 の材 評取 備り 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	60 39.0	2 1.3	13 8.4	30 19.5	39 25.3	10 6.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	452 28.5	15 0.9	258 16.3	330 20.8	385 24.3	146 9.2
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	364 24.2	18 1.2	270 17.9	363 24.1	362 24.1	128 8.5
	うまくいっていない	336 100.0	37 11.0	-	50 14.9	101 30.1	121 36.0	27 8.0
	無回答	98 100.0	22 22.4	1 1.0	9 9.2	24 24.5	24 24.5	18 18.4
問1 (a~j) る用技 かし術 ジをタ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	935 47.0	36 1.8	290 14.6	189 9.5	442 22.2	96 4.8
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	310 20.8	659 44.2	489 32.8	32 2.1
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル技 術の 活用 の確 保に （M A） けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	506 39.4	13 1.0	265 20.6	136 10.6	233 18.1	132 10.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	135 47.0	2 0.7	66 23.0	32 11.1	33 11.5	19 6.6
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	311 40.0	12 1.5	170 21.9	92 11.8	125 16.1	67 8.6
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	64 42.1	3 2.0	33 21.7	15 9.9	22 14.5	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	81 20.4	4 1.0	61 15.3	98 24.6	120 30.2	34 8.5
	その他	338 100.0	60 17.8	5 1.5	72 21.3	77 22.8	92 27.2	32 9.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	26 3.0	4 0.5	32 3.7	419 48.8	335 39.0	42 4.9
	無回答	140 100.0	29 20.7	2 1.4	18 12.9	24 17.1	33 23.6	34 24.3
	無回答	133 100.0	49 36.8	1 0.8	12 9.0	22 16.5	27 20.3	22 16.5
F16 べ同 た業 労働 規規 生模 産の 性他 社社 高と さ比	高い	820 100.0	252 30.7	7 0.9	121 14.8	157 19.1	194 23.7	89 10.9
	やや高い	1,462 100.0	344 23.5	14 1.0	227 15.5	379 25.9	388 26.5	110 7.5
	他社と同じくらい	957 100.0	228 23.8	8 0.8	186 19.4	224 23.4	236 24.7	75 7.8
	やや低い	217 100.0	43 19.8	3 1.4	40 18.4	48 22.1	68 31.3	15 6.9
	低い	90 100.0	19 21.1	3 3.3	14 15.6	18 20.0	18 20.0	18 20.0
	無回答	100.0	21.1	3.3	15.6	20.0	20.0	20.0

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [b. 製造] (SA)

		合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答
合計		3,679 100.0	1,111 30.2	35 1.0	912 24.8	1,017 27.6	322 8.8	282 7.7
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	111 26.9	2 0.5	114 27.7	110 26.7	35 8.5	40 9.7
	鉄鋼業	142 100.0	37 26.1	1 0.7	30 21.1	45 31.7	20 14.1	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	33 22.0	3 2.0	30 20.0	55 36.7	13 8.7	16 10.7
	金属製品製造業	970 100.0	302 31.1	8 0.8	234 24.1	275 28.4	80 8.2	71 7.3
	はん用機械器具製造業	195 100.0	53 27.2	2 1.0	48 24.6	56 28.7	17 8.7	19 9.7
	生産用機械器具製造業	439 100.0	145 33.0	5 1.1	114 26.0	112 25.5	33 7.5	30 6.8
	業務用機械器具製造業	156 100.0	36 23.1	3 1.9	44 28.2	45 28.8	15 9.6	13 8.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	64 35.4	1 0.6	51 28.2	39 21.5	16 8.8	10 5.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	154 34.6	3 0.7	87 19.6	133 29.9	45 10.1	23 5.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	18 38.3	-	7 14.9	9 19.1	9 19.1	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	154 29.4	6 1.1	150 28.6	132 25.2	37 7.1	45 8.6
	その他	17 100.0	4 23.5	-	3 17.6	6 35.3	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	331 24.9	15 1.1	276 20.8	411 30.9	163 12.3
50人～99人		1,269 100.0	361 28.4	11 0.9	324 25.5	382 30.1	108 8.5	83 6.5
100人～299人		840 100.0	303 36.1	9 1.1	236 28.1	195 23.2	46 5.5	51 6.1
300人以上		241 100.0	116 48.1	-	76 31.5	29 12.0	5 2.1	15 6.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	185 42.5	5 1.1	106 24.4	83 19.1	28 6.4	28 6.4
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	355 37.4	12 1.3	262 27.6	197 20.8	50 5.3	72 7.6	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	368 30.8	8 0.7	308 25.8	329 27.6	88 7.4	93 7.8	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	184 17.7	10 1.0	230 22.2	396 38.2	143 13.8	74 7.1	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	19 29.2	-	6 9.2	12 18.5	13 20.0	15 23.1	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	69 44.8	-	20 13.0	40 26.0	19 12.3	6 3.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	560 35.3	13 0.8	375 23.6	392 24.7	117 7.4	129 8.1
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	410 27.2	18 1.2	424 28.2	427 28.4	121 8.0	105 7.0
	うまくいっていない	336 100.0	50 14.9	4 1.2	78 23.2	133 39.6	48 14.3	23 6.8
	無回答	98 100.0	22 22.4	-	15 15.3	25 25.5	17 17.3	19 19.4
	問1 (a~j) 用技術で	1,988 100.0	1,111 55.9	35 1.8	447 22.5	236 11.9	100 5.0	59 3.0
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490 100.0	-	-	465 31.2	781 52.4	222 14.9	22 1.5	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	612 47.6	13 1.0	368 28.6	137 10.7	53 4.1	102 7.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	139 48.4	7 2.4	84 29.3	32 11.1	7 2.4	18 6.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	322 41.4	11 1.4	252 32.4	99 12.7	36 4.6	57 7.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	64 42.1	1 0.7	49 32.2	20 13.2	5 3.3	13 8.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	113 28.4	2 0.5	101 25.4	118 29.6	31 7.8	33 8.3
	その他	338 100.0	84 24.9	5 1.5	123 36.4	77 22.8	17 5.0	32 9.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	40 4.7	2 0.2	59 6.9	550 64.1	172 20.0	35 4.1
	無回答	140 100.0	28 20.0	2 1.4	34 24.3	27 19.3	18 12.9	31 22.1
	高い	133 100.0	59 44.4	-	20 15.0	29 21.8	9 6.8	16 12.0
	やや高い	820 100.0	316 38.5	12 1.5	169 20.6	185 22.6	70 8.5	68 8.3
他社と同じくらい	1,462 100.0	393 26.9	12 0.8	377 25.8	443 30.3	141 9.6	96 6.6	
やや低い	957 100.0	262 27.4	8 0.8	261 27.3	280 29.3	74 7.7	72 7.5	
低い	217 100.0	51 23.5	1 0.5	66 30.4	64 29.5	21 9.7	14 6.5	
無回答	90 100.0	30 33.3	2 2.2	19 21.1	16 17.8	7 7.8	16 17.8	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [c. 生産管理] (SA)

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答
合計	3,679 100.0	1,189 32.3	40 1.1	980 26.6	930 25.3	271 7.4	269 7.3
F3 業種							
プラスチック製品製造業	412 100.0	110 26.7	3 0.7	127 30.8	102 24.8	30 7.3	40 9.7
鉄鋼業	142 100.0	35 24.6	2 1.4	44 31.0	39 27.5	14 9.9	8 5.6
非鉄金属製造業	150 100.0	39 26.0	2 1.3	29 19.3	51 34.0	13 8.7	16 10.7
金属製品製造業	970 100.0	314 32.4	7 0.7	254 26.2	259 26.7	65 6.7	71 7.3
はん用機械器具製造業	195 100.0	61 31.3	5 2.6	50 25.6	45 23.1	18 9.2	16 8.2
生産用機械器具製造業	439 100.0	168 38.3	1 0.2	115 26.2	104 23.7	26 5.9	25 5.7
業務用機械器具製造業	156 100.0	40 25.6	6 3.8	42 26.9	43 27.6	16 10.3	9 5.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	68 37.6	1 0.6	49 27.1	37 20.4	15 8.3	11 6.1
電気機械器具製造業	445 100.0	158 35.5	5 1.1	113 25.4	112 25.2	33 7.4	24 5.4
情報通信機械器具製造業	47 100.0	16 34.0	1 2.1	6 12.8	10 21.3	10 21.3	4 8.5
輸送用機械器具製造業	524 100.0	176 33.6	6 1.1	149 28.4	122 23.3	28 5.3	43 8.2
その他	17 100.0	4 23.5	-	2 11.8	6 35.3	3 17.6	2 11.8
無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
F9(1)① 従業員規模別							
49人以下	1,329 100.0	383 28.8	15 1.1	305 22.9	357 26.9	144 10.8	125 9.4
50人～99人	1,269 100.0	391 30.8	11 0.9	352 27.7	360 28.4	77 6.1	78 6.1
100人～299人	840 100.0	303 36.1	12 1.4	244 29.0	185 22.0	46 5.5	50 6.0
300人以上	241 100.0	112 46.5	2 0.8	79 32.8	28 11.6	4 1.7	16 6.6
無回答	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開							
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	179 41.1	7 1.6	117 26.9	79 18.2	25 5.7	28 6.4
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	366 38.6	12 1.3	283 29.9	179 18.9	37 3.9	71 7.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	407 34.1	10 0.8	324 27.1	292 24.5	75 6.3	86 7.2
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	218 21.0	11 1.1	248 23.9	368 35.5	123 11.9	69 6.7
無回答	65 100.0	19 29.2	-	8 12.3	12 18.5	11 16.9	15 23.1
問8 発人材 育成 評価 組・ み能 に力 対開							
うまくいっている	154 100.0	73 47.4	1 0.6	17 11.0	37 24.0	18 11.7	8 5.2
ややうまくいっている	1,586 100.0	586 36.9	19 1.2	388 24.5	360 22.7	115 7.3	118 7.4
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	450 29.9	15 1.0	460 30.6	387 25.7	85 5.6	108 7.2
うまくいっていない	336 100.0	50 14.9	4 1.2	99 29.5	128 38.1	36 10.7	19 5.7
無回答	98 100.0	30 30.6	1 1.0	16 16.3	18 18.4	17 17.3	16 16.3
問(ア～)① 用技デ カシ術ジ てをタ イ活ル							
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,189 59.8	40 2.0	454 22.8	187 9.4	65 3.3	53 2.7
いずれかの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	526 35.3	743 49.9	206 13.8	15 1.0
無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル技 術の 活 用 に 向 け た も の							
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	631 49.1	14 1.1	384 29.9	120 9.3	36 2.8	100 7.8
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	143 49.8	2 0.7	82 28.6	34 11.8	9 3.1	17 5.9
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	334 43.0	15 1.9	257 33.1	90 11.6	28 3.6	53 6.8
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	64 42.1	2 1.3	55 36.2	16 10.5	3 2.0	12 7.9
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	136 34.2	1 0.3	122 30.7	91 22.9	20 5.0	28 7.0
その他	338 100.0	93 27.5	4 1.2	129 38.2	71 21.0	12 3.6	29 8.6
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	45 5.2	3 0.3	80 9.3	528 61.5	165 19.2	37 4.3
無回答	140 100.0	32 22.9	2 1.4	39 27.9	26 18.6	14 10.0	27 19.3
F16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比							
高い	133 100.0	56 42.1	3 2.3	27 20.3	24 18.0	7 5.3	16 12.0
やや高い	820 100.0	329 40.1	9 1.1	188 22.9	167 20.4	62 7.6	65 7.9
他社と同じくらい	1,462 100.0	426 29.1	15 1.0	389 26.6	414 28.3	124 8.5	94 6.4
やや低い	957 100.0	295 30.8	7 0.7	283 29.6	254 26.5	53 5.5	65 6.8
低い	217 100.0	55 25.3	4 1.8	74 34.1	54 24.9	18 8.3	12 5.5
無回答	90 100.0	28 31.1	2 2.2	19 21.1	17 18.9	7 7.8	17 18.9

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔d. 品質管理〕（SA）

		合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
	合計	3,679 100.0	857 23.3	34 0.9	1,057 28.7	1,131 30.7	297 8.1	303 8.2	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	86 20.9	-	122 29.6	128 31.1	32 7.8	44 10.7	
	鉄鋼業	142 100.0	31 21.8	-	37 26.1	51 35.9	15 10.6	8 5.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	29 19.3	2 1.3	37 24.7	56 37.3	12 8.0	14 9.3	
	金属製品製造業	970 100.0	211 21.8	8 0.8	282 29.1	312 32.2	78 8.0	79 8.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	40 20.5	2 1.0	54 27.7	59 30.3	20 10.3	20 10.3	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	103 23.5	3 0.7	126 28.7	140 31.9	34 7.7	33 7.5	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	29 18.6	4 2.6	47 30.1	48 30.8	14 9.0	14 9.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	62 34.3	2 1.1	53 29.3	39 21.5	14 7.7	11 6.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	124 27.9	8 1.8	115 25.8	138 31.0	33 7.4	27 6.1	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	13 27.7	-	8 17.0	12 25.5	10 21.3	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	127 24.2	4 0.8	172 32.8	141 26.9	33 6.3	47 9.0	
	その他	17 100.0	2 11.8	-	4 23.5	7 41.2	2 11.8	2 11.8	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	250 18.8	12 0.9	332 25.0	442 33.3	158 11.9	135 10.2
		50人～99人	1,269 100.0	288 22.7	11 0.9	373 29.4	427 33.6	84 6.6	86 6.8
100人～299人		840 100.0	226 26.9	10 1.2	266 31.7	224 26.7	52 6.2	62 7.4	
300人以上		241 100.0	93 38.6	1 0.4	86 35.7	38 15.8	3 1.2	20 8.3	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	142 32.6	4 0.9	130 29.9	96 22.1	26 6.0	37 8.5	
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	265 28.0	14 1.5	305 32.2	232 24.5	51 5.4	81 8.5		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	292 24.5	10 0.8	355 29.7	365 30.6	80 6.7	92 7.7		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	146 14.1	6 0.6	257 24.8	424 40.9	128 12.3	76 7.3		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	12 18.5	-	10 15.4	14 21.5	12 18.5	17 26.2		
無回答	-	-	-	-	-	-	-		
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	59 38.3	1 0.6	21 13.6	43 27.9	22 14.3	8 5.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	462 29.1	20 1.3	419 26.4	430 27.1	119 7.5	136 8.6	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	293 19.5	12 0.8	497 33.0	488 32.4	97 6.4	118 7.8	
	うまくいっていない	336 100.0	25 7.4	-	101 30.1	146 43.5	41 12.2	23 6.8	
	無回答	98 100.0	18 18.4	1 1.0	19 19.4	24 24.5	18 18.4	18 18.4	
	問1 (a~j) る用技デ かし術ジ てをタ い活ル	1,988 100.0	857 43.1	34 1.7	626 31.5	318 16.0	79 4.0	74 3.7	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490 100.0	-	-	431 28.9	813 54.6	218 14.6	28 1.9		
いずれの工程・活動でも「活用していない」	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0		
無回答	-	-	-	-	-	-	-		
問9 のデ づく タ タ 人技 術の の活 保用 （M A） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	458 35.6	20 1.6	445 34.6	194 15.1	48 3.7	120 9.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	109 38.0	3 1.0	109 38.0	41 14.3	8 2.8	17 5.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	251 32.3	11 1.4	292 37.6	133 17.1	30 3.9	60 7.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	50 32.9	-	61 40.1	19 12.5	7 4.6	15 9.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	88 22.1	2 0.5	124 31.2	129 32.4	24 6.0	31 7.8	
	その他	338 100.0	67 19.8	2 0.6	131 38.8	89 26.3	17 5.0	32 9.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	30 3.5	1 0.1	68 7.9	551 64.2	166 19.3	42 4.9	
	無回答	140 100.0	28 20.0	1 0.7	38 27.1	31 22.1	14 10.0	28 20.0	
	F16 べ同 た業 労働 規 生 産の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	46 34.6	3 2.3	29 21.8	29 21.8	8 6.0	18 13.5
		やや高い	820 100.0	251 30.6	10 1.2	214 26.1	202 24.6	70 8.5	73 8.9
他社と同じくらい		1,462 100.0	304 20.8	10 0.7	427 29.2	489 33.4	125 8.5	107 7.3	
やや低い		957 100.0	201 21.0	7 0.7	295 30.8	317 33.1	64 6.7	73 7.6	
低い		217 100.0	38 17.5	3 1.4	72 33.2	71 32.7	19 8.8	14 6.5	
無回答		90 100.0	17 18.9	1 1.1	20 22.2	23 25.6	11 12.2	18 20.0	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [e. コスト管理] (SA)

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	808 22.0	30 0.8	1,054 28.6	1,164 31.6	290 7.9	333 9.1	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	67 16.3	2 0.5	116 28.2	141 34.2	34 8.3	52 12.6
	鉄鋼業	142 100.0	26 18.3	1 0.7	40 28.2	52 36.6	14 9.9	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	21 14.0	1 0.7	40 26.7	59 39.3	12 8.0	17 11.3
	金属製品製造業	970 100.0	193 19.9	6 0.6	289 29.8	322 33.2	76 7.8	84 8.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	33 16.9	2 1.0	57 29.2	60 30.8	18 9.2	25 12.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	137 31.2	5 1.1	114 26.0	125 28.5	28 6.4	30 6.8
	業務用機械器具製造業	156 100.0	30 19.2	4 2.6	49 31.4	47 30.1	14 9.0	12 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	52 28.7	1 0.6	51 28.2	46 25.4	15 8.3	16 8.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	130 29.2	4 0.9	109 24.5	138 31.0	33 7.4	31 7.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	11 23.4	-	10 21.3	14 29.8	8 17.0	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	107 20.4	3 0.6	175 33.4	153 29.2	35 6.7	51 9.7
	その他	17 100.0	1 5.9	-	4 23.5	7 41.2	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	262 19.7	12 0.9	331 24.9	427 32.1	147 11.1
50人～99人		1,269 100.0	279 22.0	5 0.4	367 28.9	436 34.4	89 7.0	93 7.3
100人～299人		840 100.0	192 22.9	13 1.5	259 30.8	256 30.5	51 6.1	69 8.2
300人以上		241 100.0	75 31.1	-	97 40.2	45 18.7	3 1.2	21 8.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開		435 100.0	137 31.5	5 1.1	133 30.6	100 23.0	21 4.8	39 9.0
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	257 27.1	16 1.7	301 31.8	246 25.9	40 4.2	88 9.3	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	272 22.8	5 0.4	359 30.1	369 30.9	79 6.6	110 9.2	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	131 12.6	4 0.4	249 24.0	435 41.9	139 13.4	79 7.6	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	11 16.9	-	12 18.5	14 21.5	11 16.9	17 26.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問8 人材育 成の取 組・能 力開	うまくいっている	154 100.0	53 34.4	2 1.3	20 13.0	48 31.2	19 12.3	12 7.8
	ややうまくいっている	1,586 100.0	434 27.4	17 1.1	440 27.7	433 27.3	113 7.1	149 9.4
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	278 18.5	10 0.7	481 32.0	509 33.8	98 6.5	129 8.6
	うまくいっていない	336 100.0	24 7.1	1 0.3	93 27.7	151 44.9	43 12.8	24 7.1
	無回答	98 100.0	19 19.4	-	20 20.4	23 23.5	17 17.3	19 19.4
問1 (a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	808 40.6	30 1.5	633 31.8	341 17.2	77 3.9	99 5.0
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	421 28.3	823 55.2	213 14.3	33 2.2
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル人 材技 術の 活用 に M A け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	437 34.0	21 1.6	438 34.1	214 16.7	43 3.3	132 10.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	109 38.0	2 0.7	99 34.5	52 18.1	5 1.7	20 7.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	244 31.4	9 1.2	291 37.5	145 18.7	24 3.1	64 8.2
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	47 30.9	1 0.7	58 38.2	26 17.1	5 3.3	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	85 21.4	-	127 31.9	122 30.7	28 7.0	36 9.0
	その他	338 100.0	54 16.0	2 0.6	130 38.5	102 30.2	14 4.1	36 10.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	29 3.4	1 0.1	74 8.6	545 63.5	167 19.5	42 4.9
	無回答	140 100.0	23 16.4	-	37 26.4	35 25.0	13 9.3	32 22.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同 た業 労働 生産 の他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	45 33.8	-	31 23.3	29 21.8	8 6.0	20 15.0
	やや高い	820 100.0	241 29.4	10 1.2	209 25.5	217 26.5	64 7.8	79 9.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	286 19.6	5 0.3	434 29.7	491 33.6	127 8.7	119 8.1
	やや低い	957 100.0	183 19.1	8 0.8	295 30.8	329 34.4	61 6.4	81 8.5
	低い	217 100.0	37 17.1	5 2.3	65 30.0	75 34.6	21 9.7	14 6.5
	無回答	90 100.0	16 17.8	2 2.2	20 22.2	23 25.6	9 10.0	20 22.2

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔f. 受・発注管理、在庫管理〕（S A）

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答		
合計	3,679 100.0	1,266 34.4	31 0.8	905 24.6	945 25.7	243 6.6	289 7.9		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	126 30.6	3 0.7	108 26.2	106 25.7	27 6.6	42 10.2	
	鉄鋼業	142 100.0	43 30.3	-	37 26.1	44 31.0	10 7.0	8 5.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	36 24.0	2 1.3	33 22.0	52 34.7	13 8.7	14 9.3	
	金属製品製造業	970 100.0	332 34.2	8 0.8	226 23.3	270 27.8	57 5.9	77 7.9	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	64 32.8	3 1.5	49 25.1	47 24.1	14 7.2	18 9.2	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	170 38.7	4 0.9	107 24.4	103 23.5	27 6.2	28 6.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	47 30.1	4 2.6	45 28.8	36 23.1	12 7.7	12 7.7	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	72 39.8	-	47 26.0	34 18.8	15 8.3	13 7.2	
	電気機械器具製造業	445 100.0	187 42.0	3 0.7	99 22.2	104 23.4	28 6.3	24 5.4	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	15 31.9	1 2.1	7 14.9	12 25.5	7 14.9	5 10.6	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	171 32.6	3 0.6	143 27.3	131 25.0	30 5.7	46 8.8	
	その他	17 100.0	2 11.8	-	4 23.5	6 35.3	3 17.6	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	429 32.3	8 0.6	281 21.1	360 27.1	123 9.3	128 9.6
		50人～99人	1,269 100.0	419 33.0	7 0.6	325 25.6	361 28.4	73 5.8	84 6.6
100人～299人		840 100.0	308 36.7	15 1.8	226 26.9	190 22.6	44 5.2	57 6.8	
300人以上		241 100.0	110 45.6	1 0.4	73 30.3	34 14.1	3 1.2	20 8.3	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人 材育 成・ 能力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	195 44.8	2 0.5	111 25.5	77 17.7	16 3.7	34 7.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	386 40.7	14 1.5	253 26.7	183 19.3	33 3.5	79 8.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	418 35.0	9 0.8	317 26.5	293 24.5	67 5.6	90 7.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	251 24.2	6 0.6	214 20.6	379 36.5	118 11.4	69 6.7	
	無回答	65 100.0	16 24.6	-	10 15.4	13 20.0	9 13.8	17 26.2	
問8 す発 人 の材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	71 46.1	2 1.3	16 10.4	38 24.7	18 11.7	9 5.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	621 39.2	18 1.1	363 22.9	360 22.7	94 5.9	130 8.2	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	496 33.0	9 0.6	417 27.7	393 26.1	80 5.3	110 7.3	
	うまくいっていない	336 100.0	51 15.2	1 0.3	94 28.0	133 39.6	35 10.4	22 6.5	
	無回答	98 100.0	27 27.6	1 1.0	15 15.3	21 21.4	16 16.3	18 18.4	
問1 (a~j) る用 技 か し 術 ジ てを タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,266 63.7	31 1.6	417 21.0	168 8.5	45 2.3	61 3.1	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	488 32.8	777 52.1	198 13.3	27 1.8	
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0	
問9 のデ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に （ M A ） た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	635 49.4	16 1.2	370 28.8	121 9.4	31 2.4	112 8.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	154 53.7	1 0.3	74 25.8	34 11.8	6 2.1	18 6.3	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	368 47.4	12 1.5	225 29.0	99 12.7	16 2.1	57 7.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	65 42.8	2 1.3	47 30.9	21 13.8	2 1.3	15 9.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	150 37.7	-	106 26.6	92 23.1	20 5.0	30 7.5	
	その他	338 100.0	98 29.0	3 0.9	123 36.4	73 21.6	10 3.0	31 9.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	65 7.6	1 0.1	73 8.5	524 61.1	157 18.3	38 4.4	
	無回答	140 100.0	35 25.0	1 0.7	39 27.9	27 19.3	10 7.1	28 20.0	
F16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	55 41.4	3 2.3	27 20.3	23 17.3	9 6.8	16 12.0	
	やや高い	820 100.0	348 42.4	9 1.1	170 20.7	173 21.1	51 6.2	69 8.4	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	460 31.5	7 0.5	364 24.9	411 28.1	114 7.8	106 7.3	
	やや低い	957 100.0	308 32.2	8 0.8	261 27.3	264 27.6	47 4.9	69 7.2	
	低い	217 100.0	63 29.0	3 1.4	66 30.4	57 26.3	15 6.9	13 6.0	
	無回答	90 100.0	32 35.6	1 1.1	17 18.9	17 18.9	7 7.8	16 17.8	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔g. 設備間のネットワーク化〕（S A）

		合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計		3,679 100.0	692 18.8	36 1.0	937 25.5	1,243 33.8	443 12.0	328 8.9	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	67 16.3	5 1.2	107 26.0	138 33.5	50 12.1	45 10.9	
	鉄鋼業	142 100.0	20 14.1	2 1.4	37 26.1	50 35.2	23 16.2	10 7.0	
	非鉄金属製造業	150 100.0	24 16.0	4 2.7	24 16.0	63 42.0	18 12.0	17 11.3	
	金属製品製造業	970 100.0	181 18.7	10 1.0	264 27.2	337 34.7	90 9.3	88 9.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	26 13.3	1 0.5	49 25.1	61 31.3	34 17.4	24 12.3	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	91 20.7	5 1.1	102 23.2	154 35.1	54 12.3	33 7.5	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	22 14.1	2 1.3	40 25.6	60 38.5	18 11.5	14 9.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	48 26.5	1 0.6	56 30.9	41 22.7	20 11.0	15 8.3	
	電気機械器具製造業	445 100.0	105 23.6	5 1.1	99 22.2	142 31.9	67 15.1	27 6.1	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	11 23.4	-	11 23.4	9 19.1	12 25.5	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	94 17.9	1 0.2	143 27.3	182 34.7	55 10.5	49 9.4	
	その他	17 100.0	2 11.8	-	5 29.4	6 35.3	2 11.8	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	202 15.2	12 0.9	282 21.2	470 35.4	213 16.0	150 11.3
		5 0 人～9 9 人	1,269 100.0	228 18.0	14 1.1	315 24.8	465 36.6	153 12.1	94 7.4
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	179 21.3	10 1.2	250 29.8	263 31.3	72 8.6	66 7.9	
3 0 0 人以上		241 100.0	83 34.4	-	90 37.3	45 18.7	5 2.1	18 7.5	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開		435 100.0	121 27.8	6 1.4	125 28.7	106 24.4	40 9.2	37 8.5	
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	219 23.1	15 1.6	297 31.3	252 26.6	81 8.5	84 8.9		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	217 18.2	13 1.1	320 26.8	411 34.4	131 11.0	102 8.5		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	123 11.9	2 0.2	189 18.2	458 44.2	177 17.1	88 8.5		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	12 18.5	-	6 9.2	16 24.6	14 21.5	17 26.2		
無回答	-	-	-	-	-	-	-		
問8 す発人 の材 評取 育備 り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	50 32.5	4 2.6	23 14.9	44 28.6	23 14.9	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	358 22.6	25 1.6	391 24.7	493 31.1	172 10.8	147 9.3	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	249 16.5	6 0.4	423 28.1	534 35.5	171 11.4	122 8.1	
	うまくいっていない	336 100.0	23 6.8	1 0.3	79 23.5	146 43.5	58 17.3	29 8.6	
	無回答	98 100.0	12 12.2	-	21 21.4	26 26.5	19 19.4	20 20.4	
問1 (a~j) る用技 かし術 ジを てを たい活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	692 34.8	36 1.8	580 29.2	428 21.5	161 8.1	91 4.6	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	357 24.0	815 54.7	282 18.9	36 2.4	
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活用 に （M A） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	388 30.2	19 1.5	412 32.1	247 19.2	96 7.5	123 9.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	101 35.2	4 1.4	99 34.5	48 16.7	17 5.9	18 6.3	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	209 26.9	12 1.5	268 34.5	175 22.5	55 7.1	58 7.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	36 23.7	1 0.7	51 33.6	41 27.0	9 5.9	14 9.2	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	71 17.8	5 1.3	100 25.1	150 37.7	33 8.3	39 9.8	
	その他	338 100.0	51 15.1	1 0.3	114 33.7	114 33.7	23 6.8	35 10.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	19 2.2	2 0.2	51 5.9	519 60.5	225 26.2	42 4.9	
	無回答	140 100.0	16 11.4	1 0.7	35 25.0	35 25.0	18 12.9	35 25.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	
F16 べ同 た業 労働 規程 生産 の他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	38 28.6	1 0.8	28 21.1	35 26.3	12 9.0	19 14.3	
	やや高い	820 100.0	194 23.7	13 1.6	198 24.1	237 28.9	95 11.6	83 10.1	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	251 17.2	13 0.9	363 24.8	523 35.8	197 13.5	115 7.9	
	やや低い	957 100.0	165 17.2	4 0.4	263 27.5	351 36.7	97 10.1	77 8.0	
	低い	217 100.0	32 14.7	3 1.4	64 29.5	76 35.0	29 13.4	13 6.0	
	無回答	90 100.0	12 13.3	2 2.2	21 23.3	21 23.3	13 14.4	21 23.3	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [h. 取引先とのネットワーク化] (S A)

		合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計		3,679 100.0	937 25.5	124 3.4	754 20.5	1,213 33.0	326 8.9	325 8.8	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	98 23.8	16 3.9	76 18.4	133 32.3	42 10.2	47 11.4	
	鉄鋼業	142 100.0	32 22.5	2 1.4	36 25.4	48 33.8	15 10.6	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	28 18.7	4 2.7	23 15.3	62 41.3	16 10.7	17 11.3	
	金属製品製造業	970 100.0	227 23.4	28 2.9	205 21.1	350 36.1	79 8.1	81 8.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	42 21.5	5 2.6	36 18.5	67 34.4	22 11.3	23 11.8	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	110 25.1	25 5.7	104 23.7	135 30.8	32 7.3	33 7.5	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	26 16.7	6 3.8	33 21.2	65 41.7	13 8.3	13 8.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	55 30.4	11 6.1	39 21.5	41 22.7	19 10.5	16 8.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	138 31.0	11 2.5	90 20.2	135 30.3	42 9.4	29 6.5	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	15 31.9	2 4.3	10 21.3	9 19.1	7 14.9	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	163 31.1	12 2.3	97 18.5	162 30.9	39 7.4	51 9.7	
	その他	17 100.0	3 17.6	1 5.9	5 29.4	6 35.3	-	-	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	305 22.9	45 3.4	232 17.5	449 33.8	160 12.0	138 10.4
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	320 25.2	41 3.2	244 19.2	472 37.2	96 7.6	96 7.6	
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	232 27.6	33 3.9	197 23.5	242 28.8	65 7.7	71 8.5	
3 0 0 人以上		241 100.0	80 33.2	5 2.1	81 33.6	50 20.7	5 2.1	20 8.3	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	136 31.3	21 4.8	106 24.4	112 25.7	23 5.3	37 8.5	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	283 29.9	38 4.0	225 23.7	252 26.6	64 6.8	86 9.1	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	320 26.8	39 3.3	258 21.6	384 32.2	90 7.5	103 8.6	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	183 17.6	23 2.2	158 15.2	453 43.7	139 13.4	81 7.8	
	無回答	65 100.0	15 23.1	3 4.6	7 10.8	12 18.5	10 15.4	18 27.7	
問8 す発人 の材 評取 価育 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	56 36.4	12 7.8	15 9.7	41 26.6	20 13.0	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	462 29.1	51 3.2	316 19.9	481 30.3	129 8.1	147 9.3	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	355 23.6	50 3.3	335 22.3	521 34.6	121 8.0	123 8.2	
	うまくいっていない	336 100.0	41 12.2	7 2.1	74 22.0	147 43.8	40 11.9	27 8.0	
	無回答	98 100.0	23 23.5	4 4.1	14 14.3	23 23.5	16 16.3	18 18.4	
問1 (a~j) る用技 かし術 ジを タ い活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	937 47.1	124 6.2	423 21.3	334 16.8	86 4.3	84 4.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	331 22.2	879 59.0	240 16.1	40 2.7	
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0	
問9 のデ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	464 36.1	52 4.0	336 26.1	242 18.8	65 5.1	126 9.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	110 38.3	15 5.2	79 27.5	55 19.2	10 3.5	18 6.3	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	275 35.4	39 5.0	204 26.3	157 20.2	34 4.4	68 8.8	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	51 33.6	5 3.3	41 27.0	38 25.0	5 3.3	12 7.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	110 27.6	9 2.3	69 17.3	148 37.2	27 6.8	35 8.8	
	その他	338 100.0	78 23.1	9 2.7	90 26.6	111 32.8	14 4.1	36 10.7	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	57 6.6	15 1.7	61 7.1	509 59.3	176 20.5	40 4.7	
	無回答	140 100.0	28 20.0	7 5.0	21 15.0	37 26.4	15 10.7	32 22.9	
	無回答	133 100.0	38 28.6	6 4.5	27 20.3	38 28.6	6 4.5	18 13.5	
F16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	242 29.5	27 3.3	166 20.2	234 28.5	74 9.0	77 9.4	
	やや高い	1,462 100.0	348 23.8	41 2.8	306 20.9	503 34.4	146 10.0	118 8.1	
	他社と同じくらい	957 100.0	237 24.8	39 4.1	185 19.3	344 35.9	72 7.5	80 8.4	
	やや低い	217 100.0	52 24.0	5 2.3	53 24.4	74 34.1	20 9.2	13 6.0	
	低い	90 100.0	20 22.2	6 6.7	17 18.9	20 22.2	8 8.9	19 21.1	
	無回答	90 100.0	20 22.2	6 6.7	17 18.9	20 22.2	8 8.9	19 21.1	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [i. 顧客や製品市場に関する情報の収集] (SA)

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	582 15.8	66 1.8	845 23.0	1,353 36.8	485 13.2	348 9.5	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	53 12.9	4 1.0	81 19.7	166 40.3	62 15.0	46 11.2
	鉄鋼業	142 100.0	15 10.6	1 0.7	35 24.6	61 43.0	21 14.8	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	13 8.7	3 2.0	33 22.0	67 44.7	18 12.0	16 10.7
	金属製品製造業	970 100.0	145 14.9	18 1.9	239 24.6	366 37.7	110 11.3	92 9.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	25 12.8	1 0.5	46 23.6	66 33.8	32 16.4	25 12.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	95 21.6	13 3.0	102 23.2	145 33.0	49 11.2	35 8.0
	業務用機械器具製造業	156 100.0	23 14.7	4 2.6	30 19.2	64 41.0	20 12.8	15 9.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	39 21.5	6 3.3	46 25.4	51 28.2	23 12.7	16 8.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	94 21.1	11 2.5	88 19.8	159 35.7	61 13.7	32 7.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	10 21.3	-	13 27.7	9 19.1	11 23.4	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	67 12.8	4 0.8	128 24.4	192 36.6	77 14.7	56 10.7
	その他	17 100.0	3 17.6	-	4 23.5	7 41.2	1 5.9	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	215 16.2	21 1.6	262 19.7	481 36.2	198 14.9
50人～99人		1,269 100.0	183 14.4	20 1.6	272 21.4	528 41.6	160 12.6	106 8.4
100人～299人		840 100.0	133 15.8	23 2.7	220 26.2	286 34.0	108 12.9	70 8.3
300人以上		241 100.0	51 21.2	2 0.8	91 37.8	58 24.1	19 7.9	20 8.3
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	98 22.5	10 2.3	117 26.9	118 27.1	48 11.0	44 10.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	196 20.7	24 2.5	271 28.6	286 30.2	83 8.8	88 9.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	175 14.7	21 1.8	281 23.5	450 37.7	152 12.7	115 9.6
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	104 10.0	11 1.1	168 16.2	483 46.6	190 18.3	81 7.8
無回答	65 100.0	9 13.8	-	8 12.3	16 24.6	12 18.5	20 30.8	
問8 す発人 の材 評取 備り 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	45 29.2	2 1.3	22 14.3	44 28.6	29 18.8	12 7.8
	ややうまくいっている	1,586 100.0	305 19.2	38 2.4	361 22.8	526 33.2	201 12.7	155 9.8
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	200 13.3	21 1.4	388 25.8	593 39.4	173 11.5	130 8.6
	うまくいっていない	336 100.0	18 5.4	3 0.9	60 17.9	165 49.1	61 18.2	29 8.6
	無回答	98 100.0	14 14.3	2 2.0	14 14.3	25 25.5	21 21.4	22 22.4
問1 (a~j) る用技 かし術 ジを てを たい活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	582 29.3	66 3.3	561 28.2	475 23.9	197 9.9	107 5.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	284 19.1	878 58.9	288 19.3	40 2.7
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル 人技 材術 の活 用確 保に （M A） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	308 24.0	31 2.4	389 30.3	301 23.4	115 8.9	141 11.0
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	82 28.6	8 2.8	97 33.8	63 22.0	14 4.9	23 8.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	180 23.2	26 3.3	248 31.9	193 24.8	61 7.9	69 8.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	29 19.1	3 2.0	48 31.6	38 25.0	19 12.5	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	61 15.3	7 1.8	77 19.3	163 41.0	54 13.6	36 9.0
	その他	338 100.0	45 13.3	2 0.6	92 27.2	127 37.6	38 11.2	34 10.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	27 3.1	3 0.3	53 6.2	525 61.2	209 24.4	41 4.8
	無回答	140 100.0	15 10.7	3 2.1	26 18.6	44 31.4	15 10.7	37 26.4
F16 べ同 た業 労働 規規 生模 産の 性他 社社 高と さ比	高い	133 100.0	29 21.8	5 3.8	22 16.5	42 31.6	14 10.5	21 15.8
	やや高い	820 100.0	159 19.4	17 2.1	207 25.2	258 31.5	94 11.5	85 10.4
	他社と同じくらい	1,462 100.0	206 14.1	19 1.3	324 22.2	562 38.4	228 15.6	123 8.4
	やや低い	957 100.0	146 15.3	19 2.0	216 22.6	384 40.1	109 11.4	83 8.7
	低い	217 100.0	29 13.4	3 1.4	59 27.2	83 38.2	29 13.4	14 6.5
	無回答	90 100.0	13 14.4	3 3.3	17 18.9	24 26.7	11 12.2	22 24.4

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔j. 生産現場の安全衛生管理〕（S A）

	合計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	262 7.1	24 0.7	985 26.8	1,668 45.3	384 10.4	356 9.7	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	24 5.8	1 0.2	101 24.5	192 46.6	43 10.4	51 12.4
	鉄鋼業	142 100.0	7 4.9	1 0.7	40 28.2	71 50.0	14 9.9	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	8 5.3	1 0.7	30 20.0	78 52.0	13 8.7	20 13.3
	金属製品製造業	970 100.0	62 6.4	8 0.8	275 28.4	446 46.0	90 9.3	89 9.2
	はん用機械器具製造業	195 100.0	9 4.6	2 1.0	46 23.6	90 46.2	23 11.8	25 12.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	40 9.1	3 0.7	122 27.8	197 44.9	38 8.7	39 8.9
	業務用機械器具製造業	156 100.0	8 5.1	3 1.9	37 23.7	72 46.2	20 12.8	16 10.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	18 9.9	-	58 32.0	67 37.0	21 11.6	17 9.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	52 11.7	3 0.7	109 24.5	197 44.3	53 11.9	31 7.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	3 6.4	-	13 27.7	13 27.7	14 29.8	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	31 5.9	2 0.4	148 28.2	238 45.4	52 9.9	53 10.1
	その他	17 100.0	-	-	5 29.4	7 41.2	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	83 6.2	8 0.6	305 22.9	595 44.8	184 13.8
50人～99人		1,269 100.0	74 5.8	8 0.6	321 25.3	642 50.6	120 9.5	104 8.2
100人～299人		840 100.0	70 8.3	7 0.8	262 31.2	357 42.5	67 8.0	77 9.2
300人以上		241 100.0	35 14.5	1 0.4	97 40.2	74 30.7	13 5.4	21 8.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	46 10.6	3 0.7	150 34.5	157 36.1	35 8.0	44 10.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	77 8.1	10 1.1	329 34.7	370 39.0	68 7.2	94 9.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	92 7.7	8 0.7	312 26.1	561 47.0	112 9.4	109 9.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	42 4.1	3 0.3	188 18.1	562 54.2	155 14.9	87 8.4
無回答	65 100.0	5 7.7	-	6 9.2	18 27.7	14 21.5	22 33.8	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	34 22.1	3 1.9	23 14.9	56 36.4	28 18.2	10 6.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	149 9.4	12 0.8	446 28.1	665 41.9	150 9.5	164 10.3
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	65 4.3	8 0.5	424 28.2	735 48.8	141 9.4	132 8.8
	うまくいっていない	336 100.0	9 2.7	-	73 21.7	181 53.9	47 14.0	26 7.7
	無回答	98 100.0	5 5.1	1 1.0	19 19.4	31 31.6	18 18.4	24 24.5
問1 (a~j) 用技術活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	262 13.2	24 1.2	704 35.4	726 36.5	154 7.7	118 5.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	-	281 18.9	942 63.2	230 15.4	37 2.5
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデジタル人材技術の確保に（M向け）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	152 11.8	16 1.2	469 36.5	417 32.5	86 6.7	145 11.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	35 12.2	2 0.7	109 38.0	95 33.1	19 6.6	27 9.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	82 10.6	13 1.7	291 37.5	261 33.6	57 7.3	73 9.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	12 7.9	1 0.7	63 41.4	50 32.9	10 6.6	16 10.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	27 6.8	-	94 23.6	206 51.8	35 8.8	36 9.0
	その他	338 100.0	24 7.1	1 0.3	102 30.2	153 45.3	21 6.2	37 10.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	3 0.3	-	56 6.5	581 67.7	176 20.5	42 4.9
	無回答	140 100.0	5 3.6	1 0.7	32 22.9	51 36.4	16 11.4	35 25.0
	F16 べ同業労働規程の他社高とさ比	133 100.0	15 11.3	1 0.8	30 22.6	54 40.6	11 8.3	22 16.5
高い	820 100.0	86 10.5	9 1.1	230 28.0	325 39.6	82 10.0	88 10.7	
やや高い	1,462 100.0	87 6.0	7 0.5	385 26.3	695 47.5	163 11.1	125 8.5	
他社と同じくらい	957 100.0	52 5.4	2 0.2	257 26.9	465 48.6	95 9.9	86 9.0	
やや低い	217 100.0	14 6.5	3 1.4	63 29.0	99 45.6	23 10.6	15 6.9	
低い	90 100.0	8 8.9	2 2.2	20 22.2	30 33.3	10 11.1	20 22.2	
無回答	100.0	8.9	2.2	22.2	33.3	11.1	22.2	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [a. 開発・設計・実験] (4区分) (SA)

		合計	選 す で に 活 用 し て い る (1 又 は 2 を)	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し 、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程 ・ 活 動 が な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	971 26.4	600 16.3	848 23.0	931 25.3	329 8.9	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	80 19.4	64 15.5	105 25.5	117 28.4	46 11.2	
	鉄鋼業	142 100.0	20 14.1	22 15.5	30 21.1	58 40.8	12 8.5	
	非鉄金属製造業	150 100.0	23 15.3	24 16.0	51 34.0	37 24.7	15 10.0	
	金属製品製造業	970 100.0	218 22.5	138 14.2	247 25.5	279 28.8	88 9.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	47 24.1	33 16.9	43 22.1	48 24.6	24 12.3	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	172 39.2	82 18.7	93 21.2	65 14.8	27 6.2	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	40 25.6	35 22.4	42 26.9	25 16.0	14 9.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	56 30.9	39 21.5	30 16.6	44 24.3	12 6.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	159 35.7	73 16.4	90 20.2	90 20.2	33 7.4	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	6 12.8	7 14.9	13 27.7	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	134 25.6	82 15.6	102 19.5	154 29.4	52 9.9	
	その他	17 100.0	4 23.5	2 11.8	8 47.1	1 5.9	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	312 23.5	163 12.3	307 23.1	403 30.3	144 10.8
50人～99人		1,269 100.0	304 24.0	211 16.6	323 25.5	333 26.2	98 7.7	
100人～299人		840 100.0	255 30.4	167 19.9	182 21.7	168 20.0	68 8.1	
300人以上		241 100.0	100 41.5	59 24.5	36 14.9	27 11.2	19 7.9	
無回答		-	-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	159 36.6	84 19.3	66 15.2	86 19.8	40 9.2
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	327 34.5	187 19.7	167 17.6	180 19.0	87 9.2		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	305 25.5	195 16.3	273 22.9	313 26.2	108 9.0		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	165 15.9	130 12.5	329 31.7	332 32.0	81 7.8		
無回答	65 100.0	15 23.1	4 6.2	13 20.0	20 30.8	13 20.0		
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	62 40.3	13 8.4	30 19.5	39 25.3	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	467 29.4	258 16.3	330 20.8	385 24.3	146 9.2	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	382 25.4	270 17.9	363 24.1	362 24.1	128 8.5	
	うまくいっていない	336 100.0	37 11.0	50 14.9	101 30.1	121 36.0	27 8.0	
	無回答	98 100.0	23 23.5	9 9.2	24 24.5	24 24.5	18 18.4	
問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	971 48.8	290 14.6	189 9.5	442 22.2	96 4.8	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	310 20.8	659 44.2	489 32.8	32 2.1	
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に 関 し た 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	519 40.4	265 20.6	136 10.6	233 18.1	132 10.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	137 47.7	66 23.0	32 11.1	33 11.5	19 6.6	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	323 41.6	170 21.9	92 11.8	125 16.1	67 8.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	67 44.1	33 21.7	15 9.9	22 14.5	15 9.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	85 21.4	61 15.3	98 24.6	120 30.2	34 8.5	
	その他	338 100.0	65 19.2	72 21.3	77 22.8	92 27.2	32 9.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	30 3.5	32 3.7	419 48.8	335 39.0	42 4.9	
	無回答	140 100.0	31 22.1	18 12.9	24 17.1	33 23.6	34 24.3	
	F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	50 37.6	12 9.0	22 16.5	27 20.3	22 16.5
やや高い	820 100.0	259 31.6	121 14.8	157 19.1	194 23.7	89 10.9		
他社と同じくらい	1,462 100.0	358 24.5	227 15.5	379 25.9	388 26.5	110 7.5		
やや低い	957 100.0	236 24.7	186 19.4	224 23.4	236 24.7	75 7.8		
低い	217 100.0	46 21.2	40 18.4	48 22.1	68 31.3	15 6.9		
無回答	90 100.0	22 24.4	14 15.6	18 20.0	18 20.0	18 20.0		

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [b. 製造] (4区分) (SA)

	合計	選 す で に 活 用 し て い る (1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程・ 活 動 が な い	無 回 答	
合計	3,679 100.0	1,146 31.1	912 24.8	1,017 27.6	322 8.8	282 7.7	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	113 27.4	114 27.7	110 26.7	35 8.5	40 9.7
	鉄鋼業	142 100.0	38 26.8	30 21.1	45 31.7	20 14.1	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	36 24.0	30 20.0	55 36.7	13 8.7	16 10.7
	金属製品製造業	970 100.0	310 32.0	234 24.1	275 28.4	80 8.2	71 7.3
	はん用機械器具製造業	195 100.0	55 28.2	48 24.6	56 28.7	17 8.7	19 9.7
	生産用機械器具製造業	439 100.0	150 34.2	114 26.0	112 25.5	33 7.5	30 6.8
	業務用機械器具製造業	156 100.0	39 25.0	44 28.2	45 28.8	15 9.6	13 8.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	65 35.9	51 28.2	39 21.5	16 8.8	10 5.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	157 35.3	87 19.6	133 29.9	45 10.1	23 5.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	18 38.3	7 14.9	9 19.1	9 19.1	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	160 30.5	150 28.6	132 25.2	37 7.1	45 8.6
	その他	17 100.0	4 23.5	3 17.6	6 35.3	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	346 26.0	276 20.8	411 30.9	163 12.3
50人～99人		1,269 100.0	372 29.3	324 25.5	382 30.1	108 8.5	83 6.5
100人～299人		840 100.0	312 37.1	236 28.1	195 23.2	46 5.5	51 6.1
300人以上		241 100.0	116 48.1	76 31.5	29 12.0	5 2.1	15 6.2
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	190 43.7	106 24.4	83 19.1	28 6.4	28 6.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	367 38.7	262 27.6	197 20.8	50 5.3	72 7.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	376 31.5	308 25.8	329 27.6	88 7.4	93 7.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	194 18.7	230 22.2	396 38.2	143 13.8	74 7.1
	無回答	65 100.0	19 29.2	6 9.2	12 18.5	13 20.0	15 23.1
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	69 44.8	20 13.0	40 26.0	19 12.3	6 3.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	573 36.1	375 23.6	392 24.7	117 7.4	129 8.1
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	428 28.4	424 28.2	427 28.4	121 8.0	105 7.0
	うまくいっていない	336 100.0	54 16.1	78 23.2	133 39.6	48 14.3	23 6.8
	無回答	98 100.0	22 22.4	15 15.3	25 25.5	17 17.3	19 19.4
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,146 57.6	447 22.5	236 11.9	100 5.0	59 3.0
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	465 31.2	781 52.4	222 14.9	22 1.5
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	625 48.6	368 28.6	137 10.7	53 4.1	102 7.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	146 50.9	84 29.3	32 11.1	7 2.4	18 6.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	333 42.9	252 32.4	99 12.7	36 4.6	57 7.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	65 42.8	49 32.2	20 13.2	5 3.3	13 8.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	115 28.9	101 25.4	118 29.6	31 7.8	33 8.3
	その他	338 100.0	89 26.3	123 36.4	77 22.8	17 5.0	32 9.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	42 4.9	59 6.9	550 64.1	172 20.0	35 4.1
	無回答	140 100.0	30 21.4	34 24.3	27 19.3	18 12.9	31 22.1
F16 べ 同 業 同 働 規 生 模 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	59 44.4	20 15.0	29 21.8	9 6.8	16 12.0
	やや高い	820 100.0	328 40.0	169 20.6	185 22.6	70 8.5	68 8.3
	他社と同じくらい	1,462 100.0	405 27.7	377 25.8	443 30.3	141 9.6	96 6.6
	やや低い	957 100.0	270 28.2	261 27.3	280 29.3	74 7.7	72 7.5
	低い	217 100.0	52 24.0	66 30.4	64 29.5	21 9.7	14 6.5
	無回答	90 100.0	32 35.6	19 21.1	16 17.8	7 7.8	16 17.8

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [c. 生産管理] (4区分) (SA)

	合計	選 す で に 活 用 し て い る (1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程・ 活 動 が な い	無 回 答
合計	3,679 100.0	1,229 33.4	980 26.6	930 25.3	271 7.4	269 7.3
F 3 業 種						
プラスチック製品製造業	412 100.0	113 27.4	127 30.8	102 24.8	30 7.3	40 9.7
鉄鋼業	142 100.0	37 26.1	44 31.0	39 27.5	14 9.9	8 5.6
非鉄金属製造業	150 100.0	41 27.3	29 19.3	51 34.0	13 8.7	16 10.7
金属製品製造業	970 100.0	321 33.1	254 26.2	259 26.7	65 6.7	71 7.3
はん用機械器具製造業	195 100.0	66 33.8	50 25.6	45 23.1	18 9.2	16 8.2
生産用機械器具製造業	439 100.0	169 38.5	115 26.2	104 23.7	26 5.9	25 5.7
業務用機械器具製造業	156 100.0	46 29.5	42 26.9	43 27.6	16 10.3	9 5.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	69 38.1	49 27.1	37 20.4	15 8.3	11 6.1
電気機械器具製造業	445 100.0	163 36.6	113 25.4	112 25.2	33 7.4	24 5.4
情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	6 12.8	10 21.3	10 21.3	4 8.5
輸送用機械器具製造業	524 100.0	182 34.7	149 28.4	122 23.3	28 5.3	43 8.2
その他	17 100.0	4 23.5	2 11.8	6 35.3	3 17.6	2 11.8
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別						
4 9 人 以下	1,329 100.0	398 29.9	305 22.9	357 26.9	144 10.8	125 9.4
5 0 人 ~ 9 9 人	1,269 100.0	402 31.7	352 27.7	360 28.4	77 6.1	78 6.1
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	840 100.0	315 37.5	244 29.0	185 22.0	46 5.5	50 6.0
3 0 0 人 以上	241 100.0	114 47.3	79 32.8	28 11.6	4 1.7	16 6.6
無回答	-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開						
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	186 42.8	117 26.9	79 18.2	25 5.7	28 6.4
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	378 39.9	283 29.9	179 18.9	37 3.9	71 7.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	417 34.9	324 27.1	292 24.5	75 6.3	86 7.2
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	229 22.1	248 23.9	368 35.5	123 11.9	69 6.7
無回答	65 100.0	19 29.2	8 12.3	12 18.5	11 16.9	15 23.1
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開						
うまくいっている	154 100.0	74 48.1	17 11.0	37 24.0	18 11.7	8 5.2
ややうまくいっている	1,586 100.0	605 38.1	388 24.5	360 22.7	115 7.3	118 7.4
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	465 30.9	460 30.6	387 25.7	85 5.6	108 7.2
うまくいっていない	336 100.0	54 16.1	99 29.5	128 38.1	36 10.7	19 5.7
無回答	98 100.0	31 31.6	16 16.3	18 18.4	17 17.3	16 16.3
問 1 (a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル						
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,229 61.8	454 22.8	187 9.4	65 3.3	53 2.7
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	526 35.3	743 49.9	206 13.8	15 1.0
無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 心 は な い も の も あ る						
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	645 50.2	384 29.9	120 9.3	36 2.8	100 7.8
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	145 50.5	82 28.6	34 11.8	9 3.1	17 5.9
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	349 44.9	257 33.1	90 11.6	28 3.6	53 6.8
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	66 43.4	55 36.2	16 10.5	3 2.0	12 7.9
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	137 34.4	122 30.7	91 22.9	20 5.0	28 7.0
その他	338 100.0	97 28.7	129 38.2	71 21.0	12 3.6	29 8.6
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	48 5.6	80 9.3	528 61.5	165 19.2	37 4.3
無回答	140 100.0	34 24.3	39 27.9	26 18.6	14 10.0	27 19.3
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比						
高い	133 100.0	59 44.4	27 20.3	24 18.0	7 5.3	16 12.0
やや高い	820 100.0	338 41.2	188 22.9	167 20.4	62 7.6	65 7.9
他社と同じくらい	1,462 100.0	441 30.2	389 26.6	414 28.3	124 8.5	94 6.4
やや低い	957 100.0	302 31.6	283 29.6	254 26.5	53 5.5	65 6.8
低い	217 100.0	59 27.2	74 34.1	54 24.9	18 8.3	12 5.5
無回答	90 100.0	30 33.3	19 21.1	17 18.9	7 7.8	17 18.9

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔d. 品質管理〕（4区分）（SA）

	合計	選 す で に 活 用 し て い る （ 1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程 ・ 活 動 が な い	無 回 答	
合計	3,679 100.0	891 24.2	1,057 28.7	1,131 30.7	297 8.1	303 8.2	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	86 20.9	122 29.6	128 31.1	32 7.8	44 10.7
	鉄鋼業	142 100.0	31 21.8	37 26.1	51 35.9	15 10.6	8 5.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	31 20.7	37 24.7	56 37.3	12 8.0	14 9.3
	金属製品製造業	970 100.0	219 22.6	282 29.1	312 32.2	78 8.0	79 8.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	42 21.5	54 27.7	59 30.3	20 10.3	20 10.3
	生産用機械器具製造業	439 100.0	106 24.1	126 28.7	140 31.9	34 7.7	33 7.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	33 21.2	47 30.1	48 30.8	14 9.0	14 9.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	64 35.4	53 29.3	39 21.5	14 7.7	11 6.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	132 29.7	115 25.8	138 31.0	33 7.4	27 6.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	13 27.7	8 17.0	12 25.5	10 21.3	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	131 25.0	172 32.8	141 26.9	33 6.3	47 9.0
	その他	17 100.0	2 11.8	4 23.5	7 41.2	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	262 19.7	332 25.0	442 33.3	158 11.9
50人～99人		1,269 100.0	299 23.6	373 29.4	427 33.6	84 6.6	86 6.8
100人～299人		840 100.0	236 28.1	266 31.7	224 26.7	52 6.2	62 7.4
300人以上		241 100.0	94 39.0	86 35.7	38 15.8	3 1.2	20 8.3
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	146 33.6	130 29.9	96 22.1	26 6.0	37 8.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	279 29.4	305 32.2	232 24.5	51 5.4	81 8.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	302 25.3	355 29.7	365 30.6	80 6.7	92 7.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	152 14.7	257 24.8	424 40.9	128 12.3	76 7.3
	無回答	65 100.0	12 18.5	10 15.4	14 21.5	12 18.5	17 26.2
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	60 39.0	21 13.6	43 27.9	22 14.3	8 5.2
	ややうまくいっている	1,586 100.0	482 30.4	419 26.4	430 27.1	119 7.5	136 8.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	305 20.3	497 33.0	488 32.4	97 6.4	118 7.8
	うまくいっていない	336 100.0	25 7.4	101 30.1	146 43.5	41 12.2	23 6.8
	無回答	98 100.0	19 19.4	19 19.4	24 24.5	18 18.4	18 18.4
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	891 44.8	626 31.5	318 16.0	79 4.0	74 3.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	431 28.9	813 54.6	218 14.6	28 1.9
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に （ M A ） た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	478 37.2	445 34.6	194 15.1	48 3.7	120 9.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	112 39.0	109 38.0	41 14.3	8 2.8	17 5.9
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	262 33.7	292 37.6	133 17.1	30 3.9	60 7.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	50 32.9	61 40.1	19 12.5	7 4.6	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	90 22.6	124 31.2	129 32.4	24 6.0	31 7.8
	その他	338 100.0	69 20.4	131 38.8	89 26.3	17 5.0	32 9.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	31 3.6	68 7.9	551 64.2	166 19.3	42 4.9
	無回答	140 100.0	29 20.7	38 27.1	31 22.1	14 10.0	28 20.0
	無回答	133 100.0	49 36.8	29 21.8	29 21.8	8 6.0	18 13.5
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	261 31.8	214 26.1	202 24.6	70 8.5	73 8.9
	やや高い	1,462 100.0	314 21.5	427 29.2	489 33.4	125 8.5	107 7.3
	他社と同じくらい	957 100.0	208 21.7	295 30.8	317 33.1	64 6.7	73 7.6
	やや低い	217 100.0	41 18.9	72 33.2	71 32.7	19 8.8	14 6.5
	低い	90 100.0	18 20.0	20 22.2	23 25.6	11 12.2	18 20.0
	無回答	133 100.0	49 36.8	29 21.8	29 21.8	8 6.0	18 13.5
	無回答	820 100.0	261 31.8	214 26.1	202 24.6	70 8.5	73 8.9

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [e. コスト管理] 〈4区分〉 (S A)

	合計	選 す で に 活 用 し て い る (1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程・ 活 動 が な い	無 回 答	
合計	3,679 100.0	838 22.8	1,054 28.6	1,164 31.6	290 7.9	333 9.1	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	69 16.7	116 28.2	141 34.2	34 8.3	52 12.6
	鉄鋼業	142 100.0	27 19.0	40 28.2	52 36.6	14 9.9	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	22 14.7	40 26.7	59 39.3	12 8.0	17 11.3
	金属製品製造業	970 100.0	199 20.5	289 29.8	322 33.2	76 7.8	84 8.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	35 17.9	57 29.2	60 30.8	18 9.2	25 12.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	142 32.3	114 26.0	125 28.5	28 6.4	30 6.8
	業務用機械器具製造業	156 100.0	34 21.8	49 31.4	47 30.1	14 9.0	12 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	53 29.3	51 28.2	46 25.4	15 8.3	16 8.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	134 30.1	109 24.5	138 31.0	33 7.4	31 7.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	11 23.4	10 21.3	14 29.8	8 17.0	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	110 21.0	175 33.4	153 29.2	35 6.7	51 9.7
	その他	17 100.0	1 5.9	4 23.5	7 41.2	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	274 20.6	331 24.9	427 32.1	147 11.1
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	284 22.4	367 28.9	436 34.4	89 7.0	93 7.3
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	205 24.4	259 30.8	256 30.5	51 6.1	69 8.2
3 0 0 人 以上		241 100.0	75 31.1	97 40.2	45 18.7	3 1.2	21 8.7
無回答		-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		435 100.0	142 32.6	133 30.6	100 23.0	21 4.8	39 9.0
数 年 先 の 事 業 展 開 を 考 慮 し て、 そ の 時 必 要 と な る 人 材 を 想 定 し な が ら 能 力 開 発 を 行 っ て い る	948 100.0	273 28.8	301 31.8	246 25.9	40 4.2	88 9.3	
当 面 の 仕 事 に 必 要 な 能 力 だ け で な く、 そ の 能 力 を も う 一 段 ア ップ で き る よ う 能 力 開 発 を 行 っ て い る	1,194 100.0	277 23.2	359 30.1	369 30.9	79 6.6	110 9.2	
個 々 の 従 業 員 が 当 面 の 仕 事 を こ な す た め に 必 要 な 能 力 を 身 に つ け る こ と を 目 的 に 能 力 開 発 を 行 っ て い る	1,037 100.0	135 13.0	249 24.0	435 41.9	139 13.4	79 7.6	
人 材 育 成 ・ 能 力 開 発 に つ い て 特 に 方 針 を 定 め て い な い	65 100.0	11 16.9	12 18.5	14 21.5	11 16.9	17 26.2	
無 回 答	-	-	-	-	-	-	
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	う ま く い っ て い る	154 100.0	55 35.7	20 13.0	48 31.2	19 12.3	12 7.8
	や や う ま く い っ て い る	1,586 100.0	451 28.4	440 27.7	433 27.3	113 7.1	149 9.4
	あ ま り う ま く い っ て い な い	1,505 100.0	288 19.1	481 32.0	509 33.8	98 6.5	129 8.6
	う ま く い っ て い な い	336 100.0	25 7.4	93 27.7	151 44.9	43 12.8	24 7.1
	無 回 答	98 100.0	19 19.4	20 20.4	23 23.5	17 17.3	19 19.4
問 1 (a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	い ず れ か の 工 程・ 活 動 で 「 す で に 活 用 し て い る 」	1,988 100.0	838 42.2	633 31.8	341 17.2	77 3.9	99 5.0
	い ず れ の 工 程・ 活 動 で も 「 活 用 し て い な い 」	1,490 100.0	-	421 28.3	823 55.2	213 14.3	33 2.2
	無 回 答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も の	自 社 の 既 存 の 人 材 に 対 し て デ ジ タ ル 技 術 に 関 連 し た 研 修・ 教 育 訓 練 を 行 う	1,285 100.0	458 35.6	438 34.1	214 16.7	43 3.3	132 10.3
	デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し た 人 材 を 新 卒 採 用 す る	287 100.0	111 38.7	99 34.5	52 18.1	5 1.7	20 7.0
	デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し た 人 材 を 中 途 採 用 す る	777 100.0	253 32.6	291 37.5	145 18.7	24 3.1	64 8.2
	出 向・ 派 遣 等 に よ り 外 部 人 材 を 受 け 入 れ る	152 100.0	48 31.6	58 38.2	26 17.1	5 3.3	15 9.9
	デ ジ タ ル 技 術 の 活 用 は 外 注 す る の で 社 内 で 確 保 す る 必 要 は な い	398 100.0	85 21.4	127 31.9	122 30.7	28 7.0	36 9.0
	そ の 他	338 100.0	56 16.6	130 38.5	102 30.2	14 4.1	36 10.7
	デ ジ タ ル 技 術 を 活 用 し な い の で 確 保 す る 必 要 は な い	858 100.0	30 3.5	74 8.6	545 63.5	167 19.5	42 4.9
	無 回 答	140 100.0	23 16.4	37 26.4	35 25.0	13 9.3	32 22.9
	無 回 答	-	-	-	-	-	-
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 模 の 性 他 社 高 と さ 比	高 い	133 100.0	45 33.8	31 23.3	29 21.8	8 6.0	20 15.0
	や や 高 い	820 100.0	251 30.6	209 25.5	217 26.5	64 7.8	79 9.6
	他 社 と 同 じ く ら い	1,462 100.0	291 19.9	434 29.7	491 33.6	127 8.7	119 8.1
	や や 低 い	957 100.0	191 20.0	295 30.8	329 34.4	61 6.4	81 8.5
	低 い	217 100.0	42 19.4	65 30.0	75 34.6	21 9.7	14 6.5
	無 回 答	90 100.0	18 20.0	20 22.2	23 25.6	9 10.0	20 22.2
	無 回 答	-	-	-	-	-	-

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔f. 受・発注管理、在庫管理〕（4区分）（SA）

	合計	選 す で に 活 用 し て い る （ 1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程 ・ 活 動 が な い	無 回 答	
合計	3,679 100.0	1,297 35.3	905 24.6	945 25.7	243 6.6	289 7.9	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	129 31.3	108 26.2	106 25.7	27 6.6	42 10.2
	鉄鋼業	142 100.0	43 30.3	37 26.1	44 31.0	10 7.0	8 5.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	38 25.3	33 22.0	52 34.7	13 8.7	14 9.3
	金属製品製造業	970 100.0	340 35.1	226 23.3	270 27.8	57 5.9	77 7.9
	はん用機械器具製造業	195 100.0	67 34.4	49 25.1	47 24.1	14 7.2	18 9.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	174 39.6	107 24.4	103 23.5	27 6.2	28 6.4
	業務用機械器具製造業	156 100.0	51 32.7	45 28.8	36 23.1	12 7.7	12 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	72 39.8	47 26.0	34 18.8	15 8.3	13 7.2
	電気機械器具製造業	445 100.0	190 42.7	99 22.2	104 23.4	28 6.3	24 5.4
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	16 34.0	7 14.9	12 25.5	7 14.9	5 10.6
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	174 33.2	143 27.3	131 25.0	30 5.7	46 8.8
	その他	17 100.0	2 11.8	4 23.5	6 35.3	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	437 32.9	281 21.1	360 27.1	123 9.3
50人～99人		1,269 100.0	426 33.6	325 25.6	361 28.4	73 5.8	84 6.6
100人～299人		840 100.0	323 38.5	226 26.9	190 22.6	44 5.2	57 6.8
300人以上		241 100.0	111 46.1	73 30.3	34 14.1	3 1.2	20 8.3
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	197 45.3	111 25.5	77 17.7	16 3.7	34 7.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	400 42.2	253 26.7	183 19.3	33 3.5	79 8.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	427 35.8	317 26.5	293 24.5	67 5.6	90 7.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	257 24.8	214 20.6	379 36.5	118 11.4	69 6.7
	無回答	65 100.0	16 24.6	10 15.4	13 20.0	9 13.8	17 26.2
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	73 47.4	16 10.4	38 24.7	18 11.7	9 5.8
	ややうまくいっている	1,586 100.0	639 40.3	363 22.9	360 22.7	94 5.9	130 8.2
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	505 33.6	417 27.7	393 26.1	80 5.3	110 7.3
	うまくいっていない	336 100.0	52 15.5	94 28.0	133 39.6	35 10.4	22 6.5
	無回答	98 100.0	28 28.6	15 15.3	21 21.4	16 16.3	18 18.4
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,297 65.2	417 21.0	168 8.5	45 2.3	61 3.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	488 32.8	777 52.1	198 13.3	27 1.8
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に （ M A ） た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	651 50.7	370 28.8	121 9.4	31 2.4	112 8.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	155 54.0	74 25.8	34 11.8	6 2.1	18 6.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	380 48.9	225 29.0	99 12.7	16 2.1	57 7.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	67 44.1	47 30.9	21 13.8	2 1.3	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	150 37.7	106 26.6	92 23.1	20 5.0	30 7.5
	その他	338 100.0	101 29.9	123 36.4	73 21.6	10 3.0	31 9.2
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	66 7.7	73 8.5	524 61.1	157 18.3	38 4.4
	無回答	140 100.0	36 25.7	39 27.9	27 19.3	10 7.1	28 20.0
	無回答	133 100.0	58 43.6	27 20.3	23 17.3	9 6.8	16 12.0
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	357 43.5	170 20.7	173 21.1	51 6.2	69 8.4
	やや高い	1,462 100.0	467 31.9	364 24.9	411 28.1	114 7.8	106 7.3
	他社と同じくらい	957 100.0	316 33.0	261 27.3	264 27.6	47 4.9	69 7.2
	やや低い	217 100.0	66 30.4	66 30.4	57 26.3	15 6.9	13 6.0
	低い	90 100.0	33 36.7	17 18.9	17 18.9	7 7.8	16 17.8
	無回答	90 100.0	33 36.7	17 18.9	17 18.9	7 7.8	16 17.8

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔g. 設備間のネットワーク化〕（4区分）（SA）

	合計	すでに活用している（1又は2を 選択）	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	728 19.8	937 25.5	1,243 33.8	443 12.0	328 8.9	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	72 17.5	107 26.0	138 33.5	50 12.1	45 10.9
	鉄鋼業	142 100.0	22 15.5	37 26.1	50 35.2	23 16.2	10 7.0
	非鉄金属製造業	150 100.0	28 18.7	24 16.0	63 42.0	18 12.0	17 11.3
	金属製品製造業	970 100.0	191 19.7	264 27.2	337 34.7	90 9.3	88 9.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	27 13.8	49 25.1	61 31.3	34 17.4	24 12.3
	生産用機械器具製造業	439 100.0	96 21.9	102 23.2	154 35.1	54 12.3	33 7.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	24 15.4	40 25.6	60 38.5	18 11.5	14 9.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	49 27.1	56 30.9	41 22.7	20 11.0	15 8.3
	電気機械器具製造業	445 100.0	110 24.7	99 22.2	142 31.9	67 15.1	27 6.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	11 23.4	11 23.4	9 19.1	12 25.5	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	95 18.1	143 27.3	182 34.7	55 10.5	49 9.4
	その他	17 100.0	2 11.8	5 29.4	6 35.3	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	214 16.1	282 21.2	470 35.4	213 16.0
50人～99人		1,269 100.0	242 19.1	315 24.8	465 36.6	153 12.1	94 7.4
100人～299人		840 100.0	189 22.5	250 29.8	263 31.3	72 8.6	66 7.9
300人以上		241 100.0	83 34.4	90 37.3	45 18.7	5 2.1	18 7.5
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発人材 針育 成・ 能力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	127 29.2	125 28.7	106 24.4	40 9.2	37 8.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	234 24.7	297 31.3	252 26.6	81 8.5	84 8.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	230 19.3	320 26.8	411 34.4	131 11.0	102 8.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	125 12.1	189 18.2	458 44.2	177 17.1	88 8.5
	無回答	65 100.0	12 18.5	6 9.2	16 24.6	14 21.5	17 26.2
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	54 35.1	23 14.9	44 28.6	23 14.9	10 6.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	383 24.1	391 24.7	493 31.1	172 10.8	147 9.3
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	255 16.9	423 28.1	534 35.5	171 11.4	122 8.1
	うまくいっていない	336 100.0	24 7.1	79 23.5	146 43.5	58 17.3	29 8.6
	無回答	98 100.0	12 12.2	21 21.4	26 26.5	19 19.4	20 20.4
問1(a~j) る用技 かし術 ジをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	728 36.6	580 29.2	428 21.5	161 8.1	91 4.6
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	357 24.0	815 54.7	282 18.9	36 2.4
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル技 術の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	407 31.7	412 32.1	247 19.2	96 7.5	123 9.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	105 36.6	99 34.5	48 16.7	17 5.9	18 6.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	221 28.4	268 34.5	175 22.5	55 7.1	58 7.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	37 24.3	51 33.6	41 27.0	9 5.9	14 9.2
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	76 19.1	100 25.1	150 37.7	33 8.3	39 9.8
	その他	338 100.0	52 15.4	114 33.7	114 33.7	23 6.8	35 10.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	21 2.4	51 5.9	519 60.5	225 26.2	42 4.9
	無回答	140 100.0	17 12.1	35 25.0	35 25.0	18 12.9	35 25.0
	無回答	133 100.0	39 29.3	28 21.1	35 26.3	12 9.0	19 14.3
F16 べ同 た業 労働 同規 生模 産の 性他 社と 高と さ比	高い	820 100.0	207 25.2	198 24.1	237 28.9	95 11.6	83 10.1
	やや高い	1,462 100.0	264 18.1	363 24.8	523 35.8	197 13.5	115 7.9
	他社と同じくらい	957 100.0	169 17.7	263 27.5	351 36.7	97 10.1	77 8.0
	やや低い	217 100.0	35 16.1	64 29.5	76 35.0	29 13.4	13 6.0
	低い	90 100.0	14 15.6	21 23.3	21 23.3	13 14.4	21 23.3
	無回答	90 100.0	14 15.6	21 23.3	21 23.3	13 14.4	21 23.3
	無回答	90 100.0	14 15.6	21 23.3	21 23.3	13 14.4	21 23.3

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [h. 取引先とのネットワーク化] (4区分) (S A)

	合計	すでに活用している (1又は2を 選択)	活用を 検討中	活用して いないし、 活用する 予定	該当する 工程・活動 がない	無 回答	
合計	3,679 100.0	1,061 28.8	754 20.5	1,213 33.0	326 8.9	325 8.8	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	114 27.7	76 18.4	133 32.3	42 10.2	47 11.4
	鉄鋼業	142 100.0	34 23.9	36 25.4	48 33.8	15 10.6	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	32 21.3	23 15.3	62 41.3	16 10.7	17 11.3
	金属製品製造業	970 100.0	255 26.3	205 21.1	350 36.1	79 8.1	81 8.4
	はん用機械器具製造業	195 100.0	47 24.1	36 18.5	67 34.4	22 11.3	23 11.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	135 30.8	104 23.7	135 30.8	32 7.3	33 7.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	32 20.5	33 21.2	65 41.7	13 8.3	13 8.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	66 36.5	39 21.5	41 22.7	19 10.5	16 8.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	149 33.5	90 20.2	135 30.3	42 9.4	29 6.5
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	10 21.3	9 19.1	7 14.9	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	175 33.4	97 18.5	162 30.9	39 7.4	51 9.7
	その他	17 100.0	4 23.5	5 29.4	6 35.3	-	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	350 26.3	232 17.5	449 33.8	160 12.0
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	361 28.4	244 19.2	472 37.2	96 7.6	96 7.6
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	265 31.5	197 23.5	242 28.8	65 7.7	71 8.5
3 0 0 人 以上		241 100.0	85 35.3	81 33.6	50 20.7	5 2.1	20 8.3
無回答		-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	157 36.1	106 24.4	112 25.7	23 5.3	37 8.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	321 33.9	225 23.7	252 26.6	64 6.8	86 9.1
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	359 30.1	258 21.6	384 32.2	90 7.5	103 8.6
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	206 19.9	158 15.2	453 43.7	139 13.4	81 7.8
	無回答	65 100.0	18 27.7	7 10.8	12 18.5	10 15.4	18 27.7
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	68 44.2	15 9.7	41 26.6	20 13.0	10 6.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	513 32.3	316 19.9	481 30.3	129 8.1	147 9.3
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	405 26.9	335 22.3	521 34.6	121 8.0	123 8.2
	うまくいっていない	336 100.0	48 14.3	74 22.0	147 43.8	40 11.9	27 8.0
	無回答	98 100.0	27 27.6	14 14.3	23 23.5	16 16.3	18 18.4
問 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,061 53.4	423 21.3	334 16.8	86 4.3	84 4.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	331 22.2	879 59.0	240 16.1	40 2.7
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	516 40.2	336 26.1	242 18.8	65 5.1	126 9.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	125 43.6	79 27.5	55 19.2	10 3.5	18 6.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	314 40.4	204 26.3	157 20.2	34 4.4	68 8.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	56 36.8	41 27.0	38 25.0	5 3.3	12 7.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	119 29.9	69 17.3	148 37.2	27 6.8	35 8.8
	その他	338 100.0	87 25.7	90 26.6	111 32.8	14 4.1	36 10.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	72 8.4	61 7.1	509 59.3	176 20.5	40 4.7
	無回答	140 100.0	35 25.0	21 15.0	37 26.4	15 10.7	32 22.9
	無回答	133 100.0	44 33.1	27 20.3	38 28.6	6 4.5	18 13.5
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	269 32.8	166 20.2	234 28.5	74 9.0	77 9.4
	やや高い	1,462 100.0	389 26.6	306 20.9	503 34.4	146 10.0	118 8.1
	他社と同じくらい	957 100.0	276 28.8	185 19.3	344 35.9	72 7.5	80 8.4
	やや低い	217 100.0	57 26.3	53 24.4	74 34.1	20 9.2	13 6.0
	低い	90 100.0	26 28.9	17 18.9	20 22.2	8 8.9	19 21.1
	無回答	140 100.0	35 25.0	21 15.0	37 26.4	15 10.7	32 22.9
	無回答	133 100.0	44 33.1	27 20.3	38 28.6	6 4.5	18 13.5

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〕（4区分）（SA）

	合計	選 す で に 活 用 し て い る （ 1 又 は 2 を	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	該 当 す る 工 程 ・ 活 動 が な い	無 回 答
合計	3,679 100.0	648 17.6	845 23.0	1,353 36.8	485 13.2	348 9.5
F 3 業 種						
プラスチック製品製造業	412 100.0	57 13.8	81 19.7	166 40.3	62 15.0	46 11.2
鉄鋼業	142 100.0	16 11.3	35 24.6	61 43.0	21 14.8	9 6.3
非鉄金属製造業	150 100.0	16 10.7	33 22.0	67 44.7	18 12.0	16 10.7
金属製品製造業	970 100.0	163 16.8	239 24.6	366 37.7	110 11.3	92 9.5
はん用機械器具製造業	195 100.0	26 13.3	46 23.6	66 33.8	32 16.4	25 12.8
生産用機械器具製造業	439 100.0	108 24.6	102 23.2	145 33.0	49 11.2	35 8.0
業務用機械器具製造業	156 100.0	27 17.3	30 19.2	64 41.0	20 12.8	15 9.6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	45 24.9	46 25.4	51 28.2	23 12.7	16 8.8
電気機械器具製造業	445 100.0	105 23.6	88 19.8	159 35.7	61 13.7	32 7.2
情報通信機械器具製造業	47 100.0	10 21.3	13 27.7	9 19.1	11 23.4	4 8.5
輸送用機械器具製造業	524 100.0	71 13.5	128 24.4	192 36.6	77 14.7	56 10.7
その他	17 100.0	3 17.6	4 23.5	7 41.2	1 5.9	2 11.8
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別						
4 9 人以下	1,329 100.0	236 17.8	262 19.7	481 36.2	198 14.9	152 11.4
5 0 人～9 9 人	1,269 100.0	203 16.0	272 21.4	528 41.6	160 12.6	106 8.4
1 0 0 人～2 9 9 人	840 100.0	156 18.6	220 26.2	286 34.0	108 12.9	70 8.3
3 0 0 人以上	241 100.0	53 22.0	91 37.8	58 24.1	19 7.9	20 8.3
無回答	-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開						
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	108 24.8	117 26.9	118 27.1	48 11.0	44 10.1
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	220 23.2	271 28.6	286 30.2	83 8.8	88 9.3
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	196 16.4	281 23.5	450 37.7	152 12.7	115 9.6
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	115 11.1	168 16.2	483 46.6	190 18.3	81 7.8
無回答	65 100.0	9 13.8	8 12.3	16 24.6	12 18.5	20 30.8
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開						
うまくいっている	154 100.0	47 30.5	22 14.3	44 28.6	29 18.8	12 7.8
ややうまくいっている	1,586 100.0	343 21.6	361 22.8	526 33.2	201 12.7	155 9.8
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	221 14.7	388 25.8	593 39.4	173 11.5	130 8.6
うまくいっていない	336 100.0	21 6.3	60 17.9	165 49.1	61 18.2	29 8.6
無回答	98 100.0	16 16.3	14 14.3	25 25.5	21 21.4	22 22.4
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル						
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	648 32.6	561 28.2	475 23.9	197 9.9	107 5.4
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	284 19.1	878 58.9	288 19.3	40 2.7
無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に （ M 向 け た も						
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	339 26.4	389 30.3	301 23.4	115 8.9	141 11.0
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	90 31.4	97 33.8	63 22.0	14 4.9	23 8.0
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	206 26.5	248 31.9	193 24.8	61 7.9	69 8.9
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	32 21.1	48 31.6	38 25.0	19 12.5	15 9.9
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	68 17.1	77 19.3	163 41.0	54 13.6	36 9.0
その他	338 100.0	47 13.9	92 27.2	127 37.6	38 11.2	34 10.1
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	30 3.5	53 6.2	525 61.2	209 24.4	41 4.8
無回答	140 100.0	18 12.9	26 18.6	44 31.4	15 10.7	37 26.4
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 社 高 と さ 比						
高い	133 100.0	34 25.6	22 16.5	42 31.6	14 10.5	21 15.8
やや高い	820 100.0	176 21.5	207 25.2	258 31.5	94 11.5	85 10.4
他社と同じくらい	1,462 100.0	225 15.4	324 22.2	562 38.4	228 15.6	123 8.4
やや低い	957 100.0	165 17.2	216 22.6	384 40.1	109 11.4	83 8.7
低い	217 100.0	32 14.7	59 27.2	83 38.2	29 13.4	14 6.5
無回答	90 100.0	16 17.8	17 18.9	24 26.7	11 12.2	22 24.4

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔j. 生産現場の安全衛生管理〕（4区分）（SA）

	合計	すでに活用している（1又は2を 選択）	活用を検討中	活用していないし、活用する予定	該当する工程・活動がない	無回答	
合計	3,679 100.0	286 7.8	985 26.8	1,668 45.3	384 10.4	356 9.7	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	25 6.1	101 24.5	192 46.6	43 10.4	51 12.4
	鉄鋼業	142 100.0	8 5.6	40 28.2	71 50.0	14 9.9	9 6.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	9 6.0	30 20.0	78 52.0	13 8.7	20 13.3
	金属製品製造業	970 100.0	70 7.2	275 28.4	446 46.0	90 9.3	89 9.2
	はん用機械器具製造業	195 100.0	11 5.6	46 23.6	90 46.2	23 11.8	25 12.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	43 9.8	122 27.8	197 44.9	38 8.7	39 8.9
	業務用機械器具製造業	156 100.0	11 7.1	37 23.7	72 46.2	20 12.8	16 10.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	18 9.9	58 32.0	67 37.0	21 11.6	17 9.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	55 12.4	109 24.5	197 44.3	53 11.9	31 7.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	3 6.4	13 27.7	13 27.7	14 29.8	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	33 6.3	148 28.2	238 45.4	52 9.9	53 10.1
	その他	17 100.0	-	5 29.4	7 41.2	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	91 6.8	305 22.9	595 44.8	184 13.8
50人～99人		1,269 100.0	82 6.5	321 25.3	642 50.6	120 9.5	104 8.2
100人～299人		840 100.0	77 9.2	262 31.2	357 42.5	67 8.0	77 9.2
300人以上		241 100.0	36 14.9	97 40.2	74 30.7	13 5.4	21 8.7
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	49 11.3	150 34.5	157 36.1	35 8.0	44 10.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	87 9.2	329 34.7	370 39.0	68 7.2	94 9.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	100 8.4	312 26.1	561 47.0	112 9.4	109 9.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	45 4.3	188 18.1	562 54.2	155 14.9	87 8.4
無回答	65 100.0	5 7.7	6 9.2	18 27.7	14 21.5	22 33.8	
問8 発人材 育成 評価 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	37 24.0	23 14.9	56 36.4	28 18.2	10 6.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	161 10.2	446 28.1	665 41.9	150 9.5	164 10.3
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	73 4.9	424 28.2	735 48.8	141 9.4	132 8.8
	うまくいっていない	336 100.0	9 2.7	73 21.7	181 53.9	47 14.0	26 7.7
	無回答	98 100.0	6 6.1	19 19.4	31 31.6	18 18.4	24 24.5
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	286 14.4	704 35.4	726 36.5	154 7.7	118 5.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	281 18.9	942 63.2	230 15.4	37 2.5
	無回答	201 100.0	-	-	-	-	201 100.0
問9 のデ ジタ ル 人技 材術 の活 用確 保に （M A） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	168 13.1	469 36.5	417 32.5	86 6.7	145 11.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	37 12.9	109 38.0	95 33.1	19 6.6	27 9.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	95 12.2	291 37.5	261 33.6	57 7.3	73 9.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	13 8.6	63 41.4	50 32.9	10 6.6	16 10.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	27 6.8	94 23.6	206 51.8	35 8.8	36 9.0
	その他	338 100.0	25 7.4	102 30.2	153 45.3	21 6.2	37 10.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	3 0.3	56 6.5	581 67.7	176 20.5	42 4.9
	無回答	140 100.0	6 4.3	32 22.9	51 36.4	16 11.4	35 25.0
	無回答	133 100.0	16 12.0	30 22.6	54 40.6	11 8.3	22 16.5
F16 べ同 業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	95 11.6	230 28.0	325 39.6	82 10.0	88 10.7
	やや高い	1,462 100.0	94 6.4	385 26.3	695 47.5	163 11.1	125 8.5
	他社と同じくらい	957 100.0	54 5.6	257 26.9	465 48.6	95 9.9	86 9.0
	やや低い	217 100.0	17 7.8	63 29.0	99 45.6	23 10.6	15 6.9
	低い	90 100.0	10 11.1	20 22.2	30 33.3	10 11.1	20 22.2
	無回答	90 100.0	10 11.1	20 22.2	30 33.3	10 11.1	20 22.2

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか（2区分）（SA）

※ a～j までのいずれかの工程・活動で「すでに活用している」と回答した企業と、いずれの工程・活動でも「活用していない」と回答した企業

		合計	選 択 す で に 活 用 し て い る （ 1 又 は 2 を ）	活 用 し て い な い （ 3 ～ 5 を 選 択 ）	無 回 答
合計		3,679 100.0	1,988 54.0	1,490 40.5	201 5.5
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	206 50.0	176 42.7	30 7.3
	鉄鋼業	142 100.0	70 49.3	66 46.5	6 4.2
	非鉄金属製造業	150 100.0	62 41.3	77 51.3	11 7.3
	金属製品製造業	970 100.0	514 53.0	402 41.4	54 5.6
	はん用機械器具製造業	195 100.0	101 51.8	81 41.5	13 6.7
	生産用機械器具製造業	439 100.0	261 59.5	158 36.0	20 4.6
	業務用機械器具製造業	156 100.0	73 46.8	74 47.4	9 5.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	106 58.6	68 37.6	7 3.9
	電気機械器具製造業	445 100.0	264 59.3	164 36.9	17 3.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	27 57.4	16 34.0	4 8.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	296 56.5	200 38.2	28 5.3
	その他	17 100.0	7 41.2	8 47.1	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人以下	1,329 100.0	657 49.4	577 43.4
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	674 53.1	536 42.2	59 4.6
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	491 58.5	314 37.4	35 4.2
3 0 0 人以上		241 100.0	166 68.9	63 26.1	12 5.0
無回答		-	-	-	-
無回答		-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	285 65.5	132 30.3	18 4.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	609 64.2	285 30.1	54 5.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	662 55.4	467 39.1	65 5.4
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	404 39.0	579 55.8	54 5.2
	無回答	65 100.0	28 43.1	27 41.5	10 15.4
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	97 63.0	51 33.1	6 3.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	934 58.9	565 35.6	87 5.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	808 53.7	621 41.3	76 5.0
	うまくいっていない	336 100.0	107 31.8	211 62.8	18 5.4
	無回答	98 100.0	42 42.9	42 42.9	14 14.3
	無回答	-	-	-	-
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,988 100.0	-	-
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	-	1,490 100.0	-
	無回答	201 100.0	-	-	201 100.0
	無回答	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 用 （ M 向 け た も ）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	966 75.2	253 19.7	66 5.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	218 76.0	56 19.5	13 4.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	551 70.9	183 23.6	43 5.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	97 63.8	46 30.3	9 5.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	226 56.8	152 38.2	20 5.0
	その他	338 100.0	164 48.5	151 44.7	23 6.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	139 16.2	689 80.3	30 3.5
	無回答	140 100.0	60 42.9	56 40.0	24 17.1
	無回答	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
F 16 べ 同 た 業 労 働 規 準 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	85 63.9	34 25.6	14 10.5
	やや高い	820 100.0	499 60.9	276 33.7	45 5.5
	他社と同じくらい	1,462 100.0	748 51.2	646 44.2	68 4.7
	やや低い	957 100.0	502 52.5	403 42.1	52 5.4
	低い	217 100.0	108 49.8	99 45.6	10 4.6
	無回答	90 100.0	46 51.1	32 35.6	12 13.3

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか（2区分）（SA）

※a～jまでのいずれかの工程・活動で「すでに活用している」か「活用を検討中」と回答した企業と、いずれの工程・活動でも「活用していないし、検討もしていない」と回答した企業

		合計	活 す で に 検 討 中 （ 1 ） を ま た は、 3 ）	い 活 用 し て い な い し、 検 討 も し て い な い （ 4 又 は 5 を 選 択 ）	無 回 答	
合計		3,679 100.0	2,619 71.2	859 23.3	201 5.5	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	288 69.9	94 22.8	30 7.3	
	鉄鋼業	142 100.0	95 66.9	41 28.9	6 4.2	
	非鉄金属製造業	150 100.0	86 57.3	53 35.3	11 7.3	
	金属製品製造業	970 100.0	676 69.7	240 24.7	54 5.6	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	137 70.3	45 23.1	13 6.7	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	338 77.0	81 18.5	20 4.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	110 70.5	37 23.7	9 5.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	137 75.7	37 20.4	7 3.9	
	電気機械器具製造業	445 100.0	325 73.0	103 23.1	17 3.8	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	31 66.0	12 25.5	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	384 73.3	112 21.4	28 5.3	
	その他	17 100.0	11 64.7	4 23.5	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	853 64.2	381 28.7	95 7.1
		50人～99人	1,269 100.0	912 71.9	298 23.5	59 4.6
100人～299人		840 100.0	645 76.8	160 19.0	35 4.2	
300人以上		241 100.0	209 86.7	20 8.3	12 5.0	
無回答		-	-	-	-	
問5 開 人 発 材 方 育 針 成 ・ 能 力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	353 81.1	64 14.7	18 4.1	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	761 80.3	133 14.0	54 5.7	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	876 73.4	253 21.2	65 5.4	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	594 57.3	389 37.5	54 5.2	
無回答	65 100.0	35 53.8	20 30.8	10 15.4		
問8 に 開 人 対 発 材 す の 育 る 取 成 評 り ・ 備 組 能 み 力	うまくいっている	154 100.0	105 68.2	43 27.9	6 3.9	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,181 74.5	318 20.1	87 5.5	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,094 72.7	335 22.3	76 5.0	
	うまくいっていない	336 100.0	185 55.1	133 39.6	18 5.4	
	無回答	98 100.0	54 55.1	30 30.6	14 14.3	
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,988 100.0	-	-	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	631 42.3	859 57.7	-	
	無回答	201 100.0	-	-	201 100.0	
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 確 立 保 用 に （ M A ） 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,170 91.1	49 3.8	66 5.1	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	257 89.5	17 5.9	13 4.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	691 88.9	43 5.5	43 5.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	134 88.2	9 5.9	9 5.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	307 77.1	71 17.8	20 5.0	
	その他	338 100.0	264 78.1	51 15.1	23 6.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	218 25.4	610 71.1	30 3.5	
	無回答	140 100.0	87 62.1	29 20.7	24 17.1	
	F 16 高 比 同 さ べ 業 た 同 労 規 働 模 生 の 産 他 性 社 の と	高い	133 100.0	101 75.9	18 13.5	14 10.5
		やや高い	820 100.0	617 75.2	158 19.3	45 5.5
他社と同じくらい		1,462 100.0	1,005 68.7	389 26.6	68 4.7	
やや低い		957 100.0	682 71.3	223 23.3	52 5.4	
低い		217 100.0	156 71.9	51 23.5	10 4.6	
無回答		90 100.0	58 64.4	20 22.2	12 13.3	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔a. 開発・設計・実験〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		2,419 100.0	935 38.7	36 1.5	600 24.8	848 35.1
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	249 100.0	80 32.1	-	64 25.7	105 42.2
	鉄鋼業	72 100.0	20 27.8	-	22 30.6	30 41.7
	非鉄金属製造業	98 100.0	20 20.4	3 3.1	24 24.5	51 52.0
	金属製品製造業	603 100.0	205 34.0	13 2.2	138 22.9	247 41.0
	はん用機械器具製造業	123 100.0	46 37.4	1 0.8	33 26.8	43 35.0
	生産用機械器具製造業	347 100.0	166 47.8	6 1.7	82 23.6	93 26.8
	業務用機械器具製造業	117 100.0	39 33.3	1 0.9	35 29.9	42 35.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	125 100.0	55 44.0	1 0.8	39 31.2	30 24.0
	電気機械器具製造業	322 100.0	153 47.5	6 1.9	73 22.7	90 28.0
	情報通信機械器具製造業	30 100.0	17 56.7	-	6 20.0	7 23.3
	輸送用機械器具製造業	318 100.0	130 40.9	4 1.3	82 25.8	102 32.1
	その他	14 100.0	4 28.6	-	2 14.3	8 57.1
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	782 100.0	301 38.5	11 1.4	163 20.8
5 0 人 ~ 9 9 人		838 100.0	293 35.0	11 1.3	211 25.2	323 38.5
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		604 100.0	241 39.9	14 2.3	167 27.6	182 30.1
3 0 0 人 以上		195 100.0	100 51.3	-	59 30.3	36 18.5
無回答		-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	309 100.0	154 49.8	5 1.6	84 27.2	66 21.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	681 100.0	313 46.0	14 2.1	187 27.5	167 24.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	773 100.0	293 37.9	12 1.6	195 25.2	273 35.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	624 100.0	160 25.6	5 0.8	130 20.8	329 52.7
	無回答	32 100.0	15 46.9	-	4 12.5	13 40.6
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	105 100.0	60 57.1	2 1.9	13 12.4	30 28.6
	ややうまくいっている	1,055 100.0	452 42.8	15 1.4	258 24.5	330 31.3
	あまりうまくいっていない	1,015 100.0	364 35.9	18 1.8	270 26.6	363 35.8
	うまくいっていない	188 100.0	37 19.7	-	50 26.6	101 53.7
	無回答	56 100.0	22 39.3	1 1.8	9 16.1	24 42.9
問 1 (a~j) 用 技 術 を タ イ 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,450 100.0	935 64.5	36 2.5	290 20.0	189 13.0
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	969 100.0	-	-	310 32.0	659 68.0
	無回答	-	-	-	-	-
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	920 100.0	506 55.0	13 1.4	265 28.8	136 14.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	235 100.0	135 57.4	2 0.9	66 28.1	32 13.6
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	585 100.0	311 53.2	12 2.1	170 29.1	92 15.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	115 100.0	64 55.7	3 2.6	33 28.7	15 13.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	244 100.0	81 33.2	4 1.6	61 25.0	98 40.2
	その他	214 100.0	60 28.0	5 2.3	72 33.6	77 36.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	481 100.0	26 5.4	4 0.8	32 6.7	419 87.1
	無回答	73 100.0	29 39.7	2 2.7	18 24.7	24 32.9
	無回答	-	-	-	-	-
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	84 100.0	49 58.3	1 1.2	12 14.3	22 26.2
	やや高い	537 100.0	252 46.9	7 1.3	121 22.5	157 29.2
	他社と同じくらい	964 100.0	344 35.7	14 1.5	227 23.5	379 39.3
	やや低い	646 100.0	228 35.3	8 1.2	186 28.8	224 34.7
	低い	134 100.0	43 32.1	3 2.2	40 29.9	48 35.8
	無回答	54 100.0	19 35.2	3 5.6	14 25.9	18 33.3

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [b. 製造] (4区分) (SA)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		3,075 100.0	1,111 36.1	35 1.1	912 29.7	1,017 33.1
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	337 100.0	111 32.9	2 0.6	114 33.8	110 32.6
	鉄鋼業	113 100.0	37 32.7	1 0.9	30 26.5	45 39.8
	非鉄金属製造業	121 100.0	33 27.3	3 2.5	30 24.8	55 45.5
	金属製品製造業	819 100.0	302 36.9	8 1.0	234 28.6	275 33.6
	はん用機械器具製造業	159 100.0	53 33.3	2 1.3	48 30.2	56 35.2
	生産用機械器具製造業	376 100.0	145 38.6	5 1.3	114 30.3	112 29.8
	業務用機械器具製造業	128 100.0	36 28.1	3 2.3	44 34.4	45 35.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	155 100.0	64 41.3	1 0.6	51 32.9	39 25.2
	電気機械器具製造業	377 100.0	154 40.8	3 0.8	87 23.1	133 35.3
	情報通信機械器具製造業	34 100.0	18 52.9	-	7 20.6	9 26.5
	輸送用機械器具製造業	442 100.0	154 34.8	6 1.4	150 33.9	132 29.9
	その他	13 100.0	4 30.8	-	3 23.1	6 46.2
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,033 100.0	331 32.0	15 1.5	276 26.7
50人～99人		1,078 100.0	361 33.5	11 1.0	324 30.1	382 35.4
100人～299人		743 100.0	303 40.8	9 1.2	236 31.8	195 26.2
300人以上		221 100.0	116 52.5	-	76 34.4	29 13.1
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	379 100.0	185 48.8	5 1.3	106 28.0	83 21.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	826 100.0	355 43.0	12 1.5	262 31.7	197 23.8
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,013 100.0	368 36.3	8 0.8	308 30.4	329 32.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	820 100.0	184 22.4	10 1.2	230 28.0	396 48.3
	無回答	37 100.0	19 51.4	-	6 16.2	12 32.4
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	129 100.0	69 53.5	-	20 15.5	40 31.0
	ややうまくいっている	1,340 100.0	560 41.8	13 1.0	375 28.0	392 29.3
	あまりうまくいっていない	1,279 100.0	410 32.1	18 1.4	424 33.2	427 33.4
	うまくいっていない	265 100.0	50 18.9	4 1.5	78 29.4	133 50.2
	無回答	62 100.0	22 35.5	-	15 24.2	25 40.3
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,829 100.0	1,111 60.7	35 1.9	447 24.4	236 12.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,246 100.0	-	-	465 37.3	781 62.7
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,130 100.0	612 54.2	13 1.2	368 32.6	137 12.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	139 53.1	7 2.7	84 32.1	32 12.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	684 100.0	322 47.1	11 1.6	252 36.8	99 14.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	64 47.8	1 0.7	49 36.6	20 14.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	334 100.0	113 33.8	2 0.6	101 30.2	118 35.3
	その他	289 100.0	84 29.1	5 1.7	123 42.6	77 26.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	651 100.0	40 6.1	2 0.3	59 9.1	550 84.5
	無回答	91 100.0	28 30.8	2 2.2	34 37.4	27 29.7
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	108 100.0	59 54.6	-	20 18.5	29 26.9
	やや高い	682 100.0	316 46.3	12 1.8	169 24.8	185 27.1
	他社と同じくらい	1,225 100.0	393 32.1	12 1.0	377 30.8	443 36.2
	やや低い	811 100.0	262 32.3	8 1.0	261 32.2	280 34.5
	低い	182 100.0	51 28.0	1 0.5	66 36.3	64 35.2
	無回答	67 100.0	30 44.8	2 3.0	19 28.4	16 23.9

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔c. 生産管理〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		3,139 100.0	1,189 37.9	40 1.3	980 31.2	930 29.6
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	342 100.0	110 32.2	3 0.9	127 37.1	102 29.8
	鉄鋼業	120 100.0	35 29.2	2 1.7	44 36.7	39 32.5
	非鉄金属製造業	121 100.0	39 32.2	2 1.7	29 24.0	51 42.1
	金属製品製造業	834 100.0	314 37.6	7 0.8	254 30.5	259 31.1
	はん用機械器具製造業	161 100.0	61 37.9	5 3.1	50 31.1	45 28.0
	生産用機械器具製造業	388 100.0	168 43.3	1 0.3	115 29.6	104 26.8
	業務用機械器具製造業	131 100.0	40 30.5	6 4.6	42 32.1	43 32.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	155 100.0	68 43.9	1 0.6	49 31.6	37 23.9
	電気機械器具製造業	388 100.0	158 40.7	5 1.3	113 29.1	112 28.9
	情報通信機械器具製造業	33 100.0	16 48.5	1 3.0	6 18.2	10 30.3
	輸送用機械器具製造業	453 100.0	176 38.9	6 1.3	149 32.9	122 26.9
	その他	12 100.0	4 33.3	-	2 16.7	6 50.0
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,060 100.0	383 36.1	15 1.4	305 28.8
50人～99人		1,114 100.0	391 35.1	11 1.0	352 31.6	360 32.3
100人～299人		744 100.0	303 40.7	12 1.6	244 32.8	185 24.9
300人以上		221 100.0	112 50.7	2 0.9	79 35.7	28 12.7
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	382 100.0	179 46.9	7 1.8	117 30.6	79 20.7
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	840 100.0	366 43.6	12 1.4	283 33.7	179 21.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,033 100.0	407 39.4	10 1.0	324 31.4	292 28.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	845 100.0	218 25.8	11 1.3	248 29.3	368 43.6
	無回答	39 100.0	19 48.7	-	8 20.5	12 30.8
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 対 開	うまくいっている	128 100.0	73 57.0	1 0.8	17 13.3	37 28.9
	ややうまくいっている	1,353 100.0	586 43.3	19 1.4	388 28.7	360 26.6
	あまりうまくいっていない	1,312 100.0	450 34.3	15 1.1	460 35.1	387 29.5
	うまくいっていない	281 100.0	50 17.8	4 1.4	99 35.2	128 45.6
	無回答	65 100.0	30 46.2	1 1.5	16 24.6	18 27.7
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,870 100.0	1,189 63.6	40 2.1	454 24.3	187 10.0
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,269 100.0	-	-	526 41.4	743 58.6
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の 確 保 用 （ M 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,149 100.0	631 54.9	14 1.2	384 33.4	120 10.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	261 100.0	143 54.8	2 0.8	82 31.4	34 13.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	696 100.0	334 48.0	15 2.2	257 36.9	90 12.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	137 100.0	64 46.7	2 1.5	55 40.1	16 11.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	350 100.0	136 38.9	1 0.3	122 34.9	91 26.0
	その他	297 100.0	93 31.3	4 1.3	129 43.4	71 23.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	656 100.0	45 6.9	3 0.5	80 12.2	528 80.5
	無回答	99 100.0	32 32.3	2 2.0	39 39.4	26 26.3
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	110 100.0	56 50.9	3 2.7	27 24.5	24 21.8
	やや高い	693 100.0	329 47.5	9 1.3	188 27.1	167 24.1
	他社と同じくらい	1,244 100.0	426 34.2	15 1.2	389 31.3	414 33.3
	やや低い	839 100.0	295 35.2	7 0.8	283 33.7	254 30.3
	低い	187 100.0	55 29.4	4 2.1	74 39.6	54 28.9
	無回答	66 100.0	28 42.4	2 3.0	19 28.8	17 25.8

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔d. 品質管理〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		3,079 100.0	857 27.8	34 1.1	1,057 34.3	1,131 36.7
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	336 100.0	86 25.6	-	122 36.3	128 38.1
	鉄鋼業	119 100.0	31 26.1	-	37 31.1	51 42.9
	非鉄金属製造業	124 100.0	29 23.4	2 1.6	37 29.8	56 45.2
	金属製品製造業	813 100.0	211 26.0	8 1.0	282 34.7	312 38.4
	はん用機械器具製造業	155 100.0	40 25.8	2 1.3	54 34.8	59 38.1
	生産用機械器具製造業	372 100.0	103 27.7	3 0.8	126 33.9	140 37.6
	業務用機械器具製造業	128 100.0	29 22.7	4 3.1	47 36.7	48 37.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	156 100.0	62 39.7	2 1.3	53 34.0	39 25.0
	電気機械器具製造業	385 100.0	124 32.2	8 2.1	115 29.9	138 35.8
	情報通信機械器具製造業	33 100.0	13 39.4	-	8 24.2	12 36.4
	輸送用機械器具製造業	444 100.0	127 28.6	4 0.9	172 38.7	141 31.8
	その他	13 100.0	2 15.4	-	4 30.8	7 53.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,036 100.0	250 24.1	12 1.2	332 32.0
5 0人～9 9人		1,099 100.0	288 26.2	11 1.0	373 33.9	427 38.9
1 0 0人～2 9 9人		726 100.0	226 31.1	10 1.4	266 36.6	224 30.9
3 0 0人以上		218 100.0	93 42.7	1 0.5	86 39.4	38 17.4
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	372 100.0	142 38.2	4 1.1	130 34.9	96 25.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	816 100.0	265 32.5	14 1.7	305 37.4	232 28.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,022 100.0	292 28.6	10 1.0	355 34.7	365 35.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	833 100.0	146 17.5	6 0.7	257 30.9	424 50.9
	無回答	36 100.0	12 33.3	-	10 27.8	14 38.9
問8 す 発 人 る の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	124 100.0	59 47.6	1 0.8	21 16.9	43 34.7
	ややうまくいっている	1,331 100.0	462 34.7	20 1.5	419 31.5	430 32.3
	あまりうまくいっていない	1,290 100.0	293 22.7	12 0.9	497 38.5	488 37.8
	うまくいっていない	272 100.0	25 9.2	-	101 37.1	146 53.7
	無回答	62 100.0	18 29.0	1 1.6	19 30.6	24 38.7
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,835 100.0	857 46.7	34 1.9	626 34.1	318 17.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,244 100.0	-	-	431 34.6	813 65.4
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,117 100.0	458 41.0	20 1.8	445 39.8	194 17.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	109 41.6	3 1.1	109 41.6	41 15.6
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	687 100.0	251 36.5	11 1.6	292 42.5	133 19.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	130 100.0	50 38.5	-	61 46.9	19 14.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	343 100.0	88 25.7	2 0.6	124 36.2	129 37.6
	その他	289 100.0	67 23.2	2 0.7	131 45.3	89 30.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	650 100.0	30 4.6	1 0.2	68 10.5	551 84.8
	無回答	98 100.0	28 28.6	1 1.0	38 38.8	31 31.6
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F 16 べ 同 た 業 労 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	107 100.0	46 43.0	3 2.8	29 27.1	29 27.1
	やや高い	677 100.0	251 37.1	10 1.5	214 31.6	202 29.8
	他社と同じくらい	1,230 100.0	304 24.7	10 0.8	427 34.7	489 39.8
	やや低い	820 100.0	201 24.5	7 0.9	295 36.0	317 38.7
	低い	184 100.0	38 20.7	3 1.6	72 39.1	71 38.6
	無回答	61 100.0	17 27.9	1 1.6	20 32.8	23 37.7
	無回答	-	-	-	-	-

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔e. コスト管理〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		3,056 100.0	808 26.4	30 1.0	1,054 34.5	1,164 38.1
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	326 100.0	67 20.6	2 0.6	116 35.6	141 43.3
	鉄鋼業	119 100.0	26 21.8	1 0.8	40 33.6	52 43.7
	非鉄金属製造業	121 100.0	21 17.4	1 0.8	40 33.1	59 48.8
	金属製品製造業	810 100.0	193 23.8	6 0.7	289 35.7	322 39.8
	はん用機械器具製造業	152 100.0	33 21.7	2 1.3	57 37.5	60 39.5
	生産用機械器具製造業	381 100.0	137 36.0	5 1.3	114 29.9	125 32.8
	業務用機械器具製造業	130 100.0	30 23.1	4 3.1	49 37.7	47 36.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	150 100.0	52 34.7	1 0.7	51 34.0	46 30.7
	電気機械器具製造業	381 100.0	130 34.1	4 1.0	109 28.6	138 36.2
	情報通信機械器具製造業	35 100.0	11 31.4	-	10 28.6	14 40.0
	輸送用機械器具製造業	438 100.0	107 24.4	3 0.7	175 40.0	153 34.9
	その他	12 100.0	1 8.3	-	4 33.3	7 58.3
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,032 100.0	262 25.4	12 1.2	331 32.1
50人～99人		1,087 100.0	279 25.7	5 0.5	367 33.8	436 40.1
100人～299人		720 100.0	192 26.7	13 1.8	259 36.0	256 35.6
300人以上		217 100.0	75 34.6	-	97 44.7	45 20.7
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	375 100.0	137 36.5	5 1.3	133 35.5	100 26.7
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	820 100.0	257 31.3	16 2.0	301 36.7	246 30.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,005 100.0	272 27.1	5 0.5	359 35.7	369 36.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	819 100.0	131 16.0	4 0.5	249 30.4	435 53.1
	無回答	37 100.0	11 29.7	-	12 32.4	14 37.8
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	123 100.0	53 43.1	2 1.6	20 16.3	48 39.0
	ややうまくいっている	1,324 100.0	434 32.8	17 1.3	440 33.2	433 32.7
	あまりうまくいっていない	1,278 100.0	278 21.8	10 0.8	481 37.6	509 39.8
	うまくいっていない	269 100.0	24 8.9	1 0.4	93 34.6	151 56.1
	無回答	62 100.0	19 30.6	-	20 32.3	23 37.1
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,812 100.0	808 44.6	30 1.7	633 34.9	341 18.8
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,244 100.0	-	-	421 33.8	823 66.2
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 に （ M A ） 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,110 100.0	437 39.4	21 1.9	438 39.5	214 19.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	109 41.6	2 0.8	99 37.8	52 19.8
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	689 100.0	244 35.4	9 1.3	291 42.2	145 21.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	132 100.0	47 35.6	1 0.8	58 43.9	26 19.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	334 100.0	85 25.4	-	127 38.0	122 36.5
	その他	288 100.0	54 18.8	2 0.7	130 45.1	102 35.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	649 100.0	29 4.5	1 0.2	74 11.4	545 84.0
	無回答	95 100.0	23 24.2	-	37 38.9	35 36.8
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F16 べ 同 た 業 労 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	105 100.0	45 42.9	-	31 29.5	29 27.6
	やや高い	677 100.0	241 35.6	10 1.5	209 30.9	217 32.1
	他社と同じくらい	1,216 100.0	286 23.5	5 0.4	434 35.7	491 40.4
	やや低い	815 100.0	183 22.5	8 1.0	295 36.2	329 40.4
	低い	182 100.0	37 20.3	5 2.7	65 35.7	75 41.2
	無回答	61 100.0	16 26.2	2 3.3	20 32.8	23 37.7

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔f. 受・発注管理、在庫管理〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効回答計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定
合計		3,147 100.0	1,266 40.2	31 1.0	905 28.8	945 30.0
F 3 業種	プラスチック製品製造業	343 100.0	126 36.7	3 0.9	108 31.5	106 30.9
	鉄鋼業	124 100.0	43 34.7	-	37 29.8	44 35.5
	非鉄金属製造業	123 100.0	36 29.3	2 1.6	33 26.8	52 42.3
	金属製品製造業	836 100.0	332 39.7	8 1.0	226 27.0	270 32.3
	はん用機械器具製造業	163 100.0	64 39.3	3 1.8	49 30.1	47 28.8
	生産用機械器具製造業	384 100.0	170 44.3	4 1.0	107 27.9	103 26.8
	業務用機械器具製造業	132 100.0	47 35.6	4 3.0	45 34.1	36 27.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	153 100.0	72 47.1	-	47 30.7	34 22.2
	電気機械器具製造業	393 100.0	187 47.6	3 0.8	99 25.2	104 26.5
	情報通信機械器具製造業	35 100.0	15 42.9	1 2.9	7 20.0	12 34.3
	輸送用機械器具製造業	448 100.0	171 38.2	3 0.7	143 31.9	131 29.2
	その他	12 100.0	2 16.7	-	4 33.3	6 50.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	1,078 100.0	429 39.8	8 0.7	281 26.1
5 0人～9 9人		1,112 100.0	419 37.7	7 0.6	325 29.2	361 32.5
1 0 0人～2 9 9人		739 100.0	308 41.7	15 2.0	226 30.6	190 25.7
3 0 0人以上		218 100.0	110 50.5	1 0.5	73 33.5	34 15.6
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	385 100.0	195 50.6	2 0.5	111 28.8	77 20.0
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	836 100.0	386 46.2	14 1.7	253 30.3	183 21.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	418 40.3	9 0.9	317 30.6	293 28.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	850 100.0	251 29.5	6 0.7	214 25.2	379 44.6
	無回答	39 100.0	16 41.0	-	10 25.6	13 33.3
問8 す発人の材評取育価組・みに力対開	うまくいっている	127 100.0	71 55.9	2 1.6	16 12.6	38 29.9
	ややうまくいっている	1,362 100.0	621 45.6	18 1.3	363 26.7	360 26.4
	あまりうまくいっていない	1,315 100.0	496 37.7	9 0.7	417 31.7	393 29.9
	うまくいっていない	279 100.0	51 18.3	1 0.4	94 33.7	133 47.7
	無回答	64 100.0	27 42.2	1 1.6	15 23.4	21 32.8
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,882 100.0	1,266 67.3	31 1.6	417 22.2	168 8.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,265 100.0	-	-	488 38.6	777 61.4
	無回答	-	-	-	-	-
問9 のデブジくタル人技術のの確保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,142 100.0	635 55.6	16 1.4	370 32.4	121 10.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	263 100.0	154 58.6	1 0.4	74 28.1	34 12.9
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	704 100.0	368 52.3	12 1.7	225 32.0	99 14.1
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	135 100.0	65 48.1	2 1.5	47 34.8	21 15.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	348 100.0	150 43.1	-	106 30.5	92 26.4
	その他	297 100.0	98 33.0	3 1.0	123 41.4	73 24.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	663 100.0	65 9.8	1 0.2	73 11.0	524 79.0
	無回答	102 100.0	35 34.3	1 1.0	39 38.2	27 26.5
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F 16 べ同た業労働規生模産の性他社高とさ比	高い	108 100.0	55 50.9	3 2.8	27 25.0	23 21.3
	やや高い	700 100.0	348 49.7	9 1.3	170 24.3	173 24.7
	他社と同じくらい	1,242 100.0	460 37.0	7 0.6	364 29.3	411 33.1
	やや低い	841 100.0	308 36.6	8 1.0	261 31.0	264 31.4
	低い	189 100.0	63 33.3	3 1.6	66 34.9	57 30.2
	無回答	67 100.0	32 47.8	1 1.5	17 25.4	17 25.4

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔g. 設備間のネットワーク化〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効回答計	コロナ以前から活用している	コロナを契機に活用している	活用を検討中	も活用していないし、活用する予定
合計		2,908 100.0	692 23.8	36 1.2	937 32.2	1,243 42.7
F 3 業種	プラスチック製品製造業	317 100.0	67 21.1	5 1.6	107 33.8	138 43.5
	鉄鋼業	109 100.0	20 18.3	2 1.8	37 33.9	50 45.9
	非鉄金属製造業	115 100.0	24 20.9	4 3.5	24 20.9	63 54.8
	金属製品製造業	792 100.0	181 22.9	10 1.3	264 33.3	337 42.6
	はん用機械器具製造業	137 100.0	26 19.0	1 0.7	49 35.8	61 44.5
	生産用機械器具製造業	352 100.0	91 25.9	5 1.4	102 29.0	154 43.8
	業務用機械器具製造業	124 100.0	22 17.7	2 1.6	40 32.3	60 48.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	146 100.0	48 32.9	1 0.7	56 38.4	41 28.1
	電気機械器具製造業	351 100.0	105 29.9	5 1.4	99 28.2	142 40.5
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	11 35.5	-	11 35.5	9 29.0
	輸送用機械器具製造業	420 100.0	94 22.4	1 0.2	143 34.0	182 43.3
	その他	13 100.0	2 15.4	-	5 38.5	6 46.2
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	966 100.0	202 20.9	12 1.2	282 29.2
50人～99人		1,022 100.0	228 22.3	14 1.4	315 30.8	465 45.5
100人～299人		702 100.0	179 25.5	10 1.4	250 35.6	263 37.5
300人以上		218 100.0	83 38.1	-	90 41.3	45 20.6
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	358 100.0	121 33.8	6 1.7	125 34.9	106 29.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	783 100.0	219 28.0	15 1.9	297 37.9	252 32.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	961 100.0	217 22.6	13 1.4	320 33.3	411 42.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	772 100.0	123 15.9	2 0.3	189 24.5	458 59.3
	無回答	34 100.0	12 35.3	-	6 17.6	16 47.1
問8 人材育成・能力開	うまくいっている	121 100.0	50 41.3	4 3.3	23 19.0	44 36.4
	ややうまくいっている	1,267 100.0	358 28.3	25 2.0	391 30.9	493 38.9
	あまりうまくいっていない	1,212 100.0	249 20.5	6 0.5	423 34.9	534 44.1
	うまくいっていない	249 100.0	23 9.2	1 0.4	79 31.7	146 58.6
	無回答	59 100.0	12 20.3	-	21 35.6	26 44.1
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a~j) デジタル技術を活用している	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,736 100.0	692 39.9	36 2.1	580 33.4	428 24.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,172 100.0	-	-	357 30.5	815 69.5
	無回答	-	-	-	-	-
問9 デジタル技術の人材確保（M向け）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,066 100.0	388 36.4	19 1.8	412 38.6	247 23.2
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	252 100.0	101 40.1	4 1.6	99 39.3	48 19.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	664 100.0	209 31.5	12 1.8	268 40.4	175 26.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	129 100.0	36 27.9	1 0.8	51 39.5	41 31.8
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	326 100.0	71 21.8	5 1.5	100 30.7	150 46.0
	その他	280 100.0	51 18.2	1 0.4	114 40.7	114 40.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	591 100.0	19 3.2	2 0.3	51 8.6	519 87.8
	無回答	87 100.0	16 18.4	1 1.1	35 40.2	35 40.2
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F 16 業種労働生産性の他と高とさ	高い	102 100.0	38 37.3	1 1.0	28 27.5	35 34.3
	やや高い	642 100.0	194 30.2	13 2.0	198 30.8	237 36.9
	他社と同じくらい	1,150 100.0	251 21.8	13 1.1	363 31.6	523 45.5
	やや低い	783 100.0	165 21.1	4 0.5	263 33.6	351 44.8
	低い	175 100.0	32 18.3	3 1.7	64 36.6	76 43.4
	無回答	56 100.0	12 21.4	2 3.6	21 37.5	21 37.5
	無回答	-	-	-	-	-

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔h. 取引先とのネットワーク化〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		3,028 100.0	937 30.9	124 4.1	754 24.9	1,213 40.1
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	323 100.0	98 30.3	16 5.0	76 23.5	133 41.2
	鉄鋼業	118 100.0	32 27.1	2 1.7	36 30.5	48 40.7
	非鉄金属製造業	117 100.0	28 23.9	4 3.4	23 19.7	62 53.0
	金属製品製造業	810 100.0	227 28.0	28 3.5	205 25.3	350 43.2
	はん用機械器具製造業	150 100.0	42 28.0	5 3.3	36 24.0	67 44.7
	生産用機械器具製造業	374 100.0	110 29.4	25 6.7	104 27.8	135 36.1
	業務用機械器具製造業	130 100.0	26 20.0	6 4.6	33 25.4	65 50.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	146 100.0	55 37.7	11 7.5	39 26.7	41 28.1
	電気機械器具製造業	374 100.0	138 36.9	11 2.9	90 24.1	135 36.1
	情報通信機械器具製造業	36 100.0	15 41.7	2 5.6	10 27.8	9 25.0
	輸送用機械器具製造業	434 100.0	163 37.6	12 2.8	97 22.4	162 37.3
	その他	15 100.0	3 20.0	1 6.7	5 33.3	6 40.0
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,031 100.0	305 29.6	45 4.4	232 22.5
5 0人～9 9人		1,077 100.0	320 29.7	41 3.8	244 22.7	472 43.8
1 0 0人～2 9 9人		704 100.0	232 33.0	33 4.7	197 28.0	242 34.4
3 0 0人以上		216 100.0	80 37.0	5 2.3	81 37.5	50 23.1
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	375 100.0	136 36.3	21 5.6	106 28.3	112 29.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	798 100.0	283 35.5	38 4.8	225 28.2	252 31.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,001 100.0	320 32.0	39 3.9	258 25.8	384 38.4
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	817 100.0	183 22.4	23 2.8	158 19.3	453 55.4
	無回答	37 100.0	15 40.5	3 8.1	7 18.9	12 32.4
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	124 100.0	56 45.2	12 9.7	15 12.1	41 33.1
	ややうまくいっている	1,310 100.0	462 35.3	51 3.9	316 24.1	481 36.7
	あまりうまくいっていない	1,261 100.0	355 28.2	50 4.0	335 26.6	521 41.3
	うまくいっていない	269 100.0	41 15.2	7 2.6	74 27.5	147 54.6
	無回答	64 100.0	23 35.9	4 6.3	14 21.9	23 35.9
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,818 100.0	937 51.5	124 6.8	423 23.3	334 18.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,210 100.0	-	-	331 27.4	879 72.6
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 用 （ M A ） に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,094 100.0	464 42.4	52 4.8	336 30.7	242 22.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	259 100.0	110 42.5	15 5.8	79 30.5	55 21.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	675 100.0	275 40.7	39 5.8	204 30.2	157 23.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	135 100.0	51 37.8	5 3.7	41 30.4	38 28.1
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	336 100.0	110 32.7	9 2.7	69 20.5	148 44.0
	その他	288 100.0	78 27.1	9 3.1	90 31.3	111 38.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	642 100.0	57 8.9	15 2.3	61 9.5	509 79.3
	無回答	93 100.0	28 30.1	7 7.5	21 22.6	37 39.8
	高い	109 100.0	38 34.9	6 5.5	27 24.8	38 34.9
	やや高い	669 100.0	242 36.2	27 4.0	166 24.8	234 35.0
他社と同じくらい	1,198 100.0	348 29.0	41 3.4	306 25.5	503 42.0	
やや低い	805 100.0	237 29.4	39 4.8	185 23.0	344 42.7	
低い	184 100.0	52 28.3	5 2.7	53 28.8	74 40.2	
無回答	63 100.0	20 31.7	6 9.5	17 27.0	20 31.7	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔i. 顧客や製品市場に関する情報の収集〕〈4区分〉(S/A)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定	
合計		2,846 100.0	582 20.4	66 2.3	845 29.7	1,353 47.5	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	304 100.0	53 17.4	4 1.3	81 26.6	166 54.6	
	鉄鋼業	112 100.0	15 13.4	1 0.9	35 31.3	61 54.5	
	非鉄金属製造業	116 100.0	13 11.2	3 2.6	33 28.4	67 57.8	
	金属製品製造業	768 100.0	145 18.9	18 2.3	239 31.1	366 47.7	
	はん用機械器具製造業	138 100.0	25 18.1	1 0.7	46 33.3	66 47.8	
	生産用機械器具製造業	355 100.0	95 26.8	13 3.7	102 28.7	145 40.8	
	業務用機械器具製造業	121 100.0	23 19.0	4 3.3	30 24.8	64 52.9	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	142 100.0	39 27.5	6 4.2	46 32.4	51 35.9	
	電気機械器具製造業	352 100.0	94 26.7	11 3.1	88 25.0	159 45.2	
	情報通信機械器具製造業	32 100.0	10 31.3	-	13 40.6	9 28.1	
	輸送用機械器具製造業	391 100.0	67 17.1	4 1.0	128 32.7	192 49.1	
	その他	14 100.0	3 21.4	-	4 28.6	7 50.0	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	979 100.0	215 22.0	21 2.1	262 26.8	481 49.1
5 0人～9 9人		1,003 100.0	183 18.2	20 2.0	272 27.1	528 52.6	
1 0 0人～2 9 9人		662 100.0	133 20.1	23 3.5	220 33.2	286 43.2	
3 0 0人以上		202 100.0	51 25.2	2 1.0	91 45.0	58 28.7	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	343 100.0	98 28.6	10 2.9	117 34.1	118 34.4	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	777 100.0	196 25.2	24 3.1	271 34.9	286 36.8	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	927 100.0	175 18.9	21 2.3	281 30.3	450 48.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	766 100.0	104 13.6	11 1.4	168 21.9	483 63.1	
無回答	33 100.0	9 27.3	-	8 24.2	16 48.5		
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 対 開	うまくいっている	113 100.0	45 39.8	2 1.8	22 19.5	44 38.9	
	ややうまくいっている	1,230 100.0	305 24.8	38 3.1	361 29.3	526 42.8	
	あまりうまくいっていない	1,202 100.0	200 16.6	21 1.7	388 32.3	593 49.3	
	うまくいっていない	246 100.0	18 7.3	3 1.2	60 24.4	165 67.1	
	無回答	55 100.0	14 25.5	2 3.6	14 25.5	25 45.5	
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,684 100.0	582 34.6	66 3.9	561 33.3	475 28.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,162 100.0	-	-	284 24.4	878 75.6	
	無回答	-	-	-	-	-	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,029 100.0	308 29.9	31 3.0	389 37.8	301 29.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	250 100.0	82 32.8	8 3.2	97 38.8	63 25.2	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	647 100.0	180 27.8	26 4.0	248 38.3	193 29.8	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	118 100.0	29 24.6	3 2.5	48 40.7	38 32.2	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	308 100.0	61 19.8	7 2.3	77 25.0	163 52.9	
	その他	266 100.0	45 16.9	2 0.8	92 34.6	127 47.7	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	608 100.0	27 4.4	3 0.5	53 8.7	525 86.3	
	無回答	88 100.0	15 17.0	3 3.4	26 29.5	44 50.0	
	F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	98 100.0	29 29.6	5 5.1	22 22.4	42 42.9
		やや高い	641 100.0	159 24.8	17 2.7	207 32.3	258 40.2
他社と同じくらい		1,111 100.0	206 18.5	19 1.7	324 29.2	562 50.6	
やや低い		765 100.0	146 19.1	19 2.5	216 28.2	384 50.2	
低い		174 100.0	29 16.7	3 1.7	59 33.9	83 47.7	
無回答		57 100.0	13 22.8	3 5.3	17 29.8	24 42.1	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔j. 生産現場の安全衛生管理〕（4区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	コ ロ ナ 以 前 か ら 活 用 し て い る	コ ロ ナ を 契 機 に 活 用 し て い る	活 用 を 検 討 中	も 活 用 し て い な い し、 活 用 す る 予 定
合計		2,939 100.0	262 8.9	24 0.8	985 33.5	1,668 56.8
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	318 100.0	24 7.5	1 0.3	101 31.8	192 60.4
	鉄鋼業	119 100.0	7 5.9	1 0.8	40 33.6	71 59.7
	非鉄金属製造業	117 100.0	8 6.8	1 0.9	30 25.6	78 66.7
	金属製品製造業	791 100.0	62 7.8	8 1.0	275 34.8	446 56.4
	はん用機械器具製造業	147 100.0	9 6.1	2 1.4	46 31.3	90 61.2
	生産用機械器具製造業	362 100.0	40 11.0	3 0.8	122 33.7	197 54.4
	業務用機械器具製造業	120 100.0	8 6.7	3 2.5	37 30.8	72 60.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	143 100.0	18 12.6	-	58 40.6	67 46.9
	電気機械器具製造業	361 100.0	52 14.4	3 0.8	109 30.2	197 54.6
	情報通信機械器具製造業	29 100.0	3 10.3	-	13 44.8	13 44.8
	輸送用機械器具製造業	419 100.0	31 7.4	2 0.5	148 35.3	238 56.8
	その他	12 100.0	-	-	5 41.7	7 58.3
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	991 100.0	83 8.4	8 0.8	305 30.8
50人～99人		1,045 100.0	74 7.1	8 0.8	321 30.7	642 61.4
100人～299人		696 100.0	70 10.1	7 1.0	262 37.6	357 51.3
300人以上		207 100.0	35 16.9	1 0.5	97 46.9	74 35.7
無回答		-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	356 100.0	46 12.9	3 0.8	150 42.1	157 44.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	786 100.0	77 9.8	10 1.3	329 41.9	370 47.1
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	973 100.0	92 9.5	8 0.8	312 32.1	561 57.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	795 100.0	42 5.3	3 0.4	188 23.6	562 70.7
	無回答	29 100.0	5 17.2	-	6 20.7	18 62.1
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	116 100.0	34 29.3	3 2.6	23 19.8	56 48.3
	ややうまくいっている	1,272 100.0	149 11.7	12 0.9	446 35.1	665 52.3
	あまりうまくいっていない	1,232 100.0	65 5.3	8 0.6	424 34.4	735 59.7
	うまくいっていない	263 100.0	9 3.4	-	73 27.8	181 68.8
	無回答	56 100.0	5 8.9	1 1.8	19 33.9	31 55.4
	無回答	-	-	-	-	-
問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,716 100.0	262 15.3	24 1.4	704 41.0	726 42.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,223 100.0	-	-	281 23.0	942 77.0
	無回答	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 に （ M A ） 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,054 100.0	152 14.4	16 1.5	469 44.5	417 39.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	241 100.0	35 14.5	2 0.8	109 45.2	95 39.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	647 100.0	82 12.7	13 2.0	291 45.0	261 40.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	126 100.0	12 9.5	1 0.8	63 50.0	50 39.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	327 100.0	27 8.3	-	94 28.7	206 63.0
	その他	280 100.0	24 8.6	1 0.4	102 36.4	153 54.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	640 100.0	3 0.5	-	56 8.8	581 90.8
	無回答	89 100.0	5 5.6	1 1.1	32 36.0	51 57.3
	無回答	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	100 100.0	15 15.0	1 1.0	30 30.0	54 54.0
	やや高い	650 100.0	86 13.2	9 1.4	230 35.4	325 50.0
	他社と同じくらい	1,174 100.0	87 7.4	7 0.6	385 32.8	695 59.2
	やや低い	776 100.0	52 6.7	2 0.3	257 33.1	465 59.9
	低い	179 100.0	14 7.8	3 1.7	63 35.2	99 55.3
	無回答	60 100.0	8 13.3	2 3.3	20 33.3	30 50.0

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔a. 開発・設計・実験〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している（1又は2を選択）	活用していない（3又は4を選択）
合計	2,419 100.0	971 40.1	1,448 59.9
F 3 業種			
プラスチック製品製造業	249 100.0	80 32.1	169 67.9
鉄鋼業	72 100.0	20 27.8	52 72.2
非鉄金属製造業	98 100.0	23 23.5	75 76.5
金属製品製造業	603 100.0	218 36.2	385 63.8
はん用機械器具製造業	123 100.0	47 38.2	76 61.8
生産用機械器具製造業	347 100.0	172 49.6	175 50.4
業務用機械器具製造業	117 100.0	40 34.2	77 65.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	125 100.0	56 44.8	69 55.2
電気機械器具製造業	322 100.0	159 49.4	163 50.6
情報通信機械器具製造業	30 100.0	17 56.7	13 43.3
輸送用機械器具製造業	318 100.0	134 42.1	184 57.9
その他	14 100.0	4 28.6	10 71.4
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F 9 (1) ① 従業員規模別			
4 9人以下	782 100.0	312 39.9	470 60.1
5 0人～9 9人	838 100.0	304 36.3	534 63.7
1 0 0人～2 9 9人	604 100.0	255 42.2	349 57.8
3 0 0人以上	195 100.0	100 51.3	95 48.7
無回答	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	309 100.0	159 51.5	150 48.5
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	681 100.0	327 48.0	354 52.0
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	773 100.0	305 39.5	468 60.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	624 100.0	165 26.4	459 73.6
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	32 100.0	15 46.9	17 53.1
無回答	-	-	-
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	105 100.0	62 59.0	43 41.0
うまくいっている	1,055 100.0	467 44.3	588 55.7
ややうまくいっている	1,015 100.0	382 37.6	633 62.4
あまりうまくいっていない	188 100.0	37 19.7	151 80.3
うまくいっていない	56 100.0	23 41.1	33 58.9
無回答	-	-	-
問1 (a~j) る用技 かし術 ジをタ い活	1,450 100.0	971 67.0	479 33.0
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	969 100.0	-	969 100.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	-	-	-
無回答	-	-	-
問9 のデ ジタ ル 人技 材術 の 確活 保用 に （M A） けた も	920 100.0	519 56.4	401 43.6
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	235 100.0	137 58.3	98 41.7
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	585 100.0	323 55.2	262 44.8
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	115 100.0	67 58.3	48 41.7
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	244 100.0	85 34.8	159 65.2
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	214 100.0	65 30.4	149 69.6
その他	481 100.0	30 6.2	451 93.8
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	73 100.0	31 42.5	42 57.5
無回答	-	-	-
F 16 べ同 た業 労働 同規 生機 産の 性他 の社 高と さ比	84 100.0	50 59.5	34 40.5
高い	537 100.0	259 48.2	278 51.8
やや高い	964 100.0	358 37.1	606 62.9
他社と同じくらい	646 100.0	236 36.5	410 63.5
やや低い	134 100.0	46 34.3	88 65.7
低い	54 100.0	22 40.7	32 59.3
無回答	-	-	-

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔b. 製造〕〈2区分〉(SA)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している (1又は2を選択)	活用していない (3又は4を選択)		
合計	3,075 100.0	1,146 37.3	1,929 62.7		
F3 業種	プラスチック製品製造業	337 100.0	113 33.5	224 66.5	
	鉄鋼業	113 100.0	38 33.6	75 66.4	
	非鉄金属製造業	121 100.0	36 29.8	85 70.2	
	金属製品製造業	819 100.0	310 37.9	509 62.1	
	はん用機械器具製造業	159 100.0	55 34.6	104 65.4	
	生産用機械器具製造業	376 100.0	150 39.9	226 60.1	
	業務用機械器具製造業	128 100.0	39 30.5	89 69.5	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	155 100.0	65 41.9	90 58.1	
	電気機械器具製造業	377 100.0	157 41.6	220 58.4	
	情報通信機械器具製造業	34 100.0	18 52.9	16 47.1	
	輸送用機械器具製造業	442 100.0	160 36.2	282 63.8	
	その他	13 100.0	4 30.8	9 69.2	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,033 100.0	346 33.5	687 66.5
		50人～99人	1,078 100.0	372 34.5	706 65.5
100人～299人		743 100.0	312 42.0	431 58.0	
300人以上		221 100.0	116 52.5	105 47.5	
無回答		-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	379 100.0	190 50.1	189 49.9	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	826 100.0	367 44.4	459 55.6	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,013 100.0	376 37.1	637 62.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	820 100.0	194 23.7	626 76.3	
	無回答	37 100.0	19 51.4	18 48.6	
問8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	129 100.0	69 53.5	60 46.5	
	ややうまくいっている	1,340 100.0	573 42.8	767 57.2	
	あまりうまくいっていない	1,279 100.0	428 33.5	851 66.5	
	うまくいっていない	265 100.0	54 20.4	211 79.6	
	無回答	62 100.0	22 35.5	40 64.5	
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,829 100.0	1,146 62.7	683 37.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,246 100.0	-	1,246 100.0	
	無回答	-	-	-	
問9 のデブジクタル人材術の確活保用(M向けたも)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,130 100.0	625 55.3	505 44.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	146 55.7	116 44.3	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	684 100.0	333 48.7	351 51.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	65 48.5	69 51.5	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	334 100.0	115 34.4	219 65.6	
	その他	289 100.0	89 30.8	200 69.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	651 100.0	42 6.5	609 93.5	
	無回答	91 100.0	30 33.0	61 67.0	
	無回答	-	-	-	
F16 べ同た業労働規生模産の性他社の社高とさ比	高い	108 100.0	59 54.6	49 45.4	
	やや高い	682 100.0	328 48.1	354 51.9	
	他社と同じくらい	1,225 100.0	405 33.1	820 66.9	
	やや低い	811 100.0	270 33.3	541 66.7	
	低い	182 100.0	52 28.6	130 71.4	
	無回答	67 100.0	32 47.8	35 52.2	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔c. 生産管理〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している（1又は2を選択）	活用していない（3又は4を選択）
合計	3,139 100.0	1,229 39.2	1,910 60.8
F3 業種			
プラスチック製品製造業	342 100.0	113 33.0	229 67.0
鉄鋼業	120 100.0	37 30.8	83 69.2
非鉄金属製造業	121 100.0	41 33.9	80 66.1
金属製品製造業	834 100.0	321 38.5	513 61.5
はん用機械器具製造業	161 100.0	66 41.0	95 59.0
生産用機械器具製造業	388 100.0	169 43.6	219 56.4
業務用機械器具製造業	131 100.0	46 35.1	85 64.9
電子部品・デバイス・電子回路製造業	155 100.0	69 44.5	86 55.5
電気機械器具製造業	388 100.0	163 42.0	225 58.0
情報通信機械器具製造業	33 100.0	17 51.5	16 48.5
輸送用機械器具製造業	453 100.0	182 40.2	271 59.8
その他	12 100.0	4 33.3	8 66.7
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別			
49人以下	1,060 100.0	398 37.5	662 62.5
50人～99人	1,114 100.0	402 36.1	712 63.9
100人～299人	744 100.0	315 42.3	429 57.7
300人以上	221 100.0	114 51.6	107 48.4
無回答	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発			
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	382 100.0	186 48.7	196 51.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	840 100.0	378 45.0	462 55.0
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,033 100.0	417 40.4	616 59.6
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	845 100.0	229 27.1	616 72.9
無回答	39 100.0	19 48.7	20 51.3
問8 発人材育成・能力開発			
うまくいっている	128 100.0	74 57.8	54 42.2
ややうまくいっている	1,353 100.0	605 44.7	748 55.3
あまりうまくいっていない	1,312 100.0	465 35.4	847 64.6
うまくいっていない	281 100.0	54 19.2	227 80.8
無回答	65 100.0	31 47.7	34 52.3
問1(a~j) 用技術活用			
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,870 100.0	1,229 65.7	641 34.3
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,269 100.0	-	1,269 100.0
無回答	-	-	-
問9 のデジタル技術の人材の確保に（M向け）			
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,149 100.0	645 56.1	504 43.9
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	261 100.0	145 55.6	116 44.4
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	696 100.0	349 50.1	347 49.9
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	137 100.0	66 48.2	71 51.8
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	350 100.0	137 39.1	213 60.9
その他	297 100.0	97 32.7	200 67.3
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	656 100.0	48 7.3	608 92.7
無回答	99 100.0	34 34.3	65 65.7
F16 べ同業労働生産性の社とさ比			
高い	110 100.0	59 53.6	51 46.4
やや高い	693 100.0	338 48.8	355 51.2
他社と同じくらい	1,244 100.0	441 35.5	803 64.5
やや低い	839 100.0	302 36.0	537 64.0
低い	187 100.0	59 31.6	128 68.4
無回答	66 100.0	30 45.5	36 54.5

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔d. 品質管理〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している（1又は2を選択）	活用していない（3又は4を選択）
合計	3,079 100.0	891 28.9	2,188 71.1
F3 業種			
プラスチック製品製造業	336 100.0	86 25.6	250 74.4
鉄鋼業	119 100.0	31 26.1	88 73.9
非鉄金属製造業	124 100.0	31 25.0	93 75.0
金属製品製造業	813 100.0	219 26.9	594 73.1
はん用機械器具製造業	155 100.0	42 27.1	113 72.9
生産用機械器具製造業	372 100.0	106 28.5	266 71.5
業務用機械器具製造業	128 100.0	33 25.8	95 74.2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	156 100.0	64 41.0	92 59.0
電気機械器具製造業	385 100.0	132 34.3	253 65.7
情報通信機械器具製造業	33 100.0	13 39.4	20 60.6
輸送用機械器具製造業	444 100.0	131 29.5	313 70.5
その他	13 100.0	2 15.4	11 84.6
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別			
49人以下	1,036 100.0	262 25.3	774 74.7
50人～99人	1,099 100.0	299 27.2	800 72.8
100人～299人	726 100.0	236 32.5	490 67.5
300人以上	218 100.0	94 43.1	124 56.9
無回答	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発			
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	372 100.0	146 39.2	226 60.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	816 100.0	279 34.2	537 65.8
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,022 100.0	302 29.5	720 70.5
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	833 100.0	152 18.2	681 81.8
無回答	36 100.0	12 33.3	24 66.7
問8 発人材育成・能力開発			
うまくなっていく	124 100.0	60 48.4	64 51.6
ややうまくなっていく	1,331 100.0	482 36.2	849 63.8
あまりうまくなっていない	1,290 100.0	305 23.6	985 76.4
うまくなっていない	272 100.0	25 9.2	247 90.8
無回答	62 100.0	19 30.6	43 69.4
問1(a~j) 用技術活用			
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,835 100.0	891 48.6	944 51.4
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,244 100.0	-	1,244 100.0
無回答	-	-	-
問9 のデジタル人材の確保に（M向け）			
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,117 100.0	478 42.8	639 57.2
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	112 42.7	150 57.3
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	687 100.0	262 38.1	425 61.9
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	130 100.0	50 38.5	80 61.5
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	343 100.0	90 26.2	253 73.8
その他	289 100.0	69 23.9	220 76.1
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	650 100.0	31 4.8	619 95.2
無回答	98 100.0	29 29.6	69 70.4
F16 べ同業労働生産性の他社高とさ比較			
高い	107 100.0	49 45.8	58 54.2
やや高い	677 100.0	261 38.6	416 61.4
他社と同じくらい	1,230 100.0	314 25.5	916 74.5
やや低い	820 100.0	208 25.4	612 74.6
低い	184 100.0	41 22.3	143 77.7
無回答	61 100.0	18 29.5	43 70.5

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔e. コスト管理〕〈2区分〉(SA)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している (1又は2を選 択)	活用していない (3又は4を 選択)
合計	3,056 100.0	838 27.4	2,218 72.6
F3 業種			
プラスチック製品製造業	326 100.0	69 21.2	257 78.8
鉄鋼業	119 100.0	27 22.7	92 77.3
非鉄金属製造業	121 100.0	22 18.2	99 81.8
金属製品製造業	810 100.0	199 24.6	611 75.4
はん用機械器具製造業	152 100.0	35 23.0	117 77.0
生産用機械器具製造業	381 100.0	142 37.3	239 62.7
業務用機械器具製造業	130 100.0	34 26.2	96 73.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	150 100.0	53 35.3	97 64.7
電気機械器具製造業	381 100.0	134 35.2	247 64.8
情報通信機械器具製造業	35 100.0	11 31.4	24 68.6
輸送用機械器具製造業	438 100.0	110 25.1	328 74.9
その他	12 100.0	1 8.3	11 91.7
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別			
49人以下	1,032 100.0	274 26.6	758 73.4
50人～99人	1,087 100.0	284 26.1	803 73.9
100人～299人	720 100.0	205 28.5	515 71.5
300人以上	217 100.0	75 34.6	142 65.4
無回答	-	-	-
問5 発人材育成・能力開 針育成			
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	375 100.0	142 37.9	233 62.1
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	820 100.0	273 33.3	547 66.7
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,005 100.0	277 27.6	728 72.4
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	819 100.0	135 16.5	684 83.5
無回答	37 100.0	11 29.7	26 70.3
問8 発人材育成組・能力開 に力対開			
うまくいっている	123 100.0	55 44.7	68 55.3
ややうまくいっている	1,324 100.0	451 34.1	873 65.9
あまりうまくいっていない	1,278 100.0	288 22.5	990 77.5
うまくいっていない	269 100.0	25 9.3	244 90.7
無回答	62 100.0	19 30.6	43 69.4
問1(a～j) る用技デ かし術ジ てをタ い活ル			
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,812 100.0	838 46.2	974 53.8
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,244 100.0	-	1,244 100.0
無回答	-	-	-
問9 のデ ジタ クタ ル 人技 術の の活 保用 に M向 Aけ たも			
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,110 100.0	458 41.3	652 58.7
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	262 100.0	111 42.4	151 57.6
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	689 100.0	253 36.7	436 63.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	132 100.0	48 36.4	84 63.6
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	334 100.0	85 25.4	249 74.6
その他	288 100.0	56 19.4	232 80.6
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	649 100.0	30 4.6	619 95.4
無回答	95 100.0	23 24.2	72 75.8
F16 べ同 た業 労働 働規 生模 産の 性他 の社 高と さ比			
高い	105 100.0	45 42.9	60 57.1
やや高い	677 100.0	251 37.1	426 62.9
他社と同じくらい	1,216 100.0	291 23.9	925 76.1
やや低い	815 100.0	191 23.4	624 76.6
低い	182 100.0	42 23.1	140 76.9
無回答	61 100.0	18 29.5	43 70.5

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔f. 受・発注管理、在庫管理〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効 回答 計	択 す で に 活 用 し て い る （ 1 又 は 2 を 選 ぶ）	活 用 し て い な い （ 3 又 は 4 を 選 択）
合計		3,147 100.0	1,297 41.2	1,850 58.8
業 種	F 3 プラスチック製品製造業	343 100.0	129 37.6	214 62.4
	鉄鋼業	124 100.0	43 34.7	81 65.3
	非鉄金属製造業	123 100.0	38 30.9	85 69.1
	金属製品製造業	836 100.0	340 40.7	496 59.3
	はん用機械器具製造業	163 100.0	67 41.1	96 58.9
	生産用機械器具製造業	384 100.0	174 45.3	210 54.7
	業務用機械器具製造業	132 100.0	51 38.6	81 61.4
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	153 100.0	72 47.1	81 52.9
	電気機械器具製造業	393 100.0	190 48.3	203 51.7
	情報通信機械器具製造業	35 100.0	16 45.7	19 54.3
	輸送用機械器具製造業	448 100.0	174 38.8	274 61.2
	その他	12 100.0	2 16.7	10 83.3
	無回答	1 100.0	1 100.0	-
	従 業 員 規 模 別	F 9 (1) ① 4 9 人以下	1,078 100.0	437 40.5
5 0 人～9 9 人		1,112 100.0	426 38.3	686 61.7
1 0 0 人～2 9 9 人		739 100.0	323 43.7	416 56.3
3 0 0 人以上		218 100.0	111 50.9	107 49.1
無回答		-	-	-
発 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発	問5 数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	385 100.0	197 51.2	188 48.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	836 100.0	400 47.8	436 52.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	427 41.2	610 58.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	850 100.0	257 30.2	593 69.8
	無回答	39 100.0	16 41.0	23 59.0
す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	問8 うまくいっている	127 100.0	73 57.5	54 42.5
	ややうまくいっている	1,362 100.0	639 46.9	723 53.1
	あまりうまくいっていない	1,315 100.0	505 38.4	810 61.6
	うまくいっていない	279 100.0	52 18.6	227 81.4
	無回答	64 100.0	28 43.8	36 56.3
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,882 100.0	1,297 68.9	585 31.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,265 100.0	-	1,265 100.0
	無回答	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に （ M A ） も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,142 100.0	651 57.0	491 43.0
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	263 100.0	155 58.9	108 41.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	704 100.0	380 54.0	324 46.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	135 100.0	67 49.6	68 50.4
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	348 100.0	150 43.1	198 56.9
	その他	297 100.0	101 34.0	196 66.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	663 100.0	66 10.0	597 90.0
	無回答	102 100.0	36 35.3	66 64.7
F 16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	108 100.0	58 53.7	50 46.3
	やや高い	700 100.0	357 51.0	343 49.0
	他社と同じくらい	1,242 100.0	467 37.6	775 62.4
	やや低い	841 100.0	316 37.6	525 62.4
	低い	189 100.0	66 34.9	123 65.1
	無回答	67 100.0	33 49.3	34 50.7

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔g. 設備間のネットワーク化〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している（1又は2を選択）	活用していない（3又は4を選択）
合計	2,908 100.0	728 25.0	2,180 75.0
F3 業種			
プラスチック製品製造業	317 100.0	72 22.7	245 77.3
鉄鋼業	109 100.0	22 20.2	87 79.8
非鉄金属製造業	115 100.0	28 24.3	87 75.7
金属製品製造業	792 100.0	191 24.1	601 75.9
はん用機械器具製造業	137 100.0	27 19.7	110 80.3
生産用機械器具製造業	352 100.0	96 27.3	256 72.7
業務用機械器具製造業	124 100.0	24 19.4	100 80.6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	146 100.0	49 33.6	97 66.4
電気機械器具製造業	351 100.0	110 31.3	241 68.7
情報通信機械器具製造業	31 100.0	11 35.5	20 64.5
輸送用機械器具製造業	420 100.0	95 22.6	325 77.4
その他	13 100.0	2 15.4	11 84.6
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別			
49人以下	966 100.0	214 22.2	752 77.8
50人～99人	1,022 100.0	242 23.7	780 76.3
100人～299人	702 100.0	189 26.9	513 73.1
300人以上	218 100.0	83 38.1	135 61.9
無回答	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	358 100.0	127 35.5	231 64.5
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	783 100.0	234 29.9	549 70.1
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	961 100.0	230 23.9	731 76.1
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	772 100.0	125 16.2	647 83.8
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	34 100.0	12 35.3	22 64.7
無回答	-	-	-
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	121 100.0	54 44.6	67 55.4
うまくいっている	1,267 100.0	383 30.2	884 69.8
ややうまくいっている	1,212 100.0	255 21.0	957 79.0
あまりうまくいっていない	249 100.0	24 9.6	225 90.4
うまくいっていない	59 100.0	12 20.3	47 79.7
無回答	-	-	-
問1(a~j) る用技 かし術 ジをタ い活	1,736 100.0	728 41.9	1,008 58.1
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,172 100.0	-	1,172 100.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	-	-	-
無回答	-	-	-
問9 のデ ブジ クタ ル人 材術 の の確 活保 用 に （M A） けた も	1,066 100.0	407 38.2	659 61.8
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	252 100.0	105 41.7	147 58.3
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	664 100.0	221 33.3	443 66.7
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	129 100.0	37 28.7	92 71.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	326 100.0	76 23.3	250 76.7
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	280 100.0	52 18.6	228 81.4
その他	591 100.0	21 3.6	570 96.4
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	87 100.0	17 19.5	70 80.5
無回答	-	-	-
F16 べ同 た業 労働 同規 生模 産の 性他 の社 高と さ比	102 100.0	39 38.2	63 61.8
高い	642 100.0	207 32.2	435 67.8
やや高い	1,150 100.0	264 23.0	886 77.0
他社と同じくらい	783 100.0	169 21.6	614 78.4
やや低い	175 100.0	35 20.0	140 80.0
低い	56 100.0	14 25.0	42 75.0
無回答	-	-	-

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [h. 取引先とのネットワーク化] (2区分) (SA)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答計	すでに活用している (1又は2を選択)	活用していない (3又は4を選択)
合計	3,028 100.0	1,061 35.0	1,967 65.0
F3 業種			
プラスチック製品製造業	323 100.0	114 35.3	209 64.7
鉄鋼業	118 100.0	34 28.8	84 71.2
非鉄金属製造業	117 100.0	32 27.4	85 72.6
金属製品製造業	810 100.0	255 31.5	555 68.5
はん用機械器具製造業	150 100.0	47 31.3	103 68.7
生産用機械器具製造業	374 100.0	135 36.1	239 63.9
業務用機械器具製造業	130 100.0	32 24.6	98 75.4
電子部品・デバイス・電子回路製造業	146 100.0	66 45.2	80 54.8
電気機械器具製造業	374 100.0	149 39.8	225 60.2
情報通信機械器具製造業	36 100.0	17 47.2	19 52.8
輸送用機械器具製造業	434 100.0	175 40.3	259 59.7
その他	15 100.0	4 26.7	11 73.3
無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別			
49人以下	1,031 100.0	350 33.9	681 66.1
50人～99人	1,077 100.0	361 33.5	716 66.5
100人～299人	704 100.0	265 37.6	439 62.4
300人以上	216 100.0	85 39.4	131 60.6
無回答	-	-	-
問5 発人材育成・能力開			
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	375 100.0	157 41.9	218 58.1
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	798 100.0	321 40.2	477 59.8
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,001 100.0	359 35.9	642 64.1
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	817 100.0	206 25.2	611 74.8
無回答	37 100.0	18 48.6	19 51.4
問8 発人材育成・能力開			
うまくいっている	124 100.0	68 54.8	56 45.2
ややうまくいっている	1,310 100.0	513 39.2	797 60.8
あまりうまくいっていない	1,261 100.0	405 32.1	856 67.9
うまくいっていない	269 100.0	48 17.8	221 82.2
無回答	64 100.0	27 42.2	37 57.8
問1(a～j) 用技術で			
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,818 100.0	1,061 58.4	757 41.6
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,210 100.0	-	1,210 100.0
無回答	-	-	-
問9 のデジタル技術の活用			
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,094 100.0	516 47.2	578 52.8
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	259 100.0	125 48.3	134 51.7
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	675 100.0	314 46.5	361 53.5
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	135 100.0	56 41.5	79 58.5
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	336 100.0	119 35.4	217 64.6
その他	288 100.0	87 30.2	201 69.8
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	642 100.0	72 11.2	570 88.8
無回答	93 100.0	35 37.6	58 62.4
F16 べ同業労働生産性の社高とさ比			
高い	109 100.0	44 40.4	65 59.6
やや高い	669 100.0	269 40.2	400 59.8
他社と同じくらい	1,198 100.0	389 32.5	809 67.5
やや低い	805 100.0	276 34.3	529 65.7
低い	184 100.0	57 31.0	127 69.0
無回答	63 100.0	26 41.3	37 58.7

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか [i. 顧客や製品市場に関する情報の収集] (2区分) (SA)

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

		有効回答計	をすでに活用している(1又は2)	活用していない(3又は4を選)
合計		2,846 100.0	648 22.8	2,198 77.2
業種	F3			
	プラスチック製品製造業	304 100.0	57 18.8	247 81.3
	鉄鋼業	112 100.0	16 14.3	96 85.7
	非鉄金属製造業	116 100.0	16 13.8	100 86.2
	金属製品製造業	768 100.0	163 21.2	605 78.8
	はん用機械器具製造業	138 100.0	26 18.8	112 81.2
	生産用機械器具製造業	355 100.0	108 30.4	247 69.6
	業務用機械器具製造業	121 100.0	27 22.3	94 77.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	142 100.0	45 31.7	97 68.3
	電気機械器具製造業	352 100.0	105 29.8	247 70.2
	情報通信機械器具製造業	32 100.0	10 31.3	22 68.8
	輸送用機械器具製造業	391 100.0	71 18.2	320 81.8
	その他	14 100.0	3 21.4	11 78.6
	無回答	1 100.0	1 100.0	-
F9(1)①	従業員規模別			
	49人以下	979 100.0	236 24.1	743 75.9
	50人～99人	1,003 100.0	203 20.2	800 79.8
	100人～299人	662 100.0	156 23.6	506 76.4
	300人以上	202 100.0	53 26.2	149 73.8
	無回答	-	-	-
問5	発人材育成・能力開			
	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	343 100.0	108 31.5	235 68.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	777 100.0	220 28.3	557 71.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	927 100.0	196 21.1	731 78.9
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	766 100.0	115 15.0	651 85.0
無回答	33 100.0	9 27.3	24 72.7	
問8	す発人の材評取育成組・みに力対開			
	うまくいっている	113 100.0	47 41.6	66 58.4
	ややうまくいっている	1,230 100.0	343 27.9	887 72.1
	あまりうまくいっていない	1,202 100.0	221 18.4	981 81.6
	うまくいっていない	246 100.0	21 8.5	225 91.5
無回答	55 100.0	16 29.1	39 70.9	
問1(a~j)	る用技デかし術ジてをタ活			
	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,684 100.0	648 38.5	1,036 61.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,162 100.0	-	1,162 100.0
無回答	-	-	-	
問9	のデブジクタル人材術の活保用(M向け)たも			
	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,029 100.0	339 32.9	690 67.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	250 100.0	90 36.0	160 64.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	647 100.0	206 31.8	441 68.2
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	118 100.0	32 27.1	86 72.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	308 100.0	68 22.1	240 77.9
	その他	266 100.0	47 17.7	219 82.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	608 100.0	30 4.9	578 95.1
	無回答	88 100.0	18 20.5	70 79.5
	無回答	98 100.0	34 34.7	64 65.3
F16	べ同た業労働規生産の性他社の社高とさ比			
	高い	641 100.0	176 27.5	465 72.5
	やや高い	1,111 100.0	225 20.3	886 79.7
	他社と同じくらい	765 100.0	165 21.6	600 78.4
	やや低い	174 100.0	32 18.4	142 81.6
	低い	57 100.0	16 28.1	41 71.9
無回答	-	-	-	

問1. ものづくりの工程・活動において、デジタル技術を活用していますか〔j. 生産現場の安全衛生管理〕（2区分）（SA）

※「該当する工程・活動がない」、「無回答」を除く

	有効回答 計	択す でに活 用して いる (1又 は2を 選)	活 用し てい ない (3 又は 4を 選 択)
合計	2,939 100.0	286 9.7	2,653 90.3
F 3 業 種			
プラスチック製品製造業	318 100.0	25 7.9	293 92.1
鉄鋼業	119 100.0	8 6.7	111 93.3
非鉄金属製造業	117 100.0	9 7.7	108 92.3
金属製品製造業	791 100.0	70 8.8	721 91.2
はん用機械器具製造業	147 100.0	11 7.5	136 92.5
生産用機械器具製造業	362 100.0	43 11.9	319 88.1
業務用機械器具製造業	120 100.0	11 9.2	109 90.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	143 100.0	18 12.6	125 87.4
電気機械器具製造業	361 100.0	55 15.2	306 84.8
情報通信機械器具製造業	29 100.0	3 10.3	26 89.7
輸送用機械器具製造業	419 100.0	33 7.9	386 92.1
その他	12 100.0	-	12 100.0
無回答	1 100.0	-	1 100.0
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別			
4 9 人 以 下	991 100.0	91 9.2	900 90.8
5 0 人 ~ 9 9 人	1,045 100.0	82 7.8	963 92.2
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	696 100.0	77 11.1	619 88.9
3 0 0 人 以 上	207 100.0	36 17.4	171 82.6
無回答	-	-	-
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開			
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	356 100.0	49 13.8	307 86.2
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	786 100.0	87 11.1	699 88.9
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	973 100.0	100 10.3	873 89.7
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	795 100.0	45 5.7	750 94.3
無回答	29 100.0	5 17.2	24 82.8
問8 す 発 人 の 材 評 価 取 組 ・ 能 力 開			
うまくいっている	116 100.0	37 31.9	79 68.1
ややうまくいっている	1,272 100.0	161 12.7	1,111 87.3
あまりうまくいっていない	1,232 100.0	73 5.9	1,159 94.1
うまくいっていない	263 100.0	9 3.4	254 96.6
無回答	56 100.0	6 10.7	50 89.3
問1 (a~j) る 用 技 術 を タ イ 活 ル			
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,716 100.0	286 16.7	1,430 83.3
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,223 100.0	-	1,223 100.0
無回答	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 育 成 の 確 保 に 向 け た も			
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,054 100.0	168 15.9	886 84.1
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	241 100.0	37 15.4	204 84.6
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	647 100.0	95 14.7	552 85.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	126 100.0	13 10.3	113 89.7
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	327 100.0	27 8.3	300 91.7
その他	280 100.0	25 8.9	255 91.1
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	640 100.0	3 0.5	637 99.5
無回答	89 100.0	6 6.7	83 93.3
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比			
高い	100 100.0	16 16.0	84 84.0
やや高い	650 100.0	95 14.6	555 85.4
他社と同じくらい	1,174 100.0	94 8.0	1,080 92.0
やや低い	776 100.0	54 7.0	722 93.0
低い	179 100.0	17 9.5	162 90.5
無回答	60 100.0	10 16.7	50 83.3

問1-付問1-1. デジタル技術を活用できる人材の配置が求められるのは、どの工程・活動ですか (MA)

		計	開発・設計・実験	製造	生産管理	品質管理	コスト管理	受・発注管理、在庫管理	設備間のネットワーク化	取引先とのネットワーク化	取集客や製品市場に関する情報の	生産現場の安全衛生管理	人材の配置は必要ない	無回答
	合計	2,619 100.0	1,237 47.2	1,500 57.3	1,767 67.5	1,189 45.4	1,073 41.0	1,415 54.0	858 32.8	796 30.4	487 18.6	348 13.3	116 4.4	24 0.9
F 3 業種	プラスチック製品製造業	288 100.0	105 36.5	187 64.9	203 70.5	127 44.1	100 34.7	157 54.5	78 27.1	67 23.3	38 13.2	30 10.4	12 4.2	4 1.4
	鉄鋼業	95 100.0	29 30.5	56 58.9	69 72.6	45 47.4	39 41.1	58 61.1	39 41.1	31 32.6	15 15.8	18 18.9	7 7.4	-
	非鉄金属製造業	86 100.0	36 41.9	48 55.8	54 62.8	38 44.2	38 44.2	43 50.0	27 31.4	23 26.7	10 11.6	8 9.3	6 7.0	-
	金属製品製造業	676 100.0	272 40.2	391 57.8	473 70.0	311 46.0	267 39.5	369 54.6	222 32.8	209 30.9	127 18.3	90 13.3	25 3.7	6 0.9
	はん用機械器具製造業	137 100.0	64 46.7	73 53.3	94 68.6	60 43.8	51 37.2	70 51.1	42 30.7	38 27.7	24 17.5	18 13.1	6 4.4	2 1.5
	生産用機械器具製造業	338 100.0	211 62.4	177 52.4	206 60.9	129 38.2	156 46.2	170 50.3	101 29.9	103 30.5	69 20.4	45 13.3	21 6.2	6 1.8
	業務用機械器具製造業	110 100.0	61 55.5	53 48.2	61 55.5	41 37.3	42 38.2	59 53.6	30 27.3	29 26.4	20 18.2	8 7.3	8 7.3	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	70 51.1	90 65.7	100 73.0	84 61.3	65 47.4	82 59.9	67 48.9	53 38.7	33 24.1	26 19.0	5 3.6	1 0.7
	電気機械器具製造業	325 100.0	202 62.2	177 54.5	211 64.9	153 47.1	136 41.8	180 55.4	99 30.5	99 30.5	68 20.9	43 13.2	13 4.0	2 0.6
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	22 71.0	20 64.5	20 64.5	12 38.7	15 48.4	16 51.6	13 41.9	17 54.8	12 38.7	7 22.6	-	-
	輸送用機械器具製造業	384 100.0	159 41.4	223 58.1	270 70.3	186 48.4	161 41.9	206 53.6	136 35.4	121 31.5	67 17.4	53 13.8	13 3.4	3 0.8
	その他	11 100.0	5 45.5	4 36.4	5 45.5	2 18.2	2 18.2	4 36.4	3 27.3	5 45.5	3 27.3	1 9.1	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	853 100.0	377 44.2	466 54.6	544 63.8	370 43.4	340 39.9	463 54.3	214 25.1	256 30.0	156 18.3	103 12.1	45 5.3	11 1.3
	5 0人～9 9人	912 100.0	406 44.5	505 55.4	611 67.0	412 45.2	371 40.7	477 52.3	280 30.7	263 28.8	164 18.0	112 12.3	46 5.0	8 0.9
	1 0 0人～2 9 9人	645 100.0	332 51.5	382 59.2	454 70.4	295 45.7	270 41.9	362 56.1	245 38.0	203 31.5	110 17.1	88 13.6	19 2.9	4 0.6
	3 0 0人以上	209 100.0	122 58.4	147 70.3	158 75.6	112 53.6	92 44.0	113 54.1	119 56.9	74 35.4	57 27.3	45 21.5	6 2.9	1 0.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人 方針 育成 ・能 力開	数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	195 55.2	220 62.3	231 65.4	166 47.0	151 42.8	181 51.3	137 38.8	115 32.6	84 23.8	67 19.0	15 4.2	3 0.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	415 54.5	455 59.8	518 68.1	350 46.0	337 44.3	430 56.5	284 37.3	252 33.1	164 21.6	106 13.9	30 3.9	6 0.8
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	397 45.3	513 58.6	602 68.7	411 46.9	346 39.5	501 57.2	283 32.3	269 30.7	149 17.0	112 12.8	31 3.5	8 0.9
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	213 35.9	292 49.2	395 66.5	247 41.6	221 37.2	285 48.0	139 23.4	149 25.1	82 13.8	58 9.8	40 6.7	5 0.8
	無回答	35 100.0	17 48.6	20 57.1	21 60.0	15 42.9	18 51.4	18 51.4	15 42.9	11 31.4	8 22.9	5 14.3	-	2 5.7
問8 予発 入の 材評 取育 組・ み能 力に 力対	うまくいっている	105 100.0	55 52.4	62 59.0	70 66.7	46 43.8	46 46.7	56 53.3	44 41.9	38 36.2	26 24.8	19 18.1	9 8.6	-
	ややうまくいっている	1,181 100.0	577 48.9	700 59.3	771 65.3	558 47.2	500 42.3	643 54.4	425 36.0	378 32.0	245 20.7	170 14.4	59 5.0	10 0.8
	あまりうまくいっていない	1,094 100.0	510 46.6	610 55.8	763 69.7	477 43.6	431 39.4	600 54.8	328 30.0	314 28.7	177 16.2	126 11.5	38 3.5	9 0.8
	うまくいっていない	185 100.0	66 35.7	96 51.9	123 66.5	85 45.9	73 39.5	85 45.9	45 24.3	52 28.1	28 15.1	24 13.0	9 4.9	3 1.6
	無回答	54 100.0	29 53.7	32 59.3	40 74.1	23 42.6	20 37.0	31 57.4	16 29.6	14 25.9	11 20.4	9 16.7	1 1.9	2 3.7
問1 (a-e) る用技 かし前 ジを 活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	994 50.0	1,149 57.8	1,328 66.8	911 45.8	828 41.6	1,106 55.6	697 35.1	665 33.5	400 20.1	277 13.9	91 4.6	15 0.8
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	243 38.5	351 55.6	439 69.6	278 44.1	245 38.8	309 49.0	161 25.5	131 20.8	87 13.8	71 11.3	25 4.0	9 1.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデ ジタ ル 人技 術の 確保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	619 52.9	727 62.1	838 71.6	585 50.0	520 44.4	660 56.4	437 37.4	397 33.9	244 20.9	178 15.2	35 3.0	8 0.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	160 62.3	165 64.2	182 70.8	133 51.8	131 51.0	153 59.5	116 45.1	93 36.2	68 26.5	51 19.8	6 2.3	3 1.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	400 57.9	423 61.2	490 70.9	344 49.8	331 47.9	398 57.6	276 39.9	244 35.3	147 21.3	102 14.8	15 2.2	6 0.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	74 55.2	72 53.7	98 73.1	63 47.0	62 46.3	75 56.0	54 40.3	51 38.1	31 23.1	23 17.2	2 1.5	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内確保する必要はない	307 100.0	109 35.5	153 49.8	190 61.9	117 38.1	103 33.6	158 51.5	76 24.8	70 22.8	37 12.1	15 4.9	32 10.4	3 1.0
	その他	264 100.0	118 44.7	158 59.8	184 69.7	128 48.5	116 43.9	147 55.7	89 33.7	81 30.7	51 19.3	42 15.9	13 4.9	1 0.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	47 21.6	77 35.3	105 48.2	60 27.5	58 26.6	89 40.8	27 12.4	58 26.6	27 12.4	13 6.0	22 10.1	4 1.8
	無回答	87 100.0	38 43.7	53 60.9	53 60.9	41 47.1	27 31.0	43 49.4	27 31.0	21 24.1	17 19.5	14 16.1	3 3.4	3 3.4
F 16 べ同 業 労働 同規 生産 の 性他 の社 高と ささ	高い	101 100.0	46 45.5	59 58.4	65 64.4	39 38.6	44 43.6	59 58.4	35 34.7	24 23.8	14 13.9	10 9.9	3 3.0	4 4.0
	やや高い	617 100.0	304 49.3	359 58.2	409 66.3	297 48.1	254 41.2	338 54.8	207 33.5	203 32.9	124 20.1	92 14.9	27 4.4	5 0.8
	他社と同じくらい	1,005 100.0	470 46.8	562 55.9	655 65.2	448 44.6	386 38.4	523 52.0	323 32.1	300 29.9	187 18.6	132 13.1	48 4.8	4 0.4
	やや低い	682 100.0	323 47.4	385 56.5	485 71.1	300 44.0	289 42.4	373 54.7	220 32.3	202 29.6	121 17.7	77 11.3	24 3.5	8 1.2
	低い	156 100.0	68 43.6	97 62.2	115 73.7	78 50.0	74 47.4	89 57.1	50 32.1	50 32.1	29 18.6	27 17.3	11 7.1	2 1.3
	無回答	58 100.0	26 44.8	38 65.5	38 65.5	27 46.6	26 44.8	33 56.9	23 39.7	12 20.7	10 17.2	3 5.2	1 1.7	

問1-付問1-1. デジタル技術を活用できる人材の配置が求められているのは、どの工程・活動ですか（2区分）（SA）

	デジタル技術を活用している計	選人材配置の必要あり（1）10を	選人材の配置は必要ない（1）1を選	無回答
合計	2,619 100.0	2,479 94.7	116 4.4	24 0.9
F3 業種				
プラスチック製品製造業	288 100.0	272 94.4	12 4.2	4 1.4
鉄鋼業	95 100.0	88 92.6	7 7.4	-
非鉄金属製造業	86 100.0	80 93.0	6 7.0	-
金属製品製造業	676 100.0	645 95.4	25 3.7	6 0.9
はん用機械器具製造業	137 100.0	129 94.2	6 4.4	2 1.5
生産用機械器具製造業	338 100.0	311 92.0	21 6.2	6 1.8
業務用機械器具製造業	110 100.0	102 92.7	8 7.3	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	131 95.6	5 3.6	1 0.7
電気機械器具製造業	325 100.0	310 95.4	13 4.0	2 0.6
情報通信機械器具製造業	31 100.0	31 100.0	-	-
輸送用機械器具製造業	384 100.0	368 95.8	13 3.4	3 0.8
その他	11 100.0	11 100.0	-	-
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
F9(1)① 従業員規模別				
49人以下	853 100.0	797 93.4	45 5.3	11 1.3
50人～99人	912 100.0	858 94.1	46 5.0	8 0.9
100人～299人	645 100.0	622 96.4	19 2.9	4 0.6
300人以上	209 100.0	202 96.7	6 2.9	1 0.5
無回答	-	-	-	-
問5 発人材 針育成 ・能力開				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	335 94.9	15 4.2	3 0.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	725 95.3	30 3.9	6 0.8
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	837 95.5	31 3.5	8 0.9
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	549 92.4	40 6.7	5 0.8
無回答	35 100.0	33 94.3	-	2 5.7
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・み能 に力対開				
うまくいっている	105 100.0	96 91.4	9 8.6	-
ややうまくいっている	1,181 100.0	1,112 94.2	59 5.0	10 0.8
あまりうまくいっていない	1,094 100.0	1,047 95.7	38 3.5	9 0.8
うまくいっていない	185 100.0	173 93.5	9 4.9	3 1.6
無回答	54 100.0	51 94.4	1 1.9	2 3.7
問1(a~j) る用技 かし術ジ てをタ い活ル				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,882 94.7	91 4.6	15 0.8
いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	597 94.6	25 4.0	9 1.4
無回答	-	-	-	-
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用の 確保 （に M向 けた も）				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	1,127 96.3	35 3.0	8 0.7
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	248 96.5	6 2.3	3 1.2
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	670 97.0	15 2.2	6 0.9
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	131 97.8	2 1.5	1 0.7
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	307 100.0	272 88.6	32 10.4	3 1.0
その他	264 100.0	250 94.7	13 4.9	1 0.4
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	192 88.1	22 10.1	4 1.8
無回答	87 100.0	81 93.1	3 3.4	3 3.4
F16 べ同 た業 労働規 生模 産の 性他 社 高と さ比				
高い	101 100.0	94 93.1	3 3.0	4 4.0
やや高い	617 100.0	585 94.8	27 4.4	5 0.8
他社と同じくらい	1,005 100.0	953 94.8	48 4.8	4 0.4
やや低い	682 100.0	650 95.3	24 3.5	8 1.2
低い	156 100.0	143 91.7	11 7.1	2 1.3
無回答	58 100.0	54 93.1	3 5.2	1 1.7

問1-付問1-2. デジタル技術を活用するのはどのような理由からですか。また、活用を検討している場合、どのようなことを狙いとしていますか(2区分) (SA)

		デジタル 技術 を 活 用 し て い る 計	あ る (1 ~ 1 9 を 選 択)	(理 由 は 特 に 選 択 し な い / 狙 い は 特 に な い)	無 回 答
合計		2,619 100.0	2,571 98.2	28 1.1	20 0.8
F3 業 種	プラスチック製品製造業	288 100.0	282 97.9	4 1.4	2 0.7
	鉄鋼業	95 100.0	94 98.9	-	1 1.1
	非鉄金属製造業	86 100.0	86 100.0	-	-
	金属製品製造業	676 100.0	664 98.2	8 1.2	4 0.6
	はん用機械器具製造業	137 100.0	132 96.4	3 2.2	2 1.5
	生産用機械器具製造業	338 100.0	328 97.0	3 0.9	7 2.1
	業務用機械器具製造業	110 100.0	107 97.3	3 2.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	135 98.5	2 1.5	-
	電気機械器具製造業	325 100.0	322 99.1	2 0.6	1 0.3
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	30 96.8	-	1 3.2
	輸送用機械器具製造業	384 100.0	379 98.7	3 0.8	2 0.5
	その他	11 100.0	11 100.0	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	853 100.0	829 97.2	14 1.6
50人~99人		912 100.0	899 98.6	9 1.0	4 0.4
100人~299人		645 100.0	637 98.8	4 0.6	4 0.6
300人以上		209 100.0	206 98.6	1 0.5	2 1.0
無回答		-	-	-	-
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	350 99.2	2 0.6	1 0.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	754 99.1	4 0.5	3 0.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	865 98.7	4 0.5	7 0.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	569 95.8	18 3.0	7 1.2
	無回答	35 100.0	33 94.3	-	2 5.7
問8 才 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	105 100.0	99 94.3	5 4.8	1 1.0
	ややうまくいっている	1,181 100.0	1,164 98.6	12 1.0	5 0.4
	あまりうまくいっていない	1,094 100.0	1,078 98.5	8 0.7	8 0.7
	うまくいっていない	185 100.0	178 96.2	3 1.6	4 2.2
	無回答	54 100.0	52 96.3	-	2 3.7
問1(a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,955 98.3	24 1.2	9 0.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	616 97.6	4 0.6	11 1.7
	無回答	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ リ 人 技 術 の 確 保 用 に (M 向 け た も)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	1,166 99.7	1 0.1	3 0.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	254 98.8	-	3 1.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	685 99.1	1 0.1	5 0.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	133 99.3	-	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	307 100.0	295 96.1	7 2.3	5 1.6
	その他	264 100.0	262 99.2	1 0.4	1 0.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	198 90.8	17 7.8	3 1.4
	無回答	87 100.0	83 95.4	1 1.1	3 3.4
	無回答	-	-	-	-
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	101 100.0	99 98.0	-	2 2.0
	やや高い	617 100.0	608 98.5	5 0.8	4 0.6
	他社と同じくらい	1,005 100.0	990 98.5	10 1.0	5 0.5
	やや低い	682 100.0	666 97.7	10 1.5	6 0.9
	低い	156 100.0	151 96.8	3 1.9	2 1.3
	無回答	58 100.0	57 98.3	-	1 1.7

問1-付問1-3. デジタル技術の活用を進めるにあたり、先導的な役割を果たしたのはどういった社員ですか (MA)

		デジタル技術を活用している 計	経営 トップ	工場長や部門の トップ	デジタル技術を利用・活用した部 門のリーダー社員	現場のものづくり人材	社内 で特にデジタル技術に精通し た社員	社外人材（導入作業を委託した発 注先含む）	その他	そうした社員はいない	無 回 答
	合計	2,619 100.0	1,336 51.0	887 33.9	898 34.3	294 11.2	1,122 42.8	317 12.1	49 1.9	138 5.3	33 1.3
F3 業 種	プラスチック製品製造業	288 100.0	153 53.1	93 32.3	76 26.4	38 13.2	107 37.2	38 13.2	8 2.8	20 6.9	3 1.0
	鉄鋼業	95 100.0	47 49.5	36 37.9	32 33.7	6 6.3	40 42.1	19 20.0	- -	5 5.3	1 1.1
	非鉄金属製造業	86 100.0	40 46.5	38 44.2	30 34.9	12 14.0	27 31.4	11 12.8	2 2.3	2 2.3	- -
	金属製品製造業	676 100.0	360 53.3	234 34.6	201 29.7	63 9.3	284 42.0	83 12.3	9 1.3	34 5.0	9 1.3
	はん用機械器具製造業	137 100.0	56 40.9	38 27.7	50 36.5	8 5.8	64 46.7	20 14.6	1 0.7	8 5.8	2 1.5
	生産用機械器具製造業	338 100.0	183 54.1	109 32.2	127 37.6	35 10.4	153 45.3	32 9.5	6 1.8	15 4.4	7 2.1
	業務用機械器具製造業	110 100.0	49 44.5	38 34.5	38 34.5	14 12.7	53 48.2	10 9.1	4 3.6	8 7.3	2 1.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	69 50.4	47 34.3	58 42.3	23 16.8	59 43.1	13 9.5	6 4.4	7 5.1	- -
	電気機械器具製造業	325 100.0	158 48.6	116 35.7	133 40.9	45 13.8	157 48.3	28 8.6	5 1.5	16 4.9	3 0.9
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	16 51.6	12 38.7	16 51.6	3 9.7	19 61.3	5 16.1	1 3.2	- -	1 3.2
	輸送用機械器具製造業	384 100.0	201 52.3	125 32.6	131 34.1	47 12.2	156 40.6	57 14.8	7 1.8	23 6.0	4 1.0
	その他	11 100.0	3 27.3	1 9.1	5 45.5	- -	3 27.3	1 9.1	- -	- -	- 9.1
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	F9 (1) 0 従 業 員 規 模 別	49人以下	853 100.0	453 53.1	264 30.9	265 31.1	95 11.1	325 38.1	100 11.7	10 1.2	43 5.0
50人～99人		912 100.0	495 54.3	309 33.9	296 32.5	102 11.2	377 41.3	112 12.3	16 1.8	58 6.4	8 0.9
100人～299人		645 100.0	295 45.7	226 35.0	235 36.4	66 10.2	315 48.8	77 11.9	17 2.6	29 4.5	6 0.9
300人以上		209 100.0	93 44.5	88 42.1	102 48.8	31 14.8	105 50.2	28 13.4	6 2.9	8 3.8	4 1.9
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開 発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	204 57.8	136 38.5	144 40.8	45 12.7	154 43.6	44 12.5	8 2.3	12 3.4	5 1.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	425 55.8	269 40.3	296 38.9	97 12.7	343 45.1	84 11.0	11 1.4	23 3.0	4 0.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	430 49.1	269 30.7	304 34.7	99 11.3	389 44.4	112 12.8	18 2.1	39 4.5	10 1.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	256 43.1	159 26.8	144 24.2	49 8.2	220 37.0	71 12.0	12 2.0	64 10.8	11 1.9
	無回答	35 100.0	21 60.0	16 45.7	10 28.6	4 11.4	16 45.7	6 17.1	- -	- -	3 8.6
問8 発 人 材 の 材 質 評 価 取 組 ・ 能 力 開 発	うまくいっている	105 100.0	64 61.0	48 45.7	47 44.8	16 15.2	48 45.7	15 14.3	2 1.9	3 2.9	- -
	ややうまくいっている	1,181 100.0	633 53.6	451 38.2	457 38.7	149 12.6	521 44.1	145 12.3	25 2.1	43 3.6	8 0.7
	あまりうまくいっていない	1,094 100.0	540 49.4	322 29.4	346 31.6	114 10.4	466 42.6	128 11.7	17 1.6	59 5.4	17 1.6
	うまくいっていない	185 100.0	73 39.5	41 22.2	32 17.3	11 5.9	61 33.0	21 11.4	5 2.7	31 16.8	5 2.7
	無回答	54 100.0	26 48.1	25 46.3	16 29.6	4 7.4	26 48.1	8 14.8	- -	2 3.7	3 5.6
問 (a~j) 用 技 術 の 活 用 を た い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,061 53.4	716 36.0	739 37.2	237 11.9	927 46.6	274 13.8	26 1.3	55 2.8	10 0.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	275 43.6	171 27.1	159 25.2	57 9.0	195 30.9	43 6.8	23 3.6	83 13.2	23 3.6
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 連 した 保 障 の 確 保 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	643 55.0	481 41.1	499 42.6	163 13.9	550 47.0	139 11.9	11 0.9	20 1.7	6 0.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	147 57.2	105 40.9	121 47.1	38 14.8	141 54.9	35 13.6	1 0.4	5 1.9	3 1.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	379 54.8	243 35.2	270 39.1	90 13.0	376 54.4	91 13.2	6 0.9	13 1.9	10 1.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	63 47.0	57 42.5	60 44.8	15 11.2	60 44.8	26 19.4	7 5.2	5 3.7	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	307 100.0	165 53.7	83 27.0	86 28.0	26 8.5	93 30.3	63 20.5	5 1.6	20 6.5	5 1.6
	その他	264 100.0	122 46.2	70 26.5	69 26.1	25 9.5	90 34.1	29 11.0	21 8.0	31 11.7	3 1.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	81 37.2	44 20.2	35 16.1	17 7.8	56 25.7	13 6.0	3 1.4	45 20.6	4 1.8
	無回答	87 100.0	34 39.1	28 32.2	26 29.9	10 11.5	31 35.6	12 13.8	1 1.1	7 8.0	7 8.0
		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
F16 同 業 同 働 生 産 の 他 社 と 高 と 低 さ を 比 較	高い	101 100.0	58 57.4	32 31.7	38 37.6	12 11.9	51 50.5	15 14.9	1 1.0	1 1.0	2 2.0
	やや高い	617 100.0	326 52.8	222 36.0	222 36.0	93 15.1	273 44.2	76 12.3	11 1.8	22 3.6	5 0.8
	他社と同じくらい	1,005 100.0	495 49.3	350 34.8	361 35.9	88 8.8	428 42.6	111 11.0	15 1.5	55 5.5	13 1.3
	やや低い	682 100.0	346 50.7	226 33.1	223 32.7	75 11.0	294 43.1	97 14.2	16 2.3	37 5.4	9 1.3
	低い	156 100.0	76 48.7	39 25.0	40 25.6	16 10.3	51 32.7	13 8.3	6 3.8	23 14.7	2 1.3
	無回答	58 100.0	35 60.3	18 31.0	14 24.1	10 17.2	25 43.1	5 8.6	- -	- -	2 3.4
		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

問1-付問1-3. デジタル技術の活用を進めるにあたり、先導的な役割を果たしたのはどういった社員ですか（2区分）（SA）

		デジタル技術を活用している	いる（1～7を選択）	そうした社員はいない（8を選択）	無回答
合計		2,619 100.0	2,448 93.5	138 5.3	33 1.3
F 3 業種	プラスチック製品製造業	288 100.0	265 92.0	20 6.9	3 1.0
	鉄鋼業	95 100.0	89 93.7	5 5.3	1 1.1
	非鉄金属製造業	86 100.0	84 97.7	2 2.3	- -
	金属製品製造業	676 100.0	633 93.6	34 5.0	9 1.3
	はん用機械器具製造業	137 100.0	127 92.7	8 5.8	2 1.5
	生産用機械器具製造業	338 100.0	316 93.5	15 4.4	7 2.1
	業務用機械器具製造業	110 100.0	100 90.9	8 7.3	2 1.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	130 94.9	7 5.1	- -
	電気機械器具製造業	325 100.0	306 94.2	16 4.9	3 0.9
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	30 96.8	- -	1 3.2
	輸送用機械器具製造業	384 100.0	357 93.0	23 6.0	4 1.0
	その他	11 100.0	10 90.9	- -	1 9.1
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	853 100.0	795 93.2	43 5.0
50人～99人		912 100.0	846 92.8	58 6.4	8 0.9
100人～299人		645 100.0	610 94.6	29 4.5	6 0.9
300人以上		209 100.0	197 94.3	8 3.8	4 1.9
無回答		-	-	-	-
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 方針 育成 ・ 能力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	336 95.2	12 3.4	5 1.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	734 96.5	23 3.0	4 0.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	827 94.4	39 4.5	10 1.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	519 87.4	64 10.8	11 1.9
	無回答	35 100.0	32 91.4	- -	3 8.6
問8 す発人 の材 評取 備り 成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	105 100.0	102 97.1	3 2.9	- -
	ややうまくいっている	1,181 100.0	1,130 95.7	43 3.6	8 0.7
	あまりうまくいっていない	1,094 100.0	1,018 93.1	59 5.4	17 1.6
	うまくいっていない	185 100.0	149 80.5	31 16.8	5 2.7
	無回答	54 100.0	49 90.7	2 3.7	3 5.6
問1 (a～j) る用技 かし術 ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,923 96.7	55 2.8	10 0.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	525 83.2	83 13.2	23 3.6
	無回答	-	-	-	-
問9 のデ ジ タ ル 人技 材術 の の 確活 保用 へ M A け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	1,144 97.8	20 1.7	6 0.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	249 96.9	5 1.9	3 1.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	668 96.7	13 1.9	10 1.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	128 95.5	5 3.7	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	307 100.0	282 91.9	20 6.5	5 1.6
	その他	264 100.0	230 87.1	31 11.7	3 1.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	169 77.5	45 20.6	4 1.8
	無回答	87 100.0	73 83.9	7 8.0	7 8.0
	無回答	-	-	-	-
F 16 べ同 た業 労働 規 生模 産の 性他 社 高と さ比	高い	101 100.0	98 97.0	1 1.0	2 2.0
	やや高い	617 100.0	590 95.6	22 3.6	5 0.8
	他社と同じくらい	1,005 100.0	937 93.2	55 5.5	13 1.3
	やや低い	682 100.0	636 93.3	37 5.4	9 1.3
	低い	156 100.0	131 84.0	23 14.7	2 1.3
	無回答	58 100.0	56 96.6	- -	2 3.4
	無回答	-	-	-	-

問1-付問1-4. デジタル技術を活用した工程・活動において、ものづくり人材の配置や異動で何か変化はありましたか(2区分) (S.A)

	デジタル技術を活用している	あった(1) 12を選択)	変化は特になかった(1 3を選択)	無回答	
合計	2,619 100.0	1,828 69.8	629 24.0	162 6.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	288 100.0	194 67.4	70 24.3	24 8.3
	鉄鋼業	95 100.0	65 68.4	22 23.2	8 8.4
	非鉄金属製造業	86 100.0	60 69.8	20 23.3	6 7.0
	金属製品製造業	676 100.0	487 72.0	147 21.7	42 6.2
	はん用機械器具製造業	137 100.0	92 67.2	39 28.5	6 4.4
	生産用機械器具製造業	338 100.0	225 66.6	93 27.5	20 5.9
	業務用機械器具製造業	110 100.0	73 66.4	31 28.2	6 5.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	137 100.0	98 71.5	31 22.6	8 5.8
	電気機械器具製造業	325 100.0	236 72.6	75 23.1	14 4.3
	情報通信機械器具製造業	31 100.0	25 80.6	5 16.1	1 3.2
	輸送用機械器具製造業	384 100.0	265 69.0	93 24.2	26 6.8
	その他	11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	853 100.0	586 68.7	209 24.5
5 0人~9 9人		912 100.0	634 69.5	223 24.5	55 6.0
1 0 0人~2 9 9人		645 100.0	455 70.5	150 23.3	40 6.2
3 0 0人以上		209 100.0	153 73.2	47 22.5	9 4.3
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	353 100.0	276 78.2	56 15.9
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	761 100.0	566 74.4	163 21.4	32 4.2	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	876 100.0	615 70.2	212 24.2	49 5.6	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	594 100.0	349 58.8	193 32.5	52 8.8	
無回答	35 100.0	22 62.9	5 14.3	8 22.9	
問8 す発人 材の材 評取育 備り成 組・み 能に力 対開	うまくいっている	105 100.0	85 81.0	18 17.1	2 1.9
	ややうまくいっている	1,181 100.0	878 74.3	250 21.2	53 4.5
	あまりうまくいっていない	1,094 100.0	743 67.9	276 25.2	75 6.9
	うまくいっていない	185 100.0	85 45.9	77 41.6	23 12.4
	無回答	54 100.0	37 68.5	8 14.8	9 16.7
	問1 (a~j) る用技 かし術 ジをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,535 77.2	411 20.7
いずれの工程・活動でも「活用していない」	631 100.0	293 46.4	218 34.5	120 19.0	
無回答	-	-	-	-	
問9 のデ ジ ン ク タ リ ル 人 技 術 の の 確 保 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,170 100.0	930 79.5	189 16.2	51 4.4
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	257 100.0	195 75.9	52 20.2	10 3.9	
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	691 100.0	519 75.1	139 20.1	33 4.8	
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	134 100.0	102 76.1	22 16.4	10 7.5	
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	307 100.0	201 65.5	89 29.0	17 5.5	
その他	264 100.0	174 65.9	73 27.7	17 6.4	
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	85 39.0	114 52.3	19 8.7	
無回答	87 100.0	45 51.7	17 19.5	25 28.7	
F 16 べ同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	101 100.0	81 80.2	16 15.8	4 4.0
	やや高い	617 100.0	487 78.9	102 16.5	28 4.5
	他社と同じくらい	1,005 100.0	674 67.1	278 27.7	53 5.3
	やや低い	682 100.0	471 69.1	163 23.9	48 7.0
	低い	156 100.0	79 50.6	59 37.8	18 11.5
	無回答	58 100.0	36 62.1	11 19.0	11 19.0

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「製罐・溶接・板金」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		935 100.0	581 62.1	189 20.2	165 17.6	56 6.0	53 5.7	15 1.6	6 0.6	10 1.1
F3 業種	プラスチック製品製造業	8 100.0	7 87.5	-	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-
	鉄鋼業	37 100.0	23 62.2	9 24.3	7 18.9	1 2.7	2 5.4	-	1 2.7	-
	非鉄金属製造業	20 100.0	11 55.0	4 20.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	-	1 5.0
	金属製品製造業	376 100.0	221 58.8	90 23.9	78 20.7	34 9.0	7 1.9	6 1.6	1 0.3	2 0.5
	はん用機械器具製造業	68 100.0	47 69.1	7 10.3	8 11.8	4 5.9	6 8.8	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	生産用機械器具製造業	134 100.0	95 70.9	22 16.4	18 13.4	4 3.0	17 12.7	3 2.2	-	-
	業務用機械器具製造業	37 100.0	23 62.2	9 24.3	4 10.8	1 2.7	2 5.4	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	7 100.0	3 42.9	-	1 14.3	-	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3
	電気機械器具製造業	80 100.0	48 60.0	17 21.3	9 11.3	2 2.5	8 10.0	1 1.3	-	1 1.3
	情報通信機械器具製造業	7 100.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	157 100.0	98 62.4	28 17.8	35 22.3	8 5.1	6 3.8	2 1.3	1 0.6	4 2.5
	その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	386 100.0	249 64.5	73 18.9	53 13.7	19 4.9	21 5.4	4 1.0	5 1.3
50人～99人		310 100.0	186 60.0	69 22.3	62 20.0	25 8.1	20 6.5	6 1.9	1 0.3	-
100人～299人		191 100.0	123 64.4	36 18.8	35 18.3	7 3.7	7 3.7	3 1.6	-	3 1.6
300人以上		48 100.0	23 47.9	11 22.9	15 31.3	5 10.4	5 10.4	2 4.2	-	2 4.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	110 100.0	53 48.2	36 32.7	20 18.2	9 8.2	8 7.3	1 0.9	1 0.9	1 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	256 100.0	145 56.6	62 24.2	49 19.1	21 8.2	13 5.1	-	-	5 2.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	309 100.0	199 64.4	55 17.8	60 19.4	17 5.5	20 6.5	9 2.9	1 0.3	3 1.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	244 100.0	174 71.3	31 12.7	34 13.9	9 3.7	11 4.5	5 2.0	4 1.6	1 0.4
	無回答	16 100.0	10 62.5	5 31.3	2 12.5	-	1 6.3	-	-	-
問8 す発人るの材評取育備り成組・み能に力対開	うまくいっている	37 100.0	26 70.3	10 27.0	3 8.1	1 2.7	-	-	1 2.7	-
	ややうまくいっている	396 100.0	231 58.3	85 21.5	76 19.2	26 6.6	22 5.6	4 1.0	2 0.5	5 1.3
	あまりうまくいっていない	389 100.0	248 63.8	76 19.5	72 18.5	25 6.4	22 5.7	4 1.0	-	3 0.8
	うまくいっていない	92 100.0	63 68.5	10 10.9	13 14.1	3 3.3	8 8.7	6 6.5	3 3.3	2 2.2
	無回答	21 100.0	13 61.9	8 38.1	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	-	-
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	513 100.0	283 55.2	120 23.4	111 21.6	45 8.8	28 5.5	7 1.4	1 0.2	6 1.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	375 100.0	264 70.4	60 16.0	47 12.5	10 2.7	22 5.9	8 2.1	5 1.3	3 0.8
	無回答	47 100.0	34 72.3	9 19.1	7 14.9	1 2.1	3 6.4	-	-	1 2.1
問9 のデブジくタル人技術の確保用(M向けたも)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	355 100.0	182 51.3	88 24.8	80 22.5	40 11.3	16 4.5	6 1.7	1 0.3	2 0.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	77 100.0	40 51.9	22 28.6	19 24.7	7 9.1	5 6.5	3 3.9	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	206 100.0	113 54.9	58 28.2	42 20.4	14 6.8	12 5.8	6 2.9	-	3 1.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	43 100.0	25 58.1	10 23.3	11 25.6	1 2.3	2 4.7	1 2.3	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	80 100.0	54 67.5	13 13.8	14 17.5	3 3.8	6 7.5	2 2.5	-	-
	その他	77 100.0	51 66.2	13 16.9	17 22.1	3 3.9	7 9.1	-	-	1 1.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	214 100.0	168 78.5	27 12.6	18 8.4	2 0.9	11 5.1	5 2.3	5 2.3	3 1.4
	無回答	37 100.0	24 64.9	6 16.2	3 8.1	2 5.4	3 8.1	-	-	2 5.4
	高い	40 100.0	25 62.5	8 20.0	9 22.5	3 7.5	2 5.0	-	-	-
	やや高い	233 100.0	129 55.4	56 24.0	52 22.3	14 6.0	14 6.0	-	-	4 1.7
他社と同じくらい	384 100.0	258 67.2	58 15.1	65 16.9	20 5.2	16 4.2	8 2.1	4 1.0	1 0.3	
やや低い	218 100.0	132 60.6	56 25.7	31 14.2	18 8.3	12 5.5	4 1.8	-	2 0.9	
低い	45 100.0	29 64.4	7 15.6	8 17.8	-	8 17.8	3 6.7	2 4.4	2 4.4	
無回答	15 100.0	8 53.3	4 26.7	-	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「プレス加工」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		724 100.0	361 49.9	197 27.2	125 17.3	40 5.5	40 5.5	24 3.3	9 1.2	23 3.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	27 100.0	18 66.7	6 22.2	2 7.4	-	1 3.7	2 7.4	1 3.7	-	
	鉄鋼業	15 100.0	7 46.7	4 26.7	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7	1 6.7	
	非鉄金属製造業	18 100.0	9 50.0	3 16.7	2 11.1	2 11.1	1 5.6	-	1 5.6	1 5.6	
	金属製品製造業	317 100.0	161 50.8	95 30.0	52 16.4	21 6.6	11 3.5	9 2.8	1 0.3	12 3.8	
	はん用機械器具製造業	30 100.0	11 36.7	8 26.7	5 16.7	2 6.7	2 6.7	1 3.3	1 3.3	1 3.3	
	生産用機械器具製造業	38 100.0	20 52.6	11 28.9	6 15.8	2 5.3	2 5.3	1 2.6	-	1 2.6	
	業務用機械器具製造業	16 100.0	7 43.8	6 37.5	4 25.0	-	3 18.8	1 6.3	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	22 100.0	8 36.4	2 9.1	6 27.3	2 9.1	2 9.1	-	1 4.5	1 4.5	
	電気機械器具製造業	60 100.0	36 60.0	10 16.7	7 11.7	2 3.3	4 6.7	3 5.0	1 1.7	2 3.3	
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	
	輸送用機械器具製造業	177 100.0	82 46.3	51 28.8	40 22.6	8 4.5	13 7.3	7 4.0	2 1.1	4 2.3	
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	244 100.0	124 50.8	65 26.6	34 13.9	16 6.6	13 5.3	7 2.9	6 2.5	9 3.7
50人～99人		234 100.0	117 50.0	68 29.1	47 20.1	10 4.3	16 6.8	9 3.8	1 0.4	3 1.3	
100人～299人		189 100.0	97 51.3	51 27.0	29 15.3	9 4.8	8 4.2	7 3.7	2 1.1	7 3.7	
300人以上		57 100.0	23 40.4	13 22.8	15 26.3	5 8.8	3 5.3	1 1.8	-	4 7.0	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		85 100.0	36 42.4	22 25.9	21 24.7	8 9.4	3 3.5	4 4.7	-	-	4 4.7
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	190 100.0	80 42.1	59 31.1	49 25.8	18 9.5	12 6.3	2 1.1	-	-	5 2.6	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	217 100.0	115 53.0	54 24.9	33 15.2	9 4.1	12 5.5	7 3.2	4 1.8	7 3.2		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	217 100.0	122 56.2	56 25.8	22 10.1	5 2.3	13 6.0	11 5.1	5 2.3	5 2.3		
無回答	15 100.0	8 53.3	6 40.0	-	-	-	-	-	-	2 13.3	
問8 す発人るの材評取育組・みに力対開	うまういっている	22 100.0	10 45.5	4 18.2	4 18.2	3 13.6	-	-	1 4.5	-	
	ややうまういっている	295 100.0	146 49.5	80 27.1	51 17.3	17 5.8	16 5.4	9 3.1	2 0.7	13 4.4	
	あまりうまういっていない	321 100.0	162 50.5	92 28.7	59 18.4	18 5.6	17 5.3	12 3.7	-	5 1.6	
	うまういっていない	66 100.0	33 50.0	14 21.2	8 12.1	2 3.0	5 7.6	3 4.5	5 7.6	4 6.1	
	無回答	20 100.0	10 50.0	7 35.0	3 15.0	-	2 10.0	-	1 5.0	1 5.0	
問1 (a~j) る用技かし術ジてをタい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	397 100.0	183 46.1	114 28.7	78 19.6	31 7.8	22 5.5	8 2.0	1 0.3	10 2.5	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	297 100.0	165 55.6	75 25.3	38 12.8	8 2.7	16 5.4	15 5.1	8 2.7	11 3.7	
	無回答	30 100.0	13 43.3	8 26.7	9 30.0	1 3.3	2 6.7	1 3.3	-	2 6.7	
問9 のデブジクタル人技術の確保用(M向けたも)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	252 100.0	104 41.3	81 32.1	55 21.8	24 9.5	12 4.8	6 2.4	1 0.4	6 2.4	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	70 100.0	31 44.3	19 27.1	15 21.4	11 15.7	5 7.1	6 8.6	-	1 1.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	164 100.0	67 40.9	53 32.3	38 23.2	22 13.4	8 4.9	6 3.7	-	6 3.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	39 100.0	22 56.4	7 17.9	7 17.9	3 7.7	2 5.1	2 5.1	-	2 5.1	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	72 100.0	32 44.4	23 31.9	11 15.3	3 4.2	5 6.9	4 5.6	2 2.8	1 1.4	
	その他	71 100.0	38 53.5	18 25.4	13 18.3	-	5 7.0	2 2.8	1 1.4	3 4.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	173 100.0	117 67.6	32 18.5	11 6.4	1 0.6	8 4.6	5 2.9	5 2.9	5 2.9	
	無回答	28 100.0	14 50.0	4 14.3	6 21.4	-	3 10.7	-	-	3 10.7	
	F16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	高い	26 100.0	11 42.3	7 26.9	4 15.4	4 15.4	1 3.8	1 3.8	-	1 3.8
		やや高い	146 100.0	61 41.8	46 31.5	32 21.9	9 6.2	7 4.8	3 2.1	2 1.4	-
他社と同じくらい		283 100.0	152 53.7	74 26.1	39 13.8	12 4.2	14 4.9	9 3.2	4 1.4	12 4.2	
やや低い		213 100.0	110 51.6	55 25.8	44 20.7	11 5.2	12 5.6	7 3.3	-	8 3.8	
低い		45 100.0	22 48.9	13 28.9	5 11.1	2 4.4	6 13.3	4 8.9	3 6.7	1 2.2	
無回答		11 100.0	5 45.5	2 18.2	1 9.1	2 18.2	-	-	-	1 9.1	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「鋳造・ダイキャスト」を選択

	主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計	204 100.0	122 59.8	48 23.5	24 11.8	21 10.3	14 6.9	9 4.4	10 4.9	6 2.9
F 3 業種									
プラスチック製品製造業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-
鉄鋼業	49 100.0	31 63.3	17 34.7	6 12.2	7 14.3	2 4.1	4 8.2	2 4.1	2 4.1
非鉄金属製造業	50 100.0	35 70.0	9 18.0	6 12.0	5 10.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	2 4.0
金属製品製造業	24 100.0	9 37.5	7 29.2	3 12.5	4 16.7	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2
はん用機械器具製造業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-
生産用機械器具製造業	9 100.0	6 66.7	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1	-
業務用機械器具製造業	9 100.0	5 55.6	1 11.1	-	2 22.2	2 22.2	-	-	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
電気機械器具製造業	10 100.0	7 70.0	1 10.0	-	-	1 10.0	-	1 10.0	-
情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具製造業	46 100.0	26 56.5	10 21.7	7 15.2	2 4.3	4 8.7	3 6.5	3 6.5	1 2.2
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別									
49人以下	63 100.0	37 58.7	12 19.0	4 6.3	7 11.1	5 7.9	4 6.3	5 7.9	3 4.8
50人～99人	51 100.0	34 66.7	16 31.4	6 11.8	3 5.9	1 2.0	2 3.9	2 3.9	-
100人～299人	58 100.0	34 58.6	11 19.0	8 13.8	5 8.6	6 10.3	1 1.7	2 3.4	2 3.4
300人以上	32 100.0	17 53.1	9 28.1	6 18.8	6 18.8	2 6.3	2 6.3	1 3.1	1 3.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開									
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	28 100.0	10 35.7	7 25.0	6 21.4	4 14.3	1 3.6	2 7.1	-	-
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	51 100.0	26 51.0	16 31.4	10 19.6	8 15.7	6 11.8	2 3.9	1 2.0	1 2.0
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	74 100.0	50 67.6	17 23.0	8 10.8	6 8.1	6 8.1	4 5.4	6 8.1	2 2.7
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	49 100.0	34 69.4	8 16.3	-	3 6.1	1 2.0	1 2.0	3 6.1	3 6.1
無回答	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
問8 発人材育成・能力開									
うまくなっていく	18 100.0	7 38.9	4 22.2	4 22.2	4 22.2	1 5.6	-	1 5.6	1 5.6
ややうまくなっていく	86 100.0	51 59.3	24 27.9	10 11.6	4 4.7	5 5.8	5 5.8	3 3.5	2 2.3
あまりうまくなっていない	73 100.0	47 64.4	19 26.0	8 11.0	10 13.7	6 8.2	4 5.5	2 2.7	1 1.4
うまくなっていない	22 100.0	14 63.6	1 4.5	1 4.5	1 4.5	1 4.5	-	4 18.2	2 9.1
無回答	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-
問1 (a~j) 用技術者としての活躍									
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	119 100.0	65 54.6	35 29.4	18 15.1	13 10.9	10 8.4	6 5.0	4 3.4	3 2.5
いずれの工程・活動でも「活用していない」	78 100.0	53 67.9	10 12.8	6 7.7	7 9.0	4 5.1	3 3.8	6 7.7	3 3.8
無回答	7 100.0	4 57.1	3 42.9	-	1 14.3	-	-	-	-
問9 のデジタル技術者の活用(MA)に向けたも									
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	72 100.0	35 48.6	24 33.3	9 12.5	14 19.4	5 6.9	3 4.2	2 2.8	1 1.4
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	20 100.0	10 50.0	7 35.0	4 20.0	2 10.0	1 5.0	-	-	-
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	40 100.0	17 42.5	11 27.5	9 22.5	5 12.5	1 2.5	1 2.5	-	2 5.0
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	10 100.0	7 70.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0	-	-
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	26 100.0	17 65.4	8 30.8	-	1 3.8	2 7.7	-	1 3.8	-
その他	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	2 11.1	3 16.7	1 5.6	1 5.6	-
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	44 100.0	34 77.3	3 6.8	1 2.3	1 2.3	1 2.3	4 9.1	6 13.6	2 4.5
無回答	7 100.0	4 57.1	1 14.3	-	-	2 28.6	-	-	1 14.3
F 16 べ同業労働生産性の他社高とさ									
高い	8 100.0	4 50.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	-
やや高い	50 100.0	25 50.0	15 30.0	4 8.0	6 12.0	3 6.0	3 6.0	1 2.0	1 2.0
他社と同じくらい	77 100.0	49 63.6	13 16.9	9 11.7	4 5.2	6 7.8	2 2.6	2 2.6	3 3.9
やや低い	47 100.0	27 57.4	14 29.8	7 14.9	7 14.9	3 6.4	2 4.3	3 6.4	2 4.3
低い	16 100.0	12 75.0	3 18.8	1 6.3	2 12.5	-	-	3 18.8	-
無回答	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「鍛造」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		164 100.0	102 62.2	37 22.6	16 9.8	5 3.0	5 3.0	2 1.2	6 3.7	2 1.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	
	鉄鋼業	13 100.0	8 61.5	4 30.8	- -	1 7.7	- -	- -	1 7.7	- -	
	非鉄金属製造業	8 100.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	- -	- -	- -	1 12.5	- -	
	金属製品製造業	64 100.0	39 60.9	17 26.6	7 10.9	2 3.1	3 4.7	1 1.6	- -	1 1.6	
	はん用機械器具製造業	6 100.0	5 83.3	- -	- -	1 16.7	- -	- -	- -	- -	
	生産用機械器具製造業	9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	- -	- -	- -	1 11.1	- -	
	業務用機械器具製造業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	5 100.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -	- -	- -	2 40.0	1 20.0	
	電気機械器具製造業	5 100.0	3 60.0	1 20.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -	- -	
	情報通信機械器具製造業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	輸送用機械器具製造業	50 100.0	37 74.0	8 16.0	6 12.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	- -	- -	
	その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	43 100.0	23 53.5	7 16.3	3 7.0	1 2.3	4 9.3	- -	5 11.6	1 2.3	
	50人～99人	57 100.0	36 63.2	16 28.1	6 10.5	1 1.8	- -	1 1.8	1 1.8	- -	
	100人～299人	43 100.0	30 69.8	11 25.6	4 9.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	- -	- -	
	300人以上	21 100.0	13 61.9	3 14.3	3 14.3	2 9.5	- -	- -	- -	1 4.8	
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	25 100.0	14 56.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0	- -	- -	- -	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	45 100.0	25 55.6	13 28.9	7 15.6	3 6.7	- -	- -	1 2.2	1 2.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	48 100.0	30 62.5	10 20.8	5 10.4	- -	1 2.1	2 4.2	2 4.2	- -	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	46 100.0	33 71.7	8 17.4	2 4.3	- -	2 4.3	- -	3 6.5	1 2.2	
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	7 100.0	3 42.9	- -	2 28.6	1 14.3	- -	- -	1 14.3	- -	
	ややうまくいっている	66 100.0	40 60.6	16 24.2	4 6.1	2 3.0	3 4.5	1 1.5	1 1.5	1 1.5	
	あまりうまくいっていない	70 100.0	47 67.1	18 25.7	8 11.4	1 1.4	2 2.9	1 1.4	- -	- -	
	うまくいっていない	18 100.0	10 55.6	2 11.1	1 5.6	- -	- -	- -	4 22.2	1 5.6	
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	
問1 (a~j) 用技術活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	82 100.0	48 58.5	23 28.0	9 11.0	2 2.4	1 1.2	2 2.4	- -	- -	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	74 100.0	48 64.9	14 18.9	7 9.5	2 2.7	4 5.4	- -	6 8.1	1 1.4	
	無回答	8 100.0	6 75.0	- -	- -	1 12.5	- -	- -	- -	1 12.5	
問9 のデジタ ル技術 の活用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	50 100.0	26 52.0	13 26.0	8 16.0	3 6.0	- -	- -	1 2.0	1 2.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	15 100.0	10 66.7	3 20.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	- -	- -	- -	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	36 100.0	21 58.3	8 22.2	6 16.7	3 8.3	2 5.6	- -	- -	1 2.8	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	12 100.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	- -	- -	- -	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	21 100.0	13 61.9	7 33.3	1 4.8	- -	2 9.5	1 4.8	- -	- -	
	その他	12 100.0	7 58.3	5 41.7	- -	- -	- -	1 8.3	- -	- -	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	39 100.0	32 82.1	1 2.6	2 5.1	1 2.6	1 2.6	- -	4 10.3	- -	
	無回答	9 100.0	5 55.6	2 22.2	- -	- -	- -	- -	1 11.1	1 11.1	
F 16 べ同業 労働規 生機 産の 性他 社高 とさ 比	高い	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	
	やや高い	27 100.0	17 63.0	5 18.5	4 14.8	1 3.7	1 3.7	1 3.7	- -	- -	
	他社と同じくらい	65 100.0	41 63.1	14 21.5	5 7.7	2 3.1	1 1.5	- -	2 3.1	2 3.1	
	やや低い	46 100.0	29 63.0	12 26.1	4 8.7	1 2.2	2 4.3	1 2.2	2 4.3	- -	
	低い	16 100.0	9 56.3	4 25.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	- -	2 12.5	- -	
	無回答	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「圧延・伸線・引き抜き」を選択

	作 業 計 画	今 ま で 通 り 熟 練 技 能 が 必 要	技 能 習 得 期 間 が 短 く な る	機 械 に 代 替 さ れ る	デ ジ タ ル 技 術 に 代 替 さ れ る	外 注 化 さ れ る	海 外 調 達 に 変 わ る	工 程 自 体 が な く な る	無 回 答
合計	98 100.0	52 53.1	25 25.5	11 11.2	6 6.1	3 3.1	3 3.1	8 8.2	1 1.0
F 3 業 種									
プラスチック製品製造業	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0	-
鉄鋼業	23 100.0	15 65.2	7 30.4	-	2 8.7	-	-	1 4.3	-
非鉄金属製造業	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	-	-	1 5.6	1 5.6	-
金属製品製造業	28 100.0	13 46.4	8 28.6	6 21.4	4 14.3	2 7.1	1 3.6	1 3.6	-
はん用機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
生産用機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	-
業務用機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 100.0	-	-	-	-	-	-	2 100.0	-
電気機械器具製造業	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-	-
情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具製造業	11 100.0	2 18.2	4 36.4	2 18.2	-	-	1 9.1	1 9.1	1 9.1
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別									
4 9 人 以下	33 100.0	17 51.5	5 15.2	2 6.1	3 9.1	2 6.1	2 6.1	6 18.2	-
5 0 人 ~ 9 9 人	29 100.0	16 55.2	10 34.5	2 6.9	-	-	-	2 6.9	1 3.4
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	26 100.0	16 61.5	6 23.1	4 15.4	-	1 3.8	1 3.8	-	-
3 0 0 人 以上	10 100.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	3 30.0	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開									
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	14 100.0	5 35.7	3 21.4	3 21.4	2 14.3	1 7.1	-	-	-
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	28 100.0	13 46.4	11 39.3	5 17.9	2 7.1	-	-	1 3.6	1 3.6
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	33 100.0	17 51.5	10 30.3	3 9.1	2 6.1	1 3.0	1 3.0	4 12.1	-
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	23 100.0	17 73.9	1 4.3	-	-	1 4.3	2 8.7	3 13.0	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開									
うまくいっている	13 100.0	8 61.5	2 15.4	2 15.4	1 7.7	-	-	1 7.7	-
ややうまくいっている	37 100.0	18 48.6	10 27.0	2 5.4	4 10.8	3 8.1	1 2.7	3 8.1	1 2.7
あまりうまくいっていない	37 100.0	20 54.1	13 35.1	5 13.5	1 2.7	-	2 5.4	-	-
うまくいっていない	9 100.0	5 55.6	-	1 11.1	-	-	-	4 44.4	-
無回答	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-
問 1 (a~j) 用 技 術 を タ イ 活 ル									
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	44 100.0	16 36.4	17 38.6	7 15.9	5 11.4	3 6.8	2 4.5	2 4.5	1 2.3
いずれの工程・活動でも「活用していない」	50 100.0	35 70.0	7 14.0	3 6.0	-	-	1 2.0	6 12.0	-
無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 の 活 用 に 向 け た も									
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	38 100.0	15 39.5	15 39.5	5 13.2	4 10.5	1 2.6	1 2.6	1 2.6	-
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	6 100.0	2 33.3	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	-	-	-
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	14 100.0	7 50.0	7 50.0	2 14.3	2 14.3	1 7.1	-	-	-
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	-	-	2 28.6	-
その他	10 100.0	7 70.0	2 20.0	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	31 100.0	24 77.4	3 9.7	-	-	-	-	4 12.9	-
無回答	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比									
高い	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-	-
やや高い	28 100.0	11 39.3	10 35.7	7 25.0	1 3.6	2 7.1	-	1 3.6	-
他社と同じくらい	36 100.0	21 58.3	7 19.4	2 5.6	3 8.3	-	1 2.8	2 5.6	1 2.8
やや低い	23 100.0	13 56.5	7 30.4	-	2 8.7	1 4.3	2 8.7	3 13.0	-
低い	6 100.0	4 66.7	-	1 16.7	-	-	-	2 33.3	-
無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「切削」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		1,171 100.0	529 45.2	368 31.4	236 20.2	132 11.3	54 4.6	39 3.3	16 1.4	38 3.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	51 100.0	25 49.0	16 31.4	10 19.6	8 15.7	3 5.9	1 2.0	2 3.9	2 3.9	
	鉄鋼業	32 100.0	15 46.9	8 25.0	3 9.4	2 6.3	2 6.3	2 6.3	2 6.3	2 6.3	
	非鉄金属製造業	39 100.0	18 46.2	11 28.2	9 23.1	1 2.6	2 5.1	1 2.6	1 2.6	2 5.1	
	金属製品製造業	363 100.0	158 43.5	127 35.0	76 20.9	43 11.8	12 3.3	16 4.4	4 1.1	11 3.0	
	はん用機械器具製造業	112 100.0	63 56.3	34 30.4	15 13.4	11 9.8	4 3.6	3 2.7	2 1.8	2 1.8	
	生産用機械器具製造業	217 100.0	97 44.7	64 29.5	47 21.7	21 9.7	17 7.8	4 1.8	2 0.9	6 2.8	
	業務用機械器具製造業	44 100.0	21 47.7	13 29.5	8 18.2	8 18.2	1 2.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	17 100.0	6 35.3	5 29.4	2 11.8	2 11.8	1 5.9	1 5.9	2 11.8	3 17.6	
	電気機械器具製造業	62 100.0	31 50.0	15 24.2	9 14.5	5 8.1	4 6.5	2 3.2	2 3.2	4 6.5	
	情報通信機械器具製造業	9 100.0	5 55.6	3 33.3	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	
	輸送用機械器具製造業	223 100.0	89 39.9	71 31.8	56 25.1	30 13.5	9 4.0	11 4.9	5 2.2	8 3.6	
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	422 100.0	200 47.4	129 30.6	70 16.6	42 10.0	23 5.5	13 3.1	12 2.8	12 2.8
50人～99人		399 100.0	180 45.1	136 34.1	86 21.6	54 13.5	19 4.8	14 3.5	3 0.8	10 2.5	
100人～299人		264 100.0	116 43.9	78 29.5	58 22.0	27 10.2	6 2.3	6 2.3	1 0.4	9 3.4	
300人以上		86 100.0	33 38.4	25 29.1	22 25.6	9 10.5	6 7.0	6 7.0	1 1.2	7 8.1	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		150 100.0	59 39.3	45 30.0	29 19.3	21 14.0	11 7.3	6 4.0	2 1.3	11 7.3	
当分の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	333 100.0	129 38.7	126 37.8	86 25.8	47 14.1	8 2.4	5 1.5	1 0.3	11 3.3		
個々の従業員が当面の仕事を行なうために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	384 100.0	169 44.0	129 33.6	80 20.8	43 11.2	22 5.7	20 5.2	7 1.8	7 1.8		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	288 100.0	163 56.6	62 21.5	39 13.5	21 7.3	12 4.2	8 2.8	6 2.1	8 2.8		
無回答	16 100.0	9 56.3	6 37.5	2 12.5	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	1 6.3		
問8 す発人るの材評取育成組・み能に力対開	うまくいっている	49 100.0	24 49.0	11 22.4	3 6.1	5 10.2	1 2.0	1 2.0	1 2.0	7 14.3	
	ややうまくいっている	513 100.0	213 41.5	178 34.7	106 20.7	60 11.7	24 4.7	11 2.1	5 1.0	14 2.7	
	あまりうまくいっていない	487 100.0	229 47.0	147 30.2	107 22.0	55 11.3	24 4.9	23 4.7	4 0.8	11 2.3	
	うまくいっていない	93 100.0	50 53.8	22 23.7	15 16.1	11 11.8	4 4.3	4 4.3	6 6.5	3 3.2	
	無回答	29 100.0	13 44.8	10 34.5	5 17.2	1 3.4	1 3.4	1 3.4	1 3.4	3 10.3	
	問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタ活	695 100.0	283 40.7	237 34.1	160 23.0	107 15.4	31 4.5	21 3.0	5 0.7	21 3.0	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	421 100.0	227 53.9	118 28.0	63 15.0	20 4.8	23 5.5	15 3.6	11 2.6	10 2.4		
無回答	55 100.0	19 34.5	13 23.6	13 23.6	5 9.1	5 9.1	3 5.5	3 5.5	7 12.7		
問9 のデジタクル人技術の確保用(M向けたも)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	462 100.0	161 34.8	174 37.7	107 23.2	74 16.0	22 4.8	21 4.5	4 0.9	16 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	102 100.0	37 36.3	35 34.3	27 26.5	17 16.7	2 2.0	2 2.0	2 2.0	7 6.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	263 100.0	96 36.5	89 33.8	65 24.7	42 16.0	13 4.9	11 4.2	1 0.4	9 3.4	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	48 100.0	20 41.7	11 22.9	13 27.1	6 12.5	2 4.2	3 6.3	2 8.3	4 8.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	130 100.0	64 49.2	40 30.8	21 16.2	7 5.4	3 2.3	3 2.3	2 1.5	3 2.3	
	その他	102 100.0	47 46.1	28 27.5	28 27.5	14 13.7	8 7.8	3 2.9	1 1.0	3 2.9	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	148 67.9	44 20.2	21 9.6	5 2.3	9 4.1	6 2.8	8 3.7	4 1.8	
	無回答	43 100.0	19 44.2	12 27.9	6 14.0	3 7.0	1 2.3	1 2.3	1 2.3	6 14.0	
	F16 べ同た業労働規生模産の性他社高とさ比	35 100.0	13 37.1	14 40.0	8 22.9	9 25.7	2 5.7	2 5.7	2 5.7	1 2.9	
	やや高い	277 100.0	114 41.2	88 31.8	60 21.7	39 14.1	10 3.6	11 4.0	2 0.7	15 5.4	
他社と同じくらい	433 100.0	204 47.1	131 30.3	77 17.8	45 10.4	23 5.3	9 2.1	5 1.2	13 3.0		
やや低い	324 100.0	147 45.4	107 33.0	74 22.8	32 9.9	15 4.6	14 4.3	4 1.2	5 1.5		
低い	81 100.0	39 48.1	23 28.4	14 17.3	5 6.2	4 4.9	2 2.5	5 6.2	3 3.7		
無回答	21 100.0	12 57.1	5 23.8	3 14.3	2 9.5	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8		

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「研磨」を選択

	主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計	670 100.0	364 54.3	164 24.5	103 15.4	44 6.6	12 1.8	7 1.0	10 1.5	22 3.3
F3 業種	プラスチック製品製造業	16 100.0	11 68.8	1 6.3	1 6.3	1 6.3	-	1 6.3	1 6.3
	鉄鋼業	18 100.0	11 61.1	4 22.2	-	-	1 5.6	2 11.1	-
	非鉄金属製造業	24 100.0	14 58.3	6 25.0	2 8.3	1 4.2	-	-	1 4.2
	金属製品製造業	234 100.0	131 56.0	64 27.4	38 16.2	15 6.4	4 1.7	7 3.0	2 0.9
	はん用機械器具製造業	61 100.0	38 62.3	15 24.6	5 8.2	4 6.6	1 1.6	-	1 1.6
	生産用機械器具製造業	119 100.0	66 55.5	30 25.2	19 16.0	7 5.9	4 3.4	-	1 0.8
	業務用機械器具製造業	32 100.0	19 59.4	7 21.9	6 18.8	1 3.1	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	20 100.0	5 25.0	4 20.0	4 20.0	2 10.0	-	-	2 10.0
	電気機械器具製造業	34 100.0	22 64.7	4 11.8	4 11.8	2 5.9	2 5.9	-	-
	情報通信機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	107 100.0	44 41.1	28 26.2	24 22.4	10 9.3	-	-	1 0.9
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	245 100.0	132 53.9	64 26.1	30 12.2	18 7.3	4 1.6	3 1.2
50人~99人		218 100.0	129 59.2	48 22.0	28 12.8	12 5.5	6 2.8	4 1.8	3 1.4
100人~299人		151 100.0	81 53.6	34 22.5	30 19.9	8 5.3	2 1.3	-	1 0.7
300人以上		56 100.0	22 39.3	18 32.1	15 26.8	6 10.7	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		86 100.0	43 50.0	24 27.9	12 14.0	11 12.8	1 1.2	1 1.2	-
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	185 100.0	89 48.1	55 29.7	39 21.1	15 8.1	1 0.5	1 0.5	1 0.5	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	222 100.0	114 51.4	54 24.3	36 16.2	13 5.9	7 3.2	3 1.4	5 2.3	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	162 100.0	109 67.3	25 15.4	16 9.9	5 3.1	2 1.2	2 1.2	4 2.5	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	15 100.0	9 60.0	6 40.0	-	-	1 6.7	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	29 100.0	12 41.4	8 27.6	4 13.8	2 6.9	-	-	
	ややうまくいっている	293 100.0	154 52.6	80 27.3	51 17.4	16 5.5	6 2.0	2 0.7	
	あまりうまくいっていない	267 100.0	153 57.3	57 21.3	42 15.7	22 8.2	4 1.5	4 1.5	
	うまくいっていない	62 100.0	33 53.2	13 21.0	6 9.7	4 6.5	1 1.6	1 1.6	
	無回答	19 100.0	12 63.2	6 31.6	-	-	1 5.3	-	
	問1(a~j) る用技デかし術ジてをタい活	372 100.0	187 50.3	101 27.2	68 18.3	35 9.4	6 1.6	3 0.8	4 1.1
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	263 100.0	163 62.0	55 20.9	26 9.9	7 2.7	6 2.3	4 1.5	6 2.3	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	35 100.0	14 40.0	8 22.9	9 25.7	2 5.7	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデブジクタル人材術の活保用(MA)けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	242 100.0	100 41.3	76 31.4	52 21.5	27 11.2	4 1.7	3 1.2	7 2.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	54 100.0	19 35.2	18 33.3	11 20.4	9 16.7	-	-	4 7.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	143 100.0	66 46.2	41 28.7	25 17.5	16 11.2	1 0.7	1 0.7	5 3.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	27 100.0	9 33.3	5 18.5	8 29.6	6 22.2	2 7.4	2 7.4	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	77 100.0	48 62.3	14 18.2	8 10.4	3 3.9	4 5.2	-	1 1.3
	その他	61 100.0	35 57.4	13 21.3	13 21.3	3 4.9	2 3.3	-	1 1.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	142 100.0	106 74.6	21 14.8	7 4.9	-	-	3 2.1	4 2.8
	無回答	37 100.0	22 59.5	8 21.6	2 5.4	2 5.4	1 2.7	-	1 2.7
	高い	21 100.0	12 57.1	6 28.6	4 19.0	2 9.5	-	-	-
	やや高い	157 100.0	79 50.3	41 26.1	27 17.2	14 8.9	2 1.3	2 1.3	1 0.6
他社と同じくらい	249 100.0	149 59.8	56 22.5	32 12.9	13 5.2	3 1.2	3 1.2	5 2.0	
やや低い	189 100.0	92 48.7	49 25.9	34 18.0	15 7.9	6 3.2	1 0.5	3 1.6	
低い	45 100.0	25 55.6	12 26.7	5 11.1	-	1 2.2	1 2.2	3 6.7	
無回答	9 100.0	7 77.8	-	1 11.1	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「熟処理」を選択

	作主 業力 計製 品の 製造 にあ たっ て重 要な	今 ま で 通 り 熟 練 技 能 が 必 要	技 能 習 得 期 間 が 短 く な る	機 械 に 代 替 さ れ る	デ ジ タ ル 技 術 に 代 替 さ れ る	外 注 化 さ れ る	海 外 調 達 に 変 わ る	工 程 自 体 が な く な る	無 回 答	
合計	280 100.0	138 49.3	76 27.1	37 13.2	19 6.8	22 7.9	6 2.1	7 2.5	12 4.3	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	8 100.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	
	鉄鋼業	17 100.0	8 47.1	3 17.6	1 5.9	1 5.9	2 11.8	1 5.9	1 5.9	
	非鉄金属製造業	14 100.0	10 71.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1	-	
	金属製品製造業	103 100.0	51 49.5	26 25.2	16 15.5	7 6.8	9 8.7	5 4.9	1 1.0	
	はん用機械器具製造業	16 100.0	9 56.3	3 18.8	-	2 12.5	2 12.5	-	-	
	生産用機械器具製造業	37 100.0	18 48.6	10 27.0	6 16.2	1 2.7	7 18.9	1 2.7	-	
	業務用機械器具製造業	10 100.0	7 70.0	3 30.0	-	-	1 10.0	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	9 100.0	2 22.2	1 11.1	-	-	-	-	2 22.2	
	電気機械器具製造業	9 100.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	2 22.2	-	-	-	
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	
	輸送用機械器具製造業	56 100.0	27 48.2	23 41.1	9 16.1	3 5.4	-	-	1 1.8	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	78 100.0	36 46.2	18 23.1	9 11.5	5 6.4	8 10.3	2 2.6	7 9.0
50人～99人		85 100.0	50 58.8	22 25.9	8 9.4	6 7.1	9 10.6	3 3.5	1 1.2	
100人～299人		72 100.0	31 43.1	20 27.8	12 16.7	2 2.8	4 5.6	1 1.4	6 8.3	
300人以上		45 100.0	21 46.7	16 35.6	8 17.8	6 13.3	1 2.2	-	4 8.9	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		38 100.0	19 50.0	8 21.1	3 7.9	5 13.2	2 5.3	1 2.6	-	
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	77 100.0	29 37.7	30 39.0	12 15.6	11 14.3	1 1.3	-	1 1.3		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	98 100.0	54 55.1	25 25.5	15 15.3	1 1.0	12 12.2	5 5.1	4 4.1		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	62 100.0	34 54.8	13 21.0	6 9.7	2 3.2	6 9.7	-	2 3.2		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	-	1 20.0	-	-		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-		
問8 す 発 人 の 材 評 価 取 得 成 績 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	19 100.0	7 36.8	2 10.5	1 5.3	3 15.8	3 15.8	1 5.3	3 15.8	
	ややうまくいっている	118 100.0	51 43.2	38 32.2	20 16.9	10 8.5	10 8.5	1 0.8	4 3.4	
	あまりうまくいっていない	113 100.0	62 54.9	31 27.4	14 12.4	5 4.4	7 6.2	4 3.5	4 3.5	
	うまくいっていない	25 100.0	14 56.0	5 20.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0	-	4 16.0	
	無回答	5 100.0	4 80.0	-	-	-	1 20.0	-	-	
	問1 (a~j) る 用 技 術 を タ い 活 用	159 100.0	67 42.1	57 35.8	24 15.1	15 9.4	14 8.8	4 2.5	1 0.6	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	107 100.0	67 62.6	16 15.0	10 9.3	2 1.9	7 6.5	2 1.9	6 5.6		
いずれの工程・活動でも「活用していない」	14 100.0	4 28.6	3 21.4	3 21.4	2 14.3	1 7.1	-	2 14.3		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-		
問9 の デ ジ タ ル 人 材 の 活 用 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	105 100.0	44 41.9	40 38.1	17 16.2	11 10.5	7 6.7	3 2.9	1 1.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	28 100.0	11 39.3	11 39.3	5 17.9	5 17.9	2 7.1	1 3.6	3 10.7	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	72 100.0	30 41.7	24 33.3	13 18.1	9 12.5	3 4.2	2 2.8	5 6.9	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	13 100.0	3 23.1	3 23.1	1 7.7	2 15.4	3 23.1	-	1 7.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	34 100.0	11 32.4	10 29.4	3 8.8	3 8.8	7 20.6	2 5.9	1 2.9	
	その他	25 100.0	13 52.0	7 28.0	4 16.0	-	1 4.0	-	1 4.0	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	57 100.0	46 80.7	4 7.0	3 5.3	-	2 3.5	1 1.8	4 7.0	
	無回答	9 100.0	3 33.3	1 11.1	-	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1	
	問16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	8 100.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	-	1 12.5
	やや高い	61 100.0	26 42.6	16 26.2	7 11.5	8 13.1	5 8.2	-	1 1.6	
他社と同じくらい	103 100.0	55 53.4	21 20.4	14 13.6	3 2.9	10 9.7	3 2.9	4 3.9		
やや低い	82 100.0	35 42.7	32 39.0	11 13.4	5 6.1	4 4.9	3 3.7	1 1.2		
低い	22 100.0	15 68.2	4 18.2	3 13.6	1 4.5	2 9.1	-	2 9.1		
無回答	4 100.0	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	-		

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「メッキ」を選択

	主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計	181 100.0	91 50.3	39 21.5	20 11.0	10 5.5	26 14.4	5 2.8	9 5.0	6 3.3
F 3 業種	プラスチック製品製造業	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-
	鉄鋼業	4 100.0	1 25.0	-	-	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-
	非鉄金属製造業	7 100.0	5 71.4	2 28.6	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	-
	金属製品製造業	90 100.0	52 57.8	19 21.1	14 15.6	5 5.6	9 10.0	3 3.3	2 2.2
	はん用機械器具製造業	8 100.0	3 37.5	-	-	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5
	生産用機械器具製造業	14 100.0	7 50.0	5 35.7	2 14.3	-	3 21.4	-	-
	業務用機械器具製造業	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	-	2 50.0	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	17 100.0	6 35.3	3 17.6	2 11.8	2 11.8	-	3 17.6	2 11.8
	電気機械器具製造業	10 100.0	4 40.0	1 10.0	-	1 10.0	4 40.0	-	-
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	23 100.0	11 47.8	7 30.4	1 4.3	1 4.3	1 4.3	-	1 4.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	55 100.0	29 52.7	9 16.4	3 5.5	2 3.6	8 14.5	-	5 9.1
	50人～99人	58 100.0	30 51.7	14 24.1	4 6.9	2 3.4	11 19.0	2 3.4	1 1.7
	100人～299人	43 100.0	19 44.2	10 23.3	5 11.6	4 9.3	6 14.0	3 7.0	3 7.0
	300人以上	25 100.0	13 52.0	6 24.0	8 32.0	2 8.0	1 4.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	問5 発人材育成・能力開	27 100.0	12 44.4	7 25.9	2 7.4	4 14.8	2 7.4	-	-
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	45 100.0	23 51.1	11 24.4	9 20.0	5 11.1	6 13.3	2 4.4	2 4.4	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	61 100.0	33 54.1	13 21.3	6 9.8	-	7 11.5	1 1.6	3 4.9	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	46 100.0	22 47.8	8 17.4	3 6.5	1 2.2	10 21.7	2 4.3	4 8.7	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 す発人るの材評取育成組・み能に力対開	うまくいっている	13 100.0	6 46.2	-	-	3 23.1	2 15.4	-	1 7.7
	ややうまくいっている	82 100.0	38 46.3	25 30.5	10 12.2	3 3.7	11 13.4	2 2.4	3 3.7
	あまりうまくいっていない	60 100.0	36 60.0	10 16.7	6 10.0	4 6.7	11 18.3	2 3.3	1 1.7
	うまくいっていない	21 100.0	9 42.9	4 19.0	3 14.3	-	-	1 4.8	4 19.0
	無回答	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	-	2 40.0	-	-
	問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタ活	84 100.0	39 46.4	22 26.2	10 11.9	7 8.3	12 14.3	3 3.6	4 4.8
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	86 100.0	47 54.7	16 18.6	7 8.1	2 2.3	12 14.0	2 2.3	5 5.8	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	11 100.0	5 45.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデジタクル人技術の確保用(MA)向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	59 100.0	26 44.1	18 30.5	10 16.9	7 11.9	6 10.2	2 3.4	2 3.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	16 100.0	11 68.8	3 18.8	3 18.8	3 18.8	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	38 100.0	19 50.0	9 23.7	7 18.4	5 13.2	5 13.2	1 2.6	-
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	7 100.0	3 42.9	-	1 14.3	-	3 42.9	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	21 100.0	5 23.8	4 19.0	1 4.8	-	9 42.9	2 9.5	1 4.8
	その他	26 100.0	14 53.8	9 34.6	2 7.7	2 7.7	2 7.7	1 3.8	2 7.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	42 100.0	29 69.0	4 9.5	2 4.8	1 2.4	2 4.8	-	3 7.1
	無回答	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	-	2 20.0	-	1 10.0
	F16 べ同た業労働規生模産の性他社高とさ比	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	2 40.0	-	-
	高い	39 100.0	18 46.2	8 20.5	8 20.5	6 15.4	4 10.3	-	1 2.6
やや高い	80 100.0	45 56.3	15 18.8	5 6.3	3 3.8	14 17.5	2 2.5	1 1.3	
他社と同じくらい	39 100.0	16 41.0	11 28.2	6 15.4	1 2.6	5 12.8	3 7.7	4 10.3	
やや低い	14 100.0	8 57.1	3 21.4	1 7.1	-	-	-	3 21.4	
低い	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「表面処理」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		289 100.0	145 50.2	58 20.1	43 14.9	15 5.2	4 1.4	2 0.7	4 1.4	33 11.4	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	13 100.0	6 46.2	2 15.4	3 23.1	- -	1 7.7	- -	1 7.7	1 7.7	
	鉄鋼業	12 100.0	6 50.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	- -	- -	1 8.3	1 8.3	
	非鉄金属製造業	16 100.0	12 75.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	- -	- -	- -	1 6.3	
	金属製品製造業	109 100.0	54 49.5	22 20.2	18 16.5	6 5.5	- -	1 0.9	- -	14 12.8	
	はん用機械器具製造業	13 100.0	7 53.8	4 30.8	- -	- -	- -	1 7.7	- -	1 7.7	
	生産用機械器具製造業	27 100.0	11 40.7	8 29.6	2 7.4	2 7.4	- -	- -	- -	5 18.5	
	業務用機械器具製造業	13 100.0	7 53.8	4 30.8	1 7.7	- -	- -	- -	- -	1 7.7	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	16 100.0	2 12.5	4 25.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3	- -	1 6.3	5 31.3	
	電気機械器具製造業	21 100.0	12 57.1	1 4.8	4 19.0	2 9.5	- -	- -	- -	2 9.5	
	情報通信機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	輸送用機械器具製造業	46 100.0	25 54.3	10 21.7	10 21.7	2 4.3	1 2.2	- -	1 2.2	2 4.3	
	その他	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	92 100.0	43 46.7	18 19.6	15 16.3	2 2.2	4 4.3	1 1.1	4 4.3	11 12.0
50人～99人		96 100.0	51 53.1	17 17.7	11 11.5	5 5.2	- -	1 1.0	- -	12 12.5	
100人～299人		57 100.0	29 50.9	12 21.1	6 10.5	4 7.0	- -	- -	- -	6 10.5	
300人以上		44 100.0	22 50.0	11 25.0	11 25.0	4 9.1	- -	- -	- -	4 9.1	
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
問5 発人材育成・能力開発		52 100.0	21 40.4	12 23.1	11 21.2	6 11.5	- -	- -	- -	- -	3 5.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	85 100.0	37 43.5	20 23.5	12 14.1	8 9.4	- -	- -	- -	- -	13 15.3	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	90 100.0	52 57.8	17 18.9	15 16.7	1 1.1	2 2.2	1 1.1	2 2.2	6 6.7		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	56 100.0	31 55.4	9 16.1	4 7.1	- -	2 3.6	1 1.8	2 3.6	10 17.9		
無回答	6 100.0	4 66.7	- -	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	20 100.0	8 40.0	4 20.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	- -	1 5.0	3 15.0	
	ややうまくいっている	123 100.0	55 44.7	29 23.6	20 16.3	6 4.9	1 0.8	1 0.8	1 0.8	15 12.2	
	あまりうまくいっていない	116 100.0	68 58.6	21 18.1	17 14.7	6 5.2	- -	1 0.9	- -	10 8.6	
	うまくいっていない	22 100.0	10 45.5	3 13.6	3 13.6	- -	2 9.1	- -	2 9.1	4 18.2	
	無回答	8 100.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	- -	- -	- -	- -	1 12.5	
	問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタ活ル	161 100.0	74 46.0	34 21.1	29 18.0	12 7.5	1 0.6	1 0.6	1 0.6	17 10.6	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	115 100.0	66 57.4	23 20.0	10 8.7	2 1.7	3 2.6	1 0.9	3 2.6	13 11.3		
無回答	13 100.0	5 38.5	1 7.7	4 30.8	1 7.7	- -	- -	- -	3 23.1		
問9 のデづくタル人技術の確保用(MA)向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	110 100.0	44 40.0	30 27.3	19 17.3	10 9.1	- -	- -	- -	12 10.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	29 100.0	12 41.4	4 13.8	9 31.0	7 24.1	- -	- -	- -	1 3.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	69 100.0	27 39.1	14 20.3	17 24.6	9 13.0	- -	- -	- -	7 10.1	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	18 100.0	8 44.4	3 16.7	4 22.2	1 5.6	- -	- -	- -	4 22.2	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	35 100.0	16 45.7	7 20.0	2 5.7	- -	1 2.9	2 5.7	1 2.9	7 20.0	
	その他	29 100.0	16 55.2	6 20.7	6 20.7	- -	- -	- -	- -	2 6.9	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	53 100.0	42 79.2	5 9.4	1 1.9	- -	3 5.7	- -	3 5.7	2 3.8	
	無回答	15 100.0	6 40.0	3 20.0	2 13.3	- -	- -	- -	- -	5 33.3	
	F 16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	11 100.0	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	- -	- -	- -	3 27.3
		やや高い	74 100.0	38 51.4	12 16.2	13 17.6	7 9.5	1 1.4	- -	1 1.4	7 9.5
他社と同じくらい		110 100.0	58 52.7	24 21.8	14 12.7	3 2.7	1 0.9	1 0.9	1 0.9	12 10.9	
やや低い		71 100.0	34 47.9	15 21.1	11 15.5	4 5.6	- -	1 1.4	- -	9 12.7	
低い		17 100.0	9 52.9	3 17.6	1 5.9	- -	2 11.8	- -	2 11.8	2 11.8	
無回答		6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「塗装」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		512 100.0	302 59.0	100 19.5	83 16.2	15 2.9	46 9.0	4 0.8	9 1.8	11 2.1
F 3 業種	プラスチック製品製造業	26 100.0	12 46.2	8 30.8	7 26.9	1 3.8	1 3.8	-	1 3.8	2 7.7
	鉄鋼業	14 100.0	5 35.7	5 35.7	1 7.1	-	-	2 14.3	3 21.4	1 7.1
	非鉄金属製造業	15 100.0	11 73.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7	-	-	-	-
	金属製品製造業	164 100.0	99 60.4	29 17.7	32 19.5	8 4.9	13 7.9	2 1.2	-	2 1.2
	はん用機械器具製造業	37 100.0	18 48.6	10 27.0	4 10.8	1 2.7	7 18.9	1 2.7	-	-
	生産用機械器具製造業	79 100.0	46 58.2	16 20.3	9 11.4	1 1.3	11 13.9	-	-	-
	業務用機械器具製造業	24 100.0	15 62.5	3 12.5	2 8.3	-	3 12.5	-	-	1 4.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	5 100.0	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0	-
	電気機械器具製造業	49 100.0	32 65.3	9 18.4	7 14.3	1 2.0	3 6.1	-	-	1 2.0
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	96 100.0	60 62.5	18 18.8	19 19.8	1 1.0	5 5.2	1 1.0	4 4.2	4 4.2
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	173 100.0	99 57.2	27 15.6	28 16.2	2 1.2	20 11.6	1 0.6	6 3.5
50人～99人		174 100.0	104 59.8	42 24.1	27 15.5	7 4.0	20 11.5	3 1.7	1 0.6	2 1.1
100人～299人		116 100.0	76 65.5	20 17.2	19 16.4	3 2.6	4 3.4	-	1 0.9	-
300人以上		49 100.0	23 46.9	11 22.4	9 18.4	3 6.1	2 4.1	-	1 2.0	5 10.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	66 100.0	36 54.5	16 24.2	11 16.7	1 1.5	4 6.1	-	1 1.5	3 4.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	126 100.0	62 49.2	32 25.4	36 28.6	8 6.3	3 2.4	-	-	4 3.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	170 100.0	101 59.4	30 17.6	23 13.5	5 2.9	24 14.1	3 1.8	6 3.5	3 1.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	139 100.0	96 69.1	21 15.1	12 8.6	1 0.7	14 10.1	1 0.7	2 1.4	-
無回答	11 100.0	7 63.6	1 9.1	1 9.1	-	1 9.1	-	-	1 9.1	
問8 す発人るの材評取育能組・み能に力対開	うまくいっている	22 100.0	12 54.5	5 22.7	2 9.1	1 4.5	-	-	1 4.5	2 9.1
	ややうまくいっている	222 100.0	124 55.9	47 21.2	42 18.9	7 3.2	20 9.0	2 0.9	1 0.5	6 2.7
	あまりうまくいっていない	197 100.0	124 62.9	36 18.3	32 16.2	7 3.6	18 9.1	2 1.0	4 2.0	1 0.5
	うまくいっていない	53 100.0	31 58.5	9 17.0	5 9.4	-	6 11.3	-	3 5.7	2 3.8
	無回答	18 100.0	11 61.1	3 16.7	2 11.1	-	2 11.1	-	-	-
問1 (a～j) る用技デかし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	265 100.0	135 50.9	60 22.6	59 22.3	14 5.3	24 9.1	3 1.1	5 1.9	6 2.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	226 100.0	152 67.3	39 17.3	21 9.3	1 0.4	20 8.8	1 0.4	4 1.8	3 1.3
	無回答	21 100.0	15 71.4	1 4.8	3 14.3	-	2 9.5	-	-	2 9.5
問9 のデブジくタル人技術の確保用(MA)けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	172 100.0	92 53.5	42 24.4	30 17.4	13 7.6	17 9.9	1 0.6	1 0.6	4 2.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	44 100.0	26 59.1	10 22.7	7 15.9	5 11.4	2 4.5	-	-	2 4.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	111 100.0	54 48.6	30 27.0	25 22.5	6 5.4	7 6.3	-	1 0.9	3 2.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	25 100.0	13 52.0	5 20.0	5 20.0	-	4 16.0	-	1 4.0	3 12.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	56 100.0	32 57.1	7 12.5	12 21.4	2 3.6	6 10.7	3 5.4	1 1.8	-
	その他	47 100.0	26 55.3	11 23.4	12 25.5	-	3 6.4	-	2 4.3	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	129 100.0	96 74.4	14 10.9	9 7.0	-	10 7.8	1 0.8	3 2.3	3 2.3
	無回答	26 100.0	18 69.2	4 15.4	2 7.7	-	3 11.5	-	-	1 3.8
	無回答	20 100.0	11 55.0	3 15.0	5 25.0	1 5.0	-	-	-	2 10.0
F 16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	高い	122 100.0	74 60.7	20 16.4	22 18.0	4 3.3	9 7.4	-	2 1.6	3 2.5
	やや高い	202 100.0	120 59.4	40 19.8	29 14.4	3 1.5	19 9.4	1 0.5	2 1.0	4 2.0
	他社と同じくらい	131 100.0	77 58.8	30 22.9	18 13.7	6 4.6	15 11.5	3 2.3	3 2.3	1 0.8
	やや低い	23 100.0	11 47.8	5 21.7	7 30.4	1 4.3	3 13.0	-	2 8.7	-
	低い	14 100.0	9 64.3	2 14.3	2 14.3	-	-	-	-	1 7.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「射出成型・圧縮成型・押出成型」を選択

	作 業 計 画	今 ま で 通 り 熟 練 技 能 が 必 要	技 能 習 得 期 間 が 短 く な る	機 械 に 代 替 さ れ る	デ ジ タ ル 技 術 に 代 替 さ れ る	外 注 化 さ れ る	海 外 調 達 に 変 わ る	工 程 自 体 が な く な る	無 回 答	
合計	442 100.0	198 44.8	145 32.8	76 17.2	49 11.1	19 4.3	16 3.6	9 2.0	12 2.7	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	266 100.0	138 51.9	89 33.5	46 17.3	28 10.5	8 3.0	10 3.8	1 0.4	7 2.6
	鉄鋼業	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-
	非鉄金属製造業	12 100.0	7 58.3	-	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	2 16.7	-
	金属製品製造業	29 100.0	10 34.5	8 27.6	6 20.7	4 13.8	2 6.9	1 3.4	2 6.9	-
	はん用機械器具製造業	11 100.0	5 45.5	4 36.4	-	2 18.2	-	-	-	-
	生産用機械器具製造業	16 100.0	4 25.0	5 31.3	3 18.8	3 18.8	-	2 12.5	1 6.3	-
	業務用機械器具製造業	11 100.0	4 36.4	2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	13 100.0	2 15.4	3 23.1	1 7.7	2 15.4	2 15.4	-	1 7.7	2 15.4
	電気機械器具製造業	25 100.0	7 28.0	11 44.0	6 24.0	4 16.0	2 8.0	-	-	1 4.0
	情報通信機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	53 100.0	20 37.7	21 39.6	8 15.1	3 5.7	3 5.7	1 1.9	1 1.9	2 3.8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	112 100.0	55 49.1	31 27.7	9 8.0	9 8.0	4 3.6	6 5.4	5 4.5	3 2.7
	5 0人～9 9人	159 100.0	76 47.8	49 30.8	28 17.6	19 11.9	10 6.3	7 4.4	4 2.5	2 1.3
	1 0 0人～2 9 9人	113 100.0	54 47.8	41 36.3	25 22.1	15 13.3	4 3.5	1 0.9	-	3 2.7
	3 0 0人以上	58 100.0	13 22.4	24 41.4	14 24.1	6 10.3	1 1.7	2 3.4	-	4 6.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	54 100.0	19 35.2	23 42.6	15 27.8	7 13.0	-	2 3.7	-	1 1.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	120 100.0	48 40.0	41 34.2	22 18.3	21 17.5	5 4.2	3 2.5	1 0.8	4 3.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	141 100.0	61 43.3	50 35.5	24 17.0	16 11.3	8 5.7	7 5.0	4 2.8	2 1.4
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	123 100.0	68 55.3	31 25.2	14 11.4	5 4.1	6 4.9	4 3.3	4 3.3	4 3.3
	無回答	4 100.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	22 100.0	11 50.0	5 22.7	2 9.1	3 13.6	-	-	1 4.5	1 4.5
	ややうまくいっている	189 100.0	82 43.4	69 36.5	34 18.0	28 14.8	5 2.6	6 3.2	3 1.6	6 3.2
	あまりうまくいっていない	177 100.0	79 44.6	57 32.2	31 17.5	14 7.9	12 6.8	9 5.1	2 1.1	3 1.7
	うまくいっていない	47 100.0	23 48.9	11 23.4	8 17.0	3 6.4	2 4.3	1 2.1	3 6.4	2 4.3
	無回答	7 100.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	242 100.0	98 40.5	88 36.4	51 21.1	36 14.9	11 4.5	7 2.9	3 1.2	6 2.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	173 100.0	92 53.2	47 27.2	18 10.4	9 5.2	7 4.0	8 4.6	6 3.5	3 1.7
	無回答	27 100.0	8 29.6	10 37.0	7 25.9	4 14.8	1 3.7	1 3.7	-	3 11.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	140 100.0	48 34.3	57 40.7	32 22.9	29 20.7	7 5.0	4 2.9	2 1.4	3 2.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	37 100.0	13 35.1	12 32.4	14 37.8	8 21.6	2 5.4	1 2.7	-	1 2.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	105 100.0	32 30.5	46 43.8	30 28.6	15 14.3	2 1.9	4 3.8	-	2 1.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	19 100.0	9 47.4	4 21.1	3 15.8	4 21.1	2 10.5	-	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	56 100.0	27 48.2	21 37.5	6 10.7	3 5.4	4 7.1	4 7.1	2 3.6	2 3.6
	その他	41 100.0	21 51.2	9 22.0	7 17.1	1 2.4	1 2.4	1 2.4	1 2.4	1 4.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	96 100.0	67 69.8	20 20.8	4 4.2	2 2.1	3 3.1	3 3.1	4 4.2	2 2.1
	無回答	17 100.0	8 47.1	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	-	-	2 11.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	15 100.0	6 40.0	4 26.7	3 20.0	1 6.7	-	1 6.7	-	1 6.7
	やや高い	76 100.0	23 30.3	28 36.8	18 23.7	15 19.7	2 2.6	-	2 2.6	
	他社と同じくらい	193 100.0	92 47.7	67 34.7	33 17.1	19 9.8	10 5.2	4 2.1	3 1.6	5 2.6
	やや低い	127 100.0	59 46.5	40 31.5	18 14.2	11 8.7	4 3.1	6 4.7	2 1.6	4 3.1
	低い	25 100.0	14 56.0	4 16.0	4 16.0	2 8.0	3 12.0	4 16.0	2 8.0	-
	無回答	6 100.0	4 66.7	2 33.3	-	1 16.7	-	1 16.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「半田付け」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		259 100.0	154 59.5	41 15.8	49 18.9	8 3.1	17 6.6	4 1.5	10 3.9	9 3.5	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-	
	鉄鋼業	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	
	非鉄金属製造業	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	
	金属製品製造業	14 100.0	9 64.3	-	2 14.3	2 14.3	-	-	1 7.1	-	
	はん用機械器具製造業	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	-	
	生産用機械器具製造業	21 100.0	14 66.7	3 14.3	2 9.5	-	3 14.3	1 4.8	1 4.8	-	
	業務用機械器具製造業	18 100.0	13 72.2	2 11.1	3 16.7	-	-	-	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	50 100.0	23 46.0	7 14.0	16 32.0	2 4.0	3 6.0	-	2 4.0	4 8.0	
	電気機械器具製造業	107 100.0	71 66.4	20 18.7	18 16.8	1 0.9	11 10.3	2 1.9	2 1.9	3 2.8	
	情報通信機械器具製造業	13 100.0	9 69.2	3 23.1	2 15.4	-	-	-	-	-	
	輸送用機械器具製造業	19 100.0	7 36.8	2 10.5	4 21.1	2 10.5	-	1 5.3	1 5.3	2 10.5	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	78 100.0	46 59.0	12 15.4	12 15.4	3 3.8	1 1.3	-	5 6.4	1 1.3	
	50人～99人	87 100.0	53 60.9	16 18.4	19 21.8	1 1.1	11 12.6	2 2.3	4 4.6	1 1.1	
	100人～299人	70 100.0	45 64.3	8 11.4	10 14.3	2 2.9	5 7.1	2 2.9	1 1.4	5 7.1	
	300人以上	24 100.0	10 41.7	5 20.8	8 33.3	2 8.3	-	-	-	2 8.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	30 100.0	14 46.7	7 23.3	8 26.7	2 6.7	-	-	1 3.3	1 3.3	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	68 100.0	42 61.8	12 17.6	14 20.6	3 4.4	8 11.8	1 1.5	-	5 7.4	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	89 100.0	51 57.3	13 14.6	16 18.0	3 3.4	6 6.7	1 1.1	5 5.6	1 1.1	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	69 100.0	47 68.1	8 11.6	10 14.5	-	3 4.3	2 2.9	4 5.8	1 1.4	
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	12 100.0	4 33.3	2 16.7	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	-	
	ややうまくいっている	102 100.0	58 56.9	21 20.6	14 13.7	4 3.9	6 5.9	2 2.0	6 5.9	5 4.9	
	あまりうまくいっていない	110 100.0	75 68.2	14 12.7	23 20.9	-	9 8.2	1 0.9	-	3 2.7	
	うまくいっていない	31 100.0	14 45.2	4 12.9	9 29.0	2 6.5	1 3.2	1 3.2	3 9.7	-	
	無回答	4 100.0	3 75.0	-	-	-	-	-	-	1 25.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問1 (a~j) る用技かし術ジてをタい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	154 100.0	83 53.9	28 18.2	39 25.3	6 3.9	11 7.1	2 1.3	5 3.2	5 3.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	96 100.0	66 68.8	13 13.5	9 9.4	1 1.0	6 6.3	2 2.1	5 5.2	2 2.1	
	無回答	9 100.0	5 55.6	-	1 11.1	1 11.1	-	-	-	2 22.2	
問9 のデジタクル人技術の確保用(MA)向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	99 100.0	49 49.5	22 22.2	24 24.2	7 7.1	11 11.1	2 2.0	2 2.0	4 4.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	34 100.0	18 52.9	6 17.6	6 17.6	3 8.8	4 11.8	2 5.9	1 2.9	2 5.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	73 100.0	43 58.9	10 13.7	18 24.7	4 5.5	6 8.2	1 1.4	2 2.7	2 2.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	11 100.0	3 27.3	1 9.1	7 63.6	1 9.1	-	-	-	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	17 100.0	9 52.9	2 11.8	3 17.6	-	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	
	その他	21 100.0	15 71.4	3 14.3	2 9.5	-	-	1 4.8	-	1 4.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	53 100.0	42 79.2	7 13.2	1 1.9	-	-	-	4 7.5	-	
	無回答	9 100.0	6 66.7	-	1 11.1	-	-	-	-	2 22.2	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F 16 べ同業労働規生模産の性他社高とさ比	高い	6 100.0	2 33.3	-	2 33.3	-	-	-	1 16.7	1 16.7	
	やや高い	57 100.0	28 49.1	11 19.3	19 33.3	1 1.8	2 3.5	1 1.8	2 3.5	2 3.5	
	他社と同じくらい	98 100.0	63 64.3	20 20.4	9 9.2	2 2.0	5 5.1	2 2.0	2 2.0	4 4.1	
	やや低い	72 100.0	43 59.7	9 12.5	15 20.8	4 5.6	9 12.5	1 1.4	3 4.2	2 2.8	
	低い	20 100.0	14 70.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	-	2 10.0	-	
	無回答	6 100.0	4 66.7	-	2 33.3	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「機械組立・仕上げ」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		997 100.0	596 59.8	290 29.1	81 8.1	34 3.4	58 5.8	15 1.5	9 0.9	33 3.3	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	18 100.0	8 44.4	4 22.2	2 11.1	2 11.1	1 5.6	-	1 5.6	-	
	鉄鋼業	8 100.0	4 50.0	2 25.0	-	-	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	
	非鉄金属製造業	14 100.0	9 64.3	1 7.1	3 21.4	-	1 7.1	-	-	-	
	金属製品製造業	150 100.0	90 60.0	43 28.7	12 8.0	8 5.3	6 4.0	2 1.3	1 0.7	3 2.0	
	はん用機械器具製造業	99 100.0	55 55.6	38 38.4	1 1.0	2 2.0	2 2.0	1 1.0	-	4 4.0	
	生産用機械器具製造業	282 100.0	193 68.4	77 27.3	9 3.2	4 1.4	16 5.7	3 1.1	1 0.4	9 3.2	
	業務用機械器具製造業	88 100.0	55 62.5	19 21.6	6 6.8	6 6.8	6 6.8	-	1 1.1	4 4.5	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	33 100.0	16 48.5	8 24.2	10 30.3	4 12.1	1 3.0	-	2 6.1	1 3.0	
	電気機械器具製造業	172 100.0	90 52.3	61 35.5	19 11.0	5 2.9	19 11.0	5 2.9	-	5 2.9	
	情報通信機械器具製造業	15 100.0	8 53.3	5 33.3	1 6.7	-	1 6.7	-	-	1 6.7	
	輸送用機械器具製造業	115 100.0	66 57.4	31 27.0	18 15.7	3 2.6	4 3.5	4 3.5	2 1.7	5 4.3	
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	344 100.0	228 66.3	84 24.4	14 4.1	5 1.5	19 5.5	3 0.9	5 1.5	14 4.1
50人～99人		307 100.0	181 59.0	100 32.6	19 6.2	13 4.2	16 5.2	8 2.6	2 0.7	6 2.0	
100人～299人		249 100.0	138 55.4	72 28.9	27 10.8	9 3.6	17 6.8	4 1.6	2 0.8	8 3.2	
300人以上		97 100.0	49 50.5	34 35.1	21 21.6	7 7.2	6 6.2	-	-	5 5.2	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発		133 100.0	66 49.6	54 40.6	14 10.5	8 6.0	7 5.3	1 0.8	-	-	3 2.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	287 100.0	141 49.1	110 38.3	35 12.2	15 5.2	16 5.6	1 0.3	2 0.7	9 3.1		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	331 100.0	208 62.8	83 25.1	26 7.9	9 2.7	19 5.7	9 2.7	4 1.2	13 3.9		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	223 100.0	167 74.9	40 17.9	6 2.7	2 0.9	14 6.3	4 1.8	3 1.3	4 1.8		
無回答	23 100.0	14 60.9	3 13.0	-	-	2 8.7	-	-	4 17.4		
問8 す発人るの材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	38 100.0	21 55.3	10 26.3	6 15.8	2 5.3	3 7.9	-	1 2.6	1 2.6	
	ややうまくいっている	448 100.0	250 55.8	157 35.0	34 7.6	18 4.0	21 4.7	7 1.6	4 0.9	13 2.9	
	あまりうまくいっていない	399 100.0	240 60.2	107 26.8	37 9.3	13 3.3	29 7.3	7 1.8	2 0.5	11 2.8	
	うまくいっていない	85 100.0	68 80.0	11 12.9	4 4.7	1 1.2	5 5.9	1 1.2	2 2.4	3 3.5	
	無回答	27 100.0	17 63.0	5 18.5	-	-	-	-	-	5 18.5	
	問1 (a～j) る用技デかし術ジてをタ活	576 100.0	314 54.5	189 32.8	62 10.8	26 4.5	37 6.4	8 1.4	4 0.7	22 3.8	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	379 100.0	260 68.6	89 23.5	17 4.5	6 1.6	18 4.7	7 1.8	5 1.3	6 1.6		
いずれの工程・活動でも「活用していない」	42 100.0	22 52.4	12 28.6	2 4.8	2 4.8	3 7.1	-	-	5 11.9		
問9 のデブジくタル人技術の確保用(MA)向けたも	401 100.0	207 51.6	143 35.7	40 10.0	22 5.5	22 5.5	7 1.7	1 0.2	16 4.0		
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	100 100.0	56 56.0	30 30.0	15 15.0	7 7.0	7 7.0	2 2.0	1 1.0	5 5.0		
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	258 100.0	132 51.2	94 36.4	37 14.3	9 3.5	24 9.3	4 1.6	1 0.4	6 2.3		
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	50 100.0	26 52.0	18 36.0	7 14.0	3 6.0	9 18.0	1 2.0	-	1 2.0		
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	80 100.0	51 63.8	24 30.0	2 2.5	1 1.3	2 2.5	1 1.3	2 2.5	-		
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	98 100.0	62 63.3	22 22.4	9 9.2	2 2.0	8 8.2	1 1.0	1 1.0	6 6.1		
その他	187 100.0	149 79.7	26 13.9	4 2.1	-	9 4.8	3 1.6	4 2.1	2 1.1		
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	35 100.0	18 51.4	11 31.4	3 8.6	1 2.9	-	-	-	5 14.3		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	38 100.0	18 47.4	10 26.3	4 10.5	4 10.5	3 7.9	-	-	4 10.5	
	やや高い	231 100.0	129 55.8	74 32.0	24 10.4	11 4.8	10 4.3	3 1.3	1 0.4	7 3.0	
	他社と同じくらい	375 100.0	239 63.7	101 26.9	29 7.7	10 2.7	18 4.8	4 1.1	2 0.5	13 3.5	
	やや低い	269 100.0	156 58.0	89 33.1	19 7.1	8 3.0	19 7.1	7 2.6	3 1.1	5 1.9	
	低い	63 100.0	42 66.7	13 20.6	1 1.6	1 1.6	8 12.7	1 1.6	3 4.8	1 1.6	
	無回答	21 100.0	12 57.1	3 14.3	4 19.0	-	-	-	-	3 14.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「電気・電子組立」を選択

	主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計	747 100.0	357 47.8	251 33.6	88 11.8	76 10.2	63 8.4	26 3.5	15 2.0	22 2.9	
F3 業種	プラスチック製品製造業	11 100.0	2 18.2	3 27.3	1 9.1	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	
	鉄鋼業	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	33.3	
	非鉄金属製造業	9 100.0	1 11.1	5 55.6	2 22.2	-	1 11.1	-	1 11.1	
	金属製品製造業	47 100.0	23 48.9	10 21.3	7 14.9	9 19.1	1 2.1	1 2.1	1 2.1	
	はん用機械器具製造業	31 100.0	10 32.3	11 35.5	4 12.9	2 6.5	4 12.9	-	1 3.2	
	生産用機械器具製造業	130 100.0	76 58.5	37 28.5	4 3.1	7 5.4	10 7.7	3 2.3	1 0.8	
	業務用機械器具製造業	48 100.0	23 47.9	15 31.3	3 6.3	5 10.4	8 16.7	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	104 100.0	42 40.4	33 31.7	21 20.2	17 16.3	4 3.8	5 4.8	2 1.9	
	電気機械器具製造業	298 100.0	151 50.7	112 37.6	37 12.4	24 8.1	31 10.4	16 5.4	5 1.7	
	情報通信機械器具製造業	21 100.0	10 47.6	10 47.6	3 14.3	2 9.5	2 9.5	1 4.8	1 4.8	
	輸送用機械器具製造業	45 100.0	18 40.0	15 33.3	6 13.3	6 13.3	1 2.2	-	1 2.2	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	230 100.0	121 52.6	72 31.3	15 6.5	16 7.0	18 7.8	7 3.0	5 2.2
50人～99人		242 100.0	119 49.2	82 33.9	23 9.5	22 9.1	20 8.3	11 4.5	5 2.1	
100人～299人		203 100.0	93 45.8	71 35.0	26 12.8	20 9.9	17 8.4	5 2.5	4 2.0	
300人以上		72 100.0	24 33.3	26 36.1	24 33.3	18 25.0	8 11.1	3 4.2	1 1.4	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		106 100.0	39 36.8	46 43.4	16 15.1	17 16.0	7 6.6	3 2.8	1 0.9	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	207 100.0	88 42.5	83 40.1	34 16.4	28 13.5	17 8.2	3 1.4	1 0.5		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	238 100.0	119 50.0	76 31.9	24 10.1	22 9.2	15 6.3	14 5.9	7 2.9		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	181 100.0	106 58.6	41 22.7	14 7.7	9 5.0	21 11.6	6 3.3	6 3.3		
無回答	15 100.0	5 33.3	5 33.3	-	-	3 20.0	-	-		
問8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまうまういっている	28 100.0	15 53.6	8 28.6	3 10.7	3 10.7	3 10.7	-	1 3.6	
	ややうまうまういっている	330 100.0	150 45.5	117 35.5	38 11.5	42 12.7	18 5.5	11 3.3	6 1.8	
	あまりうまうまういっていない	303 100.0	150 49.5	106 35.0	38 12.5	30 9.9	35 11.6	14 4.6	2 0.7	
	うまうまういっていない	66 100.0	35 53.0	14 21.2	9 13.6	1 1.5	5 7.6	1 1.5	5 7.6	
	無回答	20 100.0	7 35.0	6 30.0	-	-	2 10.0	-	1 5.0	
	問1(a~j) る用技かし術ジてをタ活	453 100.0	190 41.9	175 38.6	63 13.9	58 12.8	42 9.3	15 3.3	7 1.5	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	262 100.0	155 59.2	66 25.2	16 6.1	12 4.6	21 8.0	10 3.8	8 3.1		
いずれの工程・活動でも「活用していない」	32 100.0	12 37.5	10 31.3	9 28.1	6 18.8	-	1 3.1	-		
無回答	19 100.0	8 42.1	5 26.3	2 10.5	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-		
問9 のデブジクタル人材技術の確保用(MA)けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	307 100.0	120 39.1	116 37.8	48 15.6	43 14.0	25 8.1	13 4.2	5 1.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	85 100.0	35 41.2	33 38.8	17 20.0	17 20.0	6 7.1	4 4.7	-	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	218 100.0	92 42.2	87 39.9	33 15.1	31 14.2	21 9.6	6 2.8	-	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	40 100.0	12 30.0	20 50.0	10 25.0	6 15.0	5 12.5	2 5.0	1 2.5	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	54 100.0	25 46.3	20 37.0	7 13.0	4 7.4	5 9.3	3 5.6	3 5.6	
	その他	71 100.0	34 47.9	23 32.4	6 8.5	5 7.0	7 9.9	4 5.6	2 2.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	136 100.0	98 72.1	22 16.2	6 4.4	2 1.5	10 7.4	4 2.9	5 3.7	
	無回答	19 100.0	8 42.1	5 26.3	2 10.5	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	
	F16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	23 100.0	10 43.5	6 26.1	2 8.7	2 8.7	3 13.0	1 4.3	1 4.3	
	やや高い	173 100.0	73 42.2	63 36.4	21 12.1	29 16.8	9 5.2	6 3.5	1 0.6	
他社と同じくらい	290 100.0	145 50.0	96 33.1	33 11.4	26 9.0	16 5.5	9 3.1	4 1.4		
やや低い	193 100.0	89 46.1	69 35.8	22 11.4	14 7.3	23 11.9	7 3.6	3 1.6		
低い	53 100.0	31 58.5	16 30.2	5 9.4	5 9.4	11 20.8	3 5.7	6 11.3		
無回答	15 100.0	9 60.0	1 6.7	5 33.3	-	-	-	-		

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください (MA)

※①で「測定・検査」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械に代替される	デジタル技術に代替される	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		957 100.0	386 40.3	271 28.3	137 14.3	193 20.2	17 1.8	4 0.4	10 1.0	78 8.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	51 100.0	15 29.4	14 27.5	9 17.6	8 15.7	1 2.0	-	3 5.9	7 13.7	
	鉄鋼業	21 100.0	7 33.3	6 28.6	3 14.3	5 23.8	1 4.8	-	2 9.5	2 9.5	
	非鉄金属製造業	31 100.0	12 38.7	8 25.8	2 6.5	7 22.6	-	-	1 3.2	3 9.7	
	金属製品製造業	181 100.0	58 32.0	50 27.6	32 17.7	50 27.6	2 1.1	-	-	21 11.6	
	はん用機械器具製造業	65 100.0	29 44.6	18 27.7	10 15.4	8 12.3	-	-	-	7 10.8	
	生産用機械器具製造業	129 100.0	59 45.7	35 27.1	16 12.4	23 17.8	1 0.8	-	-	9 7.0	
	業務用機械器具製造業	60 100.0	27 45.0	19 31.7	7 11.7	8 13.3	2 3.3	1 1.7	-	3 5.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	68 100.0	22 32.4	11 16.2	14 20.6	23 33.8	3 4.4	1 1.5	1 1.5	4 5.9	
	電気機械器具製造業	192 100.0	84 43.8	65 33.9	20 10.4	25 13.0	5 2.6	1 0.5	1 0.5	12 6.3	
	情報通信機械器具製造業	27 100.0	16 59.3	6 22.2	5 18.5	6 22.2	2 7.4	1 3.7	1 3.7	1 3.7	
	輸送用機械器具製造業	132 100.0	57 43.2	39 29.5	19 14.4	30 22.7	-	-	1 0.8	9 6.8	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	296 100.0	122 41.2	81 27.4	34 11.5	44 14.9	5 1.7	-	5 1.7	27 9.1	
	50人～99人	309 100.0	133 43.0	92 29.8	44 14.2	57 18.4	5 1.6	2 0.6	2 0.6	26 8.4	
	100人～299人	258 100.0	101 39.1	77 29.8	39 15.1	57 22.1	2 0.8	-	2 0.8	19 7.4	
	300人以上	94 100.0	30 31.9	21 22.3	20 21.3	35 37.2	5 5.3	2 2.1	1 1.1	6 6.4	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	問5 発人材育成・能力開発	121 100.0	40 33.1	44 36.4	14 11.6	29 24.0	3 2.5	1 0.8	-	-	13 10.7
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	277 100.0	90 32.5	96 34.7	36 13.0	61 22.0	3 1.1	-	1 0.4	30 10.8		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	311 100.0	136 43.7	77 24.8	54 17.4	68 21.9	7 2.3	3 1.0	4 1.3	20 6.4		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	233 100.0	113 48.5	51 21.9	29 12.4	34 14.6	4 1.7	-	5 2.1	13 5.6		
無回答	15 100.0	7 46.7	3 20.0	4 26.7	1 6.7	-	-	-	2 13.3		
問8 予発人材の育成・評価・能力開発	うまくいっている	39 100.0	17 43.6	8 20.5	2 5.1	8 20.5	-	-	1 2.6	6 15.4	
	ややうまくいっている	422 100.0	160 37.9	131 31.0	60 14.2	98 23.2	6 1.4	4 0.9	4 0.9	34 8.1	
	あまりうまくいっていない	401 100.0	173 43.1	106 26.4	58 14.5	75 18.7	11 2.7	-	2 0.5	30 7.5	
	うまくいっていない	76 100.0	30 39.5	20 26.3	12 15.8	10 13.2	-	-	3 3.9	5 6.6	
	無回答	19 100.0	6 31.6	6 31.6	5 26.3	2 10.5	-	-	-	3 15.8	
	問1 (a～j) 用技術者としての活躍	580 100.0	193 33.3	176 30.3	97 16.7	148 25.5	11 1.9	3 0.5	4 0.7	53 9.1	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	341 100.0	181 53.1	83 24.3	39 11.4	39 11.4	6 1.8	1 0.3	6 1.8	18 5.3		
いずれの工程・活動でも「活用していない」	36 100.0	12 33.3	12 33.3	1 2.8	6 16.7	-	-	-	7 19.4		
問9 デジタル技術の活用に向けた取り組み	398 100.0	119 29.9	134 33.7	65 16.3	105 26.4	9 2.3	4 1.0	4 1.0	41 10.3		
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	109 100.0	33 30.3	33 30.3	24 22.0	33 30.3	3 2.8	-	-	15 13.8		
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	260 100.0	85 32.7	82 31.5	37 14.2	75 28.8	5 1.9	-	-	19 7.3		
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	47 100.0	13 27.7	14 29.8	6 12.8	16 34.0	2 4.3	1 2.1	1 2.1	6 12.8		
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	79 100.0	29 36.7	25 31.6	16 20.3	11 13.9	1 1.3	-	-	7 8.9		
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	88 100.0	39 44.3	24 27.3	12 13.6	20 22.7	3 3.4	-	-	6 6.8		
その他	172 100.0	116 67.4	29 16.9	13 7.6	6 3.5	2 1.2	-	5 2.9	5 2.9		
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	31 100.0	14 45.2	7 22.6	6 19.4	2 6.5	-	-	-	4 12.9		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F 16 同業労働生産性の他社と高とさ比較	高い	38 100.0	14 36.8	9 23.7	9 23.7	10 26.3	-	1 2.6	1 2.6	3 7.9	
	やや高い	203 100.0	72 35.5	57 28.1	24 11.8	46 22.7	1 0.5	1 0.5	-	25 12.3	
	他社と同じくらい	382 100.0	175 45.8	107 28.0	48 12.6	66 17.3	6 1.6	2 0.5	5 1.3	23 6.0	
	やや低い	258 100.0	90 34.9	78 30.2	46 17.8	58 22.5	8 3.1	-	2 0.8	20 7.8	
	低い	60 100.0	29 48.3	16 26.7	8 13.3	11 18.3	2 3.3	-	2 3.3	4 6.7	
	無回答	16 100.0	6 37.5	4 25.0	2 12.5	2 12.5	-	-	-	3 18.8	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「製罐・溶接・板金」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械・デジタル技術に代替される （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		935 100.0	581 62.1	189 20.2	201 21.5	53 5.7	15 1.6	6 0.6	10 1.1
F3 業種	プラスチック製品製造業	8 100.0	7 87.5	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-
	鉄鋼業	37 100.0	23 62.2	9 24.3	7 18.9	2 5.4	-	1 2.7	-
	非鉄金属製造業	20 100.0	11 55.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	-	1 5.0
	金属製品製造業	376 100.0	221 58.8	90 23.9	99 26.3	7 1.9	6 1.6	1 0.3	2 0.5
	はん用機械器具製造業	68 100.0	47 69.1	7 10.3	11 16.2	6 8.8	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	生産用機械器具製造業	134 100.0	95 70.9	22 16.4	21 15.7	17 12.7	3 2.2	-	-
	業務用機械器具製造業	37 100.0	23 62.2	9 24.3	5 13.5	2 5.4	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	7 100.0	3 42.9	-	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3
	電気機械器具製造業	80 100.0	48 60.0	17 21.3	10 12.5	8 10.0	1 1.3	-	1 1.3
	情報通信機械器具製造業	7 100.0	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	157 100.0	98 62.4	28 17.8	40 25.5	6 3.8	2 1.3	1 0.6	4 2.5
	その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	386 100.0	249 64.5	73 18.9	65 16.8	21 5.4	4 1.0	5 1.3
50人～99人		310 100.0	186 60.0	69 22.3	80 25.8	20 6.5	6 1.9	1 0.3	-
100人～299人		191 100.0	123 64.4	36 18.8	39 20.4	7 3.7	3 1.6	-	3 1.6
300人以上		48 100.0	23 47.9	11 22.9	17 35.4	5 10.4	2 4.2	-	2 4.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	110 100.0	53 48.2	36 32.7	24 21.8	8 7.3	1 0.9	1 0.9	1 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	256 100.0	145 56.6	62 24.2	64 25.0	13 5.1	-	-	5 2.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	309 100.0	199 64.4	55 17.8	70 22.7	20 6.5	9 2.9	1 0.3	3 1.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	244 100.0	174 71.3	31 12.7	41 16.8	11 4.5	5 2.0	4 1.6	1 0.4
	無回答	16 100.0	10 62.5	5 31.3	2 12.5	1 6.3	-	-	-
問8 発人材育成・能力開	うまうましている	37 100.0	26 70.3	10 27.0	4 10.8	-	-	1 2.7	-
	ややうまうましている	396 100.0	231 58.3	85 21.5	91 23.0	22 5.6	4 1.0	2 0.5	5 1.3
	あまりうまうましていない	389 100.0	248 63.8	76 19.5	88 22.6	22 5.7	4 1.0	-	3 0.8
	うまうましていない	92 100.0	63 68.5	10 10.9	16 17.4	8 8.7	6 6.5	3 3.3	2 2.2
	無回答	21 100.0	13 61.9	8 38.1	2 9.5	1 4.8	1 4.8	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問1(a~j) 用技術活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	513 100.0	283 55.2	120 23.4	139 27.1	28 5.5	7 1.4	1 0.2	6 1.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	375 100.0	264 70.4	60 16.0	54 14.4	22 5.9	8 2.1	5 1.3	3 0.8
	無回答	47 100.0	34 72.3	9 19.1	8 17.0	3 6.4	-	-	1 2.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデジタル人材技術の活用（MA）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	355 100.0	182 51.3	88 24.8	106 29.9	16 4.5	6 1.7	1 0.3	2 0.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	77 100.0	40 51.9	22 28.6	24 31.2	5 6.5	3 3.9	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	206 100.0	113 54.9	58 28.2	50 24.3	12 5.8	6 2.9	-	3 1.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	43 100.0	25 58.1	10 23.3	12 27.9	2 4.7	1 2.3	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	80 100.0	54 67.5	13 13.8	16 20.0	6 7.5	2 2.5	-	-
	その他	77 100.0	51 66.2	13 16.9	19 24.7	7 9.1	-	-	1 1.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	214 100.0	168 78.5	27 12.6	20 9.3	11 5.1	5 2.3	5 2.3	3 1.4
	無回答	37 100.0	24 64.9	6 16.2	4 10.8	3 8.1	-	-	2 5.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同業労働生産性の他社高とさ	高い	40 100.0	25 62.5	8 20.0	11 27.5	2 5.0	-	-	-
	やや高い	233 100.0	129 55.4	56 24.0	60 25.8	14 6.0	-	-	4 1.7
	他社と同じくらい	384 100.0	258 67.2	58 15.1	77 20.1	16 4.2	8 2.1	4 1.0	1 0.3
	やや低い	218 100.0	132 60.6	56 25.7	44 20.2	12 5.5	4 1.8	-	2 0.9
	低い	45 100.0	29 64.4	7 15.6	8 17.8	8 17.8	3 6.7	2 4.4	2 4.4
	無回答	15 100.0	8 53.3	4 26.7	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「プレス加工」を選択

	主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） 3又は4を選択	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答		
合計	724 100.0	361 49.9	197 27.2	154 21.3	40 5.5	24 3.3	9 1.2	23 3.2		
F3 業種	プラスチック製品製造業	27 100.0	18 66.7	6 22.2	2 7.4	1 3.7	2 7.4	1 3.7	-	
	鉄鋼業	15 100.0	7 46.7	4 26.7	2 13.3	-	-	1 6.7	1 6.7	
	非鉄金属製造業	18 100.0	9 50.0	3 16.7	4 22.2	1 5.6	-	1 5.6	1 5.6	
	金属製品製造業	317 100.0	161 50.8	95 30.0	68 21.5	11 3.5	9 2.8	1 0.3	12 3.8	
	はん用機械器具製造業	30 100.0	11 36.7	8 26.7	6 20.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3	1 3.3	
	生産用機械器具製造業	38 100.0	20 52.6	11 28.9	7 18.4	2 5.3	1 2.6	-	1 2.6	
	業務用機械器具製造業	16 100.0	7 43.8	6 37.5	4 25.0	3 18.8	1 6.3	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	22 100.0	8 36.4	2 9.1	8 36.4	2 9.1	-	1 4.5	1 4.5	
	電気機械器具製造業	60 100.0	36 60.0	10 16.7	9 15.0	4 6.7	3 5.0	1 1.7	2 3.3	
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	
	輸送用機械器具製造業	177 100.0	82 46.3	51 28.8	44 24.9	13 7.3	7 4.0	2 1.1	4 2.3	
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	244 100.0	124 50.8	65 26.6	48 19.7	13 5.3	7 2.9	6 2.5	9 3.7
50人～99人		234 100.0	117 50.0	68 29.1	55 23.5	16 6.8	9 3.8	1 0.4	3 1.3	
100人～299人		189 100.0	97 51.3	51 27.0	33 17.5	8 4.2	7 3.7	2 1.1	7 3.7	
300人以上		57 100.0	23 40.4	13 22.8	18 31.6	3 5.3	1 1.8	-	4 7.0	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		85 100.0	36 42.4	22 25.9	26 30.6	3 3.5	4 4.7	-	4 4.7	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	190 100.0	80 42.1	59 31.1	60 31.6	12 6.3	2 1.1	-	5 2.6		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	217 100.0	115 53.0	54 24.9	41 18.9	12 5.5	7 3.2	4 1.8	7 3.2		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	217 100.0	122 56.2	56 25.8	27 12.4	13 6.0	11 5.1	5 2.3	5 2.3		
無回答	15 100.0	8 53.3	6 40.0	-	-	-	-	2 13.3		
問8 す発人るの材評取育組・みに力対開	うまくいっている	22 100.0	10 45.5	4 18.2	7 31.8	-	-	1 4.5	-	
	ややうまくいっている	295 100.0	146 49.5	80 27.1	59 20.0	16 5.4	9 3.1	2 0.7	13 4.4	
	あまりうまくいっていない	321 100.0	162 50.5	92 28.7	75 23.4	17 5.3	12 3.7	-	5 1.6	
	うまくいっていない	66 100.0	33 50.0	14 21.2	10 15.2	5 7.6	3 4.5	5 7.6	4 6.1	
	無回答	20 100.0	10 50.0	7 35.0	3 15.0	2 10.0	-	1 5.0	1 5.0	
	問1(a~j) る用技かし術ジてをタい活	397 100.0	183 46.1	114 28.7	102 25.7	22 5.5	8 2.0	1 0.3	10 2.5	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	297 100.0	165 55.6	75 25.3	43 14.5	16 5.4	15 5.1	8 2.7	11 3.7		
無回答	30 100.0	13 43.3	8 26.7	9 30.0	2 6.7	1 3.3	-	2 6.7		
問9 のデジタクル人技術の確保用（M向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	252 100.0	104 41.3	81 32.1	75 29.8	12 4.8	6 2.4	1 0.4	6 2.4	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	70 100.0	31 44.3	19 27.1	23 32.9	5 7.1	6 8.6	-	1 1.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	164 100.0	67 40.9	53 32.3	53 32.3	8 4.9	6 3.7	-	6 3.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	39 100.0	22 56.4	7 17.9	10 25.6	2 5.1	2 5.1	-	2 5.1	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	72 100.0	32 44.4	23 31.9	13 18.1	5 6.9	4 5.6	2 2.8	1 1.4	
	その他	71 100.0	38 53.5	18 25.4	13 18.3	5 7.0	2 2.8	1 1.4	3 4.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	173 100.0	117 67.6	32 18.5	12 6.9	8 4.6	5 2.9	5 2.9	5 2.9	
	無回答	28 100.0	14 50.0	4 14.3	6 21.4	3 10.7	-	-	3 10.7	
	F16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	高い	26 100.0	11 42.3	7 26.9	8 30.8	1 3.8	1 3.8	-	1 3.8
		やや高い	146 100.0	61 41.8	46 31.5	38 26.0	7 4.8	3 2.1	2 1.4	-
他社と同じくらい		283 100.0	152 53.7	74 26.1	48 17.0	14 4.9	9 3.2	4 1.4	12 4.2	
やや低い		213 100.0	110 51.6	55 25.8	51 23.9	12 5.6	7 3.3	-	8 3.8	
低い		45 100.0	22 48.9	13 28.9	6 13.3	6 13.3	4 8.9	3 6.7	1 2.2	
無回答		11 100.0	5 45.5	2 18.2	3 27.3	-	-	-	1 9.1	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「鋳造・ダイキャスト」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される ～3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		204 100.0	122 59.8	48 23.5	37 18.1	14 6.9	9 4.4	10 4.9	6 2.9
F 3 業種	プラスチック製品製造業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-
	鉄鋼業	49 100.0	31 63.3	17 34.7	10 20.4	2 4.1	4 8.2	2 4.1	2 4.1
	非鉄金属製造業	50 100.0	35 70.0	9 18.0	9 18.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	2 4.0
	金属製品製造業	24 100.0	9 37.5	7 29.2	6 25.0	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2
	はん用機械器具製造業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
	生産用機械器具製造業	9 100.0	6 66.7	2 22.2	2 22.2	1 11.1	-	1 11.1	-
	業務用機械器具製造業	9 100.0	5 55.6	1 11.1	2 22.2	2 22.2	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
	電気機械器具製造業	10 100.0	7 70.0	1 10.0	-	1 10.0	-	1 10.0	-
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	46 100.0	26 56.5	10 21.7	8 17.4	4 8.7	3 6.5	3 6.5	1 2.2
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	63 100.0	37 58.7	12 19.0	9 14.3	5 7.9	4 6.3	5 7.9
50人～99人		51 100.0	34 66.7	16 31.4	7 13.7	1 2.0	2 3.9	2 3.9	-
100人～299人		58 100.0	34 58.6	11 19.0	11 19.0	6 10.3	1 1.7	2 3.4	2 3.4
300人以上		32 100.0	17 53.1	9 28.1	10 31.3	2 6.3	2 6.3	1 3.1	1 3.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	28 100.0	10 35.7	7 25.0	10 35.7	1 3.6	2 7.1	-	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	51 100.0	26 51.0	16 31.4	15 29.4	6 11.8	2 3.9	1 2.0	1 2.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	74 100.0	50 67.6	17 23.0	9 12.2	6 8.1	4 5.4	6 8.1	2 2.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	49 100.0	34 69.4	8 16.3	3 6.1	1 2.0	1 2.0	3 6.1	3 6.1
	無回答	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
問8 発人材評価育成組・みに力対開	うまくいっている	18 100.0	7 38.9	4 22.2	7 38.9	1 5.6	-	1 5.6	1 5.6
	ややうまくいっている	86 100.0	51 59.3	24 27.9	13 15.1	5 5.8	5 5.8	3 3.5	2 2.3
	あまりうまくいっていない	73 100.0	47 64.4	19 26.0	14 19.2	6 8.2	4 5.5	2 2.7	1 1.4
	うまくいっていない	22 100.0	14 63.6	1 4.5	1 4.5	1 4.5	-	4 18.2	2 9.1
	無回答	5 100.0	3 60.0	-	2 40.0	1 20.0	-	-	-
問1 (a～j) 用技術活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	119 100.0	65 54.6	35 29.4	26 21.8	10 8.4	6 5.0	4 3.4	3 2.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	78 100.0	53 67.9	10 12.8	10 12.8	4 5.1	3 3.8	6 7.7	3 3.8
	無回答	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	-	-	-	-
問9 のデジタル人材技術の確保に（MA）向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	72 100.0	35 48.6	24 33.3	19 26.4	5 6.9	3 4.2	2 2.8	1 1.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	20 100.0	10 50.0	7 35.0	5 25.0	1 5.0	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	40 100.0	17 42.5	11 27.5	13 32.5	1 2.5	1 2.5	-	2 5.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	10 100.0	7 70.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	26 100.0	17 65.4	8 30.8	1 3.8	2 7.7	-	1 3.8	-
	その他	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	3 16.7	1 5.6	1 5.6	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	44 100.0	34 77.3	3 6.8	2 4.5	1 2.3	4 9.1	6 13.6	2 4.5
	無回答	7 100.0	4 57.1	1 14.3	-	2 28.6	-	-	1 14.3
	F 16 べ同業労働生産性の他とさ	高い	8 100.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	-
やや高い	50 100.0	25 50.0	15 30.0	9 18.0	3 6.0	3 6.0	1 2.0	1 2.0	
他社と同じくらい	77 100.0	49 63.6	13 16.9	12 15.6	6 7.8	2 2.6	2 2.6	3 3.9	
やや低い	47 100.0	27 57.4	14 29.8	10 21.3	3 6.4	2 4.3	3 6.4	2 4.3	
低い	16 100.0	12 75.0	3 18.8	2 12.5	-	-	3 18.8	-	
無回答	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「鍛造」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される 3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		164 100.0	102 62.2	37 22.6	19 11.6	5 3.0	2 1.2	6 3.7	2 1.2
F3 業種	プラスチック製品製造業	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	鉄鋼業	13 100.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7	-	-	1 7.7	-
	非鉄金属製造業	8 100.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	-	-	1 12.5	-
	金属製品製造業	64 100.0	39 60.9	17 26.6	8 12.5	3 4.7	1 1.6	-	1 1.6
	はん用機械器具製造業	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7	-	-	-	-
	生産用機械器具製造業	9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	-	-	1 11.1	-
	業務用機械器具製造業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	2 40.0	1 20.0
	電気機械器具製造業	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-	-
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	50 100.0	37 74.0	8 16.0	6 12.0	1 2.0	1 2.0	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	43 100.0	23 53.5	7 16.3	4 9.3	4 9.3	-	5 11.6
50人～99人		57 100.0	36 63.2	16 28.1	6 10.5	-	1 1.8	1 1.8	-
100人～299人		43 100.0	30 69.8	11 25.6	4 9.3	1 2.3	1 2.3	-	-
300人以上		21 100.0	13 61.9	3 14.3	5 23.8	-	-	-	1 4.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		25 100.0	14 56.0	6 24.0	4 16.0	2 8.0	-	-	-
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	45 100.0	25 55.6	13 28.9	8 17.8	-	-	1 2.2	1 2.2	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	48 100.0	30 62.5	10 20.8	5 10.4	1 2.1	2 4.2	2 4.2	-	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	46 100.0	33 71.7	8 17.4	2 4.3	2 4.3	-	3 6.5	1 2.2	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	7 100.0	3 42.9	-	3 42.9	-	-	1 14.3	-
	ややうまくいっている	66 100.0	40 60.6	16 24.2	6 9.1	3 4.5	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	あまりうまくいっていない	70 100.0	47 67.1	18 25.7	8 11.4	2 2.9	1 1.4	-	-
	うまくいっていない	18 100.0	10 55.6	2 11.1	1 5.6	-	-	4 22.2	1 5.6
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
	問1(a~j) 用技術活用	82 100.0	48 58.5	23 28.0	11 13.4	1 1.2	2 2.4	-	-
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	74 100.0	48 64.9	14 18.9	7 9.5	4 5.4	-	6 8.1	1 1.4	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	8 100.0	6 75.0	-	1 12.5	-	-	-	1 12.5	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデジタル人材技術の活用（MA）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	50 100.0	26 52.0	13 26.0	10 20.0	-	-	1 2.0	1 2.0
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	15 100.0	10 66.7	3 20.0	3 20.0	1 6.7	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	36 100.0	21 58.3	8 22.2	8 22.2	2 5.6	-	-	1 2.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	12 100.0	4 33.3	3 25.0	4 33.3	1 8.3	-	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	21 100.0	13 61.9	7 33.3	1 4.8	2 9.5	1 4.8	-	-
	その他	12 100.0	7 58.3	5 41.7	-	-	1 8.3	-	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	39 100.0	32 82.1	1 2.6	2 5.1	1 2.6	-	4 10.3	-
	無回答	9 100.0	5 55.6	2 22.2	-	-	-	1 11.1	1 11.1
	F16 べ同業労働生産性の他と	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-
	高い	27 100.0	17 63.0	5 18.5	5 18.5	1 3.7	1 3.7	-	-
やや高い	65 100.0	41 63.1	14 21.5	7 10.8	1 1.5	-	2 3.1	2 3.1	
他社と同じくらい	46 100.0	29 63.0	12 26.1	4 8.7	2 4.3	1 2.2	2 4.3	-	
やや低い	16 100.0	9 56.3	4 25.0	1 6.3	1 6.3	-	2 12.5	-	
低い	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「圧延・伸線・引き抜き」を選択

		作主 業力 計製 品の 製 造 に あ た つ て 重 要 な	今 ま で 通 り 熟 練 技 能 が 必 要	技 能 習 得 期 間 が 短 く な る	機 械 ・ デ ジ タル 技 術 に 代 替 さ れ る （ 3 又 は 4 を 選 択 ）	外 注 化 さ れ る	海 外 調 達 に 変 わ る	工 程 自 体 が な く な る	無 回 答
合計		98 100.0	52 53.1	25 25.5	16 16.3	3 3.1	3 3.1	8 8.2	1 1.0
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-
	鉄鋼業	23 100.0	15 65.2	7 30.4	2 8.7	-	-	1 4.3	-
	非鉄金属製造業	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	-	1 5.6	1 5.6	-
	金属製品製造業	28 100.0	13 46.4	8 28.6	9 32.1	2 7.1	1 3.6	1 3.6	-
	はん用機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	生産用機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-
	業務用機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 100.0	-	-	-	-	-	2 100.0	-
	電気機械器具製造業	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	11 100.0	2 18.2	4 36.4	2 18.2	-	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	33 100.0	17 51.5	5 15.2	5 15.2	2 6.1	2 6.1	6 18.2
50人～99人		29 100.0	16 55.2	10 34.5	2 6.9	-	-	2 6.9	1 3.4
100人～299人		26 100.0	16 61.5	6 23.1	4 15.4	1 3.8	1 3.8	-	-
300人以上		10 100.0	3 30.0	4 40.0	5 50.0	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	14 100.0	5 35.7	3 21.4	5 35.7	1 7.1	-	-	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	28 100.0	13 46.4	11 39.3	6 21.4	-	-	1 3.6	1 3.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	33 100.0	17 51.5	10 30.3	5 15.2	1 3.0	1 3.0	4 12.1	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	23 100.0	17 73.9	1 4.3	-	1 4.3	2 8.7	3 13.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	13 100.0	8 61.5	2 15.4	3 23.1	-	-	1 7.7	-
	ややうまくいっている	37 100.0	18 48.6	10 27.0	6 16.2	3 8.1	1 2.7	3 8.1	1 2.7
	あまりうまくいっていない	37 100.0	20 54.1	13 35.1	5 13.5	-	2 5.4	-	-
	うまくいっていない	9 100.0	5 55.6	-	1 11.1	-	-	4 44.4	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-
問1 (a～j) る 用 技 術 を タ イ 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	44 100.0	16 36.4	17 38.6	11 25.0	3 6.8	2 4.5	2 4.5	1 2.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	50 100.0	35 70.0	7 14.0	3 6.0	-	1 2.0	6 12.0	-
	無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-	-	-	-
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	38 100.0	15 39.5	15 39.5	9 23.7	1 2.6	1 2.6	1 2.6	-
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	6 100.0	2 33.3	3 50.0	2 33.3	1 16.7	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	14 100.0	7 50.0	7 50.0	3 21.4	1 7.1	-	-	-
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	2 100.0	-	1 50.0	2 100.0	-	-	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	-	2 28.6	-
	その他	10 100.0	7 70.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	31 100.0	24 77.4	3 9.7	-	-	-	4 12.9	-
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-
F 16 べ 同 業 同 働 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-
	やや高い	28 100.0	11 39.3	10 35.7	7 25.0	2 7.1	-	1 3.6	-
	他社と同じくらい	36 100.0	21 58.3	7 19.4	5 13.9	-	1 2.8	2 5.6	1 2.8
	やや低い	23 100.0	13 56.5	7 30.4	2 8.7	1 4.3	2 8.7	3 13.0	-
	低い	6 100.0	4 66.7	-	1 16.7	-	-	2 33.3	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「切削」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） 3又は4を選択	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		1,171 100.0	529 45.2	368 31.4	327 27.9	54 4.6	39 3.3	16 1.4	38 3.2
F3 業種	プラスチック製品製造業	51 100.0	25 49.0	16 31.4	15 29.4	3 5.9	-	1 2.0	2 3.9
	鉄鋼業	32 100.0	15 46.9	8 25.0	5 15.6	2 6.3	-	2 6.3	2 6.3
	非鉄金属製造業	39 100.0	18 46.2	11 28.2	10 25.6	2 5.1	1 2.6	-	2 5.1
	金属製品製造業	363 100.0	158 43.5	127 35.0	101 27.8	12 3.3	16 4.4	4 1.1	11 3.0
	はん用機械器具製造業	112 100.0	63 56.3	34 30.4	23 20.5	4 3.6	3 2.7	2 1.8	-
	生産用機械器具製造業	217 100.0	97 44.7	64 29.5	63 29.0	17 7.8	4 1.8	-	6 2.8
	業務用機械器具製造業	44 100.0	21 47.7	13 29.5	14 31.8	-	1 2.3	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	17 100.0	6 35.3	5 29.4	2 11.8	-	1 5.9	2 11.8	3 17.6
	電気機械器具製造業	62 100.0	31 50.0	15 24.2	14 22.6	4 6.5	2 3.2	-	4 6.5
	情報通信機械器具製造業	9 100.0	5 56.6	3 33.3	3 33.3	1 11.1	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	223 100.0	89 39.9	71 31.8	77 34.5	9 4.0	11 4.9	5 2.2	8 3.6
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	422 100.0	200 47.4	129 30.6	100 23.7	23 5.5	13 3.1	12 2.8
50人～99人		399 100.0	180 45.1	136 34.1	119 29.8	19 4.8	14 3.5	3 0.8	10 2.5
100人～299人		264 100.0	116 43.9	78 29.5	80 30.3	6 2.3	6 2.3	1 0.4	9 3.4
300人以上		86 100.0	33 38.4	25 29.1	28 32.6	6 7.0	6 7.0	-	7 8.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		150 100.0	59 39.3	45 30.0	45 30.0	11 7.3	6 4.0	2 1.3	11 7.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	333 100.0	129 38.7	126 37.8	114 34.2	8 2.4	5 1.5	1 0.3	11 3.3	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	384 100.0	169 44.0	129 33.6	110 28.6	22 5.7	20 5.2	7 1.8	7 1.8	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	288 100.0	163 56.6	62 21.5	56 19.4	12 4.2	8 2.8	6 2.1	8 2.8	
無回答	16 100.0	9 56.3	6 37.5	2 12.5	1 6.3	-	-	1 6.3	
問8 す発人の材評取育成組・み能に力対開	うまくいっている	49 100.0	24 49.0	11 22.4	7 14.3	1 2.0	-	1 2.0	7 14.3
	ややうまくいっている	513 100.0	213 41.5	178 34.7	148 28.8	24 4.7	11 2.1	5 1.0	17 2.7
	あまりうまくいっていない	487 100.0	229 47.0	147 30.2	144 29.6	24 4.9	23 4.7	4 0.8	11 2.3
	うまくいっていない	93 100.0	50 53.8	22 23.7	23 24.7	4 4.3	4 4.3	6 6.5	3 3.2
	無回答	29 100.0	13 44.8	10 34.5	5 17.2	1 3.4	1 3.4	-	3 10.3
	問1(a~j) る用技デかし術ジてをタ活	695 100.0	283 40.7	237 34.1	234 33.7	31 4.5	21 3.0	5 0.7	21 3.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	421 100.0	227 53.9	118 28.0	76 18.1	23 5.5	15 3.6	11 2.6	10 2.4	
無回答	55 100.0	19 34.5	13 23.6	17 30.9	-	3 5.5	-	7 12.7	
問9 のデジタクル人材技術の確保用（M向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	462 100.0	161 34.8	174 37.7	156 33.8	22 4.8	21 4.5	4 0.9	16 3.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	102 100.0	37 36.3	35 34.3	40 39.2	-	2 2.0	-	7 6.9
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	263 100.0	96 36.5	89 33.8	97 36.9	13 4.9	11 4.2	1 0.4	9 3.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	48 100.0	20 41.7	11 22.9	18 37.5	2 4.2	3 6.3	-	4 8.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	130 100.0	64 49.2	40 30.8	27 20.8	3 2.3	-	2 1.5	3 2.3
	その他	102 100.0	47 46.1	28 27.5	36 35.3	8 7.8	3 2.9	1 1.0	3 2.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	218 100.0	148 67.9	44 20.2	24 11.0	9 4.1	6 2.8	8 3.7	4 1.8
	無回答	43 100.0	19 44.2	12 27.9	9 20.9	1 2.3	1 2.3	1 2.3	6 14.0
	F16 べ同た業労働規生模産の性他社高とさ比	35 100.0	13 37.1	14 40.0	12 34.3	2 5.7	2 5.7	-	1 2.9
	やや高い	277 100.0	114 41.2	88 31.8	91 32.9	10 3.6	11 4.0	2 0.7	15 5.4
他社と同じくらい	433 100.0	204 47.1	131 30.3	105 24.2	23 5.3	9 2.1	5 1.2	13 3.0	
やや低い	324 100.0	147 45.4	107 33.0	98 30.2	15 4.6	14 4.3	4 1.2	5 1.5	
低い	81 100.0	39 48.1	23 28.4	16 19.8	4 4.9	2 2.5	5 6.2	3 3.7	
無回答	21 100.0	12 57.1	5 23.8	5 23.8	-	1 4.8	-	1 4.8	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「研磨」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		670 100.0	364 54.3	164 24.5	138 20.6	12 1.8	7 1.0	10 1.5	22 3.3
F3 業種	プラスチック製品製造業	16 100.0	11 68.8	1 6.3	2 12.5	-	-	1 6.3	1 6.3
	鉄鋼業	18 100.0	11 61.1	4 22.2	-	1 5.6	-	2 11.1	-
	非鉄金属製造業	24 100.0	14 58.3	6 25.0	3 12.5	-	-	-	1 4.2
	金属製品製造業	234 100.0	131 56.0	64 27.4	47 20.1	4 1.7	7 3.0	2 0.9	4 1.7
	はん用機械器具製造業	61 100.0	38 62.3	15 24.6	9 14.8	1 1.6	-	1 1.6	-
	生産用機械器具製造業	119 100.0	66 55.5	30 25.2	25 21.0	4 3.4	-	1 0.8	3 2.5
	業務用機械器具製造業	32 100.0	19 59.4	7 21.9	7 21.9	-	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	20 100.0	5 25.0	4 20.0	6 30.0	-	-	2 10.0	4 20.0
	電気機械器具製造業	34 100.0	22 64.7	4 11.8	6 17.6	2 5.9	-	-	1 2.9
	情報通信機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	107 100.0	44 41.1	28 26.2	32 29.9	-	-	1 0.9	8 7.5
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	245 100.0	132 53.9	64 26.1	43 17.6	4 1.6	3 1.2	6 2.4
50人～99人		218 100.0	129 59.2	48 22.0	40 18.3	6 2.8	4 1.8	3 1.4	3 1.4
100人～299人		151 100.0	81 53.6	34 22.5	37 24.5	2 1.3	-	1 0.7	5 3.3
300人以上		56 100.0	22 39.3	18 32.1	18 32.1	-	-	-	5 8.9
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	86 100.0	43 50.0	24 27.9	21 24.1	1 1.2	1 1.2	-	3 3.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	185 100.0	89 48.1	55 29.7	49 26.5	1 0.5	1 0.5	1 0.5	10 5.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	222 100.0	114 51.4	54 24.3	47 21.2	7 3.2	3 1.4	5 2.3	6 2.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	162 100.0	109 67.3	25 15.4	21 13.0	2 1.2	2 1.2	4 2.5	3 1.9
	無回答	15 100.0	9 60.0	6 40.0	-	1 6.7	-	-	-
問8 す発人の材評取育組・み能に力対開	うまくいっている	29 100.0	12 41.4	8 27.6	5 17.2	-	-	1 3.4	4 13.8
	ややうまくいっている	293 100.0	154 52.6	80 27.3	62 21.2	6 2.0	2 0.7	2 0.7	12 4.1
	あまりうまくいっていない	267 100.0	153 57.3	57 21.3	61 22.8	4 1.5	4 1.5	2 0.7	4 1.5
	うまくいっていない	62 100.0	33 53.2	13 21.0	10 16.1	1 1.6	1 1.6	5 8.1	1 1.6
	無回答	19 100.0	12 63.2	6 31.6	-	1 5.3	-	-	1 5.3
問1(a~j) る用技かし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	372 100.0	187 50.3	101 27.2	95 25.5	6 1.6	3 0.8	4 1.1	9 2.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	263 100.0	163 62.0	55 20.9	33 12.5	6 2.3	4 1.5	6 2.3	8 3.0
	無回答	35 100.0	14 40.0	8 22.9	10 28.6	-	-	-	5 14.3
問9 のデジタクル人材技術の確活保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	242 100.0	100 41.3	76 31.4	71 29.3	4 1.7	3 1.2	3 1.2	7 2.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	54 100.0	19 35.2	18 33.3	17 31.5	-	-	-	4 7.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	143 100.0	66 46.2	41 28.7	38 26.6	1 0.7	1 0.7	1 0.7	5 3.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	27 100.0	9 33.3	5 18.5	13 48.1	2 7.4	2 7.4	-	1 3.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	77 100.0	48 62.3	14 18.2	11 14.3	4 5.2	-	1 1.3	2 2.6
	その他	61 100.0	35 57.4	13 21.3	16 26.2	2 3.3	-	1 1.6	3 4.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	142 100.0	106 74.6	21 14.8	7 4.9	-	3 2.1	4 2.8	4 2.8
	無回答	37 100.0	22 59.5	8 21.6	4 10.8	1 2.7	-	1 2.7	3 8.1
F16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	高い	21 100.0	12 57.1	6 28.6	5 23.8	-	-	-	-
	やや高い	157 100.0	79 50.3	41 26.1	37 23.6	2 1.3	2 1.3	1 0.6	8 5.1
	他社と同じくらい	249 100.0	149 59.8	56 22.5	42 16.9	3 1.2	3 1.2	3 1.2	5 2.0
	やや低い	189 100.0	92 48.7	49 25.9	48 25.4	6 3.2	1 0.5	3 1.6	6 3.2
	低い	45 100.0	25 55.6	12 26.7	5 11.1	1 2.2	1 2.2	3 6.7	2 4.4
	無回答	9 100.0	7 77.8	-	1 11.1	-	-	-	1 11.1

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「熟処理」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） 3又は4を選択	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		280 100.0	138 49.3	76 27.1	51 18.2	22 7.9	6 2.1	7 2.5	12 4.3
F3 業種	プラスチック製品製造業	8 100.0	3 37.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	-	1 12.5	-
	鉄鋼業	17 100.0	8 47.1	3 17.6	2 11.8	2 11.8	-	1 5.9	1 5.9
	非鉄金属製造業	14 100.0	10 71.4	1 7.1	2 14.3	-	-	1 7.1	-
	金属製品製造業	103 100.0	51 49.5	26 25.2	21 20.4	9 8.7	5 4.9	1 1.0	4 3.9
	はん用機械器具製造業	16 100.0	9 56.3	3 18.8	2 12.5	2 12.5	-	-	-
	生産用機械器具製造業	37 100.0	18 48.6	10 27.0	7 18.9	7 18.9	1 2.7	-	-
	業務用機械器具製造業	10 100.0	7 70.0	3 30.0	-	1 10.0	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	9 100.0	2 22.2	1 11.1	-	-	-	2 22.2	4 44.4
	電気機械器具製造業	9 100.0	3 33.3	2 22.2	4 44.4	-	-	-	1 11.1
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	56 100.0	27 48.2	23 41.1	10 17.9	-	-	1 1.8	2 3.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	78 100.0	36 46.2	18 23.1	13 16.7	8 10.3	2 2.6	7 9.0
50人～99人		85 100.0	50 58.8	22 25.9	12 14.1	9 10.6	3 3.5	-	1 1.2
100人～299人		72 100.0	31 43.1	20 27.8	14 19.4	4 5.6	1 1.4	-	6 8.3
300人以上		45 100.0	21 46.7	16 35.6	12 26.7	1 2.2	-	-	4 8.9
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	38 100.0	19 50.0	8 21.1	8 21.1	2 5.3	1 2.6	-	3 7.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	77 100.0	29 37.7	30 39.0	19 24.7	1 1.3	-	1 1.3	5 6.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	98 100.0	54 55.1	25 25.5	16 16.3	12 12.2	5 5.1	4 4.1	2 2.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	62 100.0	34 54.8	13 21.0	7 11.3	6 9.7	-	2 3.2	1 1.6
	無回答	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0
問8 発人材評価取得組・みに力対開	うまくいっている	19 100.0	7 36.8	2 10.5	4 21.1	3 15.8	1 5.3	1 5.3	3 15.8
	ややうまくいっている	118 100.0	51 43.2	38 32.2	27 22.9	10 8.5	1 0.8	1 0.8	4 3.4
	あまりうまくいっていない	113 100.0	62 54.9	31 27.4	18 15.9	7 6.2	4 3.5	1 0.9	4 3.5
	うまくいっていない	25 100.0	14 56.0	5 20.0	2 8.0	1 4.0	-	4 16.0	1 4.0
	無回答	5 100.0	4 80.0	-	-	1 20.0	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問1(a~j) 用技術で活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	159 100.0	67 42.1	57 35.8	34 21.4	14 8.8	4 2.5	1 0.6	7 4.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	107 100.0	67 62.6	16 15.0	12 11.2	7 6.5	2 1.9	6 5.6	3 2.8
	無回答	14 100.0	4 28.6	3 21.4	5 35.7	1 7.1	-	-	2 14.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデジタル人材技術の活用（M向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	105 100.0	44 41.9	40 38.1	25 23.8	7 6.7	3 2.9	1 1.0	3 2.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	28 100.0	11 39.3	11 39.3	8 28.6	2 7.1	1 3.6	-	3 10.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	72 100.0	30 41.7	24 33.3	20 27.8	3 4.2	2 2.8	-	5 6.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	13 100.0	3 23.1	3 23.1	3 23.1	3 23.1	-	-	1 7.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	34 100.0	11 32.4	10 29.4	5 14.7	7 20.6	2 5.9	1 2.9	3 8.8
	その他	25 100.0	13 52.0	7 28.0	4 16.0	1 4.0	-	-	1 4.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	57 100.0	46 80.7	4 7.0	3 5.3	2 3.5	1 1.8	4 7.0	-
	無回答	9 100.0	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1	2 22.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同業労働生産性の他と高とさ比	高い	8 100.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	1 12.5	-	-	1 12.5
	やや高い	61 100.0	26 42.6	16 26.2	13 21.3	5 8.2	-	1 1.6	4 6.6
	他社と同じくらい	103 100.0	55 53.4	21 20.4	16 15.5	10 9.7	3 2.9	3 2.9	4 3.9
	やや低い	82 100.0	35 42.7	32 39.0	16 19.5	4 4.9	3 3.7	1 1.2	3 3.7
	低い	22 100.0	15 68.2	4 18.2	3 13.6	2 9.1	-	2 9.1	-
	無回答	4 100.0	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「メッキ」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		181 100.0	91 50.3	39 21.5	28 15.5	26 14.4	5 2.8	9 5.0	6 3.3
F3 業種	プラスチック製品製造業	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
	鉄鋼業	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-
	非鉄金属製造業	7 100.0	5 71.4	2 28.6	2 28.6	-	1 14.3	1 14.3	-
	金属製品製造業	90 100.0	52 57.8	19 21.1	17 18.9	9 10.0	3 3.3	2 2.2	3 3.3
	はん用機械器具製造業	8 100.0	3 37.5	-	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-
	生産用機械器具製造業	14 100.0	7 50.0	5 35.7	2 14.3	3 21.4	-	-	-
	業務用機械器具製造業	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	2 50.0	-	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	17 100.0	6 35.3	3 17.6	2 11.8	3 17.6	-	2 11.8	1 5.9
	電気機械器具製造業	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	-	-	-
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	23 100.0	11 47.8	7 30.4	2 8.7	1 4.3	-	1 4.3	2 8.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
F9(1)① 従業員規模別	49人以下	55 100.0	29 52.7	9 16.4	4 7.3	8 14.5	-	5 9.1	2 3.6
	50人～99人	58 100.0	30 51.7	14 24.1	6 10.3	11 19.0	2 3.4	1 1.7	1 1.7
	100人～299人	43 100.0	19 44.2	10 23.3	9 20.9	6 14.0	3 7.0	3 7.0	1 2.3
	300人以上	25 100.0	13 52.0	6 24.0	9 36.0	1 4.0	-	-	2 8.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	27 100.0	12 44.4	7 25.9	6 22.2	2 7.4	-	-	2 7.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	45 100.0	23 51.1	11 24.4	12 26.7	6 13.3	2 4.4	2 4.4	1 2.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	61 100.0	33 54.1	13 21.3	6 9.8	7 11.5	1 1.6	3 4.9	2 3.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	46 100.0	22 47.8	8 17.4	4 8.7	10 21.7	2 4.3	4 8.7	1 2.2
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	13 100.0	6 46.2	-	3 23.1	2 15.4	-	1 7.7	1 7.7
	ややうまくいっている	82 100.0	38 46.3	25 30.5	12 14.6	11 13.4	2 2.4	3 3.7	3 3.7
	あまりうまくいっていない	60 100.0	36 60.0	10 16.7	9 15.0	11 18.3	2 3.3	1 1.7	1 1.7
	うまくいっていない	21 100.0	9 42.9	4 19.0	3 14.3	-	1 4.8	4 19.0	1 4.8
	無回答	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	2 40.0	-	-	-
問1(a～j) る用技かし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	84 100.0	39 46.4	22 26.2	15 17.9	12 14.3	3 3.6	4 4.8	1 1.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	86 100.0	47 54.7	16 18.6	9 10.5	12 14.0	2 2.3	5 5.8	4 4.7
	無回答	11 100.0	5 45.5	1 9.1	4 36.4	2 18.2	-	-	1 9.1
問9 のデブジクタル人材術の活保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	59 100.0	26 44.1	18 30.5	16 27.1	6 10.2	2 3.4	2 3.4	1 1.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	16 100.0	11 68.8	3 18.8	4 25.0	-	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	38 100.0	19 50.0	9 23.7	10 26.3	5 13.2	1 2.6	-	1 2.6
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	7 100.0	3 42.9	-	1 14.3	3 42.9	-	-	1 14.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	21 100.0	5 23.8	4 19.0	1 4.8	9 42.9	2 9.5	1 4.8	2 9.5
	その他	26 100.0	14 53.8	9 34.6	2 7.7	2 7.7	1 3.8	2 7.7	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	42 100.0	29 69.0	4 9.5	3 7.1	2 4.8	-	3 7.1	2 4.8
	無回答	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0	1 10.0
F16 べ同た業労同働規生模産の性他社高とさ比	高い	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	2 40.0	-	-	1 20.0
	やや高い	39 100.0	18 46.2	8 20.5	12 30.8	4 10.3	-	1 2.6	-
	他社と同じくらい	80 100.0	45 56.3	15 18.8	8 10.0	14 17.5	2 2.5	1 1.3	2 2.5
	やや低い	39 100.0	16 41.0	11 28.2	7 17.9	5 12.8	3 7.7	4 10.3	3 7.7
	低い	14 100.0	8 57.1	3 21.4	1 7.1	-	-	3 21.4	-
	無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「表面処理」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） 3又は4を選択	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		289 100.0	145 50.2	58 20.1	55 19.0	4 1.4	2 0.7	4 1.4	33 11.4
F3 業種	プラスチック製品製造業	13 100.0	6 46.2	2 15.4	3 23.1	1 7.7	-	1 7.7	1 7.7
	鉄鋼業	12 100.0	6 50.0	2 16.7	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3
	非鉄金属製造業	16 100.0	12 75.0	1 6.3	2 12.5	-	-	-	1 6.3
	金属製品製造業	109 100.0	54 49.5	22 20.2	22 20.2	-	1 0.9	-	14 12.8
	はん用機械器具製造業	13 100.0	7 53.8	4 30.8	-	-	1 7.7	-	1 7.7
	生産用機械器具製造業	27 100.0	11 40.7	8 29.6	4 14.8	-	-	-	5 18.5
	業務用機械器具製造業	13 100.0	7 53.8	4 30.8	1 7.7	-	-	-	1 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	16 100.0	2 12.5	4 25.0	4 25.0	1 6.3	-	1 6.3	5 31.3
	電気機械器具製造業	21 100.0	12 57.1	1 4.8	6 28.6	-	-	-	2 9.5
	情報通信機械器具製造業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	46 100.0	25 54.3	10 21.7	11 23.9	1 2.2	-	1 2.2	2 4.3
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	92 100.0	43 46.7	18 19.6	16 17.4	4 4.3	1 1.1	4 4.3
50人～99人		96 100.0	51 53.1	17 17.7	16 16.7	-	1 1.0	-	12 12.5
100人～299人		57 100.0	29 50.9	12 21.1	10 17.5	-	-	-	6 10.5
300人以上		44 100.0	22 50.0	11 25.0	13 29.5	-	-	-	4 9.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発		52 100.0	21 40.4	12 23.1	17 32.7	-	-	-	3 5.8
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	85 100.0	37 43.5	20 23.5	18 21.2	-	-	-	13 15.3	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	90 100.0	52 57.8	17 18.9	15 16.7	2 2.2	1 1.1	2 2.2	6 6.7	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	56 100.0	31 55.4	9 16.1	4 7.1	2 3.6	1 1.8	2 3.6	10 17.9	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	6 100.0	4 66.7	-	1 16.7	-	-	-	1 16.7	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 人材育成・能力開発	うまくいっている	20 100.0	8 40.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	-	1 5.0	3 15.0
	ややうまくいっている	123 100.0	55 44.7	29 23.6	25 20.3	1 0.8	1 0.8	1 0.8	15 12.2
	あまりうまくいっていない	116 100.0	68 58.6	21 18.1	21 18.1	-	1 0.9	-	10 8.6
	うまくいっていない	22 100.0	10 45.5	3 13.6	3 13.6	2 9.1	-	2 9.1	4 18.2
	無回答	8 100.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	-	-	-	1 12.5
	問1(a~j) デジタル技術の活用	161 100.0	74 46.0	34 21.1	38 23.6	1 0.6	1 0.6	1 0.6	17 10.6
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	115 100.0	66 57.4	23 20.0	12 10.4	3 2.6	1 0.9	3 2.6	13 11.3	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	13 100.0	5 38.5	1 7.7	5 38.5	-	-	-	3 23.1	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 デジタル技術の人材の確保（MA向け）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	110 100.0	44 40.0	30 27.3	28 25.5	-	-	-	12 10.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	29 100.0	12 41.4	4 13.8	13 44.8	-	-	-	1 3.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	69 100.0	27 39.1	14 20.3	23 33.3	-	-	-	7 10.1
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	18 100.0	8 44.4	3 16.7	5 27.8	-	-	-	4 22.2
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	35 100.0	16 45.7	7 20.0	2 5.7	1 2.9	2 5.7	1 2.9	7 20.0
	その他	29 100.0	16 55.2	6 20.7	6 20.7	-	-	-	2 6.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	53 100.0	42 79.2	5 9.4	1 1.9	3 5.7	-	3 5.7	2 3.8
	無回答	15 100.0	6 40.0	3 20.0	2 13.3	-	-	-	5 33.3
	F16 同業労働生産性の他社と高さ比較	11 100.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	-	-	-	3 27.3
	高い	74 100.0	38 51.4	12 16.2	18 24.3	1 1.4	-	1 1.4	7 9.5
やや高い	110 100.0	58 52.7	24 21.8	17 15.5	1 0.9	1 0.9	1 0.9	12 10.9	
他社と同じくらい	71 100.0	34 47.9	15 21.1	14 19.7	-	1 1.4	-	9 12.7	
やや低い	17 100.0	9 52.9	3 17.6	1 5.9	2 11.8	-	2 11.8	2 11.8	
低い	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「塗装」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械・デジタル技術に代替される （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答
合計		512 100.0	302 59.0	100 19.5	92 18.0	46 9.0	4 0.8	9 1.8	11 2.1
F3 業種	プラスチック製品製造業	26 100.0	12 46.2	8 30.8	7 26.9	1 3.8	-	1 3.8	2 7.7
	鉄鋼業	14 100.0	5 35.7	5 35.7	1 7.1	2 14.3	-	3 21.4	1 7.1
	非鉄金属製造業	15 100.0	11 73.3	2 13.3	2 13.3	-	-	-	-
	金属製品製造業	164 100.0	99 60.4	29 17.7	36 22.0	13 7.9	2 1.2	-	2 1.2
	はん用機械器具製造業	37 100.0	18 48.6	10 27.0	5 13.5	7 18.9	1 2.7	-	-
	生産用機械器具製造業	79 100.0	46 58.2	16 20.3	10 12.7	11 13.9	-	-	-
	業務用機械器具製造業	24 100.0	15 62.5	3 12.5	2 8.3	3 12.5	-	-	1 4.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	5 100.0	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	-
	電気機械器具製造業	49 100.0	32 65.3	9 18.4	7 14.3	3 6.1	-	-	1 2.0
	情報通信機械器具製造業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	96 100.0	60 62.5	18 18.8	20 20.8	5 5.2	1 1.0	4 4.2	4 4.2
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	173 100.0	99 57.2	27 15.6	29 16.8	20 11.6	1 0.6	6 3.5
50人～99人		174 100.0	104 59.8	42 24.1	30 17.2	20 11.5	3 1.7	1 0.6	2 1.1
100人～299人		116 100.0	76 65.5	20 17.2	22 19.0	4 3.4	-	1 0.9	-
300人以上		49 100.0	23 46.9	11 22.4	11 22.4	2 4.1	-	1 2.0	5 10.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		66 100.0	36 54.5	16 24.2	12 18.2	4 6.1	-	1 1.5	3 4.5
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	126 100.0	62 49.2	32 25.4	40 31.7	3 2.4	-	-	4 3.2	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	170 100.0	101 59.4	30 17.6	26 15.3	24 14.1	3 1.8	6 3.5	3 1.8	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	139 100.0	96 69.1	21 15.1	13 9.4	14 10.1	1 0.7	2 1.4	-	
無回答	11 100.0	7 63.6	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	-	1 9.1	
問8 す発人の材評取育組・み能に力対開	うまうましている	22 100.0	12 54.5	5 22.7	3 13.6	-	-	1 4.5	2 9.1
	ややうまうましている	222 100.0	124 55.9	47 21.2	45 20.3	20 9.0	2 0.9	1 0.5	6 2.7
	あまりうまうましていない	197 100.0	124 62.9	36 18.3	37 18.8	18 9.1	2 1.0	4 2.0	1 0.5
	うまうましていない	53 100.0	31 58.5	9 17.0	5 9.4	6 11.3	-	3 5.7	2 3.8
	無回答	18 100.0	11 61.1	3 16.7	2 11.1	2 11.1	-	-	-
	問1(a～j) る用技かし術ジてをタ活	265 100.0	135 50.9	60 22.6	67 25.3	24 9.1	3 1.1	5 1.9	6 2.3
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	226 100.0	152 67.3	39 17.3	22 9.7	20 8.8	1 0.4	4 1.8	3 1.3	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	21 100.0	15 71.4	1 4.8	3 14.3	2 9.5	-	-	2 9.5	
無回答	18 100.0	11 61.1	3 16.7	2 11.1	2 11.1	-	-	-	
問9 のデジタクル人材技術の確保用（M向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	172 100.0	92 53.5	42 24.4	38 22.1	17 9.9	1 0.6	1 0.6	4 2.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	44 100.0	26 59.1	10 22.7	9 20.5	2 4.5	-	-	2 4.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	111 100.0	54 48.6	30 27.0	28 25.2	7 6.3	-	1 0.9	3 2.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	25 100.0	13 52.0	5 20.0	5 20.0	4 16.0	-	1 4.0	3 12.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	56 100.0	32 57.1	7 12.5	13 23.2	6 10.7	3 5.4	1 1.8	-
	その他	47 100.0	26 55.3	11 23.4	12 25.5	3 6.4	-	2 4.3	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	129 100.0	96 74.4	14 10.9	9 7.0	10 7.8	1 0.8	3 2.3	3 2.3
	無回答	26 100.0	18 69.2	4 15.4	2 7.7	3 11.5	-	-	1 3.8
	F16 べ同た業労働規模生産の性他社高とさ比	20 100.0	11 55.0	3 15.0	6 30.0	-	-	-	2 10.0
	やや高い	122 100.0	74 60.7	20 16.4	24 19.7	9 7.4	-	2 1.6	3 2.5
他社と同じくらい	202 100.0	120 59.4	40 19.8	31 15.3	19 9.4	1 0.5	2 1.0	4 2.0	
やや低い	131 100.0	77 58.8	30 22.9	22 16.8	15 11.5	3 2.3	3 2.3	1 0.8	
低い	23 100.0	11 47.8	5 21.7	7 30.4	3 13.0	-	2 8.7	-	
無回答	14 100.0	9 64.3	2 14.3	2 14.3	-	-	-	1 7.1	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「射出成型・圧縮成型・押出成型」を選択

	作主 業力 計品の 製造 にあ たつ て重 要な	今 ま で 通 り 熟 練 技 能 が 必 要	技 能 習 得 期 間 が 短 く な る	機 械 ・ デ ジ タル 技 術 に 代 替 さ れ る （ 3 又 は 4 を 選 択 ）	外 注 化 さ れ る	海 外 調 達 に 変 わ る	工 程 自 体 が な く な る	無 回 答		
合計	442 100.0	198 44.8	145 32.8	109 24.7	19 4.3	16 3.6	9 2.0	12 2.7		
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	266 100.0	138 51.9	89 33.5	62 23.3	8 3.0	10 3.8	1 0.4	7 2.6	
	鉄鋼業	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	
	非鉄金属製造業	12 100.0	7 58.3	- -	3 25.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	- -	
	金属製品製造業	29 100.0	10 34.5	8 27.6	9 31.0	2 6.9	1 3.4	2 6.9	- -	
	はん用機械器具製造業	11 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	- -	- -	- -	- -	
	生産用機械器具製造業	16 100.0	4 25.0	5 31.3	5 31.3	- -	2 12.5	1 6.3	- -	
	業務用機械器具製造業	11 100.0	4 36.4	2 18.2	4 36.4	1 9.1	1 9.1	- -	- -	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	13 100.0	2 15.4	3 23.1	3 23.1	2 15.4	- -	1 7.7	2 15.4	
	電気機械器具製造業	25 100.0	7 28.0	11 44.0	8 32.0	2 8.0	- -	- -	1 4.0	
	情報通信機械器具製造業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	
	輸送用機械器具製造業	53 100.0	20 37.7	21 39.6	11 20.8	3 5.7	1 1.9	1 1.9	2 3.8	
	その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	112 100.0	55 49.1	31 27.7	18 16.1	4 3.6	6 5.4	5 4.5	3 2.7
50人～99人		159 100.0	76 47.8	49 30.8	39 24.5	10 6.3	7 4.4	4 2.5	2 1.3	
100人～299人		113 100.0	54 47.8	41 36.3	34 30.1	4 3.5	1 0.9	- -	3 2.7	
300人以上		58 100.0	13 22.4	24 41.4	18 31.0	1 1.7	2 3.4	- -	4 6.9	
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		54 100.0	19 35.2	23 42.6	18 33.3	- -	2 3.7	- -	1 1.9	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	120 100.0	48 40.0	41 34.2	38 31.7	5 4.2	3 2.5	1 0.8	4 3.3		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	141 100.0	61 43.3	50 35.5	33 23.4	8 5.7	7 5.0	4 2.8	2 1.4		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	123 100.0	68 55.3	31 25.2	19 15.4	6 4.9	4 3.3	4 3.3	4 3.3		
無回答	4 100.0	2 50.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0		
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	22 100.0	11 50.0	5 22.7	5 22.7	- -	- -	1 4.5	1 4.5	
	ややうまくいっている	189 100.0	82 43.4	69 36.5	52 27.5	5 2.6	6 3.2	3 1.6	6 3.2	
	あまりうまくいっていない	177 100.0	79 44.6	57 32.2	40 22.6	12 6.8	9 5.1	2 1.1	3 1.7	
	うまくいっていない	47 100.0	23 48.9	11 23.4	10 21.3	2 4.3	1 2.1	3 6.4	2 4.3	
	無回答	7 100.0	3 42.9	3 42.9	2 28.6	- -	- -	- -	- -	
	問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	242 100.0	98 40.5	88 36.4	72 29.8	11 4.5	7 2.9	3 1.2	6 2.5
いずれの工程・活動でも「活用していない」	173 100.0	92 53.2	47 27.2	27 15.6	7 4.0	8 4.6	6 3.5	3 1.7		
無回答	27 100.0	8 29.6	10 37.0	10 37.0	1 3.7	1 3.7	- -	3 11.1		
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 確 保 に 向 け た も （ M A ）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	140 100.0	48 34.3	57 40.7	50 35.7	7 5.0	4 2.9	2 1.4	3 2.1	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	37 100.0	13 35.1	12 32.4	19 51.4	2 5.4	1 2.7	- -	1 2.7	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	105 100.0	32 30.5	46 43.8	40 38.1	2 1.9	4 3.8	- -	2 1.9	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	19 100.0	9 47.4	4 21.1	7 36.8	2 10.5	- -	- -	- -	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	56 100.0	27 48.2	21 37.5	7 12.5	4 7.1	4 7.1	2 3.6	2 3.6	
	その他	41 100.0	21 51.2	9 22.0	8 19.5	1 2.4	1 2.4	1 2.4	2 4.9	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	96 100.0	67 69.8	20 20.8	5 5.2	3 3.1	3 3.1	4 4.2	2 2.1	
	無回答	17 100.0	8 47.1	2 11.8	3 17.6	2 11.8	- -	- -	2 11.8	
	F16 べ 同 た 業 労 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	15 100.0	6 40.0	4 26.7	4 26.7	- -	1 6.7	- -	1 6.7
		やや高い	76 100.0	23 30.3	28 36.8	30 39.5	2 2.6	- -	2 2.6	2 2.6
他社と同じくらい		193 100.0	92 47.7	67 34.7	44 22.8	10 5.2	4 2.1	3 1.6	5 2.6	
やや低い		127 100.0	59 46.5	40 31.5	26 20.5	4 3.1	6 4.7	2 1.6	4 3.1	
低い		25 100.0	14 56.0	4 16.0	4 16.0	3 12.0	4 16.0	2 8.0	- -	
無回答		6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	- -	- -	- -	- -	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「半田付け」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		259 100.0	154 59.5	41 15.8	55 21.2	17 6.6	4 1.5	10 3.9	9 3.5	
F3 業種	プラスチック製品製造業	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	-	
	鉄鋼業	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	
	非鉄金属製造業	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	
	金属製品製造業	14 100.0	9 64.3	-	4 28.6	-	-	1 7.1	-	
	はん用機械器具製造業	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	
	生産用機械器具製造業	21 100.0	14 66.7	3 14.3	2 9.5	3 14.3	1 4.8	1 4.8	-	
	業務用機械器具製造業	18 100.0	13 72.2	2 11.1	3 16.7	-	-	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	50 100.0	23 46.0	7 14.0	17 34.0	3 6.0	-	2 4.0	4 8.0	
	電気機械器具製造業	107 100.0	71 66.4	20 18.7	18 16.8	11 10.3	2 1.9	2 1.9	3 2.8	
	情報通信機械器具製造業	13 100.0	9 69.2	3 23.1	2 15.4	-	-	-	-	
	輸送用機械器具製造業	19 100.0	7 36.8	2 10.5	6 31.6	-	1 5.3	1 5.3	2 10.5	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F9(1)① 従業員規模別	49人以下	78 100.0	46 59.0	12 15.4	15 19.2	1 1.3	-	5 6.4	1 1.3	
	50人～99人	87 100.0	53 60.9	16 18.4	20 23.0	11 12.6	2 2.3	4 4.6	1 1.1	
	100人～299人	70 100.0	45 64.3	8 11.4	12 17.1	5 7.1	2 2.9	1 1.4	5 7.1	
	300人以上	24 100.0	10 41.7	5 20.8	8 33.3	-	-	-	2 8.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	30 100.0	14 46.7	7 23.3	9 30.0	-	-	1 3.3	1 3.3	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	68 100.0	42 61.8	12 17.6	17 25.0	8 11.8	1 1.5	-	5 7.4	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	89 100.0	51 57.3	13 14.6	18 20.2	6 6.7	1 1.1	5 5.6	1 1.1	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	69 100.0	47 68.1	8 11.6	10 14.5	3 4.3	2 2.9	4 5.8	1 1.4	
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	1 33.3	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	12 100.0	4 33.3	2 16.7	5 41.7	1 8.3	-	1 8.3	-	
	ややうまくいっている	102 100.0	58 56.9	21 20.6	16 15.7	6 5.9	2 2.0	6 5.9	5 4.9	
	あまりうまくいっていない	110 100.0	75 68.2	14 12.7	23 20.9	9 8.2	1 0.9	-	3 2.7	
	うまくいっていない	31 100.0	14 45.2	4 12.9	11 35.5	1 3.2	1 3.2	3 9.7	-	
	無回答	4 100.0	3 75.0	-	-	-	-	-	1 25.0	
問1(a~j) 用技術者としての活躍	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	154 100.0	83 53.9	28 18.2	43 27.9	11 7.1	2 1.3	5 3.2	5 3.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	96 100.0	66 68.8	13 13.5	10 10.4	6 6.3	2 2.1	5 5.2	2 2.1	
	無回答	9 100.0	5 55.6	-	2 22.2	-	-	-	2 22.2	
問9 のデジタル人材技術の活用（M向け）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	99 100.0	49 49.5	22 22.2	29 29.3	11 11.1	2 2.0	2 2.0	4 4.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	34 100.0	18 52.9	6 17.6	8 23.5	4 11.8	2 5.9	1 2.9	2 5.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	73 100.0	43 58.9	10 13.7	21 28.8	6 8.2	1 1.4	2 2.7	2 2.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	11 100.0	3 27.3	1 9.1	8 72.7	-	-	-	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	17 100.0	9 52.9	2 11.8	3 17.6	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	
	その他	21 100.0	15 71.4	3 14.3	2 9.5	-	1 4.8	-	1 4.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	53 100.0	42 79.2	7 13.2	1 1.9	-	-	4 7.5	-	
	無回答	9 100.0	6 66.7	-	1 11.1	-	-	-	2 22.2	
F16 べ同業労働生産性の他と高とさ	高い	6 100.0	2 33.3	-	2 33.3	-	-	1 16.7	1 16.7	
	やや高い	57 100.0	28 49.1	11 19.3	20 35.1	2 3.5	1 1.8	2 3.5	2 3.5	
	他社と同じくらい	98 100.0	63 64.3	20 20.4	10 10.2	5 5.1	2 2.0	2 2.0	4 4.1	
	やや低い	72 100.0	43 59.7	9 12.5	18 25.0	9 12.5	1 1.4	3 4.2	2 2.8	
	低い	20 100.0	14 70.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	-	2 10.0	-	
	無回答	6 100.0	4 66.7	-	2 33.3	-	-	-	-	

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「機械組立・仕上げ」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		997 100.0	596 59.8	290 29.1	106 10.6	58 5.8	15 1.5	9 0.9	33 3.3	
F3 業種	プラスチック製品製造業	18 100.0	8 44.4	4 22.2	4 22.2	1 5.6	-	1 5.6	-	
	鉄鋼業	8 100.0	4 50.0	2 25.0	-	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	
	非鉄金属製造業	14 100.0	9 64.3	1 7.1	3 21.4	1 7.1	-	-	-	
	金属製品製造業	150 100.0	90 60.0	43 28.7	18 12.0	6 4.0	2 1.3	1 0.7	3 2.0	
	はん用機械器具製造業	99 100.0	55 55.6	38 38.4	3 3.0	2 2.0	1 1.0	-	4 4.0	
	生産用機械器具製造業	282 100.0	193 68.4	77 27.3	13 4.6	16 5.7	3 1.1	1 0.4	9 3.2	
	業務用機械器具製造業	88 100.0	55 62.5	19 21.6	9 10.2	6 6.8	-	1 1.1	4 4.5	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	33 100.0	16 48.5	8 24.2	12 36.4	1 3.0	-	2 6.1	1 3.0	
	電気機械器具製造業	172 100.0	90 52.3	61 35.5	23 13.4	19 11.0	5 2.9	-	5 2.9	
	情報通信機械器具製造業	15 100.0	8 53.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7	
	輸送用機械器具製造業	115 100.0	66 57.4	31 27.0	20 17.4	4 3.5	4 3.5	2 1.7	5 4.3	
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	344 100.0	228 66.3	84 24.4	19 5.5	19 5.5	3 0.9	5 1.5	14 4.1
50人～99人		307 100.0	181 59.0	100 32.6	29 9.4	16 5.2	8 2.6	2 0.7	6 2.0	
100人～299人		249 100.0	138 55.4	72 28.9	34 13.7	17 6.8	4 1.6	2 0.8	8 3.2	
300人以上		97 100.0	49 50.5	34 35.1	24 24.7	6 6.2	-	-	5 5.2	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	133 100.0	66 49.6	54 40.6	20 15.0	7 5.3	1 0.8	-	3 2.3	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	287 100.0	141 49.1	110 38.3	46 16.0	16 5.6	1 0.3	2 0.7	9 3.1	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	331 100.0	208 62.8	83 25.1	32 9.7	19 5.7	9 2.7	4 1.2	13 3.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	223 100.0	167 74.9	40 17.9	8 3.6	14 6.3	4 1.8	3 1.3	4 1.8	
	無回答	23 100.0	14 60.9	3 13.0	-	2 8.7	-	-	4 17.4	
問8 予発人の材評価育成組・みに力対開	うまくいっている	38 100.0	21 55.3	10 26.3	8 21.1	3 7.9	-	1 2.6	1 2.6	
	ややうまくいっている	448 100.0	250 55.8	157 35.0	48 10.7	21 4.7	7 1.6	4 0.9	13 2.9	
	あまりうまくいっていない	399 100.0	240 60.2	107 26.8	45 11.3	29 7.3	7 1.8	2 0.5	11 2.8	
	うまくいっていない	85 100.0	68 80.0	11 12.9	5 5.9	5 5.9	1 1.2	2 2.4	3 3.5	
	無回答	27 100.0	17 63.0	5 18.5	-	-	-	-	5 18.5	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	576 100.0	314 54.5	189 32.8	81 14.1	37 6.4	8 1.4	4 0.7	22 3.8	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	379 100.0	260 68.6	89 23.5	21 5.5	18 4.7	7 1.8	5 1.3	6 1.6	
	無回答	42 100.0	22 52.4	12 28.6	4 9.5	3 7.1	-	-	5 11.9	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデブジクタル人材技術の確保用（M向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	401 100.0	207 51.6	143 35.7	58 14.5	22 5.5	7 1.7	1 0.2	16 4.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	100 100.0	56 56.0	30 30.0	20 20.0	7 7.0	2 2.0	1 1.0	5 5.0	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	258 100.0	132 51.2	94 36.4	42 16.3	24 9.3	4 1.6	1 0.4	6 2.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	50 100.0	26 52.0	18 36.0	10 20.0	9 18.0	1 2.0	-	1 2.0	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	80 100.0	51 63.8	24 30.0	3 3.8	2 2.5	1 1.3	2 2.5	-	
	その他	98 100.0	62 63.3	22 22.4	10 10.2	8 8.2	1 1.0	1 1.0	6 6.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	187 100.0	149 79.7	26 13.9	4 2.1	9 4.8	3 1.6	4 2.1	2 1.1	
	無回答	35 100.0	18 51.4	11 31.4	3 8.6	-	-	-	5 14.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同た業労同働生模産の性他社高とさ比	高い	38 100.0	18 47.4	10 26.3	7 18.4	3 7.9	-	-	4 10.5	
	やや高い	231 100.0	129 55.8	74 32.0	34 14.7	10 4.3	3 1.3	1 0.4	7 3.0	
	他社と同じくらい	375 100.0	239 63.7	101 26.9	34 9.1	18 4.8	4 1.1	2 0.5	13 3.5	
	やや低い	269 100.0	156 58.0	89 33.1	25 9.3	19 7.1	7 2.6	3 1.1	5 1.9	
	低い	63 100.0	42 66.7	13 20.6	2 3.2	8 12.7	1 1.6	3 4.8	1 1.6	
	無回答	21 100.0	12 57.1	3 14.3	4 19.0	-	-	-	3 14.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「電気・電子組立」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	（機械・デジタル技術に代替される） 3又は4を選択	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		747 100.0	357 47.8	251 33.6	143 19.1	63 8.4	26 3.5	15 2.0	22 2.9	
F3 業種	プラスチック製品製造業	11 100.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	1 9.1	-	1 9.1	-	
	鉄鋼業	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-	
	非鉄金属製造業	9 100.0	1 11.1	5 55.6	2 22.2	1 11.1	-	1 11.1	-	
	金属製品製造業	47 100.0	23 48.9	10 21.3	13 27.7	1 2.1	1 2.1	1 2.1	1 2.1	
	はん用機械器具製造業	31 100.0	10 32.3	11 35.5	6 19.4	4 12.9	-	1 3.2	-	
	生産用機械器具製造業	130 100.0	76 58.5	37 28.5	10 7.7	10 7.7	3 2.3	1 0.8	6 4.6	
	業務用機械器具製造業	48 100.0	23 47.9	15 31.3	6 12.5	8 16.7	-	-	1 2.1	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	104 100.0	42 40.4	33 31.7	35 33.7	4 3.8	5 4.8	2 1.9	5 4.8	
	電気機械器具製造業	298 100.0	151 50.7	112 37.6	52 17.4	31 10.4	16 5.4	5 1.7	6 2.0	
	情報通信機械器具製造業	21 100.0	10 47.6	10 47.6	4 19.0	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	
	輸送用機械器具製造業	45 100.0	18 40.0	15 33.3	10 22.2	1 2.2	-	1 2.2	2 4.4	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F9(1)① 従業員規模別	49人以下	230 100.0	121 52.6	72 31.3	29 12.6	18 7.8	7 3.0	5 2.2	7 3.0	
	50人～99人	242 100.0	119 49.2	82 33.9	40 16.5	20 8.3	11 4.5	5 2.1	3 1.2	
	100人～299人	203 100.0	93 45.8	71 35.0	42 20.7	17 8.4	5 2.5	4 2.0	11 5.4	
	300人以上	72 100.0	24 33.3	26 36.1	32 44.4	8 11.1	3 4.2	1 1.4	1 1.4	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	106 100.0	39 36.8	46 43.4	27 25.5	7 6.6	3 2.8	1 0.9	3 2.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	207 100.0	88 42.5	83 40.1	55 26.6	17 8.2	3 1.4	1 0.5	2 1.0	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	238 100.0	119 50.0	76 31.9	40 16.8	15 6.3	14 5.9	7 2.9	9 3.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	181 100.0	106 58.6	41 22.7	21 11.6	21 11.6	6 3.3	6 3.3	6 3.3	
	無回答	15 100.0	5 33.3	5 33.3	-	3 20.0	-	-	2 13.3	
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	28 100.0	15 53.6	8 28.6	5 17.9	3 10.7	-	1 3.6	1 3.6	
	ややうまくいっている	330 100.0	150 45.5	117 35.5	69 20.9	18 5.5	11 3.3	6 1.8	11 3.3	
	あまりうまくいっていない	303 100.0	150 49.5	106 35.0	59 19.5	35 11.6	14 4.6	2 0.7	5 1.7	
	うまくいっていない	66 100.0	35 53.0	14 21.2	10 15.2	5 7.6	1 1.5	5 7.6	1 1.5	
	無回答	20 100.0	7 35.0	6 30.0	-	2 10.0	-	1 5.0	4 20.0	
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	453 100.0	190 41.9	175 38.6	106 23.4	42 9.3	15 3.3	7 1.5	15 3.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	262 100.0	155 59.2	66 25.2	24 9.2	21 8.0	10 3.8	8 3.1	5 1.9	
	無回答	32 100.0	12 37.5	10 31.3	13 40.6	-	1 3.1	-	2 6.3	
問9 のデジタクル人技術の確保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	307 100.0	120 39.1	116 37.8	80 26.1	25 8.1	13 4.2	5 1.6	14 4.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	85 100.0	35 41.2	33 38.8	29 34.1	6 7.1	4 4.7	-	4 4.7	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	218 100.0	92 42.2	87 39.9	55 25.2	21 9.6	6 2.8	-	5 2.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	40 100.0	12 30.0	20 50.0	15 37.5	5 12.5	2 5.0	1 2.5	1 2.5	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	54 100.0	25 46.3	20 37.0	10 18.5	5 9.3	3 5.6	3 5.6	1 1.9	
	その他	71 100.0	34 47.9	23 32.4	10 14.1	7 9.9	4 5.6	2 2.8	2 2.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	136 100.0	98 72.1	22 16.2	6 4.4	10 7.4	4 2.9	5 3.7	4 2.9	
	無回答	19 100.0	8 42.1	5 26.3	2 10.5	2 10.5	1 5.3	-	2 10.5	
	F16 べ同た業労同働生模産の性他社高とさ比	高い	23 100.0	10 43.5	6 26.1	4 17.4	3 13.0	1 4.3	1 4.3	1 4.3
やや高い	173 100.0	73 42.2	63 36.4	45 26.0	9 5.2	6 3.5	1 0.6	6 3.5		
他社と同じくらい	290 100.0	145 50.0	96 33.1	48 16.6	16 5.5	9 3.1	4 1.4	9 3.1		
やや低い	193 100.0	89 46.1	69 35.8	34 17.6	23 11.9	7 3.6	3 1.6	5 2.6		
低い	53 100.0	31 58.5	16 30.2	7 13.2	11 20.8	3 5.7	6 11.3	-		
無回答	15 100.0	9 60.0	1 6.7	5 33.3	1 6.7	-	-	1 6.7		

問2. 主力製品の製造にあたって、②5年後の見通しについてお答えください（6区分）（MA）

※①で「測定・検査」を選択

		主力製品の製造にあたって重要な	今まで通り熟練技能が必要	技能習得期間が短くなる	機械・デジタル技術に代替される （3又は4を選択）	外注化される	海外調達に変わる	工程自体がなくなる	無回答	
合計		957 100.0	386 40.3	271 28.3	294 30.7	17 1.8	4 0.4	10 1.0	78 8.2	
F3 業種	プラスチック製品製造業	51 100.0	15 29.4	14 27.5	14 27.5	1 2.0	-	3 5.9	7 13.7	
	鉄鋼業	21 100.0	7 33.3	6 28.6	6 28.6	1 4.8	-	2 9.5	2 9.5	
	非鉄金属製造業	31 100.0	12 38.7	8 25.8	8 25.8	-	-	1 3.2	3 9.7	
	金属製品製造業	181 100.0	58 32.0	50 27.6	73 40.3	2 1.1	-	-	21 11.6	
	はん用機械器具製造業	65 100.0	29 44.6	18 27.7	15 23.1	-	-	-	7 10.8	
	生産用機械器具製造業	129 100.0	59 45.7	35 27.1	37 28.7	1 0.8	-	-	9 7.0	
	業務用機械器具製造業	60 100.0	27 45.0	19 31.7	14 23.3	2 3.3	1 1.7	-	3 5.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	68 100.0	22 32.4	11 16.2	34 50.0	3 4.4	1 1.5	1 1.5	4 5.9	
	電気機械器具製造業	192 100.0	84 43.8	65 33.9	42 21.9	5 2.6	1 0.5	1 0.5	12 6.3	
	情報通信機械器具製造業	27 100.0	16 59.3	6 22.2	9 33.3	2 7.4	1 3.7	1 3.7	1 3.7	
	輸送用機械器具製造業	132 100.0	57 43.2	39 29.5	42 31.8	-	-	1 0.8	9 6.8	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	296 100.0	122 41.2	81 27.4	74 25.0	5 1.7	-	5 1.7	27 9.1
50人～99人		309 100.0	133 43.0	92 29.8	88 28.5	5 1.6	2 0.6	2 0.6	26 8.4	
100人～299人		258 100.0	101 39.1	77 29.8	86 33.3	2 0.8	-	2 0.8	19 7.4	
300人以上		94 100.0	30 31.9	21 22.3	46 48.9	5 5.3	2 2.1	1 1.1	6 6.4	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		121 100.0	40 33.1	44 36.4	37 30.6	3 2.5	1 0.8	-	13 10.7	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	277 100.0	90 32.5	96 34.7	87 31.4	3 1.1	-	1 0.4	30 10.8		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	311 100.0	136 43.7	77 24.8	106 34.1	7 2.3	3 1.0	4 1.3	20 6.4		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	233 100.0	113 48.5	51 21.9	59 25.3	4 1.7	-	5 2.1	13 5.6		
無回答	15 100.0	7 46.7	3 20.0	5 33.3	-	-	-	2 13.3		
問8 す発人の材評取育組・みに力対開	うまくいっている	39 100.0	17 43.6	8 20.5	10 25.6	-	-	1 2.6	6 15.4	
	ややうまくいっている	422 100.0	160 37.9	131 31.0	135 32.0	6 1.4	4 0.9	4 0.9	34 8.1	
	あまりうまくいっていない	401 100.0	173 43.1	106 26.4	121 30.2	11 2.7	-	2 0.5	30 7.5	
	うまくいっていない	76 100.0	30 39.5	20 26.3	21 27.6	-	-	3 3.9	5 6.6	
	無回答	19 100.0	6 31.6	6 31.6	7 36.8	-	-	-	3 15.8	
	問1(a~j) る用技かし術ジてをタい活	580 100.0	193 33.3	176 30.3	217 37.4	11 1.9	3 0.5	4 0.7	53 9.1	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	341 100.0	181 53.1	83 24.3	71 20.8	6 1.8	1 0.3	6 1.8	18 5.3		
無回答	36 100.0	12 33.3	12 33.3	6 16.7	-	-	-	7 19.4		
問9 のデブジクタル人材技術の確保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	398 100.0	119 29.9	134 33.7	148 37.2	9 2.3	4 1.0	4 1.0	41 10.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	109 100.0	33 30.3	33 30.3	47 43.1	3 2.8	-	-	15 13.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	260 100.0	85 32.7	82 31.5	99 38.1	5 1.9	-	-	19 7.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	47 100.0	13 27.7	14 29.8	19 40.4	2 4.3	1 2.1	1 2.1	6 12.8	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	79 100.0	29 36.7	25 31.6	23 29.1	1 1.3	-	-	7 8.9	
	その他	88 100.0	39 44.3	24 27.3	28 31.8	3 3.4	-	1 1.1	6 6.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	172 100.0	116 67.4	29 16.9	19 11.0	2 1.2	-	5 2.9	5 2.9	
	無回答	31 100.0	14 45.2	7 22.6	8 25.8	-	-	-	4 12.9	
	F16 べ同た業労働規生模産の性他社高とさ比	高い	38 100.0	14 36.8	9 23.7	17 44.7	-	1 2.6	1 2.6	3 7.9
		やや高い	203 100.0	72 35.5	57 28.1	64 31.5	1 0.5	1 0.5	-	25 12.3
他社と同じくらい		382 100.0	175 45.8	107 28.0	104 27.2	6 1.6	2 0.5	5 1.3	23 6.0	
やや低い		258 100.0	90 34.9	78 30.2	90 34.9	8 3.1	-	2 0.8	20 7.8	
低い		60 100.0	29 48.3	16 26.7	15 25.0	2 3.3	-	2 3.3	4 6.7	
無回答		16 100.0	6 37.5	4 25.0	4 25.0	-	-	-	3 18.8	

	れ機 械 や 計 デ ジ タ ル 技 術 に 代 替 さ	能 デ ジ タ ル 技 術 に 代 替 さ	に つ 作 業 上 の 内 容 を こ な す べ る た め に さ ら も	を か 機 械 持 り や す な く 、 今 の へ の 力 代 替 に か	身 他 に の つ 作 業 内 容 を こ な す 能 力 を	こ も の つ 作 業 内 容 を こ な す 能 力 を 以 外 に の つ 作 業 内 容 を	特 に 求 め ら れ る こ と は な い	無 回 答	
合計	977 100.0	701 71.8	454 46.5	199 20.4	423 43.3	197 20.2	11 1.1	19 1.9	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	89 100.0	66 74.2	45 50.6	13 14.6	33 37.1	14 15.7	3 3.4	3 3.4
	鉄鋼業	25 100.0	22 88.0	12 48.0	7 28.0	13 52.0	5 20.0	-	-
	非鉄金属製造業	31 100.0	24 77.4	16 51.6	10 32.3	16 51.6	8 25.8	-	1 3.2
	金属製品製造業	282 100.0	191 67.7	127 45.0	54 19.1	123 43.6	56 19.9	4 1.4	6 2.1
	はん用機械器具製造業	47 100.0	31 66.0	20 42.6	12 25.5	22 46.8	5 10.6	-	1 2.1
	生産用機械器具製造業	104 100.0	72 69.2	56 53.8	26 25.0	31 29.8	11 10.6	-	5 4.8
	業務用機械器具製造業	34 100.0	27 79.4	17 50.0	3 8.8	14 41.2	5 14.7	-	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	68 100.0	51 75.0	25 36.8	13 19.1	32 47.1	14 20.6	-	-
	電気機械器具製造業	110 100.0	82 74.5	45 40.9	15 13.6	61 55.5	34 30.9	1 0.9	2 1.8
	情報通信機械器具製造業	13 100.0	7 53.8	5 38.5	3 23.1	9 69.2	3 23.1	-	-
	輸送用機械器具製造業	174 100.0	128 73.6	86 49.4	43 24.7	69 39.7	42 24.1	3 1.7	1 0.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人以下	281 100.0	197 70.1	139 49.5	58 20.6	106 37.7	45 16.0	3 1.1	5 1.8
	5 0 人～9 9 人	345 100.0	242 70.1	160 46.4	73 21.2	149 43.2	68 19.7	3 0.9	7 2.0
	1 0 0 人～2 9 9 人	244 100.0	183 75.0	112 45.9	48 19.7	111 45.5	56 23.0	2 0.8	4 1.6
	3 0 0 人以上	107 100.0	79 73.8	43 40.2	20 18.7	57 53.3	28 26.2	3 2.8	3 2.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	問 5 開 人 発 材 方 育 針 成 ・ 能 力	137 100.0	104 75.9	67 48.9	27 19.7	62 45.3	36 26.3	1 0.7	3 2.2
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	311 100.0	230 74.0	164 52.7	67 21.5	132 42.4	63 20.3	1 0.3	6 1.9	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	328 100.0	247 75.3	145 44.2	67 20.4	140 42.7	66 20.1	1 0.3	9 2.7	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	189 100.0	113 59.8	72 38.1	36 19.0	85 45.0	29 15.3	8 4.2	1 0.5	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	12 100.0	7 58.3	6 50.0	2 16.7	4 33.3	3 25.0	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
問 8 に 開 人 対 発 材 す の 育 る 取 成 評 り ・ 価 組 能 み 力	うまくいっている	30 100.0	24 80.0	17 56.7	10 33.3	10 33.3	4 13.3	1 3.3	-
	ややうまくいっている	432 100.0	315 72.9	214 49.5	102 23.6	191 44.2	87 20.1	4 0.9	10 2.3
	あまりうまくいっていない	415 100.0	303 73.0	186 44.8	75 18.1	181 43.6	84 20.2	2 0.5	8 1.9
	うまくいっていない	82 100.0	47 57.3	31 37.8	10 12.2	35 42.7	19 23.2	3 3.7	1 1.2
	無回答	18 100.0	12 66.7	6 33.3	2 11.1	6 33.3	3 16.7	1 5.6	-
問1 (a)~(j) ろ し を ル デ か て 活 技 ジ イ 用 術 タ	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	678 100.0	498 73.5	321 47.3	141 20.8	315 46.5	141 20.8	6 0.9	13 1.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	247 100.0	167 67.6	110 44.5	50 20.2	91 36.8	43 17.4	5 2.0	3 1.2
	無回答	52 100.0	36 69.2	23 44.2	8 15.4	17 32.7	13 25.0	-	3 5.8
問 9 M た デ A の タ づ く 技 術 人 の 材 活 の 用 確 に 保 向 へ け	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	476 100.0	375 78.8	245 51.5	97 20.4	212 44.5	93 19.5	3 0.6	7 1.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	114 100.0	88 77.2	64 56.1	24 21.1	53 46.5	37 32.5	1 0.9	1 0.9
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	286 100.0	214 74.8	136 47.6	52 18.2	126 44.1	69 24.1	1 0.3	7 2.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	60 100.0	46 76.7	30 50.0	16 26.7	28 46.7	15 25.0	1 1.7	1 1.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	88 100.0	49 55.7	36 40.9	25 28.4	39 44.3	16 18.2	1 1.1	4 4.5
	その他	91 100.0	65 71.4	37 40.7	20 22.0	44 48.4	24 26.4	1 1.1	1 1.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	82 100.0	42 51.2	29 35.4	16 19.5	38 46.3	13 15.9	3 3.7	-
	無回答	31 100.0	19 61.3	18 58.1	7 22.6	10 32.3	7 22.6	1 3.2	-
	高い	45 100.0	32 71.1	20 44.4	12 26.7	19 42.2	8 17.8	-	1 2.2
	やや高い	248 100.0	174 70.2	131 52.8	53 21.4	99 39.9	46 18.5	3 1.2	4 1.6
他社と同じくらい	343 100.0	246 71.7	150 43.7	64 18.7	142 41.4	68 19.8	4 1.2	7 2.0	
やや低い	270 100.0	197 73.0	119 44.1	56 20.7	130 48.1	61 22.6	2 0.7	6 2.2	
低い	50 100.0	37 74.0	23 46.0	9 18.0	29 58.0	11 22.0	2 4.0	1 2.0	
無回答	21 100.0	15 71.4	11 52.4	5 23.8	4 19.0	3 14.3	-	-	

問2-付問2-1. 主力製品の製造にあたって中核となる作業内容が機械やデジタル技術に代替された場合、その作業を担当しているものづくり人材には、能力の面においてどのようなことが求められるようになると思いますか（2区分）（SA）

	さ機 れ械 るや デ 計ジ タ ル 技 術 に 代 替	く求 5め をら 選れ 択 るこ と が あ る （ 1	（特 6に を求 選め られ るこ とは ない	無 回 答		
合計	977 100.0	947 96.9	11 1.1	19 1.9		
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	89 100.0	83 93.3	3 3.4	3 3.4	
	鉄鋼業	25 100.0	25 100.0	- -	- -	
	非鉄金属製造業	31 100.0	30 96.8	- -	1 3.2	
	金属製品製造業	282 100.0	272 96.5	4 1.4	6 2.1	
	はん用機械器具製造業	47 100.0	46 97.9	- -	1 2.1	
	生産用機械器具製造業	104 100.0	99 95.2	- -	5 4.8	
	業務用機械器具製造業	34 100.0	34 100.0	- -	- -	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	68 100.0	68 100.0	- -	- -	
	電気機械器具製造業	110 100.0	107 97.3	1 0.9	2 1.8	
	情報通信機械器具製造業	13 100.0	13 100.0	- -	- -	
	輸送用機械器具製造業	174 100.0	170 97.7	3 1.7	1 0.6	
	その他	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	49人以下	281 100.0	273 97.2	3 1.1	5 1.8
50人～99人		345 100.0	335 97.1	3 0.9	7 2.0	
100人～299人		244 100.0	238 97.5	2 0.8	4 1.6	
300人以上		107 100.0	101 94.4	3 2.8	3 2.8	
無回答		-	-	-	-	
問5 開人 発材 方育 針成 ・ 能 力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	137 100.0	133 97.1	1 0.7	3 2.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	311 100.0	304 97.7	1 0.3	6 1.9	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	328 100.0	318 97.0	1 0.3	9 2.7	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	189 100.0	180 95.2	8 4.2	1 0.5	
	無回答	12 100.0	12 100.0	- -	- -	
問8 に開人 対発材 すの育 る取 成評 り・ 価組 能 み力	うまくいっている	30 100.0	29 96.7	1 3.3	- -	
	ややうまくいっている	432 100.0	418 96.8	4 0.9	10 2.3	
	あまりうまくいっていない	415 100.0	405 97.6	2 0.5	8 1.9	
	うまくいっていない	82 100.0	78 95.1	3 3.7	1 1.2	
	無回答	18 100.0	17 94.4	1 5.6	- -	
問1 (a~j) るしをル デ か活技 て活ジ い用術 タ	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	678 100.0	659 97.2	6 0.9	13 1.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	247 100.0	239 96.8	5 2.0	3 1.2	
	無回答	52 100.0	49 94.2	- -	3 5.8	
問9 Mたデ Aもジ のタ ブル く技 り術 人の 材活 用の 確に 保向 へけ	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	476 100.0	466 97.9	3 0.6	7 1.5	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	114 100.0	112 98.2	1 0.9	1 0.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	286 100.0	278 97.2	1 0.3	7 2.4	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	60 100.0	58 96.7	1 1.7	1 1.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	88 100.0	83 94.3	1 1.1	4 4.5	
	その他	91 100.0	89 97.8	1 1.1	1 1.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	82 100.0	79 96.3	3 3.7	- -	
	無回答	31 100.0	30 96.8	1 3.2	- -	
	F16 性と同 の比業 高べ同 さた規 労働 の生他 産社	高い	45 100.0	44 97.8	- -	1 2.2
		やや高い	248 100.0	241 97.2	3 1.2	4 1.6
他社と同じくらい		343 100.0	332 96.8	4 1.2	7 2.0	
やや低い		270 100.0	262 97.0	2 0.7	6 2.2	
低い		50 100.0	47 94.0	2 4.0	1 2.0	
無回答		21 100.0	21 100.0	- -	- -	

問3. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、重要なものはどれだと思いますか (MA)

	合計	経営層のデジタル技術活用に向けた	明確なデジタル技術活用方針の策定や	部門別デジタル技術活用を推進する専	社員のデジタル技術活用促進に	活用が重要な要件とするデジタル技術	の上デジタル技術の習得・プログラム向	けたデジタル人材の確保・育成に向	術デジタル技術に関する知識や技	処デジタル人材を処遇するための創設の	その他	重要だと思	無回
合計	3,679	1,581	1,369	724	1,617	1,469	1,118	892	959	231	38	207	98
F3	1000	430	372	197	440	399	304	242	261	63	10	56	27
業種													
プラスチック製品製造業	412	171	136	83	174	166	114	90	104	15	3	25	10
鉄鋼業	142	54	38	23	47	60	37	35	43	7	4	14	3
非鉄金属製造業	150	60	43	16	33	42	26	21	30	4	2	9	2
金属製品製造業	970	425	358	164	424	384	276	244	249	65	12	61	28
はん用機械器具製造業	195	91	66	34	82	79	54	39	53	10	-	8	4
生産用機械器具製造業	439	177	170	85	214	185	136	99	123	29	6	16	8
業務用機械器具製造業	156	63	62	30	70	63	48	42	41	13	-	9	6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	72	67	45	81	64	57	50	54	12	2	10	8
電気機械器具製造業	445	201	165	89	204	176	151	107	113	24	3	22	9
情報通信機械器具製造業	47	22	21	12	21	21	15	14	11	3	-	1	1
輸送用機械器具製造業	524	241	220	131	227	217	186	137	126	37	5	29	13
その他	17	3	2	2	8	4	4	3	4	-	-	-	2
無回答	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
F9(1)①	1000	1000	1000	-	1000	1000	-	-	-	-	-	-	-
従業員規模別													
49人以下	1,329	514	436	168	543	501	339	268	301	62	14	108	43
50人~99人	1,269	580	490	236	573	538	390	284	354	83	19	67	24
100人~299人	840	369	327	236	380	330	288	258	279	57	4	29	21
300人以上	241	118	116	84	121	100	101	82	83	29	1	3	10
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5	435	200	190	114	201	166	155	132	135	30	4	11	9
発人材育成・能力開	1000	460	437	262	462	382	356	303	310	69	0.9	2.5	2.1
数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948	403	416	183	461	413	332	236	245	64	7	22	24
現在の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1000	425	439	193	486	436	350	249	258	6.8	0.7	2.3	2.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	526	419	248	528	501	372	286	312	75	14	60	26
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	431	324	172	405	377	250	233	255	61	12	109	23
無回答	65	21	20	7	22	12	9	5	12	1	1	5	16
問8	154	51	56	25	55	55	41	30	33	8	4	24	4
す発人材の育成・能力開	1000	331	364	162	357	357	266	195	214	5.2	2.6	15.6	2.6
うまくいっている	1,586	654	622	305	697	646	502	376	406	89	13	80	44
ややうまくいっている	1000	412	392	192	439	407	317	237	256	5.6	0.8	5.0	2.8
あまりうまくいっていない	1,505	677	570	312	697	611	478	383	423	106	13	55	34
うまくいっていない	1000	450	379	207	463	406	318	254	281	7.0	0.9	3.7	2.3
無回答	336	163	95	67	131	127	74	82	70	22	8	40	3
問9	98	36	26	15	37	30	23	21	27	6	-	8	13
1000	367	265	153	37.8	30.6	23.5	21.4	27.6	6.1	-	8.2	13.3	
問10(a~j)	1,988	890	816	414	979	899	703	501	560	143	13	36	40
る用技デ	1000	448	410	208	492	407	354	252	282	7.2	0.7	1.8	2.0
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490	604	491	274	553	610	353	349	355	76	19	157	49
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1000	405	330	184	371	409	237	234	238	5.1	1.3	10.5	3.3
無回答	201	87	62	36	85	50	62	42	44	12	6	14	9
問9	1000	433	308	179	423	249	308	209	219	6.0	3.0	7.0	4.5
のデ	1,285	609	565	271	703	527	508	319	374	96	3	10	28
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1000	474	440	211	547	410	395	248	291	7.5	0.2	0.8	2.2
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	131	121	77	147	133	139	116	91	32	3	2	4
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	356	331	198	395	321	301	272	249	83	6	4	16
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	62	63	39	76	61	55	53	40	17	-	-	6
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	398	187	139	61	160	174	93	70	86	18	4	13	8
その他	1000	470	349	153	402	437	234	176	216	4.5	1.0	3.3	2.0
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	338	157	147	90	159	152	102	95	96	19	12	7	5
無回答	1000	464	435	266	470	450	302	281	284	5.6	3.6	2.1	1.5
F16	858	288	222	114	226	322	160	141	180	38	13	169	30
1000	336	259	133	26.3	37.5	37.5	18.6	16.4	21.0	4.4	1.5	19.7	3.5
高い	133	58	52	22	57	55	42	29	28	2	1	10	3
1000	436	391	16.5	42.9	41.4	31.6	21.8	21.1	1.5	0.8	7.5	2.3	
やや高い	820	356	305	166	365	310	236	192	221	56	5	38	22
1000	434	372	20.2	44.5	37.8	28.8	23.4	27.0	6.8	0.6	4.6	2.7	
他社と同じくらい	1,462	605	515	280	623	552	419	346	365	85	15	98	40
1000	414	352	19.2	42.6	37.8	28.7	23.7	25.0	5.8	1.0	6.7	2.7	
やや低い	957	423	377	195	439	425	316	261	253	60	13	41	24
1000	442	394	20.4	45.9	44.4	33.0	27.3	26.4	6.3	1.4	4.3	2.5	
低い	217	105	91	47	95	99	74	43	62	19	3	13	2
1000	484	419	21.7	43.8	45.6	34.1	19.8	28.6	8.8	1.4	6.0	0.9	
無回答	90	34	29	14	38	28	31	21	30	9	1	7	7
1000	37.8	32.2	15.6	42.2	31.1	34.4	23.3	33.3	10.0	1.1	7.8	7.8	

問3. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、重要なものはどれだと思いますか（2区分）（S/A）

	合計	行 つ て い る （ 1 0 を い る 選 り 組 み が あ る ） （ 1 ）	行 つ て い る 選 り 組 み は 特 に な い （ 1 1 を い る 選 り 組 み は 特 に な い ）	無 回 答		
合計	3,679 100.0	3,374 91.7	207 5.6	98 2.7		
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	377 91.5	25 6.1	10 2.4	
	鉄鋼業	142 100.0	125 88.0	14 9.9	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	132 88.0	12 8.0	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	881 90.8	61 6.3	28 2.9	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	183 93.8	8 4.1	4 2.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	415 94.5	16 3.6	8 1.8	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	141 90.4	9 5.8	6 3.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	163 90.1	10 5.5	8 4.4	
	電気機械器具製造業	445 100.0	414 93.0	22 4.9	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	45 95.7	1 2.1	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	482 92.0	29 5.5	13 2.5	
	その他	17 100.0	15 88.2	-	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,329 100.0	1,178 88.6	108 8.1	43 3.2
5 0人～9 9人		1,269 100.0	1,178 92.8	67 5.3	24 1.9	
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	790 94.0	29 3.5	21 2.5	
3 0 0人以上		241 100.0	228 94.6	3 1.2	10 4.1	
無回答		-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	415 95.4	11 2.5	9 2.1	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	902 95.1	22 2.3	24 2.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,108 92.8	60 5.0	26 2.2	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	905 87.3	109 10.5	23 2.2	
	無回答	65 100.0	44 67.7	5 7.7	16 24.6	
問8 評 価 取 組 み に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	126 81.8	24 15.6	4 2.6	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,462 92.2	80 5.0	44 2.8	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,416 94.1	55 3.7	34 2.3	
	うまくいっていない	336 100.0	293 87.2	40 11.9	3 0.9	
	無回答	98 100.0	77 78.6	8 8.2	13 13.3	
問1 (a~j) 用 技 術 を タ イ 活 用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,912 96.2	36 1.8	40 2.0	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,284 86.2	157 10.5	49 3.3	
	無回答	201 100.0	178 88.6	14 7.0	9 4.5	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 の 確 保 （ M A ） に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,247 97.0	10 0.8	28 2.2	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	281 97.9	2 0.7	4 1.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	757 97.4	4 0.5	16 2.1	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	146 96.1	-	6 3.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	377 94.7	13 3.3	8 2.0	
	その他	338 100.0	326 96.4	7 2.1	5 1.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	659 76.8	169 19.7	30 3.5	
	無回答	140 100.0	118 84.3	6 4.3	16 11.4	
	F 16 同 業 同 規 模 の 他 社 と 比	高い	133 100.0	120 90.2	10 7.5	3 2.3
		やや高い	820 100.0	760 92.7	38 4.6	22 2.7
他社と同じくらい		1,462 100.0	1,324 90.6	98 6.7	40 2.7	
やや低い		957 100.0	892 93.2	41 4.3	24 2.5	
低い		217 100.0	202 93.1	13 6.0	2 0.9	
無回答		90 100.0	76 84.4	7 7.8	7 7.8	

問3. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、重要なものはどれだと思いますか（9区分）（MA）

	合計	経営層のデジタル技術活用に向けた理解の促進	デジタル技術活用方針の策定や明確化	デジタル技術活用を推進する専門部署の設置	社員のデジタル技術活用促進に向けた意識改革	活用の要件とするデジタル技術	人材確保・育成関連の取り組み（6～8を選択）	処遇制度の人材を変更や処遇新制するための創設	その他	重要だと思うものは特にない	無回答
合計	3,679 100.0	1,581 43.0	1,369 37.2	724 19.7	1,617 44.0	1,469 39.9	2,100 57.1	231 6.3	38 1.0	207 5.6	98 2.7
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	171 41.5	136 33.0	83 20.1	174 42.2	230 55.8	18 4.4	3 0.7	25 6.1	10 2.4
	鉄鋼業	142 100.0	54 38.0	58 40.8	23 16.2	47 33.1	60 42.3	82 57.7	7 4.9	4 2.8	14 9.9
	非鉄金属製造業	150 100.0	60 40.0	43 28.7	26 17.3	64 42.7	49 32.7	81 54.0	13 8.7	3 2.0	12 8.0
	金属製品製造業	970 100.0	425 43.8	358 36.9	164 16.9	424 43.7	384 39.6	541 55.8	65 6.7	12 1.2	61 6.3
	はん用機械器具製造業	195 100.0	91 46.7	66 33.8	34 17.4	82 42.1	79 40.5	107 54.9	10 5.1	-	8 4.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	177 40.3	170 38.7	85 19.4	214 48.7	185 42.1	259 59.0	29 6.6	6 1.4	16 3.6
	業務用機械器具製造業	156 100.0	63 40.4	62 39.7	30 19.2	70 44.9	63 40.4	86 55.1	13 8.3	-	9 5.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	72 39.8	67 37.0	45 24.9	81 44.8	64 35.4	104 57.5	12 6.6	2 1.1	10 5.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	201 45.2	165 37.1	89 20.0	204 45.8	176 39.6	267 60.0	24 5.4	3 0.7	22 4.9
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	22 46.8	21 44.7	12 25.5	21 44.7	21 44.7	29 61.7	3 6.4	-	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	241 46.0	220 42.0	131 25.0	227 43.3	217 41.4	304 58.0	37 7.1	5 1.0	29 5.5
	その他	17 100.0	3 17.6	2 11.8	2 11.8	8 47.1	4 23.5	10 58.8	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	514 38.7	436 32.8	168 12.6	543 40.9	501 37.7	666 50.1	62 4.7	14 1.1
50人～99人		1,269 100.0	580 45.7	490 38.6	236 18.6	573 45.2	538 42.4	745 58.7	83 6.5	19 1.5	67 5.3
100人～299人		840 100.0	369 43.9	327 38.9	236 28.1	380 45.2	330 39.3	524 62.4	57 6.8	4 0.5	29 3.5
300人以上		241 100.0	118 49.0	116 48.1	84 34.9	121 50.2	100 41.5	165 68.5	29 12.0	1 0.4	3 1.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	200 46.0	190 43.7	114 26.2	201 46.2	166 38.2	262 60.2	30 6.9	4 0.9	11 2.5
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	403 42.5	416 43.9	183 19.3	461 48.6	413 43.6	582 61.4	64 6.8	7 0.7	22 2.3	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	526 44.1	419 35.1	248 20.8	528 44.2	501 42.0	697 58.4	75 6.3	14 1.2	60 5.0	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	431 41.6	324 31.2	172 16.6	405 39.1	377 36.4	538 51.9	61 5.9	12 1.2	109 10.5	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	21 32.3	20 30.8	7 10.8	22 33.8	12 18.5	21 32.3	1 1.5	1 1.5	5 7.7	
問8 発人材育成・能力開	154 100.0	51 33.1	56 36.4	25 16.2	55 35.7	55 35.7	69 44.8	8 5.2	4 2.6	24 15.6	
うまくいっている	1,586 100.0	654 41.2	622 39.2	305 19.2	697 43.9	646 40.7	905 57.1	89 5.6	13 0.8	80 5.0	
ややうまくいっている	1,505 100.0	677 45.0	570 37.9	312 20.7	697 46.3	611 40.6	910 60.5	106 7.0	13 0.9	55 3.7	
あまりうまくいっていない	336 100.0	163 48.5	95 28.3	67 19.9	131 39.0	127 37.8	166 49.4	22 6.5	8 2.4	40 11.9	
うまくいっていない	98 100.0	36 48.5	26 26.5	15 15.3	37 37.8	30 30.6	50 51.0	6 6.1	-	8 8.2	
無回答	100 100.0	36 36.0	26 26.5	15 15.3	37 37.8	30 30.6	50 51.0	6 6.1	-	8 8.2	
問1(a~j) 用技術	1,988 100.0	890 44.8	816 41.0	414 20.8	979 49.2	809 40.7	1,238 62.3	143 7.2	13 0.7	36 1.8	
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490 100.0	604 40.5	491 33.0	274 18.4	553 37.1	610 40.9	752 50.5	76 5.1	19 1.3	157 10.5	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	201 100.0	87 43.3	62 30.8	36 17.9	85 42.3	50 24.9	110 54.7	12 6.0	6 3.0	14 7.0	
無回答	201 100.0	87 43.3	62 30.8	36 17.9	85 42.3	50 24.9	110 54.7	12 6.0	6 3.0	14 7.0	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活用 （MA 向け たも ）	1,285 100.0	609 47.4	565 44.0	271 21.1	703 54.7	527 41.0	826 64.3	96 7.5	3 0.2	10 0.8	
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	287 100.0	131 45.6	121 42.2	77 26.8	147 51.2	133 46.3	216 75.3	32 11.1	3 1.0	2 0.7	
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	777 100.0	356 45.8	331 42.6	198 25.5	395 50.8	321 41.3	552 71.0	83 10.7	6 0.8	4 0.5	
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	152 100.0	62 40.8	63 41.4	39 25.7	76 50.0	61 40.1	102 67.1	17 11.2	-	-	
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	398 100.0	187 47.0	139 34.9	61 15.3	160 40.2	174 43.7	194 48.7	18 4.5	4 1.0	13 3.3	
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	338 100.0	167 49.4	147 43.5	90 26.6	159 47.0	152 45.0	207 61.2	19 5.6	12 3.6	7 2.1	
その他	858 100.0	288 33.6	222 25.9	114 13.3	226 26.3	322 37.5	345 40.2	38 4.4	13 1.5	169 19.7	
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	140 100.0	56 40.0	44 31.4	22 15.7	55 39.3	45 32.1	74 52.9	3 2.1	1 0.7	6 4.3	
無回答	140 100.0	56 40.0	44 31.4	22 15.7	55 39.3	45 32.1	74 52.9	3 2.1	1 0.7	6 4.3	
F16 べ同 業同 働規 模の 性他 社高 とさ 比	133 100.0	58 43.6	52 39.1	22 16.5	57 42.9	55 41.4	73 54.9	2 1.5	1 0.8	10 7.5	
高い	820 100.0	356 43.4	305 37.2	166 20.2	365 44.5	310 37.8	460 56.1	56 6.8	5 0.6	38 4.6	
やや高い	1,462 100.0	605 41.4	515 35.2	280 19.2	623 42.6	552 37.8	814 55.7	15 5.8	15 1.0	98 6.7	
他社と同じくらい	957 100.0	423 44.2	377 39.4	195 20.4	439 45.9	425 44.4	571 59.7	60 6.3	13 1.4	41 4.3	
やや低い	217 100.0	105 48.4	91 41.9	47 21.7	95 43.8	99 45.6	126 58.1	19 8.8	3 1.4	13 6.0	
低い	90 100.0	34 37.8	29 32.2	14 15.6	38 42.2	28 31.1	56 62.2	9 10.0	1 1.1	7 7.8	
無回答	90 100.0	34 37.8	29 32.2	14 15.6	38 42.2	28 31.1	56 62.2	9 10.0	1 1.1	7 7.8	

問3. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、最も重要なものはどれだと思いますか（SA）

	重要だと思 うものを選 計	た経営層 の理解を促 進	確デジ タル技 術活用 方針の策 定や明	部デジ タル技 術活用を 推進する 専門	社員の 意識改 革	用会 社が要 件とする デジタ ル技 術活	設・見 直した 人材育 成プロ グラ ムの向 上	たデジ タル部 署や担 当者の 確保・ 育成に 向け	をデジ タル技 術に関 する知 識や技 術	週デジ タル人 材を処 遇する ための 創設	その 他	無回 答
合計	3,374 100.0	630 18.7	509 15.1	164 4.9	591 17.5	635 18.8	290 8.6	249 7.4	142 4.2	15 0.4	30 0.9	119 3.5
F3 業種												
プラスチック製品製造業	377 100.0	64 17.0	49 13.0	24 6.4	70 18.6	73 19.4	37 9.8	29 7.7	21 5.6	2 0.5	2 0.5	6 1.6
鉄鋼業	125 100.0	18 14.4	28 22.4	5 4.0	16 12.8	27 21.6	7 5.6	10 8.0	7 5.6	-	2 1.6	5 4.0
非鉄金属製造業	132 100.0	26 19.7	19 14.4	2 1.5	23 17.4	20 15.2	14 10.6	9 6.8	11 8.3	-	3 2.3	5 3.8
金属製品製造業	881 100.0	172 19.5	139 15.8	46 5.2	160 18.7	165 18.7	70 7.9	51 5.8	31 3.5	4 0.5	11 1.2	32 3.6
はん用機械器具製造業	183 100.0	45 24.6	22 12.0	6 3.3	27 14.8	39 21.3	17 9.3	15 8.2	6 3.3	1 0.5	-	5 2.7
生産用機械器具製造業	415 100.0	61 14.7	68 16.4	16 3.9	71 17.1	75 18.1	39 9.4	37 8.9	22 5.3	2 0.5	4 1.0	20 4.8
業務用機械器具製造業	141 100.0	25 17.7	17 12.1	5 3.5	37 26.2	30 21.3	13 9.2	8 5.7	1 0.7	1 0.7	-	4 2.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	163 100.0	28 17.2	26 16.0	12 7.4	29 17.8	24 14.7	10 6.1	16 9.8	8 4.9	-	1 0.6	9 5.5
電気機械器具製造業	414 100.0	79 19.1	63 15.2	22 5.3	73 17.6	79 19.1	37 8.9	27 6.5	13 3.1	1 0.2	3 0.7	17 4.1
情報通信機械器具製造業	45 100.0	11 24.4	8 17.8	1 2.2	8 17.8	8 17.8	3 6.7	4 8.9	1 2.2	-	-	1 2.2
輸送用機械器具製造業	482 100.0	97 20.1	69 14.3	24 5.0	74 15.4	93 19.3	40 8.3	42 8.7	20 4.1	4 0.8	4 0.8	15 3.1
その他	15 100.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0	2 13.3	3 20.0	1 6.7	1 6.7	-	-	-
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F9 (1) ① 従業員規模別												
49人以下	1,178 100.0	209 17.7	174 14.8	41 3.5	226 19.2	242 20.5	95 8.1	85 7.2	54 4.6	4 0.3	10 0.8	38 3.2
50人～99人	1,178 100.0	231 19.6	173 14.7	49 4.2	198 16.8	236 20.0	105 8.9	68 5.8	57 4.8	3 0.3	17 1.4	41 3.5
100人～299人	790 100.0	149 18.9	122 15.4	61 7.7	128 16.7	132 16.7	65 8.2	73 9.2	24 3.0	5 0.6	2 0.3	29 3.7
300人以上	228 100.0	41 18.0	40 17.5	13 5.7	39 17.1	25 11.0	25 11.0	23 10.1	7 3.1	3 1.3	1 0.4	11 4.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人力 針育成・ 能力開	415 100.0	74 17.8	72 17.3	20 4.8	65 15.7	72 17.3	39 9.4	35 8.4	14 3.4	-	4 1.0	20 4.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段 アップできるよう能力開発を行っている	902 100.0	118 13.1	159 17.6	48 5.3	196 21.7	168 18.6	73 8.1	67 7.4	30 3.3	8 0.9	6 0.7	29 3.2
個々の従業員が当面の仕事をごこなすために必要な能力を身 につけることを目的に能力開発を行っている	1,108 100.0	206 18.6	161 14.5	59 5.3	188 17.0	217 19.6	104 9.4	68 6.1	52 4.7	5 0.5	11 1.0	37 3.3
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	905 100.0	221 24.4	105 11.6	36 4.0	135 14.9	174 19.2	71 7.8	76 8.4	46 5.1	2 0.2	9 1.0	30 3.3
無回答	44 100.0	11 25.0	12 27.3	1 2.3	7 15.9	4 9.1	3 6.8	3 6.8	-	-	-	3 6.8
問8 す発人 の材 評取育 備り成 組・み 能に力 対開	126 100.0	19 15.1	20 15.9	5 4.0	19 15.1	28 22.2	5 4.0	7 5.6	10 7.9	1 0.8	1 0.8	11 8.7
ややうまくいっている	1,462 100.0	227 15.5	238 16.3	78 5.3	261 17.9	280 19.2	147 10.1	102 7.0	59 4.0	9 0.6	13 0.9	48 3.3
ややうまくいっていない	1,416 100.0	273 19.3	211 14.9	71 5.0	254 17.9	267 18.9	117 8.3	108 7.6	57 4.0	3 0.2	11 0.8	44 3.1
あまりうまくいっていない	293 100.0	94 32.1	28 9.6	8 2.7	44 15.0	48 16.4	13 4.4	26 8.9	15 5.1	1 0.3	5 1.7	11 3.8
無回答	77 100.0	17 22.1	12 15.6	2 2.6	13 16.9	12 15.6	8 10.4	6 7.8	1 1.3	1 1.3	-	5 6.5
問1 (a～j) る用技 かし術 ジてを タ活	1,912 100.0	315 16.5	309 16.2	86 4.5	384 20.1	314 16.4	192 10.0	145 7.6	73 3.8	13 0.7	11 0.6	70 3.7
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,284 100.0	275 21.4	178 13.9	62 4.8	176 13.7	307 23.9	78 6.1	92 7.2	61 4.8	2 0.2	15 1.2	38 3.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	178 100.0	40 22.5	22 12.4	16 9.0	31 17.4	14 7.9	20 11.2	12 6.7	8 4.5	-	4 2.2	11 6.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデ ジタ ル人 材技 術の 確活 保用 に 向 け た も	1,247 100.0	192 15.4	203 16.3	60 4.8	282 22.6	195 15.6	137 11.0	82 6.6	39 3.1	5 0.4	3 0.2	49 3.9
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した 研修・教育訓練を行う	281 100.0	33 11.7	37 13.2	22 7.8	46 16.4	40 14.2	38 13.5	35 12.5	9 3.2	3 1.1	3 1.1	15 5.3
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	757 100.0	126 16.6	101 13.3	46 6.1	147 19.4	110 14.5	79 10.4	77 10.2	29 3.8	6 0.8	6 0.8	30 4.0
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	146 100.0	27 18.5	23 15.8	6 4.1	26 17.8	20 13.7	12 8.2	17 11.6	4 2.7	2 1.4	-	9 6.2
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	377 100.0	83 22.0	67 17.8	15 4.0	46 12.2	87 23.1	21 5.6	22 5.8	18 4.8	3 0.8	3 0.8	12 3.2
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する 必要はない	326 100.0	63 19.3	52 16.0	20 6.1	54 16.6	58 17.8	17 5.2	24 7.4	17 5.2	2 0.6	9 2.8	10 3.1
その他	659 100.0	153 23.2	88 13.4	25 3.8	67 10.2	189 28.7	40 6.1	39 5.9	35 5.3	-	10 1.5	13 2.0
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	118 100.0	24 20.3	10 8.5	5 4.2	21 17.8	20 16.9	9 7.6	11 9.3	7 5.9	-	-	11 9.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同た 業業 労働 働規 生機 産の 性他 社 高と さ比	120 100.0	23 19.2	21 17.5	5 4.2	21 17.5	20 16.7	14 11.7	4 3.3	3 2.5	-	1 0.8	8 6.7
高い	760 100.0	133 17.5	125 16.4	43 5.7	142 18.7	140 18.4	57 7.5	55 7.2	30 3.9	5 0.7	4 0.5	24 3.6
やや高い	1,324 100.0	255 19.3	198 15.0	75 5.7	216 16.3	244 18.4	115 8.7	99 7.5	68 5.1	8 0.6	12 0.9	34 2.6
他社と同じくらい	892 100.0	160 17.9	129 14.5	35 3.9	168 18.8	177 19.8	77 8.6	68 7.6	29 3.3	2 0.2	10 1.1	37 4.1
やや低い	202 100.0	44 21.8	27 13.4	6 3.0	30 14.9	46 22.8	19 9.4	13 6.4	5 2.5	-	2 1.0	10 5.0
低い	76 100.0	15 19.7	9 11.8	-	14 18.4	8 10.5	8 10.5	10 13.2	7 9.2	-	1 1.3	4 5.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問3. デジタル技術の活用を進めていくための社内での取り組みとして、最も重要なものはどれだと思いますか（8区分）（SA）

		重要だと 思うもの を選択 計	経営層の 理解の 促進 デジタル 技術活用 に向け	デジタル 技術活用 方針の 策定や	デジタル 部署の 設置 デジタル 技術活用 を推進する 専	社員の 意識 改革 デジタル 技術活用 促進に	会社 要件と する デジタル 技術	人材 確保・ 育成 関連の 取り組み （人材 確保を 選択）	デジタル 制度の 変更や 新制度 の創設	その他	無 回答	
	合計	3,374 100.0	630 18.7	509 15.1	164 4.9	591 17.5	635 18.8	681 20.2	15 0.4	30 0.9	119 3.5	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	377 100.0	64 17.0	49 13.0	24 6.4	70 18.6	73 19.4	87 23.1	2 0.5	2 0.5	6 1.6	
	鉄鋼業	125 100.0	18 14.4	28 22.4	5 4.0	16 12.8	27 21.6	24 19.2	-	1.6	5 4.0	
	非鉄金属製造業	132 100.0	26 19.7	19 14.4	2 1.5	23 17.4	20 15.2	34 25.8	-	3	5 3.8	
	金属製品製造業	881 100.0	172 19.5	139 15.8	46 5.2	160 18.2	165 18.7	152 17.3	4 0.5	11 1.2	32 3.6	
	はん用機械器具製造業	183 100.0	45 24.6	22 12.0	6 3.3	27 14.8	39 21.3	38 20.8	1 0.5	-	5 2.7	
	生産用機械器具製造業	415 100.0	61 14.7	68 16.4	16 3.9	71 17.1	75 18.1	98 23.6	2 0.5	4 1.0	20 4.8	
	業務用機械器具製造業	141 100.0	25 17.7	17 12.1	5 3.5	37 26.2	30 21.3	22 15.6	1 0.7	-	4 2.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	163 100.0	28 17.2	26 16.0	12 7.4	29 17.8	24 14.7	34 20.9	-	1	9 5.5	
	電気機械器具製造業	414 100.0	79 19.1	63 15.2	22 5.3	73 17.6	79 19.1	77 18.6	1 0.2	3 0.7	17 4.1	
	情報通信機械器具製造業	45 100.0	11 24.4	8 17.8	1 2.2	8 17.8	8 17.8	8 17.8	-	-	1 2.2	
	輸送用機械器具製造業	482 100.0	97 20.1	69 14.3	24 5.0	74 15.4	93 19.3	102 21.2	4 0.8	4 0.8	15 3.1	
	その他	15 100.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0	2 13.3	5 33.3	-	-	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,178 100.0	209 17.7	174 14.8	41 3.5	226 19.2	242 20.5	234 19.9	4 0.3	10 0.8	38 3.2
		5 0人～9 9人	1,178 100.0	231 19.6	173 14.7	49 4.2	198 16.8	236 20.0	230 19.5	3 0.3	17 1.4	41 3.5
1 0 0人～2 9 9人		790 100.0	149 18.9	122 15.4	61 7.7	128 16.2	132 16.7	162 20.5	5 0.6	2 0.3	29 3.7	
3 0 0人以上		228 100.0	41 18.0	40 17.5	13 5.7	39 17.1	25 11.0	55 24.1	3 1.3	1 0.4	11 4.8	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	415 100.0	74 17.8	72 17.3	20 4.8	65 15.7	72 17.3	88 21.2	-	4 1.0	20 4.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	902 100.0	118 13.1	159 17.6	48 5.3	196 21.7	168 18.6	170 18.8	8 0.9	6 0.7	29 3.2	
	個々の従業員が当面の仕事をごこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,108 100.0	206 18.6	161 14.5	59 5.3	188 17.0	217 19.6	224 20.2	5 0.5	11 1.0	37 3.3	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	905 100.0	221 24.4	105 11.6	36 4.0	135 14.9	174 19.2	193 21.3	2 0.2	9 1.0	30 3.3	
	無回答	44 100.0	11 25.0	12 27.3	1 2.3	7 15.9	4 9.1	6 13.6	-	-	3 6.8	
問8 発 人 材 育 成 組 み に 力 対 開	うまくいっている	126 100.0	19 15.1	20 15.9	5 4.0	19 15.1	28 22.2	22 17.5	1 0.8	1 0.8	11 8.7	
	ややうまくいっている	1,462 100.0	227 15.5	238 16.3	78 5.3	261 17.9	280 19.2	308 21.1	9 0.6	13 0.9	48 3.3	
	あまりうまくいっていない	1,416 100.0	273 19.3	211 14.9	71 5.0	254 17.9	267 18.9	282 19.9	3 0.2	11 0.8	44 3.1	
	うまくいっていない	293 100.0	94 32.1	28 9.6	8 2.7	44 15.0	48 16.4	54 18.4	1 0.3	5 1.7	11 3.8	
	無回答	77 100.0	17 22.1	12 15.6	2 2.6	13 16.9	12 15.6	15 19.5	1 1.3	-	5 6.5	
	問1 (a～j) 用 技 術 を タ い 活 用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,912 100.0	315 16.5	309 16.2	86 4.5	384 20.1	314 16.4	410 21.4	13 0.7	11 0.6	70 3.7
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,284 100.0	275 21.4	178 13.9	62 4.8	62 13.7	307 23.9	231 18.0	2 0.2	15 1.2	38 3.0		
無回答	178 100.0	40 22.5	22 12.4	16 9.0	31 17.4	14 7.9	40 22.5	-	4 2.2	11 6.2		
問9 の デ ジ タ ル 人 材 育 成 の 確 保 に 向 け た も と	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,247 100.0	192 15.4	203 16.3	60 4.8	282 22.6	195 15.6	258 20.7	5 0.4	3 0.2	49 3.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	281 100.0	33 11.7	37 13.2	22 7.8	46 16.4	40 14.2	82 29.2	3 1.1	3 1.1	15 5.3	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	757 100.0	126 16.6	101 13.3	46 6.1	147 19.4	110 14.5	185 24.4	6 0.8	6 0.8	30 4.0	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	146 100.0	27 18.5	23 15.8	6 4.1	26 17.8	20 13.7	33 22.6	2 1.4	-	9 6.2	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	377 100.0	83 22.0	67 17.8	15 4.0	46 12.2	87 23.1	61 16.2	3 0.8	3 0.8	12 3.2	
	その他	326 100.0	63 19.3	52 16.0	20 6.1	54 16.6	58 17.8	58 17.8	2 0.6	9 2.8	10 3.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	659 100.0	153 23.2	88 13.4	25 3.8	67 10.2	189 28.7	114 17.3	-	10 1.5	13 2.0	
	無回答	118 100.0	24 20.3	10 8.5	5 4.2	21 17.8	20 16.9	27 22.9	-	-	11 9.3	
	無回答	120 100.0	23 19.2	21 17.5	5 4.2	21 17.5	20 16.7	21 17.5	-	1 0.8	8 6.7	
F 16 べ 同 業 同 働 規 機 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	760 100.0	133 17.5	125 16.4	43 5.7	142 18.7	140 18.4	142 18.7	5 0.7	4 0.5	26 3.4	
	やや高い	1,324 100.0	255 19.3	198 15.0	75 5.7	216 16.3	244 18.4	282 21.3	8 0.6	12 0.9	34 2.6	
	他社と同じくらい	892 100.0	160 17.9	129 14.5	35 3.9	168 18.8	177 19.8	174 19.5	2 0.2	10 1.1	37 4.1	
	やや低い	202 100.0	44 21.8	27 13.4	6 3.0	30 14.9	46 22.8	37 18.3	-	2 1.0	10 5.0	
	低い	76 100.0	15 19.7	9 11.8	-	14 18.4	8 10.5	25 32.9	-	1 1.3	4 5.3	
	無回答	76 100.0	15 19.7	9 11.8	-	14 18.4	8 10.5	25 32.9	-	1 1.3	4 5.3	

問4. デジタル技術を活用していく上で、何が課題となりますか（2区分）（SA）

	合計	課題がある (1 1 1を 選択)	特に課題はない (1 2を 選択)	無回答
合計	3,679 100.0	3,433 93.3	163 4.4	83 2.3
F3 業種				
プラスチック製品製造業	412 100.0	388 94.2	13 3.2	11 2.7
鉄鋼業	142 100.0	131 92.3	8 5.6	3 2.1
非鉄金属製造業	150 100.0	137 91.3	8 5.3	5 3.3
金属製品製造業	970 100.0	901 92.9	43 4.4	26 2.7
はん用機械器具製造業	195 100.0	184 94.4	7 3.6	4 2.1
生産用機械器具製造業	439 100.0	415 94.5	16 3.6	8 1.8
業務用機械器具製造業	156 100.0	144 92.3	8 5.1	4 2.6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	162 89.5	15 8.3	4 2.2
電気機械器具製造業	445 100.0	417 93.7	22 4.9	6 1.3
情報通信機械器具製造業	47 100.0	43 91.5	3 6.4	1 2.1
輸送用機械器具製造業	524 100.0	496 94.7	19 3.6	9 1.7
その他	17 100.0	14 82.4	1 5.9	2 11.8
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
F9(1)① 従業員規模別				
49人以下	1,329 100.0	1,218 91.6	75 5.6	36 2.7
50人～99人	1,269 100.0	1,197 94.3	49 3.9	23 1.8
100人～299人	840 100.0	791 94.2	31 3.7	18 2.1
300人以上	241 100.0	227 94.2	8 3.3	6 2.5
無回答	-	-	-	-
問5 発人材 針育成 ・能力開				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	404 92.9	21 4.8	10 2.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	900 94.9	31 3.3	17 1.8
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,139 95.4	33 2.8	22 1.8
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	944 91.0	73 7.0	20 1.9
無回答	65 100.0	46 70.8	5 7.7	14 21.5
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・み能 に力対開				
うまくいっている	154 100.0	121 78.6	29 18.8	4 2.6
ややうまくいっている	1,586 100.0	1,463 92.2	91 5.7	32 2.0
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,449 96.3	25 1.7	31 2.1
うまくいっていない	336 100.0	319 94.9	12 3.6	5 1.5
無回答	98 100.0	81 82.7	6 6.1	11 11.2
問1(a~j) る用技 かし術ジ てをタ い活ル				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,893 95.2	68 3.4	27 1.4
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,354 90.9	91 6.1	45 3.0
無回答	201 100.0	186 92.5	4 2.0	11 5.5
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用保 用(に M向 けた も)				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,234 96.0	29 2.3	22 1.7
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	275 95.8	10 3.5	2 0.7
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	747 96.1	21 2.7	9 1.2
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	146 96.1	1 0.7	5 3.3
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	374 94.0	18 4.5	6 1.5
その他	338 100.0	326 96.4	7 2.1	5 1.5
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	743 86.6	89 10.4	26 3.0
無回答	140 100.0	116 82.9	8 5.7	16 11.4
F16 べ同 た業 労働規 生模 産の 性他 社 高と さ比				
高い	133 100.0	117 88.0	15 11.3	1 0.8
やや高い	820 100.0	748 91.2	51 6.2	21 2.6
他社と同じくらい	1,462 100.0	1,362 93.2	68 4.7	32 2.2
やや低い	957 100.0	920 96.1	19 2.0	18 1.9
低い	217 100.0	209 96.3	5 2.3	3 1.4
無回答	90 100.0	77 85.6	5 5.6	8 8.9

問4. デジタル技術を活用していく上で、何が課題となりますか（10区分）（MA）

	合計	不 デ ジ タ ル 技 術 専 入 に か か る 予 算 の	ウ デ ジ タ ル 技 術 専 入 に か か る ノ ウ ハ	な デ ジ タ ル 技 術 専 入 の 効 果 が わ ら な い	経 営 ビ ジ ン や 戦 略 が な い	7 人 材 確 保 ・ 育 成 関 連 の 課 題 （5 ）	他 に 優 先 す る 課 題 が あ る	・ デ ジ タ ル 技 術 を 活 用 す る 際 の 政 策 支 援 が 不 足 し て い る	な 在 デ ジ タ ル 技 術 を 導 入 す る こ と で く ら い の 工 程 ・ 活 動 で も 「 活 用 し て い な い 」	そ の 他	特 に 課 題 は な い	無 回 答	
合計	3,679 100.0	1,496 40.7	1,921 52.2	622 16.9	472 12.8	2,063 56.1	652 17.7	229 6.2	77 2.1	32 0.9	163 4.4	83 2.3	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	149 36.2	200 48.5	70 17.0	39 9.5	233 56.6	71 17.2	29 7.0	7 0.7	13 3.2	11 2.7	
	鉄鋼業	142 100.0	50 35.2	69 48.6	23 16.2	21 14.8	70 49.3	32 22.5	6 4.2	2 1.4	2 5.6	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	52 34.7	77 51.3	26 17.3	20 13.3	80 53.3	29 19.3	8 5.3	5 3.3	2 1.3	8 5.3	
	金属製品製造業	970 100.0	402 41.4	532 54.8	160 16.5	132 13.6	527 54.3	152 15.7	73 7.5	25 2.6	8 0.8	43 4.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	83 42.6	94 48.2	41 21.0	31 15.9	100 51.3	42 21.5	12 6.2	5 2.6	3 1.5	7 3.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	163 37.1	243 55.4	84 19.1	59 13.4	261 59.5	68 15.5	33 7.5	6 1.4	2 0.5	16 3.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	64 41.0	85 54.5	23 14.7	22 14.1	78 50.0	24 15.4	5 3.2	4 2.6	2 1.3	8 5.1	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	80 44.2	81 44.8	22 12.2	20 11.0	104 57.5	27 14.9	7 3.9	5 2.8	1 0.6	15 8.3	
	電気機械器具製造業	445 100.0	194 43.6	219 49.2	73 16.4	49 11.0	266 59.8	97 21.8	25 5.6	7 1.6	6 1.3	22 4.9	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	25 53.2	23 48.9	4 8.5	7 14.9	30 63.8	8 17.0	3 6.4	1 2.1	1 2.1	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	227 43.3	289 55.2	94 17.9	70 13.4	308 58.8	96 18.3	27 5.2	10 1.9	2 0.4	19 3.6	
	その他	17 100.0	6 35.3	8 47.1	2 11.8	2 11.8	5 29.4	5 29.4	1 5.9	-	-	1 5.9	
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	557 41.9	682 51.3	229 17.2	156 11.7	664 50.0	216 16.3	79 5.9	29 2.2	18 1.4	75 5.6
		5 0 人 ~ 9 9 人	1,269 100.0	522 41.1	675 53.2	212 16.7	166 13.1	711 56.0	256 20.2	78 6.1	22 1.7	8 0.6	49 3.9
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	333 39.6	435 51.8	147 17.5	117 13.9	520 61.9	150 17.9	54 6.4	20 2.4	5 0.6	31 3.7	
3 0 0 人 以上		241 100.0	84 34.9	129 53.5	34 14.1	33 13.7	168 69.7	30 12.4	18 7.5	6 2.5	1 0.4	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問 5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	158 36.3	214 49.2	51 11.7	33 7.6	237 54.5	87 20.0	36 8.3	9 2.1	5 1.1	21 4.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	390 41.1	498 52.5	128 13.5	70 7.4	566 59.7	153 16.1	53 5.6	16 1.7	6 0.6	31 3.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	523 43.8	682 57.1	229 19.2	175 14.7	726 60.8	229 19.2	72 6.0	29 2.4	11 0.9	33 2.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	405 39.1	504 48.6	207 20.0	188 18.1	510 49.2	176 17.0	65 6.3	21 2.0	9 0.9	73 7.0	
	無回答	65 100.0	20 30.8	23 35.4	7 10.8	6 9.2	24 36.9	7 10.8	3 4.6	2 3.1	1 1.5	5 7.7	
問 8 す 発 人 の 材 評 取 得 ・ 能 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	39 25.3	60 39.0	20 13.0	9 5.8	52 33.8	18 11.7	12 7.8	5 3.2	1 0.6	29 18.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	602 38.0	802 50.6	248 15.6	137 8.6	858 54.1	288 18.2	87 5.5	34 2.1	17 1.1	91 5.7	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	657 43.7	825 54.8	274 18.2	219 14.6	939 62.4	268 17.8	105 7.0	30 2.0	10 0.7	25 1.7	
	うまくいっていない	336 100.0	165 49.1	189 56.3	70 20.8	99 29.5	171 50.9	63 18.8	18 5.4	6 1.8	1 0.3	12 3.6	
	無回答	98 100.0	33 33.7	45 45.9	10 10.2	8 8.2	43 43.9	15 15.3	7 7.1	2 2.0	3 3.1	6 6.1	
	問 9 (a~j) 用 技 術 を 活 用 し て い る	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	847 42.6	1,058 53.2	245 12.3	196 9.9	1,231 61.9	311 15.6	138 6.9	37 1.9	12 0.6	68 3.4
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	564 37.9	746 50.1	351 23.6	255 17.1	735 49.3	315 21.1	82 5.5	34 2.3	16 1.1	91 6.1		
無回答	201 100.0	85 42.3	117 58.2	26 12.9	21 10.4	97 48.3	26 12.9	9 4.5	6 2.0	4 2.0	4 2.0		
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 に （ M A ） 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	558 43.4	734 57.1	155 12.1	111 8.6	800 62.3	195 15.2	97 7.5	29 2.3	8 0.6	29 2.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	131 45.6	161 56.1	33 11.5	29 10.1	201 70.0	47 16.4	31 10.8	8 2.8	1 0.3	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	330 42.5	442 56.9	78 10.0	84 10.8	547 70.4	112 14.4	71 9.1	19 2.4	3 0.4	21 2.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	65 42.8	86 56.6	13 8.6	20 13.2	108 71.1	20 13.2	12 7.9	3 2.0	1 0.7	5 3.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	180 45.2	198 49.7	70 17.6	55 13.8	206 51.8	77 19.3	25 6.3	11 2.8	2 0.5	18 4.5	
	その他	338 100.0	152 45.0	222 65.7	83 24.6	71 21.0	222 65.7	70 20.7	21 6.2	3 0.9	9 2.7	7 2.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	281 32.8	344 40.1	222 25.9	151 17.6	314 36.6	202 23.5	33 3.8	20 2.3	11 1.3	89 10.4	
	無回答	140 100.0	44 31.4	72 51.4	19 13.6	15 10.7	70 50.0	12 8.6	9 6.4	3 2.1	-	8 5.7	
	F 16 べ 同 業 同 働 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	33 24.8	69 51.9	19 14.3	11 8.3	64 48.1	18 13.5	10 7.5	1 0.8	2 1.5	15 11.3
		やや高い	820 100.0	250 30.5	414 50.5	122 14.9	75 9.1	440 53.7	125 15.2	50 6.1	22 2.7	7 0.9	51 6.2
他社と同じくらい		1,462 100.0	592 40.5	756 51.7	259 17.7	188 12.9	808 55.3	254 17.4	83 5.7	31 2.1	12 0.8	68 4.7	
やや低い		957 100.0	474 49.5	514 53.7	167 17.5	142 14.8	580 60.6	193 20.2	70 7.3	19 2.0	10 1.0	19 2.0	
低い		217 100.0	117 53.9	127 58.5	41 18.9	47 21.7	121 55.8	50 23.0	11 5.1	2 0.9	-	5 2.3	
無回答		90 100.0	30 33.3	41 45.6	14 15.6	9 10.0	50 55.6	12 13.3	5 5.6	2 2.2	1 1.1	5 5.6	

問4-付問4-1. 導入のノウハウに精通すべき社員層をあげるとすれば、どれがあたりはまりますか (MA)

		ウ デ ジ タ ル 技 術 導 入 に か か る ノ ウ ハ	経 営 ト ッ プ	工 場 長 や デ ジ タ ル 技 術 を 利 用 ・ 活	門 デ ジ タ ル 技 術 を 利 用 ・ 活 用 し た 部	現 場 の もの づく り 人 材	社 内 で 特 に デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し	注 社 外 人 材 (導 入 作 業 を 委 託 し た 発)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
	合計	1,921 100.0	598 31.1	907 47.2	1,036 53.9	393 20.5	831 43.3	197 10.3	7 0.4	70 3.6	4 0.2
F3 業 種	プラスチック製品製造業	200 100.0	63 31.5	96 48.0	100 50.0	38 19.0	81 40.5	20 10.0	1 0.5	10 5.0	-
	鉄鋼業	69 100.0	19 27.5	31 44.9	39 56.5	16 23.2	29 42.0	7 10.1	-	5 7.2	-
	非鉄金属製造業	77 100.0	27 35.1	36 46.8	46 59.7	16 20.8	31 40.3	9 11.7	-	5 6.5	-
	金属製品製造業	532 100.0	171 32.1	260 48.9	270 50.8	107 20.1	220 41.4	62 11.7	-	18 3.4	1 0.2
	はん用機械器具製造業	94 100.0	22 23.4	40 42.6	54 57.4	23 24.5	42 44.7	7 7.4	1 1.1	2 2.1	1 1.1
	生産用機械器具製造業	243 100.0	84 34.6	106 43.6	128 52.7	43 17.7	105 43.2	29 11.9	2 0.8	6 2.5	2 0.8
	業務用機械器具製造業	85 100.0	21 24.7	40 47.1	45 52.9	21 24.7	34 40.0	8 9.4	-	3 3.5	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	81 100.0	24 29.6	42 51.9	42 51.9	18 22.2	40 49.4	8 9.9	2 2.5	1 1.2	-
	電気機械器具製造業	219 100.0	73 33.3	106 48.4	124 56.6	42 19.2	108 49.3	14 6.4	-	3 1.4	-
	情報通信機械器具製造業	23 100.0	7 30.4	9 39.1	16 69.6	7 30.4	7 30.4	4 17.4	-	1 4.3	-
	輸送用機械器具製造業	289 100.0	85 29.4	138 47.8	166 57.4	62 21.5	130 45.0	28 9.7	1 0.3	15 5.2	-
	その他	8 100.0	2 25.0	3 37.5	5 62.5	-	3 37.5	1 12.5	-	1 12.5	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
F9(1)0 従 業 員 規 模 別	49人以下	682 100.0	242 35.5	298 43.7	312 45.7	126 18.5	261 38.3	75 11.0	1 0.1	37 5.4	2 0.3
	50人～99人	675 100.0	220 32.6	342 50.7	355 52.6	144 21.3	285 42.2	65 9.6	1 0.1	22 3.3	1 0.1
	100人～299人	435 100.0	110 25.3	208 47.8	276 63.4	91 20.9	216 49.7	42 9.7	5 1.1	10 2.3	1 0.2
	300人以上	129 100.0	26 20.2	59 45.7	93 72.1	32 24.8	69 53.5	15 11.6	-	1 0.8	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	214 100.0	70 32.7	93 43.5	114 53.3	46 21.5	96 44.9	26 12.1	-	7 3.3	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	498 100.0	151 30.3	264 53.0	307 61.6	99 19.9	234 47.0	42 8.4	-	3 0.6	2 0.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	682 100.0	216 31.7	324 47.5	368 54.0	131 19.2	300 44.0	76 11.1	2 0.3	21 3.1	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	504 100.0	153 30.4	215 42.7	233 46.2	111 22.0	193 38.3	52 10.3	5 1.0	38 7.5	2 0.4
	無回答	23 100.0	8 34.8	11 47.8	14 60.9	6 26.1	8 34.8	1 4.3	-	1 4.3	-
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	60 100.0	26 43.3	26 43.3	27 45.0	14 23.3	24 40.0	6 10.0	-	6 10.0	-
	ややうまくいっている	802 100.0	252 31.4	390 48.6	449 56.0	161 20.1	354 44.1	85 10.6	1 0.1	21 2.6	4 0.5
	あまりうまくいっていない	825 100.0	250 30.3	397 48.1	457 55.4	172 20.8	375 45.5	79 9.6	2 0.2	22 2.7	-
	うまくいっていない	189 100.0	56 29.6	69 36.5	79 41.8	37 19.6	64 33.9	25 13.2	4 2.1	19 10.1	-
	無回答	45 100.0	14 31.1	25 55.6	24 53.3	9 20.0	14 31.1	2 4.4	-	2 4.4	-
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,058 100.0	314 29.7	505 47.7	617 58.3	236 22.3	484 45.7	123 11.6	2 0.2	13 1.2	2 0.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	746 100.0	242 32.4	353 47.3	359 48.1	147 19.7	298 39.9	68 9.1	4 0.5	51 6.8	2 0.3
	無回答	117 100.0	42 35.9	49 41.9	60 51.3	10 8.5	49 41.9	6 5.1	1 0.9	6 5.1	-
問9 の デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し た 人 材 の 確 保 に 関 心 を 持 た な い た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	734 100.0	228 31.1	376 51.2	470 64.0	184 25.1	356 48.5	68 9.3	-	4 0.5	2 0.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	161 100.0	56 34.8	89 55.3	117 72.7	43 26.7	86 53.4	27 16.8	-	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	442 100.0	136 30.8	215 48.6	270 61.1	92 20.8	223 50.5	52 11.8	-	3 0.7	-
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	86 100.0	20 23.3	40 46.5	60 69.8	20 23.3	40 46.5	11 12.8	-	-	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	198 100.0	71 35.9	85 42.9	88 44.4	33 16.7	76 38.4	47 23.7	-	2 1.0	-
	その他	222 100.0	69 31.1	112 50.5	110 49.5	40 18.0	87 39.2	24 10.8	5 2.3	9 4.1	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	344 100.0	110 32.0	145 42.2	131 38.1	58 16.9	116 33.7	18 5.2	2 0.6	47 13.7	2 0.6
	無回答	72 100.0	17 23.6	33 45.8	36 50.0	10 13.9	30 41.7	11 15.3	-	5 6.9	-
F16 べ 同 業 同 働 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	69 100.0	19 27.5	25 36.2	38 55.1	11 15.9	30 43.5	11 15.9	-	-	1 1.4
	やや高い	414 100.0	133 32.1	198 47.8	205 49.5	95 22.9	168 40.6	42 10.1	-	13 3.1	-
	他社と同じくらい	756 100.0	243 32.1	354 46.8	403 53.3	137 18.1	327 43.3	77 10.2	2 0.3	26 3.4	3 0.4
	やや低い	514 100.0	150 29.2	246 47.9	286 55.6	110 21.4	241 46.9	51 9.9	3 0.6	21 4.1	-
	低い	127 100.0	43 33.9	64 50.4	75 59.1	33 26.0	45 35.4	13 10.2	2 1.6	8 6.3	-
	無回答	41 100.0	10 24.4	20 48.8	29 70.7	7 17.1	20 48.8	3 7.3	-	2 4.9	-

問4-付問4-1. 導入のノウハウに精通すべき社員層をあげるとすれば、どれがあてはまりますか（2区分）（SA）

		ウ デ ジ タ ル 不 足 計 画 導 入 に か か る ノ ウ ハ	あ り （ 1 ～ 7 を 選 択 ）	特 に な い （ 8 を 選 択 ）	無 回 答	
合計		1,921 100.0	1,847 96.1	70 3.6	4 0.2	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	200 100.0	190 95.0	10 5.0	-	
	鉄鋼業	69 100.0	64 92.8	5 7.2	-	
	非鉄金属製造業	77 100.0	72 93.5	5 6.5	-	
	金属製品製造業	532 100.0	513 96.4	18 3.4	1 0.2	
	はん用機械器具製造業	94 100.0	91 96.8	2 2.1	1 1.1	
	生産用機械器具製造業	243 100.0	235 96.7	6 2.5	2 0.8	
	業務用機械器具製造業	85 100.0	82 96.5	3 3.5	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	81 100.0	80 98.8	1 1.2	-	
	電気機械器具製造業	219 100.0	216 98.6	3 1.4	-	
	情報通信機械器具製造業	23 100.0	22 95.7	1 4.3	-	
	輸送用機械器具製造業	289 100.0	274 94.8	15 5.2	-	
	その他	8 100.0	7 87.5	1 12.5	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	682 100.0	643 94.3	37 5.4	2 0.3
		50人～99人	675 100.0	652 96.6	22 3.3	1 0.1
100人～299人		435 100.0	424 97.5	10 2.3	1 0.2	
300人以上		129 100.0	128 99.2	1 0.8	-	
無回答		-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	214 100.0	207 96.7	7 3.3	-	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	498 100.0	493 99.0	3 0.6	2 0.4	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	682 100.0	661 96.9	21 3.1	-	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	504 100.0	464 92.1	38 7.5	2 0.4	
	無回答	23 100.0	22 95.7	1 4.3	-	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	60 100.0	54 90.0	6 10.0	-	
	ややうまくいっている	802 100.0	777 96.9	21 2.6	4 0.5	
	あまりうまくいっていない	825 100.0	803 97.3	22 2.7	-	
	うまくいっていない	189 100.0	170 89.9	19 10.1	-	
	無回答	45 100.0	43 95.6	2 4.4	-	
問1(a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,058 100.0	1,043 98.6	13 1.2	2 0.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	746 100.0	693 92.9	51 6.8	2 0.3	
	無回答	117 100.0	111 94.9	6 5.1	-	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に （ M A ） 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	734 100.0	728 99.2	4 0.5	2 0.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	161 100.0	161 100.0	-	-	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	442 100.0	439 99.3	3 0.7	-	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	86 100.0	86 100.0	-	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	198 100.0	196 99.0	2 1.0	-	
	その他	222 100.0	213 95.9	9 4.1	-	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	344 100.0	295 85.8	47 13.7	2 0.6	
	無回答	72 100.0	67 93.1	5 6.9	-	
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	69 100.0	68 98.6	-	1 1.4	
	やや高い	414 100.0	401 96.9	13 3.1	-	
	他社と同じくらい	756 100.0	727 96.2	26 3.4	3 0.4	
	やや低い	514 100.0	493 95.9	21 4.1	-	
	低い	127 100.0	119 93.7	8 6.3	-	
	無回答	41 100.0	39 95.1	2 4.9	-	

問5. 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針は、以下のどれにもっとも近いですか（SA）

	合計	ら の 数 年 先 の 必 要 な 人 材 を 考 慮 し て 、 そ の 展 開 を 考 慮 し て 、 な が そ	き る 当 面 の 仕 事 に 必 要 な 能 力 を も う 一 段 ア ッ プ で き る よ う な 能 力 開 発 を 行 っ て い る	る こ す た の 個 々 の 必 要 な 能 力 開 発 を 行 っ て い る	方 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発 に つ い て 特 に	無 回 答	
合計	3,679 100.0	435 11.8	948 25.8	1,194 32.5	1,037 28.2	65 1.8	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	37 9.0	110 26.7	123 29.9	133 32.3	9 2.2
	鉄鋼業	142 100.0	18 12.7	29 20.4	49 34.5	44 31.0	2 1.4
	非鉄金属製造業	150 100.0	18 12.0	39 26.0	40 26.7	51 34.0	2 1.3
	金属製品製造業	970 100.0	121 12.5	246 25.4	320 33.0	266 27.4	17 1.8
	はん用機械器具製造業	195 100.0	23 11.8	41 21.0	69 35.4	58 29.7	4 2.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	49 11.2	128 29.2	147 33.5	106 24.1	9 2.1
	業務用機械器具製造業	156 100.0	21 13.5	38 24.4	56 35.9	40 25.6	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	24 13.3	55 30.4	44 24.3	55 30.4	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	54 12.1	116 26.1	155 34.8	111 24.9	9 2.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	7 14.9	14 29.8	16 34.0	10 21.3	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	59 11.3	131 25.0	171 32.6	155 29.6	8 1.5
	その他	17 100.0	3 17.6	1 5.9	4 23.5	8 47.1	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人以下	1,329 100.0	138 10.4	309 23.3	440 33.1	414 31.2
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	142 11.2	317 25.0	418 32.9	372 29.3	20 1.6
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	96 11.4	253 30.1	263 31.3	216 25.7	12 1.4
3 0 0 人以上		241 100.0	59 24.5	69 28.6	73 30.3	35 14.5	5 2.1
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	435 100.0	-	-	-	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	-	948 100.0	-	-	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	-	-	1,194 100.0	-	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	-	-	-	1,037 100.0	-
	無回答	65 100.0	-	-	-	-	65 100.0
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 開	うまくいっている	154 100.0	40 26.0	42 27.3	34 22.1	36 23.4	2 1.3
	ややうまくいっている	1,586 100.0	236 14.9	522 32.9	528 33.3	289 18.2	11 0.7
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	144 9.6	352 23.4	545 36.2	452 30.0	12 0.8
	うまくいっていない	336 100.0	11 3.3	19 5.7	67 19.9	239 71.1	-
	無回答	98 100.0	4 4.1	13 13.3	20 20.4	21 21.4	40 40.8
問1 (a~j) る 用 技 か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	285 14.3	609 30.6	662 33.3	404 20.3	28 1.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	132 8.9	285 19.1	467 31.3	579 38.9	27 1.8
	無回答	201 100.0	18 9.0	54 26.9	65 32.3	54 26.9	10 5.0
問9 の デ ジ タ ル 人 材 育 成 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	210 16.3	438 34.1	449 34.9	169 13.2	19 1.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	44 15.3	94 32.8	93 32.4	52 18.1	4 1.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	105 13.5	263 33.8	254 32.7	149 19.2	6 0.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	30 19.7	50 32.9	42 27.6	30 19.7	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	50 12.6	89 22.4	123 30.9	133 33.4	3 0.8
	その他	338 100.0	28 8.3	76 22.5	117 34.6	114 33.7	3 0.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	50 5.8	128 14.9	244 28.4	421 49.1	15 1.7
	無回答	140 100.0	14 10.0	24 17.1	38 27.1	44 31.4	20 14.3
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	25 18.8	47 35.3	28 21.1	29 21.8	4 3.0
	やや高い	820 100.0	137 16.7	245 29.9	233 28.4	190 23.2	15 1.8
	他社と同じくらい	1,462 100.0	160 10.9	356 24.4	503 34.4	423 28.9	20 1.4
	やや低い	957 100.0	84 8.8	235 24.6	332 34.7	291 30.4	15 1.6
	低い	217 100.0	19 8.8	41 18.9	77 35.5	79 36.4	1 0.5
	無回答	90 100.0	10 11.1	24 26.7	21 23.3	25 27.8	10 11.1

問5. 現在のものづくり人材の育成・能力開発方針は、以下のどれにもっとも近いですか（2区分）（SA）

		合計	方針ある (1~3を選択)	方針ない (4を選択)	無回答
合計		3,679 100.0	2,577 70.0	1,037 28.2	65 1.8
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	270 65.5	133 32.3	9 2.2
	鉄鋼業	142 100.0	96 67.6	44 31.0	2 1.4
	非鉄金属製造業	150 100.0	97 64.7	51 34.0	2 1.3
	金属製品製造業	970 100.0	687 70.8	266 27.4	17 1.8
	はん用機械器具製造業	195 100.0	133 68.2	58 29.7	4 2.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	324 73.8	106 24.1	9 2.1
	業務用機械器具製造業	156 100.0	115 73.7	40 25.6	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	123 68.0	55 30.4	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	325 73.0	111 24.9	9 2.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	37 78.7	10 21.3	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	361 68.9	155 29.6	8 1.5
	その他	17 100.0	8 47.1	8 47.1	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	887 66.7	414 31.2
50人~99人		1,269 100.0	877 69.1	372 29.3	20 1.6
100人~299人		840 100.0	612 72.9	216 25.7	12 1.4
300人以上		241 100.0	201 83.4	35 14.5	5 2.1
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	435 100.0	-	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	948 100.0	-	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,194 100.0	-	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	-	1,037 100.0	-
無回答	65 100.0	-	-	65 100.0	
問8 発人材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	116 75.3	36 23.4	2 1.3
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,286 81.1	289 18.2	11 0.7
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,041 69.2	452 30.0	12 0.8
	うまくいっていない	336 100.0	97 28.9	239 71.1	-
	無回答	98 100.0	37 37.8	21 21.4	40 40.8
問1(a~j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,556 78.3	404 20.3	28 1.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	884 59.3	579 38.9	27 1.8
	無回答	201 100.0	137 68.2	54 26.9	10 5.0
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用確 保に （M 向け たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,097 85.4	169 13.2	19 1.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	231 80.5	52 18.1	4 1.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	622 80.1	149 19.2	6 0.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	122 80.3	30 19.7	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	262 65.8	133 33.4	3 0.8
	その他	338 100.0	221 65.4	114 33.7	3 0.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	422 49.2	421 49.1	15 1.7
	無回答	140 100.0	76 54.3	44 31.4	20 14.3
F16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	100 75.2	29 21.8	4 3.0
	やや高い	820 100.0	615 75.0	190 23.2	15 1.8
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,019 69.7	423 28.9	20 1.4
	やや低い	957 100.0	651 68.0	291 30.4	15 1.6
	低い	217 100.0	137 63.1	79 36.4	1 0.5
	無回答	90 100.0	55 61.1	25 27.8	10 11.1

問5-付問5-1. 現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針の社内での浸透具合について、どのように考えていますか（SA）

		て人材育成計・能力開発の方針を定め	浸透している	ある程度浸透している	あまり浸透していない	浸透していない	無回答	
合計		2,577 100.0	113 4.4	1,521 59.0	852 33.1	66 2.6	25 1.0	
F3 業種	プラスチック製品製造業	270 100.0	10 3.7	168 62.2	81 30.0	8 3.0	3 1.1	
	鉄鋼業	96 100.0	4 4.2	54 56.3	33 34.4	3 3.1	2 2.1	
	非鉄金属製造業	97 100.0	6 6.2	56 57.7	33 34.0	2 2.1	-	
	金属製品製造業	687 100.0	22 3.2	408 59.4	233 33.9	15 2.2	9 1.3	
	はん用機械器具製造業	133 100.0	6 4.5	80 60.2	38 28.6	5 3.8	4 3.0	
	生産用機械器具製造業	324 100.0	15 4.6	194 59.9	107 33.0	7 2.2	1 0.3	
	業務用機械器具製造業	115 100.0	5 4.3	70 60.9	37 32.2	1 0.9	2 1.7	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	123 100.0	8 6.5	78 63.4	35 28.5	-	2 1.6	
	電気機械器具製造業	325 100.0	13 4.0	186 57.2	115 35.4	10 3.1	1 0.3	
	情報通信機械器具製造業	37 100.0	1 2.7	26 70.3	9 24.3	1 2.7	-	
	輸送用機械器具製造業	361 100.0	22 6.1	199 55.1	126 34.9	13 3.6	1 0.3	
	その他	8 100.0	-	2 25.0	5 62.5	1 12.5	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	887 100.0	37 4.2	514 57.9	303 34.2	23 2.6	10 1.1
50人～99人		877 100.0	36 4.1	519 59.2	288 32.8	28 3.2	6 0.7	
100人～299人		612 100.0	27 4.4	367 60.0	196 32.0	15 2.5	7 1.1	
300人以上		201 100.0	13 6.5	121 60.2	65 32.3	-	2 1.0	
無回答		-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	27 6.2	265 60.9	131 30.1	6 1.4	6 1.4	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	41 4.3	611 64.5	278 29.3	8 0.8	10 1.1	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	45 3.8	645 54.0	443 37.1	52 4.4	9 0.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	116 100.0	35 30.2	76 65.5	2 1.7	1 0.9	2 1.7	
	ややうまくいっている	1,286 100.0	71 5.5	986 76.7	209 16.3	10 0.8	10 0.8	
	あまりうまくいっていない	1,041 100.0	7 0.7	424 40.7	568 54.6	30 2.9	12 1.2	
	うまくいっていない	97 100.0	-	14 14.4	59 60.8	23 23.7	1 1.0	
	無回答	37 100.0	-	21 56.8	14 37.8	2 5.4	-	
問1(a~j) る用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,556 100.0	75 4.8	962 61.8	476 30.6	29 1.9	14 0.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	884 100.0	33 3.7	479 54.2	331 37.4	32 3.6	9 1.0	
	無回答	137 100.0	5 3.6	80 58.4	45 32.8	5 3.6	2 1.5	
問9 のデ ブジ クタ リル 人技 材術 の活 用確 保に （M 向け たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,097 100.0	52 4.7	684 62.4	336 30.6	16 1.5	9 0.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	231 100.0	14 6.1	146 63.2	67 29.0	3 1.3	1 0.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	622 100.0	30 4.8	360 57.9	215 34.6	7 1.1	10 1.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	122 100.0	6 4.9	71 58.2	40 32.8	3 2.5	2 1.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	262 100.0	10 3.8	168 64.1	80 30.5	3 1.1	1 0.4	
	その他	221 100.0	8 3.6	112 50.7	90 40.7	7 3.2	4 1.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	422 100.0	22 5.2	230 54.5	139 32.9	29 6.9	2 0.5	
	無回答	76 100.0	2 2.6	44 57.9	26 34.2	3 3.9	1 1.3	
	F16 べ同 業業 同同 働働 規規 生生 産産 のの 性性 他他 社社 高高 とと ささ 比	高い	100 100.0	12 12.0	69 69.0	18 18.0	1 1.0	-
		やや高い	615 100.0	38 6.2	384 62.4	175 28.5	8 1.3	10 1.6
他社と同じくらい		1,019 100.0	35 3.4	641 62.9	312 30.6	21 2.1	10 1.0	
やや低い		651 100.0	19 2.9	324 49.8	280 43.0	23 3.5	5 0.8	
低い		137 100.0	6 4.4	65 47.4	54 39.4	12 8.8	-	
無回答		55 100.0	3 5.5	38 69.1	13 23.6	1 1.8	-	

問5-付問5-1. 現在のものづくり人材の育成・能力開発の方針の社内での浸透度合いについて、どのように考えていますか（2区分）（SA）

		い 入 る 材 育 計 成 ・ 能 力 開 発 の 方 針 を 定 め て	浸 透 し て い る （ 1 又 は 2 を 選 択 ）	浸 透 し て い な い （ 3 又 は 4 を 選 択 ）	無 回 答
合計		2,577 100.0	1,634 63.4	918 35.6	25 1.0
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	270 100.0	178 65.9	89 33.0	3 1.1
	鉄鋼業	96 100.0	58 60.4	36 37.5	2 2.1
	非鉄金属製造業	97 100.0	62 63.9	35 36.1	-
	金属製品製造業	687 100.0	430 62.6	248 36.1	9 1.3
	はん用機械器具製造業	133 100.0	86 64.7	43 32.3	4 3.0
	生産用機械器具製造業	324 100.0	209 64.5	114 35.2	1 0.3
	業務用機械器具製造業	115 100.0	75 65.2	38 33.0	2 1.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	123 100.0	86 69.9	35 28.5	2 1.6
	電気機械器具製造業	325 100.0	199 61.2	125 38.5	1 0.3
	情報通信機械器具製造業	37 100.0	27 73.0	10 27.0	-
	輸送用機械器具製造業	361 100.0	221 61.2	139 38.5	1 0.3
	その他	8 100.0	2 25.0	6 75.0	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	887 100.0	551 62.1	326 36.8
5 0人～9 9人		877 100.0	555 63.3	316 36.0	6 0.7
1 0 0人～2 9 9人		612 100.0	394 64.4	211 34.5	7 1.1
3 0 0人以上		201 100.0	134 66.7	65 32.3	2 1.0
無回答		-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている 当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている 個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている 人材育成・能力開発について特に方針を定めていない 無回答	435 100.0 948 100.0 1,194 100.0 - - -	292 67.1 652 68.8 690 57.8 - - -	137 31.5 286 30.2 495 41.5 - - -
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	116 100.0	111 95.7	3 2.6	2 1.7
	ややうまくいっている	1,286 100.0	1,057 82.2	219 17.0	10 0.8
	あまりうまくいっていない	1,041 100.0	431 41.4	598 57.4	12 1.2
	うまくいっていない	97 100.0	14 14.4	82 84.5	1 1.0
	無回答	37 100.0	21 56.8	16 43.2	-
	問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」 いずれの工程・活動でも「活用していない」 無回答	1,556 100.0 884 100.0 137 100.0	1,037 66.6 512 57.9 85 62.0	505 32.5 363 41.1 50 36.5
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の の 確 活 保 用 （ M A ） も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,097 100.0	736 67.1	352 32.1	9 0.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	231 100.0	160 69.3	70 30.3	1 0.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	622 100.0	390 62.7	222 35.7	10 1.6
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	122 100.0	77 63.1	43 35.2	2 1.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	262 100.0	178 67.9	83 31.7	1 0.4
	その他	221 100.0	120 54.3	97 43.9	4 1.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	422 100.0	252 59.7	168 39.8	2 0.5
	無回答	76 100.0	46 60.5	29 38.2	1 1.3
	F16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	100 100.0	81 81.0	19 19.0
やや高い	615 100.0	422 68.6	183 29.8	10 1.6	
他社と同じくらい	1,019 100.0	676 66.3	333 32.7	10 1.0	
やや低い	651 100.0	343 52.7	303 46.5	5 0.8	
低い	137 100.0	71 51.8	66 48.2	-	
無回答	55 100.0	41 74.5	14 25.5	-	

問6. ものづくり人材の育成・能力開発を目的として、どのような取り組みを実施していますか（2区分）（SA）

	合計	実施している (1) 15を選択)	実施していない (1) 16を選択)	無回答
合計	3,679 100.0	3,491 94.9	129 3.5	59 1.6
F3 業種				
プラスチック製品製造業	412 100.0	388 94.2	15 3.6	9 2.2
鉄鋼業	142 100.0	135 95.1	4 2.8	3 2.1
非鉄金属製造業	150 100.0	135 90.0	12 8.0	3 2.0
金属製品製造業	970 100.0	925 95.4	32 3.3	13 1.3
はん用機械器具製造業	195 100.0	182 93.3	8 4.1	5 2.6
生産用機械器具製造業	439 100.0	420 95.7	11 2.5	8 1.8
業務用機械器具製造業	156 100.0	151 96.8	5 3.2	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	170 93.9	8 4.4	3 1.7
電気機械器具製造業	445 100.0	426 95.7	13 2.9	6 1.3
情報通信機械器具製造業	47 100.0	44 93.6	3 6.4	-
輸送用機械器具製造業	524 100.0	499 95.2	17 3.2	8 1.5
その他	17 100.0	15 88.2	1 5.9	1 5.9
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
F9(1)① 従業員規模別				
49人以下	1,329 100.0	1,232 92.7	69 5.2	28 2.1
50人～99人	1,269 100.0	1,222 96.3	31 2.4	16 1.3
100人～299人	840 100.0	804 95.7	26 3.1	10 1.2
300人以上	241 100.0	233 96.7	3 1.2	5 2.1
無回答	-	-	-	-
問5 発人材 針育成 ・能力開				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	434 99.8	-	1 0.2
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	940 99.2	3 0.3	5 0.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,182 99.0	6 0.5	6 0.5
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	915 88.2	117 11.3	5 0.5
無回答	65 100.0	20 30.8	3 4.6	42 64.6
問8 す発人 の材評 取育 備り成 組・み能 に力対開				
うまくいっている	154 100.0	141 91.6	12 7.8	1 0.6
ややうまくいっている	1,586 100.0	1,555 98.0	22 1.4	9 0.6
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,465 97.3	34 2.3	6 0.4
うまくいっていない	336 100.0	279 83.0	54 16.1	3 0.9
無回答	98 100.0	51 52.0	7 7.1	40 40.8
問1(a~j) る用技 かし術ジ てをタ い活ル				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,935 97.3	27 1.4	26 1.3
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,374 92.2	95 6.4	21 1.4
無回答	201 100.0	182 90.5	7 3.5	12 6.0
問9 のデ づく タ リル 人技 材術 の活 用保 用 に M A け た も				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,261 98.1	7 0.5	17 1.3
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	279 97.2	3 1.0	5 1.7
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	761 97.9	9 1.2	7 0.9
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	150 98.7	-	2 1.3
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	377 94.7	18 4.5	3 0.8
その他	338 100.0	326 96.4	12 3.6	-
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	770 89.7	77 9.0	11 1.3
無回答	140 100.0	112 80.0	7 5.0	21 15.0
F16 べ同 た業 労働規 生模 産の 性他 社 高と さ比				
高い	133 100.0	123 92.5	4 3.0	6 4.5
やや高い	820 100.0	789 96.2	17 2.1	14 1.7
他社と同じくらい	1,462 100.0	1,388 94.9	57 3.9	17 1.2
やや低い	957 100.0	908 94.9	36 3.8	13 1.4
低い	217 100.0	205 94.5	12 5.5	-
無回答	90 100.0	78 86.7	3 3.3	9 10.0

問6-付問6-1. デジタル技術に特化した内容のOFF-JTを実施していますか。(MA)

	OFF-JTを実施している計	他社で開発されたデジタル技術をつかいます	プログラミング・システム開発	デジタル技術の自社への導入・活用	デジタル技術で収集したデータの分析	一般的なデジタル技術に関する知識・技術の習得	国内外のデジタル技術の動向把握	管理者向けのIT人材の育成方法	その他	実施していない	無回答	
合計	1,186 100.0	121 10.2	122 10.3	182 15.3	76 6.4	231 19.5	59 5.0	35 3.0	11 0.9	723 61.0	9 0.8	
F3 業種	プラスチック製品製造業	132 100.0	11 8.3	8 6.1	15 11.4	5 3.8	25 18.9	3 2.3	3 1.5	88 66.7	1 0.8	
	鉄鋼業	39 100.0	3 7.7	6 15.4	11 28.2	5 12.8	11 28.2	2 5.1	1 2.6	24 61.5	-	
	非鉄金属製造業	42 100.0	4 9.5	5 11.9	7 16.7	5 11.9	9 21.4	1 2.4	2 4.8	26 61.9	-	
	金属製品製造業	301 100.0	33 11.0	26 8.6	37 12.3	15 5.0	50 16.6	11 3.7	8 2.7	3 194.2	2 64.5	
	はん用機械器具製造業	68 100.0	7 10.3	2 2.9	8 11.8	4 5.9	14 20.6	3 4.4	1 1.5	2 2.9	44 64.7	1 1.5
	生産用機械器具製造業	151 100.0	16 10.6	12 7.9	26 17.2	10 6.6	26 17.2	5 3.3	7 4.6	-	92 60.9	1 0.7
	業務用機械器具製造業	60 100.0	3 5.0	5 8.3	9 15.0	4 6.7	11 18.3	3 5.0	-	2 3.3	40 66.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	61 100.0	6 9.8	10 16.4	9 14.8	6 9.8	13 21.3	7 11.5	2 3.3	-	29 47.5	2 3.3
	電気機械器具製造業	132 100.0	17 12.9	27 20.5	30 22.7	10 7.6	33 25.0	14 10.6	6 4.5	1 0.8	66 50.0	-
	情報通信機械器具製造業	15 100.0	2 13.3	4 26.7	3 20.0	2 13.3	6 40.0	2 13.3	-	-	6 40.0	-
	輸送用機械器具製造業	184 100.0	19 10.3	17 9.2	27 14.7	10 5.4	33 17.9	8 4.3	5 2.7	1 0.5	113 61.4	2 1.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別	49人以下	339 100.0	26 7.7	28 8.3	40 11.8	19 5.6	55 16.2	10 2.9	12 3.5	4 66.1	2 0.6	
	50人～99人	410 100.0	49 12.0	34 8.3	50 12.2	24 5.9	80 19.5	17 4.1	9 2.2	5 62.2	3 0.7	
	100人～299人	320 100.0	32 10.0	41 12.8	60 18.8	17 5.3	66 20.6	15 4.7	9 2.8	1 58.8	3 0.9	
	300人以上	117 100.0	14 12.0	19 16.2	32 27.4	16 13.7	30 25.6	17 14.5	5 4.3	1 0.9	56 47.9	1 0.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人方材 針育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	169 100.0	23 13.6	24 14.2	38 22.5	14 8.3	53 31.4	13 7.7	7 4.1	2 1.2	77 45.6	1 0.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	404 100.0	46 11.4	65 16.1	77 19.1	38 9.4	93 23.0	24 5.9	11 2.7	4 1.0	224 55.4	3 0.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	404 100.0	48 11.9	24 5.9	53 13.1	18 4.5	62 15.3	18 4.5	15 3.7	4 1.0	256 63.4	4 1.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	200 100.0	3 1.5	7 3.5	12 6.0	6 3.0	21 10.5	4 2.0	2 1.0	1 0.5	162 81.0	1 0.5
	無回答	9 100.0	1 11.1	2 22.2	2 22.2	-	2 22.2	-	-	-	4 44.4	-
問8 す発人 の材評 取育 備り 成組・ み能 に力 対開	うまくいっている	52 100.0	10 19.2	9 17.3	9 17.3	4 7.7	13 25.0	2 3.8	2 3.8	1 1.9	22 42.3	-
	ややうまくいっている	595 100.0	67 11.3	75 12.6	121 20.3	47 7.9	142 23.9	39 6.6	22 3.7	4 0.7	331 55.6	5 0.8
	あまりうまくいっていない	458 100.0	42 9.2	34 7.4	49 10.7	23 5.0	68 14.8	8 3.9	5 1.7	3 1.1	306 68.8	4 0.9
	うまくいっていない	65 100.0	2 3.1	4 6.2	2 3.1	-	6 9.2	-	2 3.1	-	53 81.5	-
	無回答	16 100.0	-	-	1 6.3	2 12.5	2 12.5	-	1 6.3	1 6.3	11 68.8	-
問1(a~j) る用技 かし術 ジをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	746 100.0	106 14.2	103 13.8	151 20.2	68 9.1	185 24.8	49 6.6	24 3.2	6 0.8	386 51.7	5 0.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	366 100.0	4 1.1	13 3.6	21 5.7	6 1.6	31 8.5	6 1.6	6 1.6	3 0.8	299 81.7	4 1.1
	無回答	74 100.0	11 14.9	6 8.1	10 13.5	2 2.7	15 20.3	4 5.4	5 6.8	2 2.7	38 51.4	-
問9 のデ ジタ ル人 材術 の活 用確 保に （MA 向け たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	541 100.0	93 17.2	88 16.3	140 25.9	52 9.6	179 33.1	40 7.4	20 3.7	5 0.9	214 39.6	4 0.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	126 100.0	21 16.7	26 20.6	43 34.1	17 13.5	44 34.9	13 10.3	6 4.8	-	57 45.2	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	301 100.0	44 14.6	56 18.6	76 25.2	34 11.3	88 29.2	28 9.3	14 4.7	3 1.0	142 47.2	1 0.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	62 100.0	11 17.7	11 17.7	21 33.9	8 12.9	17 27.4	10 16.1	4 6.5	2 3.2	24 38.7	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	114 100.0	7 6.1	3 2.6	8 7.0	5 4.4	8 7.0	-	2 1.8	1 0.9	92 80.7	1 0.9
	その他	107 100.0	3 2.8	5 4.7	4 3.7	1 0.9	8 7.5	5 4.7	1 0.9	2 1.9	81 75.7	2 1.9
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	188 100.0	-	1 0.5	4 2.1	3 1.6	1 0.5	1 0.5	2 1.1	-	178 94.7	2 1.1
	無回答	34 100.0	2 5.9	3 8.8	4 11.8	3 8.8	3 8.8	1 2.9	1 2.9	1 2.9	24 70.6	-
F16 べ同 業同 働規 生模 の性 他社 高と さ比	高い	36 100.0	3 8.3	3 8.3	7 19.4	3 8.3	8 22.2	4 11.1	1 2.8	-	20 55.6	-
	やや高い	268 100.0	29 10.8	42 15.7	54 20.1	25 9.3	63 23.5	14 5.2	3 1.9	5 52.2	3 1.1	
	他社と同じくらい	453 100.0	43 9.5	38 8.4	59 13.0	24 5.3	86 19.0	22 4.9	10 2.2	2 0.4	291 64.2	1 0.2
	やや低い	332 100.0	39 11.7	32 9.6	48 14.5	21 6.3	55 16.6	14 4.2	10 3.0	3 0.9	209 63.0	3 0.9
	低い	78 100.0	4 5.1	4 5.1	11 14.1	3 3.8	13 16.7	4 5.1	-	1 1.3	56 71.8	-
	無回答	19 100.0	3 15.8	3 15.8	3 15.8	3 15.8	3 15.8	1 5.3	1 5.3	-	7 36.8	2 10.5

問6-付問6-1. デジタル技術に特化した内容のOFF-JTを実施していますか。(2区分)(SA)

	OFF-JTを実施している 計	実施している (1~8を選択)	実施していない (9を選択)	無回答
合計	1,186 100.0	454 38.3	723 61.0	9 0.8
F3 業種				
プラスチック製品製造業	132 100.0	43 32.6	88 66.7	1 0.8
鉄鋼業	39 100.0	15 38.5	24 61.5	-
非鉄金属製造業	42 100.0	16 38.1	26 61.9	-
金属製品製造業	301 100.0	105 34.9	194 64.5	2 0.7
はん用機械器具製造業	68 100.0	23 33.8	44 64.7	1 1.5
生産用機械器具製造業	151 100.0	58 38.4	92 60.9	1 0.7
業務用機械器具製造業	60 100.0	20 33.3	40 66.7	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	61 100.0	30 49.2	29 47.5	2 3.3
電気機械器具製造業	132 100.0	66 50.0	66 50.0	-
情報通信機械器具製造業	15 100.0	9 60.0	6 40.0	-
輸送用機械器具製造業	184 100.0	69 37.5	113 61.4	2 1.1
その他	-	-	-	-
無回答	1 100.0	-	1 100.0	-
F9(1)① 従業員規模別				
49人以下	339 100.0	113 33.3	224 66.1	2 0.6
50人~99人	410 100.0	152 37.1	255 62.2	3 0.7
100人~299人	320 100.0	129 40.3	188 58.8	3 0.9
300人以上	117 100.0	60 51.3	56 47.9	1 0.9
無回答	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	169 100.0	91 53.8	77 45.6	1 0.6
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	404 100.0	177 43.8	224 55.4	3 0.7
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	404 100.0	144 35.6	256 63.4	4 1.0
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	200 100.0	37 18.5	162 81.0	1 0.5
無回答	9 100.0	5 55.6	4 44.4	-
問8 発人材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開				
うまくいっている	52 100.0	30 57.7	22 42.3	-
ややうまくいっている	595 100.0	259 43.5	331 55.6	5 0.8
あまりうまくいっていない	458 100.0	148 32.3	306 66.8	4 0.9
うまくいっていない	65 100.0	12 18.5	53 81.5	-
無回答	16 100.0	5 31.3	11 68.8	-
問1(a~j) る用技 かし術 ジ てをタ い活				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	746 100.0	355 47.6	386 51.7	5 0.7
いずれの工程・活動でも「活用していない」	366 100.0	63 17.2	299 81.7	4 1.1
無回答	74 100.0	36 48.6	38 51.4	-
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用保 用 (M向 けた も)				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	541 100.0	323 59.7	214 39.6	4 0.7
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	126 100.0	69 54.8	57 45.2	-
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	301 100.0	158 52.5	142 47.2	1 0.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	62 100.0	38 61.3	24 38.7	-
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	114 100.0	21 18.4	92 80.7	1 0.9
その他	107 100.0	24 22.4	81 75.7	2 1.9
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	188 100.0	8 4.3	178 94.7	2 1.1
無回答	34 100.0	10 29.4	24 70.6	-
F16 べ同 た業 労働 規 生模 産の 性他 社 高と さ比				
高い	36 100.0	16 44.4	20 55.6	-
やや高い	268 100.0	125 46.6	140 52.2	3 1.1
他社と同じくらい	453 100.0	161 35.5	291 64.2	1 0.2
やや低い	332 100.0	120 36.1	209 63.0	3 0.9
低い	78 100.0	22 28.2	56 71.8	-
無回答	19 100.0	10 52.6	7 36.8	2 10.5

問6-付問6-2. 実施しているのはどのような自己啓発活動に対する支援ですか (MA)

		自己啓発活動を支援している計	受講料などの金銭的支援	社内での自主的な勉強会等に対する援助	資格等を取った際の手当や一時金の支給	個々の自己啓発実績を人事部で把握・記録	教育訓練(休暇へ有給、無給の両方を含む)の付与	就業時間の配慮	教育訓練機関、通信教育等に関する情報提供	その他	特に支援を行っていない	無回答
	合計	700 100.0	572 81.7	162 23.1	352 50.3	232 33.1	48 6.9	133 19.0	281 40.1	2 0.3	48 6.9	3 0.4
F3 業種	プラスチック製品製造業	72 100.0	59 81.9	15 20.8	32 44.4	17 23.6	6 8.3	10 13.9	22 30.6	-	4 5.6	1 1.4
	鉄鋼業	27 100.0	23 85.2	2 7.4	14 51.9	7 25.9	1 3.7	6 22.2	6 22.2	-	3 11.1	-
	非鉄金属製造業	27 100.0	22 81.5	6 22.2	10 37.0	7 25.9	2 7.4	2 7.4	9 33.3	-	3 11.1	-
	金属製品製造業	158 100.0	126 79.7	33 20.9	78 49.4	54 34.2	16 10.1	31 19.6	56 35.4	2 1.3	14 8.9	-
	はん用機械器具製造業	46 100.0	39 84.8	12 26.1	25 54.3	16 34.8	4 8.7	8 17.4	15 32.6	-	5 10.9	-
	生産用機械器具製造業	82 100.0	70 85.4	24 29.3	55 67.1	25 30.5	3 3.7	17 20.7	35 42.7	-	2 2.4	-
	業務用機械器具製造業	30 100.0	26 86.7	11 36.7	19 63.3	13 43.3	2 6.7	7 23.3	16 53.3	-	1 3.3	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	45 100.0	40 88.9	11 24.4	19 42.2	19 42.2	3 6.7	10 22.2	19 42.2	-	1 2.2	-
	電気機械器具製造業	93 100.0	77 82.8	20 21.5	47 50.5	34 36.6	6 6.5	13 14.0	50 53.8	-	3 3.2	1 1.1
	情報通信機械器具製造業	11 100.0	8 72.7	6 54.5	7 63.6	3 27.3	-	3 27.3	3 27.3	-	1 9.1	-
	輸送用機械器具製造業	107 100.0	80 74.8	22 20.6	46 43.0	37 34.6	5 4.7	26 24.3	48 44.9	-	11 10.3	1 0.9
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	181 100.0	134 74.0	52 28.7	82 45.3	50 27.6	23 12.7	36 19.9	50 27.6	-	28 15.5
50人~99人		215 100.0	176 81.9	47 21.9	114 53.0	61 28.4	13 6.0	45 20.9	85 39.5	1 0.5	15 7.0	2 0.9
100人~299人		200 100.0	178 89.0	42 21.0	101 50.5	76 38.0	10 5.0	36 18.0	96 48.0	1 0.5	3 1.5	-
300人以上		104 100.0	84 80.8	21 20.2	55 52.9	45 43.3	2 1.9	16 15.4	50 48.1	-	2 1.9	1 1.0
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	120 100.0	102 85.0	36 30.0	64 53.3	45 37.5	10 8.3	25 20.8	58 48.3	-	4 3.3	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	241 100.0	212 88.0	64 26.6	126 52.3	92 38.2	16 6.6	53 22.0	108 44.8	1 0.4	1 0.4	2 0.8
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	219 100.0	179 81.7	46 21.0	119 54.3	74 33.8	16 7.3	39 17.8	81 37.0	-	13 5.9	1 0.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	116 100.0	76 65.5	16 13.8	40 34.5	21 18.1	6 5.2	16 13.8	33 28.4	1 0.9	29 25.0	-
	無回答	4 100.0	3 75.0	-	3 75.0	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-
問8 発人材育成・能力開	うまいっている	37 100.0	29 78.4	10 27.0	17 45.9	13 35.1	1 2.7	8 21.6	13 35.1	1 2.7	3 8.1	-
	ややうまいっている	371 100.0	315 84.9	100 27.0	208 56.1	127 34.2	28 7.5	76 20.5	159 42.9	1 0.3	14 3.8	1 0.3
	あまりうまいっていない	249 100.0	205 82.3	49 19.7	116 46.6	87 34.9	15 6.0	45 18.1	97 39.0	-	16 6.4	2 0.8
	うまいっていない	35 100.0	18 51.4	2 5.7	9 25.7	5 14.3	3 8.6	3 8.6	9 25.7	-	13 37.1	-
	無回答	8 100.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	-	1 12.5	1 12.5	3 37.5	-	2 25.0	-
問1(a~j) 用技術でたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	462 100.0	392 84.8	117 25.3	260 56.3	159 34.4	37 8.0	95 20.6	208 45.0	2 0.4	18 3.9	1 0.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	197 100.0	155 78.7	32 16.2	78 39.6	61 31.0	11 5.6	29 14.7	64 32.5	-	23 11.7	2 1.0
	無回答	41 100.0	25 61.0	13 31.7	14 34.1	12 29.3	-	9 22.0	9 22.0	-	7 17.1	-
問9 のデブタリ人材術の確保用(MA)けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	332 100.0	288 86.7	97 29.2	184 55.4	115 34.6	30 9.0	75 22.6	154 46.4	1 0.3	10 3.0	-
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	100 100.0	87 87.0	28 28.0	56 56.0	45 45.0	7 7.0	18 18.0	43 43.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	211 100.0	177 83.9	50 23.7	111 52.6	81 38.4	17 8.1	52 24.6	86 40.8	1 0.5	6 2.8	1 0.5
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	48 100.0	39 81.3	11 22.9	22 45.8	19 39.6	3 6.3	14 29.2	31 64.6	-	2 4.2	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	60 100.0	44 73.3	13 21.7	28 46.7	14 23.3	4 6.7	10 16.7	23 38.3	1 1.7	4 6.7	-
	その他	60 100.0	52 86.7	10 16.7	28 46.7	25 41.7	3 5.0	10 16.7	25 41.7	-	2 3.3	2 3.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	86 100.0	58 67.4	15 17.4	29 33.7	19 22.1	4 4.7	8 9.3	20 23.3	-	23 26.7	-
	無回答	18 100.0	12 66.7	2 11.1	7 38.9	6 33.3	-	3 16.7	5 27.8	-	3 16.7	-
F16 べ同業労働生産の他社高とさ比	高い	24 100.0	18 75.0	8 33.3	13 54.2	10 41.7	2 8.3	4 16.7	10 41.7	-	1 4.2	-
	やや高い	155 100.0	126 81.3	46 29.7	90 58.1	52 33.5	12 7.7	41 26.5	66 42.6	2 1.3	6 3.9	-
	他社と同じくらい	281 100.0	230 81.9	53 18.9	136 48.4	98 34.9	16 5.7	39 13.9	112 39.9	-	23 8.2	2 0.7
	やや低い	194 100.0	162 83.5	42 21.6	93 47.9	59 30.4	13 6.7	41 21.1	78 40.2	-	13 6.7	1 0.5
	低い	34 100.0	25 73.5	8 23.5	16 47.1	9 26.5	4 11.8	7 20.6	13 38.2	-	4 11.8	-
	無回答	12 100.0	11 91.7	5 41.7	4 33.3	4 33.3	1 8.3	1 8.3	2 16.7	-	1 8.3	-

問6-付問6-2. 実施しているのはどのような自己啓発活動に対する支援ですか(2区分) (SA)

		自己啓発活動を支援している計	支援行った(1~8を選択)	行っていない(9を選択)	無回答	
	合計	700 100.0	649 92.7	48 6.9	3 0.4	
F3 業種	プラスチック製品製造業	72 100.0	67 93.1	4 5.6	1 1.4	
	鉄鋼業	27 100.0	24 88.9	3 11.1	-	
	非鉄金属製造業	27 100.0	24 88.9	3 11.1	-	
	金属製品製造業	158 100.0	144 91.1	14 8.9	-	
	はん用機械器具製造業	46 100.0	41 89.1	5 10.9	-	
	生産用機械器具製造業	82 100.0	80 97.6	2 2.4	-	
	業務用機械器具製造業	30 100.0	29 96.7	1 3.3	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	45 100.0	44 97.8	1 2.2	-	
	電気機械器具製造業	93 100.0	89 95.7	3 3.2	1 1.1	
	情報通信機械器具製造業	11 100.0	10 90.9	1 9.1	-	
	輸送用機械器具製造業	107 100.0	95 88.8	11 10.3	1 0.9	
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	181 100.0	153 84.5	28 15.5	-
		50人~99人	215 100.0	198 92.1	15 7.0	2 0.9
100人~299人		200 100.0	197 98.5	3 1.5	-	
300人以上		104 100.0	101 97.1	2 1.9	1 1.0	
無回答		-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	120 100.0	116 96.7	4 3.3	-	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	241 100.0	238 98.8	1 0.4	2 0.8	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	219 100.0	205 93.6	13 5.9	1 0.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	116 100.0	87 75.0	29 25.0	-	
	無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	
問8 発人材 育成 評価 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	37 100.0	34 91.9	3 8.1	-	
	ややうまくいっている	371 100.0	356 96.0	14 3.8	1 0.3	
	あまりうまくいっていない	249 100.0	231 92.8	16 6.4	2 0.8	
	うまくいっていない	35 100.0	22 62.9	13 37.1	-	
	無回答	8 100.0	6 75.0	2 25.0	-	
問1(a~j) 用技 かし術 ジを タ い活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	462 100.0	443 95.9	18 3.9	1 0.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	197 100.0	172 87.3	23 11.7	2 1.0	
	無回答	41 100.0	34 82.9	7 17.1	-	
問9 のデ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	332 100.0	322 97.0	10 3.0	-	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	100 100.0	96 96.0	3 3.0	1 1.0	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	211 100.0	204 96.7	6 2.8	1 0.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	48 100.0	46 95.8	2 4.2	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	60 100.0	56 93.3	4 6.7	-	
	その他	60 100.0	56 93.3	2 3.3	2 3.3	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	86 100.0	63 73.3	23 26.7	-	
	無回答	18 100.0	15 83.3	3 16.7	-	
F16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	24 100.0	23 95.8	1 4.2	-	
	やや高い	155 100.0	149 96.1	6 3.9	-	
	他社と同じくらい	281 100.0	256 91.1	23 8.2	2 0.7	
	やや低い	194 100.0	180 92.8	13 6.7	1 0.5	
	低い	34 100.0	30 88.2	4 11.8	-	
	無回答	12 100.0	11 91.7	1 8.3	-	

問7. ものづくり人材の育成、能力開発にあたって、どのような環境整備を行っていますか（MA）

	合計	技能伝承のための仕組みの整備	のチ導入ター制度・メンター制度	個人ごとの育成計画の作成	自社の技術マップの作成	入社内検定など能力評価制度の導入	改善提案の奨励	助小集団活動やQCサークルの奨励	当技能の向上に資する者に対する手	影響・れた技能を持ってた技能者の類	実力・能力重視の昇進・昇格	重技能大会の開催等社内の技能専	社費留学制度の整備	その他	特に何も行っていない	無回答
合計	3,679	720	540	775	1,116	525	1,690	941	863	465	1,182	137	29	31	442	57
F3 業種	1000	196	147	211	303	143	45.9	25.6	23.5	12.6	32.1	3.7	0.8	0.8	12.0	15
プラスチック製品製造業	412	71	53	80	111	53	187	106	108	50	123	10	2	3	52	11
鉄鋼業	142	28	20	30	31	14	61	44	34	17	54	8	2	2	16	1
1000	19.7	14.1	21.1	21.8	9.9	43.0	31.0	23.9	12.0	38.0	5.8	1.4	1.4	11.4	0.7	
非鉄金属製造業	150	31	21	29	40	21	62	34	26	16	42	2	2	1	28	2
1000	20.7	14.0	19.3	26.7	14.0	41.3	22.7	17.3	10.7	28.0	-	1.3	0.7	18.7	1.3	
金属製品製造業	970	201	131	194	319	120	443	234	248	119	309	30	2	6	117	17
1000	20.7	13.5	20.0	32.9	12.4	45.7	24.1	25.6	12.3	31.9	3.1	0.2	0.6	12.1	1.8	
はん用機械器具製造業	195	39	36	45	51	25	82	44	49	30	58	10	2	3	30	4
1000	20.0	18.5	23.1	26.2	12.8	42.1	22.6	25.1	15.4	29.7	5.1	1.0	1.5	15.4	2.1	
生産用機械器具製造業	439	103	73	79	107	56	170	88	108	56	148	13	4	2	55	8
1000	23.5	16.6	18.0	24.4	12.8	38.7	20.0	24.6	12.8	33.7	3.0	0.9	0.5	12.5	1.8	
業務用機械器具製造業	156	31	29	31	37	25	62	27	39	20	54	2	3	3	20	1
1000	19.9	18.6	19.9	23.7	16.0	39.7	17.3	25.0	12.8	34.6	1.3	1.9	1.9	12.8	0.6	
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	30	29	52	67	42	88	58	32	23	61	10	2	1	19	2
1000	16.6	16.0	28.7	37.0	23.2	48.6	32.0	17.7	12.7	33.7	5.5	1.1	0.6	10.5	1.1	
電気機械器具製造業	445	75	68	96	164	90	219	109	90	57	151	23	1	9	40	4
1000	16.9	15.3	21.6	36.9	20.2	49.2	24.5	20.2	12.8	33.9	5.2	0.2	2.0	9.0	0.9	
情報通信機械器具製造業	47	8	8	10	10	7	12	7	12	6	16	-	-	-	7	-
1000	10.6	17.0	17.0	21.3	23.4	42.8	14.9	25.6	17.0	34.0	-	-	-	-	14.9	-
輸送用機械器具製造業	524	103	70	130	176	66	290	186	115	68	163	31	8	1	53	6
1000	19.7	13.4	24.8	33.6	12.6	55.3	35.5	21.9	13.0	31.1	5.9	1.5	0.2	10.1	1.1	
その他	17	2	2	-	2	1	5	3	2	1	3	-	1	-	5	1
1000	11.8	11.8	-	11.8	5.9	29.4	17.6	11.8	5.9	17.6	-	5.9	-	29.4	5.9	
無回答	1	1	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
1000	100.0	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
F9 (1) 従業員規模別	1,329	250	150	197	301	143	458	192	319	130	439	26	2	14	229	25
49人以下	1000	183	113	148	226	108	345	144	240	98	330	20	0.2	1.1	172	19
50人～99人	1,269	231	183	288	406	164	566	282	326	137	408	30	7	10	144	19
100人～299人	840	162	142	200	303	156	507	324	176	141	253	40	7	6	64	11
300人以上	241	77	65	90	106	62	159	143	42	57	82	41	13	1	5	2
1000	32.0	27.0	37.3	44.0	25.7	66.0	59.3	17.4	23.7	34.0	17.0	5.4	0.4	2.1	0.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 開人発材力育成・能力	435	118	102	124	145	76	211	139	124	91	173	27	5	3	16	5
1000	27.1	23.4	28.5	33.3	17.5	48.5	32.0	28.5	20.9	39.8	6.2	1.1	0.7	3.7	1.1	
現在の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948	232	196	255	380	170	551	318	259	160	373	45	10	7	31	2
1000	24.5	20.7	26.9	40.1	17.9	58.1	33.5	27.3	16.9	39.3	4.7	1.1	0.7	3.3	0.2	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	239	162	267	397	183	566	316	291	147	392	46	10	13	92	2
1000	20.0	13.6	22.4	33.2	15.3	47.4	26.5	24.4	12.3	32.8	3.9	0.8	1.1	7.7	0.2	
人材育成・能力開発について特に方針を定めている	1,037	129	77	126	190	94	352	162	183	65	235	19	4	8	300	6
1000	12.4	7.4	12.2	18.3	8.1	33.9	15.6	17.6	6.3	22.7	1.8	0.4	0.8	28.9	0.6	
無回答	65	2	3	4	2	10	6	2	9	2	9	-	-	3	4	
1000	3.1	4.6	4.6	6.2	3.1	15.4	9.2	9.2	3.1	13.8	-	-	-	4.6	64.6	
問8 人間関係	154	54	32	45	38	28	66	36	45	37	52	15	4	3	17	1
1000	35.1	20.8	29.2	24.7	18.2	42.9	23.4	29.2	24.0	33.8	9.7	2.6	1.9	11.0	0.6	
に人間関係	1,586	375	305	433	567	298	814	491	458	254	606	78	18	14	88	4
1000	23.6	19.2	27.3	35.8	18.8	51.3	31.0	28.9	16.0	38.2	4.9	1.1	0.9	5.5	0.3	
に人間関係	1,505	254	183	259	458	179	715	376	316	158	465	38	6	11	151	5
1000	18.9	12.2	17.2	30.4	11.9	47.5	25.0	21.0	10.5	30.9	2.5	0.4	0.7	10.0	0.3	
に人間関係	65	2	3	3	4	2	10	6	2	9	-	-	-	3	4	
1000	8.6	4.2	8.9	11.0	5.1	21.7	8.3	10.4	3.0	13.7	1.5	0.3	0.9	5.1	2	
無回答	98	8	6	8	16	3	22	10	9	6	13	1	-	-	14	47
1000	8.2	6.1	8.2	16.3	3.1	22.4	10.2	9.2	6.1	13.3	1.0	-	-	14.3	48.0	
問1 (a~j) 活用技術	1,988	441	355	479	717	327	1,026	616	515	313	721	102	22	17	136	23
1000	22.2	17.9	24.1	36.1	16.4	51.6	31.0	25.9	15.7	36.3	5.1	1.1	0.9	6.8	1.2	
に活用技術	1,490	241	168	265	366	167	575	280	296	127	396	28	5	14	284	26
1000	16.2	11.3	17.8	24.6	11.2	38.6	18.8	19.9	8.5	26.6	1.9	0.3	0.9	19.1	1.7	
に活用技術	201	38	17	31	33	31	89	45	52	25	65	7	2	17	8	
1000	18.9	8.5	15.4	16.4	15.4	44.3	22.4	25.9	12.4	32.3	3.5	1.0	-	10.9	4.0	
問9 のデジタリ人材活用	1,285	327	264	367	472	249	705	408	358	219	492	66	15	10	54	15
1000	25.4	20.5	28.6	36.7	19.4	54.9	31.8	27.9	17.0	38.3	5.1	1.2	0.8	4.2	1.2	
にデジタリ人材活用	287	65	68	80	111	65	154	104	85	66	110	24	5	1	17	4
1000	22.6	23.7	27.9	38.7	22.6	53.7	36.2	29.6	23.0	38.3	8.4	1.7	0.3	5.9	1.4	
にデジタリ人材活用	777	165	146	171	275	131	401	249	209	136	293	43	10	7	49	6
1000	21.2	18.8	22.0	35.4	16.9	51.6	32.0	26.9	17.5	37.7	5.5	1.3	0.9	6.3	0.8	
にデジタリ人材活用	152	39	29	53	68	30	89	62	39	24	54	16	6	-	5	
1000	25.7	19.1	34.9	44.7	19.7	58.6	40.8	25.7	15.8	35.5	10.5	3.9	-	3.3	-	
にデジタリ人材活用	398	79	40	90	147	52	186	99	98	47	145	13	2	1	41	3
1000	19.8	10.1	22.6	36.9	13.1	46.7	24.9	24.6	11.8	36.4	3.3	0.5	0.3	10.3	0.8	
にデジタリ人材活用	338	57	51	59	104	38	162	86	63	33	103	14	2	10	37	-
1000	16.9	15.1	17.5	30.8	11.2	47.9	25.4	18.6	9.8	30.5	4.1	0.6	3.0	10.9	-	
にデジタリ人材活用	858	105	68	113	149	67	268	118	157	58	190	11	2	7	243	12
1000	12.2	7.9	13.2	17.4	7.8	31.2	13.8	18.3	6.8	22.1	1.3	0.2	0.8	28.3	1.4	
にデジタリ人材活用	140	20	11	17	26	18	47	24	25	7	38	1	-	-	23	22
1000	14.3	7.9	12.1	18.6	12.9	33.6	17.1	17.9	5.0	27.1	0.7	-	-	16.4	15.7	
F16 高比同業	133	30	19	24	31	14	56	24	34	15	59	6	3	2	13	3
1000	22.6	14.3	18.0	23.3	10.5	42.1	18.0	25.6	11.3	44.4	4.5	2.3	1.5	9.8	2.3	
に高比同業	820	195	156	209	244	130	355	200	222							

問7. ものづくり人材の育成、能力開発にあたって、どのような環境整備を行っていますか（2区分）（SA）

	合計	行 っ て い る (1 ~ 1 3 を 選 択)	行 っ て い な い (1 ~ 4 を 選 択)	無 回 答
合計	3,679 100.0	3,180 86.4	442 12.0	57 1.5
F 3 業 種				
プラスチック製品製造業	412 100.0	349 84.7	52 12.6	11 2.7
鉄鋼業	142 100.0	125 88.0	16 11.3	1 0.7
非鉄金属製造業	150 100.0	120 80.0	28 18.7	2 1.3
金属製品製造業	970 100.0	836 86.2	117 12.1	17 1.8
はん用機械器具製造業	195 100.0	161 82.6	30 15.4	4 2.1
生産用機械器具製造業	439 100.0	376 85.6	55 12.5	8 1.8
業務用機械器具製造業	156 100.0	135 86.5	20 12.8	1 0.6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	160 88.4	19 10.5	2 1.1
電気機械器具製造業	445 100.0	401 90.1	40 9.0	4 0.9
情報通信機械器具製造業	47 100.0	40 85.1	7 14.9	-
輸送用機械器具製造業	524 100.0	465 88.7	53 10.1	6 1.1
その他	17 100.0	11 64.7	5 29.4	1 5.9
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別				
4 9 人以下	1,329 100.0	1,075 80.9	229 17.2	25 1.9
5 0 人~ 9 9 人	1,269 100.0	1,106 87.2	144 11.3	19 1.5
1 0 0 人~ 2 9 9 人	840 100.0	765 91.1	64 7.6	11 1.3
3 0 0 人以上	241 100.0	234 97.1	5 2.1	2 0.8
無回答	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	414 95.2	16 3.7	5 1.1
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	915 96.5	31 3.3	2 0.2
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,100 92.1	92 7.7	2 0.2
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	731 70.5	300 28.9	6 0.6
無回答	65 100.0	20 30.8	3 4.6	42 64.6
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開				
うまくいっている	154 100.0	136 88.3	17 11.0	1 0.6
ややうまくいっている	1,586 100.0	1,494 94.2	88 5.5	4 0.3
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,349 89.6	151 10.0	5 0.3
うまくいっていない	336 100.0	164 48.8	172 51.2	-
無回答	98 100.0	37 37.8	14 14.3	47 48.0
問1 (a~j) る 用 技 デ カ し 術 ジ テ を タ い 活 ル				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,829 92.0	136 6.8	23 1.2
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,180 79.2	284 19.1	26 1.7
無回答	201 100.0	171 85.1	22 10.9	8 4.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 向 け た も				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,216 94.6	54 4.2	15 1.2
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	266 92.7	17 5.9	4 1.4
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	722 92.9	49 6.3	6 0.8
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	147 96.7	5 3.3	-
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	354 88.9	41 10.3	3 0.8
その他	338 100.0	301 89.1	37 10.9	-
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	603 70.3	243 28.3	12 1.4
無回答	140 100.0	95 67.9	23 16.4	22 15.7
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 模 の 性 他 社 高 と さ 比				
高い	133 100.0	117 88.0	13 9.8	3 2.3
やや高い	820 100.0	730 89.0	77 9.4	13 1.6
他社と同じくらい	1,462 100.0	1,267 86.7	179 12.2	16 1.1
やや低い	957 100.0	825 86.2	119 12.4	13 1.4
低い	217 100.0	178 82.0	39 18.0	-
無回答	90 100.0	63 70.0	15 16.7	12 13.3

問8. ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みはうまくいっていると思いますか（SA）

		合計	うまくいっている	ややうまくいっている	あまりうまくいっていない	うまくいっていない	無回答
合計		3,679 100.0	154 4.2	1,586 43.1	1,505 40.9	336 9.1	98 2.7
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	16 3.9	177 43.0	170 41.3	36 8.7	13 3.2
	鉄鋼業	142 100.0	14 9.9	60 42.3	58 40.8	8 5.6	2 1.4
	非鉄金属製造業	150 100.0	10 6.7	69 46.0	48 32.0	20 13.3	3 2.0
	金属製品製造業	970 100.0	35 3.6	388 40.0	430 44.3	87 9.0	30 3.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	12 6.2	89 45.6	73 37.4	13 6.7	8 4.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	15 3.4	199 45.3	174 39.6	40 9.1	11 2.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	9 5.8	68 43.6	64 41.0	12 7.7	3 1.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	11 6.1	83 45.9	62 34.3	22 12.2	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	14 3.1	188 42.2	191 42.9	41 9.2	11 2.5
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	3 6.4	31 66.0	12 25.5	1 2.1	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	15 2.9	226 43.1	218 41.6	53 10.1	12 2.3
	その他	17 100.0	-	7 41.2	5 29.4	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	60 4.5	537 40.4	544 40.9	150 11.3
50人～99人		1,269 100.0	42 3.3	549 43.3	541 42.6	101 8.0	36 2.8
100人～299人		840 100.0	37 4.4	373 44.4	337 40.1	72 8.6	21 2.5
300人以上		241 100.0	15 6.2	127 52.7	83 34.4	13 5.4	3 1.2
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	40 9.2	236 54.3	144 33.1	11 2.5	4 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	42 4.4	522 55.1	352 37.1	19 2.0	13 1.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	34 2.8	528 44.2	545 45.6	67 5.6	20 1.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	36 3.5	289 27.9	452 43.6	239 23.0	21 2.0
	無回答	65 100.0	2 3.1	11 16.9	12 18.5	-	40 61.5
問8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	154 100.0	-	-	-	-
	ややうまくいっている	1,586 100.0	-	1,586 100.0	-	-	-
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	-	-	1,505 100.0	-	-
	うまくいっていない	336 100.0	-	-	-	336 100.0	-
	無回答	98 100.0	-	-	-	-	98 100.0
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	97 4.9	934 47.0	808 40.6	107 5.4	42 2.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	51 3.4	565 37.9	621 41.7	211 14.2	42 2.8
	無回答	201 100.0	6 3.0	87 43.3	76 37.8	18 9.0	14 7.0
問9 のデづくタリ人技材術の活保用（にM向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	69 5.4	650 50.6	503 39.1	41 3.2	22 1.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	15 5.2	137 47.7	113 39.4	17 5.9	5 1.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	33 4.2	337 43.4	342 44.0	52 6.7	13 1.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	5 3.3	64 42.1	72 47.4	10 6.6	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	16 4.0	173 43.5	155 38.9	44 11.1	10 2.5
	その他	338 100.0	5 1.5	120 35.5	161 47.6	46 13.6	6 1.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	45 5.2	323 37.6	327 38.1	139 16.2	24 2.8
	無回答	140 100.0	2 1.4	47 33.6	51 36.4	14 10.0	26 18.6
F16 べ同業同働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	19 14.3	71 53.4	30 22.6	8 6.0	5 3.8
	やや高い	820 100.0	51 6.2	439 53.5	270 32.9	39 4.8	21 2.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	58 4.0	694 47.5	569 38.9	112 7.7	29 2.0
	やや低い	957 100.0	16 1.7	300 31.3	500 52.2	117 12.2	24 2.5
	低い	217 100.0	4 1.8	48 22.1	106 48.8	55 25.3	4 1.8
	無回答	90 100.0	6 6.7	34 37.8	30 33.3	5 5.6	15 16.7

問8. ものづくり人材の育成・能力開発の取り組みはうまくいっていると思いますか（2区分）（S A）

	合計	うま く い っ て い る (1 又 は 2 を 選 ぶ)	選 う ま く い っ て い な い (3 又 は 4 を 選 ぶ)	無 回 答	
合計	3,679 100.0	1,740 47.3	1,841 50.0	98 2.7	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	193 46.8	206 50.0	13 3.2
	鉄鋼業	142 100.0	74 52.1	66 46.5	2 1.4
	非鉄金属製造業	150 100.0	79 52.7	68 45.3	3 2.0
	金属製品製造業	970 100.0	423 43.6	517 53.3	30 3.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	101 51.8	86 44.1	8 4.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	214 48.7	214 48.7	11 2.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	77 49.4	76 48.7	3 1.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	94 51.9	84 46.4	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	202 45.4	232 52.1	11 2.5
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	34 72.3	13 27.7	- -
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	241 46.0	271 51.7	12 2.3
	その他	17 100.0	7 41.2	8 47.1	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	597 44.9	694 52.2
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	591 46.6	642 50.6	36 2.8
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	410 48.8	409 48.7	21 2.5
3 0 0 人 以上		241 100.0	142 58.9	96 39.8	3 1.2
無回答		- -	- -	- -	- -
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開 発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	276 63.4	155 35.6	4 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	564 59.5	371 39.1	13 1.4
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	562 47.1	612 51.3	20 1.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	325 31.3	691 66.6	21 2.0
	無回答	65 100.0	13 20.0	12 18.5	40 61.5
問 8 す 発 人 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 開 発	うま く い っ て い る	154 100.0	154 100.0	- -	- -
	や や う ま く い っ て い る	1,586 100.0	1,586 100.0	- -	- -
	あ ま り う ま く い っ て い な い	1,505 100.0	- -	1,505 100.0	- -
	う ま く い っ て い な い	336 100.0	- -	336 100.0	- -
	無 回 答	98 100.0	- -	- -	98 100.0
問 1 (a~j) 用 技 術 を タ ク タ シ に 活 用 す る	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,031 51.9	915 46.0	42 2.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	616 41.3	832 55.8	42 2.8
	無回答	201 100.0	93 46.3	94 46.8	14 7.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 心 が あ る と 思 い ま す か	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	719 56.0	544 42.3	22 1.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	152 53.0	130 45.3	5 1.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	370 47.6	394 50.7	13 1.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	69 45.4	82 53.9	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	189 47.5	199 50.0	10 2.5
	その他	338 100.0	125 37.0	207 61.2	6 1.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	368 42.9	466 54.3	24 2.8
	無回答	140 100.0	49 35.0	65 46.4	26 18.6
F 16 ベ ト ウ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	90 67.7	38 28.6	5 3.8
	やや高い	820 100.0	490 59.8	309 37.7	21 2.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	752 51.4	681 46.6	29 2.0
	やや低い	957 100.0	316 33.0	617 64.5	24 2.5
	低い	217 100.0	52 24.0	161 74.2	4 1.8
	無回答	90 100.0	40 44.4	35 38.9	15 16.7

問9. デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施していますか (MA)

		合計	自社 の技術 に既に 関連した 人材に 対して 研修・ 教育訓 練	新採 用する 技術に 精通した 人材を 新	途中 採用する 技術に 精通した 人材を中	出向 ・派遣 等により 外部人材 を受	社内 で確保 する 必要は 外注する の	その他	デジタル 技術の 活用は ないので 確	無 回 答	
	合計	3,679 100.0	1,285 34.9	287 7.8	777 21.1	152 4.1	398 10.8	338 9.2	858 23.3	140 3.8	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	125 30.3	15 3.6	65 15.8	13 3.2	58 14.1	37 9.0	111 26.9	18 4.4	
	鉄鋼業	142 100.0	37 26.1	12 8.5	32 22.5	5 3.5	13 9.2	10 7.0	47 33.1	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	54 36.0	2 1.3	14 9.3	4 2.7	15 10.0	12 8.0	49 32.7	5 3.3	
	金属製品製造業	970 100.0	341 35.2	73 7.5	185 19.1	39 4.0	129 13.3	80 8.2	230 23.7	42 4.3	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	66 33.8	19 9.7	40 20.5	8 4.1	13 6.7	14 7.2	52 26.7	8 4.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	178 40.5	40 9.1	98 22.3	13 3.0	39 8.9	48 10.9	77 17.5	15 3.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	54 34.6	8 5.1	38 24.4	8 5.1	21 13.5	17 10.9	34 21.8	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	65 35.9	19 10.5	57 31.5	10 5.5	16 8.8	22 12.2	33 18.2	16 2.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	166 37.3	50 11.2	126 28.3	18 4.0	37 8.3	33 7.4	94 21.1	15 3.4	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	18 38.3	7 14.9	8 17.0	1 2.1	3 6.4	3 6.4	12 25.5	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	178 34.0	42 8.0	108 20.6	32 6.1	51 9.7	61 11.6	115 21.9	20 3.8	
	その他	17 100.0	3 17.6	- -	5 29.4	1 5.9	3 17.6	1 5.9	4 23.5	2 11.8	
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人以下	1,329 100.0	411 30.9	70 5.3	215 16.2	39 2.9	146 11.0	118 8.9	395 29.7	69 5.2
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	428 33.7	83 6.5	258 20.3	42 3.3	147 11.6	114 9.0	316 24.9	39 3.1	
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	332 39.5	82 9.8	213 25.4	45 5.4	98 11.7	80 9.5	133 15.8	23 2.7	
3 0 0 人以上		241 100.0	114 47.3	52 21.6	91 37.8	26 10.8	7 2.9	26 10.8	14 5.8	9 3.7	
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	210 48.3	44 10.1	105 24.1	30 6.9	50 11.5	28 6.4	50 11.5	14 3.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	438 46.2	94 9.9	263 27.7	50 5.3	89 9.4	76 8.0	128 13.5	24 2.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	449 37.6	93 7.8	254 21.3	42 3.5	123 10.3	117 9.8	244 20.4	38 3.2	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	169 16.3	52 5.0	149 14.4	30 2.9	133 12.8	114 11.0	421 40.6	44 4.2	
	無回答	65 100.0	19 29.2	4 6.2	6 9.2	- -	3 4.6	3 4.6	15 23.1	20 30.8	
問 8 発 人 材 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	69 44.8	15 9.7	33 21.4	5 3.2	16 10.4	5 2.9	45 29.2	2 1.3	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	650 41.0	137 8.6	337 21.2	64 4.0	173 10.9	120 7.6	323 20.4	47 3.0	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	503 33.4	113 7.5	342 22.7	72 4.8	155 10.3	161 10.7	327 21.7	51 3.4	
	うまくいっていない	336 100.0	41 12.2	17 5.1	52 15.5	10 3.0	44 13.1	46 13.7	139 41.4	14 4.2	
	無回答	98 100.0	22 22.4	5 5.1	13 13.3	1 1.0	10 10.2	6 6.1	24 24.5	26 26.5	
問 1 (a～j) 用 技 術 ジ テ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	966 48.6	218 11.0	551 27.7	97 4.9	226 11.4	164 8.2	139 7.0	60 3.0	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	253 17.0	56 3.8	183 12.3	46 3.1	152 10.2	151 10.1	689 46.2	56 3.8	
	無回答	201 100.0	66 32.8	13 6.5	43 21.4	9 4.5	20 10.0	23 11.4	30 14.9	24 11.9	
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 確 保 用 に 向 け た も の 確 保 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,285 100.0	111 8.6	200 15.6	46 3.6	12 0.9	5 0.4	- -	- -	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	111 38.7	287 100.0	192 66.9	21 7.3	5 1.7	1 0.3	- -	- -	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	200 25.7	192 24.7	777 100.0	52 6.7	14 1.8	2 0.3	- -	- -	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	46 30.3	21 13.8	52 34.2	152 100.0	7 4.6	- -	- -	- -	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	12 3.0	5 1.3	14 3.5	7 1.8	398 100.0	3 0.8	- -	- -	
	その他	338 100.0	5 1.5	1 0.3	2 0.6	- -	3 0.9	338 100.0	- -	- -	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	858 100.0	- -	
	無回答	140 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	140 100.0	
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
F 16 べ 同 業 同 働 生 産 の 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	48 36.1	13 9.8	38 28.6	6 4.5	11 8.3	17 12.8	21 15.8	5 3.8	
	やや高い	820 100.0	335 40.9	85 10.4	189 23.0	34 4.1	77 9.4	59 7.2	167 20.4	30 3.7	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	474 32.4	98 6.7	298 20.4	60 4.1	168 11.5	142 9.7	370 25.3	49 3.4	
	やや低い	957 100.0	327 34.2	69 7.2	205 21.4	44 4.6	107 11.2	93 9.7	223 23.3	30 3.1	
	低い	217 100.0	72 33.2	14 6.5	29 13.4	8 3.7	30 13.8	21 9.7	58 26.7	8 3.7	
	無回答	90 100.0	29 32.2	8 8.9	18 20.0	- -	5 5.6	6 6.7	19 21.1	18 20.0	

問9. デジタル技術の活用に向けたものづくり人材の確保に向け、どのようなことを実施していますか（3区分）（MA）

		合計	6 を 選 択 し て い る (1, 2, 3, 4)	外 注 で 必 要 な い (5 を 選 択)	必 要 な い (7 を 選 択)	無 回 答	
合計		3,679 100.0	2,315 62.9	398 10.8	858 23.3	140 3.8	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	228 55.3	58 14.1	111 26.9	18 4.4	
	鉄鋼業	142 100.0	80 56.3	13 9.2	47 33.1	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	81 54.0	15 10.0	49 32.7	5 3.3	
	金属製品製造業	970 100.0	583 60.1	129 13.3	230 23.7	42 4.3	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	122 62.6	13 6.7	52 26.7	8 4.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	308 70.2	39 8.9	77 17.5	15 3.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	101 64.7	21 13.5	34 21.8	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	129 71.3	16 8.8	33 18.2	5 2.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	304 68.3	37 8.3	94 21.1	15 3.4	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	29 61.7	3 6.4	12 25.5	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	341 65.1	51 9.7	115 21.9	20 3.8	
	その他	17 100.0	8 47.1	3 17.6	4 23.5	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	729 54.9	146 11.0	395 29.7	69 5.2
50人～99人		1,269 100.0	778 61.3	147 11.6	316 24.9	39 3.1	
100人～299人		840 100.0	595 70.8	98 11.7	133 15.8	23 2.7	
300人以上		241 100.0	213 88.4	7 2.9	14 5.8	9 3.7	
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	323 74.3	50 11.5	50 11.5	14 3.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	718 75.7	89 9.4	128 13.5	24 2.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	803 67.3	123 10.3	244 20.4	38 3.2	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	444 42.8	133 12.8	421 40.6	44 4.2	
	無回答	65 100.0	27 41.5	3 4.6	15 23.1	20 30.8	
問8 発 人 材 評 価 取 組 ・ 能 力 開	うまくいっている	154 100.0	93 60.4	16 10.4	45 29.2	2 1.3	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,059 66.8	173 10.9	323 20.4	47 3.0	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	981 65.2	155 10.3	327 21.7	51 3.4	
	うまくいっていない	336 100.0	143 42.6	44 13.1	139 41.4	14 4.2	
	無回答	98 100.0	39 39.8	10 10.2	24 24.5	26 26.5	
問1(a~j) 用 技 術 を タ ル に 活 用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,585 79.7	226 11.4	139 7.0	60 3.0	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	601 40.3	152 10.2	689 46.2	56 3.8	
	無回答	201 100.0	129 64.2	20 10.0	30 14.9	24 11.9	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,285 100.0	12 0.9	-	-	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	287 100.0	5 1.7	-	-	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	777 100.0	14 1.8	-	-	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	152 100.0	7 4.6	-	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	32 8.0	398 100.0	-	-	
	その他	338 100.0	338 100.0	3 0.9	-	-	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	-	-	858 100.0	-	
	無回答	140 100.0	-	-	-	140 100.0	
F16 べ 同 業 同 規 規 模 の 他 社 と 比 較	高い	133 100.0	98 73.7	11 8.3	21 15.8	5 3.8	
	やや高い	820 100.0	552 67.3	77 9.4	167 20.4	30 3.7	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	893 61.1	168 11.5	370 25.3	49 3.4	
	やや低い	957 100.0	601 62.8	107 11.2	223 23.3	30 3.1	
	低い	217 100.0	122 56.2	30 13.8	58 26.7	8 3.7	
	無回答	90 100.0	49 54.4	5 5.6	19 21.1	18 20.0	

問9-付問9-1. それほどのような方法で実施していますか (MA)

		既 存 の 人 材 に 対 し て 研 修 ・ 教 育 訓 練	社 内 で の 研 修 ・ セ ミ ナ ー の 実 施	会 社 ・ 講 習 会 へ の 参 加 社 外 機 関 で の 研 修	社 内 で の 自 主 的 な 勉 強 会 な ど の 奨 励	会 社 か ら の デ ジ タル 技 術 の 情 報 提 供	デ ジ タル 技 術 開 連 業 界 と の 交 流 機 会 の 提 供	デ ジ タル 技 術 開 連 の 学 会 参 加 の 奨 励	I シ ニア (中 高 年) の 人 材 に 対 す る の 再 教 育	社 員 を 大 学 院 な ど 教 育 機 関 で 学 ば せ る	そ の 他	無 回 答	
	合計	1,285 100.0	485 37.7	850 66.1	316 24.6	189 14.7	103 8.0	20 1.6	18 1.4	9 0.7	24 1.9	19 1.5	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	125 100.0	45 36.0	74 59.2	28 22.4	22 17.6	10 8.0	1 0.8	1 0.8	-	3 2.4	1 0.8	
	鉄鋼業	37 100.0	13 35.1	30 81.1	5 13.5	4 10.8	7 18.9	2 5.4	-	-	-	-	
	非鉄金属製造業	54 100.0	26 48.1	34 63.0	13 24.1	8 14.8	6 11.1	1 1.9	-	1 1.9	1 1.9	-	
	金属製品製造業	341 100.0	120 35.2	226 66.3	89 26.1	55 16.1	22 6.5	5 1.5	6 1.8	3 0.9	10 2.9	4 1.2	
	はん用機械器具製造業	66 100.0	22 33.3	43 65.2	14 21.2	6 9.1	6 9.1	-	-	1 1.5	1 1.5	3 4.5	
	生産用機械器具製造業	178 100.0	68 38.2	124 69.7	47 26.4	28 15.7	10 5.6	3 1.7	6 3.4	1 0.6	3 1.7	3 1.7	
	業務用機械器具製造業	54 100.0	24 44.4	33 61.1	15 27.8	10 18.5	6 11.1	1 1.9	1 1.9	-	2 3.7	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	65 100.0	29 44.6	39 60.0	24 36.9	6 9.2	9 13.8	1 1.5	-	-	-	-	1 1.5
	電気機械器具製造業	166 100.0	63 38.0	111 66.9	41 24.7	27 16.3	15 9.0	2 1.2	2 1.2	2 1.2	1 0.6	5 3.0	
	情報通信機械器具製造業	18 100.0	5 27.8	14 77.8	5 27.8	2 11.1	1 5.6	1 5.6	-	-	1 5.6	-	
	輸送用機械器具製造業	178 100.0	69 38.8	121 68.0	34 19.1	21 11.8	11 6.2	3 1.7	2 1.1	1 0.6	2 1.1	2 1.1	
	その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	411 100.0	151 36.7	238 57.9	105 25.5	56 13.6	28 6.8	5 1.2	8 1.9	1 0.2	9 2.2	10 2.4	
	5 0 人 ~ 9 9 人	428 100.0	154 36.0	297 69.4	103 24.1	66 15.4	35 8.2	10 2.3	2 0.5	5 0.5	7 1.6	5 1.2	
	1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	332 100.0	122 36.7	231 69.6	79 23.8	57 17.2	31 9.3	2 0.6	7 2.1	4 1.2	6 1.8	3 0.9	
	3 0 0 人 以上	114 100.0	58 50.9	84 73.7	29 25.4	10 8.8	9 7.9	3 2.6	1 0.9	2 1.8	2 1.8	1 0.9	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開 発	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	210 100.0	110 52.4	132 62.9	57 27.1	35 16.7	21 10.0	1 0.5	5 2.4	1 0.5	2 1.0	1 0.5	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	438 100.0	157 35.8	314 71.7	108 24.7	73 16.7	41 9.4	10 2.3	5 1.1	5 1.1	7 1.6	4 0.9	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	449 100.0	164 36.5	286 63.7	102 22.7	60 13.4	36 8.0	8 1.8	6 1.3	1 0.2	10 2.2	10 2.2	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	169 100.0	48 28.4	106 62.7	42 24.9	21 12.4	3 1.8	1 0.6	2 1.2	2 1.2	4 2.4	4 2.4	
	無回答	19 100.0	6 31.6	12 63.2	7 36.8	-	2 10.5	-	-	-	1 5.3	-	
問 8 才 発 人 の 材 評 価 取 組 ・ 能 力 に 対 し て	うまくいっている	69 100.0	32 46.4	41 59.4	19 27.5	11 15.9	6 8.7	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4	2 2.9	
	ややうまくいっている	650 100.0	275 42.3	435 66.9	160 24.6	95 14.6	60 9.2	10 1.5	8 1.2	6 0.9	10 1.5	8 1.2	
	あまりうまくいっていない	503 100.0	166 33.0	332 66.0	126 25.0	77 15.3	34 6.8	7 1.4	9 1.8	2 0.4	11 2.2	7 1.4	
	うまくいっていない	41 100.0	5 12.2	28 68.3	5 12.2	6 14.6	2 4.9	2 4.9	-	-	1 2.4	1 2.4	
	無回答	22 100.0	7 31.8	14 63.6	6 27.3	-	1 4.5	-	-	-	1 4.5	1 4.5	
問 1 (a~j) 用 技 術 を タ ク タ シ に 活 用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	966 100.0	382 39.5	651 67.4	243 25.2	142 14.7	79 8.2	16 1.7	16 1.7	5 0.5	20 2.1	10 1.0	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	253 100.0	74 29.2	160 63.2	59 23.3	37 14.6	19 7.5	3 1.2	1 0.4	1 0.4	4 1.6	7 2.8	
	無回答	66 100.0	29 43.9	39 59.1	14 21.2	10 15.2	5 7.6	1 1.5	1 1.5	3 4.5	-	2 3.0	
問 9 の デ ジ タル 技 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	485 37.7	850 66.1	316 24.6	189 14.7	103 8.0	20 1.6	18 1.4	9 0.7	24 1.9	19 1.5	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	111 100.0	53 47.7	87 78.4	21 18.9	20 18.0	11 9.9	2 1.8	1 0.9	3 2.7	3 2.7	2 1.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	200 100.0	87 43.5	155 77.5	53 26.5	37 18.5	19 9.5	2 1.0	5 2.5	3 1.5	3 1.5	1 0.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	46 100.0	25 54.3	31 67.4	13 28.3	11 23.9	8 17.4	2 4.3	2 4.3	-	-	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	12 100.0	1 8.3	6 50.0	5 41.7	4 33.3	2 16.7	-	-	-	-	-	1 8.3
	その他	5 100.0	1 20.0	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 16 同 業 同 働 生 産 の 他 社 と 高 さ 比	高い	48 100.0	22 45.8	28 58.3	7 14.6	7 14.6	5 10.4	-	-	1 2.1	1 2.1	-	
	やや高い	335 100.0	138 41.2	226 67.5	94 28.1	61 18.2	33 9.9	7 2.1	4 1.2	3 0.9	3 0.9	4 1.2	
	他社と同じくらい	474 100.0	197 41.6	305 64.3	105 22.2	58 12.2	32 6.8	2 0.4	8 1.7	1 0.2	12 2.5	8 1.7	
	やや低い	327 100.0	94 28.7	231 70.6	82 25.1	48 14.7	24 7.3	8 2.4	4 1.2	3 0.9	6 1.8	4 1.2	
	低い	72 100.0	24 33.3	44 61.1	19 26.4	12 16.7	5 6.9	2 2.8	2 2.8	-	-	3 4.2	
	無回答	29 100.0	10 34.5	16 55.2	9 31.0	3 10.3	4 13.8	1 3.4	-	1 3.4	2 6.9	-	

問9-付問9-2. どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えていますか (MA)

	ものづくり人材を確保する計	プログラミング	CAD/CAM	生産管理システム	ロボット	IPA	制御技術	通信技術	IOT	AI	その他	特に分野を定めていない	無回答	
合計	1,984 1000	616 31.0	796 40.1	803 40.5	452 22.8	224 11.3	405 20.4	323 16.3	563 28.4	321 16.2	16 0.8	91 4.6	369 18.6	
F3 業種	プラスチック製品製造業	191 1000	38 19.9	58 30.4	82 42.9	39 20.4	14 7.3	29 15.2	26 13.6	43 22.5	27 14.1	3 1.6	8 4.2	41 21.5
	鉄鋼業	70 1000	23 32.9	28 40.0	34 48.6	15 21.4	14 20.0	12 17.1	12 17.1	25 35.7	12 17.1	1 1.4	7 10.0	7 10.0
	非鉄金属製造業	69 1000	17 24.6	23 33.3	32 46.4	14 20.3	14 4.3	7 10.1	9 13.0	12 17.4	5 7.2	-	2 2.9	20 29.0
	金属製品製造業	504 1000	135 26.8	227 45.0	221 43.8	120 23.8	57 11.3	75 14.9	65 12.9	133 26.4	74 14.7	4 0.8	22 4.4	96 19.0
	はん用機械器具製造業	108 1000	25 23.1	41 38.0	37 34.3	14 13.0	10 9.3	17 15.7	15 13.9	27 25.0	15 13.9	-	9 8.3	21 19.4
	生産用機械器具製造業	262 1000	84 32.1	122 46.6	102 38.9	64 24.4	22 8.4	66 25.2	40 15.3	82 31.3	48 18.3	1 0.4	5 1.9	55 21.0
	業務用機械器具製造業	85 1000	24 28.2	30 35.3	26 30.6	14 16.5	15 17.6	15 17.6	14 16.5	26 30.6	14 16.5	-	3 3.5	20 23.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108 1000	53 49.1	38 35.2	41 38.0	24 22.2	14 13.0	24 22.2	27 25.0	32 29.6	22 20.4	1 0.9	1 0.9	14 13.0
	電気機械器具製造業	272 1000	105 38.6	104 38.2	92 33.8	50 18.4	30 11.0	86 31.6	61 22.4	72 26.5	52 19.1	5 1.8	15 5.5	45 16.5
	情報通信機械器具製造業	26 1000	14 53.8	9 34.6	10 38.5	4 15.4	4 15.4	6 23.1	10 38.5	11 42.3	5 19.2	-	2 7.7	4 15.4
	輸送用機械器具製造業	281 1000	96 34.2	112 39.9	123 43.8	94 33.5	41 14.6	68 24.2	44 15.7	99 35.2	47 16.7	1 0.4	16 5.7	45 16.0
	その他	7 1000	2 28.6	4 57.1	3 42.9	-	-	-	-	-	1 14.3	-	-	1 14.3
	無回答	1 1000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
F9(1)① 従業員規模別	49人以下	615 1000	173 28.1	274 44.6	219 35.6	121 19.7	28 4.6	109 17.7	69 11.2	128 20.8	67 10.9	4 0.7	27 4.4	131 21.3
	50人～99人	664 1000	201 30.3	278 41.9	287 43.2	163 24.5	60 9.0	141 21.2	107 16.1	163 24.5	101 15.2	7 1.1	20 3.0	123 18.5
	100人～299人	517 1000	166 32.1	184 35.6	232 44.9	117 22.6	86 16.6	109 21.1	104 20.1	175 33.8	88 17.0	2 0.4	31 6.0	90 17.4
	300人以上	188 1000	76 40.4	60 31.9	65 34.6	51 27.1	50 26.6	46 24.5	43 22.9	97 51.6	65 34.6	3 1.6	13 6.9	25 13.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	問5 発行人材育成・能力開発	296 1000	98 33.1	113 38.2	108 36.5	72 24.3	42 14.2	60 20.3	49 16.6	90 30.4	65 22.0	4 1.4	8 2.7	74 25.0
問8 中途採用者の評価	945 1000	309 32.7	378 40.0	367 38.8	220 23.3	108 11.4	196 20.7	165 17.5	279 29.5	160 16.9	8 0.8	36 3.8	192 20.3	
問1(a~j) デジタル技術の活用	1,426 1000	470 33.0	592 41.5	572 40.1	346 24.3	181 12.7	323 22.7	230 16.1	418 29.3	246 17.3	12 0.8	65 4.6	282 18.4	
問9 デジタル技術の活用	1,285 1000	345 26.8	507 39.5	492 38.3	295 23.0	146 11.4	242 18.8	184 14.3	354 27.5	210 16.3	13 1.0	34 2.6	365 28.4	
F16 ベータ同期労働生産性の他と比	82 1000	22 26.8	39 47.6	27 32.9	15 18.3	6 7.3	14 17.1	11 13.4	30 36.6	18 22.0	1 1.2	3 3.7	16 19.5	
	495 1000	166 33.5	208 42.0	206 41.6	124 25.1	50 10.1	108 21.8	81 16.4	131 26.5	80 16.2	5 1.0	14 2.8	93 18.8	
	754 1000	218 28.9	284 37.7	269 35.7	150 19.9	86 11.4	137 18.2	118 15.6	198 26.3	111 14.7	4 0.5	47 6.2	154 20.4	
	509 1000	169 33.2	212 41.7	233 45.8	129 25.3	70 13.8	122 24.0	88 17.3	169 33.2	97 19.1	5 1.0	17 3.3	82 16.1	
	101 1000	29 28.7	38 37.6	47 46.5	24 23.8	8 7.9	15 14.9	21 20.8	24 23.8	8 7.9	-	7 6.9	19 18.8	
	43 1000	12 27.9	15 34.9	21 48.8	10 23.3	4 9.3	9 20.9	4 9.3	11 25.6	7 16.3	1 2.3	3 7.0	5 11.6	

問9-付問9-2. どのような分野のデジタル技術に精通したものづくり人材を重点的に確保したいと考えていますか（2区分）（SA）

		ものづくり人材を確保する計	分野あり（1）10を選択	選択に分野を定めていない（11を	無回答
合計		1,984 100.0	1,524 76.8	91 4.6	369 18.6
F3 業種	プラスチック製品製造業	191 100.0	142 74.3	8 4.2	41 21.5
	鉄鋼業	70 100.0	56 80.0	7 10.0	7 10.0
	非鉄金属製造業	69 100.0	47 68.1	2 2.9	20 29.0
	金属製品製造業	504 100.0	386 76.6	22 4.4	96 19.0
	はん用機械器具製造業	108 100.0	78 72.2	9 8.3	21 19.4
	生産用機械器具製造業	262 100.0	202 77.1	5 1.9	55 21.0
	業務用機械器具製造業	85 100.0	62 72.9	3 3.5	20 23.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108 100.0	93 86.1	1 0.9	14 13.0
	電気機械器具製造業	272 100.0	212 77.9	15 5.5	45 16.5
	情報通信機械器具製造業	26 100.0	20 76.9	2 7.7	4 15.4
	輸送用機械器具製造業	281 100.0	220 78.3	16 5.7	45 16.0
	その他	7 100.0	6 85.7	-	1 14.3
	無回答	1 100.0	-	100.0	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	615 100.0	457 74.3	27 4.4
50人～99人		664 100.0	521 78.5	20 3.0	123 18.5
100人～299人		517 100.0	396 76.6	31 6.0	90 17.4
300人以上		188 100.0	150 79.8	13 6.9	25 13.3
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	296 100.0	214 72.3	8 2.7	74 25.0
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	646 100.0	506 78.3	27 4.2	113 17.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	687 100.0	536 78.0	25 3.6	126 18.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	331 100.0	251 75.8	31 9.4	49 14.8
	無回答	24 100.0	17 70.8	-	7 29.2
問8 発人材 評取育 備り成 組・能 に力 対開	うまくいっている	88 100.0	58 65.9	8 9.1	22 25.0
	ややうまくいっている	945 100.0	717 75.9	36 3.8	192 20.3
	あまりうまくいっていない	821 100.0	645 78.6	39 4.8	137 16.7
	うまくいっていない	97 100.0	76 78.4	7 7.2	14 14.4
	無回答	33 100.0	28 84.8	1 3.0	4 12.1
問1(a~j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,426 100.0	1,099 77.1	65 4.6	262 18.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	451 100.0	340 75.4	21 4.7	90 20.0
	無回答	107 100.0	85 79.4	5 4.7	17 15.9
問9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用確 保に （M 向け たも ）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	886 68.9	34 2.6	365 28.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	268 93.4	19 6.6	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	729 93.8	46 5.9	2 0.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	139 91.4	9 5.9	4 2.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	29 100.0	24 82.8	1 3.4	4 13.8
	その他	7 100.0	6 85.7	-	1 14.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
F16 べ同 た業 労働 規規 生模 産の 性他 の社 高と さ比	高い	82 100.0	63 76.8	3 3.7	16 19.5
	やや高い	495 100.0	388 78.4	14 2.8	93 18.8
	他社と同じくらい	754 100.0	553 73.3	47 6.2	154 20.4
	やや低い	509 100.0	410 80.6	17 3.3	82 16.1
	低い	101 100.0	75 74.3	7 6.9	19 18.8
	無回答	43 100.0	35 81.4	3 7.0	5 11.6

問9-付問9-2-1. どのようなレベルの人材を重点的に確保したいと考えていますか (MA)

		ものづくり人材を確保する計	社内レベルで要求された作業が担当できる	社内でも要求された作業を、独力で担当できるレベル	社内でも、独力で課題発見と解決ができるレベル	社内でも、高度な技術を持っていると評価されるレベル	人材として評価される技術をもつたレベル以上	特にレベルは考えていない	無回答	
	合計	1,984 100.0	695 35.0	725 36.5	853 43.0	379 19.1	169 8.5	96 4.8	309 15.6	
F3 業種	プラスチック製品製造業	191 100.0	72 37.7	59 30.9	68 35.6	33 17.3	16 8.4	10 5.2	34 17.8	
	鉄鋼業	70 100.0	31 44.3	27 38.6	30 42.9	15 21.4	9 12.9	4 5.7	4 5.7	
	非鉄金属製造業	69 100.0	25 36.2	28 40.6	27 39.1	12 17.4	4 5.8	-	17 24.6	
	金属製品製造業	504 100.0	167 33.1	180 35.7	225 44.6	89 17.7	41 8.1	24 4.8	81 16.1	
	はん用機械器具製造業	108 100.0	38 35.2	44 40.7	44 40.7	19 17.6	5 4.6	5 4.6	19 17.6	
	生産用機械器具製造業	262 100.0	102 38.9	85 32.4	104 39.7	53 20.2	31 11.8	14 5.3	38 14.5	
	業務用機械器具製造業	85 100.0	30 35.3	27 31.8	31 36.5	16 18.8	6 7.1	4 4.7	21 24.7	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108 100.0	33 30.6	41 38.0	49 45.4	23 21.3	10 9.3	8 7.4	13 12.0	
	電気機械器具製造業	272 100.0	83 30.5	103 37.9	119 43.8	59 21.7	27 9.9	13 4.8	37 13.6	
	情報通信機械器具製造業	26 100.0	5 19.2	12 46.2	14 53.8	8 30.8	3 11.5	1 3.8	5 19.2	
	輸送用機械器具製造業	281 100.0	107 38.1	115 40.9	140 49.8	51 18.1	17 6.0	13 4.6	39 13.9	
	その他	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-	-	-	-	1 14.3
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	615 100.0	220 35.8	217 35.3	236 38.4	92 15.0	59 9.6	26 4.2	110 17.9
50人～99人		664 100.0	230 34.6	236 35.5	280 42.2	115 17.3	49 7.4	36 5.4	100 15.1	
100人～299人		517 100.0	181 35.0	190 36.8	237 45.8	116 22.4	34 6.6	25 4.8	79 15.3	
300人以上		188 100.0	64 34.0	82 43.6	100 53.2	56 29.8	27 14.4	9 4.8	20 10.6	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材 針育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	296 100.0	93 31.4	100 33.8	131 44.3	71 24.0	30 10.1	13 4.4	61 20.6	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	646 100.0	230 35.6	252 39.0	308 47.7	127 19.7	66 10.2	30 4.6	94 14.6	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	687 100.0	246 35.8	261 38.0	287 41.8	121 17.6	53 7.7	33 4.8	109 15.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	331 100.0	114 34.4	104 31.4	117 35.3	57 17.2	19 5.7	20 6.0	39 11.8	
	無回答	24 100.0	12 50.0	8 33.3	10 41.7	3 12.5	1 4.2	-	6 25.0	
問8 す発人 材評 取育 備り 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	88 100.0	35 39.8	27 30.7	31 35.2	18 20.5	13 14.8	4 4.5	21 23.9	
	ややうまくいっている	945 100.0	328 34.7	357 37.8	426 45.1	192 20.3	80 8.5	48 5.1	159 16.8	
	あまりうまくいっていない	821 100.0	286 34.8	298 36.3	349 42.5	148 18.0	63 7.7	38 4.6	114 13.9	
	うまくいっていない	97 100.0	30 30.9	33 34.0	36 37.1	17 17.5	12 12.4	4 4.1	11 11.3	
	無回答	33 100.0	16 48.5	10 30.3	11 33.3	4 12.1	1 3.0	2 6.1	4 12.1	
問1(a~j) る用技 かし術 ジをタ い活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,426 100.0	501 35.1	512 35.9	634 44.5	288 20.2	131 9.2	74 5.2	225 15.8	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	451 100.0	162 35.9	163 36.1	176 39.0	75 16.6	27 6.0	19 4.2	72 16.0	
	無回答	107 100.0	32 29.9	50 46.7	43 40.2	16 15.0	11 10.3	3 2.8	12 11.2	
問9 のデ ジタ ル人 材術 の活 用保 用に MA 向け たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	454 35.3	441 34.3	496 38.6	213 16.6	109 8.5	52 4.0	306 23.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	129 44.9	147 51.2	168 58.5	84 29.3	47 16.4	32 11.1	-	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	281 36.2	349 44.9	414 53.3	209 26.9	95 12.2	46 5.9	2 0.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	58 38.2	57 37.5	85 55.9	39 25.7	17 11.2	6 3.9	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	29 100.0	9 31.0	10 34.5	13 44.8	5 17.2	3 10.3	3 10.3	3 10.3	
	その他	7 100.0	3 42.9	3 42.9	5 71.4	2 28.6	-	-	1 14.3	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
F16 べ同 業 労働 規 生 産の 他 社 高 と さ 比	高い	82 100.0	24 29.3	22 26.8	36 43.9	15 18.3	4 4.9	4 4.9	17 20.7	
	やや高い	495 100.0	179 36.2	187 37.8	211 42.6	111 22.4	59 11.9	18 3.6	75 15.2	
	他社と同じくらい	754 100.0	277 36.7	262 34.7	297 39.4	112 14.9	49 6.5	52 6.9	122 16.2	
	やや低い	509 100.0	166 32.6	207 40.7	247 48.5	115 22.6	48 9.4	16 3.1	72 14.1	
	低い	101 100.0	33 32.7	29 28.7	44 43.6	20 19.8	8 7.9	2 2.0	18 17.8	
	無回答	43 100.0	16 37.2	18 41.9	18 41.9	6 14.0	1 2.3	4 9.3	5 11.6	

問9-付問9-2-1. どのようなレベルの人材を重点的に確保したいと考えていますか（2区分）（SA）

	ものづくり人材を確保する計	レベルあり（1～5を選択）	選択にレベルは考えていない（6を	無回答	
合計	1,984 100.0	1,579 79.6	96 4.8	309 15.6	
F3 業種	プラスチック製品製造業	191 100.0	147 77.0	10 5.2	34 17.8
	鉄鋼業	70 100.0	62 88.6	4 5.7	4 5.7
	非鉄金属製造業	69 100.0	52 75.4	-	17 24.6
	金属製品製造業	504 100.0	399 79.2	24 4.8	81 16.1
	はん用機械器具製造業	108 100.0	84 77.8	5 4.6	19 17.6
	生産用機械器具製造業	262 100.0	210 80.2	14 5.3	38 14.5
	業務用機械器具製造業	85 100.0	60 70.6	4 4.7	21 24.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	108 100.0	87 80.6	8 7.4	13 12.0
	電気機械器具製造業	272 100.0	222 81.6	13 4.8	37 13.6
	情報通信機械器具製造業	26 100.0	20 76.9	1 3.8	5 19.2
	輸送用機械器具製造業	281 100.0	229 81.5	13 4.6	39 13.9
	その他	7 100.0	6 85.7	-	1 14.3
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	615 100.0	479 77.9	26 4.2
50人～99人		664 100.0	528 79.5	36 5.4	100 15.1
100人～299人		517 100.0	413 79.9	25 4.8	79 15.3
300人以上		188 100.0	159 84.6	9 4.8	20 10.6
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 針育成 ・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	296 100.0	222 75.0	13 4.4	61 20.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	646 100.0	522 80.8	30 4.6	94 14.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	687 100.0	545 79.3	33 4.8	109 15.9
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	331 100.0	272 82.2	20 6.0	39 11.8
	無回答	24 100.0	18 75.0	-	6 25.0
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・み能 に力対開	うまくいっている	88 100.0	63 71.6	4 4.5	21 23.9
	ややうまくいっている	945 100.0	738 78.1	48 5.1	159 16.8
	あまりうまくいっていない	821 100.0	669 81.5	38 4.6	114 13.9
	うまくいっていない	97 100.0	82 84.5	4 4.1	11 11.3
	無回答	33 100.0	27 81.8	2 6.1	4 12.1
問1(a~j) る用技 かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,426 100.0	1,127 79.0	74 5.2	225 15.8
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	451 100.0	360 79.8	19 4.2	72 16.0
	無回答	107 100.0	92 86.0	3 2.8	12 11.2
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用確 保に （M向 けた も）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	927 72.1	52 4.0	306 23.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	255 88.9	32 11.1	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	729 93.8	46 5.9	2 0.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	145 95.4	6 3.9	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	29 100.0	23 79.3	3 10.3	3 10.3
	その他	7 100.0	6 85.7	-	1 14.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
F16 べ同 た業 労働規 生模 産の 性他 の社 高と さ比	高い	82 100.0	61 74.4	4 4.9	17 20.7
	やや高い	495 100.0	402 81.2	18 3.6	75 15.2
	他社と同じくらい	754 100.0	580 76.9	52 6.9	122 16.2
	やや低い	509 100.0	421 82.7	16 3.1	72 14.1
	低い	101 100.0	81 80.2	2 2.0	18 17.8
	無回答	43 100.0	34 79.1	4 9.3	5 11.6

問10. デジタル技術を活用したり、導入において先進的な役割を果たすことができる人材に必要なことは、何だと考えますか (MA)

Table with multiple columns and rows. Columns include: 必要なことは特になし, 無回答, その他, 同僚や部下を指導する能力がある, コミュニケーション能力がある, 情報収集・学習する姿勢を積極的に, 経営能力や管理能力がある, 分業ができる, デジタル技術で収集したデータを, 技術革新でできる能力(他の事業向上に), 自身がプログラミング、システム, 開発された技術製品を、他社で, 自ら管理する設備や装置や, 製品開発やサービス, 自ら管理する設備や装置や, 製造業, 自営・フリーランス, 個人事業主, 会社員, 職人, その他, 無回答. Rows include: 合計, F3 業種 (プラスチック製品製造業, 鉄鋼業, 非鉄金属製造業, 金属製品製造業, 生用機械器具製造業, 生産用機械器具製造業, 業務用機械器具製造業, 電子部品・デバイス・電子回路製造業, 電気機械器具製造業, 情報通信機械器具製造業, 輸送用機械器具製造業, その他, 無回答), F9 (1) 従業員規模別 (49人以下, 50人~99人, 100人~299人, 300人以上, 無回答), 問5 個人開発方針・能力 (数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている, 当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている, 個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている, 人材育成・能力開発について特に方針を定めていない, 無回答), 問8 個人開発方針・能力 (うまくいっている, ややうまくいっている, あまりうまくいっていない, うまくいっていない, 無回答), 問6 (あ) 仕事をルベから活用 (いずれかの工程・活動で「すでに活用している」, いずれかの工程・活動でも「活用していない」, 無回答), 問9 のデジタル技術 (デジタル技術に精通した人材を新卒採用する, デジタル技術に精通した人材を中途採用する, 出向・派遣等により外部人材を受け入れる, デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない, その他, デジタル技術を活用しないので確保する必要はない, 無回答), F16 高比同業(高比同業) (高い, やや高い, 他社と同じくらい, やや低い, 低い, 無回答).

問10. デジタル技術を活用したり、導入において先導的な役割を果たすことができる人材に必要なことは、何だと考えますか（2区分）（S A）

		選 択 し て い な い 計	択 必 要 な こ と が あ る (1 5 1 3 を 選 ぶ)	択 必 要 な こ と は 特 に な い (1 4 を 選 ぶ)	無 回 答
合計		2,821 100.0	2,633 93.3	16 0.6	172 6.1
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	301 100.0	275 91.4	4 1.3	22 7.3
	鉄鋼業	95 100.0	87 91.6	-	8 8.4
	非鉄金属製造業	101 100.0	95 94.1	-	6 5.9
	金属製品製造業	740 100.0	688 93.0	8 1.1	44 5.9
	はん用機械器具製造業	143 100.0	138 96.5	-	5 3.5
	生産用機械器具製造業	362 100.0	338 93.4	1 0.3	23 6.4
	業務用機械器具製造業	122 100.0	114 93.4	1 0.8	7 5.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	148 100.0	140 94.6	1 0.7	7 4.7
	電気機械器具製造業	351 100.0	334 95.2	-	17 4.8
	情報通信機械器具製造業	35 100.0	32 91.4	-	3 8.6
	輸送用機械器具製造業	409 100.0	380 92.9	1 0.2	28 6.8
	その他	13 100.0	11 84.6	-	2 15.4
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	934 100.0	860 92.1	6 0.6
5 0 人 ~ 9 9 人		953 100.0	903 94.8	3 0.3	47 4.9
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		707 100.0	660 93.4	4 0.6	43 6.1
3 0 0 人 以上		227 100.0	210 92.5	3 1.3	14 6.2
無回答		-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	385 100.0	370 96.1	2 0.5	13 3.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	820 100.0	777 94.8	5 0.6	38 4.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	950 100.0	888 93.5	3 0.3	59 6.2
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	616 100.0	567 92.0	6 1.0	43 7.0
	無回答	50 100.0	31 62.0	-	19 38.0
問 8 発 人 材 評 価 取 組 ・ 能 力 開	うまくいっている	109 100.0	103 94.5	3 2.8	3 2.8
	ややうまくいっている	1,263 100.0	1,191 94.3	5 0.4	67 5.3
	あまりうまくいっていない	1,178 100.0	1,113 94.5	6 0.5	59 5.0
	うまくいっていない	197 100.0	173 87.8	2 1.0	22 11.2
	無回答	74 100.0	53 71.6	-	21 28.4
問1 (a~j) 用 技 術 を タ ル 活 用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,849 100.0	1,747 94.5	8 0.4	94 5.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	801 100.0	738 92.1	7 0.9	56 7.0
	無回答	171 100.0	148 86.5	1 0.6	22 12.9
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,230 95.7	2 0.2	53 4.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	278 96.9	3 1.0	6 2.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	760 97.8	2 0.3	15 1.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	145 95.4	-	7 4.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	386 97.0	7 1.8	5 1.3
	その他	338 100.0	317 93.8	4 1.2	17 5.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	-	-	-	-
	無回答	140 100.0	58 41.4	1 0.7	81 57.9
F 16 べ 同 業 同 規 模 の 他 社 と 高 さ 比	高い	112 100.0	103 92.0	1 0.9	8 7.1
	やや高い	653 100.0	603 92.3	7 1.1	43 6.6
	他社と同じくらい	1,092 100.0	1,028 94.1	2 0.2	62 5.7
	やや低い	734 100.0	696 94.8	5 0.7	33 4.5
	低い	159 100.0	149 93.7	1 0.6	9 5.7
	無回答	71 100.0	54 76.1	-	17 23.9

問11. 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として、どのようなものがあれば、自社のものづくり人材にも受講させてみたいと思いますか (MA)

		合計	がデジタル技術そのものへの理解	のデジタル技術を使いこなすための	経営戦略・業務の最適化に活用するための	デジタル技術の導入・活用方法に関する研修	デジタル技術の導入・活用方法に関する研修	デジタル技術の導入・活用方法に関する研修	デジタル技術の導入・活用方法に関する研修	デジタル技術の導入・活用方法に関する研修	その他	特にな	無回答
	合計	3,679	1,511	1,335	1,597	1,032	1,004	426	276	20	593	70	
F3	業種	100.0	41.1	36.3	43.4	28.1	27.3	11.6	7.5	0.5	16.1	1.9	
	プラスチック製品製造業	412	165	126	169	103	105	58	19	1	65	11	
	鉄鋼業	142	54	47	57	33	35	10	14	1	29	3	
	非鉄金属製造業	150	65	46	55	32	38	17	9	0	31	3	
	金属製品製造業	970	394	360	412	279	273	120	61	3	174	15	
	はん用機械器具製造業	195	74	64	74	56	55	19	11	1	34	5	
	生産用機械器具製造業	439	191	177	213	132	125	43	43	3	49	12	
	業務用機械器具製造業	156	66	62	69	51	37	13	13	2	23	2	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	70	73	74	47	47	26	23	1	30	5	
	電気機械器具製造業	445	193	169	203	127	123	47	41	3	64	4	
	情報通信機械器具製造業	47	17	18	22	14	15	9	5	0	8	2	
	輸送用機械器具製造業	524	215	190	244	155	150	63	39	5	80	7	
	その他	17	6	3	5	3	1	1	1	0	6	1	
	無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	0	35.3	5.9	
F9 (1) ①	従業員規模別	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	49人以下	1,329	492	437	501	311	309	144	70	6	283	33	
	50人～99人	1,269	518	468	569	366	355	163	90	7	189	21	
	100人～299人	840	378	311	391	264	255	95	76	5	108	14	
	300人以上	241	123	119	136	91	85	24	40	2	13	2	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5	開人発材育成・能力	435	205	191	199	128	119	55	45	1	43	3	
	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	100.0	47.1	43.9	45.7	29.4	27.4	12.6	10.3	0.2	9.9	0.7	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	416	395	474	297	282	113	80	3	98	15	
	個々の従業員が当面の仕事をもこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	498	448	565	377	373	152	92	7	144	18	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	373	285	338	221	219	104	58	8	298	17	
	無回答	65	19	16	21	9	11	2	1	1	10	17	
問8	に開人発材育成の取組・評価・備組能力	154	42	47	51	25	38	13	14	3	44	2	
	うまうましている	100.0	27.3	30.5	33.1	16.2	24.7	8.4	9.1	1.9	28.6	1.3	
	ややうまうましている	1,586	670	614	707	427	432	172	127	5	242	23	
	あまりうまうましていない	1,505	650	587	702	481	446	193	111	4	187	19	
	うまうましていない	336	115	99	106	80	66	41	21	8	104	8	
	無回答	98	34	25	31	19	22	7	3	0	16	18	
問1 (a~j)	る用技デかし術ジてをタいい活	1,988	837	851	963	591	582	229	177	10	198	31	
	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	100.0	42.1	42.8	48.4	29.7	29.3	11.5	8.9	0.5	10.0	1.6	
	いずれかの工程・活動でも「活用していない」	1,490	607	421	557	395	373	175	84	7	358	25	
	無回答	201	67	63	77	46	49	22	15	3	37	14	
問9	のデバジタリ人技材術の確活保用(向A)たも	1,285	628	656	690	447	388	164	130	2	66	6	
	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	100.0	48.9	51.1	53.7	34.8	30.2	12.8	10.1	0.2	5.1	0.5	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	130	154	164	109	90	37	50	0	18	2	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	336	381	408	269	230	91	86	1	51	3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	66	62	79	51	54	20	10	0	12	1	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	163	110	165	112	110	51	34	2	58	1	
	その他	338	151	119	166	126	116	48	34	13	40	2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858	273	140	223	137	192	85	22	3	357	2	
	無回答	140	35	28	34	13	16	3	3	0	14	57	
F16	高比同さ業た同労働働働生の産他社性社のと	133	48	45	55	32	39	12	9	0	26	5	
	高い	100.0	36.1	33.8	41.4	24.1	29.3	9.0	6.8	0	19.5	3.8	
	やや高い	820	333	318	363	215	241	82	63	2	109	12	
	他社と同じくらい	1,462	612	522	584	377	359	168	102	10	283	22	
	やや低い	957	414	342	461	330	282	127	78	4	142	15	
	低い	217	74	80	97	65	69	29	19	3	41	3	
	無回答	90	30	28	37	13	14	8	5	1	12	13	

問11. 民間や公的な教育訓練機関が実施するデジタル技術に関連する研修として、どのようなものがあれば、自社のものづくり人材にも受講させてみたいと思いますか（2区分）（SA）

		合計	ある (1 〜 8 を 選 択)	特 に な い (9 を 選 択)	無 回 答
合計		3,679 100.0	3,016 82.0	593 16.1	70 1.9
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	336 81.6	65 15.8	11 2.7
	鉄鋼業	142 100.0	110 77.5	29 20.4	3 2.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	116 77.3	31 20.7	3 2.0
	金属製品製造業	970 100.0	781 80.5	174 17.9	15 1.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	156 80.0	34 17.4	5 2.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	378 86.1	49 11.2	12 2.7
	業務用機械器具製造業	156 100.0	131 84.0	23 14.7	2 1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	146 80.7	30 16.6	5 2.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	377 84.7	64 14.4	4 0.9
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	37 78.7	8 17.0	2 4.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	437 83.4	80 15.3	7 1.3
	その他	17 100.0	10 58.8	6 35.3	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	1,013 76.2	283 21.3
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	1,059 83.5	189 14.9	21 1.7
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	718 85.5	108 12.9	14 1.7
3 0 0 人 以上		241 100.0	226 93.8	13 5.4	2 0.8
無回答		-	-	-	-
問 5 開 人 発 材 方 育 針 成 ・ 能 力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	389 89.4	43 9.9	3 0.7
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	835 88.1	98 10.3	15 1.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,032 86.4	144 12.1	18 1.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	722 69.6	298 28.7	17 1.6
	無回答	65 100.0	38 58.5	10 15.4	17 26.2
問 8 に 開 人 対 発 材 す の 育 成 評 り ・ 備 組 能 力 み 力	うまくいっている	154 100.0	108 70.1	44 28.6	2 1.3
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,321 83.3	242 15.3	23 1.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,299 86.3	187 12.4	19 1.3
	うまくいっていない	336 100.0	224 66.7	104 31.0	8 2.4
	無回答	98 100.0	64 65.3	16 16.3	18 18.4
問1 (a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,759 88.5	198 10.0	31 1.6
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,107 74.3	358 24.0	25 1.7
	無回答	201 100.0	150 74.6	37 18.4	14 7.0
問 9 の デ ジ タ ル 技 術 に 精 通 し た 人 材 を 新 卒 採 用 す る の 確 保 に 関 心 が あ る か と い う こ と を 問 う た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,213 94.4	66 5.1	6 0.5
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	267 93.0	18 6.3	2 0.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	723 93.1	51 6.6	3 0.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	139 91.4	12 7.9	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	339 85.2	58 14.6	1 0.3
	その他	338 100.0	296 87.6	40 11.8	2 0.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	499 58.2	357 41.6	2 0.2
	無回答	140 100.0	69 49.3	14 10.0	57 40.7
	無回答	90 100.0	65 72.2	12 13.3	13 14.4
F 16 高 比 同 業 同 規 模 生 産 他 社 と の 差	高い	133 100.0	102 76.7	26 19.5	5 3.8
	やや高い	820 100.0	699 85.2	109 13.3	12 1.5
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,177 80.5	263 18.0	22 1.5
	やや低い	957 100.0	800 83.6	142 14.8	15 1.6
	低い	217 100.0	173 79.7	41 18.9	3 1.4
	無回答	90 100.0	65 72.2	12 13.3	13 14.4

問12. 主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか (MA)

	合計	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	N C機やM Cのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・技能	デジタル等を組み込んだ設備	その他	特にない	無回答
合計	3,879	1,637	1,828	1,680	2,066	1,369	1,014	1,208	1,790	661	18	133	95
F3	1000	445	497	457	562	372	276	328	487	180	0.5	3.6	2.6
業種													
プラスチック製品製造業	412	167	180	219	247	97	117	67	208	60	4	16	16
鉄鋼業	142	70	73	72	63	23	29	34	61	20	2	7	3
非鉄金属製造業	150	65	68	77	87	27	32	37	72	18	1	11	3
金属製品製造業	970	480	492	475	569	252	290	397	463	182	5	25	24
はん用機械器具製造業	195	90	92	86	108	87	60	93	88	24	-	10	9
生産用機械器具製造業	439	224	219	143	198	263	97	215	181	82	-	5	12
業務用機械器具製造業	156	65	72	51	79	92	35	45	82	24	-	4	2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	55	91	94	113	66	51	24	91	42	1	11	10
電気機械器具製造業	445	174	232	159	251	255	87	94	238	107	3	13	6
情報通信機械器具製造業	47	20	25	16	24	24	14	8	19	13	-	6	1
輸送用機械器具製造業	524	216	275	283	318	180	202	192	281	89	2	23	8
その他	17	11	8	4	8	2	-	2	6	-	-	2	1
無回答	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
F9 (1) ①	1000	-	1000	1000	1000	1000	-	-	-	-	-	-	-
従業員規模別													
49人以下	1,329	604	616	539	637	478	299	449	553	221	12	60	40
50人～99人	1,269	565	662	582	719	460	358	412	658	219	2	42	30
100人～299人	840	350	413	400	534	325	265	281	446	164	1	26	20
300人以上	241	118	137	159	176	106	92	66	133	57	3	5	5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5	435	212	219	221	271	177	123	149	228	116	4	6	7
数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	1000	487	503	508	623	407	283	343	524	267	0.9	1.4	1.6
現在の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	472	538	506	610	398	307	339	514	202	4	8	21
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	555	618	554	685	470	349	422	626	207	5	25	14
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	379	437	377	472	311	223	283	403	125	3	92	34
無回答	65	19	16	22	28	13	12	15	19	11	2	2	19
問8	1000	292	246	338	431	200	185	231	292	169	3.1	3.1	29.2
将来的な人材確保の観点から、													
うまくいっている	154	80	67	75	85	61	34	51	69	40	-	14	3
ややうまくいっている	1,586	721	829	733	941	616	454	529	812	318	6	37	39
あまりうまくいっていない	1,505	668	766	726	845	569	435	521	737	250	8	38	26
うまくいっていない	336	136	134	109	146	98	73	86	135	36	4	39	8
無回答	98	32	32	37	49	25	18	21	37	17	-	5	19
問1 (a~j)	1000	327	327	378	500	255	184	214	378	173	-	5.1	19.4
用技デ													
かし術じ	1,988	916	1,050	976	1,209	794	660	746	1,046	511	10	33	41
をタ	1,490	622	692	609	755	507	312	405	659	114	4	94	40
い活	1000	417	464	409	507	340	209	272	442	177	0.3	6.3	2.7
る用技	201	99	86	95	102	68	42	57	85	36	4	6	14
かし術	1000	49.3	42.8	47.3	50.7	33.8	20.9	28.4	42.3	17.9	2.0	3.0	7.0
をタ	1,988	916	1,050	976	1,209	794	660	746	1,046	511	10	33	41
い活	1,490	622	692	609	755	507	312	405	659	114	4	94	40
る用技	1000	417	464	409	507	340	209	272	442	177	0.3	6.3	2.7
かし術	201	99	86	95	102	68	42	57	85	36	4	6	14
をタ	1000	49.3	42.8	47.3	50.7	33.8	20.9	28.4	42.3	17.9	2.0	3.0	7.0
い活	1,988	916	1,050	976	1,209	794	660	746	1,046	511	10	33	41
る用技	1,490	622	692	609	755	507	312	405	659	114	4	94	40
かし術	1000	417	464	409	507	340	209	272	442	177	0.3	6.3	2.7
をタ	201	99	86	95	102	68	42	57	85	36	4	6	14
い活	1000	49.3	42.8	47.3	50.7	33.8	20.9	28.4	42.3	17.9	2.0	3.0	7.0
問9	1,285	604	702	637	800	535	420	500	709	364	8	9	23
のデ	1000	470	546	496	623	416	327	389	552	283	0.6	0.7	1.8
ジ	287	145	165	153	179	124	98	107	159	83	2	6	2
タ	1000	50.5	57.5	53.3	62.4	43.2	34.1	37.3	55.4	28.9	0.7	2.1	0.7
ル	777	358	413	390	464	337	243	261	416	198	3	12	15
人技	1000	46.1	53.2	50.2	59.7	43.4	31.3	33.6	53.5	25.5	0.4	1.5	1.9
術	152	65	78	84	101	65	46	43	76	30	-	1	3
の	1000	42.8	51.3	55.3	66.4	42.8	30.3	28.3	50.0	19.7	-	0.7	2.0
確	398	188	203	189	248	138	122	135	200	54	3	13	4
保	1000	47.2	51.0	47.5	62.3	34.7	30.7	33.9	50.3	13.6	0.8	3.3	1.0
用	338	157	174	166	209	131	100	106	163	52	3	6	9
(M)	1000	46.4	51.5	49.1	61.8	38.8	29.6	31.4	48.2	15.4	0.9	1.8	2.7
向	858	337	372	327	385	261	159	210	336	40	2	89	18
け	1000	39.3	43.4	38.1	44.9	30.4	18.5	24.5	39.2	4.7	0.2	10.4	2.1
た	140	51	45	51	57	43	28	38	60	17	-	5	27
も	1000	36.4	32.1	36.4	40.7	30.7	20.0	27.1	42.9	12.1	-	3.6	19.3
F16	133	65	67	52	69	56	35	41	68	28	-	2	4
べ	1000	48.9	50.4	39.1	51.9	42.1	26.3	30.8	51.1	21.1	-	1.5	3.0
同	820	385	440	375	488	308	227	286	409	205	4	19	14
業	1000	47.0	53.7	45.7	59.5	37.6	27.7	34.9	49.9	25.0	0.5	2.3	1.7
同	1,462	644	692	656	804	538	380	475	689	226	5	57	36
規	1000	44.0	47.3	44.9	55.0	36.8	26.0	32.5	47.1	15.5	0.3	3.9	2.5
生	957	428	493	465	543	364	285	311	493	158	4	39	18
産	1000	44.7	51.5	48.6	56.7	38.0	29.8	32.5	51.5	16.5	0.4	4.1	1.9
性	217	91	111	93	118	80	66	75	104	32	4	13	5
他	1000	41.9	51.2	42.9	54.4	36.9	30.4	34.6	47.9	14.7	1.8	6.0	2.3
社	90	24	25	39	44	23	21	20	27	12	1	3	18
高	1000	26.7	27.8	43.3	48.9	25.6	23.3	22.2	30.0	13.1	1.1	3.3	20.0
と													
さ													
比													

問12. 主力製品の製造にあたって、現在、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか（2区分）（S A）

		合計	あり (1 1 0を 選択)	ない (1 1を 選択)	無 回 答
合計		3,679 100.0	3,451 93.8	133 3.6	95 2.6
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	380 92.2	16 3.9	16 3.9
	鉄鋼業	142 100.0	132 93.0	7 4.9	3 2.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	136 90.7	11 7.3	3 2.0
	金属製品製造業	970 100.0	921 94.9	25 2.6	24 2.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	176 90.3	10 5.1	9 4.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	422 96.1	5 1.1	12 2.7
	業務用機械器具製造業	156 100.0	150 96.2	4 2.6	2 1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	160 88.4	11 6.1	10 5.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	426 95.7	13 2.9	6 1.3
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	40 85.1	6 12.8	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	493 94.1	23 4.4	8 1.5
	その他	17 100.0	14 82.4	2 11.8	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,329 100.0	1,229 92.5	60 4.5
5 0人～9 9人		1,269 100.0	1,197 94.3	42 3.3	30 2.4
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	794 94.5	26 3.1	20 2.4
3 0 0人以上		241 100.0	231 95.9	5 2.1	5 2.1
無回答		-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	422 97.0	6 1.4	7 1.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	919 96.9	8 0.8	21 2.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,155 96.7	25 2.1	14 1.2
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	911 87.8	92 8.9	34 3.3
	無回答	65 100.0	44 67.7	2 3.1	19 29.2
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	137 89.0	14 9.1	3 1.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,510 95.2	37 2.3	39 2.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,441 95.7	38 2.5	26 1.7
	うまくいっていない	336 100.0	289 86.0	39 11.6	8 2.4
	無回答	98 100.0	74 75.5	5 5.1	19 19.4
問1 (a~j) る 用 技 デ カ し 術 ジ テ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,914 96.3	33 1.7	41 2.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,356 91.0	94 6.3	40 2.7
	無回答	201 100.0	181 90.0	6 3.0	14 7.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,253 97.5	9 0.7	23 1.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	279 97.2	6 2.1	2 0.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	750 96.5	12 1.5	15 1.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	148 97.4	1 0.7	3 2.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	381 95.7	13 3.3	4 1.0
	その他	338 100.0	323 95.6	6 1.8	9 2.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	751 87.5	89 10.4	18 2.1
	無回答	140 100.0	108 77.1	5 3.6	27 19.3
F 16 べ 同 業 同 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	127 95.5	2 1.5	4 3.0
	やや高い	820 100.0	787 96.0	19 2.3	14 1.7
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,369 93.6	57 3.9	36 2.5
	やや低い	957 100.0	900 94.0	39 4.1	18 1.9
	低い	217 100.0	199 91.7	13 6.0	5 2.3
	無回答	90 100.0	69 76.7	3 3.3	18 20.0

問12. 主力製品の製造にあたって、5年後の見通しとして、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか (MA)

		合計	高度に卓越した熟練技能	多工程を処理する技能	設備の保全や改善の知識・技能	生産工程を改善する知識・技能	組立・調整の技能	自動機の段取り替えをする技能	N C機やM Cのプログラミング	品質管理や検査・試験の知識・	デジタル等を技術を組み込んだ設備	その他	特にな	無回答	
	合計	3,879 1000	1,515 41.2	1,952 53.1	1,751 47.6	2,210 60.1	1,154 31.4	981 26.7	1,216 33.1	1,808 49.1	1,799 48.9	22 0.6	118 3.2	107 2.9	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 1000	150 36.4	200 48.5	221 53.6	252 61.2	80 19.4	127 30.8	66 16.0	204 49.5	195 47.3	3 0.7	13 3.2	19 4.6	
	鉄鋼業	142 1000	67 47.2	76 53.5	70 49.3	70 49.3	18 12.7	28 19.7	41 28.9	61 43.0	55 38.7	3 2.1	6 4.2	5 3.5	
	非鉄金属製造業	150 1000	65 43.3	68 45.3	74 49.3	90 60.0	32 21.2	34 22.7	50 33.3	58 45.3	62 41.3	2 1.3	11 7.3	5 3.3	
	金属製品製造業	970 1000	440 45.4	540 55.7	508 52.4	610 62.9	220 22.7	289 29.8	393 40.5	485 50.0	477 49.2	7 0.7	20 2.1	25 2.6	
	はん用機械器具製造業	195 1000	90 46.2	104 53.3	92 47.2	115 59.0	70 35.9	54 27.7	91 46.7	95 48.7	81 41.5	-	7 3.6	10 5.1	
	生産用機械器具製造業	439 1000	201 45.8	239 54.4	170 38.7	245 55.8	234 53.3	93 21.2	195 44.4	197 44.9	229 52.2	1 0.2	6 1.4	11 2.5	
	業務用機械器具製造業	156 1000	56 35.9	78 50.0	52 33.3	84 53.8	76 48.7	33 21.2	41 26.3	81 51.9	74 47.4	-	3 1.9	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 1000	53 29.3	89 49.2	92 50.8	116 64.1	53 29.3	50 27.6	27 14.9	82 45.3	91 50.3	1 0.6	11 6.1	10 5.5	
	電気機械器具製造業	445 1000	167 37.5	249 56.0	172 38.7	259 58.2	207 46.5	76 17.1	103 23.1	232 52.1	227 51.0	3 0.7	12 2.7	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 1000	21 44.7	17 48.9	17 36.2	25 53.2	21 44.7	17 36.2	10 21.3	22 46.8	24 51.1	-	6 12.8	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 1000	196 37.4	279 53.2	280 53.4	335 63.9	141 26.9	179 34.2	196 37.4	276 52.7	278 53.1	2 0.4	21 4.0	8 1.5	
	その他	17 1000	8 47.1	6 35.3	2 11.8	8 47.1	2 11.8	1 5.9	3 17.6	5 29.4	5 29.4	-	2 11.8	2 11.8	
	無回答	1 1000	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,329 1000	567 42.7	660 49.7	568 42.7	709 53.3	418 31.5	288 21.7	448 33.7	587 44.2	554 41.7	14 1.1	55 4.1	52 3.9
		5 0人~9 9人	1,269 1000	528 41.6	714 56.3	607 47.8	777 61.2	391 30.8	366 28.8	434 34.2	661 52.1	639 50.4	4 0.3	35 2.8	31 2.4
1 00人~2 99人		840 1000	319 38.0	433 51.5	428 51.0	552 65.7	262 31.2	251 29.9	271 32.3	428 51.0	451 53.7	2 0.2	23 2.7	19 2.3	
3 00人以上		241 1000	101 41.9	145 60.2	148 61.4	172 71.4	83 34.4	76 31.5	63 26.1	132 54.8	155 64.3	2 0.8	5 2.1	5 2.1	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問 5 発 人 方 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 1000	189 43.4	238 54.7	223 51.3	278 63.9	146 33.6	120 27.6	152 34.9	232 53.3	240 55.2	5 1.1	4 0.9	7 1.6	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 1000	435 45.9	568 59.9	509 53.7	630 66.5	325 34.3	307 32.4	345 36.4	514 54.2	546 57.6	7 0.7	7 0.7	21 2.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 1000	509 42.6	672 56.3	571 47.8	746 62.5	391 32.7	326 27.3	414 34.7	625 52.3	631 52.8	6 0.5	19 1.6	24 2.0	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 1000	363 35.0	454 43.8	422 40.7	525 50.6	278 26.8	215 20.7	290 28.0	414 39.9	361 34.8	4 0.4	8 0.8	35 3.4	
	無回答	65 1000	19 29.2	20 30.8	26 40.0	31 47.7	14 21.5	13 20.0	15 23.1	23 35.4	21 32.3	-	1 1.5	20 30.8	
問 8 す 発 入 る の 材 評 取 育 価 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまうましている	154 1000	79 51.3	77 50.0	75 48.7	84 54.5	47 30.5	36 23.4	45 29.2	68 44.2	59 38.3	-	13 8.4	6 3.9	
	ややうまうましている	1,586 1000	665 41.9	883 55.7	776 48.9	976 61.5	525 33.1	433 27.3	534 33.7	818 51.6	807 50.9	7 0.4	35 2.2	41 2.6	
	あまりうまうましていない	1,505 1000	614 40.8	803 53.4	739 49.1	918 61.0	470 31.2	417 27.7	523 34.8	737 49.0	777 51.6	10 0.7	29 1.9	33 2.2	
	うまうましていない	336 1000	124 36.9	148 44.0	122 36.3	180 53.6	90 26.8	74 22.0	90 26.8	144 42.9	119 35.4	5 1.5	37 11.0	7 2.1	
	無回答	98 1000	33 33.7	41 41.8	39 39.8	52 53.1	22 22.4	21 21.4	24 24.5	41 41.8	37 37.8	-	4 4.1	20 20.4	
問 1 (a~j) 用 技 デ か し 前 で を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 1000	829 41.7	1,130 56.8	1,000 50.3	1,270 63.9	654 32.9	629 31.6	731 36.8	1,049 52.8	1,221 61.4	14 0.7	23 1.2	49 2.5	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 1000	597 40.1	731 49.1	658 44.2	829 55.6	439 29.5	307 20.6	429 28.8	672 45.1	488 32.8	4 0.3	91 6.1	43 2.9	
	無回答	201 1000	89 44.3	91 45.3	93 46.3	111 55.2	61 30.3	45 22.4	56 27.9	87 43.3	90 44.8	4 2.0	4 2.0	15 7.5	
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 の 確 保 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 1000	544 42.3	748 58.2	682 53.1	858 66.8	457 35.6	424 33.0	499 38.8	717 55.8	828 64.4	8 0.6	7 0.5	29 2.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 1000	136 47.4	173 60.3	163 56.8	191 66.6	95 33.1	86 30.0	106 36.9	156 54.4	203 70.7	2 0.7	4 1.4	4 1.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 1000	321 41.3	443 57.0	387 49.8	492 63.3	271 34.9	226 29.1	260 33.5	410 52.8	519 66.8	6 0.8	10 1.3	15 1.9	
	出向・派遣等により外部人材を採用入れる	152 1000	65 42.8	82 53.9	91 59.9	106 69.7	55 36.2	44 28.9	43 28.3	83 54.6	89 58.6	-	1 0.7	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	398 1000	170 42.7	219 55.0	196 49.2	255 64.1	116 29.1	124 31.2	140 35.2	199 50.0	187 47.0	4 1.0	10 2.5	4 1.0	
	その他	338 1000	137 40.5	187 55.3	171 50.6	225 66.6	113 33.4	93 27.5	107 31.7	172 50.9	186 55.0	3 0.9	6 1.8	7 2.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 1000	341 39.7	397 46.3	343 40.0	417 48.6	226 26.3	148 17.2	219 25.5	342 39.9	138 16.1	2 0.2	83 9.7	26 3.0	
無回答	140 1000	53 37.9	49 35.0	55 39.3	61 43.6	42 30.0	32 22.9	35 25.0	51 36.4	54 38.6	-	2 1.4	29 20.7		
F 16 べ 同 た 業 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	133 1000	57 42.9	73 54.9	61 45.9	81 60.9	46 34.6	34 25.6	41 30.8	69 51.9	63 47.4	-	2 1.5	6 4.5	
	やや高い	820 1000	367 44.8	461 56.2	398 48.5	515 62.8	265 32.3	225 27.4	283 34.5	407 49.6	441 53.8	5 0.6	20 2.4	17 2.1	
	他社と同じくらい	1,462 1000	595 40.7	725 49.6	674 46.1	837 57.3	451 30.8	377 25.8	466 31.9	703 48.1	659 45.1	6 0.4	52 3.6	41 2.8	
	やや低い	957 1000	390 40.8	530 55.4	480 50.2	597 62.4	300 31.3	264 27.6	334 34.9	493 51.5	494 51.6	5 0.5	32 3.3	18 1.9	
	低い	217 1000	84 38.7	126 58.1	98 45.2	135 62.2	72 33.2	63 29.0	73 33.6	105 48.4	106 48.8	4 1.8	9 4.1	7 3.2	
	無回答	90 1000	22 24.4	37 41.1	40 44.4	45 50.0	20 22.2	18 20.0	19 21.1	31 34.4	36 40.0	2 2.2	3 3.3	18 20.0	

問12. 主力製品の製造にあたって、5年後の見通しとして、ものの製造に直接携わる技能系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか（2区分）（SA）

		合計	あり (1 10を選択)	ない (11を選択)	無回答
合計		3,679 100.0	3,454 93.9	118 3.2	107 2.9
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	380 92.2	13 3.2	19 4.6
	鉄鋼業	142 100.0	131 92.3	6 4.2	5 3.5
	非鉄金属製造業	150 100.0	134 89.3	11 7.3	5 3.3
	金属製品製造業	970 100.0	925 95.4	20 2.1	25 2.6
	はん用機械器具製造業	195 100.0	178 91.3	7 3.6	10 5.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	422 96.1	6 1.4	11 2.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	151 96.8	3 1.9	2 1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	160 88.4	11 6.1	10 5.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	424 95.3	12 2.7	9 2.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	40 85.1	6 12.8	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	495 94.5	21 4.0	8 1.5
	その他	17 100.0	13 76.5	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	1,222 91.9	55 4.1
50人～99人		1,269 100.0	1,203 94.8	35 2.8	31 2.4
100人～299人		840 100.0	798 95.0	23 2.7	19 2.3
300人以上		241 100.0	231 95.9	5 2.1	5 2.1
無回答		-	-	-	-
問5 発行人材育成・能力開	教年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	424 97.5	4 0.9	7 1.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	948 100.0	920 97.0	7 0.7	21 2.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,151 96.4	19 1.6	24 2.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	915 88.2	87 8.4	35 3.4
無回答	65 100.0	44 67.7	1 1.5	20 30.8	
問8 発行人材育成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	135 87.7	13 8.4	6 3.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,510 95.2	35 2.2	41 2.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,443 95.9	29 1.9	33 2.2
	うまくいっていない	336 100.0	292 86.9	37 11.0	7 2.1
	無回答	98 100.0	74 75.5	4 4.1	20 20.4
問1(a～j) る用技デかし術ジてをタい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,916 96.4	23 1.2	49 2.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,356 91.0	91 6.1	43 2.9
	無回答	201 100.0	182 90.5	4 2.0	15 7.5
問9 のデづくタクリル人材術のの活保用(AM向け)たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,249 97.2	7 0.5	29 2.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	279 97.2	4 1.4	4 1.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	752 96.8	10 1.3	15 1.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	150 98.7	1 0.7	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	384 96.5	10 2.5	4 1.0
	その他	338 100.0	325 96.2	6 1.8	7 2.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	749 87.3	83 9.7	26 3.0
	無回答	140 100.0	109 77.9	2 1.4	29 20.7
	無回答	133 100.0	125 94.0	2 1.5	6 4.5
F16 べ同た業同働規生模産の性他社高とさ比	高い	133 100.0	125 94.0	2 1.5	6 4.5
	やや高い	820 100.0	783 95.5	20 2.4	17 2.1
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,369 93.6	52 3.6	41 2.8
	やや低い	957 100.0	907 94.8	32 3.3	18 1.9
	低い	217 100.0	201 92.6	9 4.1	7 3.2
	無回答	90 100.0	69 76.7	3 3.3	18 20.0

問13. 主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか (MA)

		合計	知 識	特 定 の 技 術 に 関 する 高 度 な 専 門 性	複 数 の 技 術 に 関 する 幅 広 い 知 識	設 計 ・ 開 発 能 力	製 品 の 把 握 ・ 工 程 改 善 提 案 を 行 う コ レ ア ブ ル テ ク ニ ク 能 力	革 新 的 技 術 を 創 造 し て い く 能 力	プ ロ ジ ェ ク ト 管 理 能 力	生 産 の 最 適 化 の た め の 生 産 技 術	工 程 管 理 に 関 する 知 識	生 産 設 備 の 保 守 ・ 管 理 技 術	デ ジ タ ル ・ 技 術 を も の づ く り 現 場	其 他	特 に な い	無 回 答
	合計	3,679	1,547	1,610	1,543	739	522	878	1,607	1,830	1,313	579	13	211	129	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	100.0	42.0	43.8	41.9	20.1	14.2	23.9	43.7	49.7	35.7	15.7	0.4	5.7	3.5	
	鉄鋼業	100.0	44.4	41.5	21.8	11.3	4.9	16.2	41.5	46.5	38.7	12.0	-	13	8	
	非鉄金属製造業	100.0	49.3	36.0	31.3	18.0	14.0	16.7	39.3	45.3	39.3	11.3	1.3	10.7	3.3	
	金属製品製造業	100.0	41.6	44.3	32.9	16.5	12.8	20.1	44.9	52.9	36.6	14.5	0.3	5.9	4.1	
	はん用機械器具製造業	100.0	39.5	41.0	47.2	24.1	12.8	25.1	43.6	51.3	34.9	14.9	-	7.7	5.1	
	生産用機械器具製造業	100.0	44.2	46.7	59.9	22.6	17.5	26.2	37.1	44.4	24.4	16.2	-	2.3	3.2	
	業務用機械器具製造業	100.0	46.8	47.4	54.5	18.6	15.4	26.3	42.3	37.2	25.0	15.4	-	3.8	1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	100.0	40.9	40.3	39.2	18.2	15.5	23.8	43.6	53.6	44.8	17.7	0.6	4.4	5.0	
	電気機械器具製造業	100.0	45.4	25.2	61.3	22.7	16.6	31.5	37.8	48.3	29.0	20.7	0.2	3.1	1.8	
	情報通信機械器具製造業	100.0	44.7	51.1	53.2	25.5	14.9	40.4	40.4	34.0	34.0	17.0	2.1	4.3	4.3	
	輸送用機械器具製造業	100.0	42.4	44.3	35.7	21.0	15.1	26.0	52.7	56.9	43.3	15.6	0.6	8.0	2.7	
	その他	100.0	29.4	17.6	35.3	23.5	29.4	17.6	35.3	29.4	23.5	-	-	11.8	5.9	
		無回答	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) D 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,329	493	563	494	242	149	237	507	576	387	175	6	99	48
		5 0人~9 9人	1,269	529	555	505	257	154	295	558	658	463	177	1	65	47
		1 0 0人~2 9 9人	840	379	361	405	175	145	255	402	468	334	165	2	44	25
		3 0 0人以上	241	146	131	139	65	74	91	140	128	129	62	4	3	9
		無回答	100.0	60.6	54.4	57.7	27.0	30.7	37.8	58.1	53.1	53.5	25.7	1.7	1.2	3.7
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 開 発 材 料 方 針 策 定 ・ 能 力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435	224	227	213	113	100	137	195	211	163	80	3	8	12	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,000	515	522	490	260	230	315	448	485	375	184	0.7	1.8	2.8	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	507	542	490	231	152	276	557	640	455	184	4	49	30	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	320	350	341	138	101	158	368	436	301	97	2	132	41	
	無回答	100.0	30.9	33.8	32.9	13.3	9.7	15.2	35.5	42.0	29.0	9.4	0.2	12.7	4.0	
問 8 に 関 心 を 持 つ 材 料 の 取 得 ・ 価 値 能 力	うまくいっている	154	81	67	66	35	37	43	69	73	84	26	-	20	3	
	ややうまくいっている	1,586	704	717	686	344	237	403	726	802	597	279	8	68	61	
	あまりうまくいっていない	1,505	633	685	662	302	213	374	667	770	538	229	3	67	32	
	うまくいっていない	336	101	107	97	47	26	44	107	148	83	35	2	50	11	
	無回答	100.0	30.1	31.8	28.9	14.0	7.7	13.1	31.8	44.0	24.7	10.4	0.6	14.9	3.3	
		無回答	100.0	28.6	34.7	33.7	11.2	9.2	14.3	38.8	37.8	31.6	10.2	-	6.1	22.4
問1 (a)~ 用 技 術 を 使 う 可 能 な 方 法	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	909	932	928	463	349	588	974	1,084	778	433	10	47	57	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490	556	601	544	243	147	247	557	652	462	115	2	154	56	
	無回答	100.0	37.3	40.3	36.5	16.3	9.9	16.6	37.4	43.8	31.0	7.7	0.1	10.3	3.8	
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 の 確 保 に 関 する 方 策	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285	613	621	628	315	240	391	630	706	502	300	3	18	37	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	100.0	47.7	48.3	48.9	24.5	18.7	30.4	49.0	54.9	39.1	23.3	0.2	1.4	2.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	100.0	55.7	53.7	59.9	34.8	26.1	38.7	46.0	53.3	39.0	27.9	-	1.7	2.4	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	100.0	48.4	45.6	52.0	25.5	18.1	33.2	47.0	54.2	40.0	23.0	0.3	1.5	2.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	100.0	48.0	47.4	55.9	23.7	21.1	28.3	47.4	57.9	45.4	21.1	-	2.0	2.0	
	その他	100.0	43.8	50.9	43.2	23.1	15.4	26.0	50.3	51.8	40.5	16.9	1.2	4.1	2.4	
	無回答	100.0	29.0	29.4	25.2	10.3	5.9	9.6	28.0	33.8	22.2	2.5	2	144	28	
		100.0	31.5	34.3	29.4	12.0	6.9	11.2	32.6	39.4	25.9	2.9	0.2	16.8	3.3	
		無回答	100.0	29.3	32.9	32.1	16.4	7.9	12.9	32.9	38.6	31.4	9.3	-	3.6	22.9
F 16 高 比 同 業 同 規 模 生 産 性 社 会	高い	133	64	54	52	29	26	30	65	58	52	23	1	3	6	
	やや高い	820	355	393	341	174	139	193	363	410	284	152	5	31	26	
	他社と同じくらい	1,462	611	613	629	289	185	342	623	726	521	215	2	90	45	
	やや低い	100.0	41.8	41.9	43.0	19.8	12.7	23.4	42.6	49.7	35.6	14.7	0.1	6.2	3.1	
	低い	100.0	40.2	43.1	41.2	18.5	13.4	25.3	43.4	50.1	363	145	3	6.1	2.5	
	無回答	100.0	41.0	41.9	36.9	22.1	13.8	19.4	41.9	45.6	29.5	15.2	0.5	10.1	3.2	
	無回答	100.0	26	28	29	14	8	18	31	36	29	11	1	4	20	

問13. 主力製品の製造にあたって、現在、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか（2区分）（SA）

		合計	あり (1 1 1を 選択)	ない (1 2を 選択)	無 回 答
合計		3,679 100.0	3,339 90.8	211 5.7	129 3.5
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	370 89.8	26 6.3	16 3.9
	鉄鋼業	142 100.0	121 85.2	13 9.2	8 5.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	129 86.0	16 10.7	5 3.3
	金属製品製造業	970 100.0	873 90.0	57 5.9	40 4.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	170 87.2	15 7.7	10 5.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	415 94.5	10 2.3	14 3.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	148 94.9	6 3.8	2 1.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	164 90.6	8 4.4	9 5.0
	電気機械器具製造業	445 100.0	423 95.1	14 3.1	8 1.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	43 91.5	2 4.3	2 4.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	468 89.3	42 8.0	14 2.7
	その他	17 100.0	14 82.4	2 11.8	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9人以下	1,329 100.0	1,182 88.9	99 7.4
5 0人～9 9人		1,269 100.0	1,157 91.2	65 5.1	47 3.7
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	771 91.8	44 5.2	25 3.0
3 0 0人以上		241 100.0	229 95.0	3 1.2	9 3.7
無回答		-	-	-	-
問 5 発 人 方 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	415 95.4	8 1.8	12 2.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	903 95.3	19 2.0	26 2.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,115 93.4	49 4.1	30 2.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	864 83.3	132 12.7	41 4.0
	無回答	65 100.0	42 64.6	3 4.6	20 30.8
問 8 す 発 入 る の 材 評 取 育 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	131 85.1	20 13.0	3 1.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,457 91.9	68 4.3	61 3.8
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,406 93.4	67 4.5	32 2.1
	うまくいっていない	336 100.0	275 81.8	50 14.9	11 3.3
	無回答	98 100.0	70 71.4	6 6.1	22 22.4
問1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,884 94.8	47 2.4	57 2.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,280 85.9	154 10.3	56 3.8
	無回答	201 100.0	175 87.1	10 5.0	16 8.0
問 9 の デ ブ ジ ク タ ル 人 技 材 術 の 確 活 保 用 へ に M 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,230 95.7	18 1.4	37 2.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	275 95.8	5 1.7	7 2.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	744 95.8	12 1.5	21 2.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	146 96.1	3 2.0	3 2.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	372 93.5	21 5.3	5 1.3
	その他	338 100.0	316 93.5	14 4.1	8 2.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	686 80.0	144 16.8	28 3.3
	無回答	140 100.0	103 73.6	5 3.6	32 22.9
F 16 べ 同 た 業 労 同 働 規 生 模 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	124 93.2	3 2.3	6 4.5
	やや高い	820 100.0	763 93.0	31 3.8	26 3.2
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,327 90.8	90 6.2	45 3.1
	やや低い	957 100.0	871 91.0	61 6.4	25 2.6
	低い	217 100.0	188 86.6	22 10.1	7 3.2
	無回答	90 100.0	66 73.3	4 4.4	20 22.2

問13. 主力製品の製造にあたって、5年後の見通しとして、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか (MA)

		合計	識 特 定の 技 術 に 関 する 高 度 な 専 門 知 識	複 数 の 技 術 に 関 する 幅 広 い 知 識	設 計 ・ 開 発 能 力	製 品 の 製 造 の 企 画 能 力 、 工 程 制 度 の 改 善 、 構 想 案 を 踏 か ら ず 問 題 を サ ル テ に 制 御 し 、 能 力 を 提 高 す る 能 力	革 新 的 技 術 を 創 造 し て い く 能 力	プ ロ ジ ェ ク ト 管 理 能 力	生 産 の 最 適 化 の た め の 生 産 技 術	工 程 管 理 に 関 する 知 識	生 産 設 備 の 保 守 ・ 管 理 技 術	へ デ ジ タル 技 術 を も の づ き り 現 場 等	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
	合計	3,679 100.0	1,485 40.4	1,826 49.6	1,584 43.1	1,117 30.4	1,097 29.8	1,180 32.1	1,730 47.0	1,657 45.0	1,284 34.9	1,620 44.0	15 0.4	170 4.6	132 3.6	
業 種	F 3 プラスチック製品製造業	412 100.0	137 33.3	188 45.6	141 34.2	142 34.5	108 26.2	117 28.4	206 50.0	180 43.7	163 39.6	167 40.5	1 0.2	21 5.1	24 5.8	
	鉄鋼業	142 100.0	55 38.7	68 47.9	36 25.4	32 22.5	24 16.9	27 19.0	62 43.7	67 47.2	59 41.5	45 31.7	-	12 8.5	8 5.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	62 41.3	57 38.0	48 32.0	37 24.7	38 25.3	40 26.7	64 42.7	57 38.0	54 36.0	57 38.0	2 1.3	17 11.3	9 6.0	
	金属製品製造業	970 100.0	384 39.6	493 50.8	359 37.0	261 26.9	288 29.7	291 30.0	481 49.6	463 47.7	349 36.0	407 42.0	5 0.5	45 4.6	33 3.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	84 43.1	93 47.7	90 46.2	61 31.3	52 26.7	52 26.7	83 42.3	93 47.7	97 50.3	69 35.4	-	-	5 3.6	7 3.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	185 42.1	239 54.4	249 56.7	166 37.8	164 37.4	164 37.4	182 41.9	194 44.2	184 41.9	123 28.0	223 50.8	-	6 1.4	15 3.4
	業務用機械器具製造業	156 100.0	63 40.4	80 51.3	87 55.8	44 28.2	46 29.5	57 36.5	60 38.5	60 38.5	34 21.8	67 42.9	-	4 2.6	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	76 42.0	78 43.1	76 42.0	48 26.5	58 32.0	63 34.8	78 43.1	80 44.2	72 39.8	89 49.2	1 0.6	7 3.9	7 3.9	
	電気機械器具製造業	445 100.0	186 41.8	230 51.7	266 59.8	151 33.9	134 30.1	169 38.0	182 40.9	182 42.5	129 29.0	129 48.8	2 0.4	11 2.5	10 2.2	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	23 48.9	33 70.2	27 57.4	17 36.2	18 38.3	25 53.2	22 46.8	13 27.7	13 27.7	19 40.4	1 2.1	2 4.3	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	223 42.6	262 50.0	260 38.2	156 29.8	161 30.7	159 30.3	284 54.2	263 50.2	214 40.8	214 47.9	3 0.6	32 6.1	14 2.7	
	その他	17 100.0	6 35.3	4 23.5	4 29.4	5 11.8	2 35.3	6 23.5	4 23.5	4 23.5	5 29.4	5 29.4	-	-	2 11.8	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	従 業 員 規 模 別	F 9 (1) D 4 9人以下	1,329 100.0	480 36.1	600 45.1	518 39.0	367 27.6	329 24.8	338 25.4	570 42.9	537 40.4	385 29.0	474 35.7	7 0.5	80 6.0	57 4.3
		5 0人~9 9人	1,269 100.0	499 39.3	656 51.7	535 42.2	383 30.2	351 27.7	418 32.9	613 48.3	593 46.7	480 37.8	450 45.1	2 0.2	51 4.0	45 3.5
		1 0 0人~2 9 9人	840 100.0	364 43.3	420 50.0	399 47.5	275 32.7	293 34.9	315 37.5	405 48.2	406 48.3	302 36.0	320 50.2	4 0.4	37 4.4	24 2.9
3 0 0人以上		241 100.0	142 58.9	150 62.2	132 54.8	92 38.2	124 51.5	109 45.2	142 58.9	121 50.2	117 48.5	157 63.1	3 1.2	2 0.8	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発 人 方 針 成 立 ・ 能 力 開 発	問5 数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	203 46.7	244 56.1	217 49.9	156 35.9	171 39.3	181 41.6	213 49.0	195 44.8	159 36.6	217 49.9	3 0.7	8 1.8	10 2.3	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう少しアップできるように能力開発を行っている	948 100.0	456 48.1	537 56.6	475 50.1	370 39.0	349 36.8	384 40.5	501 52.8	484 47.8	368 38.8	514 54.2	4 0.4	13 1.4	25 2.6	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	480 40.2	622 52.1	500 41.9	376 31.5	352 29.5	370 31.0	591 49.5	575 48.2	437 36.6	553 46.3	5 0.4	34 2.8	35 2.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	325 31.3	399 38.5	369 35.6	204 19.7	213 20.5	234 22.6	400 38.6	409 39.4	304 29.3	317 30.6	3 0.3	11 1.0	41 4.0	
	無回答	65 100.0	21 32.3	24 36.9	23 35.4	11 16.9	12 18.5	11 16.9	25 38.5	25 38.5	16 24.6	19 28.2	-	1 1.5	21 32.3	
す 発 人 の 材 評 価 育 成 組 ・ 能 力 に 力 を 対 峙 す	問8 うまくいっている	154 100.0	69 44.8	75 48.7	62 40.3	42 27.3	48 31.2	56 36.4	67 43.5	69 44.8	59 38.3	37 27.7	-	19 12.3	5 3.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	681 42.9	807 50.9	720 45.4	514 32.4	494 31.1	539 34.0	781 49.2	734 46.3	583 36.8	721 45.5	8 0.5	55 3.5	59 3.7	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	602 40.0	772 51.3	662 44.0	460 30.6	465 30.9	488 32.4	719 47.8	673 44.7	520 34.6	697 46.3	5 0.3	50 3.3	39 2.6	
	うまくいっていない	336 100.0	104 31.0	125 37.2	107 31.8	82 24.4	72 21.4	77 22.9	122 36.3	138 41.1	90 26.8	90 33.0	2 0.6	42 12.5	8 2.4	
	無回答	98 100.0	29 29.6	47 48.0	33 33.7	19 19.4	18 18.4	20 20.4	41 41.8	43 43.9	32 32.7	33 33.7	-	4 4.1	21 21.4	
問1 (a~j) 用 技 術 を タ ク ト に 使 用 す	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	856 43.1	1,084 54.5	930 46.8	710 35.7	715 36.0	763 38.4	1,018 51.2	936 47.1	751 37.8	1,091 54.9	12 0.6	34 1.7	58 2.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	549 36.8	653 43.8	574 38.5	355 23.8	332 22.3	364 24.4	622 41.7	639 42.9	465 31.2	456 30.6	3 0.2	130 8.7	54 3.6	
	無回答	201 100.0	80 39.8	89 44.3	80 39.8	52 25.9	50 24.9	53 26.4	90 44.8	82 40.8	68 33.8	73 36.3	-	6 3.0	20 10.0	
	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	583 45.4	725 56.4	636 49.5	482 37.5	473 36.8	524 40.8	679 52.8	621 48.3	503 39.1	720 56.0	3 0.2	14 1.1	38 3.0	
の デ ジ タル 技 術 の 確 保 に 向 け た も の	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	149 51.9	174 60.6	173 60.3	130 45.3	137 47.7	140 48.8	146 50.9	138 48.1	108 37.6	187 65.2	-	1 0.3	6 2.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	347 44.7	425 54.7	401 51.6	303 39.0	322 41.4	341 43.9	380 48.9	350 45.0	290 37.3	473 60.9	3 0.4	8 10.1	18 2.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	75 49.3	82 53.9	76 50.0	54 35.5	61 40.1	60 39.5	86 56.6	81 53.3	70 46.1	87 57.2	-	3 2.0	4 2.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	170 42.7	213 53.5	155 38.9	105 26.4	116 29.1	121 30.4	190 47.7	202 50.8	153 38.4	175 44.0	3 0.8	15 3.8	6 1.5	
	その他	338 100.0	138 40.8	183 54.1	162 47.9	120 35.5	113 33.4	120 35.5	187 55.3	167 49.4	132 39.1	186 55.0	4 1.2	9 2.7	5 1.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	270 31.5	324 37.8	271 31.6	152 17.7	116 13.5	125 14.6	313 36.5	339 39.5	230 26.8	123 14.3	2 0.2	124 14.5	35 4.1	
	無回答	140 100.0	45 32.1	51 36.4	45 32.1	26 18.6	29 20.7	35 25.0	56 40.0	50 35.7	39 27.9	43 30.7	-	2 1.4	34 24.3	
	高い	133 100.0	57 42.9	58 43.6	49 36.8	39 29.3	44 33.1	40 30.1	68 51.1	55 41.4	51 38.3	61 45.9	1 0.8	2 1.5	5 3.8	
べ 同 業 界 の 他 社 と 同 じ く ら い	やや高い	820 100.0	348 42.4	440 53.7	354 43.2	251 30.6	273 33.3	270 32.9	383 46.7	377 46.0	290 35.4	367 44.8	4 0.5	30 3.7	29 3.5	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	574 39.3	688 47.1	621 42.5	418 28.6	373 25.5	451 30.8	678 46.4	665 45.5	506 34.6	606 41.5	2 0.2	74 5.1	49 3.4	
	やや低い	957 100.0	383 40.0	502 52.5	440 46.0	323 33.8	314 32.8	335 35.0	475 49.6	431 45.0	342 35.7	459 48.0	5 0.5	45 4.7	22 2.3	
	低い	217 100.0	99 45.6	108 49.8	91 41.9	63 29.0	70 32.3	62 28.6	96 44.2	99 45.6	70 32.3	89 41.0	1 0.5	16 7.4	5 2.3	
	無回答	90 100.0	24 26.7	30 33.3	29 32.2	23 25.6	23 25.6	22 24.4	30 33.3	30 33.3	25 27.8	38 42.2	1 1.1	3 3.3	22 24.4	

問13. 主力製品の製造にあたって、5年後の見通しとして、研究・開発、生産管理、品質管理などを担当する技術系正社員にとって鍵となっている技能は何ですか（2区分）（SA）

	合計	あり (1 1 1を 選択)	ない (1 2を 選択)	無 回 答
合計	3,679 100.0	3,377 91.8	170 4.6	132 3.6
F 3 業 種				
プラスチック製品製造業	412 100.0	367 89.1	21 5.1	24 5.8
鉄鋼業	142 100.0	122 85.9	12 8.5	8 5.6
非鉄金属製造業	150 100.0	124 82.7	17 11.3	9 6.0
金属製品製造業	970 100.0	892 92.0	45 4.6	33 3.4
はん用機械器具製造業	195 100.0	177 90.8	11 5.6	7 3.6
生産用機械器具製造業	439 100.0	418 95.2	6 1.4	15 3.4
業務用機械器具製造業	156 100.0	150 96.2	4 2.6	2 1.3
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	167 92.3	7 3.9	7 3.9
電気機械器具製造業	445 100.0	424 95.3	11 2.5	10 2.2
情報通信機械器具製造業	47 100.0	44 93.6	2 4.3	1 2.1
輸送用機械器具製造業	524 100.0	478 91.2	32 6.1	14 2.7
その他	17 100.0	13 76.5	2 11.8	2 11.8
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別				
4 9人以下	1,329 100.0	1,192 89.7	80 6.0	57 4.3
5 0人～9 9人	1,269 100.0	1,173 92.4	51 4.0	45 3.5
1 0 0人～2 9 9人	840 100.0	779 92.7	37 4.4	24 2.9
3 0 0人以上	241 100.0	233 96.7	2 0.8	6 2.5
無回答	-	-	-	-
問 5 開 人 発 材 方 策 針 成 ・ 能 力				
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	417 95.9	8 1.8	10 2.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	910 96.0	13 1.4	25 2.6
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,125 94.2	34 2.8	35 2.9
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	882 85.1	114 11.0	41 4.0
無回答	65 100.0	43 66.2	1 1.5	21 32.3
問 8 に 開 人 対 発 材 す の 育 成 取 成 評 り ・ 備 組 能 み 力				
うまくいっている	154 100.0	130 84.4	19 12.3	5 3.2
ややうまくいっている	1,586 100.0	1,472 92.8	55 3.5	59 3.7
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,416 94.1	50 3.3	39 2.6
うまくいっていない	336 100.0	286 85.1	42 12.5	8 2.4
無回答	98 100.0	73 74.5	4 4.1	21 21.4
問1 (a～j) る 用 技 デ か し 術 で を タ い 活 ル				
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,896 95.4	34 1.7	58 2.9
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,306 87.7	130 8.7	54 3.6
無回答	201 100.0	175 87.1	6 3.0	20 10.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 確 活 保 用 へ の 取 組 み				
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,233 96.0	14 1.1	38 3.0
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	280 97.6	1 0.3	6 2.1
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	751 96.7	8 1.0	18 2.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	145 95.4	3 2.0	4 2.6
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	377 94.7	15 3.8	6 1.5
その他	338 100.0	324 95.9	9 2.7	5 1.5
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	699 81.5	124 14.5	35 4.1
無回答	140 100.0	104 74.3	2 1.4	34 24.3
F 16 高 比 同 業 た 同 規 模 生 産 他 社 と の 比				
高い	133 100.0	126 94.7	2 1.5	5 3.8
やや高い	820 100.0	761 92.8	30 3.7	29 3.5
他社と同じくらい	1,462 100.0	1,339 91.6	74 5.1	49 3.4
やや低い	957 100.0	890 93.0	45 4.7	22 2.3
低い	217 100.0	196 90.3	16 7.4	5 2.3
無回答	90 100.0	65 72.2	3 3.3	22 24.4

問14. 新型コロナウイルス感染症の拡大は、業績にどのような影響を与えていますか（SA）

		合計	向上した	やや向上した	影響はない	やや悪化した	悪化した	無回答	
合計		3,679 100.0	27 0.7	61 1.7	484 13.2	1,411 38.4	1,640 44.6	56 1.5	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	4 1.0	14 3.4	48 11.7	175 42.5	162 39.3	9 2.2	
	鉄鋼業	142 100.0	-	1 0.7	13 9.2	53 37.3	72 50.7	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	1 0.7	-	16 10.7	61 40.7	69 46.0	3 2.0	
	金属製品製造業	970 100.0	10 1.0	15 1.5	115 11.9	376 38.8	442 45.6	12 1.2	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	-	3 1.5	28 14.4	66 33.8	95 48.7	3 1.5	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	2 0.5	5 1.1	65 14.8	159 36.2	200 45.6	8 1.8	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	2 1.3	2 1.3	30 19.2	71 45.5	49 31.4	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	3 1.7	6 3.3	28 15.5	70 38.7	71 39.2	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	2 0.4	7 1.6	75 16.9	193 43.4	164 36.9	4 0.9	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	-	1 2.1	12 25.5	18 38.3	16 34.0	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	3 0.6	7 1.3	49 9.4	160 30.5	296 56.5	9 1.7	
	その他	17 100.0	-	-	4 23.5	9 52.9	4 23.5	-	
	無回答	1 100.0	-	-	-	1	-	-	
	F9 (1) 0 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	7 0.5	17 1.3	163 12.3	499 37.5	623 46.9	20 1.5
		50人～99人	1,269 100.0	10 0.8	22 1.7	172 13.6	480 37.8	569 44.8	16 1.3
100人～299人		840 100.0	8 1.0	16 1.9	116 13.8	330 39.3	354 42.1	16 1.9	
300人以上		241 100.0	2 0.8	6 2.5	33 13.7	102 42.3	94 39.0	4 1.7	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	3 0.7	6 1.4	59 13.6	185 42.5	176 40.5	6 1.4	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	8 0.8	15 1.6	122 12.9	363 38.3	426 44.9	14 1.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	6 0.5	25 2.1	150 12.6	442 37.0	556 46.6	15 1.3	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	10 1.0	14 1.4	150 14.5	396 38.2	457 44.1	10 1.0	
	無回答	65 100.0	-	1 1.5	3 4.6	25 38.5	25 38.5	11 16.9	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	6 3.9	2 1.3	27 17.5	62 40.3	55 35.7	2 1.3	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	8 0.5	32 2.0	242 15.3	639 40.3	647 40.8	18 1.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	7 0.5	23 1.5	166 11.0	567 37.7	724 48.1	18 1.2	
	うまくいっていない	336 100.0	5 1.5	2 0.6	39 11.6	106 31.5	181 53.9	3 0.9	
	無回答	98 100.0	1 1.0	2 2.0	10 10.2	37 37.8	33 33.7	15 15.3	
問1 (a~j) 用技術でをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	13 0.7	39 2.0	224 11.3	739 37.2	943 47.4	30 1.5	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	11 0.7	19 1.3	228 15.3	588 39.5	625 41.9	19 1.3	
	無回答	201 100.0	3 1.5	3 1.5	32 15.9	84 41.8	72 35.8	7 3.5	
問9 のデ びジ くタ リル 人技 材術 の活 用保 用に M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	5 0.4	19 1.5	143 11.1	501 39.0	595 46.3	22 1.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	2 0.7	5 1.7	36 12.5	107 37.3	134 46.7	3 1.0	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	6 0.8	17 2.2	102 13.1	311 40.0	331 42.6	10 1.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	-	4 2.6	16 10.5	69 45.4	61 40.1	2 1.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	4 1.0	6 1.5	51 12.8	150 37.7	184 46.2	3 0.8	
	その他	338 100.0	4 1.2	6 1.8	43 12.7	121 35.8	160 47.3	4 1.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	8 0.9	9 1.0	148 17.2	328 38.2	358 41.7	7 0.8	
	無回答	140 100.0	1 0.7	4 2.9	18 12.9	47 33.6	58 41.4	12 8.6	
	無回答	133 100.0	5 3.8	7 5.3	27 20.3	39 29.3	49 36.8	6 4.5	
F16 べ同 た業 労働 規 生模 産の 性他 社 高と さ比	高い	820 100.0	5 0.6	19 2.3	133 16.2	340 41.5	311 37.9	12 1.5	
	やや高い	1,462 100.0	11 0.8	25 1.7	213 14.6	598 40.9	596 40.8	19 1.3	
	他社と同じくらい	957 100.0	2 0.2	6 0.6	91 9.5	337 35.2	515 53.8	6 0.6	
	やや低い	217 100.0	2 0.9	2 0.9	8 3.7	65 30.0	140 64.5	-	
	低い	90 100.0	2 2.2	2 2.2	12 13.3	32 35.6	29 32.2	13 14.4	
	無回答	140 100.0	1 0.7	4 2.9	18 12.9	47 33.6	58 41.4	12 8.6	
	無回答	133 100.0	5 3.8	7 5.3	27 20.3	39 29.3	49 36.8	6 4.5	

問14. 新型コロナウイルス感染症の拡大は、業績にどのような影響を与えていますか（3区分）（S A）

	合計	向上した (1又は2を選択)	影響はない (3を選択)	悪化した (4又は5を選択)	無回答		
合計	3,679 100.0	88 2.4	484 13.2	3,051 82.9	56 1.5		
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	18 4.4	48 11.7	337 81.8	9 2.2	
	鉄鋼業	142 100.0	1 0.7	13 9.2	125 88.0	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	1 0.7	16 10.7	130 86.7	3 2.0	
	金属製品製造業	970 100.0	25 2.6	115 11.9	818 84.3	12 1.2	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	3 1.5	28 14.4	161 82.6	3 1.5	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	7 1.6	65 14.8	359 81.8	8 1.8	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	4 2.6	30 19.2	120 76.9	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	9 5.0	28 15.5	141 77.9	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	9 2.0	75 16.9	357 80.2	4 0.9	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	1 2.1	12 25.5	34 72.3	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	10 1.9	49 9.4	456 87.0	9 1.7	
	その他	17 100.0	-	4 23.5	13 76.5	-	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	24 1.8	163 12.3	1,122 84.4	20 1.5
		50人～99人	1,269 100.0	32 2.5	172 13.6	1,049 82.7	16 1.3
100人～299人		840 100.0	24 2.9	116 13.8	684 81.4	16 1.9	
300人以上		241 100.0	8 3.3	33 13.7	196 81.3	4 1.7	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	9 2.1	59 13.6	361 83.0	6 1.4	
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	23 2.4	122 12.9	789 83.2	14 1.5		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	31 2.6	150 12.6	998 83.6	15 1.3		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	24 2.3	150 14.5	853 82.3	10 1.0		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	1 1.5	3 4.6	50 76.9	11 16.9		
無回答	-	-	-	-	-		
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	8 5.2	27 17.5	117 76.0	2 1.3	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	40 2.5	242 15.3	1,286 81.1	18 1.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	30 2.0	166 11.0	1,291 85.8	18 1.2	
	うまくいっていない	336 100.0	7 2.1	39 11.6	287 85.4	3 0.9	
	無回答	98 100.0	3 3.1	10 10.2	70 71.4	15 15.3	
問1 (a~j) 用技術で	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	52 2.6	224 11.3	1,682 84.6	30 1.5	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	30 2.0	228 15.3	1,213 81.4	19 1.3	
	無回答	201 100.0	6 3.0	32 15.9	156 77.6	7 3.5	
	無回答	-	-	-	-	-	
問9 のデ びジ くタ リル 人技 材術 の活 用保 用に M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	24 1.9	143 11.1	1,096 85.3	22 1.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	7 2.4	36 12.5	241 84.0	3 1.0	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	23 3.0	102 13.1	642 82.6	10 1.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	4 2.6	16 10.5	130 85.5	2 1.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	10 2.5	51 12.8	334 83.9	3 0.8	
	その他	338 100.0	10 3.0	43 12.7	281 83.1	4 1.2	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	17 2.0	148 17.2	686 80.0	7 0.8	
	無回答	140 100.0	5 3.6	18 12.9	105 75.0	12 8.6	
	無回答	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	
F 16 べ同 業同 働規 生模 産の 性他 社 高と さ比	高い	133 100.0	12 9.0	27 20.3	88 66.2	6 4.5	
	やや高い	820 100.0	24 2.9	133 16.2	651 79.4	12 1.5	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	36 2.5	213 14.6	1,194 81.7	19 1.3	
	やや低い	957 100.0	8 0.8	91 9.5	852 89.0	6 0.6	
	低い	217 100.0	4 1.8	8 3.7	205 94.5	-	
	無回答	90 100.0	4 4.4	12 13.3	61 67.8	13 14.4	
	無回答	-	-	-	-	-	

問15. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、雇用調整施策としてどのようなことを実施しましたか (MA)

	合計	一時休業	生産調整(減産・生産停止など)	勤務体制(シフト)の変更	残業の抑制・停止	所定内労働時間の短縮	新卒採用の抑制・中止	中途採用の削減・中止	事業所間の配置転換	出向・転籍	正社員の解雇や希望退職	パートなど非正社員の雇い止め	派遣・約請・個人請負など外部人材の削減	定年後既雇用者の辞退要請	下請・外注の削減	その他	特に実施していない	無回答
合計	3,679	1,779	1,187	863	1,535	262	338	390	182	65	56	111	346	39	270	33	866	22
F3 業種																		
プラスチック製品製造業	412	170	158	134	155	28	35	36	17	3	4	12	49	3	18	4	108	1
鉄鋼業	142	81	68	29	73	6	14	17	7	1	5	9	2	2	6	2	23	2
非鉄金属製造業	150	83	59	30	60	11	14	11	4	3	2	6	11	2	3	1	24	1
金属製品製造業	970	489	303	217	428	81	78	99	40	13	8	23	66	11	85	6	225	2
はん用機械器具製造業	195	87	45	39	73	8	13	22	11	3	4	9	13	1	19	-	61	3
生産用機械器具製造業	439	186	79	67	161	28	35	58	19	6	5	11	38	4	47	9	129	6
業務用機械器具製造業	156	52	30	43	49	16	10	16	11	4	1	3	7	1	10	1	49	1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	78	57	55	83	14	9	12	15	5	8	6	17	2	10	1	48	1
電気機械器具製造業	445	189	97	94	162	28	34	43	20	11	10	11	43	5	25	3	119	-
情報通信機械器具製造業	47	14	13	11	12	7	-	1	2	1	1	1	7	-	5	2	18	-
輸送用機械器具製造業	524	344	275	153	297	35	77	78	35	15	12	24	89	8	42	4	54	2
その他	17	6	3	2	2	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	7	-
無回答	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
F9 (1) ① 従業員規模別																		
49人以下	1,329	592	338	248	478	122	91	113	46	11	25	27	54	12	102	10	354	6
50人～99人	1,289	622	398	292	541	81	125	148	56	14	19	36	110	16	100	15	293	8
100人～299人	181	88	49	42	64	6	9	11	4	1	1	2	7	1	3	1	21	1
300人以上	241	131	114	82	122	8	34	31	21	15	7	8	51	1	7	3	45	2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 数年先の事業展開を考慮して、その必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435	189	140	119	193	36	35	43	22	7	8	14	41	5	23	7	106	1
現在の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	477	328	253	429	59	92	105	54	23	12	29	99	6	82	8	209	8
個々の従業員が現在の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	608	382	296	529	87	125	148	65	21	19	45	129	19	101	9	256	1
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	478	323	204	364	75	84	88	38	14	17	23	73	9	62	9	280	6
無回答	65	27	14	11	20	5	2	4	3	1	1	1	4	-	2	-	15	10
問8 うまくいっている	154	64	45	28	52	4	11	10	13	1	3	9	10	2	6	3	50	1
に人材に対する取り組みがうまくいっている	1,586	744	503	369	653	106	155	180	77	38	27	39	140	16	100	19	401	5
あまりうまくいっていない	1,505	776	497	370	672	118	138	160	75	23	17	48	161	19	135	10	308	3
うまくいっていない	336	163	112	81	124	30	30	35	12	3	7	14	29	2	24	1	83	-
無回答	98	32	30	15	34	4	4	5	2	1	1	1	6	-	5	-	24	13
問1 (e) ① いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	1,014	701	496	921	157	215	243	121	41	30	64	221	21	163	24	403	10
いずれかの工程・活動でも「活用していない」	1,490	678	438	327	544	97	110	132	56	22	24	42	113	18	98	7	408	7
無回答	201	87	48	40	70	8	13	15	5	2	2	5	12	-	9	-	55	5
問9 人材にデジタル技術の活用に関する研修・教育訓練を行う	1,285	620	460	319	699	97	131	156	61	32	21	38	155	11	117	13	252	5
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	100	48.2	35.8	24.8	47.4	7.5	10.2	12.1	4.7	2.5	1.6	3.0	12.1	0.9	9.1	1.0	19.6	0.4
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	287	140	100	82	139	20	35	35	18	10	4	11	30	1	23	6	57	2
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	77	53	37	72	10	21	18	12	4	2	7	22	-	17	-	27	1
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	201	130	82	161	24	26	30	17	3	4	14	25	3	24	3	99	2
その他	338	179	124	93	156	23	46	53	21	9	5	6	40	2	20	4	70	1
無回答	140	56	37	33	50	12	5	3	9	1	3	4	4	3	10	1	37	11
F10 高比同業	133	45	38	31	44	11	7	12	7	2	3	4	10	-	10	-	45	2
同業	820	353	259	195	329	64	56	63	40	16	7	23	48	8	66	11	227	1
同業	1,462	681	454	333	595	95	122	144	67	19	22	44	139	14	98	15	363	7
同業	100	46.6	31.1	22.8	40.7	6.5	8.3	9.8	4.6	1.3	1.5	3.0	9.5	1.0	6.7	1.0	24.8	0.5
同業	100	50.7	34.9	24.3	47.4	6.8	13.8	11.8	7.9	4.6	1.3	4.6	14.5	-	11.2	-	17.8	0.7
同業	100	56.0	35.4	25.0	45.7	7.2	12.9	13.9	5.0	2.3	1.9	2.7	12.5	1.3	7.5	0.5	18.6	-
同業	217	134	75	50	104	16	27	31	17	5	4	14	27	4	19	-	32	-
同業	100	61.8	34.6	23.0	47.9	7.4	12.4	14.3	7.8	2.3	1.8	6.5	12.4	1.8	8.8	-	14.7	-
同業	90	30	22	15	26	7	3	7	3	1	2	-	2	-	1	5	1	15
同業	100	33.3	24.4	16.7	28.9	7.8	3.3	7.8	3.3	1.1	2.2	-	2.2	1.1	5.8	1.1	23.3	13.3

問16. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、人事労務管理の施策としてどのようなことを実施しましたか (MA)

	合計	リモートワークの導入・活用	の時差通勤・フレックスタイム制	用通勤手段の柔軟化（電車→自家	出張の禁止・制限	転勤の廃止・制限	通勤手当の廃止・見直し	評価の進め方や制度の見直し	役割や職務の明確化	採用活動方法（説明会、面接など）の見直し	その他	特に実施していない	無回答
合計	3,679	1,151	842	652	1,823	32	75	66	121	564	73	987	41
F3	100.0	22.9	22.9	17.7	49.6	0.9	2.0	1.8	3.3	15.3	2.0	26.8	1.1
業種	412	130	103	59	210	3	6	10	19	50	3	119	6
プラスチック製品製造業	100.0	31.6	25.0	14.3	51.0	0.7	1.5	2.4	4.6	12.1	0.7	28.9	1.5
鉄鋼業	142	45	32	29	75	2	2	2	2	11	1	35	4
非鉄金属製造業	150	44	36	20	71	1	1	1	4	15	0.7	24.6	2.8
金属製品製造業	970	231	175	157	438	6	17	13	30	107	28	311	9
はん用機械器具製造業	195	49	45	39	92	1	2	2	3	32	4	62	6
生産用機械器具製造業	439	156	90	97	213	2	8	9	17	84	7	104	1
業務用機械器具製造業	156	75	68	47	82	2	6	3	3	29	6	24	1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	77	47	24	107	5	4	2	4	32	3	37	1
電気機械器具製造業	445	173	130	94	243	5	15	7	13	80	11	91	4
情報通信機械器具製造業	47	26	18	12	23	2	1	1	2	6	1	7	1
輸送用機械器具製造業	524	137	94	71	261	7	12	14	23	105	10	149	4
その他	17	8	4	3	7	1	1	1	1	1	1	4	1
無回答	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
F9(1)①	1,329	312	208	180	457	3	18	22	44	82	25	515	19
従業員規模別	100.0	23.5	15.7	13.5	34.4	0.2	1.4	1.7	3.3	6.2	1.9	38.8	1.4
49人以下	1,269	340	267	215	635	8	21	21	51	150	27	334	16
50人～99人	100.0	26.8	21.0	16.9	50.0	0.6	1.7	1.7	4.0	11.8	2.1	26.3	1.3
100人～299人	840	343	249	185	538	6	19	17	25	204	19	123	5
300人以上	241	156	118	72	193	15	17	6	1	128	2	15	1
無回答	100.0	64.7	49.0	29.9	80.1	6.2	7.1	2.5	0.4	53.1	0.8	6.2	0.4
問5	435	171	116	85	238	8	13	10	22	88	8	88	4
発人方針育成・能力開	100.0	39.3	26.7	19.5	54.7	1.8	3.0	2.3	5.1	20.2	1.8	20.2	0.9
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948	353	248	199	564	11	18	23	41	208	20	161	11
現在の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	100.0	37.2	26.2	21.0	59.5	1.2	1.9	2.4	4.3	21.9	2.1	17.0	1.2
個々の従業員が当分の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	361	285	215	620	7	29	20	37	182	26	307	6
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	255	184	150	381	5	15	12	31	152	22	25.7	0.5
無回答	65	11	9	3	20	1	1	1	1	4	1	22	12
問8	154	55	36	26	73	1	5	4	5	24	4	44	2
す発人の材評取育価組・み能に力対開	100.0	35.7	23.4	16.9	47.4	0.6	3.2	2.6	3.2	15.6	2.6	28.6	1.3
うまくいっている	1,586	538	369	302	804	15	37	31	62	285	33	399	10
ややうまくいっている	100.0	33.9	23.3	19.0	50.7	0.9	2.3	2.0	3.9	18.0	2.1	25.2	0.6
あまりうまくいっていない	1,505	447	367	267	783	13	29	24	45	220	32	388	14
うまくいっていない	100.0	29.7	24.4	17.7	52.0	0.9	1.9	1.6	3.0	14.6	2.1	25.8	0.9
無回答	336	92	56	48	132	2	3	5	7	28	3	122	2
問1(a-c)	98	19	14	9	31	1	1	2	2	7	1	34	13
用技デかし術ジてをたい活ル	100.0	19.4	14.3	9.2	31.6	1.0	1.0	2.0	2.0	7.1	1.0	34.7	13.3
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	712	464	359	1,074	23	49	45	74	389	48	428	20
いずれかの工程・活動でも「活用していない」	100.0	35.8	23.3	18.1	54.0	1.2	2.5	2.3	3.7	19.6	2.4	21.5	1.0
無回答	1,490	376	338	261	665	7	22	16	38	144	25	495	15
問9	100.0	25.2	22.7	17.5	44.6	0.5	1.5	1.1	2.6	9.7	1.7	33.2	1.0
のデバジクル人技術の確保にM向けたも	201	63	40	32	84	2	4	5	9	31	1	64	6
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	100.0	31.3	19.9	15.8	41.8	1.0	2.0	2.5	4.5	15.4	1.0	31.8	3.0
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	133	83	57	176	8	7	10	10	93	5	47	3
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	100.0	46.3	28.9	19.9	61.3	2.8	2.4	3.5	3.5	32.4	1.7	16.4	1.0
出向・派遣等により外部人材を採用入れる	777	331	220	162	456	13	25	20	31	182	14	138	7
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	152	68	48	35	111	4	6	5	6	41	3	22	1
その他	100.0	44.7	31.6	23.0	73.0	2.6	3.9	3.3	3.9	27.0	2.0	14.5	0.7
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	398	113	81	65	205	1	6	7	11	41	10	117	2
その他	100.0	28.4	20.4	16.3	51.5	0.3	1.5	1.8	2.8	10.3	2.5	29.4	0.5
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	338	110	90	60	177	2	6	2	7	66	12	79	1
無回答	858	141	149	130	280	2	7	9	21	50	14	373	4
問16	100.0	16.4	17.4	15.2	32.6	0.2	0.8	1.0	2.4	5.8	1.6	43.5	0.5
高い	140	31	23	16	44	2	2	2	6	8	1	47	18
やや高い	100.0	22.1	16.4	11.4	31.4	1.4	1.4	1.4	4.3	5.7	0.7	33.6	12.9
他社と同じくらい	133	43	27	19	62	1	1	4	6	17	8	44	1
やや低い	100.0	32.3	20.3	14.3	46.6	0.8	1.0	3.0	4.5	12.8	6.0	33.1	0.8
低い	820	257	160	138	383	8	13	19	30	140	13	227	6
無回答	100.0	31.3	19.5	16.8	46.7	1.0	1.6	2.3	3.7	17.1	1.6	27.7	0.7
他の社と同じくらい	1,462	461	355	270	730	11	35	15	36	208	28	392	11
やや低い	100.0	31.5	24.3	18.5	49.9	0.8	2.4	1.0	2.5	14.2	1.9	26.8	0.8
低い	957	304	241	176	518	9	21	24	37	159	17	233	10
無回答	100.0	31.8	25.2	18.4	54.1	0.9	2.2	2.5	3.9	16.6	1.8	24.3	1.0
他の社と同じくらい	217	64	45	36	97	3	3	3	8	28	5	67	2
低い	100.0	29.5	20.7	16.6	44.7	1.4	1.4	3.7	12.9	2.3	30.9	0.9	
無回答	90	22	14	13	33	3	3	1	4	12	2	24	11
他の社と同じくらい	100.0	24.4	15.6	14.4	36.7	3.3	3.3	1.1	4.4	13.3	2.2	26.7	12.2

問16. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、人事労務管理の施策としてどのようなことを実施しましたか (MA)

	合計	活用 リモート ワーク(※) の導入・	の時 差通勤・フレック スタイム制	用通 勤手段の柔軟化 (電車→自家	出張 の禁止・制限	転勤 の廃止・制限	通勤 手当の廃止・見直し	評価 の進め方や制度の見直し	役割 や職務の明確化	採 用活動方法 (説明会、面接な	その他	特 に実施して いない	無 回答
合計	3,879	1,151	842	852	1,823	32	75	66	121	564	73	987	41
	1000	313	229	177	496	0.9	2.0	1.8	3.3	15.3	2.0	26.8	1.1
F 3 業 種	412	130	103	59	210	3	6	10	19	50	3	119	6
プラスチック製品製造業	1000	316	25.0	14.3	51.0	0.7	1.5	2.4	4.6	12.1	0.7	28.9	1.5
鉄鋼業	142	45	32	29	75	2	2	2	2	11	1	35	4
非鉄金属製造業	150	44	26	20	71	1	1	1	5	15	0.7	24.6	2.8
金属製品製造業	970	231	175	157	438	6	17	13	30	107	28	311	9
はん用機械器具製造業	195	49	45	39	92	1	2	2	3	32	4	62	6
生産用機械器具製造業	439	156	90	97	213	2	8	9	17	84	7	104	1
業務用機械器具製造業	156	75	68	47	82	2	6	3	3	29	6	24	1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	77	47	24	107	5	4	2	4	32	3	37	1
電気機械器具製造業	445	173	130	94	243	5	15	7	13	80	11	91	4
情報通信機械器具製造業	47	26	18	12	23	2	1	2	2	6	2	7	1
輸送用機械器具製造業	524	137	94	71	261	7	12	14	23	105	10	149	4
その他	17	8	4	3	7	1	1	1	1	1	1	4	1
無回答	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	1,329	312	208	180	457	3	18	22	44	82	25	515	19
4 9 人以下	1000	235	15.7	13.5	34.4	0.2	1.4	1.7	3.3	6.2	1.9	38.8	1.4
5 0 人〜9 9 人	1,269	340	267	215	635	8	21	21	51	150	27	334	16
1 0 0 人〜2 9 9 人	840	343	249	185	538	6	19	17	25	204	19	123	5
3 0 0 人以上	241	156	118	72	193	15	17	6	1	128	2	15	1
無回答	1000	64.7	49.0	29.9	80.1	6.2	7.1	2.5	0.4	53.1	0.8	6.2	0.4
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発	435	171	116	85	238	8	13	10	22	88	8	88	4
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	1000	39.3	26.7	19.5	54.7	1.8	3.0	2.3	5.1	20.2	1.8	20.2	0.9
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	353	248	199	564	11	18	23	41	208	20	161	11
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1000	37.2	26.2	21.0	59.5	1.2	1.9	2.4	4.3	21.9	2.1	17.0	1.2
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,194	361	285	215	620	7	29	20	37	182	26	307	6
無回答	1,037	255	184	150	381	5	15	12	31	152	2.2	25.7	0.5
問8 才 育 取 組 ・ 能 力 開 発	65	11	9	3	20	1	1	1	1	4	1	22	12
うまうましている	154	55	36	26	73	1	5	4	5	24	4	44	2
ややうまうましている	1,586	538	369	302	804	15	37	31	62	285	33	399	10
あまりうまうましていない	1,505	447	367	267	783	13	29	24	45	220	32	388	14
無回答	1000	29.7	24.4	17.7	52.0	0.9	1.9	1.6	3.0	14.6	2.1	25.8	0.9
問1 (a~j) 用 技 術 の 活 用 に 向 け た 活 動	336	92	56	48	132	2	3	5	7	28	3	122	2
いづれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	712	464	359	1,074	23	49	45	74	389	48	428	20
いづれかの工程・活動でも「活用していない」	1,490	376	338	261	665	7	22	16	38	144	25	495	15
無回答	201	63	40	32	84	2	4	5	9	31	1	64	6
問9 の デ ジ タ ル 技 術 の 活 用 に 向 け た 活 動	1,285	499	315	260	738	21	33	32	55	269	23	234	10
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1000	38.8	24.5	20.2	57.4	1.6	2.6	2.5	4.3	20.9	1.8	18.2	0.8
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	133	83	57	176	8	7	10	10	93	5	47	3
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	331	220	162	456	13	25	20	31	182	14	138	7
出向・派遣等により外部人材を採用入れる	152	68	48	35	111	4	6	5	6	41	3	22	1
デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	398	113	81	65	205	1	6	7	11	41	10	117	2
その他	338	110	90	60	177	2	6	2	7	66	12	79	1
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858	141	149	130	280	2	7	9	21	50	14	373	4
無回答	140	31	23	16	44	2	2	1	4	12	2	24	11
F 16 べ 同 業 同 働 生 産 の 性 他 の 社 と 比	133	43	27	19	62	1	1	4	6	17	8	44	1
高い	1000	32.3	20.3	14.3	46.6	0.8	1.1	3.0	4.5	12.8	6.0	33.1	0.8
やや高い	820	257	160	138	383	8	13	19	30	140	13	227	6
他社と同じくらい	1,462	461	355	270	730	11	35	15	36	208	28	392	11
やや低い	957	304	241	176	518	9	21	24	37	159	17	233	10
低い	217	64	45	36	97	2	3	3	8	28	5	67	2
無回答	90	22	14	13	33	3	3	1	4	12	2	24	11
	1000	24.4	15.6	14.4	36.7	3.3	3.3	1.1	4.4	13.3	2.2	26.7	12.2

問16. 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、人事労務管理の施策としてどのようなことを実施しましたか（2区分）（SA）

	合計	実施した (1) 10を選択	特に実施していない (1) 1を選択	無回答	
合計	3,679 100.0	2,651 72.1	987 26.8	41 1.1	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	287 69.7	119 28.9	6 1.5
	鉄鋼業	142 100.0	103 72.5	35 24.6	4 2.8
	非鉄金属製造業	150 100.0	102 68.0	44 29.3	4 2.7
	金属製品製造業	970 100.0	650 67.0	311 32.1	9 0.9
	はん用機械器具製造業	195 100.0	127 65.1	62 31.8	6 3.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	334 76.1	104 23.7	1 0.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	131 84.0	24 15.4	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	143 79.0	37 20.4	1 0.6
	電気機械器具製造業	445 100.0	350 78.7	91 20.4	4 0.9
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	40 85.1	7 14.9	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	371 70.8	149 28.4	4 0.8
	その他	17 100.0	12 70.6	4 23.5	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	795 59.8	515 38.8
50人～99人		1,269 100.0	919 72.4	334 26.3	16 1.3
100人～299人		840 100.0	712 84.8	123 14.6	5 0.6
300人以上		241 100.0	225 93.4	15 6.2	1 0.4
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 方針 育成 ・ 能力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	343 78.9	88 20.2	4 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	776 81.9	161 17.0	11 1.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	881 73.8	307 25.7	6 0.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	620 59.8	409 39.4	8 0.8
	無回答	65 100.0	31 47.7	22 33.8	12 18.5
問8 発人材 評取 備り 成 組 ・ 能 に 力 対開	うまくいっている	154 100.0	108 70.1	44 28.6	2 1.3
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,177 74.2	399 25.2	10 0.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,103 73.3	388 25.8	14 0.9
	うまくいっていない	336 100.0	212 63.1	122 36.3	2 0.6
	無回答	98 100.0	51 52.0	34 34.7	13 13.3
問1 (a～j) 用技 かし 術ジ てを タ い活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,540 77.5	428 21.5	20 1.0
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	980 65.8	495 33.2	15 1.0
	無回答	201 100.0	131 65.2	64 31.8	6 3.0
問9 のデ ジ タ リ ル 人 技 材 術 の の 確 活 保 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,041 81.0	234 18.2	10 0.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	237 82.6	47 16.4	3 1.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	632 81.3	138 17.8	7 0.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	129 84.9	22 14.5	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	279 70.1	117 29.4	2 0.5
	その他	338 100.0	258 76.3	79 23.4	1 0.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	481 56.1	373 43.5	4 0.5
	無回答	140 100.0	75 53.6	47 33.6	18 12.9
F16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	88 66.2	44 33.1	1 0.8
	やや高い	820 100.0	587 71.6	227 27.7	6 0.7
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,059 72.4	392 26.8	11 0.8
	やや低い	957 100.0	714 74.6	233 24.3	10 1.0
	低い	217 100.0	148 68.2	67 30.9	2 0.9
	無回答	90 100.0	55 61.1	24 26.7	11 12.2

問16-付問16-1. どの部門でリモートワークを導入・活用していますか (MA)

		リモートワークを導入・活用している	事務部門（総務・経理）	営業・販売部門	広報部門	調達部門	設計・開発・研究部門	製造部門（工場の生産現場）	その他	無回答	
	合計	1,151 100.0	568 49.3	705 61.3	98 8.5	190 16.5	448 38.9	66 5.7	32 2.8	90 7.8	
F3 業種	プラスチック製品製造業	130 100.0	61 46.9	93 71.5	2 1.5	17 13.1	24 18.5	7 5.4	3 2.3	11 8.5	
	鉄鋼業	45 100.0	21 46.7	31 68.9	3 6.7	4 8.9	8 17.8	1 2.2	2 4.4	7 15.6	
	非鉄金属製造業	44 100.0	23 52.3	27 61.4	3 6.8	4 9.1	11 25.0	2 4.5	-	5 11.4	
	金属製品製造業	231 100.0	108 46.8	136 58.9	11 4.8	21 9.1	68 29.4	15 6.5	10 4.3	20 8.7	
	はん用機械器具製造業	49 100.0	21 42.9	37 75.5	4 8.2	5 10.2	12 24.5	1 2.0	-	2 4.1	
	生産用機械器具製造業	156 100.0	66 42.3	96 61.5	11 7.1	30 19.2	87 55.8	9 5.8	2 1.3	9 5.8	
	業務用機械器具製造業	75 100.0	37 49.3	53 70.7	9 12.0	10 13.3	36 48.0	2 2.7	2 2.7	3 4.0	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77 100.0	46 59.7	40 51.9	8 10.4	8 23.4	18 48.1	5 6.5	3 3.9	6 7.8	
	電気機械器具製造業	173 100.0	80 46.2	105 60.7	23 13.3	39 22.5	98 56.6	14 8.1	4 2.3	10 5.8	
	情報通信機械器具製造業	26 100.0	18 69.2	19 73.1	7 26.9	7 26.9	18 69.2	3 11.5	-	1 3.8	
	輸送用機械器具製造業	137 100.0	85 62.0	64 46.7	17 12.4	35 25.5	47 34.3	6 4.4	6 4.4	15 10.9	
	その他	8 100.0	2 25.0	4 50.0	-	-	2 25.0	1 12.5	-	-	1 12.5
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	312 100.0	126 40.4	172 55.1	7 2.2	24 7.7	120 38.5	21 6.7	7 2.2	35 11.2
50人～99人		340 100.0	148 43.5	196 57.6	13 3.8	40 11.8	118 34.7	16 4.7	11 3.2	35 10.3	
100人～299人		343 100.0	176 51.3	224 65.3	28 8.2	58 16.9	126 36.7	23 6.7	11 3.2	18 5.2	
300人以上		156 100.0	118 75.6	113 72.4	50 32.1	68 43.6	84 53.8	6 3.8	3 1.9	2 1.3	
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	171 100.0	97 56.7	111 64.9	21 12.3	35 20.5	76 44.4	7 4.1	4 2.3	10 5.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	353 100.0	176 49.9	233 66.0	30 8.5	63 17.8	136 38.5	18 5.1	5 1.4	18 5.1	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	361 100.0	177 49.0	214 59.3	32 8.9	58 16.1	140 38.8	28 7.8	13 3.6	25 6.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	255 100.0	114 44.7	141 55.3	13 5.1	32 12.5	89 34.9	11 4.3	10 3.9	37 14.5	
	無回答	11 100.0	4 36.4	6 54.5	2 18.2	2 18.2	7 63.6	2 18.2	-	-	
問8 発人材の育成・評価・組み立てに力対開	うまくいっている	55 100.0	25 45.5	32 58.2	9 16.4	9 16.4	21 38.2	5 9.1	2 3.6	8 14.5	
	ややうまくいっている	538 100.0	281 52.2	335 62.3	56 10.4	104 19.3	207 38.5	28 5.2	14 2.6	40 7.4	
	あまりうまくいっていない	447 100.0	213 47.7	278 62.2	28 6.3	65 14.5	190 42.5	26 5.8	11 2.5	27 6.0	
	うまくいっていない	92 100.0	41 44.6	48 52.2	2 2.2	10 10.9	23 25.0	5 5.4	4 4.3	14 15.2	
		無回答	19 100.0	8 42.1	12 63.2	3 15.8	2 10.5	7 36.8	2 10.5	1 5.3	1 5.3
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問1 (a~j) る用技かし術ジてをタい活る	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	712 100.0	363 51.0	445 62.5	68 9.6	124 17.4	295 41.4	51 7.2	15 2.1	44 6.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	376 100.0	175 46.5	226 60.1	24 6.4	56 14.9	135 35.9	14 3.7	14 3.7	33 8.8	
		63 100.0	30 47.6	34 54.0	6 9.5	10 15.9	18 28.6	1 1.6	3 4.8	13 20.6	
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問9 のデブジクタル人材術の活保用（M向け）たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	499 100.0	274 54.9	301 60.3	39 7.8	93 18.6	206 41.3	31 6.2	17 3.4	29 5.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	133 100.0	69 51.9	88 66.2	21 15.8	24 18.0	63 47.4	8 6.0	3 2.3	10 7.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	331 100.0	162 48.9	211 63.7	43 13.0	54 16.3	145 43.8	26 7.9	11 3.3	28 8.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	68 100.0	42 61.8	43 63.2	9 13.2	17 25.0	27 39.7	5 7.4	3 4.4	3 4.4	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	113 100.0	53 46.9	78 69.0	5 4.4	17 15.0	37 32.7	6 5.3	1 0.9	6 5.3	
	その他	110 100.0	63 57.3	70 63.6	13 11.8	25 22.7	43 39.1	5 4.5	4 3.6	6 5.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	141 100.0	53 39.7	73 51.8	6 4.3	13 9.2	47 33.3	5 3.5	3 2.1	23 16.3	
		31 100.0	15 48.4	18 58.1	1 3.2	7 22.6	10 32.3	2 6.5	1 3.2	3 9.7	
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F16 べ同業労働規生模の他社高とさ比	高い	43 100.0	22 51.2	31 72.1	6 14.0	4 9.3	13 30.2	4 9.3	1 2.3	1 2.3	
	やや高い	257 100.0	138 53.7	160 62.3	24 9.3	39 15.2	100 38.9	17 6.6	10 3.9	18 7.0	
	他社と同じくらい	461 100.0	229 49.7	283 61.4	36 7.8	78 16.9	175 38.0	28 6.1	12 2.6	39 8.5	
	やや低い	304 100.0	143 47.0	181 59.5	23 7.6	54 17.8	129 42.4	16 5.3	5 1.6	23 7.6	
	低い	64 100.0	28 43.8	39 60.9	6 9.4	11 17.2	24 37.5	1 1.6	2 3.1	3 4.7	
		22 100.0	8 36.4	11 50.0	3 13.6	4 18.2	7 31.8	-	2 9.1	6 27.3	
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問16-付問16-2. リモートワークを活用するうえで、どのようなことが課題となっていますか。(MA)

		てり モ ー ト 計 ワ ー ク を 導 入 ・ 活 用 し	ン 従 業 員 同 士 の ミ ニ ム ム ネ シ ョ	い 従 業 員 の 人 事 ・ 業 績 評 価 が 難 し	い 従 業 員 の 仕 事 の 進 捗 管 理 が 難 し	な な ら ず の 従 業 員 の 仕 事 の 権 限 が 少 な い	ら 上 司 が 部 下 の 教 育 ・ 指 導 を し づ く	下 従 業 員 の 会 社 へ の 帰 属 意 識 が 低 い	い 従 業 員 の 仕 事 が か ど つ て い な い	労 働 時 間 が 長 く な り が ち である	チ ーム で 行 う 業 務 に 馴 染 ま ない	い 資 料 が 手 元 に な く 仕 事 が し づ ら ない	き つ な 通 信 機 器 ・ 環 境 を 確 保 し て い ない	特 定 の 部 門 で の 導 入 が 難 しい	そ の 他	特 に 課 題 は な い	無 回 答	
F 3 業 種	合計	1,151 100.0	444 38.6	239 20.8	386 33.5	133 11.6	275 23.9	57 4.9	106 9.2	61 5.3	190 16.5	331 28.8	297 25.8	257 22.3	30 2.6	154 13.4	17 1.5	
	プラスチック製品製造業	130 100.0	41 31.5	20 15.4	35 26.9	20 15.4	32 24.6	7 5.4	14 10.8	8 6.2	21 16.2	30 23.1	25 19.2	26 20.0	3 2.3	20 15.4	2 1.5	
	鉄鋼業	45 100.0	15 33.3	9 26.7	12 26.7	8 17.8	12 26.7	4 8.9	4 13.3	2 2.2	7 15.6	11 40.0	9 31.1	8 13.3	1 2.2	11 24.4	1 2.2	
	非鉄金属製造業	44 100.0	16 36.4	9 20.5	13 29.5	6 13.6	6 11.4	2 4.5	2 4.5	2 4.5	2 15.9	2 25.0	2 20.5	2 11.4	2 4.5	2 20.5	-	
	金属製品製造業	231 100.0	85 36.8	45 19.5	73 31.6	28 12.1	59 25.5	12 5.2	22 9.5	9 3.9	40 17.3	70 30.3	57 24.7	52 22.5	4 1.7	36 15.6	7 3.0	
	はん用機械器具製造業	49 100.0	22 44.9	11 22.4	19 38.8	5 10.2	11 22.4	2 4.1	3 6.1	3 6.1	5 10.2	5 10.2	3 6.1	10 20.4	8 16.3	3 6.1	6 12.2	-
	生産用機械器具製造業	156 100.0	55 35.3	33 21.2	57 36.5	18 11.5	28 17.9	7 4.5	13 8.3	10 6.4	29 18.6	50 32.1	43 27.6	39 25.0	4 2.6	15 9.6	2 1.3	
	業務用機械器具製造業	75 100.0	38 50.7	24 32.0	30 40.0	8 10.7	17 22.7	3 4.0	3 8.0	6 8.0	6 8.0	9 24.0	5 21.3	5 36.0	2 2.7	5 6.7	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77 100.0	35 45.5	16 20.8	27 35.1	10 13.0	22 28.6	5 6.5	8 10.4	4 5.2	10 13.0	19 24.7	16 20.8	13 16.9	1 1.3	11 14.3	2 2.6	
	電気機械器具製造業	173 100.0	72 41.6	38 22.0	66 38.2	13 7.5	47 27.2	9 5.2	10 11.6	10 5.8	32 18.5	48 27.7	47 27.2	45 26.0	6 3.5	15 8.7	1 0.6	
	情報通信機械器具製造業	28 100.0	15 46.2	3 11.5	12 42.3	3 10.7	11 38.9	3 11.5	3 11.5	4 14.3	7 24.3	11 38.9	11 38.9	11 38.9	1 3.8	5 18.2	3 10.7	
	輸送用機械器具製造業	137 100.0	50 36.5	28 20.4	41 29.9	16 11.7	36 26.3	6 4.4	6 6.6	9 8.8	12 8.8	29 21.2	54 39.4	27 19.7	3 2.2	20 14.6	1 0.7	
	その他	8 100.0	3 37.5	-	1 12.5	-	-	-	-	-	1 12.5	-	-	2 25.0	3 37.5	-	1 12.5	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) 1 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以 下	312 100.0	104 33.3	56 17.9	87 27.9	41 13.1	53 17.0	19 6.1	34 10.9	13 4.2	42 13.5	69 22.1	59 18.9	57 18.3	5 1.6	53 17.0	8 2.6
		5 0 人 ~ 9 9 人	340 100.0	122 35.9	67 19.7	109 32.1	40 11.8	80 23.5	21 6.2	24 7.1	17 5.0	49 14.4	96 28.2	85 25.0	69 20.3	16 4.7	13 3.8	4 1.1
		1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	343 100.0	132 38.5	72 21.0	126 36.7	35 10.2	81 23.8	13 3.8	35 10.2	17 5.0	58 16.9	104 30.3	100 29.2	83 24.2	6 1.7	44 12.8	5 1.5
		3 0 0 人 以 上	156 100.0	86 55.1	44 28.2	64 41.0	17 10.9	61 39.1	4 2.6	13 8.3	14 9.0	41 26.3	62 39.7	53 34.0	48 30.8	3 1.9	10 6.4	-
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 開 人 材 育 成 ・ 能 力 開 発 針 め を 定 め て い る	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問 8 開 人 材 育 成 の 取 組 み 策 を 定 め て い る	「うまくいっている」	55 100.0	15 27.3	7 12.7	9 16.4	6 10.9	9 16.4	2 3.6	1 1.8	2 3.6	9 16.4	10 18.2	8 14.5	9 16.4	-	9 16.4	1 1.8	
	「ややうまくいっている」	538 100.0	209 38.8	114 21.2	180 33.5	71 13.2	131 24.3	24 4.5	50 9.3	31 5.8	100 18.6	171 31.8	131 24.3	124 23.0	15 2.8	67 12.5	6 1.1	
	「あまりうまくいっていない」	447 100.0	185 41.4	99 22.1	165 36.9	48 10.7	113 25.3	27 6.0	49 11.0	23 5.1	74 16.6	133 29.5	132 29.5	106 23.7	11 2.5	45 10.1	7 1.6	
	「うまくいっていない」	92 100.0	31 33.7	15 16.3	27 29.3	6 6.5	18 19.6	4 4.3	4 4.3	1 1.1	7 7.6	13 14.1	14 16.1	13 14.1	3 3.3	23 25.0	2 2.2	
無回答	19 100.0	4 21.1	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	
問 1 (a~j) 用 技 術 の 活 用 が 活 か わ り あ ら ず な い	「いずれかの工程・活動で「すでに活用している」」	712 100.0	279 39.2	146 20.5	235 33.0	83 11.7	172 24.2	35 4.9	64 9.0	39 5.5	137 19.2	212 29.8	189 26.5	167 23.5	17 2.4	83 11.7	11 1.5	
	「いずれの工程・活動でも「活用していない」」	376 100.0	141 37.5	79 21.0	129 34.3	39 10.4	90 23.9	15 4.0	38 10.1	17 4.5	42 11.2	104 27.7	94 25.0	78 20.7	12 3.2	59 15.7	5 1.3	
無回答	63 100.0	24 38.1	14 22.2	22 34.9	11 17.5	13 20.6	7 11.1	7 10.7	4 6.3	5 7.9	15 23.8	14 22.2	12 19.0	1 1.6	12 19.0	1 1.6		
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 育 成 の 確 保 に 関 し た 取 組 み 策 を 定 め て い る	「自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う」	499 100.0	204 40.9	108 21.6	166 33.3	69 13.8	128 25.7	32 6.4	40 8.0	29 5.8	97 19.4	143 28.7	128 25.7	105 21.0	15 3.0	53 10.6	8 1.6	
	「デジタル技術に精通した人材を新卒採用する」	133 100.0	58 43.6	37 27.8	52 39.1	19 14.3	38 28.6	8 6.0	12 9.0	7 5.3	28 21.1	46 34.6	37 27.8	38 28.6	5 3.8	16 12.0	3 2.3	
	「デジタル技術に精通した人材を中途採用する」	331 100.0	154 46.5	81 24.5	122 36.9	46 13.9	89 26.9	20 6.0	34 10.3	23 6.9	65 19.6	101 30.5	93 28.1	90 27.2	8 2.4	31 9.4	3 0.9	
	「出向・派遣等により外部人材を受け入れる」	68 100.0	30 44.1	18 26.5	25 36.8	16 23.5	29 42.6	1 1.5	8 11.8	1 1.5	18 26.5	31 45.6	23 33.8	17 25.0	2 2.9	6 8.8	1 1.5	
	「デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない」	113 100.0	46 40.7	18 15.9	37 32.7	15 13.3	28 24.8	2 1.8	14 12.4	4 3.5	23 20.4	38 33.6	31 27.4	25 22.1	3 2.7	15 13.3	-	
	「その他」	110 100.0	38 34.5	22 20.0	41 37.3	7 6.4	36 32.7	3 2.7	11 10.0	8 7.3	17 15.5	34 30.9	32 29.1	37 33.6	4 3.6	11 10.0	2 1.8	
	「デジタル技術を活用しないので確保する必要はない」	141 100.0	37 26.2	23 16.3	39 27.7	9 6.4	16 11.3	3 2.1	13 9.2	5 3.5	11 7.8	33 23.4	24 17.0	20 14.2	-	48 34.0	1 0.7	
	無回答	31 100.0	11 35.5	6 19.4	13 41.9	1 3.2	9 29.0	2 6.5	2 3.2	1 3.2	3 9.7	7 22.6	7 22.6	5 16.1	1 3.2	2 6.5	2 3.2	
	「高い」	43 100.0	14 32.6	6 14.0	8 18.6	6 14.0	10 23.3	1 2.3	4 9.3	1 2.3	8 18.6	10 23.3	10 23.3	5 11.6	1 2.3	9 20.9	1 2.3	
	「やや高い」	257 100.0	90 35.0	51 19.8	74 28.8	32 12.5	51 19.8	19 7.4	24 9.3	11 4.3	47 18.3	62 24.1	57 22.2	58 22.6	5 1.9	38 14.8	5 1.9	
「他社と同じくらい」	461 100.0	183 39.7	99 21.5	152 33.0	49 10.6	121 26.2	15 3.3	39 8.5	27 5.9	64 13.9	136 29.5	117 25.4	106 23.0	13 2.8	58 12.6	5 1.1		
「やや低い」	304 100.0	128 42.1	63 20.7	123 40.5	39 12.8	81 26.6	18 5.9	29 9.5	17 5.6	61 20.1	102 33.6	94 30.9	76 25.0	6 2.0	36 11.8	3 1.0		
「低い」	64 100.0	22 34.4	17 26.6	27 42.2	5 7.8	11 17.2	3 4.7	8 12.5	3 4.7	8 12.5	17 26.6	19 29.7	10 15.6	3 4.7	7 10.9	1 1.6		
無回答	22 100.0	7 31.8	3 13.6	2 9.1	2 9.1	2 9.1	1 4.5	2 4.5	2 9.1	2 4.5	4 18.2	4 18.2	2 9.1	2 9.1	2 9.1	2 9.1		

問16-付問16-2. リモートワークを活用するうえで、どのようなことが課題となっていますか（2区分）（SA）

		リモートワークを導入・活用している	課題あり（1、13を選択）	課題なし（14を選択）	無回答
合計		1,151 100.0	980 85.1	154 13.4	17 1.5
F3 業種	プラスチック製品製造業	130 100.0	108 83.1	20 15.4	2 1.5
	鉄鋼業	45 100.0	33 73.3	11 24.4	1 2.2
	非鉄金属製造業	44 100.0	35 79.5	9 20.5	-
	金属製品製造業	231 100.0	188 81.4	36 15.6	7 3.0
	はん用機械器具製造業	49 100.0	43 87.8	6 12.2	-
	生産用機械器具製造業	156 100.0	139 89.1	15 9.6	2 1.3
	業務用機械器具製造業	75 100.0	70 93.3	5 6.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77 100.0	64 83.1	11 14.3	2 2.6
	電気機械器具製造業	173 100.0	157 90.8	15 8.7	1 0.6
	情報通信機械器具製造業	26 100.0	20 76.9	5 19.2	1 3.8
	輸送用機械器具製造業	137 100.0	116 84.7	20 14.6	1 0.7
	その他	8 100.0	7 87.5	1 12.5	-
	無回答	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	312 100.0	251 80.4	53 17.0
50人～99人		340 100.0	289 85.0	47 13.8	4 1.2
100人～299人		343 100.0	294 85.7	44 12.8	5 1.5
300人以上		156 100.0	146 93.6	10 6.4	-
無回答		-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	171 100.0	149 87.1	18 10.5	4 2.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	353 100.0	306 86.7	43 12.2	4 1.1
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	361 100.0	318 88.1	41 11.4	2 0.6
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	255 100.0	199 78.0	50 19.6	6 2.4
	無回答	11 100.0	8 72.7	2 18.2	1 9.1
問8 発人材評価育成組・みに力対開	うまくいっている	55 100.0	38 69.1	16 29.1	1 1.8
	ややうまくいっている	538 100.0	465 86.4	67 12.5	6 1.1
	あまりうまくいっていない	447 100.0	395 88.4	45 10.1	7 1.6
	うまくいっていない	92 100.0	67 72.8	23 25.0	2 2.2
	無回答	19 100.0	15 78.9	3 15.8	1 5.3
問1(a~j) 用技術ジをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	712 100.0	618 86.8	83 11.7	11 1.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	376 100.0	312 83.0	59 15.7	5 1.3
	無回答	63 100.0	50 79.4	12 19.0	1 1.6
問9 のデブジクタリ人材術の活用（にM向けたも）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	499 100.0	438 87.8	53 10.6	8 1.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	133 100.0	114 85.7	16 12.0	3 2.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	331 100.0	297 89.7	31 9.4	3 0.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	68 100.0	61 89.7	6 8.8	1 1.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	113 100.0	98 86.7	15 13.3	-
	その他	110 100.0	97 88.2	11 10.0	2 1.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	141 100.0	92 65.2	48 34.0	1 0.7
	無回答	31 100.0	28 90.3	2 6.5	1 3.2
F16 べ同業労働規生模の他社高とさ比	高い	43 100.0	33 76.7	9 20.9	1 2.3
	やや高い	257 100.0	214 83.3	38 14.8	5 1.9
	他社と同じくらい	461 100.0	398 86.3	58 12.6	5 1.1
	やや低い	304 100.0	265 87.2	36 11.8	3 1.0
	低い	64 100.0	56 87.5	7 10.9	1 1.6
	無回答	22 100.0	14 63.6	6 27.3	2 9.1

問17. 新型コロナウイルス感染症の拡大によるものづくり人材の育成・能力開発への影響として、どのようなことが考えられますか（MA）

	合計	より OJTを重視するようになる	より OFF・J Tを重視するようになる	より自己啓発を重視するようになる	より個人にあった内容の研修や教育が増える	作業手順書やマニュアルの整備が進む	オンラインを活用した研修が増える	個人の仕事の範囲や役割が明確になる	デジタル技術習得のための研修が増える	その他（以下の欄に具体的に記入）	人材育成・能力開発への影響は特にな	無回答
合計	3,679	468	125	362	236	839	1,158	357	199	38	1,201	321
F3	100.0	12.7	3.4	9.8	6.4	22.8	31.5	9.7	5.4	1.0	32.6	8.7
業種												
プラスチック製品製造業	412	54	8	29	16	108	115	40	20	5	141	37
鉄鋼業	142	10	4	16	4	32	38	13	8	2	51	18
非鉄金属製造業	150	16	4	13	11	35	41	13	4	2	59	12
金属製品製造業	970	118	29	78	61	217	281	85	48	12	325	94
はん用機械器具製造業	195	20	8	18	14	34	62	18	9	4	67	18
生産用機械器具製造業	439	55	13	43	27	95	140	37	24	4	147	39
業務用機械器具製造業	156	19	6	21	12	37	61	18	11	-	40	9
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	17	8	28	15	42	66	21	12	-	55	12
電気機械器具製造業	445	68	24	56	34	103	158	48	29	5	133	26
情報通信機械器具製造業	47	6	-	3	6	8	14	5	6	-	15	4
輸送用機械器具製造業	524	83	21	57	36	127	178	58	28	4	159	49
その他	17	2	-	-	-	1	3	1	-	-	9	3
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F9(1)①	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
従業員規模別												
49人以下	1,329	128	34	130	68	280	245	135	50	13	505	153
50人～99人	1,269	187	50	126	78	297	392	123	81	14	442	98
100人～299人	840	119	33	77	67	193	361	67	51	7	222	55
300人以上	241	34	8	29	23	69	160	32	17	4	32	15
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5	435	71	18	43	37	118	158	41	35	8	114	40
発人材育成・能力開	100.0	16.3	4.1	9.9	8.5	27.1	36.3	9.4	8.0	1.8	26.2	9.2
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948	146	49	125	83	271	386	105	66	8	227	54
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194	168	40	108	78	271	401	119	67	13	361	108
個々の従業員が当面の仕事をごこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037	78	18	80	36	173	205	86	24	8	483	96
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	100.0	7.5	1.7	7.7	3.5	16.7	19.8	8.3	2.3	0.8	46.6	9.3
無回答	65	5	-	6	2	6	8	6	7	1	16	23
問8	154	19	4	10	8	24	44	11	6	3	65	11
す発人材育成・能力開	100.0	12.3	2.6	6.5	5.2	15.6	28.6	7.1	3.9	1.9	42.2	7.1
うまくいっている	1,586	225	57	149	113	381	547	160	91	11	482	132
ややうまくいっている	1,505	193	58	169	99	366	492	155	82	17	474	109
あまりうまくいっていない	336	25	6	25	12	58	62	23	13	6	150	38
うまくいっていない	98	6	-	9	4	10	13	8	7	1	30	31
無回答	100.0	6.1	-	9.2	4.1	10.2	13.3	8.2	7.1	1.0	30.6	31.6
問1(a～j)	1,988	288	80	222	160	491	757	200	144	20	536	150
る用技	100.0	14.5	4.0	11.2	8.0	24.7	38.1	10.1	7.2	1.0	27.0	7.5
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490	165	40	118	68	304	350	136	44	16	610	134
いずれの工程・活動でも「活用していない」	100.0	11.1	2.7	7.9	4.6	20.4	23.5	9.1	3.0	1.1	40.9	9.0
無回答	201	15	5	22	8	44	51	21	11	2	55	37
問9	1,285	221	68	170	122	358	560	136	117	9	265	95
のデ	100.0	17.2	5.3	13.2	9.5	27.9	43.6	10.6	9.1	0.7	20.6	7.4
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	53	23	41	29	74	138	31	35	1	61	11
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	127	45	118	62	220	326	103	65	8	181	41
向出・派遣等により外部人材を受け入れる	152	19	9	26	17	57	71	23	16	1	26	8
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	58	7	36	21	87	104	34	15	6	138	30
その他	100.0	14.6	1.8	9.0	5.3	21.9	26.1	8.5	3.8	1.5	34.7	7.5
無回答	338	32	12	22	21	81	110	33	19	6	113	34
問10(A)	858	62	7	39	22	115	116	58	6	7	477	85
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	100.0	7.2	0.8	4.5	2.6	13.4	13.5	6.8	0.7	0.8	55.6	9.9
無回答	140	7	2	3	2	20	23	13	3	3	38	49
F16	100.0	5.0	1.4	2.1	1.4	14.3	16.4	9.3	2.1	2.1	27.1	35.0
べ同業												
高い	133	16	5	11	8	28	35	14	4	3	50	10
やや高い	820	106	24	79	64	171	242	97	49	9	258	75
他社と同じくらい	1,462	177	46	135	79	306	450	129	60	10	531	113
やや低い	100.0	12.1	3.1	9.2	5.4	20.9	30.8	8.8	4.1	0.7	36.3	7.7
低い	957	132	41	109	67	260	342	93	70	12	265	79
無回答	217	26	8	19	15	56	67	19	10	4	74	21
他社と	100.0	12.0	3.7	8.8	6.9	25.8	30.9	8.8	4.6	1.8	34.1	9.7
高と	90	11	1	9	3	18	22	5	6	-	23	23
さ	100.0	12.2	1.1	10.0	3.3	20.0	24.4	5.6	6.7	-	25.6	25.6

問17. 新型コロナウイルス感染症の拡大によるものづくり人材の育成・能力開発への影響として、どのようなことが考えられますか（2区分）（SA）

		合計	影響あり (1~9を 選択)	影響ない (10を 選択)	無 回 答	
	合計	3,679 100.0	2,157 58.6	1,201 32.6	321 8.7	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	234 56.8	141 34.2	37 9.0	
	鉄鋼業	142 100.0	73 51.4	51 35.9	18 12.7	
	非鉄金属製造業	150 100.0	79 52.7	59 39.3	12 8.0	
	金属製品製造業	970 100.0	551 56.8	325 33.5	94 9.7	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	110 56.4	67 34.4	18 9.2	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	253 57.6	147 33.5	39 8.9	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	107 68.6	40 25.6	9 5.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	114 63.0	55 30.4	12 6.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	286 64.3	133 29.9	26 5.8	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	28 59.6	15 31.9	4 8.5	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	316 60.3	159 30.3	49 9.4	
	その他	17 100.0	5 29.4	9 52.9	3 17.6	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	671 50.5	505 38.0	153 11.5
		50人~99人	1,269 100.0	729 57.4	442 34.8	98 7.7
100人~299人		840 100.0	563 67.0	222 26.4	55 6.5	
300人以上		241 100.0	194 80.5	32 13.3	15 6.2	
無回答		-	-	-	-	
問5 発 人 材 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	281 64.6	114 26.2	40 9.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	667 70.4	227 23.9	54 5.7	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	725 60.7	361 30.2	108 9.0	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	458 44.2	483 46.6	96 9.3	
	無回答	65 100.0	26 40.0	16 24.6	23 35.4	
問8 す 発 人 材 評 取 育 備 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	78 50.6	65 42.2	11 7.1	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	972 61.3	482 30.4	132 8.3	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	922 61.3	474 31.5	109 7.2	
	うまくいっていない	336 100.0	148 44.0	150 44.6	38 11.3	
	無回答	98 100.0	37 37.8	30 30.6	31 31.6	
	問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,302 65.5	536 27.0	150 7.5
いずれの工程・活動でも「活用していない」		1,490 100.0	746 50.1	610 40.9	134 9.0	
無回答		201 100.0	109 54.2	55 27.4	37 18.4	
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 確 活 保 用 に (M 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	925 72.0	265 20.6	95 7.4	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	215 74.9	61 21.3	11 3.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	555 71.4	181 23.3	41 5.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	118 77.6	26 17.1	8 5.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	230 57.8	138 34.7	30 7.5	
	その他	338 100.0	191 56.5	113 33.4	34 10.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	296 34.5	477 55.6	85 9.9	
	無回答	140 100.0	53 37.9	38 27.1	49 35.0	
	F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	73 54.9	50 37.6	10 7.5
		やや高い	820 100.0	487 59.4	258 31.5	75 9.1
他社と同じくらい		1,462 100.0	818 56.0	531 36.3	113 7.7	
やや低い		957 100.0	613 64.1	265 27.7	79 8.3	
低い		217 100.0	122 56.2	74 34.1	21 9.7	
無回答		90 100.0	44 48.9	23 25.6	23 25.6	

F 1. 設立時期（単位：西暦）

	合計	1959年以前	1960年～1969年	1970年～1979年	1980年～1989年	1990年～1999年	2000年以降	無回答
合計	3,679 100.0	1,079 29.3	821 22.3	664 18.0	489 13.3	294 8.0	332 9.0	-
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	81 19.7	102 24.8	84 20.4	67 16.3	45 10.9	33 8.0
	鉄鋼業	142 100.0	64 45.1	32 22.5	20 14.1	9 6.3	5 3.5	12 8.5
	非鉄金属製造業	150 100.0	61 40.7	27 18.0	26 17.3	16 10.7	12 8.0	8 5.3
	金属製品製造業	970 100.0	303 31.2	242 24.9	180 18.6	110 11.3	65 6.7	70 7.2
	はん用機械器具製造業	195 100.0	84 43.1	45 23.1	18 9.2	22 11.3	11 5.6	15 7.7
	生産用機械器具製造業	439 100.0	130 29.6	85 19.4	80 18.2	62 14.1	44 10.0	38 8.7
	業務用機械器具製造業	156 100.0	44 28.2	39 25.0	35 22.4	16 10.3	10 6.4	12 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	13 7.2	24 13.3	48 26.5	37 20.4	20 11.0	39 21.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	111 24.9	94 21.1	84 18.9	76 17.1	41 9.2	39 8.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	9 19.1	8 17.0	6 12.8	11 23.4	3 6.4	10 21.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	178 34.0	117 22.3	78 14.9	58 11.1	37 7.1	56 10.7
	その他	17 100.0	1 5.9	6 35.3	5 29.4	5 29.4	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	321 24.2	309 23.3	257 19.3	205 15.4	135 10.2	102 7.7
	50人～99人	1,269 100.0	373 29.4	286 22.5	231 18.2	184 14.5	83 6.5	112 8.8
	100人～299人	840 100.0	289 34.4	180 21.4	147 17.5	82 9.8	61 7.3	81 9.6
	300人以上	241 100.0	96 39.8	46 19.1	29 12.0	18 7.5	15 6.2	37 15.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	128 29.4	88 20.2	86 19.8	47 10.8	39 9.0	47 10.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	286 30.2	196 20.7	161 17.0	140 14.8	68 7.2	97 10.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	345 28.9	287 24.0	222 18.6	152 12.7	91 7.6	97 8.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	302 29.1	232 22.4	183 17.6	139 13.4	94 9.1	87 8.4
	無回答	65 100.0	18 27.7	18 27.7	12 18.5	11 16.9	2 3.1	4 6.2
問8 発人材の育成・評価に力対開	うまくいっている	154 100.0	55 35.7	31 20.1	25 16.2	18 11.7	12 7.8	13 8.4
	ややうまくいっている	1,586 100.0	466 29.4	340 21.4	279 17.6	215 13.6	124 7.8	162 10.2
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	434 28.8	352 23.4	268 17.8	209 13.9	121 8.0	121 8.0
	うまくいっていない	336 100.0	91 27.1	71 21.1	78 23.2	37 11.0	31 9.2	28 8.3
	無回答	98 100.0	33 33.7	27 27.6	14 14.3	10 10.2	6 6.1	8 8.2
問1 (a～j) 用技術でをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	576 29.0	468 23.5	353 17.8	251 12.6	152 7.6	188 9.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	437 29.3	315 21.1	276 18.5	208 14.0	128 8.6	126 8.5
	無回答	201 100.0	66 32.8	38 18.9	35 17.4	30 14.9	14 7.0	18 9.0
問9 のデブタリ人材の確保にMAけたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	388 30.2	297 23.1	239 18.6	168 13.1	88 6.8	105 8.2
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	95 33.1	66 23.0	45 15.7	40 13.9	21 7.3	20 7.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	221 28.4	164 21.1	153 19.7	103 13.3	63 8.1	73 9.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	41 27.0	28 18.4	27 17.8	20 13.2	17 11.2	19 12.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	120 30.2	98 24.6	72 18.1	43 10.8	34 8.5	31 7.8
	その他	338 100.0	103 30.5	63 18.6	58 17.2	37 10.9	33 9.8	44 13.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	240 28.0	201 23.4	143 16.7	123 14.3	76 8.9	75 8.7
	無回答	140 100.0	37 26.4	33 23.6	25 17.9	23 16.4	13 9.3	9 6.4
F16 べ同業労働規生模の他社高とさ比	高い	133 100.0	33 24.8	25 18.8	23 17.3	25 18.8	15 11.3	12 9.0
	やや高い	820 100.0	208 25.4	191 23.3	157 19.1	123 15.0	67 8.2	74 9.0
	他社と同じくらい	1,462 100.0	439 30.0	331 22.6	246 16.8	186 12.7	109 7.5	151 10.3
	やや低い	957 100.0	297 31.0	213 22.3	181 18.9	121 12.6	78 8.2	67 7.0
	低い	217 100.0	71 32.7	42 19.4	43 19.8	26 12.0	14 6.5	21 9.7
	無回答	90 100.0	31 34.4	19 21.1	14 15.6	8 8.9	11 12.2	7 7.8

F 1. 設立してからの年数（9区分）（単位：年）

		合計	10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上50年未満	50年以上60年未満	60年以上70年未満	70年以上100年未満	100年以上	無回答
F 3 業種	合計	3,679 100.0	104 2.8	195 5.3	265 7.2	498 13.5	607 16.5	841 22.9	610 16.6	504 13.7	55 1.5	-
	プラスチック製品製造業	412 100.0	10 2.4	18 4.4	34 8.3	78 18.9	76 18.4	101 24.5	60 14.6	33 8.0	2 0.5	-
	鉄鋼業	142 100.0	4 2.8	7 4.9	5 3.5	8 5.6	19 13.4	32 22.5	26 18.3	38 26.8	3 2.1	-
	非鉄金属製造業	150 100.0	1 0.7	5 3.3	13 8.7	16 10.7	22 14.7	32 21.3	31 20.7	25 16.7	5 3.3	-
	金属製品製造業	970 100.0	12 1.2	52 5.4	56 5.8	115 11.9	164 16.9	241 24.8	180 18.6	131 13.5	19 2.0	-
	はん用機械器具製造業	195 100.0	5 2.6	8 4.1	7 3.6	26 13.3	15 7.7	45 23.1	44 22.6	39 20.0	6 3.1	-
	生産用機械器具製造業	439 100.0	9 2.1	24 5.5	44 10.0	56 12.8	78 17.8	89 20.3	65 14.8	69 15.7	5 1.1	-
	業務用機械器具製造業	156 100.0	4 2.6	8 5.1	10 6.4	16 10.3	29 18.6	41 26.3	26 16.7	19 12.2	3 1.9	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	15 8.3	21 11.6	19 10.5	36 19.9	43 23.8	32 17.7	10 5.5	5 2.8	-	-
	電気機械器具製造業	445 100.0	14 3.1	22 4.9	36 8.1	76 17.1	80 18.0	94 21.1	60 13.5	58 13.0	5 1.1	-
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	6 12.8	4 8.5	2 4.3	9 19.1	8 17.0	9 19.1	4 8.5	5 10.6	-	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	24 4.6	26 5.0	38 7.3	57 10.9	70 13.4	117 22.3	103 19.7	82 15.6	7 1.3	-
	その他	17 100.0	-	-	-	5 29.4	3 17.6	8 47.1	1 5.9	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	30 2.3	62 4.7	117 8.8	213 16.0	237 17.8	318 23.9	198 14.9	141 10.6	13 1.0
50人～99人		1,269 100.0	35 2.8	67 5.3	77 6.1	179 14.1	217 17.1	293 23.1	214 16.9	170 13.4	17 1.3	-
100人～299人		840 100.0	23 2.7	45 5.4	61 7.3	86 10.2	123 14.6	188 22.4	159 18.9	142 16.9	13 1.5	-
300人以上		241 100.0	16 6.6	21 8.7	10 4.1	20 8.3	30 12.4	42 17.4	39 16.2	51 21.2	12 5.0	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	16 3.7	25 5.7	38 8.7	49 11.3	82 18.9	83 19.1	78 17.9	52 12.0	12 2.8	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	29 3.1	57 6.0	68 7.2	135 14.2	149 15.7	206 21.7	155 16.4	139 14.7	10 1.1	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	30 2.5	60 5.0	82 6.9	154 12.9	199 16.7	290 24.3	195 16.3	165 13.8	19 1.6	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	27 2.6	51 4.9	75 7.2	150 14.5	166 16.0	242 23.3	173 16.7	142 13.7	11 1.1	-
	無回答	65 100.0	2 3.1	2 3.1	2 3.1	10 15.4	11 16.9	20 30.8	9 13.8	6 9.2	3 4.6	-
問8 発人材評価育成・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	6 3.9	7 4.5	11 7.1	19 12.3	19 12.3	35 22.7	30 19.5	24 15.6	3 1.9	-
	ややうまくいっている	1,586 100.0	46 2.9	96 6.1	114 7.2	213 13.4	272 17.2	345 21.8	250 15.8	227 14.3	23 1.5	-
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	39 2.6	74 4.9	107 7.1	216 14.4	237 15.7	353 23.5	259 17.2	196 13.0	24 1.6	-
	うまくいっていない	336 100.0	10 3.0	15 4.5	27 8.0	38 11.3	69 20.5	79 23.5	53 15.8	42 12.5	3 0.9	-
	無回答	98 100.0	3 3.1	3 3.1	6 6.1	12 12.2	10 10.2	29 29.6	18 18.4	15 15.3	2 2.0	-
問 (a~j) 用技術かし術ジをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	62 3.1	109 5.5	138 6.9	254 12.8	321 16.1	476 23.9	327 16.4	273 13.7	28 1.4	-
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	35 2.3	77 5.2	117 7.9	211 14.2	254 17.0	327 21.9	240 16.1	207 13.9	22 1.5	-
	無回答	201 100.0	7 3.5	9 4.5	10 5.0	33 16.4	32 15.9	38 18.9	43 21.4	24 11.9	5 2.5	-
問9 のデジタリ人材術の確活保用 (M A) けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	28 2.2	69 5.4	78 6.1	169 13.2	212 16.5	210 24.6	180 16.3	23 14.0	23 1.8	-
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	7 2.4	12 4.2	18 6.3	40 13.9	46 16.0	63 22.0	43 15.0	52 18.1	6 2.1	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	26 3.3	41 5.3	57 7.3	103 13.3	143 18.4	170 21.9	129 16.6	94 12.1	14 1.8	-
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	5 3.3	13 8.6	17 11.2	20 13.2	20 13.2	29 19.1	25 16.4	19 12.5	4 2.6	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	12 3.0	17 4.3	28 7.0	44 11.1	69 17.3	96 24.1	73 18.3	54 13.6	5 1.3	-
	その他	338 100.0	17 5.0	22 6.5	33 9.8	40 11.8	49 14.5	67 19.8	56 16.6	49 14.5	5 1.5	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	22 2.6	44 5.1	65 7.6	131 15.3	135 15.7	198 23.1	142 16.6	113 13.2	8 0.9	-
	無回答	140 100.0	3 2.1	5 3.6	9 6.4	25 17.9	23 16.4	33 23.6	23 16.4	17 12.1	2 1.4	-
F 16 べ同業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	2 1.5	9 6.8	14 10.5	21 15.8	24 18.0	28 21.1	20 15.0	14 10.5	1 0.8	-
	やや高い	820 100.0	15 1.8	54 6.6	58 7.1	127 15.5	142 17.3	193 23.5	135 16.5	84 10.2	12 1.5	-
	他社と同じくらい	1,462 100.0	52 3.6	88 6.0	96 6.6	189 12.9	224 15.3	341 23.3	224 15.3	220 15.0	28 1.9	-
	やや低い	957 100.0	26 2.7	29 3.0	78 8.2	118 12.3	167 17.5	215 22.5	180 18.8	134 14.0	10 1.0	-
	低い	217 100.0	8 3.7	10 4.6	10 4.6	33 15.2	37 17.1	44 20.3	32 14.7	40 18.4	3 1.4	-
	無回答	90 100.0	1 1.1	5 5.6	9 10.0	9 11.1	10 14.4	13 22.2	20 21.1	19 13.3	1 1.1	-

	合計	北海道									関東・甲信								
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県		
合計	3,679	54	250	25	43	35	29	54	64	1,127	75	57	103	150	55	331	191	32	133
F 3 業種	1000	1.5	6.8	0.7	1.2	1.0	0.8	1.5	1.7	30.6	2.0	1.5	2.8	4.1	1.5	9.0	5.2	0.9	3.6
プラスチック製品製造業	410	8	22	0.7	1.2	1.0	0.8	1.5	1.7	30.6	2.0	1.5	2.8	4.1	1.5	9.0	5.2	0.9	3.6
鉄鋼業	142	4	8	-	-	1	1	2	2	25	-	2	3	5	4	6	4	-	1
非鉄金属製造業	1000	2.8	5.6	-	0.7	0.7	1.4	1.4	1.4	17.6	-	1.4	2.1	3.5	2.8	4.2	2.8	-	0.7
金属製品製造業	150	2	15	2	4	-	-	-	7	83	4	3	7	7	-	26	6	1	4
はん用機械器具製造業	1000	1.5	3.6	-	0.5	-	0.5	1.5	1.0	25.6	1.5	1.0	4.6	3.6	1.0	7.2	2.1	0.5	4.1
生産用機械器具製造業	439	5	27	1	3	5	4	9	5	109	5	5	8	10	7	37	21	2	14
金属製品製造業	1000	2.0	5.1	0.2	0.8	0.3	1.0	1.0	1.6	29.2	2.0	1.6	2.5	4.0	1.4	7.2	6.2	0.7	3.5
はん用機械器具製造業	195	3	7	-	-	-	-	-	3	59	4	3	9	7	14	4	1	9	7
生産用機械器具製造業	1000	1.5	3.6	-	0.5	-	0.5	1.5	1.0	25.6	1.5	1.0	4.6	3.6	1.0	7.2	2.1	0.5	4.1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	4	27	7	3	6	6	3	2	66	5	2	4	3	1	20	16	4	11
電気機械器具製造業	1000	2.2	14.9	3.9	1.7	3.3	3.3	1.7	1.1	36.5	2.8	1.1	2.2	1.7	0.6	11.0	8.8	2.2	6.1
情報通信機械器具製造業	47	-	9	1	3	-	-	-	1	21	-	-	-	1	2	1	6	5	3
輸送用機械器具製造業	1000	-	19.1	2.1	6.4	-	-	2	8.5	44.7	1.1	1.1	1.8	2.3	1.6	8.4	4.8	0.5	3.2
その他	17	-	2	-	-	1	-	1	-	6	1	-	-	-	1	3	1	-	-
無回答	1000	-	11.8	-	-	5.9	-	5.8	-	35.3	5.9	-	-	-	5.9	17.6	5.9	-	-
F 9 (1) 0 従業員規模別	1000	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49人以下	1,329	23	79	8	17	9	4	17	24	447	28	24	36	66	26	122	81	11	53
50人〜99人	1,000	1.7	5.9	0.6	1.3	0.7	0.3	1.3	1.8	33.6	2.1	1.8	2.7	5.0	2.0	9.2	6.1	0.8	4.0
100人〜299人	445	3	14	2	4	7	6	1	13	10	182	12	6	10	25	9	65	28	5
300人以上	1000	0.8	10.4	1.2	2.1	2.5	0.8	2.1	1.7	25.3	1.7	0.4	2.1	0.8	0.4	10.6	5.0	0.8	3.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
関5 人材育成・能力向上	485	5	29	2	5	3	6	3	7	155	5	7	13	16	7	38	27	6	16
関6 人材育成・能力向上	948	14	69	9	12	14	4	16	14	299	15	16	30	44	10	74	60	7	43
関7 人材育成・能力向上	1,994	15	7.3	0.9	1.3	1.5	0.4	1.7	1.5	31.5	1.6	1.7	3.2	4.6	1.1	7.8	6.3	0.7	4.5
関8 人材育成・能力向上	1,037	16	98	2	12	10	8	14	17	309	15	15	28	46	2.5	98	47	7	28
関9 人材育成・能力向上	485	5	29	2	5	3	6	3	7	155	5	7	13	16	7	38	27	6	16
関10 人材育成・能力向上	1,000	1.8	6.8	0.8	1.1	0.7	1.4	1.1	1.6	31.0	1.1	1.6	3.0	3.7	1.6	8.7	6.2	1.4	3.7
関11 人材育成・能力向上	1,037	16	98	2	12	10	8	14	17	309	15	15	28	46	2.5	98	47	7	28
関12 人材育成・能力向上	1000	1.8	6.8	0.8	1.1	0.7	1.4	1.1	1.6	31.0	1.1	1.6	3.0	3.7	1.6	8.7	6.2	1.4	3.7
関13 人材育成・能力向上	485	5	29	2	5	3	6	3	7	155	5	7	13	16	7	38	27	6	16
関14 人材育成・能力向上	1000	2.0	3.1	-	-	1.0	-	-	2.0	39.8	4.1	3.1	7.1	4.1	-	13.3	5.1	-	3.1
関15 人材育成・能力向上	1,988	25	132	7	23	17	19	37	29	614	42	33	53	76	22	190	102	19	77
関16 人材育成・能力向上	1000	1.3	6.6	0.8	1.2	0.8	1.0	1.6	1.5	30.9	2.1	1.3	2.7	3.8	1.1	9.5	5.1	1.0	3.9
関17 人材育成・能力向上	1,450	28	96	15	33	14	8	16	24	457	29	23	41	65	31	125	80	10	50
関18 人材育成・能力向上	201	3	22	-	4	4	2	1	11	56	4	1	6	9	2	16	9	3	6
関19 人材育成・能力向上	1000	1.5	10.9	-	2.0	2.0	1.0	0.5	5.5	27.9	2.0	0.5	3.0	4.5	1.0	8.0	4.5	1.5	3.0
関20 人材育成・能力向上	777	8	60	3	12	8	8	19	10	250	16	17	21	25	12	80	47	7	35
関21 人材育成・能力向上	1000	1.0	7.7	0.4	1.5	1.0	1.0	2.4	1.3	32.2	2.1	2.2	2.7	3.2	1.5	10.3	4.8	0.9	4.5
関22 人材育成・能力向上	152	4	6	-	-	-	2	2	2	41	4	4	2	5	1	10	7	1	7
関23 人材育成・能力向上	1000	2.6	3.9	-	-	-	1.3	1.2	1.3	27.0	2.6	2.6	1.3	3.3	0.7	6.6	4.8	0.7	4.6
関24 人材育成・能力向上	398	4	24	2	2	3	6	10	11.6	7	6	18	16	2	37	13	4	13	
関25 人材育成・能力向上	1000	1.0	6.0	0.5	0.5	0.3	0.8	1.5	2.5	29.1	1.8	1.5	4.5	4.0	0.5	9.3	3.3	1.0	3.3
関26 人材育成・能力向上	338	6	26	2	4	3	7	4	6	105	7	3	11	7	7	33	25	-	12
関27 人材育成・能力向上	1000	1.8	7.7	0.6	1.2	0.9	2.1	1.2	1.8	31.1	2.1	0.9	3.3	2.1	2.1	8.8	7.4	-	3.6
関28 人材育成・能力向上	358	16	52	7	11	9	2	11	12	388	32	18	26	37	18	73	46	7	40
関29 人材育成・能力向上	1000	1.9	6.1	0.8	1.3	1.0	0.2	1.3	1.4	31.2	2.6	2.1	3.0	4.3	2.1	9.5	5.4	0.8	2.4
関30 人材育成・能力向上	140	3	12	1	3	3	-	1	4	43	4	2	3	11	2	11	4	2	4
関31 人材育成・能力向上	1000	2.1	8.6	0.7	2.1	2.1	-	0.7	2.9	30.7	2.9	1.4	2.1	7.9	1.4	7.9	2.9	1.4	2.9
関32 人材育成・能力向上	153	3	12	1	4	2	-	1	4	36	2	1	3	6	3	6	-	2	3
関33 人材育成・能力向上	1000	2.3	9.0	0.8	3.0	1.5	-	0.8	3.0	19.5	1.5	0.8	2.3	4.5	2.3	4.5	-	1.5	2.3
関34 人材育成・能力向上	820	12	41	5	7	8	3	10	8	277	14	13	24	43	17	84	37	14	31
関35 人材育成・能力向上	1000	1.5	5.0	0.6	0.9	1.0	0.4	1.2	1.0	33.8	1.7	1.6	2.9	5.2	2.1	10.2	4.5	1.7	3.8
関36 人材育成・能力向上	1,462	19	100	11	12	14	15	23	26	439	30	27	34	38	17	127	81	6	49
関37 人材育成・能力向上	1000	1.3	6.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.5	1.8	29.3	2.1	1.8	2.3	4.0	1.2	8.7	5.5	0.4	3.4
関38 人材育成・能力向上	957	14	70	7	15	8	9	13	18	308	24	8	30	33	13	92	60	9	39
関39 人材育成・能力向上	1000	1.5	7.3	0.7	1.6	0.8	0.9	1.4	1.9	32.2	2.5	0.8	3.1	3.4	1.4	9.6	6.3	0.9	4.1
関40 人材育成・能力向上	217	5	16	-	3	1	2	4	6	66	2	7	12	10	4	14	10	1	6
関41 人材育成・能力向上	1000	2.3	7.4	-	1.4	0.5	0.9	1.8	2.8	30.4	0.9	3.2	5.5	4.6	1.8	6.5	4.6	0.5	2.8
関42 人材育成・能力向上	90	1	11	1	2	2	-	4	2	21	3	1	-	-	1	8	3	-	5
関43 人材育成・能力向上	1000	1.1	12.2	1.1	2.2	2.2	-	4.4	2.2	23.3	3.3	1.1	-	-	1.1	8.9	3.3	-	5.6

	合計	北陸					東海				
		計	新潟県	富山県	石川県	福井県	計	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
合計	3,679 100.0	285 7.7	118 3.2	72 2.0	58 1.6	37 1.0	752 20.4	99 2.7	193 5.2	394 10.7	66 1.8
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	25 6.1	7 1.7	6 1.5	3 0.7	9 2.2	12 2.9	26 6.3	51 12.4	3 0.7
	鉄鋼業	142 100.0	12 8.5	7 4.9	1 0.7	3 2.1	1 0.7	22 15.5	1 0.7	3 2.1	16 11.3
	非鉄金属製造業	150 100.0	8 5.3	2 1.3	3 2.0	1 0.7	2 1.3	22 14.7	4 2.7	5 3.3	10 6.7
	金属製品製造業	970 100.0	88 9.1	42 4.3	25 2.6	14 1.4	7 0.7	181 18.7	20 2.1	38 3.9	107 11.0
	はん用機械器具製造業	195 100.0	24 12.3	6 3.1	9 4.6	8 4.1	1 0.5	43 22.1	8 4.1	10 5.1	22 11.3
	生産用機械器具製造業	439 100.0	49 11.2	20 4.6	13 3.0	8 1.8	8 1.8	93 21.2	17 3.9	20 4.6	44 10.0
	業務用機械器具製造業	156 100.0	14 9.0	6 3.8	4 2.6	3 1.9	1 0.6	15 9.6	1 0.6	4 2.6	8 5.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	16 8.8	6 3.3	4 2.2	5 2.8	1 0.6	22 12.2	4 2.2	4 2.2	7 3.9
	電気機械器具製造業	445 100.0	26 5.8	14 3.1	2 0.4	6 1.3	4 0.9	69 15.5	13 2.9	26 5.8	20 4.5
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	3 6.4	1 2.1	1 2.1	1 2.1	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	20 3.8	7 1.3	4 0.8	6 1.1	3 0.6	191 36.5	19 3.6	57 10.9	107 20.4
	その他	17 100.0	-	-	-	-	-	2 11.8	-	-	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	1,329 100.0	102 7.7	39 2.9	24 1.8	23 1.7	16 1.2	218 16.4	25 1.9	58 4.4
5 0人～9 9人		1,269 100.0	103 8.1	51 4.0	30 2.4	13 1.0	9 0.7	278 21.9	36 2.8	77 6.1	143 11.3
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	65 7.7	23 2.7	15 1.8	19 2.3	8 1.0	201 23.9	27 3.2	48 5.7	107 12.7
3 0 0人以上		241 100.0	15 6.2	5 2.1	3 1.2	3 1.2	4 1.7	55 22.8	11 4.6	10 4.1	28 11.6
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	32 7.4	12 2.8	8 1.8	5 1.1	7 1.6	97 22.3	15 3.4	25 5.7	49 11.3
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	86 9.1	32 3.4	15 1.6	25 2.6	14 1.5	188 19.8	21 2.2	47 5.0	103 10.9	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	97 8.1	45 3.8	28 2.3	14 1.2	10 0.8	228 19.1	31 2.6	63 5.3	121 10.1	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	66 6.4	28 2.7	19 1.8	13 1.3	6 0.6	226 21.8	30 2.9	55 5.3	113 10.9	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	4 6.2	1 1.5	2 3.1	1 1.5	-	13 20.0	2 3.1	3 4.6	8 12.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 す発人るの材評取育備り成組・み能に力対開	うまくいっている	154 100.0	16 10.4	6 3.9	4 2.6	4 2.6	2 1.3	25 16.2	4 2.6	7 4.5	11 7.1
	ややうまくいっている	1,586 100.0	128 8.1	54 3.4	30 1.9	27 1.7	17 1.1	332 20.9	44 2.8	91 5.7	170 10.7
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	106 7.0	45 3.0	24 1.6	21 1.4	16 1.1	308 20.5	37 2.5	80 5.3	164 10.9
	うまくいっていない	336 100.0	28 8.3	10 3.0	12 3.6	6 1.8	-	67 19.9	10 3.0	11 3.3	40 11.9
	無回答	98 100.0	7 7.1	3 3.1	2 2.0	-	2 2.0	20 20.4	4 4.1	4 4.1	9 9.2
	問1 (a～j) る用技かし術ジてをタい活	1,988 100.0	158 7.9	69 3.5	30 1.5	35 1.8	24 1.2	436 21.9	56 2.8	120 6.0	224 11.3
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,490 100.0	111 7.4	46 3.1	37 2.5	18 1.2	10 0.7	274 18.4	39 2.6	65 4.4	146 9.8	
いずれの工程・活動でも「活用していない」	201 100.0	16 8.0	3 1.5	5 2.5	5 2.5	3 1.5	42 20.9	4 2.0	8 4.0	24 11.9	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデブジクタリル人技材術の確活保にM A へ向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	102 7.9	42 3.3	22 1.7	22 1.7	16 1.2	262 20.4	36 2.8	69 5.4	140 10.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	30 10.5	13 4.5	4 1.4	6 2.1	7 2.4	68 23.7	9 3.1	14 4.9	33 11.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	61 7.9	23 3.0	15 1.9	12 1.5	11 1.4	155 19.9	20 2.6	40 5.1	76 9.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	8 5.3	1 0.7	3 2.0	3 2.0	1 0.7	38 25.0	7 4.6	10 6.6	19 12.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	28 7.0	11 2.8	10 2.5	5 1.3	2 0.5	103 25.9	10 2.5	24 6.0	58 14.6
	その他	338 100.0	19 5.6	7 2.1	6 1.8	4 1.2	2 0.6	65 19.2	9 2.7	14 4.1	35 10.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	65 7.6	30 3.5	21 2.4	9 1.0	5 0.6	164 19.1	22 2.6	42 4.9	86 10.0
	無回答	140 100.0	14 10.0	4 2.9	2 1.4	6 4.3	2 1.4	27 19.3	3 2.1	7 5.0	15 10.7
F 16 べ同た業労働規性他社高とさ比	高い	133 100.0	11 8.3	4 3.0	4 3.0	2 1.5	1 0.8	26 19.5	3 2.3	8 6.0	14 10.5
	やや高い	820 100.0	76 9.3	35 4.3	15 1.8	13 1.6	13 1.6	156 19.0	14 1.7	44 5.4	87 10.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	93 6.4	36 2.5	23 1.6	21 1.4	13 0.9	302 20.7	40 2.7	74 5.1	161 11.0
	やや低い	957 100.0	76 7.9	28 2.9	24 2.5	18 1.9	6 0.6	205 21.4	35 3.7	54 5.6	95 9.9
	低い	217 100.0	23 10.6	12 5.5	5 2.3	3 1.4	3 1.4	46 21.2	6 2.8	9 4.1	30 13.8
	無回答	90 100.0	6 6.7	3 3.3	1 1.1	1 1.1	1 1.1	17 18.9	1 1.1	4 4.4	7 7.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	近畿							中国							
		計	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	計	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県		
合計	3,679 100.0	640 17.4	50 1.4	67 1.8	309 8.4	188 4.6	27 0.7	19 0.5	231 6.3	23 0.6	21 0.6	58 1.6	101 2.7	28 0.8		
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	93 22.6	5 1.2	9 2.2	53 12.9	17 4.1	8 1.9	1 0.2	19 4.6	3 0.2	1 0.2	5 1.2	8 1.9	4 1.0	
	鉄鋼業	142 100.0	28 19.7	-	1 0.7	18 12.7	7 4.9	2 1.4	-	19 13.4	3 2.1	1 0.7	4 2.8	6 4.2	5 3.5	
	非鉄金属製造業	150 100.0	24 16.0	4 2.7	1 0.7	9 6.0	7 4.7	1 0.7	2 1.3	7 4.7	-	-	3 2.0	4 2.7	-	
	金属製品製造業	970 100.0	200 20.6	14 1.4	14 1.4	103 10.6	55 5.7	4 0.4	10 1.0	60 6.2	7 0.7	6 0.6	11 1.1	32 3.3	4 0.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	41 21.0	2 1.0	4 2.1	20 10.3	14 7.2	-	1 0.5	13 6.7	1 0.5	1 0.5	1 0.5	10 5.1	-	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	79 18.0	4 0.9	13 3.0	33 7.5	19 4.3	7 1.6	3 0.7	27 6.2	3 0.7	1 0.2	9 2.1	10 2.3	4 0.9	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	33 21.2	1 0.6	5 3.2	23 14.7	4 2.6	-	-	7 4.5	-	1 0.6	4 2.6	2 1.3	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	21 11.6	3 1.7	5 2.8	8 4.4	4 2.2	1 0.6	-	8 4.4	-	3 1.7	2 1.1	2 1.1	1 0.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	70 15.7	8 1.8	14 3.1	23 5.2	21 4.7	2 0.4	2 0.4	19 4.3	6 1.3	5 1.1	4 0.9	2 0.4	2 0.4	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	7 14.9	1 2.1	-	3 6.4	3 6.4	-	-	1 2.1	-	-	1 2.1	-	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	42 8.0	8 1.5	0.2	15 2.9	16 3.1	2 0.4	-	50 9.5	2 0.4	2 0.4	13 2.5	25 4.8	8 1.5	
	その他	17 100.0	2 11.8	-	-	1 5.9	1 5.9	-	-	1 5.9	-	-	1 5.9	-	-	
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	F 9 (1) D 従業員規模別	4 9人以下	1,329 100.0	257 19.3	20 1.5	27 2.0	136 10.2	57 4.3	8 0.6	9 0.7	76 5.7	9 0.7	4 0.3	25 1.9	29 2.2	9 0.7
		5 0人～9 9人	1,269 100.0	219 17.3	9 0.7	23 1.8	104 8.2	65 5.1	13 1.0	5 0.4	80 6.3	9 0.7	7 0.6	13 1.0	40 3.2	11 0.9
		1 0 0人～2 9 9人	840 100.0	127 15.1	15 1.8	16 1.9	51 6.1	36 4.3	5 0.6	4 0.5	55 6.5	4 0.5	10 1.2	15 1.8	22 2.6	4 0.5
		3 0 0人以上	241 100.0	37 15.4	6 2.5	1 0.4	18 7.5	10 4.1	1 0.4	1 0.4	20 8.3	1 0.4	-	5 2.1	10 4.1	4 1.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問5 開人発材 方針成・ 能力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	68 15.6	8 1.8	3 0.7	33 7.6	18 4.1	2 0.5	4 0.9	27 6.2	1 0.2	3 0.7	6 1.4	15 3.4	2 0.5	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	948 100.0	152 16.0	15 1.6	12 1.3	73 7.7	40 4.2	6 0.6	6 0.6	55 5.8	7 0.7	5 0.5	14 1.5	23 2.4	6 0.6	
	個々の従業員が当面の仕事をつこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	215 18.0	13 1.1	23 2.3	104 8.7	53 4.4	10 0.8	7 0.6	79 6.6	7 0.6	9 0.8	21 1.8	30 2.5	12 1.0	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	192 18.5	14 1.4	22 2.1	94 9.1	52 5.0	9 0.9	1 0.1	68 6.6	8 0.8	3 0.3	17 1.6	33 3.2	7 0.7	
	無回答	65 100.0	13 20.0	-	2 3.1	5 7.7	5 7.7	-	-	1 1.5	1 3.1	-	1 1.5	-	1 1.5	
	無回答	98 100.0	14 14.3	-	3 3.1	6 6.1	4 4.1	-	1 1.0	3 3.1	-	-	-	2 2.0	1 1.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問8 に開人 対発材 すの育 成取 成評 り・ 備組 能 み力	うまうましている	154 100.0	30 19.5	2 1.3	-	20 13.0	5 3.2	1 0.6	2 1.3	8 5.2	1 0.6	-	3 1.9	4 2.6	-	
	ややうまうましている	1,586 100.0	272 17.2	19 1.2	25 1.6	138 8.7	75 4.7	9 0.6	6 0.4	83 5.2	12 0.8	8 0.5	22 1.4	30 1.9	11 0.7	
	あまりうまうましていない	1,505 100.0	266 17.7	25 1.7	32 2.1	112 7.4	71 4.7	17 1.1	9 0.6	117 7.8	9 0.6	12 0.8	27 1.8	56 3.7	13 0.9	
	うまうましていない	336 100.0	58 17.3	4 1.2	7 2.1	33 9.8	13 3.9	-	1 0.3	20 6.0	1 0.3	1 0.3	6 1.8	9 2.7	3 0.9	
	無回答	98 100.0	14 14.3	-	3 3.1	6 6.1	4 4.1	-	1 1.0	3 3.1	-	-	-	2 2.0	1 1.0	
問11 (a～j) る用技 かし術 でを少 い活 み	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	333 16.8	26 1.3	36 1.8	151 7.6	89 4.5	16 0.8	15 0.8	131 6.6	11 0.6	13 0.7	38 1.9	54 2.7	15 0.8	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	271 18.2	24 1.6	29 1.9	139 9.3	66 4.4	10 0.7	3 0.2	93 6.2	11 0.7	7 0.5	17 1.1	46 3.1	12 0.8	
	無回答	201 100.0	36 17.9	-	2 1.0	19 9.5	13 6.5	1 0.5	1 0.5	7 3.5	1 0.5	1 0.5	3 1.5	1 0.5	1 0.5	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問9 のデ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 保 用 へ M 向 A け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	221 17.2	19 1.5	20 1.6	98 7.6	64 5.0	11 0.9	9 0.7	88 6.8	10 0.8	8 0.6	24 1.9	35 2.7	11 0.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	47 16.4	6 2.1	11 3.8	22 7.7	5 1.7	2 0.7	1 0.3	17 5.9	2 0.7	1 0.3	6 2.1	6 2.1	2 0.7	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	127 16.3	7 0.9	21 2.7	64 8.2	35 4.5	6 0.8	4 0.5	52 6.7	6 0.8	6 0.8	17 2.2	15 1.9	8 1.0	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	25 16.4	3 2.0	-	10 6.6	9 5.9	1 0.7	1 1.3	13 8.6	1 0.7	1 0.7	4 2.6	5 3.3	2 1.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	70 17.6	5 1.3	4 1.0	37 9.3	18 4.5	4 1.0	2 0.5	19 4.8	2 0.5	2 0.5	4 1.0	10 2.5	1 0.3	
	その他	338 100.0	57 16.9	3 0.9	8 2.4	23 6.8	19 5.6	3 0.9	1 0.3	25 7.4	1 0.3	2 0.6	5 1.5	15 4.4	2 0.6	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	153 17.8	11 1.3	15 1.7	81 9.4	38 4.4	5 0.6	3 0.3	51 5.9	7 0.8	4 0.5	13 1.5	20 2.3	7 0.8	
	無回答	140 100.0	23 16.4	2 1.4	4 2.9	11 7.9	6 4.3	-	-	8 5.7	1 0.7	-	2 1.4	4 2.9	1 0.7	
	無回答	133 100.0	28 21.1	-	1 0.8	14 10.5	7 5.3	5 3.8	1 0.8	12 9.0	1 0.8	-	3 2.3	8 6.0	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F 16 高比同 さべ業 た同 労働模 生の 産他 社と の	高い	820 100.0	131 16.0	13 1.6	16 1.6	70 8.5	30 3.7	1 0.1	4 0.5	55 6.7	5 0.6	6 0.7	15 1.8	23 2.8	6 0.7	
	やや高い	1,462 100.0	273 18.7	23 1.6	25 1.7	133 9.1	74 5.1	10 0.7	8 0.5	93 6.4	9 0.6	11 0.8	20 1.4	39 2.7	14 1.0	
	他社と同じくらい	957 100.0	154 16.1	12 1.3	17 1.8	67 7.0	42 4.4	10 1.0	6 0.6	56 5.9	5 0.5	3 0.3	14 1.5	26 2.7	8 0.8	
	やや低い	217 100.0	32 14.7	2 0.9	7 3.2	14 6.5	8 3.7	1 0.5	-	11 5.1	2 0.9	1 0.5	4 1.8	4 1.8	-	
	低い	90 100.0	22 24.4	-	4 4.4	11 12.2	7 7.8	-	-	4 4.4	1 1.1	-	2 2.2	1 1.1	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

F 2. 本社所在地（都道府県）（SA） 4/4

	合計	四国						九州									無回答
		計	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	計	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県		
合計	3,679 1000	90 2.4	13 0.4	23 0.6	44 1.2	10 0.3	250 6.8	104 2.8	19 0.5	31 0.8	31 0.8	25 0.7	15 0.4	20 0.5	5 0.1		
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 1000	8 0.1	3 0.1	1 0.2	4 1.0	24 5.8	10 2.4	3 0.7	1 0.2	6 1.5	1 0.2	1 0.2	1 0.2	1 0.2		
	鉄鋼業	142 1000	4.2 0.2	--	--	2.8 0.7	14 3.4	7.7 1.9	0.7 0.2	1.2 0.3	0.7 0.2	0.7 0.2	--	0.7 0.2	0.7 0.2		
	非鉄金属製造業	150 1000	3 2.0	--	1 0.7	2 1.3	6 4.0	2 1.3	2 1.3	--	2 1.3	--	--	--	--		
	金属製品製造業	970 1000	25 2.6	6 0.6	8 0.8	11 1.1	65 6.7	29 3.0	2 0.2	7 0.7	6 0.6	7 0.7	5 0.5	7 0.7	2 0.2		
	はん用機械器具製造業	195 1000	7 3.6	--	1 0.5	4 2.1	2 1.0	7 3.6	4 2.1	--	2 1.0	--	1 0.5	--	--		
	生産用機械器具製造業	439 1000	10 2.3	1 0.2	1 0.2	6 1.4	2 0.5	40 9.1	17 3.9	4 0.9	3 0.7	6 1.4	4 0.9	2 0.5	4 0.9		
	業務用機械器具製造業	156 1000	3 1.9	--	2 1.3	1 0.6	--	9 5.8	3 1.9	--	1 0.6	--	1 1.3	2 1.3	--		
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 1000	3 1.7	1 0.6	--	1 0.6	1 0.6	14 7.7	2 1.1	1 0.6	1 1.1	2 2.2	2 1.1	2 1.1	1 0.6		
	電気機械器具製造業	445 1000	7 1.6	--	4 0.9	1 0.2	2 0.4	25 5.6	11 2.5	3 0.7	3 0.7	3 0.7	--	2 0.4	--		
	情報通信機械器具製造業	47 1000	1 2.1	--	1 2.1	--	--	5 10.6	2 4.3	1 2.1	1 2.1	--	--	2 2.1	--		
	輸送用機械器具製造業	524 1000	15 2.9	2 0.4	3 0.6	9 1.7	1 0.2	35 6.7	13 2.5	4 0.8	7 1.3	4 0.8	4 0.8	1 0.2	2 0.2		
	その他	17 1000	2 11.8	--	1 5.9	1 5.9	--	2 11.8	--	--	--	1 5.9	--	1 5.9	--		
	無回答	1 1000	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
	F 5 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 1000	35 2.6	5 0.4	10 0.8	16 1.2	4 0.3	92 6.9	43 3.2	8 0.6	13 1.0	7 0.5	3 0.2	9 0.7	2 0.2	
50人～99人		1,269 1000	28 2.2	4 0.3	8 0.6	14 1.1	2 0.2	82 6.5	32 2.5	7 0.6	10 0.8	7 0.6	6 0.5	9 0.7	3 0.2		
100人～299人		840 1000	23 2.7	4 0.5	5 0.6	10 1.2	4 0.5	54 6.4	21 2.5	3 0.4	7 0.8	10 1.2	8 1.0	4 0.5	1 0.1		
300人以上		241 1000	4 1.7	--	--	4 1.7	--	22 9.1	8 3.3	1 0.4	3 1.2	4 1.7	3 1.2	2 0.8	1 0.4		
無回答		--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
問7 開人 発材 方育 針成 ・能 力	新卒先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 1000	8 1.8	2 0.5	3 0.7	1 0.2	2 0.5	34 7.8	18 4.1	5 1.1	4 0.9	3 0.7	1 0.2	1 0.2	1 0.2		
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 1000	24 2.5	3 0.3	7 0.7	12 1.3	2 0.2	61 6.4	24 2.5	6 0.6	7 0.7	8 0.8	7 0.6	2 0.2	1 0.1		
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 1000	25 2.1	5 0.4	5 0.4	13 1.1	2 0.2	87 7.3	37 3.1	5 0.4	10 0.8	7 0.6	11 0.9	5 0.4	11 0.9		
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 1000	31 3.0	3 0.2	8 0.8	17 1.6	4 0.4	61 5.9	22 2.1	3 0.3	8 0.8	12 1.2	6 0.6	3 0.3	5 0.5		
	無回答	65 1000	1 3.1	1 1.5	--	1 1.5	--	7 10.8	3 4.6	--	3 1.5	--	1 1.5	--	1 1.5		
問8 に開人 対発材 すの育 取成 評り・ 価組 み力	うまくいっている	154 1000	5 3.2	3 1.9	--	1 0.6	1 0.6	14 9.1	8 5.2	--	3 1.9	--	1 0.6	--	2 1.3		
	ややうまくいっている	1,586 1000	41 2.6	5 0.3	11 0.7	22 1.4	3 0.2	109 6.9	41 2.6	12 0.8	12 0.8	14 0.9	16 1.0	4 0.3	8 0.5		
	あまりうまくいっていない	1,505 1000	36 2.4	4 0.3	11 0.7	18 1.2	3 0.2	96 6.4	42 2.8	6 0.4	12 0.8	12 0.8	8 0.4	3 0.4	6 0.4		
	うまくいっていない	336 1000	1.5 0.1	--	1 0.3	3 0.9	0.3	24 7.1	10 3.0	3 0.3	3 0.9	3 0.6	2 0.6	1 1.2	1 0.1		
	無回答	98 1000	3 3.1	1 1.0	--	--	2 2.0	7 7.1	3 3.1	--	1 1.0	2 2.0	--	1 1.0	--		
問1 (a~j) る用技デ かし荷ジ てをた い活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 1000	51 2.6	7 0.4	13 0.7	26 1.3	5 0.3	108 5.4	48 2.4	7 0.4	11 0.6	15 0.8	13 0.7	7 0.4	7 0.4		
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 1000	33 2.2	5 0.3	7 0.5	16 1.1	3 0.3	129 8.7	49 3.3	12 0.8	20 1.3	15 1.0	11 0.7	6 0.4	12 0.8		
	無回答	201 1000	6 3.0	1 0.5	1 1.5	3 1.0	--	13 6.5	7 3.5	--	1 0.5	1 0.5	1 1.0	1 0.5	1 0.5		
問9 のデ ンジ くタ リル 人技 材術 の確 保活 用へ M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 1000	32 2.5	8 0.6	9 0.7	13 1.0	2 0.2	82 6.4	31 2.4	7 0.5	12 0.9	8 0.6	12 0.9	5 0.4	7 0.5		
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 1000	2 0.7	1 0.3	--	--	1 0.3	21 7.3	8 2.8	1 0.3	2 0.7	3 1.0	5 1.7	1 0.3	1 0.3		
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 1000	14 1.8	1 0.1	5 0.6	5 0.6	3 0.4	50 6.4	17 2.2	2 0.3	8 1.0	9 1.2	6 0.8	6 0.8	1 0.1		
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 1000	3 2.0	--	--	1 1.3	0.7	14 9.2	7 4.6	2 1.3	2 1.3	--	1 1.3	--	--		
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 1000	9 2.3	1 0.3	1 0.3	7 1.8	--	25 6.3	13 3.3	2 0.5	1 0.8	3 0.8	--	5 1.3	1 0.3		
	その他	338 1000	12 3.6	1 0.3	5 1.5	5 1.5	0.3	23 6.3	10 3.0	3 0.3	2 0.9	2 0.6	2 0.6	--	4 1.2		
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 1000	23 2.7	2 0.2	4 0.5	13 1.5	4 0.5	66 7.7	26 3.0	7 0.8	9 1.0	9 1.0	5 0.6	1 0.1	6 0.7		
	無回答	140 1000	2 1.4	--	1 0.7	1 0.7	--	8 5.7	3 2.1	--	3 2.1	--	--	2 1.4	--		
F 16 高比同 きた同 労働換 産他 性社 のと	高い	133 1000	3 2.3	--	1 0.8	2 1.5	--	12 9.0	9 6.8	--	1 0.8	1 0.8	--	--	--		
	やや高い	820 1000	12 1.5	--	4 0.5	8 1.0	--	60 7.3	22 2.7	8 1.0	9 1.1	7 0.5	4 0.1	8 1.0	1 0.1		
	他社と同じくらい	1,462 1000	45 3.1	8 0.5	7 1.6	24 1.6	6 0.4	108 7.4	45 3.1	7 0.5	14 1.0	15 1.0	11 0.8	10 0.7	5 0.3		
	やや低い	957 1000	22 2.3	2 0.2	9 0.9	8 0.8	3 0.3	52 5.4	24 2.5	2 0.2	5 0.5	5 0.7	7 0.4	4 0.3	2 0.2		
	低い	217 1000	5 2.3	2 0.9	1 0.5	2 0.9	--	13 6.0	4 1.8	1 0.5	2 0.9	2 0.9	--	--	4 1.8		
	無回答	90 1000	3 3.3	1 1.1	1 1.1	--	1 1.1	5 5.6	--	--	1 1.1	2 2.2	--	--	1 1.1		

F 2. 本社所在地（地域ブロック別）（SA）

	合計	北海道	東北	関東・甲信	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	無回答	
合計	3,679 100.0	54 1.5	250 6.8	1,127 30.6	285 7.7	752 20.4	640 17.4	231 6.3	90 2.4	250 6.8	-	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	6 1.5	123 5.3	25 29.9	12 6.1	22 22.3	28 22.6	19 4.6	8 1.9	24 5.8	-
	鉄鋼業	142 100.0	4 2.8	8 5.6	25 17.6	12 8.5	22 15.5	28 19.7	19 13.4	6 4.2	18 12.7	-
	非鉄金属製造業	150 100.0	2 1.3	15 10.0	63 42.0	8 5.3	22 14.7	24 16.0	7 4.7	3 2.0	6 4.0	-
	金属製品製造業	970 100.0	19 2.0	49 5.1	283 29.2	88 9.1	181 18.7	200 20.6	60 6.2	25 2.6	65 6.7	-
	はん用機械器具製造業	195 100.0	3 1.5	7 3.6	50 25.6	24 12.3	43 22.1	41 21.0	13 6.7	7 3.6	7 3.6	-
	生産用機械器具製造業	439 100.0	5 1.1	27 6.2	109 24.8	49 11.2	93 21.2	79 18.0	27 6.2	10 2.3	40 9.1	-
	業務用機械器具製造業	156 100.0	-	10 6.4	65 41.7	14 9.0	15 9.6	33 21.2	7 4.5	3 1.9	9 5.8	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	4 2.2	27 14.9	66 36.5	16 8.8	22 12.2	21 11.6	8 4.4	3 1.7	14 7.7	-
	電気機械器具製造業	445 100.0	3 0.7	44 9.9	182 40.9	26 5.8	69 15.5	70 15.7	19 4.3	7 1.6	25 5.6	-
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	-	9 19.1	21 44.7	3 6.4	-	7 14.9	1 2.1	1 2.1	5 10.6	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	8 1.5	29 5.5	134 25.6	20 3.8	191 36.5	42 8.0	50 9.5	15 2.9	35 6.7	-
	その他	17 100.0	-	2 11.8	6 35.3	-	2 11.8	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	-
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	23 1.7	79 5.9	447 33.6	102 7.7	218 16.4	257 19.3	76 5.7	35 2.6	92 6.9
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	14 1.1	80 6.3	385 30.3	103 8.1	278 21.9	219 17.3	80 6.3	28 2.2	82 6.5	-
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	15 1.8	66 7.9	234 27.9	65 7.7	201 23.9	127 15.1	55 6.5	23 2.7	54 6.4	-
3 0 0 人以上		241 100.0	2 0.8	25 10.4	61 25.3	15 6.2	55 22.8	37 15.4	20 8.3	4 1.7	22 9.1	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	5 1.1	29 6.7	135 31.0	32 7.4	97 22.3	68 15.6	27 6.2	8 1.8	34 7.8	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	14 1.5	69 7.3	299 31.5	86 9.1	188 19.8	152 16.0	55 5.8	24 2.5	61 6.4	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	19 1.6	81 6.8	363 30.4	97 8.1	228 19.1	215 18.0	79 6.6	25 2.1	87 7.3	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	16 1.5	68 6.6	309 29.8	66 6.4	226 21.8	192 18.5	68 6.6	31 3.0	61 5.9	-
	無回答	65 100.0	-	3 4.6	21 32.3	4 6.2	13 20.0	13 20.0	2 3.1	2 3.1	7 10.8	-
問 8 発人材 の評価 取組・ 能力に 力対開	うまくいっている	154 100.0	1 0.6	7 4.5	48 31.2	16 10.4	25 16.2	30 19.5	8 5.2	5 3.2	14 9.1	-
	ややうまくいっている	1,586 100.0	25 1.6	119 7.5	477 30.1	128 8.1	332 20.9	272 17.2	83 5.2	41 2.6	109 6.9	-
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	20 1.3	100 6.6	456 30.3	106 7.0	308 20.5	266 17.7	117 7.8	36 2.4	96 6.4	-
	うまくいっていない	336 100.0	6 1.8	21 6.3	107 31.8	28 8.3	67 19.9	58 17.3	20 6.0	5 1.5	24 7.1	-
	無回答	98 100.0	2 2.0	3 3.1	39 39.8	7 7.1	20 20.4	14 14.3	3 3.1	3 3.1	7 7.1	-
問 1 (a~j) 用技術 かしの 活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	25 1.3	132 6.6	614 30.9	158 7.9	436 21.9	333 16.8	131 6.6	51 2.6	108 5.4	-
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	26 1.7	96 6.4	457 30.7	111 7.4	274 18.4	271 18.2	93 6.2	33 2.2	129 8.7	-
	無回答	201 100.0	3 1.5	22 10.9	56 27.9	16 8.0	42 20.9	36 17.9	7 3.5	6 3.0	13 6.5	-
	問 9 のデ ジタ ル技 術の 活用 に 向 け た も と	1,285 100.0	15 1.2	85 6.6	398 31.0	102 7.9	262 20.4	221 17.2	85 6.8	32 2.5	82 6.4	-
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	6 2.1	20 7.0	76 26.5	30 10.5	68 23.7	47 16.4	17 5.9	2 0.7	21 7.3	-	
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	8 1.0	60 7.7	250 32.2	61 7.9	155 19.9	127 16.3	52 6.7	14 1.8	50 6.4	-	
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	4 2.6	6 3.9	41 27.0	8 5.3	38 25.0	25 16.4	13 8.6	3 2.0	14 9.2	-	
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	4 1.0	24 6.0	116 29.1	28 7.0	103 25.9	70 17.6	19 4.8	9 2.3	25 6.3	-	
その他	338 100.0	6 1.8	26 7.7	105 31.1	19 5.6	65 19.2	57 16.9	25 7.4	12 3.6	23 6.8	-	
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	16 1.9	52 6.1	268 31.2	65 7.6	164 19.1	153 17.8	51 5.9	23 2.7	66 7.7	-	
無回答	140 100.0	3 2.1	12 8.6	43 30.7	14 10.0	27 19.3	23 16.4	8 5.7	2 1.4	8 5.7	-	
F 16 べ同 業 同 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	3 2.3	12 9.0	26 19.5	11 8.3	26 19.5	28 21.1	12 9.0	3 2.3	12 9.0	-
	やや高い	820 100.0	12 1.5	41 5.0	277 33.8	76 9.3	156 19.0	131 16.0	55 6.7	12 1.5	60 7.3	-
	他社と同じくらい	1,462 100.0	19 1.3	100 6.8	429 29.3	93 6.4	302 20.7	273 18.7	93 6.4	45 3.1	108 7.4	-
	やや低い	957 100.0	14 1.5	70 7.3	308 32.2	76 7.9	205 21.4	154 16.1	56 5.9	22 2.3	52 5.4	-
	低い	217 100.0	5 2.3	16 7.4	66 30.4	23 10.6	46 21.2	32 14.7	11 5.1	5 2.3	13 6.0	-
	無回答	90 100.0	1 1.1	11 12.2	21 23.3	6 6.7	17 18.9	22 24.4	4 4.4	3 3.3	5 5.6	-

F 3. 業種 (SA)

	合計	プラスチック製品製造業	鉄鋼業	非鉄金属製造業	金属製品製造業	はん用機械器具製造業	生産用機械器具製造業	業務用機械器具製造業	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電気機械器具製造業	情報通信機械器具製造業	輸送用機械器具製造業	その他	無回答	
合計	3,679	412	142	150	970	195	439	156	181	445	47	524	17	1	
F 3	100.0	11.2	3.9	4.1	26.4	5.3	11.9	4.2	4.9	12.1	1.3	14.2	0.5	0.0	
業種	プラスチック製品製造業	412	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄鋼業	142	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	非鉄金属製造業	150	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	金属製品製造業	970	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	はん用機械器具製造業	195	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	生産用機械器具製造業	439	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	業務用機械器具製造業	156	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	
	電気機械器具製造業	445	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	情報通信機械器具製造業	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
	輸送用機械器具製造業	524	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
	その他	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	F 9 (1) 0	1,329	136	48	71	416	65	188	47	42	149	19	141	7	-
従業員規模別	4 9 人以下	100.0	10.2	3.6	5.3	31.3	4.9	14.1	3.2	11.2	1.4	10.6	0.5	-	
	5 0 人～9 9 人	1,269	159	58	43	348	66	142	53	158	15	171	5	-	
	1 0 0 人～2 9 9 人	840	100	24	27	180	46	93	44	57	108	10	147	3	
	3 0 0 人以上	241	17	12	9	26	18	16	12	31	3	65	2	0.1	
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問 5	435	37	18	18	121	23	49	21	24	54	7	59	3	1	
開人発材方針育針成・能力	数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	100.0	8.5	4.1	4.1	27.8	5.3	11.3	4.8	5.5	12.4	1.6	13.6	0.7	0.2
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	110	29	39	246	41	128	38	55	116	14	131	1	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	123	49	40	320	69	147	56	44	155	16	171	4	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	133	44	51	266	58	106	40	55	111	10	155	8	-
	無回答	65	9	2	2	17	4	9	3	9	8	1	8	1	-
問 8	154	16	14	10	35	12	15	9	11	14	3	15	-	-	
開人対発材すの育取成評り・価値能み力	うまうまいっている	100.0	10.4	9.1	6.5	22.7	7.8	9.7	5.8	7.1	9.1	1.9	9.7	-	
	ややうまうまいっている	1,586	177	60	69	388	89	199	68	83	188	31	226	7	
	あまりうまうまいっていない	1,505	170	58	48	430	73	174	64	62	191	12	218	5	
	うまうまいっていない	336	36	8	20	87	13	40	12	22	41	1	53	3	
	無回答	98	13	2	3	30	8	11	3	3	11	-	12	2	
問1 (a~j)	1,988	206	70	62	514	101	261	73	106	264	27	296	7	1	
る用技かし術ジてをタい話ん	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	100.0	10.4	3.5	3.1	25.9	5.1	13.1	3.7	5.3	13.3	1.4	14.9	0.4	0.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490	176	66	77	402	81	158	74	68	164	16	200	8	
	無回答	201	30	6	11	54	13	20	9	7	17	4	28	2	
	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285	125	37	54	341	66	178	54	65	166	18	178	3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	15	12	2	73	19	40	8	19	50	7	42	-	
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	65	32	14	185	40	98	38	57	126	8	108	5		
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	13	5	4	39	8	13	8	10	18	1	32	1		
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	58	13	15	129	13	39	21	16	37	3	51	3		
その他	338	37	10	12	80	14	48	17	22	33	3	61	1		
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858	111	47	49	230	52	77	34	33	94	12	115	4		
無回答	140	18	3	5	42	8	15	4	5	15	3	20	2		
F 16	133	12	7	3	41	3	17	9	4	17	2	18	-	-	
高比同さべ業た同労規働模生の産他社性と	高い	100.0	9.0	5.3	2.3	30.8	2.3	12.8	6.8	3.0	12.8	1.5	13.5	-	
	やや高い	820	87	45	28	247	36	97	34	43	91	17	91	4	
	他社と同じくらい	1,462	170	56	65	351	84	166	64	72	192	15	217	9	
	やや低い	957	106	24	40	246	55	120	38	45	114	6	159	4	
	低い	217	25	7	8	63	10	26	11	12	22	5	28	-	
	無回答	90	12	3	6	22	7	13	-	5	9	2	11	-	
	無回答	100.0	13.3	3.3	6.7	24.4	7.8	14.4	-	5.6	10.0	2.2	12.2	-	

F 3. 業種〈4区分〉(SA)

		合計	素材関連 (1、2、3、4を選択)	機械関連 (5、6、7、11を選択)	1電子・電気、 情報通信関連 (8、9、10を選択)	その他 (12を選択)	無回答
合計		3,679	1,674	1,314	673	17	1
		100.0	45.5	35.7	18.3	0.5	0.0
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412	412	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	鉄鋼業	142	142	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	非鉄金属製造業	150	150	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	金属製品製造業	970	970	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	はん用機械器具製造業	195	-	195	-	-	-
		100.0	-	100.0	-	-	-
	生産用機械器具製造業	439	-	439	-	-	-
		100.0	-	100.0	-	-	-
	業務用機械器具製造業	156	-	156	-	-	-
		100.0	-	100.0	-	-	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	-	-	181	-	-	
	100.0	-	-	100.0	-	-	
電気機械器具製造業	445	-	-	445	-	-	
	100.0	-	-	100.0	-	-	
情報通信機械器具製造業	47	-	-	47	-	-	
	100.0	-	-	100.0	-	-	
輸送用機械器具製造業	524	-	524	-	-	-	
	100.0	-	100.0	-	-	-	
その他	17	-	-	-	17	-	
	100.0	-	-	-	100.0	-	
無回答	1	-	-	-	-	1	
	100.0	-	-	-	-	100.0	
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329	671	441	210	7	-
		100.0	50.5	33.2	15.8	0.5	-
	50人～99人	1,269	608	432	224	5	-
		100.0	47.9	34.0	17.7	0.4	-
	100人～299人	840	331	330	175	3	1
		100.0	39.4	39.3	20.8	0.4	0.1
300人以上	241	64	111	64	2	-	
	100.0	26.6	46.1	26.6	0.8	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435	194	152	85	3	1
		100.0	44.6	34.9	19.5	0.7	0.2
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948	424	338	185	1	-
		100.0	44.7	35.7	19.5	0.1	-
	細々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194	532	443	215	4	-
	100.0	44.6	37.1	18.0	0.3	-	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	494	359	176	8	-	
	100.0	47.6	34.6	17.0	0.8	-	
無回答	65	30	22	12	1	-	
	100.0	46.2	33.8	18.5	1.5	-	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154	75	51	28	-	-
		100.0	48.7	33.1	18.2	-	-
	ややうまくいっている	1,586	694	582	302	7	1
		100.0	43.8	36.7	19.0	0.4	0.1
	あまりうまくいっていない	1,505	706	529	265	5	-
	100.0	46.9	35.1	17.6	0.3	-	
うまくいっていない	336	151	118	64	3	-	
	100.0	44.9	35.1	19.0	0.9	-	
無回答	98	48	34	14	2	-	
	100.0	49.0	34.7	14.3	2.0	-	
問1 (a～j) る用技かし術ジてをタ活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	852	731	397	7	1
		100.0	42.9	36.8	20.0	0.4	0.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490	721	513	248	8	-
	100.0	48.4	34.4	16.6	0.5	-	
無回答	201	101	70	28	2	-	
	100.0	50.2	34.8	13.9	1.0	-	
問9 のデジタクル人技術の確保にMけたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285	557	476	249	3	-
		100.0	43.3	37.0	19.4	0.2	-
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	102	109	76	-	-
		100.0	35.5	38.0	26.5	-	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	296	284	191	5	1
		100.0	38.1	36.6	24.6	0.6	0.1
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	61	61	29	1	-
		100.0	40.1	40.1	19.1	0.7	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	215	124	56	3	-
		100.0	54.0	31.2	14.1	0.8	-
その他	338	139	140	58	1	-	
	100.0	41.1	41.4	17.2	0.3	-	
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858	437	278	139	4	-	
	100.0	50.9	32.4	16.2	0.5	-	
無回答	140	68	47	23	2	-	
	100.0	48.6	33.6	16.4	1.4	-	
F 16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	133	63	47	23	-	-
		100.0	47.4	35.3	17.3	-	-
	やや高い	820	407	258	151	4	-
		100.0	49.6	31.5	18.4	0.5	-
	他社と同じくらい	1,462	642	531	279	9	1
		100.0	43.9	36.3	19.1	0.6	0.1
	やや低い	957	416	372	165	4	-
	100.0	43.5	38.9	17.2	0.4	-	
低い	217	103	75	39	-	-	
	100.0	47.5	34.6	18.0	-	-	
無回答	90	43	31	16	-	-	
	100.0	47.8	34.4	17.8	-	-	

F 4. 主な生産・販売の活動分野は、以下のどれに当たりますか（S A）

	合計	最終製品を 生産して、 自社ブラン	最終製品を生産して、 問屋や大手 で販売する	最終製品を生産して、 問屋や大手 で販売する	自社の仕様に 部品または材料を 加工して、不特定の ユーザーに販売する	受注先の仕様に 基づき、自社で 加工・生産する	受注先の図面に 基づき部品または 材料を加工・生産する	無回答
合計	3,679 100.0	749 20.4	312 8.5	158 4.3	726 19.7	1,659 45.1	75 2.0	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	56 13.6	42 10.2	33 8.0	78 18.9	200 48.5	3 0.7
	鉄鋼業	142 100.0	15 10.6	3 2.1	12 8.5	27 19.0	77 54.2	8 5.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	25 16.7	19 12.7	11 7.3	25 16.7	68 45.3	2 1.3
	金属製品製造業	970 100.0	118 12.2	64 6.6	40 4.1	175 18.0	560 57.7	13 1.3
	はん用機械器具製造業	195 100.0	59 30.3	15 7.7	6 3.1	32 16.4	74 37.9	9 4.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	161 36.7	31 7.1	7 1.6	121 27.6	109 24.8	10 2.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	79 50.6	16 10.3	10 6.4	22 14.1	28 17.9	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	16 8.8	15 8.3	16 8.8	16 32.0	58 39.2	71 2.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	145 32.6	71 16.0	9 2.0	83 18.7	129 29.0	8 1.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	14 29.8	7 14.9	3 6.4	7 14.9	14 29.8	2 4.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	52 9.9	27 5.2	10 1.9	97 18.5	325 62.0	13 2.5
	その他	17 100.0	9 52.9	2 11.8	1 5.9	-	4 23.5	1 5.9
	無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	254 19.1	106 8.0	52 3.9	245 18.4	638 48.0
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	236 18.6	115 9.1	41 3.2	247 19.5	609 48.0	21 1.7
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	181 21.5	69 8.2	42 5.0	180 21.4	351 41.8	17 2.0
3 0 0 人以上		241 100.0	78 32.4	22 9.1	23 9.5	54 22.4	61 25.3	3 1.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	105 24.1	48 11.0	19 4.4	99 22.8	157 36.1	7 1.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	205 21.6	79 8.3	44 4.6	209 22.0	392 41.4	19 2.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	230 19.3	103 8.6	47 3.9	229 19.2	570 47.7	15 1.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	198 19.1	77 7.4	46 4.4	179 17.3	511 49.3	26 2.5
	無回答	65 100.0	11 16.9	5 7.7	2 3.1	10 15.4	29 44.6	8 12.3
問 8 発人材 育成 評価 組・ みに 力対	うまくいっている	154 100.0	35 22.7	10 6.5	7 4.5	26 16.9	72 46.8	4 2.6
	ややうまくいっている	1,586 100.0	341 21.5	127 8.0	81 5.1	315 19.9	693 43.7	29 1.8
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	284 18.9	124 8.2	59 3.9	306 20.3	712 47.3	20 1.3
	うまくいっていない	336 100.0	70 20.8	42 12.5	10 3.0	60 17.9	143 42.6	11 3.3
	無回答	98 100.0	19 19.4	9 9.2	1 1.0	19 19.4	39 39.8	11 11.2
問 1 (a～j) 用技 かし 術ジ てを タ い活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	388 19.5	185 9.3	81 4.1	390 19.6	916 46.1	28 1.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	327 21.9	108 7.2	64 4.3	299 20.1	657 44.1	35 2.3
	無回答	201 100.0	34 16.9	19 9.5	13 6.5	37 18.4	86 42.8	12 6.0
問 9 のデ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	263 20.5	113 8.8	48 3.7	280 21.8	558 43.4	23 1.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	81 28.2	27 9.4	12 4.2	68 23.7	96 33.4	3 1.0
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	179 23.0	75 9.7	42 5.4	174 22.4	299 38.5	8 1.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	43 28.3	17 11.2	11 7.2	24 15.8	54 35.5	3 2.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	81 20.4	26 6.5	22 5.5	55 13.8	207 52.0	7 1.8
	その他	338 100.0	58 17.2	27 8.0	13 3.8	74 21.9	164 48.5	2 0.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	169 19.7	71 8.3	30 3.5	160 18.6	404 47.1	24 2.8
	無回答	140 100.0	19 13.6	11 7.9	6 4.3	19 13.6	70 50.0	15 10.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
F 16 べ同 た業 労働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	28 21.1	10 7.5	9 6.8	26 19.5	57 42.9	3 2.3
	やや高い	820 100.0	149 18.2	71 8.7	39 4.8	162 19.8	379 46.2	20 2.4
	他社と同じくらい	1,462 100.0	328 22.4	119 8.1	69 4.7	302 20.7	628 43.0	16 1.1
	やや低い	957 100.0	190 19.9	77 8.0	28 2.9	183 19.1	459 48.0	20 2.1
	低い	217 100.0	36 16.6	24 11.1	8 3.7	39 18.0	106 48.8	4 1.8
	無回答	90 100.0	18 20.0	11 12.2	5 5.6	14 15.6	30 33.3	12 13.3

F 5. サプライチェーンにおける位置づけは以下のどれにあたりますか。最も売上の大きい製品についてお答えください（S A）

		合計	最終 製品の 製造	1 次 下 請 け	2 次 下 請 け 以 降	無 回 答
合計		3,679 100.0	1,245 33.8	1,444 39.2	910 24.7	80 2.2
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	127 30.8	140 34.0	140 34.0	5 1.2
	鉄鋼業	142 100.0	27 19.0	74 52.1	33 23.2	8 5.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	46 30.7	67 44.7	33 22.0	4 2.7
	金属製品製造業	970 100.0	230 23.7	429 44.2	298 30.7	13 1.3
	はん用機械器具製造業	195 100.0	88 45.1	76 39.0	21 10.8	10 5.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	237 54.0	146 33.3	49 11.2	7 1.6
	業務用機械器具製造業	156 100.0	107 68.6	37 23.7	11 7.1	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	45 24.9	83 45.9	46 25.4	7 3.9
	電気機械器具製造業	445 100.0	214 48.1	154 34.6	65 14.6	12 2.7
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	24 51.1	15 31.9	8 17.0	- -
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	90 17.2	217 41.4	206 39.3	11 2.1
	その他	17 100.0	9 52.9	6 35.3	- -	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	424 31.9	544 40.9	328 24.7
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	413 32.5	502 39.6	336 26.5	18 1.4
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	297 35.4	317 37.7	201 23.9	25 3.0
3 0 0 人 以上		241 100.0	111 46.1	81 33.6	45 18.7	4 1.7
無回答		- -	- -	- -	- -	- -
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	169 38.9	162 37.2	93 21.4	11 2.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	321 33.9	381 40.2	228 24.1	18 1.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	392 32.8	499 41.8	291 24.4	12 1.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	342 33.0	381 36.7	285 27.5	29 2.8
	無回答	65 100.0	21 32.3	21 32.3	13 20.0	10 15.4
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	55 35.7	62 40.3	35 22.7	2 1.3
	ややうまくいっている	1,586 100.0	552 34.8	655 41.3	346 21.8	33 2.1
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	494 32.8	575 38.2	414 27.5	22 1.5
	うまくいっていない	336 100.0	114 33.9	114 33.9	98 29.2	10 3.0
	無回答	98 100.0	30 30.6	38 38.8	17 17.3	13 13.3
問1 (a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ テ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	666 33.5	830 41.8	458 23.0	34 1.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	515 34.6	536 36.0	403 27.0	36 2.4
	無回答	201 100.0	64 31.8	78 38.8	49 24.4	10 5.0
問 9 の デ ジ タ ル 技 術 の 活 用 の 確 保 に 関 し た 取 組 み の 実 態	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	440 34.2	524 40.8	304 23.7	17 1.3
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	112 39.0	110 38.3	61 21.3	4 1.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	296 38.1	292 37.6	181 23.3	8 1.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	68 44.7	52 34.2	31 20.4	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内では確保する必要はない	398 100.0	122 30.7	156 39.2	112 28.1	8 2.0
	その他	338 100.0	98 29.0	137 40.5	98 29.0	5 1.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	287 33.4	332 38.7	212 24.7	27 3.1
	無回答	140 100.0	43 30.7	43 30.7	36 25.7	18 12.9
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	52 39.1	53 39.8	26 19.5	2 1.5
	やや高い	820 100.0	264 32.2	370 45.1	173 21.1	13 1.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	545 37.3	557 38.1	334 22.8	26 1.8
	やや低い	957 100.0	293 30.6	364 38.0	282 29.5	18 1.9
	低い	217 100.0	64 29.5	71 32.7	76 35.0	6 2.8
	無回答	90 100.0	27 30.0	29 32.2	19 21.1	15 16.7

F 6. ものづくり人材について基本的な特徴をあげるとすれば、以下のどれに近いですか（S A）

	合計	研究者・技術者の割合が高く、研究	ベテランの技能者が多く、熟練技	比較的単純な作業をこなす労働集	商品企画・市場開発に近しい	その他	無回答	
合計	3,679 100.0	317 8.6	1,747 47.5	1,411 38.4	43 1.2	67 1.8	94 2.6	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	19 4.6	144 35.0	226 54.9	7 1.7	6 1.5	10 2.4
	鉄鋼業	142 100.0	2 1.4	68 47.9	61 43.0	1 0.7	3 2.1	7 4.9
	非鉄金属製造業	150 100.0	6 4.0	73 48.7	66 44.0	2 1.3	1 0.7	2 1.3
	金属製品製造業	970 100.0	38 3.9	509 52.5	374 38.6	9 0.9	13 1.3	27 2.8
	はん用機械器具製造業	195 100.0	10 5.1	123 63.1	43 22.1	1 0.5	11 5.6	7 3.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	77 17.5	272 62.0	66 15.0	7 1.6	9 2.1	8 1.8
	業務用機械器具製造業	156 100.0	27 17.3	77 49.4	44 28.2	4 2.6	3 1.9	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	23 12.7	73 40.3	73 40.3	1 0.6	5 2.8	6 3.3
	電気機械器具製造業	445 100.0	79 17.8	195 43.8	150 33.7	8 1.8	5 1.1	8 1.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	15 31.9	15 31.9	14 29.8	-	2 4.3	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	21 4.0	191 36.5	287 54.8	3 0.6	8 1.5	14 2.7
	その他	17 100.0	-	6 35.3	7 41.2	-	1 5.9	3 17.6
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	1,329 100.0	118 8.9	685 51.5	430 32.4	19 1.4	29 2.2
5 0人～9 9人		1,269 100.0	92 7.2	617 48.6	504 39.7	11 0.9	20 1.6	25 2.0
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	70 8.3	357 42.5	375 44.6	10 1.2	12 1.4	16 1.9
3 0 0人以上		241 100.0	37 15.4	88 36.5	102 42.3	3 1.2	6 2.5	5 2.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問 5 発人材 針育 成・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	56 12.9	210 48.3	141 32.4	12 2.8	11 2.5	5 1.1
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	111 11.7	489 51.6	298 31.4	9 0.9	13 1.4	28 3.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	80 6.7	558 46.7	505 42.3	7 0.6	23 1.9	21 1.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	65 6.3	465 44.8	447 43.1	14 1.4	18 1.7	28 2.7
	無回答	65 100.0	5 7.7	25 38.5	20 30.8	1 1.5	2 3.1	12 18.5
問 8 発人材 評取 育 組・ 能 に 力 対 開	うまうましている	154 100.0	24 15.6	84 54.5	35 22.7	4 2.6	5 3.2	2 1.3
	ややうまうましている	1,586 100.0	150 9.5	801 50.5	551 34.7	20 1.3	30 1.9	34 2.1
	あまりうまうましていない	1,505 100.0	117 7.8	686 45.6	640 42.5	13 0.9	21 1.4	28 1.9
	うまうましていない	336 100.0	19 5.7	134 39.9	157 46.7	5 1.5	10 3.0	11 3.3
	無回答	98 100.0	7 7.1	42 42.9	28 28.6	1 1.0	1 1.0	19 19.4
問1 (a~j) 用技 か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	218 11.0	950 47.8	718 36.1	30 1.5	30 1.5	42 2.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	83 5.6	699 46.9	627 42.1	10 0.7	34 2.3	37 2.5
	無回答	201 100.0	16 8.0	98 48.8	66 32.8	3 1.5	3 1.5	15 7.5
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 関 心 が あ る か ら い た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	151 11.8	614 47.8	459 35.7	19 1.5	15 1.2	27 2.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	46 16.0	128 44.6	103 35.9	3 1.0	5 1.7	2 0.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	98 12.6	357 45.9	285 36.7	15 1.9	13 1.7	9 1.2
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	17 11.2	71 46.7	58 38.2	3 2.0	1 0.7	2 1.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	23 5.8	185 46.5	169 42.5	5 1.3	5 1.3	11 2.8
	その他	338 100.0	18 5.3	172 50.9	129 38.2	2 0.6	15 4.4	2 0.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	45 5.2	398 46.4	363 42.3	6 0.7	16 1.9	30 3.5
	無回答	140 100.0	7 5.0	65 46.4	44 31.4	-	4 2.9	20 14.3
F 16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	20 15.0	71 53.4	38 28.6	1 0.8	-	3 2.3
	やや高い	820 100.0	76 9.3	423 51.6	272 33.2	14 1.7	19 2.3	16 2.0
	他社と同じくらい	1,462 100.0	125 8.5	712 48.7	554 37.9	20 1.4	24 1.6	27 1.8
	やや低い	957 100.0	70 7.3	427 44.6	410 42.8	7 0.7	18 1.9	25 2.6
	低い	217 100.0	19 8.8	83 38.2	102 47.0	1 0.5	5 2.3	7 3.2
	無回答	90 100.0	7 7.8	31 34.4	35 38.9	-	1 1.1	16 17.8

F 7. ものづくり人材の年齢構成は、どのタイプにあてはまりますか（SA）

		合計	若手中心	各世代均等	中堅不足	ベテラン中心	中堅中心	無回答	
合計		3,679 100.0	319 8.7	507 13.8	845 23.0	1,092 29.7	798 21.7	118 3.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	28 6.8	59 14.3	96 23.3	118 28.6	97 23.5	14 3.4	
	鉄鋼業	142 100.0	9 6.3	28 19.7	33 23.2	22 15.5	42 29.6	8 5.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	13 8.7	23 15.3	31 20.7	44 29.3	32 21.3	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	111 11.4	153 15.8	191 19.7	256 26.4	235 24.2	24 2.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	16 8.2	37 19.0	56 28.7	38 19.5	42 21.5	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	39 8.9	54 12.3	100 22.8	131 29.8	95 21.6	20 4.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	8 5.1	16 10.3	35 22.4	55 35.3	40 25.6	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	10 5.5	15 8.3	31 17.1	90 49.7	34 18.8	1 0.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	22 4.9	40 9.0	128 28.8	167 37.5	79 17.8	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	3 6.4	7 14.9	13 27.7	18 38.3	5 10.6	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	60 11.5	71 13.5	124 23.7	148 28.2	95 18.1	26 5.0	
	その他	17 100.0	-	4 23.5	6 35.3	5 29.4	2 11.8	-	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	91 6.8	193 14.5	236 17.8	444 33.4	312 23.5	53 4.0
		5 0 人～9 9 人	1,269 100.0	118 9.3	173 13.6	287 22.6	348 27.4	302 23.8	41 3.2
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	79 9.4	118 14.0	233 27.7	245 29.2	147 17.5	18 2.1	
3 0 0 人以上		241 100.0	31 12.9	23 9.5	89 36.9	55 22.8	37 15.4	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問 5 発人材育成・能力開		435 100.0	43 9.9	68 15.6	109 25.1	103 23.7	99 22.8	13 3.0	
	948 100.0	105 11.1	140 14.8	240 25.3	238 25.1	200 21.1	25 2.6		
	1,194 100.0	93 7.8	165 13.8	286 24.0	333 27.9	296 24.8	21 1.8		
	1,037 100.0	73 7.0	126 12.2	198 19.1	402 38.8	190 18.3	48 4.6		
無回答	65 100.0	5 7.7	8 12.3	12 18.5	16 24.6	13 20.0	11 16.9		
問 8 す発人材の育成・評価・組み立て・能力対開	うまくいっている	154 100.0	27 17.5	38 24.7	17 11.0	34 22.1	33 21.4	5 3.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	147 9.3	279 17.6	342 21.6	399 25.2	365 23.0	54 3.4	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	121 8.0	155 10.3	394 26.2	474 31.5	331 22.0	30 2.0	
	うまくいっていない	336 100.0	16 4.8	23 6.8	73 21.7	155 46.1	56 16.7	13 3.9	
	無回答	98 100.0	8 8.2	12 12.2	19 19.4	30 30.6	13 13.3	16 16.3	
問 1 (a～j) る用技術でをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	188 9.5	276 13.9	482 24.2	536 27.0	453 22.8	53 2.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	113 7.6	194 13.0	321 21.5	501 33.6	308 20.7	53 3.6	
	無回答	201 100.0	18 9.0	37 18.4	42 20.9	55 27.4	37 18.4	12 6.0	
問 9 のデブジタリ人材の確保（M向け）も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	118 9.2	198 15.4	337 26.2	312 24.3	288 22.4	32 2.5	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	35 12.2	39 13.6	81 28.2	72 25.1	50 17.4	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	68 8.8	86 11.1	192 24.7	237 30.5	177 22.8	17 2.2	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	13 8.6	15 9.9	40 26.3	46 30.3	31 20.4	7 4.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	42 10.6	64 16.1	69 17.3	125 31.4	86 21.6	12 3.0	
	その他	338 100.0	29 8.6	35 10.4	91 26.9	107 31.7	68 20.1	8 2.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	66 7.7	121 14.1	158 18.4	305 35.5	176 20.5	32 3.7	
	無回答	140 100.0	10 7.1	15 10.7	26 18.6	40 28.6	30 21.4	19 13.6	
	F 16 べ同業労働規模の他社高とさ比	高い	133 100.0	15 11.3	30 22.6	24 18.0	30 22.6	28 21.1	6 4.5
		やや高い	820 100.0	97 11.8	145 17.7	173 21.1	195 23.8	190 23.2	20 2.4
他社と同じくらい		1,462 100.0	114 7.8	195 13.3	345 23.6	452 30.9	326 22.3	30 2.1	
やや低い		957 100.0	68 7.1	100 10.4	228 23.8	324 33.9	201 21.0	36 3.8	
低い		217 100.0	15 6.9	27 12.4	53 24.4	71 32.7	41 18.9	10 4.6	
無回答		90 100.0	10 11.1	10 11.1	22 24.4	20 22.2	12 13.3	16 17.8	

F 8. 正社員のうち、最も多い年代はどれにあたりますか (S A)

	合計	30歳未満	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答	
合計	3,679 100.0	508 13.8	267 7.3	487 13.2	899 24.4	828 22.5	362 9.8	154 4.2	40 1.1	31 0.8	103 2.8	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	56 13.6	28 6.8	58 14.1	94 22.8	104 25.2	45 10.9	12 2.9	3 0.7	3 0.7	9 2.2
	鉄鋼業	142 100.0	18 12.7	6 4.2	27 19.0	36 25.4	34 23.9	10 7.0	5 3.5	2 1.4	-	4 2.8
	非鉄金属製造業	150 100.0	15 10.0	10 6.7	14 9.3	45 30.0	46 30.7	10 6.7	6 4.0	-	2 1.3	2 1.3
	金属製品製造業	970 100.0	130 13.4	74 7.6	149 15.4	257 26.5	194 20.0	75 7.7	45 4.6	11 1.1	12 1.2	23 2.4
	はん用機械器具製造業	195 100.0	36 18.5	20 10.3	19 9.7	47 24.1	38 19.5	18 9.2	6 3.1	-	1 0.5	10 5.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	60 13.7	42 9.6	58 13.2	102 23.2	92 21.0	39 8.9	17 3.9	5 1.1	5 1.1	19 4.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	13 8.3	7 4.5	19 12.2	38 24.4	46 29.5	19 12.2	6 3.8	1 0.6	1 0.6	6 3.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	17 9.4	9 5.0	16 8.8	44 24.3	53 29.3	27 14.9	11 6.1	2 1.1	-	2 1.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	57 12.8	23 5.2	43 9.7	106 23.8	113 25.4	53 11.9	25 5.6	9 2.0	2 0.4	14 3.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	4 8.5	4 8.5	6 12.8	10 21.3	11 23.4	8 17.0	3 6.4	1 2.1	-	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	98 18.7	44 8.4	76 14.5	116 22.1	92 17.6	55 10.5	18 3.4	6 1.1	5 1.0	14 2.7
	その他	17 100.0	3 17.6	-	2 11.8	4 23.5	5 29.4	3 17.6	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	137 10.3	111 8.4	164 12.3	322 24.2	304 22.9	154 11.6	58 4.4	20 1.5	23 1.7
50人～99人		1,269 100.0	173 13.6	79 6.2	188 14.8	304 24.0	306 24.1	112 8.8	56 4.4	14 1.1	6 0.5	31 2.4
100人～299人		840 100.0	154 18.3	56 6.7	109 13.0	217 25.8	168 20.0	73 8.7	30 3.6	5 0.6	2 0.2	26 3.1
300人以上		241 100.0	44 18.3	21 8.7	26 10.8	56 23.2	50 20.7	23 9.5	10 4.1	1 0.4	-	10 4.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	70 16.1	36 8.3	70 16.1	108 24.8	85 19.5	32 7.4	11 2.5	3 0.7	3 0.7	17 3.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	169 17.8	81 8.5	130 13.7	212 22.4	204 21.5	87 9.2	32 3.4	5 0.5	3 0.3	25 2.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	158 13.2	94 7.9	175 14.7	296 24.8	258 21.6	106 8.9	50 4.2	16 1.3	11 0.9	30 2.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	104 10.0	50 4.8	106 10.2	272 26.2	270 26.0	130 12.5	57 5.5	15 1.4	14 1.4	19 1.8
	無回答	65 100.0	7 10.8	6 9.2	6 9.2	11 16.9	11 16.9	7 10.8	4 6.2	1 1.5	-	12 18.5
問8 発人材の育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	28 18.2	16 10.4	24 15.6	32 20.8	37 24.0	10 6.5	2 1.3	1 0.6	-	4 2.6
	ややうまくいっている	1,586 100.0	237 14.9	141 8.9	218 13.7	401 25.3	340 21.4	144 9.1	51 3.2	8 0.5	8 0.5	38 2.4
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	209 13.9	90 6.0	208 13.8	360 23.9	333 22.1	157 10.4	73 4.9	21 1.4	15 1.0	39 2.6
	うまくいっていない	336 100.0	25 7.4	10 3.0	28 8.3	84 25.0	100 29.8	39 11.6	25 7.4	10 3.0	8 2.4	7 2.1
	無回答	98 100.0	9 9.2	10 10.2	9 9.2	22 22.4	18 18.4	12 12.2	3 3.1	-	-	15 15.3
問1 (a~j) 発人材の育成・能力開	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	315 15.8	167 8.4	280 14.1	480 24.1	418 21.0	178 9.0	71 3.6	12 0.6	13 0.7	54 2.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	168 11.3	85 5.7	179 12.0	371 24.9	365 24.5	164 11.0	76 5.1	27 1.8	18 1.2	37 2.5
	無回答	201 100.0	25 12.4	15 7.5	28 13.9	48 23.9	45 22.4	20 10.0	7 3.5	1 0.5	-	12 6.0
	その他の	858 100.0	93 10.8	50 5.8	96 11.2	213 24.8	222 25.9	89 10.4	45 5.2	15 1.7	14 1.6	21 2.4
問9 発人材の育成・能力開	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	208 16.2	112 8.7	191 14.9	306 23.8	247 19.2	49 3.8	9 0.7	8 0.6	8 0.6	36 2.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	57 19.9	24 8.4	35 12.2	66 23.0	59 20.6	20 7.0	11 3.8	-	2 0.7	13 4.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	104 13.4	41 5.3	107 13.8	210 27.0	181 23.3	70 9.0	30 3.9	5 0.6	7 0.9	22 2.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	22 14.5	8 5.3	24 15.8	36 23.7	31 20.4	18 11.8	5 3.3	1 0.7	1 0.7	6 3.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	64 16.1	26 6.5	51 12.8	95 23.9	96 24.1	38 9.5	14 3.5	5 1.3	3 0.8	6 1.5
	その他	338 100.0	44 13.0	27 8.0	47 13.9	75 22.2	77 22.8	33 9.8	19 5.6	3 0.9	3 0.9	10 3.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	93 10.8	50 5.8	96 11.2	213 24.8	222 25.9	89 10.4	45 5.2	15 1.7	14 1.6	21 2.4
	無回答	140 100.0	17 12.1	7 5.0	15 10.7	33 23.6	30 21.4	17 12.1	2 1.4	2 1.4	-	17 12.1
F16 発人材の育成・能力開	高い	133 100.0	25 18.8	10 7.5	22 16.5	36 27.1	22 16.5	4 3.0	8 6.0	1 0.8	2 1.5	3 2.3
	やや高い	820 100.0	125 15.2	74 9.0	146 17.8	198 24.1	148 18.0	67 8.2	22 2.7	10 1.2	9 1.1	21 2.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	195 13.3	100 6.8	173 11.8	368 25.2	361 24.7	152 10.4	57 3.9	14 1.0	11 0.8	31 2.1
	やや低い	957 100.0	119 12.4	70 7.3	106 11.1	238 24.9	223 23.3	104 10.9	49 5.1	12 1.3	5 0.5	31 3.2
	低い	217 100.0	33 15.2	6 2.8	32 14.7	46 21.2	51 23.5	28 12.9	12 5.5	3 1.4	3 1.4	3 2.4
	無回答	90 100.0	11 12.2	7 7.8	8 8.9	13 14.4	23 25.6	7 7.8	6 6.7	-	1 1.1	14 15.6
	無回答	90 100.0	11 12.2	7 7.8	8 8.9	13 14.4	23 25.6	7 7.8	6 6.7	-	1 1.1	14 15.6

F 9 (1) ①. 従業員数 (3区分) (単位:人)

	合計	99人以下	100人〜299人	300人以上	無回答
合計	3,679 100.0	2,598 70.6	840 22.8	241 6.6	-
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	295 71.6	100 24.3	17 4.1
	鉄鋼業	142 100.0	106 74.6	24 16.9	12 8.5
	非鉄金属製造業	150 100.0	114 76.0	27 18.0	9 6.0
	金属製品製造業	970 100.0	764 78.8	180 18.6	26 2.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	131 67.2	46 23.6	18 9.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	330 75.2	93 21.2	16 3.6
	業務用機械器具製造業	156 100.0	100 64.1	44 28.2	12 7.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	93 51.4	57 31.5	31 17.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	307 69.0	108 24.3	30 6.7
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	34 72.3	10 21.3	3 6.4
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	312 59.5	147 28.1	65 12.4
	その他	17 100.0	12 70.6	3 17.6	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	1,329 100.0	-
50人〜99人		1,269 100.0	1,269 100.0	-	-
100人〜299人		840 100.0	-	840 100.0	-
300人以上		241 100.0	-	-	241 100.0
無回答		-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	280 64.4	96 22.1	59 13.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	626 66.0	253 26.7	69 7.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	858 71.9	263 22.0	73 6.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	786 75.8	216 20.8	35 3.4
	無回答	65 100.0	48 73.8	12 18.5	5 7.7
問8 す発人 の材評 取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	102 66.2	37 24.0	15 9.7
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,086 68.5	373 23.5	127 8.0
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,085 72.1	337 22.4	83 5.5
	うまくいっていない	336 100.0	251 74.7	72 21.4	13 3.9
	無回答	98 100.0	74 75.5	21 21.4	3 3.1
問1 (a〜j) る用技 かし術 でをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,331 67.0	491 24.7	166 8.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,113 74.7	314 21.1	63 4.2
	無回答	201 100.0	154 76.6	35 17.4	12 6.0
問9 のデ ブジ クタ リル 人技 材術 の活 用確 保に (M向 けた も)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	839 65.3	332 25.8	114 8.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	153 53.3	82 28.6	52 18.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	473 60.9	213 27.4	91 11.7
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	81 53.3	45 29.6	26 17.1
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	293 73.6	98 24.6	7 1.8
	その他	338 100.0	232 68.6	80 23.7	26 7.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	711 82.9	133 15.5	14 1.6
	無回答	140 100.0	108 77.1	23 16.4	9 6.4
F16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	98 73.7	26 19.5	9 6.8
	やや高い	820 100.0	607 74.0	160 19.5	53 6.5
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,005 68.7	354 24.2	103 7.0
	やや低い	957 100.0	663 69.3	232 24.2	62 6.5
	低い	217 100.0	163 75.1	46 21.2	8 3.7
	無回答	90 100.0	62 68.9	22 24.4	6 6.7

F 9 (1) ①. 従業員数 (4 区分) (単位: 人)

		合計	4 9 人 以 下	5 0 人 〜 9 9 人	1 0 0 人 〜 2 9 9 人	3 0 0 人 以 上	無 回 答
合計		3,679 100.0	1,329 36.1	1,269 34.5	840 22.8	241 6.6	-
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	136 33.0	159 38.6	100 24.3	17 4.1	-
	鉄鋼業	142 100.0	48 33.8	58 40.8	24 16.9	12 8.5	-
	非鉄金属製造業	150 100.0	71 47.3	43 28.7	27 18.0	9 6.0	-
	金属製品製造業	970 100.0	416 42.9	348 35.9	180 18.6	26 2.7	-
	はん用機械器具製造業	195 100.0	65 33.3	66 33.8	46 23.6	18 9.2	-
	生産用機械器具製造業	439 100.0	188 42.8	142 32.3	93 21.2	16 3.6	-
	業務用機械器具製造業	156 100.0	47 30.1	53 34.0	44 28.2	12 7.7	-
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	42 23.2	51 28.2	57 31.5	31 17.1	-
	電気機械器具製造業	445 100.0	149 33.5	158 35.5	108 24.3	30 6.7	-
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	19 40.4	15 31.9	10 21.3	3 6.4	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	141 26.9	171 32.6	147 28.1	65 12.4	-
	その他	17 100.0	7 41.2	5 29.4	3 17.6	2 11.8	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以 下	1,329 100.0	1,329 100.0	-	-	-
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	-	1,269 100.0	-	-	-
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	-	-	840 100.0	-	-
3 0 0 人 以 上		241 100.0	-	-	-	241 100.0	-
無回答		-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	138 31.7	142 32.6	96 22.1	59 13.6	-
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	309 32.6	317 33.4	253 26.7	69 7.3	-
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	440 36.9	418 35.0	263 22.0	73 6.1	-
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	414 39.9	372 35.9	216 20.8	35 3.4	-
	無回答	65 100.0	28 43.1	20 30.8	12 18.5	5 7.7	-
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	60 39.0	42 27.3	37 24.0	15 9.7	-
	ややうまくいっている	1,586 100.0	537 33.9	549 34.6	373 23.5	127 8.0	-
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	544 36.1	541 35.9	337 22.4	83 5.5	-
	うまくいっていない	336 100.0	150 44.6	101 30.1	72 21.4	13 3.9	-
	無回答	98 100.0	38 38.8	36 36.7	21 21.4	3 3.1	-
問 1 (a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	657 33.0	674 33.9	491 24.7	166 8.4	-
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	577 38.7	536 36.0	314 21.1	63 4.2	-
	無回答	201 100.0	95 47.3	59 29.4	35 17.4	12 6.0	-
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	411 32.0	428 33.3	332 25.8	114 8.9	-
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	70 24.4	83 28.9	82 28.6	52 18.1	-
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	215 27.7	258 33.2	213 27.4	91 11.7	-
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	39 25.7	42 27.6	45 29.6	26 17.1	-
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	146 36.7	147 36.9	98 24.6	7 1.8	-
	その他	338 100.0	118 34.9	114 33.7	80 23.7	26 7.7	-
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	395 46.0	316 36.8	133 15.5	14 1.6	-
	無回答	140 100.0	69 49.3	39 27.9	23 16.4	9 6.4	-
F 16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	54 40.6	44 33.1	26 19.5	9 6.8	-
	やや高い	820 100.0	318 38.8	289 35.2	160 19.5	53 6.5	-
	他社と同じくらい	1,462 100.0	514 35.2	491 33.6	354 24.2	103 7.0	-
	やや低い	957 100.0	324 33.9	339 35.4	232 24.2	62 6.5	-
	低い	217 100.0	82 37.8	81 37.3	46 21.2	8 3.7	-
	無回答	90 100.0	37 41.1	25 27.8	22 24.4	6 6.7	-

F 9 (1) ①. 従業員数 (2 区分) (単位: 人)

		合計	300人未満	300人以上	無回答	
合計		3,679 100.0	3,438 93.4	241 6.6	-	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	395 95.9	17 4.1	-	
	鉄鋼業	142 100.0	130 91.5	12 8.5	-	
	非鉄金属製造業	150 100.0	141 94.0	9 6.0	-	
	金属製品製造業	970 100.0	944 97.3	26 2.7	-	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	177 90.8	18 9.2	-	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	423 96.4	16 3.6	-	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	144 92.3	12 7.7	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	150 82.9	31 17.1	-	
	電気機械器具製造業	445 100.0	415 93.3	30 6.7	-	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	44 93.6	3 6.4	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	459 87.6	65 12.4	-	
	その他	17 100.0	15 88.2	2 11.8	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	1,329 100.0	-	-
		50人～99人	1,269 100.0	1,269 100.0	-	-
100人～299人		840 100.0	840 100.0	-	-	
300人以上		241 100.0	-	241 100.0	-	
無回答		-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	376 86.4	59 13.6	-	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	879 92.7	69 7.3	-	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,121 93.9	73 6.1	-	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	1,002 96.6	35 3.4	-	
	無回答	65 100.0	60 92.3	5 7.7	-	
問8 発人材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	139 90.3	15 9.7	-	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,459 92.0	127 8.0	-	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,422 94.5	83 5.5	-	
	うまくいっていない	336 100.0	323 96.1	13 3.9	-	
	無回答	98 100.0	95 96.9	3 3.1	-	
問1 (a~j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,822 91.6	166 8.4	-	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,427 95.8	63 4.2	-	
	無回答	201 100.0	189 94.0	12 6.0	-	
問9 のデ ブジ クタ リル 人技 材術 の活 用保 用 (M 向け たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,171 91.1	114 8.9	-	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	235 81.9	52 18.1	-	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	686 88.3	91 11.7	-	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	126 82.9	26 17.1	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	391 98.2	7 1.8	-	
	その他	338 100.0	312 92.3	26 7.7	-	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	844 98.4	14 1.6	-	
	無回答	140 100.0	131 93.6	9 6.4	-	
F16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	124 93.2	9 6.8	-	
	やや高い	820 100.0	767 93.5	53 6.5	-	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,359 93.0	103 7.0	-	
	やや低い	957 100.0	895 93.5	62 6.5	-	
	低い	217 100.0	209 96.3	8 3.7	-	
	無回答	90 100.0	84 93.3	6 6.7	-	

F 9 (1) ①. 従業員数 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	151.7	64.0	1,164.1
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	99.4	69.5	115.9
	鉄鋼業	142 100.0	219.9	64.0	1,316.8
	非鉄金属製造業	150 100.0	114.9	50.0	304.7
	金属製品製造業	970 100.0	85.2	55.0	101.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	169.0	68.0	696.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	94.0	56.0	151.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	203.8	69.5	1,026.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	211.9	96.0	426.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	285.4	67.0	3,055.3
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	111.3	57.0	144.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	205.4	83.0	685.2
	その他	17 100.0	91.8	50.0	90.6
	無回答	1 100.0	250.0	250.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	37.2	38.0
50人～99人		1,269 100.0	70.1	69.0	14.2
100人～299人		840 100.0	160.8	149.0	51.0
300人以上		241 100.0	1,180.7	445.0	4,425.5
無回答		-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	228.1	72.0	881.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	217.3	70.0	2,147.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	122.2	61.0	392.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	97.3	60.0	285.0
無回答	65 100.0	92.2	51.0	92.9	
問8 発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	729.6	62.0	5,382.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	150.4	67.0	499.9
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	111.8	62.0	250.7
	うまくいっていない	336 100.0	90.6	55.0	117.9
	無回答	98 100.0	85.2	65.5	73.6
問1 (a～j) 用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	195.9	70.0	1,574.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	96.9	60.0	137.2
	無回答	201 100.0	120.7	50.0	333.3
問9 のデづくタリ人技材術の活保用(AM向け)たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	170.0	71.0	714.0
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	279.0	91.0	972.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	319.5	80.0	2,491.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	354.3	93.5	1,340.5
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	94.3	61.5	170.7
	その他	338 100.0	132.1	64.5	293.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	75.7	52.0	89.6
	無回答	140 100.0	94.3	50.0	111.6
F16 べ同た業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	123.1	56.0	224.4
	やや高い	820 100.0	142.3	60.0	597.8
	他社と同じくらい	1,462 100.0	137.1	66.5	545.8
	やや低い	957 100.0	136.3	66.0	415.7
	低い	217 100.0	389.0	60.0	4,340.4
	無回答	90 100.0	107.3	62.5	142.2

F 9 (1) ②. 従業員ものづくり人材比率 (単位: %)

		合計	50%未満	50%以上60%未満	60%以上70%未満	70%以上80%未満	80%以上90%未満	90%以上	無回答	
合計		3,679 100.0	625 17.0	436 11.9	606 16.5	757 20.6	771 21.0	307 8.3	177 4.8	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	87 21.1	52 12.6	72 17.5	81 19.7	76 18.4	23 5.6	21 5.1	
	鉄鋼業	142 100.0	15 10.6	18 12.7	26 18.3	34 23.9	32 22.5	8 5.6	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	33 22.0	17 11.3	20 13.3	26 17.3	31 20.7	14 9.3	9 6.0	
	金属製品製造業	970 100.0	140 14.4	122 12.6	157 16.2	244 25.2	197 20.3	68 7.0	42 4.3	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	36 18.5	24 12.3	32 16.4	36 18.5	44 22.6	15 7.7	8 4.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	68 15.5	49 11.2	72 16.4	94 21.4	101 23.0	34 7.7	21 4.8	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	49 31.4	20 12.8	25 16.0	28 17.9	21 13.5	10 6.4	3 1.9	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	33 18.2	17 9.4	24 13.3	37 20.4	36 19.9	26 14.4	8 4.4	
	電気機械器具製造業	445 100.0	72 16.2	61 13.7	82 18.4	75 16.9	90 20.2	42 9.4	23 5.2	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	14 29.8	3 6.4	5 10.6	7 14.9	12 25.5	5 10.6	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	72 13.7	50 9.5	88 16.8	94 17.9	127 24.2	61 11.6	32 6.1	
	その他	17 100.0	6 35.3	3 17.6	3 17.6	1 5.9	3 17.6	1 5.9	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	208 15.7	136 10.2	210 15.8	273 20.5	309 23.3	122 9.2	71 5.3	
	50人～99人	1,269 100.0	220 17.3	162 12.8	194 15.3	263 20.7	266 21.0	104 8.2	60 4.7	
	100人～299人	840 100.0	149 17.7	110 13.1	159 18.9	181 21.5	143 17.0	65 7.7	33 3.9	
	300人以上	241 100.0	48 19.9	28 11.6	43 17.8	40 16.6	53 22.0	16 6.6	13 5.4	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	81 18.6	66 15.2	64 14.7	98 22.5	80 18.4	29 6.7	17 3.9	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	134 14.1	126 13.3	164 17.3	207 21.8	193 20.4	72 7.6	52 5.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	185 15.5	133 11.1	214 17.9	243 20.4	270 22.6	98 8.2	51 4.3	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	217 20.9	103 9.9	154 14.9	199 19.2	213 20.5	104 10.0	47 4.5	
	無回答	65 100.0	8 12.3	8 12.3	10 15.4	10 15.4	15 23.1	4 6.2	10 15.4	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	20 13.0	16 10.4	25 16.2	37 24.0	27 17.5	19 12.3	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	245 15.4	193 12.2	268 16.9	329 20.7	334 21.1	142 9.0	75 4.7	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	267 17.7	184 12.2	254 16.9	304 20.2	322 21.4	109 7.2	65 4.3	
	うまくいっていない	336 100.0	75 22.3	32 9.5	46 13.7	73 21.7	67 19.9	31 9.2	12 3.6	
	無回答	98 100.0	18 18.4	11 11.2	13 13.3	14 14.3	21 21.4	6 6.1	15 15.3	
問1(a~j) 用技術活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	318 16.0	236 11.9	328 16.5	452 22.7	417 21.0	151 7.6	86 4.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	267 17.9	184 12.3	247 16.6	275 18.5	309 20.7	138 9.3	70 4.7	
	無回答	201 100.0	40 19.9	16 8.0	31 15.4	30 14.9	45 22.4	18 9.0	21 10.4	
問9 のデジタル人材の確保(AM向け)	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	192 14.9	158 12.3	231 18.0	283 22.0	260 20.2	101 7.9	60 4.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	40 13.9	33 11.5	43 15.0	69 24.0	67 23.3	24 8.4	11 3.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	132 17.0	99 12.7	122 15.7	167 21.5	170 21.9	52 6.7	35 4.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	28 18.4	23 15.1	35 23.0	26 17.1	31 20.4	4 2.6	5 3.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	68 17.1	49 12.3	75 18.8	79 19.8	83 20.9	33 8.3	11 2.8	
	その他	338 100.0	64 18.9	41 12.1	45 13.3	81 24.0	63 18.6	32 9.5	12 3.6	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	153 17.8	80 9.3	136 15.9	162 18.9	183 21.3	95 11.1	49 5.7	
	無回答	140 100.0	28 20.0	16 11.4	11 7.9	24 17.1	31 22.1	12 8.6	18 12.9	
F16 べ同業労働生産性の他社高とさ	高い	133 100.0	23 17.3	9 6.8	22 16.5	33 24.8	23 17.3	13 9.8	10 7.5	
	やや高い	820 100.0	111 13.5	86 10.5	140 17.1	185 22.6	188 22.9	78 9.5	32 3.9	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	283 19.4	187 12.8	237 16.2	278 19.0	302 20.7	116 7.9	59 4.0	
	やや低い	957 100.0	157 16.4	120 12.5	163 17.0	194 20.3	199 20.8	72 7.5	52 5.4	
	低い	217 100.0	32 14.7	25 11.5	35 16.1	56 25.8	43 19.8	19 8.8	7 3.2	
	無回答	90 100.0	19 21.1	9 10.0	9 10.0	11 12.2	16 17.8	9 10.0	17 18.9	

F 9 (1) ②. 従業員ものづくり人材比率 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	66.3	71.3	21.5
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	62.2	68.0	23.9
	鉄鋼業	142 100.0	68.2	72.7	19.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	65.0	70.0	22.2
	金属製品製造業	970 100.0	67.4	71.9	19.9
	はん用機械器具製造業	195 100.0	66.0	70.0	21.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	67.7	72.4	20.0
	業務用機械器具製造業	156 100.0	59.3	62.5	23.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	67.4	74.3	23.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	66.5	69.4	20.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	63.6	73.8	27.0
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	68.9	72.7	22.0
	その他	17 100.0	52.6	54.7	28.8
	無回答	1 100.0	80.0	80.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	67.8	73.2
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	66.3	71.1	21.1
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	64.4	69.2	22.2
3 0 0 人以上		241 100.0	65.2	69.3	20.7
無回答		-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	64.7	69.6	21.0
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	67.6	71.4	19.0
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	67.4	71.4	20.5
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	64.6	71.2	24.4
	無回答	65 100.0	67.5	71.4	21.0
問 8 発人材 評取育 備り成 組・ みに力 対開	うまくいっている	154 100.0	68.7	73.4	20.7
	ややうまくいっている	1,586 100.0	67.3	71.4	20.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	65.7	70.2	21.4
	うまくいっていない	336 100.0	63.9	71.4	24.7
	無回答	98 100.0	64.4	69.4	23.6
問1 (a ~ j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	66.8	71.4	20.6
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	65.9	70.3	22.2
	無回答	201 100.0	65.1	70.9	24.1
問 9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用確 保に M 向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	67.1	71.1	20.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	68.7	72.4	19.6
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	66.3	71.4	20.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	63.9	66.7	19.2
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	66.5	70.0	20.4
	その他	338 100.0	65.6	71.9	23.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	66.5	72.5	23.6
	無回答	140 100.0	64.0	71.4	25.2
F 16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	67.3	72.7	20.8
	やや高い	820 100.0	68.5	72.8	20.8
	他社と同じくらい	1,462 100.0	65.1	69.6	22.0
	やや低い	957 100.0	66.3	70.6	20.7
	低い	217 100.0	67.3	71.8	21.7
	無回答	90 100.0	63.3	69.4	24.8

F 9 (1) ③ 3年前と比較した従業員数の増減 (S A)

		合計	増えている	変わらない	減っている	無回答	
合計		3,679 100.0	1,272 34.6	1,327 36.1	896 24.4	184 5.0	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	134 32.5	173 42.0	88 21.4	17 4.1	
	鉄鋼業	142 100.0	45 31.7	47 33.1	38 26.8	12 8.5	
	非鉄金属製造業	150 100.0	53 35.3	58 38.7	34 22.7	5 3.3	
	金属製品製造業	970 100.0	336 34.6	364 37.5	218 22.5	52 5.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	63 32.3	73 37.4	46 23.6	13 6.7	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	167 38.0	168 38.3	85 19.4	19 4.3	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	69 44.2	50 32.1	29 18.6	8 5.1	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	55 30.4	56 30.9	62 34.3	8 4.4	
	電気機械器具製造業	445 100.0	168 37.8	132 29.7	129 29.0	16 3.6	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	14 29.8	17 36.2	15 31.9	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	158 30.2	182 34.7	152 29.0	32 6.1	
	その他	17 100.0	9 52.9	7 41.2	-	-	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	1,329 100.0	361 27.2	527 39.7	370 27.8	71 5.3
5 0人～9 9人		1,269 100.0	457 36.0	455 35.9	305 24.0	52 4.1	
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	346 41.2	279 33.2	169 20.1	46 5.5	
3 0 0人以上		241 100.0	108 44.8	66 27.4	52 21.6	15 6.2	
無回答		-	-	-	-	-	
問 5 発人材育成・能力開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	177 40.7	142 32.6	89 20.5	27 6.2
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	376 39.7	334 35.2	196 20.7	42 4.4		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	389 32.6	448 37.5	316 26.5	41 3.4		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	309 29.8	379 36.5	284 27.4	65 6.3		
無回答	65 100.0	21 32.3	24 36.9	11 16.9	9 13.8		
問 8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	59 38.3	56 36.4	29 18.8	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	603 38.0	581 36.6	324 20.4	78 4.9	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	498 33.1	546 36.3	404 26.8	57 3.8	
	うまくいっていない	336 100.0	81 24.1	112 33.3	118 35.1	25 7.4	
	無回答	98 100.0	31 31.6	32 32.7	21 21.4	14 14.3	
問1 (a ~ j) る用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	734 36.9	693 34.9	460 23.1	101 5.1	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	473 31.7	550 36.9	398 26.7	69 4.6	
	無回答	201 100.0	65 32.3	84 41.8	38 18.9	14 7.0	
問 9 のデづくタリル人材術の活保用 (M 向け) たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	502 39.1	453 35.3	271 21.1	59 4.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	130 45.3	89 31.0	58 20.2	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	328 42.2	250 32.2	169 21.8	30 3.9	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	55 36.2	53 34.9	34 22.4	10 6.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	138 34.7	139 34.9	99 24.9	22 5.5	
	その他	338 100.0	107 31.7	126 37.3	89 26.3	16 4.7	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	219 25.5	338 39.4	254 29.6	47 5.5	
	無回答	140 100.0	38 27.1	48 34.3	37 26.4	17 12.1	
F 16 べ同た業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	65 48.9	41 30.8	18 13.5	9 6.8	
	やや高い	820 100.0	333 40.6	310 37.8	150 18.3	27 3.3	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	494 33.8	571 39.1	324 22.2	73 5.0	
	やや低い	957 100.0	299 31.2	302 31.6	306 32.0	50 5.2	
	低い	217 100.0	55 25.3	72 33.2	82 37.8	8 3.7	
	無回答	90 100.0	26 28.9	31 34.4	16 17.8	17 18.9	

F 9 (2) ①. 正社員数 (3区分) (単位:人)

		合計	99人以下	100人〜299人	300人以上	無回答
合計		3,679 100.0	2,686 73.0	667 18.1	161 4.4	165 4.5
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	314 76.2	76 18.4	7 1.7	15 3.6
	鉄鋼業	142 100.0	99 69.7	22 15.5	10 7.0	11 7.7
	非鉄金属製造業	150 100.0	113 75.3	25 16.7	6 4.0	6 4.0
	金属製品製造業	970 100.0	784 80.8	133 13.7	17 1.8	36 3.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	125 64.1	40 20.5	14 7.2	16 8.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	330 75.2	75 17.1	11 2.5	23 5.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	114 73.1	32 20.5	9 5.8	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	106 58.6	47 26.0	20 11.0	8 4.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	327 73.5	82 18.4	22 4.9	14 3.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	37 78.7	8 17.0	2 4.3	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	323 61.6	124 23.7	43 8.2	34 6.5
	その他	17 100.0	14 82.4	2 11.8	-	1 5.9
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	1,251 94.1	-	-
50人〜99人		1,269 100.0	1,219 96.1	-	-	50 3.9
100人〜299人		840 100.0	216 25.7	600 71.4	-	24 2.9
300人以上		241 100.0	-	67 27.8	161 66.8	13 5.4
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている 100.0	284 65.3	92 21.1	38 8.7	21 4.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている 100.0	948 68.9	653 68.9	199 21.0	52 5.5	44 4.6	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている 100.0	1,194 74.2	886 74.2	211 17.7	48 4.0	49 4.1	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない 100.0	1,037 79.0	819 79.0	157 15.1	21 2.0	40 3.9	
無回答 100.0	65 67.7	44 67.7	8 12.3	2 3.1	11 16.9	
問8 す発人 の材評 取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている 100.0	154 70.1	108 70.1	27 17.5	12 7.8	7 4.5
	ややうまくいっている 100.0	1,586 70.7	1,122 70.7	302 19.0	91 5.7	71 4.5
	あまりうまくいっていない 100.0	1,505 74.4	1,119 74.4	274 18.2	49 3.3	63 4.2
	うまくいっていない 100.0	336 79.2	266 79.2	51 15.2	8 2.4	11 3.3
	無回答 100.0	98 72.4	71 72.4	13 13.3	1 1.0	13 13.3
問1 (a〜j) る用技 かし術 ジをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」 100.0	1,988 70.0	1,392 70.0	403 20.3	111 5.6	82 4.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」 100.0	1,490 76.4	1,139 76.4	240 16.1	42 2.8	69 4.6
	無回答 100.0	201 77.1	155 77.1	24 11.9	8 4.0	14 7.0
問9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用保 用 に M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う 100.0	1,285 69.9	898 69.9	264 20.5	75 5.8	48 3.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する 100.0	287 55.7	160 55.7	70 24.4	45 15.7	12 4.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する 100.0	777 62.9	489 62.9	184 23.7	65 8.4	39 5.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる 100.0	152 52.6	80 52.6	43 28.3	20 13.2	9 5.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない 100.0	398 78.4	312 78.4	69 17.3	6 1.5	11 2.8
	その他 100.0	338 100.0	249 73.7	62 18.3	17 5.0	10 3.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない 100.0	858 81.9	703 81.9	100 11.7	8 0.9	47 5.5
	無回答 100.0	140 70.7	99 70.7	21 15.0	4 2.9	16 11.4
	問16 べ同 た業 同 働規 生模 産の 性他 社 高と さ比	高い 100.0	133 73.7	98 73.7	22 16.5	5 3.8
やや高い 100.0	820 77.2	633 77.2	118 14.4	38 4.6	31 3.8	
他社と同じくらい 100.0	1,462 71.5	1,046 71.5	293 20.0	67 4.6	56 3.8	
やや低い 100.0	957 71.5	684 71.5	189 19.7	41 4.3	43 4.5	
低い 100.0	217 78.3	170 78.3	29 13.4	7 3.2	11 5.1	
無回答 100.0	90 61.1	55 61.1	16 17.8	3 3.3	16 17.8	

F 9 (2) ①. 正社員数 (4 区分) (単位: 人)

		合計	4 9 人 以 下	5 0 人 ~ 9 9 人	1 0 0 人 ~ 2 9 9 人	3 0 0 人 以 上	無 回 答
合計		3,679 100.0	1,638 44.5	1,048 28.5	667 18.1	161 4.4	165 4.5
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	197 47.8	117 28.4	76 18.4	7 1.7	15 3.6
	鉄鋼業	142 100.0	51 35.9	48 33.8	22 15.5	10 7.0	11 7.7
	非鉄金属製造業	150 100.0	80 53.3	33 22.0	25 16.7	6 4.0	6 4.0
	金属製品製造業	970 100.0	512 52.8	272 28.0	133 13.7	17 1.8	36 3.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	65 33.3	60 30.8	40 20.5	14 7.2	16 8.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	201 45.8	129 29.4	75 17.1	11 2.5	23 5.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	67 42.9	47 30.1	32 20.5	9 5.8	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	62 34.3	44 24.3	47 26.0	20 11.0	8 4.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	203 45.6	124 27.9	82 18.4	22 4.9	14 3.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	23 48.9	14 29.8	8 17.0	2 4.3	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	169 32.3	154 29.4	124 23.7	43 8.2	34 6.5
	その他	17 100.0	8 47.1	6 35.3	2 11.8	-	1 5.9
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	1,251 94.1	-	-	-
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	373 29.4	846 66.7	-	-	50 3.9
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	14 1.7	202 24.0	600 71.4	-	24 2.9
3 0 0 人 以上		241 100.0	-	-	67 27.8	161 66.8	13 5.4
無回答		-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	168 38.6	116 26.7	92 21.1	38 8.7
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	382 40.3	271 28.6	199 21.0	52 5.5	44 4.6	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	553 46.3	333 27.9	211 17.7	48 4.0	49 4.1	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	507 48.9	312 30.1	157 15.1	21 2.0	40 3.9	
無回答	65 100.0	28 43.1	16 24.6	8 12.3	2 3.1	11 16.9	
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	70 45.5	38 24.7	27 17.5	12 7.8	7 4.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	654 41.2	468 29.5	302 19.0	91 5.7	71 4.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	691 45.9	428 28.4	274 18.2	49 3.3	63 4.2
	うまくいっていない	336 100.0	182 54.2	84 25.0	51 15.2	8 2.4	11 3.3
	無回答	98 100.0	41 41.8	30 30.6	13 13.3	1 1.0	13 13.3
問 1 (a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	817 41.1	575 28.9	403 20.3	111 5.6	82 4.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	715 48.0	424 28.5	240 16.1	42 2.8	69 4.6
	無回答	201 100.0	106 52.7	49 24.4	24 11.9	8 4.0	14 7.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 連 す る 点 の 確 保 に 関 し た 取 組 の 実 態 を 問 う	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	514 40.0	384 29.9	264 20.5	75 5.8	48 3.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	85 29.6	75 26.1	70 24.4	45 15.7	12 4.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	270 34.7	219 28.2	184 23.7	65 8.4	39 5.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	48 31.6	32 21.1	43 28.3	20 13.2	9 5.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	186 46.7	126 31.7	69 17.3	6 1.5	11 2.8
	その他	338 100.0	153 45.3	96 28.4	62 18.3	17 5.0	10 3.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	479 55.8	224 26.1	100 11.7	8 0.9	47 5.5
	無回答	140 100.0	70 50.0	29 20.7	21 15.0	4 2.9	16 11.4
	問 10 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	65 48.9	33 24.8	22 16.5	5 3.8
やや高い	820 100.0	386 47.1	247 30.1	118 14.4	38 4.6	31 3.8	
他社と同じくらい	1,462 100.0	655 44.8	391 26.7	293 20.0	67 4.6	56 3.8	
やや低い	957 100.0	396 41.4	301 30.1	189 19.7	41 4.3	43 4.5	
低い	217 100.0	103 47.5	67 30.9	29 13.4	7 3.2	11 5.1	
無回答	90 100.0	33 36.7	22 24.4	16 17.8	3 3.3	16 17.8	

F 9 (2) ①. 正社員数 (2 区分) (単位: 人)

		合計	300人未満	300人以上	無回答	
合計		3,679 100.0	3,353 91.1	161 4.4	165 4.5	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	390 94.7	7 1.7	15 3.6	
	鉄鋼業	142 100.0	121 85.2	10 7.0	11 7.7	
	非鉄金属製造業	150 100.0	138 92.0	6 4.0	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	917 94.5	17 1.8	36 3.7	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	165 84.6	14 7.2	16 8.2	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	405 92.3	11 2.5	23 5.2	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	146 93.6	9 5.8	1 0.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	153 84.5	20 11.0	8 4.4	
	電気機械器具製造業	445 100.0	409 91.9	22 4.9	14 3.1	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	45 95.7	2 4.3	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	447 85.3	43 8.2	34 6.5	
	その他	17 100.0	16 94.1	-	1 5.9	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	1,251 94.1	-	78 5.9
		50人～99人	1,269 100.0	1,219 96.1	-	50 3.9
100人～299人		840 100.0	816 97.1	-	24 2.9	
300人以上		241 100.0	67 27.8	161 66.8	13 5.4	
無回答		-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	376 86.4	38 8.7	21 4.8
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	852 89.9	52 5.5	44 4.6		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,097 91.9	48 4.0	49 4.1		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	976 94.1	21 2.0	40 3.9		
無回答	65 100.0	52 80.0	2 3.1	11 16.9		
問8 発人材育成・能力開	うまうましている	154 100.0	135 87.7	12 7.8	7 4.5	
	ややうまうましている	1,586 100.0	1,424 89.8	91 5.7	71 4.5	
	あまりうまうましていない	1,505 100.0	1,393 92.6	49 3.3	63 4.2	
	うまうましていない	336 100.0	317 94.3	8 2.4	11 3.3	
	無回答	98 100.0	84 85.7	1 1.0	13 13.3	
問1 (a~j) 用技術活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,795 90.3	111 5.6	82 4.1	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,379 92.6	42 2.8	69 4.6	
	無回答	201 100.0	179 89.1	8 4.0	14 7.0	
問9 のデジタル人材技術の確保に(M向け)も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,162 90.4	75 5.8	48 3.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	230 80.1	45 15.7	12 4.2	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	673 86.6	65 8.4	39 5.0	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	123 80.9	20 13.2	9 5.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	381 95.7	6 1.5	11 2.8	
	その他	338 100.0	311 92.0	17 5.0	10 3.0	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	803 93.6	8 0.9	47 5.5	
	無回答	140 100.0	120 85.7	4 2.9	16 11.4	
F 16 べ同業労働規程の他社と高さ比	高い	133 100.0	120 90.2	5 3.8	8 6.0	
	やや高い	820 100.0	751 91.6	38 4.6	31 3.8	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,339 91.6	67 4.6	56 3.8	
	やや低い	957 100.0	873 91.2	41 4.3	43 4.5	
	低い	217 100.0	199 91.7	7 3.2	11 5.1	
	無回答	90 100.0	71 78.9	3 3.3	16 17.8	

F 9 (2) ①. 正社員数 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
	合計	3,679 100.0	124.4	52.0	1,088.9
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	77.9	50.0	100.6
	鉄鋼業	142 100.0	104.8	60.0	165.2
	非鉄金属製造業	150 100.0	98.1	47.0	264.7
	金属製品製造業	970 100.0	70.9	46.0	80.9
	はん用機械器具製造業	195 100.0	155.2	62.0	652.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	84.5	50.0	144.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	177.2	55.0	958.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	151.1	74.0	258.5
	電気機械器具製造業	445 100.0	256.4	51.0	2,956.3
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	92.7	51.0	130.4
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	162.0	67.5	518.8
	その他	17 100.0	65.4	47.5	66.0
	無回答	1 100.0	250.0	250.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	32.3	33.0
50人～99人		1,269 100.0	57.6	55.0	16.8
100人～299人		840 100.0	130.6	120.0	50.0
300人以上		241 100.0	963.8	373.5	4,190.3
無回答		- 100.0	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	164.6	59.5	432.0
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	194.4	58.0	2,087.8
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	102.5	51.0	346.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	72.0	48.0	77.7
	無回答	65 100.0	74.1	47.5	72.9
問8 発人材 評取育 備り成 組・ みに力 対開	うまくいっている	154 100.0	599.7	50.0	5,111.8
	ややうまくいっている	1,586 100.0	123.0	56.0	397.0
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	92.6	50.0	224.9
	うまくいっていない	336 100.0	71.2	44.0	85.3
	無回答	98 100.0	69.5	50.0	59.1
問1 (a～j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	160.6	56.0	1,473.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	81.5	49.0	116.2
	無回答	201 100.0	80.9	45.0	125.7
問9 のデ ブジ クタ リル 人技 術の の活 用確 保に M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	131.2	58.0	510.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	254.0	83.0	910.5
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	256.9	67.0	2,342.2
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	321.0	78.0	1,228.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	77.4	52.0	142.5
	その他	338 100.0	112.1	51.0	260.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	62.1	43.0	66.8
	無回答	140 100.0	76.9	44.5	91.9
F16 べ同 た業 労働 規生 模の 性他 社 高と さ比	高い	133 100.0	95.5	47.0	196.5
	やや高い	820 100.0	121.4	50.0	555.0
	他社と同じくらい	1,462 100.0	104.6	52.5	309.8
	やや低い	957 100.0	107.5	55.0	279.9
	低い	217 100.0	374.6	49.5	4,246.1
	無回答	90 100.0	91.7	52.0	125.7

F 9 (2) ②. 正社員ものづくり人材比率 (単位 : %)

		合計	50%未満	50%以上60%未満	60%以上70%未満	70%以上80%未満	80%以上90%未満	90%以上	無回答	
合計		3,679 100.0	660 17.9	427 11.6	560 15.2	657 17.9	738 20.1	389 10.6	248 6.7	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	94 22.8	57 13.8	70 17.0	60 14.6	72 17.5	34 8.3	25 6.1	
	鉄鋼業	142 100.0	10 7.0	19 13.4	25 17.6	28 19.7	36 25.4	11 7.7	13 9.2	
	非鉄金属製造業	150 100.0	32 21.3	19 12.7	19 12.7	19 12.7	35 23.3	16 10.7	10 6.7	
	金属製品製造業	970 100.0	137 14.1	106 10.9	151 15.6	207 21.3	203 20.9	103 10.6	63 6.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	41 21.0	19 9.7	32 16.4	24 12.3	45 23.1	18 9.2	16 8.2	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	68 15.5	44 10.0	69 15.7	89 20.3	91 20.7	47 10.7	31 7.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	53 34.0	17 10.9	25 16.0	29 18.6	16 10.3	14 9.0	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	35 19.3	23 12.7	17 9.4	37 20.4	34 18.8	22 12.2	13 7.2	
	電気機械器具製造業	445 100.0	94 21.1	65 14.6	70 15.7	66 14.8	75 16.9	48 10.8	27 6.1	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	16 34.0	1 2.1	2 4.3	10 21.3	11 23.4	6 12.8	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	75 14.3	52 9.9	80 15.3	87 16.6	116 22.1	69 13.2	45 8.6	
	その他	17 100.0	5 29.4	5 29.4	-	-	1 5.9	3 17.6	1 5.9	2 11.8
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	205 15.4	137 10.3	176 13.2	220 16.6	312 23.5	171 12.9	108 8.1
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	227 17.9	148 11.7	192 15.1	234 18.4	258 20.3	128 10.1	82 6.5	
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	175 20.8	108 12.9	149 17.7	165 19.6	133 15.8	70 8.3	40 4.8	
3 0 0 人以上		241 100.0	53 22.0	34 14.1	43 17.8	38 15.8	35 14.5	20 8.3	18 7.5	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	88 20.2	53 12.2	71 16.3	76 17.5	85 19.5	34 7.8	28 6.4	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	144 15.2	115 12.1	149 15.7	187 19.7	186 19.6	102 10.8	65 6.9	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	200 16.8	133 11.1	193 16.2	209 17.5	251 21.0	128 10.7	80 6.7	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	220 21.2	117 11.3	142 13.7	175 16.9	206 19.9	115 11.1	62 6.0	
	無回答	65 100.0	8 12.3	9 13.8	5 7.7	10 15.4	10 15.4	10 15.4	13 20.0	
問 8 発人材 の育成 評価 育成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	21 13.6	18 11.7	24 15.6	28 18.2	33 21.4	19 12.3	11 7.1	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	271 17.1	179 11.3	249 15.7	302 19.0	309 19.5	170 10.7	106 6.7	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	272 18.1	182 12.1	240 15.9	253 16.8	308 20.5	152 10.1	98 6.5	
	うまくいっていない	336 100.0	77 22.9	36 10.7	39 11.6	61 18.2	71 21.1	35 10.4	17 5.1	
	無回答	98 100.0	19 19.4	12 12.2	8 8.2	13 13.3	17 17.3	13 13.3	16 16.3	
問 1 (a ~ j) 用技 かし 術ジ てを タ い活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	349 17.6	218 11.0	319 16.0	376 18.9	419 21.1	194 9.8	113 5.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	273 18.3	188 12.6	218 14.6	256 17.2	274 18.4	173 11.6	108 7.2	
	無回答	201 100.0	38 18.9	21 10.4	23 11.4	25 12.4	45 22.4	22 10.9	27 13.4	
問 9 のデ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	213 16.6	150 11.7	216 16.8	259 20.2	237 18.4	135 10.5	75 5.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	45 15.7	27 9.4	44 15.3	62 21.6	56 19.5	36 12.5	17 5.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	143 18.4	86 11.1	111 14.3	144 18.5	164 21.1	72 9.3	57 7.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	31 20.4	17 11.2	34 22.4	25 16.4	20 13.2	15 9.9	10 6.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	64 16.1	51 12.8	75 18.8	67 16.8	81 20.4	40 10.1	20 5.0	
	その他	338 100.0	68 20.1	45 13.3	41 12.1	70 20.7	62 18.3	35 10.4	17 5.0	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	156 18.2	89 10.4	121 14.1	137 16.0	181 21.1	103 12.0	71 8.3	
	無回答	140 100.0	27 19.3	15 10.7	13 9.3	15 10.7	34 24.3	16 11.4	20 14.3	
	無回答	133 100.0	27 20.3	6 4.5	22 16.5	22 16.5	22 21.1	28 12.0	12 9.0	
F 16 べ同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	122 14.9	86 10.5	132 16.1	155 18.9	172 21.0	105 12.8	48 5.9	
	やや高い	1,462 100.0	287 19.6	184 12.6	221 15.1	246 16.8	288 19.7	144 9.8	92 6.3	
	他社と同じくらい	957 100.0	168 17.6	122 12.7	148 15.5	181 18.9	181 18.9	93 9.7	64 6.7	
	やや低い	217 100.0	35 16.1	19 8.8	32 14.7	42 19.4	51 23.5	25 11.5	13 6.0	
	低い	90 100.0	21 23.3	10 11.1	5 5.6	11 12.2	18 20.0	6 6.7	19 21.1	
	無回答	140 100.0	27 19.3	15 10.7	13 9.3	15 10.7	34 24.3	16 11.4	20 14.3	
	無回答	133 100.0	27 20.3	6 4.5	22 16.5	22 16.5	22 21.1	28 12.0	12 9.0	

F 9 (2) ②. 正社員ものづくり人材比率 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	66.5	71.0	22.1
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	62.2	66.7	23.6
	鉄鋼業	142 100.0	70.1	74.3	19.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	66.1	70.6	21.6
	金属製品製造業	970 100.0	68.8	73.5	20.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	66.1	69.2	22.0
	生産用機械器具製造業	439 100.0	67.9	72.1	21.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	58.8	62.7	24.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	66.0	71.9	23.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	64.5	66.7	21.6
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	63.4	72.9	27.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	68.7	73.2	22.8
	その他	17 100.0	49.6	50.0	30.9
	無回答	1 100.0	80.0	80.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	69.0	74.3
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	66.6	71.2	21.6
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	63.4	67.9	22.7
3 0 0 人以上		241 100.0	63.0	66.2	21.4
無回答		-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	64.5	67.6	21.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	68.2	71.4	19.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	67.2	71.4	21.6
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	64.7	70.3	24.6
	無回答	65 100.0	69.4	73.7	23.8
問 8 発人材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	69.2	71.4	21.1
	ややうまくいっている	1,586 100.0	67.0	71.4	21.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	66.2	70.0	21.9
	うまくいっていない	336 100.0	64.0	71.4	25.3
	無回答	98 100.0	65.3	70.4	25.4
問1 (a ~ j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	66.9	71.4	21.6
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	66.0	70.0	22.6
	無回答	201 100.0	65.7	72.0	24.2
問 9 のデ ジタ ル 人技 材術 の活 用確 保に M 向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	67.0	70.7	20.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	69.0	74.3	20.8
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	66.8	71.4	21.1
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	64.7	66.7	20.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	67.0	69.8	20.8
	その他	338 100.0	64.8	70.4	23.7
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	66.4	71.9	23.9
	無回答	140 100.0	66.0	71.7	25.3
F 16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	67.7	71.4	21.6
	やや高い	820 100.0	68.7	73.3	21.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	65.4	69.5	22.4
	やや低い	957 100.0	66.1	70.6	21.6
	低い	217 100.0	67.9	72.6	22.2
	無回答	90 100.0	60.5	69.2	27.0

F 9 (2) ③ 3年前と比較した正社員数の増減 (S A)

	合計	増えている	変わらない	減っている	無回答
合計	3,679 100.0	1,226 33.3	1,329 36.1	841 22.9	283 7.7
F 3 業種					
プラスチック製品製造業	412 100.0	133 32.3	161 39.1	75 18.2	43 10.4
鉄鋼業	142 100.0	46 32.4	46 32.4	40 28.2	10 7.0
非鉄金属製造業	150 100.0	51 34.0	59 39.3	31 20.7	9 6.0
金属製品製造業	970 100.0	337 34.7	355 36.6	211 21.8	67 6.9
はん用機械器具製造業	195 100.0	63 32.3	79 40.5	39 20.0	14 7.2
生産用機械器具製造業	439 100.0	158 36.0	165 37.6	88 20.0	28 6.4
業務用機械器具製造業	156 100.0	66 42.3	57 36.5	23 14.7	10 6.4
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	50 27.6	62 34.3	55 30.4	14 7.7
電気機械器具製造業	445 100.0	152 34.2	140 31.5	121 27.2	32 7.2
情報通信機械器具製造業	47 100.0	12 25.5	17 36.2	16 34.0	2 4.3
輸送用機械器具製造業	524 100.0	149 28.4	181 34.5	142 27.1	52 9.9
その他	17 100.0	8 47.1	7 41.2	-	2 11.8
無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-
F 9 (1) ① 従業員規模別					
4 9 人以下	1,329 100.0	353 26.6	511 38.4	359 27.0	106 8.0
5 0 人～9 9 人	1,269 100.0	448 35.3	450 35.5	285 22.5	86 6.8
1 0 0 人～2 9 9 人	840 100.0	319 38.0	302 36.0	149 17.7	70 8.3
3 0 0 人以上	241 100.0	106 44.0	66 27.4	48 19.9	21 8.7
無回答	-	-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開					
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	170 39.1	155 35.6	74 17.0	36 8.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	366 38.6	326 34.4	180 19.0	76 8.0
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	379 31.7	442 37.0	302 25.3	71 5.9
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	293 28.3	381 36.7	277 26.7	86 8.3
無回答	65 100.0	18 27.7	25 38.5	8 12.3	14 21.5
問 8 す発人 材の評 取育 備り成 組・み 能に力 対開					
うまくいっている	154 100.0	58 37.7	54 35.1	27 17.5	15 9.7
ややうまくいっている	1,586 100.0	585 36.9	592 37.3	300 18.9	109 6.9
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	473 31.4	540 35.9	377 25.0	115 7.6
うまくいっていない	336 100.0	82 24.4	108 32.1	120 35.7	26 7.7
無回答	98 100.0	28 28.6	35 35.7	17 17.3	18 18.4
問 1 (a ~ j) る用技 かし術 ジをタ い活ル					
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	717 36.1	686 34.5	427 21.5	158 7.9
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	448 30.1	564 37.9	378 25.4	100 6.7
無回答	201 100.0	61 30.3	79 39.3	36 17.9	25 12.4
問 9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用保 用に M 向 けた も					
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	491 38.2	451 35.1	250 19.5	93 7.2
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	125 43.6	88 30.7	57 19.9	17 5.9
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	314 40.4	249 32.0	155 19.9	59 7.6
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	56 36.8	52 34.2	28 18.4	16 10.5
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	133 33.4	148 37.2	91 22.9	26 6.5
その他	338 100.0	104 30.8	122 36.1	95 28.1	17 5.0
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	213 24.8	340 39.6	237 27.6	68 7.9
無回答	140 100.0	33 23.6	50 35.7	31 22.1	26 18.6
F 16 べ同 た業 同働 規規 生模 産の 性他 社社 高と ささ 比					
高い	133 100.0	63 47.4	41 30.8	21 15.8	8 6.0
やや高い	820 100.0	304 37.1	311 37.9	142 17.3	63 7.7
他社と同じくらい	1,462 100.0	488 33.4	583 39.9	295 20.2	96 6.6
やや低い	957 100.0	290 30.3	297 31.0	291 30.4	79 8.3
低い	217 100.0	58 26.7	68 31.3	77 35.5	14 6.5
無回答	90 100.0	23 25.6	29 32.2	15 16.7	23 25.6

F 9 (1) (2) ①. 非正社員比率 (5 区分) (単位 : %)

		合計	0 % (非正社員はいない)	0 % 超 1 0 % 未 満	1 0 % 〜 2 0 % 未 満	2 0 % 〜 3 0 % 未 満	3 0 % 以 上	無 回 答
合計		3,679 100.0	736 20.0	888 24.1	723 19.7	488 13.3	679 18.5	165 4.5
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	47 11.4	69 16.7	70 17.0	85 20.6	126 30.6	15 3.6
	鉄鋼業	142 100.0	40 28.2	55 38.7	20 14.1	9 6.3	7 4.9	11 7.7
	非鉄金属製造業	150 100.0	26 17.3	41 27.3	33 22.0	20 13.3	24 16.0	6 4.0
	金属製品製造業	970 100.0	217 22.4	228 23.5	210 21.6	130 13.4	149 15.4	36 3.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	52 26.7	47 24.1	37 19.0	18 9.2	25 12.8	16 8.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	116 26.4	124 28.2	94 21.4	38 8.7	44 10.0	23 5.2
	業務用機械器具製造業	156 100.0	30 19.2	42 26.9	35 22.4	19 12.2	29 18.6	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	28 15.5	46 25.4	27 14.9	19 10.5	53 29.3	8 4.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	77 17.3	92 20.7	85 19.1	63 14.2	114 25.6	14 3.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	9 19.1	12 25.5	9 19.1	8 17.0	9 19.1	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	86 16.4	132 25.2	99 18.9	75 14.3	98 18.7	34 6.5
	その他	17 100.0	7 41.2	-	4 23.5	4 23.5	1 5.9	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以 下	1,329 100.0	402 30.2	300 22.6	241 18.1	137 10.3	171 12.9
5 0 人 ~ 9 9 人		1,269 100.0	200 15.8	314 24.7	243 19.1	192 15.1	270 21.3	50 3.9
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	117 13.9	207 24.6	173 20.6	129 15.4	190 22.6	24 2.9
3 0 0 人 以 上		241 100.0	17 7.1	67 27.8	66 27.4	30 12.4	48 19.9	13 5.4
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	88 20.2	113 26.0	77 17.7	69 15.9	67 15.4	21 4.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	179 18.9	234 24.7	192 20.3	130 13.7	169 17.8	44 4.6
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	225 18.8	304 25.5	254 21.3	145 12.1	217 18.2	49 4.1
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	236 22.8	226 21.8	183 17.6	134 12.9	218 21.0	40 3.9
	無回答	65 100.0	8 12.3	11 16.9	17 26.2	10 15.4	8 12.3	11 16.9
問 8 す 発 人 材 評 取 育 備 成 組 ・ 能 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	38 24.7	36 23.4	32 20.8	11 7.1	30 19.5	7 4.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	312 19.7	414 26.1	340 21.4	199 12.5	250 15.8	71 4.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	298 19.8	350 23.3	277 18.4	216 14.4	301 20.0	63 4.2
	うまくいっていない	336 100.0	70 20.8	67 19.9	57 17.0	47 14.0	84 25.0	11 3.3
	無回答	98 100.0	18 18.4	21 21.4	17 17.3	15 15.3	14 14.3	13 13.3
問 1 (a ~ j) 用 技 術 活 用 活 活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	369 18.6	502 25.3	408 20.5	275 13.8	352 17.7	82 4.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	329 22.1	347 23.3	275 18.5	189 12.7	281 18.9	69 4.6
	無回答	201 100.0	38 18.9	39 19.4	40 19.9	24 11.9	46 22.9	14 7.0
問 9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 (M A) た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	231 18.0	327 25.4	276 21.5	181 14.1	222 17.3	48 3.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	44 15.3	93 32.4	68 23.7	38 13.2	32 11.1	12 4.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	130 16.7	200 25.7	164 21.1	102 13.1	142 18.3	39 5.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	21 13.8	41 27.0	32 21.1	21 13.8	28 18.4	9 5.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	88 22.1	97 24.4	73 18.3	53 13.3	76 19.1	11 2.8
	その他	338 100.0	65 19.2	79 23.4	71 21.0	46 13.6	67 19.8	10 3.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	202 23.5	194 22.6	148 17.2	97 11.3	170 19.8	47 5.5
	無回答	140 100.0	32 22.9	24 17.1	26 18.6	21 15.0	21 15.0	16 11.4
F 16 べ 同 業 務 規 模 他 社 と 高 と さ 比	高い	133 100.0	35 26.3	29 21.8	24 18.0	13 9.8	24 18.0	8 6.0
	やや高い	820 100.0	181 22.1	190 23.2	166 20.2	103 12.6	149 18.2	31 3.8
	他社と同じくらい	1,462 100.0	297 20.3	380 26.0	261 17.9	188 12.9	280 19.2	56 3.8
	やや低い	957 100.0	158 16.5	234 24.5	217 22.7	142 14.8	163 17.0	43 4.5
	低い	217 100.0	51 23.5	39 18.0	39 18.0	25 11.5	52 24.0	11 5.1
	無回答	90 100.0	14 15.6	16 17.8	16 17.8	17 18.9	11 12.2	16 17.8

F 9 (1) (2) ①. 非正社員比率 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	16.4	11.4	17.1
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	23.0	20.4	18.1
	鉄鋼業	142 100.0	7.9	4.9	10.0
	非鉄金属製造業	150 100.0	15.4	12.5	15.0
	金属製品製造業	970 100.0	14.7	11.1	15.2
	はん用機械器具製造業	195 100.0	12.4	6.7	15.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	11.4	7.5	13.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	16.4	11.6	17.2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	22.2	12.5	23.3
	電気機械器具製造業	445 100.0	20.5	15.4	19.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	15.4	11.8	13.6
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	17.0	11.9	16.9
	その他	17 100.0	13.5	11.3	17.9
	無回答	1 100.0	0.0	0.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	13.2	7.0
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	17.9	13.3	17.2
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	18.6	14.5	17.3
3 0 0 人以上		241 100.0	18.0	14.3	15.5
無回答		- -	-	-	-
問 5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	15.2	10.0	15.6
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	16.0	11.8	15.8
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	16.1	11.3	16.7
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	17.6	11.8	19.3
	無回答	65 100.0	15.4	14.4	12.6
問 8 発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	16.3	9.7	19.2
	ややうまくいっている	1,586 100.0	15.2	11.0	15.9
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	17.1	11.9	17.6
	うまくいっていない	336 100.0	19.0	14.3	19.1
	無回答	98 100.0	15.8	13.3	15.6
問1 (a～j) 用技デかし術ジてをタ活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	16.2	11.6	16.5
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	16.4	11.1	17.7
	無回答	201 100.0	18.2	14.0	18.0
問 9 のデづくタリ人技材術の活保用にM向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	16.0	11.6	16.0
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	13.3	10.0	12.8
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	16.2	12.0	16.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	16.7	13.7	15.6
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	15.9	11.4	16.4
	その他	338 100.0	17.5	11.4	18.8
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	16.9	10.3	18.8
	無回答	140 100.0	16.4	11.6	18.0
F 16 べ同た業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	15.9	8.9	18.9
	やや高い	820 100.0	15.9	11.1	16.9
	他社と同じくらい	1,462 100.0	16.4	10.8	17.5
	やや低い	957 100.0	16.3	12.5	15.8
	低い	217 100.0	18.1	12.5	18.9
	無回答	90 100.0	17.3	14.9	16.7

F9(1)(2)②.ものづくり人材の非正社員比率(5区分)(単位:%)

		合計	0%以下 (非正社員にものづくり人材 はいない)	0%超10%未満	10%~20%未満	20%~30%未満	30%以上	無回答	
合計		3,679 100.0	1,346 36.6	558 15.2	523 14.2	374 10.2	658 17.9	220 6.0	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	130 31.6	35 8.5	50 12.1	51 12.4	120 29.1	26 6.3	
	鉄鋼業	142 100.0	75 52.8	28 19.7	14 9.9	6 4.2	9 6.3	10 7.0	
	非鉄金属製造業	150 100.0	58 38.7	27 18.0	25 16.7	12 8.0	18 12.0	10 6.7	
	金属製品製造業	970 100.0	384 39.6	153 15.8	142 14.6	107 11.0	131 13.5	53 5.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	89 45.6	25 12.8	29 14.9	20 10.3	23 11.8	9 4.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	188 42.8	89 20.3	54 12.3	38 8.7	45 10.3	25 5.7	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	55 35.3	26 16.7	25 16.0	14 9.0	33 21.2	3 1.9	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	51 28.2	25 13.8	24 13.3	19 10.5	51 28.2	11 6.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	117 26.3	57 12.8	63 14.2	58 13.0	121 27.2	29 6.5	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	7 14.9	6 12.8	5 10.6	11 23.4	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	173 33.0	85 16.2	88 16.8	43 8.2	94 17.9	41 7.8	
	その他	17 100.0	8 47.1	1 5.9	3 17.6	1 5.9	2 11.8	2 11.8	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	657 49.4	171 12.9	149 11.2	103 7.8	164 12.3	85 6.4
		50人~99人	1,269 100.0	427 33.6	186 14.7	184 14.5	146 11.5	253 19.9	73 5.8
100人~299人		840 100.0	217 25.8	152 18.1	145 17.3	102 12.1	181 21.5	43 5.1	
300人以上		241 100.0	45 18.7	49 20.3	45 18.7	23 9.5	60 24.9	19 7.9	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	167 38.4	66 15.2	55 12.6	45 10.3	81 18.6	21 4.8	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	314 33.1	164 17.3	147 15.5	101 10.7	163 17.2	59 6.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	435 36.4	183 15.3	177 14.8	126 10.6	207 17.3	66 5.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	410 39.5	138 13.3	133 12.8	95 9.2	201 19.4	60 5.8	
	無回答	65 100.0	20 30.8	7 10.8	11 16.9	7 10.8	6 9.2	14 21.5	
問8 発人材 育成 評価 育成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	59 38.3	31 20.1	18 11.7	12 7.8	22 14.3	12 7.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	564 35.6	254 16.0	234 14.8	170 10.7	267 16.8	97 6.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	557 37.0	213 14.2	226 15.0	149 9.9	281 18.7	79 5.2	
	うまくいっていない	336 100.0	134 39.9	44 13.1	34 10.1	34 10.1	75 22.3	15 4.5	
	無回答	98 100.0	32 32.7	16 16.3	11 11.2	9 9.2	13 13.3	17 17.3	
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	688 34.6	331 16.6	287 14.4	229 11.5	347 17.5	106 5.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	590 39.6	198 13.3	210 14.1	130 8.7	275 18.5	87 5.8	
	無回答	201 100.0	68 33.8	29 14.4	26 12.9	15 7.5	36 17.9	27 13.4	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	431 33.5	224 17.4	195 15.2	138 10.7	224 17.4	73 5.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	99 34.5	58 20.2	51 17.8	31 10.8	34 11.8	14 4.9	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	256 32.9	134 17.2	122 15.7	99 12.7	122 15.7	44 5.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	45 29.6	36 23.7	19 12.5	19 12.5	27 17.8	6 3.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	147 36.9	65 16.3	57 14.3	40 10.1	74 18.6	15 3.8	
	その他	338 100.0	122 36.1	49 14.5	45 13.3	36 10.7	70 20.7	16 4.7	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	361 42.1	98 11.4	105 12.2	76 8.9	157 18.3	61 7.1	
	無回答	140 100.0	55 39.3	17 12.1	15 10.7	12 8.6	21 15.0	20 14.3	
	無回答	133 100.0	51 38.3	20 15.0	17 12.8	13 9.8	21 15.8	11 8.3	
F16 べ同 た業 労働 規 生 産の 性 他 社 高 と さ 比	高い	820 100.0	318 38.8	125 15.2	109 13.3	85 10.4	137 16.7	46 5.6	
	やや高い	1,462 100.0	562 38.4	210 14.4	206 14.1	137 9.4	271 18.5	76 5.2	
	他社と同じくらい	957 100.0	307 32.1	164 17.1	151 15.8	110 11.5	167 17.5	58 6.1	
	やや低い	217 100.0	84 38.7	28 12.9	29 13.4	22 10.1	45 20.7	9 4.1	
	低い	90 100.0	24 26.7	11 12.2	11 12.2	7 7.8	17 18.9	20 22.2	
	無回答	90 100.0	24 26.7	11 12.2	11 12.2	7 7.8	17 18.9	20 22.2	
	無回答	90 100.0	24 26.7	11 12.2	11 12.2	7 7.8	17 18.9	20 22.2	

F 9 (1) (2) ②. ものづくり人材の非正社員比率 (数値の回答分析)

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	14.9	7.0	19.3
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	20.5	15.1	21.9
	鉄鋼業	142 100.0	6.4	0.0	10.9
	非鉄金属製造業	150 100.0	11.9	4.9	16.1
	金属製品製造業	970 100.0	12.3	5.6	16.1
	はん用機械器具製造業	195 100.0	11.5	2.6	16.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	10.4	3.2	16.1
	業務用機械器具製造業	156 100.0	15.6	7.5	20.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	22.8	11.8	26.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	21.5	15.4	23.1
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	14.8	7.9	16.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	15.0	8.2	18.9
	その他	17 100.0	14.2	0.0	21.7
	無回答	1 100.0	0.0	0.0	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	10.9	0.0
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	16.0	8.5	19.5
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	18.1	11.1	20.1
3 0 0 人以上		241 100.0	19.6	13.4	20.7
無回答		-	-	-	-
問 5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	14.6	6.4	18.8
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	14.4	7.3	17.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	14.9	7.1	19.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	15.6	5.9	21.1
	無回答	65 100.0	11.9	7.4	14.2
問 8 発人材 評取育 備り成 組・み能 に力対開	うまくいっている	154 100.0	13.1	4.5	19.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	14.5	7.1	18.7
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	15.2	7.1	19.5
	うまくいっていない	336 100.0	16.6	5.7	21.6
	無回答	98 100.0	13.8	6.7	18.6
問1 (a~j) 用技デ かし術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	15.0	7.5	18.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	14.7	6.1	19.8
	無回答	201 100.0	15.3	6.3	20.5
問 9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用確 保に (M 向 け)た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	14.8	7.8	18.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	12.2	6.7	15.4
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	14.5	8.0	17.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	14.2	7.8	16.4
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	14.8	6.7	18.9
	その他	338 100.0	16.5	7.8	21.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	14.8	5.0	20.9
	無回答	140 100.0	14.5	4.3	21.0
F 16 べ同 た業 労働規 生模 産の 性他 社高 とさ 比	高い	133 100.0	14.0	5.0	19.3
	やや高い	820 100.0	14.0	5.6	18.9
	他社と同じくらい	1,462 100.0	14.9	6.9	19.6
	やや低い	957 100.0	15.3	8.5	18.5
	低い	217 100.0	15.8	6.1	21.0
	無回答	90 100.0	18.4	9.9	23.6

F10. 過去3年間（2017年度～2019年度）にもものづくり人材の採用を実施しましたか〔①新卒採用〕（S A）

	合計	募集しなかった	募集したが採用できなかった	採用できたものの、不十分	ほぼ計画どおり採用できた	無回答		
合計	3,679 100.0	1,071 29.1	514 14.0	963 26.2	1,030 28.0	101 2.7		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	144 35.0	51 12.4	102 24.8	102 24.8	13 3.2	
	鉄鋼業	142 100.0	39 27.5	23 16.2	34 23.9	40 28.2	6 4.2	
	非鉄金属製造業	150 100.0	66 44.0	16 10.7	18 12.0	46 30.7	4 2.7	
	金属製品製造業	970 100.0	283 29.2	158 16.3	262 27.0	243 25.1	24 2.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	39 20.0	24 12.3	56 28.7	68 34.9	8 4.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	86 19.6	59 13.4	131 29.8	148 33.7	15 3.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	58 37.2	17 10.9	31 19.9	47 30.1	3 1.9	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	60 33.1	19 10.5	43 23.8	57 31.5	2 1.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	143 32.1	68 15.3	107 24.0	118 26.5	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	7 14.9	12 25.5	11 23.4	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	128 24.4	69 13.2	163 31.1	148 28.2	16 3.1	
	その他	17 100.0	8 47.1	3 17.6	3 17.6	2 11.8	1 5.9	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	608 45.7	240 18.1	211 15.9	213 16.0	57 4.3
50人～99人		1,269 100.0	331 26.1	196 15.4	373 29.4	337 26.6	32 2.5	
100人～299人		840 100.0	124 14.8	74 8.8	306 36.4	328 39.0	8 1.0	
300人以上		241 100.0	8 3.3	4 1.7	73 30.3	152 63.1	4 1.7	
無回答		-	-	-	-	-	-	
問5 発人材 針育 成・ 能力 開		435 100.0	100 23.0	51 11.7	117 26.9	157 36.1	10 2.3	
	948 100.0	220 23.2	132 13.9	284 30.0	296 31.2	16 1.7		
	1,194 100.0	329 27.6	160 13.4	339 28.4	335 28.1	31 2.6		
	1,037 100.0	401 38.7	162 15.6	211 20.3	229 22.1	34 3.3		
	65 100.0	21 32.3	9 13.8	12 18.5	13 20.0	10 15.4		
問8 す発人 の材 評取 育備 り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	45 29.2	10 6.5	29 18.8	65 42.2	5 3.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	395 24.9	216 13.6	400 25.2	534 33.7	41 2.6	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	447 29.7	222 14.8	441 29.3	361 24.0	34 2.3	
	うまくいっていない	336 100.0	146 43.5	57 17.0	70 20.8	52 15.5	11 3.3	
	無回答	98 100.0	38 38.8	9 9.2	23 23.5	18 18.4	10 10.2	
問1 (a~j) る用技 かし術 ジを タ活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	462 23.2	256 12.9	585 29.4	632 31.8	53 2.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	533 35.8	238 16.0	330 22.1	354 23.8	35 2.3	
	無回答	201 100.0	76 37.8	20 10.0	48 23.9	44 21.9	13 6.5	
問9 のデ ジタ ル 人技 材術 の活 用保 用（ M向 けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	276 21.5	162 12.6	378 29.4	438 34.1	31 2.4	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	18 6.3	26 9.1	116 40.4	121 42.2	6 2.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	178 22.9	106 13.6	230 29.6	244 31.4	19 2.4	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	37 24.3	22 14.5	41 27.0	47 30.9	5 3.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	120 30.2	63 15.8	99 24.9	105 26.4	11 2.8	
	その他	338 100.0	89 26.3	42 12.4	107 31.7	90 26.6	10 3.0	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	372 43.4	139 16.2	154 17.9	172 20.0	21 2.4	
	無回答	140 100.0	48 34.3	21 15.0	29 20.7	27 19.3	15 10.7	
	F16 べ同 た業 労働 同規 生模 産の 性他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	43 32.3	13 9.8	32 24.1	43 32.3	2 1.5
		やや高い	820 100.0	218 26.6	120 14.6	221 27.0	242 29.5	19 2.3
他社と同じくらい		1,462 100.0	429 29.3	205 14.0	349 23.9	447 30.6	32 2.2	
やや低い		957 100.0	280 29.3	126 13.2	292 30.5	233 24.3	26 2.7	
低い		217 100.0	78 35.9	39 18.0	54 24.9	43 19.8	3 1.4	
無回答		90 100.0	23 25.6	11 12.2	15 16.7	22 24.4	19 21.1	

F10. 過去3年間（2017年度～2019年度）にもものづくり人材の採用を実施しましたか〔①新卒採用〕（3区分）（SA）

		合計	募集しなかった	募集したが採用できなかった	採用した（3又は4を選択）	無回答
	合計	3,679 100.0	1,071 29.1	514 14.0	1,993 54.2	101 2.7
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	144 35.0	51 12.4	204 49.5	13 3.2
	鉄鋼業	142 100.0	39 27.5	23 16.2	74 52.1	6 4.2
	非鉄金属製造業	150 100.0	66 44.0	16 10.7	64 42.7	4 2.7
	金属製品製造業	970 100.0	283 29.2	158 16.3	505 52.1	24 2.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	39 20.0	24 12.3	124 63.6	8 4.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	86 19.6	59 13.4	279 63.6	15 3.4
	業務用機械器具製造業	156 100.0	58 37.2	17 10.9	78 50.0	3 1.9
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	60 33.1	19 10.5	100 55.2	2 1.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	143 32.1	68 15.3	225 50.6	9 2.0
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	7 14.9	23 48.9	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	128 24.4	69 13.2	311 59.4	16 3.1
	その他	17 100.0	8 47.1	3 17.6	5 29.4	1 5.9
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	608 45.7	240 18.1	424 31.9
50人～99人		1,269 100.0	331 26.1	196 15.4	710 55.9	32 2.5
100人～299人		840 100.0	124 14.8	74 8.8	634 75.5	8 1.0
300人以上		241 100.0	8 3.3	4 1.7	225 93.4	4 1.7
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	100 23.0	51 11.7	274 63.0	10 2.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	220 23.2	132 13.9	580 61.2	16 1.7
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	329 27.6	160 13.4	674 56.4	31 2.6
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	401 38.7	162 15.6	440 42.4	34 3.3
	無回答	65 100.0	21 32.3	9 13.8	25 38.5	10 15.4
問8 発人材 評価育 成組・ みに力 対開	うまくいっている	154 100.0	45 29.2	10 6.5	94 61.0	5 3.2
	ややうまくいっている	1,586 100.0	395 24.9	216 13.6	934 58.9	41 2.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	447 29.7	222 14.8	802 53.3	34 2.3
	うまくいっていない	336 100.0	146 43.5	57 17.0	122 36.3	11 3.3
	無回答	98 100.0	38 38.8	9 9.2	41 41.8	10 10.2
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	462 23.2	256 12.9	1,217 61.2	53 2.7
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	533 35.8	238 16.0	684 45.9	35 2.3
	無回答	201 100.0	76 37.8	20 10.0	92 45.8	13 6.5
問9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用保 用（ M向 け） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	276 21.5	162 12.6	816 63.5	31 2.4
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	18 6.3	26 9.1	237 82.6	6 2.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	178 22.9	106 13.6	474 61.0	19 2.4
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	37 24.3	22 14.5	88 57.9	5 3.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	120 30.2	63 15.8	204 51.3	11 2.8
	その他	338 100.0	89 26.3	42 12.4	197 58.3	10 3.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	372 43.4	139 16.2	326 38.0	21 2.4
	無回答	140 100.0	48 34.3	21 15.0	56 40.0	15 10.7
F16 べ同 た業 労働 規生 産の 性他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	43 32.3	13 9.8	75 56.4	2 1.5
	やや高い	820 100.0	218 26.6	120 14.6	463 56.5	19 2.3
	他社と同じくらい	1,462 100.0	429 29.3	205 14.0	796 54.4	32 2.2
	やや低い	957 100.0	280 29.3	126 13.2	525 54.9	26 2.7
	低い	217 100.0	78 35.9	39 18.0	97 44.7	3 1.4
	無回答	90 100.0	23 25.6	11 12.2	37 41.1	19 21.1

F10. 過去3年間（2017年度～2019年度）にもものづくり人材の採用を実施しましたか〔②中途採用〕（S A）

	合計	募集しなかった	募集したが採用できなかった	採用できたものの、不十分	ほぼ計画どおり採用できた	無回答		
合計	3,679 100.0	492 13.4	222 6.0	1,483 40.3	1,444 39.2	38 1.0		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	55 13.3	23 5.6	175 42.5	154 37.4	5 1.2	
	鉄鋼業	142 100.0	15 10.6	12 8.5	58 40.8	54 38.0	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	33 22.0	10 6.7	51 34.0	55 36.7	1 0.7	
	金属製品製造業	970 100.0	116 12.0	71 7.3	391 40.3	385 39.7	7 0.7	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	29 14.9	13 6.7	72 36.9	77 39.5	4 2.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	42 9.6	23 5.2	184 41.9	184 41.9	6 1.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	25 16.0	3 1.9	65 41.7	62 39.7	1 0.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	38 21.0	8 4.4	60 33.1	75 41.4	-	
	電気機械器具製造業	445 100.0	57 12.8	26 5.8	184 41.3	177 39.8	1 0.2	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	6 12.8	4 8.5	18 38.3	19 40.4	-	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	72 13.7	29 5.5	220 42.0	193 36.8	10 1.9	
	その他	17 100.0	4 23.5	-	4 23.5	9 52.9	-	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	200 15.0	116 8.7	526 39.6	472 35.5	15 1.1
50人～99人		1,269 100.0	145 11.4	75 5.9	532 41.9	507 40.0	10 0.8	
100人～299人		840 100.0	106 12.6	28 3.3	339 40.4	358 42.6	9 1.1	
300人以上		241 100.0	41 17.0	3 1.2	86 35.7	107 44.4	4 1.7	
無回答		-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	54 12.4	18 4.1	176 40.5	183 42.1	4 0.9	
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	111 11.7	49 5.2	393 41.5	386 40.7	9 0.9		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	133 11.1	69 5.8	493 41.3	490 41.0	9 0.8		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	184 17.7	83 8.0	395 38.1	367 35.4	8 0.8		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	10 15.4	3 4.6	26 40.0	18 27.7	8 12.3		
無回答	-	-	-	-	-	-		
問8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	31 20.1	4 2.6	32 20.8	87 56.5	-	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	195 12.3	67 4.2	570 35.9	739 46.6	15 0.9	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	188 12.5	119 7.9	698 46.4	489 32.5	11 0.7	
	うまくいっていない	336 100.0	60 17.9	29 8.6	151 44.9	93 27.7	3 0.9	
	無回答	98 100.0	18 18.4	3 3.1	32 32.7	36 36.7	9 9.2	
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	244 12.3	108 5.4	813 40.9	805 40.5	18 0.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	217 14.6	101 6.8	592 39.7	567 38.1	13 0.9	
	無回答	201 100.0	31 15.4	13 6.5	78 38.8	72 35.8	7 3.5	
問9 のデブジくタリ人技材術の活保用（M向け）たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	165 12.8	68 5.3	496 38.6	542 42.2	14 1.1	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	41 14.3	12 4.2	125 43.6	107 37.3	2 0.7	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	60 7.7	36 4.6	361 46.5	315 40.5	5 0.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	19 12.5	7 4.6	66 43.4	58 38.2	2 1.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	46 11.6	30 7.5	148 37.2	172 43.2	2 0.5	
	その他	338 100.0	44 13.0	22 6.5	156 46.2	115 34.0	1 0.3	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	147 17.1	60 7.0	340 39.6	305 35.5	6 0.7	
	無回答	140 100.0	23 16.4	14 10.0	50 35.7	41 29.3	12 8.6	
	F16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	133 100.0	18 13.5	9 6.8	43 32.3	61 45.9	2 1.5
		やや高い	820 100.0	113 13.8	41 5.0	326 39.8	335 40.9	5 0.6
他社と同じくらい		1,462 100.0	190 13.0	90 6.2	557 38.1	619 42.3	6 0.4	
やや低い		957 100.0	128 13.4	61 6.4	430 44.9	325 34.0	13 1.4	
低い		217 100.0	30 13.8	17 7.8	93 42.9	76 35.0	1 0.5	
無回答		90 100.0	13 14.4	4 4.4	34 37.8	28 31.1	11 12.2	

F10. 過去3年間（2017年度～2019年度）にもものづくり人材の採用を実施しましたか〔②中途採用〕（3区分）（SA）

		合計	募集しなかった	募集したが採用できなかった	採用した（3又は4を選択）	無回答
	合計	3,679 100.0	492 13.4	222 6.0	2,927 79.6	38 1.0
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	55 13.3	23 5.6	329 79.9	5 1.2
	鉄鋼業	142 100.0	15 10.6	12 8.5	112 78.9	3 2.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	33 22.0	10 6.7	106 70.7	1 0.7
	金属製品製造業	970 100.0	116 12.0	71 7.3	776 80.0	7 0.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	29 14.9	13 6.7	149 76.4	4 2.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	42 9.6	23 5.2	368 83.8	6 1.4
	業務用機械器具製造業	156 100.0	25 16.0	3 1.9	127 81.4	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	38 21.0	8 4.4	135 74.6	-
	電気機械器具製造業	445 100.0	57 12.8	26 5.8	361 81.1	1 0.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	6 12.8	4 8.5	37 78.7	-
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	72 13.7	29 5.5	413 78.8	10 1.9
	その他	17 100.0	4 23.5	-	13 76.5	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	200 15.0	116 8.7	998 75.1
50人～99人		1,269 100.0	145 11.4	75 5.9	1,039 81.9	10 0.8
100人～299人		840 100.0	106 12.6	28 3.3	697 83.0	9 1.1
300人以上		241 100.0	41 17.0	3 1.2	193 80.1	4 1.7
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	54 12.4	18 4.1	359 82.5	4 0.9
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	111 11.7	49 5.2	779 82.2	9 0.9
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	133 11.1	69 5.8	983 82.3	9 0.8
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	184 17.7	83 8.0	762 73.5	8 0.8
	無回答	65 100.0	10 15.4	3 4.6	44 67.7	8 12.3
問8 発人材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	31 20.1	4 2.6	119 77.3	-
	ややうまくいっている	1,586 100.0	195 12.3	67 4.2	1,309 82.5	15 0.9
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	188 12.5	119 7.9	1,187 78.9	11 0.7
	うまくいっていない	336 100.0	60 17.9	29 8.6	244 72.6	3 0.9
	無回答	98 100.0	18 18.4	3 3.1	68 69.4	9 9.2
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ イ活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	244 12.3	108 5.4	1,618 81.4	18 0.9
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	217 14.6	101 6.8	1,159 77.8	13 0.9
	無回答	201 100.0	31 15.4	13 6.5	150 74.6	7 3.5
問9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用保 用（ M向 け） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	165 12.8	68 5.3	1,038 80.8	14 1.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	41 14.3	12 4.2	232 80.8	2 0.7
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	60 7.7	36 4.6	676 87.0	5 0.6
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	19 12.5	7 4.6	124 81.6	2 1.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	46 11.6	30 7.5	320 80.4	2 0.5
	その他	338 100.0	44 13.0	22 6.5	271 80.2	1 0.3
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	147 17.1	60 7.0	645 75.2	6 0.7
	無回答	140 100.0	23 16.4	14 10.0	91 65.0	12 8.6
F16 べ同 た業 同働 規生 産の 性他 社 高と さ比	高い	133 100.0	18 13.5	9 6.8	104 78.2	2 1.5
	やや高い	820 100.0	113 13.8	41 5.0	661 80.6	5 0.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	190 13.0	90 6.2	1,176 80.4	6 0.4
	やや低い	957 100.0	128 13.4	61 6.4	755 78.9	13 1.4
	低い	217 100.0	30 13.8	17 7.8	169 77.9	1 0.5
	無回答	90 100.0	13 14.4	4 4.4	62 68.9	11 12.2

F11. 現在のものづくり人材の採用方針は、次のどれにもっとも近いですか（SA）

		合計	新卒採用が中心	中途採用が中心	どちらともいえない	無回答	
合計		3,679 100.0	787 21.4	1,936 52.6	865 23.5	91 2.5	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	69 16.7	236 57.3	92 22.3	15 3.6	
	鉄鋼業	142 100.0	26 18.3	82 57.7	31 21.8	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	31 20.7	82 54.7	34 22.7	3 2.0	
	金属製品製造業	970 100.0	177 18.2	545 56.2	222 22.9	26 2.7	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	64 32.8	78 40.0	48 24.6	5 2.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	115 26.2	216 49.2	95 21.6	13 3.0	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	31 19.9	84 53.8	39 25.0	2 1.3	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	41 22.7	93 51.4	44 24.3	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	108 24.3	238 53.5	92 20.7	7 1.6	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	11 23.4	28 59.6	7 14.9	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	112 21.4	244 46.6	155 29.6	13 2.5	
	その他	17 100.0	2 11.8	10 58.8	5 29.4	-	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	153 11.5	889 66.9	248 18.7	39 2.9
		50人～99人	1,269 100.0	222 17.5	701 55.2	319 25.1	27 2.1
100人～299人		840 100.0	268 31.9	317 37.7	233 27.7	22 2.6	
300人以上		241 100.0	144 59.8	29 12.0	65 27.0	3 1.2	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	126 29.0	208 47.8	96 22.1	5 1.1	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	247 26.1	435 45.9	244 25.7	22 2.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	250 20.9	633 53.0	289 24.2	22 1.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	156 15.0	624 60.2	224 21.6	33 3.2	
	無回答	65 100.0	8 12.3	36 55.4	12 18.5	9 13.8	
問8 発人材育成・能力開	うまくいっている	154 100.0	48 31.2	64 41.6	36 23.4	6 3.9	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	385 24.3	753 47.5	414 26.1	34 2.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	299 19.9	847 56.3	327 21.7	32 2.1	
	うまくいっていない	336 100.0	41 12.2	217 64.6	73 21.7	5 1.5	
	無回答	98 100.0	14 14.3	55 56.1	15 15.3	14 14.3	
問1(a~j) 用技術でをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	503 25.3	940 47.3	493 24.8	52 2.6	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	246 16.5	884 59.3	331 22.2	29 1.9	
	無回答	201 100.0	38 18.9	112 55.7	41 20.4	10 5.0	
問9 のデ づく タ リ 人 技 術 の 活 用 に M A け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	374 29.1	570 44.4	319 24.8	22 1.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	120 41.8	80 27.9	80 27.9	7 2.4	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	149 19.2	419 53.9	188 24.2	21 2.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	46 30.3	68 44.7	37 24.3	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	69 17.3	224 56.3	98 24.6	7 1.8	
	その他	338 100.0	76 22.5	168 49.7	88 26.0	6 1.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	107 12.5	535 62.4	194 22.6	22 2.6	
	無回答	140 100.0	24 17.1	72 51.4	26 18.6	18 12.9	
F16 べ同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	30 22.6	71 53.4	32 24.1	-	
	やや高い	820 100.0	186 22.7	447 54.5	176 21.5	11 1.3	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	322 22.0	763 52.2	357 24.4	20 1.4	
	やや低い	957 100.0	204 21.3	510 53.3	235 24.6	8 0.8	
	低い	217 100.0	35 16.1	120 55.3	57 26.3	5 2.3	
	無回答	90 100.0	10 11.1	25 27.8	8 8.9	47 52.2	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔a. 製品の品質をめぐる競争が激しくなっている〕（SA）

		合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	2,226 60.5	1,058 28.8	256 7.0	139 3.8	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	253 61.4	117 28.4	26 6.3	16 3.9	
	鉄鋼業	142 100.0	79 55.6	43 30.3	12 8.5	8 5.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	73 48.7	51 34.0	19 12.7	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	614 63.3	253 26.1	68 7.0	35 3.6	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	97 49.7	72 36.9	18 9.2	8 4.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	266 60.6	132 30.1	25 5.7	16 3.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	88 56.4	54 34.6	10 6.4	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	118 65.2	51 28.2	11 6.1	1 0.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	262 58.9	138 31.0	26 5.8	19 4.3	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	26 55.3	18 38.3	- -	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	347 66.2	118 22.5	40 7.6	19 3.6	
	その他	17 100.0	3 17.6	10 58.8	1 5.9	3 17.6	
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	757 57.0	391 29.4	115 8.7	66 5.0
		50人～99人	1,269 100.0	772 60.8	381 30.0	80 6.3	36 2.8
100人～299人		840 100.0	533 63.5	226 26.9	50 6.0	31 3.7	
300人以上		241 100.0	164 68.0	60 24.9	11 4.6	6 2.5	
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	279 64.1	116 26.7	26 6.0	14 3.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	616 65.0	245 25.8	56 5.9	31 3.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	745 62.4	337 28.2	76 6.4	36 3.0	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	549 52.9	348 33.6	96 9.3	44 4.2	
	無回答	65 100.0	37 56.9	12 18.5	2 3.1	14 21.5	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	75 48.7	50 32.5	18 11.7	11 7.1	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	966 60.9	457 28.8	109 6.9	54 3.4	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	947 62.9	420 27.9	95 6.3	43 2.9	
	うまくいっていない	336 100.0	187 55.7	105 31.3	30 8.9	14 4.2	
	無回答	98 100.0	51 52.0	26 26.5	4 4.1	17 17.3	
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,268 63.8	532 26.8	115 5.8	73 3.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	840 56.4	477 32.0	126 8.5	47 3.2	
	無回答	201 100.0	118 58.7	49 24.4	15 7.5	19 9.5	
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 関 し た も の 確 保 に 関 し た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	874 68.0	306 23.8	69 5.4	36 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	184 64.1	77 26.8	16 5.6	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	493 63.4	223 28.7	36 4.6	25 3.2	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	100 65.8	35 23.0	12 7.9	5 3.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	244 61.3	123 30.9	23 5.8	8 2.0	
	その他	338 100.0	200 59.2	99 29.3	26 7.7	13 3.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	422 49.2	300 35.0	100 11.7	36 4.2	
	無回答	140 100.0	75 53.6	34 24.3	5 3.6	26 18.6	
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	82 61.7	33 24.8	15 11.3	3 2.3	
	やや高い	820 100.0	505 61.6	237 28.9	54 6.6	24 2.9	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	871 59.6	456 31.2	98 6.7	37 2.5	
	やや低い	957 100.0	611 63.8	264 27.6	65 6.8	17 1.8	
	低い	217 100.0	140 64.5	54 24.9	20 9.2	3 1.4	
	無回答	90 100.0	17 18.9	14 15.6	4 4.4	55 61.1	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔b. 技術革新のスピードが速まっている〕（SA）

	合計	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答		
合計	3,679 100.0	1,797 48.8	1,371 37.3	364 9.9	147 4.0		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	172 41.7	186 45.1	34 8.3	20 4.9	
	鉄鋼業	142 100.0	42 29.6	62 43.7	32 22.5	6 4.2	
	非鉄金属製造業	150 100.0	59 39.3	59 39.3	23 15.3	9 6.0	
	金属製品製造業	970 100.0	427 44.0	384 39.6	118 12.2	41 4.2	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	77 39.5	84 43.1	28 14.4	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	255 58.1	134 30.5	31 7.1	19 4.3	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	76 48.7	57 36.5	17 10.9	6 3.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	117 64.6	50 27.6	13 7.2	1 0.6	
	電気機械器具製造業	445 100.0	246 55.3	156 35.1	25 5.6	18 4.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	32 68.1	11 23.4	2 4.3	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	288 55.0	179 34.2	41 7.8	16 3.1	
	その他	17 100.0	6 35.3	8 47.1	-	3 17.6	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	590 44.4	504 37.9	162 12.2	73 5.5
		50人～99人	1,269 100.0	591 46.6	512 40.3	127 10.0	39 3.1
100人～299人		840 100.0	451 53.7	293 34.9	67 8.0	29 3.5	
300人以上		241 100.0	165 68.5	62 25.7	8 3.3	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	250 57.5	134 30.8	35 8.0	16 3.7	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	539 56.9	312 32.9	66 7.0	31 3.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	577 48.3	444 37.2	136 11.4	37 3.1	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	406 39.2	457 44.1	126 12.2	48 4.6	
	無回答	65 100.0	25 38.5	24 36.9	1 1.5	15 23.1	
問8 す発人 材の 評価 育成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	65 42.2	54 35.1	23 14.9	12 7.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	785 49.5	591 37.3	155 9.8	55 3.5	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	758 50.4	559 37.1	138 9.2	50 3.3	
	うまくいっていない	336 100.0	144 42.9	137 40.8	42 12.5	13 3.9	
	無回答	98 100.0	45 45.9	30 30.6	6 6.1	17 17.3	
問1(a~j) る用技 かし術 ジを たく 活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,071 53.9	677 34.1	166 8.4	74 3.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	635 42.6	625 41.9	179 12.0	51 3.4	
	無回答	201 100.0	91 45.3	69 34.3	19 9.5	22 10.9	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活用 （に M向 けた も）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	756 58.8	406 31.6	82 6.4	41 3.2	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	183 63.8	78 27.2	18 6.3	8 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	463 59.6	244 31.4	47 6.0	23 3.0	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	82 53.9	51 33.6	14 9.2	5 3.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	183 46.0	155 38.9	51 12.8	9 2.3	
	その他	338 100.0	154 45.6	138 40.8	30 8.9	16 4.7	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	286 33.3	392 45.7	142 16.6	38 4.4	
	無回答	140 100.0	52 37.1	49 35.0	12 8.6	27 19.3	
F16 べ同 た業 労働 規生 模産 の性 他社 高と さ比	高い	133 100.0	61 45.9	52 39.1	15 11.3	5 3.8	
	やや高い	820 100.0	423 51.6	294 35.9	75 9.1	28 3.4	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	690 47.2	580 39.7	153 10.5	39 2.7	
	やや低い	957 100.0	481 50.3	371 38.8	89 9.3	16 1.7	
	低い	217 100.0	126 58.1	59 27.2	29 13.4	3 1.4	
	無回答	90 100.0	16 17.8	15 16.7	3 3.3	56 62.2	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔c. 取引価格の値下げ圧力が強まっている〕（SA）

	合計	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答		
合計	3,679 100.0	1,793 48.7	1,420 38.6	343 9.3	123 3.3		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	187 45.4	180 43.7	28 6.8	17 4.1	
	鉄鋼業	142 100.0	59 41.5	55 38.7	21 14.8	7 4.9	
	非鉄金属製造業	150 100.0	64 42.7	63 42.0	16 10.7	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	474 48.9	373 38.5	94 9.7	29 3.0	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	95 48.7	70 35.9	24 12.3	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	217 49.4	170 38.7	37 8.4	15 3.4	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	60 38.5	72 46.2	21 13.5	3 1.9	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	97 53.6	69 38.1	13 7.2	2 1.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	234 52.6	162 36.4	32 7.2	17 3.8	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	16 34.0	27 57.4	2 4.3	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	284 54.2	170 32.4	54 10.3	16 3.1	
	その他	17 100.0	6 35.3	8 47.1	1 5.9	2 11.8	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	630 47.4	493 37.1	148 11.1	58 4.4
		50人～99人	1,269 100.0	615 48.5	496 39.1	128 10.1	30 2.4
100人～299人		840 100.0	422 50.2	334 39.8	56 6.7	28 3.3	
300人以上		241 100.0	126 52.3	97 40.2	11 4.6	7 2.9	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	233 53.6	157 36.1	30 6.9	15 3.4	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	472 49.8	366 38.6	83 8.8	27 2.8	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	574 48.1	465 38.9	124 10.4	31 2.6	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	482 46.5	416 40.1	102 9.8	37 3.6	
無回答	65 100.0	32 49.2	16 24.6	4 6.2	13 20.0		
問8 発人材 評価取 組・能 力対開	うまくいっている	154 100.0	48 31.2	71 46.1	25 16.2	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	736 46.4	631 39.8	172 10.8	47 3.0	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	789 52.4	566 37.6	108 7.2	42 2.8	
	うまくいっていない	336 100.0	174 51.8	124 36.9	30 8.9	8 2.4	
	無回答	98 100.0	46 46.9	28 28.6	8 8.2	16 16.3	
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,024 51.5	744 37.4	157 7.9	63 3.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	678 45.5	607 40.7	163 10.9	42 2.8	
	無回答	201 100.0	91 45.3	69 34.3	23 11.4	18 9.0	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活 用 （M A） たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	665 51.8	478 37.2	105 8.2	37 2.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	147 51.2	113 39.4	21 7.3	6 2.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	403 51.9	298 38.4	55 7.1	21 2.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	91 59.9	50 32.9	10 6.6	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	190 47.7	165 41.5	37 9.3	6 1.5	
	その他	338 100.0	168 49.7	127 37.6	32 9.5	11 3.3	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	355 41.4	355 41.4	115 13.4	33 3.8	
	無回答	140 100.0	65 46.4	44 31.4	9 6.4	22 15.7	
F16 べ同 業同 働規 生模 産の 性他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	57 42.9	53 39.8	21 15.8	2 1.5	
	やや高い	820 100.0	393 47.9	316 38.5	93 11.3	18 2.2	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	672 46.0	624 42.7	134 9.2	32 2.2	
	やや低い	957 100.0	528 55.2	337 35.2	78 8.2	14 1.5	
	低い	217 100.0	133 61.3	70 32.3	13 6.0	1 0.5	
	無回答	90 100.0	10 11.1	20 22.2	4 4.4	56 62.2	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔d. 同業他社の廃業が増えている〕（SA）

		合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	892 24.2	1,759 47.8	892 24.2	136 3.7	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	104 25.2	219 53.2	71 17.2	18 4.4	
	鉄鋼業	142 100.0	46 32.4	61 43.0	28 19.7	7 4.9	
	非鉄金属製造業	150 100.0	42 28.0	68 45.3	34 22.7	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	276 28.5	447 46.1	212 21.9	35 3.6	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	44 22.6	85 43.6	60 30.8	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	78 17.8	222 50.6	121 27.6	18 4.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	31 19.9	70 44.9	51 32.7	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	40 22.1	96 53.0	42 23.2	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	89 20.0	202 45.4	136 30.6	18 4.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	12 25.5	19 40.4	14 29.8	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	127 24.2	258 49.2	123 23.5	16 3.1	
	その他	17 100.0	3 17.6	11 64.7	-	3 17.6	
	無回答	1 100.0	-	1	-	-	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	405 30.5	609 45.8	257 19.3	58 4.4
		50人～99人	1,269 100.0	314 24.7	611 48.1	306 24.1	38 3.0
100人～299人		840 100.0	142 16.9	423 50.4	243 28.9	32 3.8	
300人以上		241 100.0	31 12.9	116 48.1	86 35.7	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	118 27.1	188 43.2	116 26.7	13 3.0
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	223 23.5	463 48.8	232 24.5	30 3.2		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	295 24.7	574 48.1	289 24.2	36 3.0		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	245 23.6	502 48.4	247 23.8	43 4.1		
無回答	65 100.0	11 16.9	32 49.2	8 12.3	14 21.5		
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	35 22.7	72 46.8	38 24.7	9 5.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	378 23.8	753 47.5	403 25.4	52 3.3	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	362 24.1	730 48.5	366 24.3	47 3.1	
	うまくいっていない	336 100.0	99 29.5	160 47.6	66 19.6	11 3.3	
	無回答	98 100.0	18 18.4	44 44.9	19 19.4	17 17.3	
問1(a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	529 26.6	921 46.3	467 23.5	71 3.6	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	317 21.3	749 50.3	378 25.4	46 3.1	
	無回答	201 100.0	46 22.9	89 44.3	47 23.4	19 9.5	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 し た も の 確 保 に 関 し た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	338 26.3	603 46.9	306 23.8	38 3.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	57 19.9	127 44.3	94 32.8	9 3.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	181 23.3	371 47.7	196 25.2	29 3.7	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	42 27.6	64 42.1	42 27.6	4 2.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	110 27.6	193 48.5	88 22.1	7 1.8	
	その他	338 100.0	83 24.6	153 45.3	89 26.3	13 3.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	177 20.6	431 50.2	218 25.4	32 3.7	
	無回答	140 100.0	29 20.7	68 48.6	19 13.6	24 17.1	
	F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	48 36.1	50 37.6	32 24.1	3 2.3
		やや高い	820 100.0	214 26.1	382 46.6	205 25.0	19 2.3
他社と同じくらい		1,462 100.0	314 21.5	751 51.4	357 24.4	40 2.7	
やや低い		957 100.0	241 25.2	464 48.5	236 24.7	16 1.7	
低い		217 100.0	69 31.8	94 43.3	52 24.0	2 0.9	
無回答		90 100.0	6 6.7	18 20.0	10 11.1	56 62.2	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔e. 市場規模が縮小している〕（SA）

		合計	そう 思う	ど ちら とも 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	1,239 33.7	1,542 41.9	768 20.9	130 3.5	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	141 34.2	179 43.4	74 18.0	18 4.4	
	鉄鋼業	142 100.0	67 47.2	46 32.4	23 16.2	6 4.2	
	非鉄金属製造業	150 100.0	57 38.0	64 42.7	23 15.3	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	349 36.0	412 42.5	175 18.0	34 3.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	61 31.3	86 44.1	43 22.1	5 2.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	123 28.0	184 41.9	114 26.0	18 4.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	56 35.9	67 42.9	29 18.6	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	52 28.7	78 43.1	48 26.5	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	118 26.5	173 38.9	137 30.8	17 3.8	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	19 40.4	9 19.1	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	193 36.8	224 42.7	93 17.7	14 2.7	
	その他	17 100.0	5 29.4	9 52.9	-	3 17.6	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	501 37.7	526 39.6	246 18.5	56 4.2
		50人～99人	1,269 100.0	430 33.9	547 43.1	254 20.0	38 3.0
100人～299人		840 100.0	242 28.8	366 43.6	205 24.4	27 3.2	
300人以上		241 100.0	66 27.4	103 42.7	63 26.1	9 3.7	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	147 33.8	161 37.0	111 25.5	16 3.7	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	296 31.2	402 42.4	219 23.1	31 3.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	408 34.2	509 42.6	245 20.5	32 2.7	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	369 35.6	447 43.1	183 17.6	38 3.7	
	無回答	65 100.0	19 29.2	23 35.4	10 15.4	13 20.0	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	31 20.1	73 47.4	40 26.0	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	484 30.5	688 43.4	359 22.6	55 3.5	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	557 37.0	616 40.9	291 19.3	41 2.7	
	うまくいっていない	336 100.0	133 39.6	136 40.5	59 17.6	8 2.4	
	無回答	98 100.0	34 34.7	29 29.6	19 19.4	16 16.3	
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	674 33.9	799 40.2	443 22.3	72 3.6	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	503 33.8	663 44.5	287 19.3	37 2.5	
	無回答	201 100.0	62 30.8	80 39.8	38 18.9	21 10.4	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 し た も の 確 保 に 関 し た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	423 32.9	542 42.2	282 21.9	38 3.0	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	84 29.3	117 40.8	75 26.1	11 3.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	257 33.1	312 40.2	182 23.4	26 3.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	55 36.2	60 39.5	34 22.4	3 2.0	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	156 39.2	159 39.9	76 19.1	7 1.8	
	その他	338 100.0	120 35.5	127 37.6	80 23.7	11 3.3	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	269 31.4	396 46.2	164 19.1	29 3.4	
	無回答	140 100.0	41 29.3	54 38.6	20 14.3	25 17.9	
F16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	37 27.8	52 39.1	42 31.6	2 1.5	
	やや高い	820 100.0	250 30.5	339 41.3	210 25.6	21 2.6	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	449 30.7	681 46.6	300 20.5	32 2.2	
	やや低い	957 100.0	389 40.6	377 39.4	176 18.4	15 1.6	
	低い	217 100.0	103 47.5	79 36.4	33 15.2	2 0.9	
	無回答	90 100.0	11 12.2	14 15.6	7 7.8	58 64.4	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔f. 海外との競争の激しさが増している〕(SA)

		合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	1,418 38.5	1,370 37.2	748 20.3	143 3.9	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	127 30.8	163 39.6	102 24.8	20 4.9	
	鉄鋼業	142 100.0	60 42.3	49 34.5	26 18.3	7 4.9	
	非鉄金属製造業	150 100.0	48 32.0	64 42.7	30 20.0	8 5.3	
	金属製品製造業	970 100.0	353 36.4	344 35.5	236 24.3	37 3.8	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	69 35.4	71 36.4	49 25.1	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	162 36.9	176 40.1	83 18.9	18 4.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	55 35.3	59 37.8	38 24.4	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	92 50.8	68 37.6	19 10.5	2 1.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	172 38.7	163 36.6	91 20.4	19 4.3	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	18 38.3	21 44.7	5 10.6	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	256 48.9	185 35.3	67 12.8	16 3.1	
	その他	17 100.0	5 29.4	7 41.2	2 11.8	3 17.6	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	452 34.0	511 38.4	298 22.4	68 5.1
		50人～99人	1,269 100.0	485 38.2	478 37.7	268 21.1	38 3.0
100人～299人		840 100.0	358 42.6	302 36.0	149 17.7	31 3.7	
300人以上		241 100.0	123 51.0	79 32.8	33 13.7	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	181 41.6	163 37.5	76 17.5	15 3.4
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	382 40.3	361 38.1	179 18.9	26 2.7		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	490 41.0	410 34.3	253 21.2	41 3.4		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	346 33.4	414 39.9	231 22.3	46 4.4		
無回答	65 100.0	19 29.2	22 33.8	9 13.8	15 23.1		
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	45 29.2	61 39.6	38 24.7	10 6.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	595 37.5	596 37.6	338 21.3	57 3.6	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	615 40.9	556 36.9	288 19.1	46 3.1	
	うまくいっていない	336 100.0	130 38.7	125 37.2	68 20.2	13 3.9	
	無回答	98 100.0	33 33.7	32 32.7	16 16.3	17 17.3	
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	839 42.2	705 35.5	371 18.7	73 3.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	509 34.2	594 39.9	339 22.8	48 3.2	
	無回答	201 100.0	70 34.8	71 35.3	38 18.9	22 10.9	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 し た も の 確 保 に 関 し た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	548 42.6	462 36.0	238 18.5	37 2.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	138 48.1	83 28.9	56 19.5	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	356 45.8	257 33.1	137 17.6	27 3.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	77 50.7	49 32.2	25 16.4	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	168 42.2	140 35.2	83 20.9	7 1.8	
	その他	338 100.0	127 37.6	133 39.3	63 18.6	15 4.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	243 28.3	353 41.1	225 26.2	37 4.3	
	無回答	140 100.0	36 25.7	58 41.4	21 15.0	25 17.9	
F16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	51 38.3	39 29.3	40 30.1	3 2.3	
	やや高い	820 100.0	288 35.1	313 38.2	197 24.0	22 2.7	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	536 36.7	574 39.3	316 21.6	36 2.5	
	やや低い	957 100.0	422 44.1	354 37.0	160 16.7	21 2.2	
	低い	217 100.0	111 51.2	71 32.7	32 14.7	3 1.4	
	無回答	90 100.0	10 11.1	19 21.1	3 3.3	58 64.4	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔g. 国際経済の先行きが不透明になっている〕（SA）

		合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	1,984 53.9	1,208 32.8	335 9.1	152 4.1	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	210 51.0	143 34.7	40 9.7	19 4.6	
	鉄鋼業	142 100.0	80 56.3	42 29.6	11 7.7	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	75 50.0	57 38.0	11 7.3	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	507 52.3	309 31.9	116 12.0	38 3.9	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	96 49.2	78 40.0	15 7.7	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	246 56.0	134 30.5	41 9.3	18 4.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	65 41.7	60 38.5	25 16.0	6 3.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	114 63.0	53 29.3	11 6.1	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	240 53.9	154 34.6	30 6.7	21 4.7	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	24 51.1	16 34.0	4 8.5	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	321 61.3	153 29.2	31 5.9	19 3.6	
	その他	17 100.0	6 35.3	8 47.1	-	-	3 17.6
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	713 53.6	409 30.8	141 10.6	66 5.0
		50人～99人	1,269 100.0	692 54.5	418 32.9	115 9.1	44 3.5
100人～299人		840 100.0	441 52.5	298 35.5	67 8.0	34 4.0	
300人以上		241 100.0	138 57.3	83 34.4	12 5.0	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	245 56.3	142 32.6	32 7.4	16 3.7	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	549 57.9	301 31.8	68 7.2	30 3.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	662 55.4	365 30.6	125 10.5	42 3.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	498 48.0	384 37.0	107 10.3	48 4.6	
	無回答	65 100.0	30 46.2	16 24.6	3 4.6	16 24.6	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	65 42.2	59 38.3	21 13.6	9 5.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	837 52.8	543 34.2	146 9.2	60 3.8	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	853 56.7	476 31.6	124 8.2	52 3.5	
	うまくいっていない	336 100.0	179 53.3	106 31.5	39 11.6	12 3.6	
	無回答	98 100.0	50 51.0	24 24.5	5 5.1	19 19.4	
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,173 59.0	597 30.0	141 7.1	77 3.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	714 47.9	541 36.3	182 12.2	53 3.6	
	無回答	201 100.0	97 48.3	70 34.8	12 6.0	22 10.9	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 関 し た 確 保 の 必 要 は な い （ M 向 け た も ）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	770 59.9	392 30.5	81 6.3	42 3.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	174 60.6	82 28.6	21 7.3	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	442 56.9	243 31.3	64 8.2	28 3.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	87 57.2	48 31.6	14 9.2	3 2.0	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	243 61.1	121 30.4	29 7.3	5 1.3	
	その他	338 100.0	196 58.0	103 30.5	24 7.1	15 4.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	344 40.1	342 39.9	131 15.3	41 4.8	
	無回答	140 100.0	65 46.4	34 24.3	13 9.3	28 20.0	
F16 べ 同 た 業 同 働 規 生 模 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	67 50.4	51 38.3	12 9.0	3 2.3	
	やや高い	820 100.0	426 52.0	278 33.9	92 11.2	24 2.9	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	752 51.4	524 35.8	143 9.8	43 2.9	
	やや低い	957 100.0	582 60.8	285 29.8	70 7.3	20 2.1	
	低い	217 100.0	143 65.9	54 24.9	17 7.8	3 1.4	
	無回答	90 100.0	14 15.6	16 17.8	1 1.1	59 65.6	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔h. 製品のライフサイクルが短くなっている〕（SA）

	合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答
合計	3,679 100.0	766 20.8	1,811 49.2	944 25.7	158 4.3
F3 業種					
プラスチック製品製造業	412 100.0	101 24.5	211 51.2	80 19.4	20 4.9
鉄鋼業	142 100.0	13 9.2	73 51.4	47 33.1	9 6.3
非鉄金属製造業	150 100.0	24 16.0	80 53.3	37 24.7	9 6.0
金属製品製造業	970 100.0	194 20.0	484 49.9	250 25.8	42 4.3
はん用機械器具製造業	195 100.0	37 19.0	90 46.2	62 31.8	6 3.1
生産用機械器具製造業	439 100.0	81 18.5	208 47.4	131 29.8	19 4.3
業務用機械器具製造業	156 100.0	29 18.6	75 48.1	46 29.5	6 3.8
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	60 33.1	86 47.5	33 18.2	2 1.1
電気機械器具製造業	445 100.0	104 23.4	204 45.8	115 25.8	22 4.9
情報通信機械器具製造業	47 100.0	19 40.4	17 36.2	9 19.1	2 4.3
輸送用機械器具製造業	524 100.0	101 19.3	272 51.9	134 25.6	17 3.2
その他	17 100.0	3 17.6	10 58.8	-	4 23.5
無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
F9(1)① 従業員規模別					
49人以下	1,329 100.0	300 22.6	598 45.0	359 27.0	72 5.4
50人～99人	1,269 100.0	255 20.1	655 51.6	317 25.0	42 3.3
100人～299人	840 100.0	157 18.7	439 52.3	209 24.9	35 4.2
300人以上	241 100.0	54 22.4	119 49.4	59 24.5	9 3.7
無回答	-	-	-	-	-
問5 発人材育成・能力開					
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	111 25.5	189 43.4	116 26.7	19 4.4
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	215 22.7	472 49.8	229 24.2	32 3.4
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	237 19.8	607 50.8	306 25.6	44 3.7
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	187 18.0	515 49.7	288 27.8	47 4.5
無回答	65 100.0	16 24.6	28 43.1	5 7.7	16 24.6
問8 発人材育成・能力開					
うまうま	154 100.0	33 21.4	58 37.7	53 34.4	10 6.5
ややうまうま	1,586 100.0	321 20.2	786 49.6	413 26.0	66 4.2
あまりうまうまでない	1,505 100.0	312 20.7	767 51.0	375 24.9	51 3.4
うまうまでない	336 100.0	79 23.5	158 47.0	87 25.9	12 3.6
無回答	98 100.0	21 21.4	42 42.9	16 16.3	19 19.4
問1(a~j) 発人材育成・能力開					
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	462 23.2	948 47.7	495 24.9	83 4.2
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	258 17.3	766 51.4	415 27.9	51 3.4
無回答	201 100.0	46 22.9	97 48.3	34 16.9	24 11.9
問9 発人材育成・能力開					
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	320 24.9	619 48.2	303 23.6	43 3.3
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	60 20.9	138 48.1	77 26.8	12 4.2
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	177 22.8	389 50.1	179 23.0	32 4.1
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	39 25.7	77 50.7	34 22.4	2 1.3
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	84 21.1	201 50.5	105 26.4	8 2.0
その他	338 100.0	59 17.5	174 51.5	91 26.9	14 4.1
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	135 15.7	420 49.0	264 30.8	39 4.5
無回答	140 100.0	27 19.3	62 44.3	21 15.0	30 21.4
F16 発人材育成・能力開					
高い	133 100.0	30 22.6	54 40.6	46 34.6	3 2.3
やや高い	820 100.0	185 22.6	395 48.2	212 25.9	28 3.4
他社と同じくらい	1,462 100.0	257 17.6	792 54.2	367 25.1	46 3.1
やや低い	957 100.0	226 23.6	458 47.9	254 26.5	19 2.0
低い	217 100.0	62 28.6	93 42.9	59 27.2	3 1.4
無回答	90 100.0	6 6.7	19 21.1	6 6.7	59 65.6

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔i. より短納期を求められるようになった〕（SA）

	合計	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答		
合計	3,679 100.0	1,760 47.8	1,386 37.7	399 10.8	134 3.6		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	193 46.8	167 40.5	35 8.5	17 4.1	
	鉄鋼業	142 100.0	68 47.9	45 31.7	20 14.1	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	61 40.7	66 44.0	15 10.0	8 5.3	
	金属製品製造業	970 100.0	484 49.9	363 37.4	93 9.6	30 3.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	89 45.6	77 39.5	23 11.8	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	226 51.5	150 34.2	47 10.7	16 3.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	74 47.4	53 34.0	25 16.0	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	92 50.8	66 36.5	20 11.0	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	217 48.8	159 35.7	49 11.0	20 4.5	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	26 55.3	17 36.2	2 4.3	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	226 43.1	213 40.6	69 13.2	16 3.1	
	その他	17 100.0	4 23.5	9 52.9	1 5.9	3 17.6	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	618 46.5	494 37.2	154 11.6	63 4.7
		50人～99人	1,269 100.0	612 48.2	481 37.9	143 11.3	33 2.6
100人～299人		840 100.0	411 48.9	314 37.4	85 10.1	30 3.6	
300人以上		241 100.0	119 49.4	97 40.2	17 7.1	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	211 48.5	166 38.2	42 9.7	16 3.7	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	478 50.4	351 37.0	89 9.4	30 3.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	594 49.7	429 35.9	139 11.6	32 2.7	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	453 43.7	415 40.0	127 12.2	42 4.1	
	無回答	65 100.0	24 36.9	25 38.5	2 3.1	14 21.5	
問8 発人材評価育成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	57 37.0	59 38.3	29 18.8	9 5.8	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	726 45.8	623 39.3	182 11.5	55 3.5	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	786 52.2	533 35.4	143 9.5	43 2.9	
	うまくいっていない	336 100.0	155 46.1	133 39.6	38 11.3	10 3.0	
	無回答	98 100.0	36 36.7	38 38.8	7 7.1	17 17.3	
問1 (a~j) 用技術でをタ活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,037 52.2	700 35.2	186 9.4	65 3.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	628 42.1	620 41.6	196 13.2	46 3.1	
	無回答	201 100.0	95 47.3	66 32.8	17 8.5	23 11.4	
問9 のデづくタリ人材術の活保用（M向け）たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	683 53.2	462 36.0	106 8.2	34 2.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	153 53.3	103 35.9	23 8.0	8 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	399 51.4	282 36.3	73 9.4	23 3.0	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	74 48.7	57 37.5	18 11.8	3 2.0	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	204 51.3	141 35.4	46 11.6	7 1.8	
	その他	338 100.0	159 47.0	130 38.5	37 10.9	12 3.6	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	328 38.2	359 41.8	135 15.7	36 4.2	
	無回答	140 100.0	52 37.1	48 34.3	12 8.6	28 20.0	
F16 べ同業同働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	65 48.9	47 35.3	19 14.3	2 1.5	
	やや高い	820 100.0	423 51.6	278 33.9	98 12.0	21 2.6	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	631 43.2	638 43.6	156 10.7	37 2.5	
	やや低い	957 100.0	508 53.1	334 34.9	101 10.6	14 1.5	
	低い	217 100.0	120 55.3	73 33.6	21 9.7	3 1.4	
	無回答	90 100.0	13 14.4	16 17.8	4 4.4	57 63.3	

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔j. 差別化された・独創的な製品・技術の必要性がより高まった〕(S A)

		合計	そう 思う	ど ちら とも 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	1,752 47.6	1,409 38.3	370 10.1	148 4.0	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	209 50.7	155 37.6	31 7.5	17 4.1	
	鉄鋼業	142 100.0	46 32.4	60 42.3	27 19.0	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	59 39.3	67 44.7	17 11.3	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	452 46.6	363 37.4	115 11.9	40 4.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	85 43.6	88 45.1	16 8.2	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	233 53.1	157 35.8	32 7.3	17 3.9	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	94 60.3	46 29.5	11 7.1	5 3.2	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	98 54.1	63 34.8	17 9.4	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	218 49.0	168 37.8	40 9.0	19 4.3	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	26 55.3	16 34.0	3 6.4	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	225 42.9	219 41.8	60 11.5	20 3.8	
	その他	17 100.0	6 35.3	7 41.2	1 5.9	3 17.6	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	596 44.8	510 38.4	154 11.6	69 5.2
		50人～99人	1,269 100.0	612 48.2	491 38.7	127 10.0	39 3.1
100人～299人		840 100.0	408 48.6	325 38.7	75 8.9	32 3.8	
300人以上		241 100.0	136 56.4	83 34.4	14 5.8	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	252 57.9	142 32.6	24 5.5	17 3.9	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるような能力開発を行っている	948 100.0	517 54.5	335 35.3	68 7.2	28 3.0	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	548 45.9	464 38.9	140 11.7	42 3.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	412 39.7	443 42.7	136 13.1	46 4.4	
	無回答	65 100.0	23 35.4	25 38.5	2 3.1	15 23.1	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	73 47.4	48 31.2	25 16.2	8 5.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	766 48.3	610 38.5	149 9.4	61 3.8	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	734 48.8	577 38.3	146 9.7	48 3.2	
	うまくいっていない	336 100.0	135 40.2	144 42.9	43 12.8	14 4.2	
	無回答	98 100.0	44 44.9	30 30.6	7 7.1	17 17.3	
問1(a~j) る 用 技 デ か し 術 ジ て を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,072 53.9	678 34.1	165 8.3	73 3.7	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	588 39.5	656 44.0	193 13.0	53 3.6	
	無回答	201 100.0	92 45.8	75 37.3	12 6.0	22 10.9	
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 確 保 用 に (M 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	720 56.0	446 34.7	79 6.1	40 3.1	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	176 61.3	87 30.3	15 5.2	9 3.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	434 55.9	263 33.8	52 6.7	28 3.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	84 55.3	53 34.9	11 7.2	4 2.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	196 49.2	158 39.7	38 9.5	6 1.5	
	その他	338 100.0	145 42.9	126 37.3	52 15.4	15 4.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	273 31.8	401 46.7	146 17.0	38 4.4	
	無回答	140 100.0	55 39.3	46 32.9	10 7.1	29 20.7	
	F16 べ 同 た 業 務 同 働 規 生 産 の 性 他 の 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	70 52.6	45 33.8	15 11.3	3 2.3
やや高い	820 100.0	431 52.6	279 34.0	84 10.2	26 3.2		
他社と同じくらい	1,462 100.0	643 44.0	633 43.3	143 9.8	43 2.9		
やや低い	957 100.0	476 49.7	365 38.1	100 10.4	16 1.7		
低い	217 100.0	118 54.4	69 31.8	27 12.4	3 1.4		
無回答	90 100.0	14 15.6	18 20.0	1 1.1	57 63.3		

F12. 事業環境・市場環境はどのように変化していると捉えていますか〔k. より顧客のニーズに対応した製品が求められている〕（SA）

		合計	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
合計		3,679 100.0	2,642 71.8	780 21.2	125 3.4	132 3.6	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	299 72.6	90 21.8	8 1.9	15 3.6	
	鉄鋼業	142 100.0	87 61.3	35 24.6	11 7.7	9 6.3	
	非鉄金属製造業	150 100.0	92 61.3	45 30.0	6 4.0	7 4.7	
	金属製品製造業	970 100.0	685 70.6	208 21.4	43 4.4	34 3.5	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	137 70.3	45 23.1	7 3.6	6 3.1	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	344 78.4	67 15.3	11 2.5	17 3.9	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	125 80.1	24 15.4	3 1.9	4 2.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	137 75.7	38 21.0	3 1.7	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	320 71.9	94 21.1	13 2.9	18 4.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	38 80.9	7 14.9	1 2.1	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	368 70.2	121 23.1	19 3.6	16 3.1	
	その他	17 100.0	9 52.9	6 35.3	-	-	2 11.8
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	900 67.7	313 23.6	57 4.3	59 4.4
50人～99人		1,269 100.0	940 74.1	251 19.8	44 3.5	34 2.7	
100人～299人		840 100.0	622 74.0	166 19.8	21 2.5	31 3.7	
300人以上		241 100.0	180 74.7	50 20.7	3 1.2	8 3.3	
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	342 78.6	72 16.6	7 1.6	14 3.2	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	749 79.0	148 15.6	20 2.1	31 3.3	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	853 71.4	261 21.9	47 3.9	33 2.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	656 63.3	289 27.9	50 4.8	42 4.1	
	無回答	65 100.0	42 64.6	10 15.4	1 1.5	12 18.5	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	106 68.8	27 17.5	13 8.4	8 5.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,156 72.9	318 20.1	52 3.3	60 3.8	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,109 73.7	314 20.9	43 2.9	39 2.6	
	うまくいっていない	336 100.0	205 61.0	105 31.3	16 4.8	10 3.0	
	無回答	98 100.0	66 67.3	16 16.3	1 1.0	15 15.3	
問1(a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,531 77.0	345 17.4	44 2.2	68 3.4	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	982 65.9	391 26.2	76 5.1	41 2.8	
	無回答	201 100.0	129 64.2	44 21.9	5 2.5	23 11.4	
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も の	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,026 79.8	200 15.6	23 1.8	36 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	228 79.4	46 16.0	3 1.0	10 3.5	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	596 76.7	147 18.9	9 1.2	25 3.2	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	111 73.0	34 22.4	3 2.0	4 2.6	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	305 76.6	79 19.8	8 2.0	6 1.5	
	その他	338 100.0	239 70.7	71 21.0	18 5.3	10 3.0	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	481 56.1	278 32.4	63 7.3	36 4.2	
	無回答	140 100.0	91 65.0	22 15.7	2 1.4	25 17.9	
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	105 78.9	23 17.3	3 2.3	2 1.5	
	やや高い	820 100.0	613 74.8	153 18.7	31 3.8	23 2.8	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,010 69.1	364 24.9	53 3.6	35 2.4	
	やや低い	957 100.0	723 75.5	191 20.0	30 3.1	13 1.4	
	低い	217 100.0	169 77.9	37 17.1	8 3.7	3 1.4	
	無回答	90 100.0	22 24.4	12 13.3	-	56 62.2	

F13. どのような強みをもった企業ですか（2区分）（SA）

		合計	あり (1 1 8 を 選 択)	特 に 強 み は な い (1 9 を 選 択)	無 回 答	
合計		3,679 100.0	3,453 93.9	150 4.1	76 2.1	
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	380 92.2	22 5.3	10 2.4	
	鉄鋼業	142 100.0	132 93.0	6 4.2	4 2.8	
	非鉄金属製造業	150 100.0	140 93.3	6 4.0	4 2.7	
	金属製品製造業	970 100.0	919 94.7	31 3.2	20 2.1	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	183 93.8	7 3.6	5 2.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	420 95.7	10 2.3	9 2.1	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	150 96.2	5 3.2	1 0.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	169 93.4	10 5.5	2 1.1	
	電気機械器具製造業	445 100.0	415 93.3	21 4.7	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	44 93.6	2 4.3	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	484 92.4	29 5.5	11 2.1	
	その他	17 100.0	16 94.1	1 5.9	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	1,235 92.9	64 4.8	30 2.3
		50人～99人	1,269 100.0	1,196 94.2	48 3.8	25 2.0
100人～299人		840 100.0	792 94.3	31 3.7	17 2.0	
300人以上		241 100.0	230 95.4	7 2.9	4 1.7	
無回答		-	-	-	-	
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	419 96.3	9 2.1	7 1.6	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	919 96.9	9 0.9	20 2.1	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,135 95.1	42 3.5	17 1.4	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	928 89.5	86 8.3	23 2.2	
	無回答	65 100.0	52 80.0	4 6.2	9 13.8	
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ 能 力 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	144 93.5	5 3.2	5 3.2	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,517 95.6	42 2.6	27 1.7	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,427 94.8	50 3.3	28 1.9	
	うまくいっていない	336 100.0	289 86.0	45 13.4	2 0.6	
	無回答	98 100.0	76 77.6	8 8.2	14 14.3	
問1(a~j) 用 技 デ カ し 術 ジ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,902 95.7	48 2.4	38 1.9	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,370 91.9	95 6.4	25 1.7	
	無回答	201 100.0	181 90.0	7 3.5	13 6.5	
問9 の デ ジ タ ル 人 材 技 術 の 活 用 に 向 け た も と	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,243 96.7	21 1.6	21 1.6	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	273 95.1	8 2.8	6 2.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	747 96.1	15 1.9	15 1.9	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	147 96.7	4 2.6	1 0.7	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	380 95.5	14 3.5	4 1.0	
	その他	338 100.0	315 93.2	15 4.4	8 2.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	759 88.5	80 9.3	19 2.2	
	無回答	140 100.0	119 85.0	5 3.6	16 11.4	
F16 べ 同 業 同 働 規 生 産 の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	132 99.2	-	1 0.8	
	やや高い	820 100.0	803 97.9	13 1.6	4 0.5	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,396 95.5	56 3.8	10 0.7	
	やや低い	957 100.0	898 93.8	51 5.3	8 0.8	
	低い	217 100.0	188 86.6	28 12.9	1 0.5	
	無回答	90 100.0	36 40.0	2 2.2	52 57.8	

F 14. 直近の年間の売上高（単位：万円）

	合計	1億円未満	1億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円～30億円未満	30億円以上	無回答
合計	3,679 100.0	47 1.3	597 16.2	939 25.5	1,262 34.3	791 21.5	43 1.2
F 3 業種							
プラスチック製品製造業	412 100.0	5 1.2	59 14.3	111 26.9	150 36.4	82 19.9	5 1.2
鉄鋼業	142 100.0	1 0.7	7 4.9	31 21.8	53 37.3	49 34.5	1 0.7
非鉄金属製造業	150 100.0	1 0.7	17 11.3	47 31.3	54 36.0	28 18.7	3 2.0
金属製品製造業	970 100.0	10 1.0	174 17.9	311 32.1	321 33.1	150 15.5	4 0.4
はん用機械器具製造業	195 100.0	2 1.0	29 14.9	47 24.1	69 35.4	48 24.6	- -
生産用機械器具製造業	439 100.0	5 1.1	57 13.0	131 29.8	165 37.6	75 17.1	6 1.4
業務用機械器具製造業	156 100.0	2 1.3	22 14.1	27 17.3	64 41.0	39 25.0	2 1.3
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	5 2.8	47 26.0	23 12.7	46 25.4	56 30.9	4 2.2
電気機械器具製造業	445 100.0	9 2.0	87 19.6	101 22.7	161 36.2	79 17.8	8 1.8
情報通信機械器具製造業	47 100.0	- -	14 29.8	13 27.7	11 23.4	8 17.0	1 2.1
輸送用機械器具製造業	524 100.0	6 1.1	81 15.5	94 17.9	163 31.1	171 32.6	9 1.7
その他	17 100.0	1 5.9	3 17.6	3 17.6	5 29.4	5 29.4	- -
無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
F 9 (1) ① 従業員規模別							
49人以下	1,329 100.0	35 2.6	444 33.4	545 41.0	261 19.6	30 2.3	14 1.1
50人～99人	1,269 100.0	8 0.6	123 9.7	356 28.1	667 52.6	104 8.2	11 0.9
100人～299人	840 100.0	4 0.5	28 3.3	37 4.4	325 38.7	431 51.3	15 1.8
300人以上	241 100.0	- -	2 0.8	1 0.4	9 3.7	226 93.8	3 1.2
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
問5 発人材 育成・ 能力開							
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	6 1.4	49 11.3	104 23.9	137 31.5	132 30.3	7 1.6
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	8 0.8	134 14.1	238 25.1	318 33.5	236 24.9	14 1.5
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	20 1.7	203 17.0	299 25.0	436 36.5	228 19.1	8 0.7
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	13 1.3	195 18.8	280 27.0	352 33.9	184 17.7	13 1.3
無回答	65 100.0	- -	16 24.6	18 27.7	19 29.2	11 16.9	1 1.5
問8 発人材 の材 評取育 備り成 組・能 に力 対開							
うまくいっている	154 100.0	4 2.6	27 17.5	36 23.4	45 29.2	41 26.6	1 0.6
ややうまくいっている	1,586 100.0	17 1.1	239 15.1	376 23.7	553 34.9	382 24.1	19 1.2
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	18 1.2	240 15.9	403 26.8	521 34.6	305 20.3	18 1.2
うまくいっていない	336 100.0	8 2.4	71 21.1	99 29.5	103 30.7	52 15.5	3 0.9
無回答	98 100.0	- -	20 20.4	25 25.5	40 40.8	11 11.2	2 2.0
問1 (a～j) る用技デ かし術ジ てをタ い活ル							
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	16 0.8	295 14.8	492 24.7	662 33.3	503 25.3	20 1.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	27 1.8	259 17.4	387 26.0	542 36.4	257 17.2	18 1.2
無回答	201 100.0	4 2.0	43 21.4	60 29.9	58 28.9	31 15.4	5 2.5
問9 のデ ブジク タリル 人技 材術 の活 用保 用（ M向 け） たも							
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	13 1.0	174 13.5	304 23.7	459 35.7	319 24.8	16 1.2
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	1 0.3	28 9.8	54 18.8	89 31.0	111 38.7	4 1.4
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	9 1.2	103 13.3	167 21.5	255 32.8	233 30.0	10 1.3
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	- -	22 14.5	22 14.5	47 30.9	59 38.8	2 1.3
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	4 1.0	65 16.3	100 25.1	148 37.2	76 19.1	5 1.3
その他	338 100.0	5 1.5	53 15.7	88 26.0	109 32.2	81 24.0	2 0.6
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	18 2.1	181 21.1	260 30.3	290 33.8	100 11.7	9 1.0
無回答	140 100.0	2 1.4	35 25.0	37 26.4	47 33.6	16 11.4	3 2.1
F 16 べ同業 労働規 生模 産の 性他 社と 高と さ比							
高い	133 100.0	- -	18 13.5	35 26.3	43 32.3	35 26.3	2 1.5
やや高い	820 100.0	11 1.3	125 15.2	219 26.7	292 35.6	163 19.9	10 1.2
他社と同じくらい	1,462 100.0	21 1.4	216 14.8	349 23.9	518 35.4	339 23.2	19 1.3
やや低い	957 100.0	10 1.0	170 17.8	257 26.9	306 32.0	204 21.3	10 1.0
低い	217 100.0	4 1.8	46 21.2	61 28.1	70 32.3	34 15.7	2 0.9
無回答	90 100.0	1 1.1	22 24.4	18 20.0	33 36.7	16 17.8	- -

F14. 3年前と比較した売上高の推移（SA）

	合計	大幅に増加（15%以上）	増加（5%以上15%未満）	ほぼ横ばい（5%未満の増減）	減少（5%以上15%未満）	大幅に減少（15%以上）	無回答		
合計	3,679 100.0	257 7.0	597 16.2	1,031 28.0	838 22.8	576 15.7	380 10.3		
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	19 4.6	58 14.1	128 31.1	103 25.0	53 12.9	51 12.4	
	鉄鋼業	142 100.0	8 5.6	26 18.3	34 23.9	41 28.9	18 12.7	15 10.6	
	非鉄金属製造業	150 100.0	11 7.3	19 12.7	35 23.3	40 26.7	27 18.0	18 12.0	
	金属製品製造業	970 100.0	65 6.7	171 17.6	268 27.6	230 23.7	153 15.8	83 8.6	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	13 6.7	31 15.9	64 32.8	34 17.4	32 16.4	21 10.8	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	38 8.7	70 15.9	119 27.1	83 18.9	87 19.8	42 9.6	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	12 7.7	26 16.7	61 39.1	24 15.4	18 11.5	15 9.6	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	14 7.7	28 15.5	37 20.4	45 24.9	32 17.7	25 13.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	38 8.5	78 17.5	119 26.7	98 22.0	64 14.4	48 10.8	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	4 8.5	6 12.8	15 31.9	11 23.4	9 19.1	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	35 6.7	82 15.6	145 27.7	126 24.0	82 15.6	54 10.3	
	その他	17 100.0	-	2 11.8	5 29.4	3 17.6	1 5.9	6 35.3	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	94 7.1	196 14.7	340 25.6	302 22.7	261 19.6	136 10.2
		50人～99人	1,269 100.0	91 7.2	207 16.3	353 27.8	295 23.2	210 16.5	113 8.9
100人～299人		840 100.0	53 6.3	144 17.1	265 31.5	197 23.5	84 10.0	97 11.5	
300人以上		241 100.0	19 7.9	50 20.7	73 30.3	44 18.3	21 8.7	34 14.1	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開		435 100.0	33 7.6	76 17.5	123 28.3	100 23.0	52 12.0	51 11.7	
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	71 7.5	184 19.4	242 25.5	214 22.6	137 14.5	100 10.5		
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	77 6.4	184 15.4	350 29.3	272 22.8	213 17.8	98 8.2		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	72 6.9	144 13.9	303 29.2	238 23.0	163 15.7	117 11.3		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	4 6.2	9 13.8	13 20.0	14 21.5	11 16.9	14 21.5		
無回答	-	-	-	-	-	-	-		
問8 発人材の取得育組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	13 8.4	31 20.1	39 25.3	33 21.4	21 13.6	17 11.0	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	115 7.3	299 18.9	467 29.4	335 21.1	208 13.1	162 10.2	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	108 7.2	216 14.4	406 27.0	367 24.4	267 17.7	141 9.4	
	うまくいっていない	336 100.0	17 5.1	38 11.3	96 28.6	83 24.7	65 19.3	37 11.0	
	無回答	98 100.0	4 4.1	13 13.3	23 23.5	20 20.4	15 15.3	23 23.5	
問1(a~j) る用技デかし術ジてをタい活る	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	157 7.9	334 16.8	558 28.1	438 22.0	321 16.1	180 9.1	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	90 6.0	233 15.6	422 28.3	355 23.8	228 15.3	162 10.9	
	無回答	201 100.0	10 5.0	30 14.9	51 25.4	45 22.4	27 13.4	38 18.9	
問9 のデづジくタル人技材術の確活保用（M向け）たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	92 7.2	209 16.3	375 29.2	286 22.3	198 15.4	125 9.7	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	23 8.0	49 17.1	79 27.5	60 20.9	50 17.4	26 9.1	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	62 8.0	135 17.4	222 28.6	179 23.0	111 14.3	68 8.8	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	14 9.2	27 17.8	48 31.6	29 19.1	19 12.5	15 9.9	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	28 7.0	70 17.6	107 26.9	112 28.1	55 13.8	26 6.5	
	その他	338 100.0	34 10.1	50 14.8	88 26.0	66 19.5	66 19.5	34 10.1	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	50 5.8	126 14.7	239 27.9	203 23.7	141 16.4	99 11.5	
	無回答	140 100.0	7 5.0	15 10.7	34 24.3	28 20.0	23 16.4	33 23.6	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	
F16 べ同た業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	26 19.5	24 18.0	31 23.3	22 16.5	18 13.5	12 9.0	
	やや高い	820 100.0	72 8.8	168 20.5	244 29.8	147 17.9	115 14.0	74 9.0	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	100 6.8	248 17.0	436 29.8	333 22.8	199 13.6	146 10.0	
	やや低い	957 100.0	51 5.3	134 14.0	264 27.6	269 28.1	172 18.0	67 7.0	
	低い	217 100.0	4 1.8	16 7.4	51 23.5	60 27.6	68 31.3	18 8.3	
	無回答	90 100.0	4 4.4	7 7.8	5 5.6	7 7.8	4 4.4	63 70.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	

F14. 3年前と比較した売上高の推移〈3区分〉(SA)

		合計	増加企業 (1又は2を選択)	横ばい企業 (3を選択)	減少企業 (4又は5を選択)	無回答
合計		3,679 100.0	854 23.2	1,031 28.0	1,414 38.4	380 10.3
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	77 18.7	128 31.1	156 37.9	51 12.4
	鉄鋼業	142 100.0	34 23.9	34 23.9	59 41.5	15 10.6
	非鉄金属製造業	150 100.0	30 20.0	35 23.3	67 44.7	18 12.0
	金属製品製造業	970 100.0	236 24.3	268 27.6	383 39.5	83 8.6
	はん用機械器具製造業	195 100.0	44 22.6	64 32.8	66 33.8	21 10.8
	生産用機械器具製造業	439 100.0	108 24.6	119 27.1	170 38.7	42 9.6
	業務用機械器具製造業	156 100.0	38 24.4	61 39.1	42 26.9	15 9.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	42 23.2	37 20.4	77 42.5	25 13.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	116 26.1	119 26.7	162 36.4	48 10.8
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	10 21.3	15 31.9	20 42.6	2 4.3
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	117 22.3	145 27.7	208 39.7	54 10.3
	その他	17 100.0	2 11.8	5 29.4	4 23.5	6 35.3
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	290 21.8	340 25.6	563 42.4
50人～99人		1,269 100.0	298 23.5	353 27.8	505 39.8	113 8.9
100人～299人		840 100.0	197 23.5	265 31.5	281 33.5	97 11.5
300人以上		241 100.0	69 28.6	73 30.3	65 27.0	34 14.1
無回答		-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	109 25.1	123 28.3	152 34.9	51 11.7
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	255 26.9	242 25.5	351 37.0	100 10.5
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	261 21.9	350 29.3	485 40.6	98 8.2
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	216 20.8	303 29.2	401 38.7	117 11.3
	無回答	65 100.0	13 20.0	13 20.0	25 38.5	14 21.5
問8 発人材 評価育 成組・ みに力 対開	うまくいっている	154 100.0	44 28.6	39 25.3	54 35.1	17 11.0
	ややうまくいっている	1,586 100.0	414 26.1	467 29.4	543 34.2	162 10.2
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	324 21.5	406 27.0	634 42.1	141 9.4
	うまくいっていない	336 100.0	55 16.4	96 28.6	148 44.0	37 11.0
	無回答	98 100.0	17 17.3	23 23.5	35 35.7	23 23.5
問1(a~j) 用技デ カシ術ジ てをタ い活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	491 24.7	558 28.1	759 38.2	180 9.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	323 21.7	422 28.3	583 39.1	162 10.9
	無回答	201 100.0	40 19.9	51 25.4	72 35.8	38 18.9
問9 のデ ジタ クタ リル 人技 材術 の活 用確 保に (M向 け)た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	301 23.4	375 29.2	484 37.7	125 9.7
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	72 25.1	79 27.5	110 38.3	26 9.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	197 25.4	222 28.6	290 37.3	68 8.8
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	41 27.0	48 31.6	48 31.6	15 9.9
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	98 24.6	107 26.9	167 42.0	26 6.5
	その他	338 100.0	84 24.9	88 26.0	132 39.1	34 10.1
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	176 20.5	239 27.9	344 40.1	99 11.5
	無回答	140 100.0	22 15.7	34 24.3	51 36.4	33 23.6
F16 べ同 業同 働規 生模 産の 性他 社と 高と さ比	高い	133 100.0	50 37.6	31 23.3	40 30.1	12 9.0
	やや高い	820 100.0	240 29.3	244 29.8	262 32.0	74 9.0
	他社と同じくらい	1,462 100.0	348 23.8	436 29.8	532 36.4	146 10.0
	やや低い	957 100.0	185 19.3	264 27.6	441 46.1	67 7.0
	低い	217 100.0	20 9.2	51 23.5	128 59.0	18 8.3
	無回答	90 100.0	11 12.2	5 5.6	11 12.2	63 70.0

F 14. 直近の年間の営業利益（単位：万円）

	合計	0円以下	0円超～1000万円未満	1000万円～5000万円未満	5000万円～1億円未満	1億円以上	無回答	
合計	3,679 100.0	568 15.4	302 8.2	677 18.4	376 10.2	717 19.5	1,039 28.2	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	64 15.5	37 9.0	94 22.8	34 8.3	71 17.2	112 27.2
	鉄鋼業	142 100.0	26 18.3	10 7.0	21 14.8	16 11.3	32 22.5	37 26.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	21 14.0	18 12.0	21 14.0	14 9.3	29 19.3	47 31.3
	金属製品製造業	970 100.0	149 15.4	83 8.6	189 19.5	109 11.2	163 16.8	277 28.6
	はん用機械器具製造業	195 100.0	21 10.8	10 5.1	35 17.9	30 15.4	44 22.6	55 28.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	68 15.5	37 8.4	83 18.9	40 9.1	108 24.6	103 23.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	18 11.5	6 3.8	32 20.5	16 10.3	44 28.2	40 25.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	32 17.7	19 10.5	21 11.6	16 8.8	33 18.2	60 33.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	44 9.9	43 9.7	87 19.6	51 11.5	88 19.8	132 29.7
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	9 19.1	2 4.3	11 23.4	6 12.8	11 23.4	8 17.0
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	115 21.9	36 6.9	80 15.3	43 8.2	89 17.0	161 30.7
	その他	17 100.0	1 5.9	1 5.9	3 17.6	1 5.9	4 23.5	7 41.2
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	214 16.1	164 12.3	322 24.2	116 8.7	116 8.7
50人～99人		1,269 100.0	222 17.5	101 8.0	243 19.1	164 12.9	228 18.0	311 24.5
100人～299人		840 100.0	105 12.5	35 4.2	104 12.4	87 10.4	262 31.2	247 29.4
300人以上		241 100.0	27 11.2	2 0.8	8 3.3	9 3.7	111 46.1	84 34.9
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 育成・ 能力開		435 100.0	50 11.5	28 6.4	63 14.5	51 11.7	95 21.8	148 34.0
数年前の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	150 15.8	59 6.2	163 17.2	114 12.0	197 20.8	265 28.0	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	196 16.4	111 9.3	231 19.3	117 9.8	240 20.1	299 25.0	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	165 15.9	101 9.7	209 20.2	91 8.8	180 17.4	291 28.1	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	7 10.8	3 4.6	11 16.9	3 4.6	5 7.7	36 55.4	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問8 発人材 の育成 評価 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	21 13.6	11 7.1	26 16.9	11 7.1	37 24.0	48 31.2
	ややうまくいっている	1,586 100.0	221 13.9	109 6.9	271 17.1	190 12.0	352 22.2	443 27.9
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	256 17.0	142 9.4	299 19.9	144 9.6	267 17.7	397 26.4
	うまくいっていない	336 100.0	63 18.8	31 9.2	67 19.9	25 7.4	50 14.9	100 29.8
	無回答	98 100.0	7 7.1	9 9.2	14 14.3	6 6.1	11 11.2	51 52.0
問1 (a～j) 用技デ カシ術ジ てをタ イ活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	310 15.6	161 8.1	351 17.7	213 10.7	430 21.6	523 26.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	231 15.5	122 8.2	290 19.5	146 9.8	266 17.9	435 29.2
	無回答	201 100.0	27 13.4	19 9.5	36 17.9	17 8.5	21 10.4	81 40.3
問9 のデ ジタ ル人 材技 術の 確立 に M A け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	183 14.2	113 8.8	230 17.9	124 9.6	287 22.3	348 27.1
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	42 14.6	21 7.3	45 15.7	25 8.7	67 23.3	87 30.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	103 13.3	63 8.1	145 18.7	83 10.7	179 23.0	204 26.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	29 19.1	10 6.6	23 15.1	19 12.5	35 23.0	36 23.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	71 17.8	29 7.3	83 20.9	50 12.6	76 19.1	89 22.4
	その他	338 100.0	57 16.9	29 8.6	52 15.4	42 12.4	60 17.8	98 29.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	143 16.7	76 8.9	168 19.6	84 9.8	135 15.7	252 29.4
	無回答	140 100.0	16 11.4	6 4.3	24 17.1	11 7.9	12 8.6	71 50.7
	高い	133 100.0	16 12.0	4 3.0	22 16.5	15 11.3	43 32.3	33 24.8
	やや高い	820 100.0	84 10.2	51 6.2	155 18.9	102 12.4	197 24.0	231 28.2
他社と同じくらい	1,462 100.0	191 13.1	126 8.6	279 19.1	169 11.6	299 20.5	398 27.2	
やや低い	957 100.0	193 20.2	98 10.2	185 19.3	80 8.4	145 15.2	256 26.8	
低い	217 100.0	80 36.9	22 10.1	34 15.7	9 4.1	27 12.4	45 20.7	
無回答	90 100.0	4 4.4	1 1.1	2 2.2	1 1.1	6 6.7	76 84.4	

F14. 3年前と比較した営業利益の推移（SA）

	合計	大幅に増加（15%以上）	増加（5%以上15%未満）	ほぼ横ばい（5%未満の増減）	減少（5%以上15%未満）	大幅に減少（15%以上）	無回答	
合計	3,679 100.0	331 9.0	473 12.9	821 22.3	596 16.2	966 26.3	492 13.4	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	25 6.1	54 13.1	105 25.5	75 18.2	92 22.3	61 14.8
	鉄鋼業	142 100.0	13 9.2	20 14.1	26 18.3	22 15.5	39 27.5	22 15.5
	非鉄金属製造業	150 100.0	13 8.7	17 11.3	29 19.3	31 20.7	39 26.0	21 14.0
	金属製品製造業	970 100.0	87 9.0	122 12.6	206 21.2	167 17.2	265 27.3	123 12.7
	はん用機械器具製造業	195 100.0	22 11.3	25 12.8	56 28.7	27 13.8	37 19.0	28 14.4
	生産用機械器具製造業	439 100.0	48 10.9	54 12.3	99 22.6	59 13.4	134 30.5	45 10.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	15 9.6	27 17.3	48 30.8	15 9.6	31 19.9	20 12.8
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	16 8.8	17 9.4	38 21.0	32 17.7	44 24.3	34 18.8
	電気機械器具製造業	445 100.0	47 10.6	67 15.1	95 21.3	70 15.7	105 23.6	61 13.7
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	7 14.9	5 10.6	14 29.8	10 21.3	8 17.0	3 6.4
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	38 7.3	62 11.8	101 19.3	85 16.2	170 32.4	68 13.0
	その他	17 100.0	-	3 17.6	3 17.6	3 17.6	2 11.8	6 35.3
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	118 8.9	175 13.2	283 21.3	222 16.7	358 26.9
50人～99人		1,269 100.0	121 9.5	164 12.9	285 22.5	193 15.2	360 28.4	146 11.5
100人～299人		840 100.0	69 8.2	100 11.9	201 23.9	151 18.0	191 22.7	128 15.2
300人以上		241 100.0	23 9.5	34 14.1	52 21.6	30 12.4	57 23.7	45 18.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-
問5 発人材 針育 成・ 能力 開		435 100.0	25 5.7	60 13.8	109 25.1	78 17.9	91 20.9	72 16.6
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	105 11.1	135 14.2	195 20.6	140 14.8	235 24.8	138 14.6	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	110 9.2	152 12.7	257 21.5	191 16.0	354 29.6	130 10.9	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	86 8.3	121 11.7	247 23.8	176 17.0	272 26.2	135 13.0	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	5 7.7	5 7.7	13 20.0	11 16.9	14 21.5	17 26.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまうましている	154 100.0	15 9.7	28 18.2	30 19.5	20 13.0	40 26.0	21 13.6
	ややうまうましている	1,586 100.0	154 9.7	227 14.3	386 24.3	238 15.0	367 23.1	214 13.5
	あまりうまうましていない	1,505 100.0	134 8.9	180 12.0	309 20.5	261 17.3	434 28.8	187 12.4
	うまうましていない	336 100.0	21 6.3	32 9.5	72 21.4	63 18.8	104 31.0	44 13.1
	無回答	98 100.0	7 7.1	6 6.1	24 24.5	14 14.3	21 21.4	26 26.5
問1(a~j) る用技 かし術 ジをタ いて活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	192 9.7	268 13.5	428 21.5	307 15.4	550 27.7	243 12.2
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	125 8.4	181 12.1	345 23.2	255 17.1	378 25.4	206 13.8
	無回答	201 100.0	14 7.0	24 11.9	48 23.9	34 16.9	38 18.9	43 21.4
問9 のデ ジタ ル技 術の 確活 用（ M向 けた も）	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	119 9.3	167 13.0	287 22.3	195 15.2	339 26.4	178 13.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	31 10.8	34 11.8	62 21.6	36 12.5	86 30.0	38 13.2
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	74 9.5	105 13.5	179 23.0	134 17.2	190 24.5	95 12.2
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	15 9.9	22 14.5	27 17.8	27 17.8	40 26.3	21 13.8
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	35 8.8	56 14.1	90 22.6	76 19.1	110 27.6	31 7.8
	その他	338 100.0	41 12.1	37 10.9	72 21.3	47 13.9	99 29.3	42 12.4
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	67 7.8	110 12.8	199 23.2	143 16.7	216 25.2	123 14.3
	無回答	140 100.0	9 6.4	17 12.1	27 19.3	21 15.0	32 22.9	34 24.3
F16 べ同 た業 労働 規規 生模 産の 性他 社社 高と ささ 比	高い	133 100.0	30 22.6	26 19.5	23 17.3	11 8.3	26 19.5	17 12.8
	やや高い	820 100.0	90 11.0	142 17.3	203 24.8	128 15.6	157 19.1	100 12.2
	他社と同じくらい	1,462 100.0	133 9.1	200 13.7	356 24.4	231 15.8	346 23.7	196 13.4
	やや低い	957 100.0	62 6.5	91 9.5	202 21.1	187 19.5	320 33.4	95 9.9
	低い	217 100.0	13 6.0	11 5.1	30 13.8	33 15.2	109 50.2	21 9.7
	無回答	90 100.0	3 3.3	3 3.3	7 7.8	6 6.7	8 8.9	63 70.0

F14. 3年前と比較した営業利益の推移（3区分）（SA）

		合計	増加企業 （1又は2を選択）	横ばい企業 （3を選択）	減少企業 （4又は5を選択）	無回答	
合計		3,679 100.0	804 21.9	821 22.3	1,562 42.5	492 13.4	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	79 19.2	105 25.5	167 40.5	61 14.8	
	鉄鋼業	142 100.0	33 23.2	26 18.3	61 43.0	22 15.5	
	非鉄金属製造業	150 100.0	30 20.0	29 19.3	70 46.7	21 14.0	
	金属製品製造業	970 100.0	209 21.5	206 21.2	432 44.5	123 12.7	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	47 24.1	56 28.7	64 32.8	28 14.4	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	102 23.2	99 22.6	193 44.0	45 10.3	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	42 26.9	48 30.8	46 29.5	20 12.8	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	33 18.2	38 21.0	76 42.0	34 18.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	114 25.6	95 21.3	175 39.3	61 13.7	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	12 25.5	14 29.8	18 38.3	3 6.4	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	100 19.1	101 19.3	255 48.7	68 13.0	
	その他	17 100.0	3 17.6	3 17.6	5 29.4	6 35.3	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	293 22.0	283 21.3	580 43.6	173 13.0
		50人～99人	1,269 100.0	285 22.5	285 22.5	553 43.6	146 11.5
100人～299人		840 100.0	169 20.1	201 23.9	342 40.7	128 15.2	
300人以上		241 100.0	57 23.7	52 21.6	87 36.1	45 18.7	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材 育成・ 能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	85 19.5	109 25.1	169 38.9	72 16.6	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	240 25.3	195 20.6	375 39.6	138 14.6	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	262 21.9	257 21.5	545 45.6	130 10.9	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	207 20.0	247 23.8	448 43.2	135 13.0	
	無回答	65 100.0	10 15.4	13 20.0	25 38.5	17 26.2	
問8 す発人 の材評 取育 備り成 組・ み能 に力 対開	うまくいっている	154 100.0	43 27.9	30 19.5	60 39.0	21 13.6	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	381 24.0	386 24.3	605 38.1	214 13.5	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	314 20.9	309 20.5	695 46.2	187 12.4	
	うまくいっていない	336 100.0	53 15.8	72 21.4	167 49.7	44 13.1	
	無回答	98 100.0	13 13.3	24 24.5	35 35.7	26 26.5	
問1(a~j) る用技 かし術 ジを をタ い活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	460 23.1	428 21.5	857 43.1	243 12.2	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	306 20.5	345 23.2	633 42.5	206 13.8	
	無回答	201 100.0	38 18.9	48 23.9	72 35.8	43 21.4	
問9 のデ ジタ ル技 術の 活 用 に （M A） た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	286 22.3	287 22.3	534 41.6	178 13.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	65 22.6	62 21.6	122 42.5	38 13.2	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	179 23.0	179 23.0	324 41.7	95 12.2	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	37 24.3	27 17.8	67 44.1	21 13.8	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	91 22.9	90 22.6	186 46.7	31 7.8	
	その他	338 100.0	78 23.1	72 21.3	146 43.2	42 12.4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	177 20.6	199 23.2	359 41.8	123 14.3	
	無回答	140 100.0	26 18.6	27 19.3	53 37.9	34 24.3	
F16 べ同 た業 労働 規 生 産の 性 他 社 高 と さ 比	高い	133 100.0	56 42.1	23 17.3	37 27.8	17 12.8	
	やや高い	820 100.0	232 28.3	203 24.8	285 34.8	100 12.2	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	333 22.8	356 24.4	577 39.5	196 13.4	
	やや低い	957 100.0	153 16.0	202 21.1	507 53.0	95 9.9	
	低い	217 100.0	24 11.1	30 13.8	142 65.4	21 9.7	
	無回答	90 100.0	6 6.7	7 7.8	14 15.6	63 70.0	

F 14. 売上高営業利益率（4区分）（単位：％）

		合計	0%以下	0%超～5%未満	5%～10%未満	10%以上	無回答
合計		3,679 100.0	583 15.8	1,139 31.0	479 13.0	437 11.9	1,041 28.3
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	64 15.5	148 35.9	52 12.6	35 8.5	113 27.4
	鉄鋼業	142 100.0	27 19.0	50 35.2	14 9.9	14 9.9	37 26.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	26 17.3	43 28.7	13 8.7	21 14.0	47 31.3
	金属製品製造業	970 100.0	152 15.7	287 29.6	142 14.6	112 11.5	277 28.6
	はん用機械器具製造業	195 100.0	21 10.8	54 27.7	35 17.9	30 15.4	55 28.2
	生産用機械器具製造業	439 100.0	69 15.7	135 30.8	61 13.9	71 16.2	103 23.5
	業務用機械器具製造業	156 100.0	18 11.5	49 31.4	17 10.9	32 20.5	40 25.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	33 18.2	48 26.5	17 9.4	23 12.7	60 33.1
	電気機械器具製造業	445 100.0	44 9.9	156 35.1	62 13.9	51 11.5	132 29.7
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	9 19.1	15 31.9	8 17.0	7 14.9	8 17.0
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	119 22.7	149 28.4	58 11.1	36 6.9	162 30.9
	その他	17 100.0	1 5.9	5 29.4	-	4 23.5	7 41.2
	無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	218 16.4	384 28.9	163 12.3	166 12.5
50人～99人		1,269 100.0	227 17.9	398 31.4	169 13.3	163 12.8	312 24.6
100人～299人		840 100.0	110 13.1	284 33.8	120 14.3	79 9.4	247 29.4
300人以上		241 100.0	28 11.6	73 30.3	27 11.2	29 12.0	84 34.9
無回答		-	-	-	-	-	-
問5 発人材 針育成・ 能力開		435 100.0	52 12.0	117 26.9	57 13.1	61 14.0	148 34.0
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	948 100.0	150 15.8	286 30.2	126 13.3	120 12.7	266 28.1	
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1,194 100.0	202 16.9	390 32.7	155 13.0	147 12.3	300 25.1	
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,037 100.0	172 16.6	328 31.6	140 13.5	106 10.2	291 28.1	
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	65 100.0	7 10.8	18 27.7	1 1.5	3 4.6	36 55.4	
無回答	100.0	-	-	-	-	-	
問8 す発人 るの材 評取育 備り成 組・み 能に力 対開	うまくいっている	154 100.0	25 16.2	40 26.0	23 14.9	18 11.7	48 31.2
	ややうまくいっている	1,586 100.0	224 14.1	473 29.8	219 13.8	227 14.3	443 27.9
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	264 17.5	502 33.4	188 12.5	153 10.2	398 26.4
	うまくいっていない	336 100.0	63 18.8	98 29.2	42 12.5	32 9.5	101 30.1
	無回答	98 100.0	7 7.1	26 26.5	7 7.1	7 7.1	51 52.0
問1 (a～j) る用技 かし術 ジでを たい活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	317 15.9	637 32.0	270 13.6	240 12.1	524 26.4
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	238 16.0	453 30.4	182 12.2	181 12.1	436 29.3
	無回答	201 100.0	28 13.9	49 24.4	27 13.4	16 8.0	81 40.3
問9 のデ ブジ くタ リル 人技 材術 の活 用確 保に （M A） けた も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	190 14.8	406 31.6	193 15.0	147 11.4	349 27.2
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	42 14.6	95 33.1	29 10.1	34 11.8	87 30.3
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	106 13.6	268 34.5	89 11.5	110 14.2	204 26.3
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	29 19.1	58 38.2	18 11.8	11 7.2	36 23.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	71 17.8	136 34.2	43 10.8	59 14.8	89 22.4
	その他	338 100.0	58 17.2	111 32.8	41 12.1	30 8.9	98 29.0
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	148 17.2	248 28.9	105 12.2	104 12.1	253 29.5
	無回答	140 100.0	16 11.4	25 17.9	21 15.0	7 5.0	71 50.7
	無回答	100.0	-	-	-	-	-
	無回答	100.0	-	-	-	-	-
F 16 べ同 た業 労働 規規 生模 産の 性他 社 高と さ比	高い	133 100.0	16 12.0	29 21.8	28 21.1	27 20.3	33 24.8
	やや高い	820 100.0	86 10.5	232 28.3	147 17.9	124 15.1	231 28.2
	他社と同じくらい	1,462 100.0	199 13.6	490 33.5	189 12.9	185 12.7	399 27.3
	やや低い	957 100.0	196 20.5	325 34.0	97 10.1	83 8.7	256 26.8
	低い	217 100.0	82 37.8	61 28.1	14 6.5	14 6.5	46 21.2
	無回答	90 100.0	4 4.4	2 2.2	4 4.4	4 4.4	76 84.4
	無回答	100.0	-	-	-	-	-

F 14. 売上高営業利益率（数値の回答分析）

		合計	平均	中央値	標本標準偏差
合計		3,679 100.0	3.6	2.8	23.8
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	3.5	2.4	15.7
	鉄鋼業	142 100.0	4.0	2.0	8.7
	非鉄金属製造業	150 100.0	4.7	2.0	13.8
	金属製品製造業	970 100.0	2.8	3.1	40.5
	はん用機械器具製造業	195 100.0	4.7	4.4	10.5
	生産用機械器具製造業	439 100.0	4.1	3.7	12.4
	業務用機械器具製造業	156 100.0	5.8	4.4	10.1
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	2.0	2.0	30.4
	電気機械器具製造業	445 100.0	5.1	3.3	10.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	4.2	3.7	9.5
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	2.3	1.7	9.6
	その他	17 100.0	9.0	4.1	10.6
	無回答	1 100.0	22.8	22.8	0.0
	F 9 (1) ① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	4.1	2.9
50人～99人		1,269 100.0	3.7	2.6	15.0
100人～299人		840 100.0	2.3	2.7	43.1
300人以上		241 100.0	5.2	3.4	10.2
無回答		- -	-	-	-
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	2.1	3.7	61.5
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	4.1	3.2	11.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	3.8	2.6	16.0
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	3.6	2.5	11.6
	無回答	65 100.0	2.5	1.7	8.2
問8 発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	5.8	3.8	13.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	4.9	3.3	10.5
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	2.1	2.4	33.9
	うまくいっていない	336 100.0	3.1	2.2	17.5
	無回答	98 100.0	4.1	3.1	7.3
問1 (a~j) 用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	3.6	2.9	28.8
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	4.1	2.8	14.4
	無回答	201 100.0	0.1	1.9	23.7
問9 のデづくタリ人技材術の活保用（M向けたも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	4.0	2.9	9.6
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	4.6	2.5	10.8
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	3.2	3.0	44.0
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	2.9	2.2	9.0
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	5.1	2.7	11.7
	その他	338 100.0	2.8	2.1	13.6
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	3.4	2.8	19.1
	無回答	140 100.0	2.9	3.6	7.8
F 16 べ同た業労働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	6.3	5.8	10.6
	やや高い	820 100.0	5.8	4.5	11.7
	他社と同じくらい	1,462 100.0	3.8	3.0	33.0
	やや低い	957 100.0	2.2	1.7	15.8
	低い	217 100.0	-0.7	0.2	20.0
	無回答	90 100.0	5.4	5.2	9.5

F 15. 自社の労働生産性（※）は、3年前と比べて、どう変化したと考えていますか（S A）

		合計	向上した	やや向上した	変わらない	やや低下した	低下した	無回答
合計		3,679 100.0	431 11.7	1,104 30.0	1,118 30.4	585 15.9	348 9.5	93 2.5
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	54 13.1	125 30.3	122 29.6	60 14.6	37 9.0	14 3.4
	鉄鋼業	142 100.0	12 8.5	47 33.1	51 35.9	19 13.4	10 7.0	3 2.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	16 10.7	32 21.3	55 36.7	27 18.0	12 8.0	8 5.3
	金属製品製造業	970 100.0	115 11.9	307 31.6	276 28.5	146 15.1	103 10.6	23 2.4
	はん用機械器具製造業	195 100.0	20 10.3	52 26.7	66 33.8	35 17.9	17 8.7	5 2.6
	生産用機械器具製造業	439 100.0	54 12.3	119 27.1	123 28.0	85 19.4	46 10.5	12 2.7
	業務用機械器具製造業	156 100.0	16 10.3	45 28.8	62 39.7	19 12.2	14 9.0	- -
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	25 13.8	58 32.0	54 29.8	27 14.9	14 7.7	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	51 11.5	139 31.2	141 31.7	67 15.1	36 8.1	11 2.5
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	8 17.0	14 29.8	14 29.8	5 10.6	5 10.6	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	60 11.5	160 30.5	145 27.7	93 17.7	53 10.1	13 2.5
	その他	17 100.0	- -	5 29.4	9 52.9	2 11.8	1 5.9	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9人以下	1,329 100.0	158 11.9	372 28.0	417 31.4	203 15.3	139 10.5
5 0人～9 9人		1,269 100.0	142 11.2	391 30.8	357 28.1	222 17.5	127 10.0	30 2.4
1 0 0人～2 9 9人		840 100.0	97 11.5	260 31.0	268 31.9	129 15.4	69 8.2	17 2.0
3 0 0人以上		241 100.0	34 14.1	81 33.6	76 31.5	31 12.9	13 5.4	6 2.5
無回答		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	66 15.2	161 37.0	119 27.4	53 12.2	26 6.0	10 2.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	123 13.0	352 37.1	247 26.1	123 13.0	73 7.7	30 3.2
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	133 11.1	339 28.4	374 31.3	193 16.2	138 11.6	17 1.4
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	96 9.3	237 22.9	362 34.9	208 20.1	108 10.4	26 2.5
	無回答	65 100.0	13 20.0	15 23.1	16 24.6	8 12.3	3 4.6	10 15.4
問8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	38 24.7	39 25.3	49 31.8	9 5.8	12 7.8	7 4.5
	ややうまくいっている	1,586 100.0	224 14.1	570 35.9	469 29.6	199 12.5	90 5.7	34 2.1
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	136 9.0	404 26.8	472 31.4	289 19.2	171 11.4	33 2.2
	うまくいっていない	336 100.0	19 5.7	68 20.2	105 31.3	73 21.7	66 19.6	5 1.5
	無回答	98 100.0	14 14.3	23 23.5	23 23.5	15 15.3	9 9.2	14 14.3
問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタい活る	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	260 13.1	664 33.4	531 26.7	316 15.9	172 8.7	45 2.3
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	142 9.5	379 25.4	530 35.6	242 16.2	160 10.7	37 2.5
	無回答	201 100.0	29 14.4	61 30.3	57 28.4	27 13.4	16 8.0	11 5.5
問9 のデづジくタリ人材術の活保用（M向け）たも	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	166 12.9	441 34.3	359 27.9	188 14.6	106 8.2	25 1.9
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	49 17.1	90 31.4	72 25.1	39 13.6	26 9.1	11 3.8
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	100 12.9	255 32.8	211 27.2	134 17.2	57 7.3	20 2.6
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	14 9.2	64 42.1	39 25.7	22 14.5	11 7.2	2 1.3
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	49 12.3	125 31.4	107 26.9	66 16.6	47 11.8	4 1.0
	その他	338 100.0	47 13.9	95 28.1	104 30.8	54 16.0	33 9.8	5 1.5
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	78 9.1	184 21.4	332 38.7	146 17.0	94 11.0	24 2.8
	無回答	140 100.0	10 7.1	43 30.7	35 25.0	15 10.7	19 13.6	18 12.9
F 16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	133 100.0	69 51.9	38 28.6	15 11.3	3 2.3	7 5.3	1 0.8
	やや高い	820 100.0	186 22.7	330 40.2	177 21.6	88 10.7	32 3.9	7 0.9
	他社と同じくらい	1,462 100.0	131 9.0	480 32.8	570 39.0	200 13.7	67 4.6	14 1.0
	やや低い	957 100.0	35 3.7	228 23.8	295 30.8	256 26.8	137 14.3	6 0.6
	低い	217 100.0	8 3.7	20 9.2	49 22.6	37 17.1	102 47.0	1 0.5
	無回答	90 100.0	2 2.2	8 8.9	12 13.3	1 1.1	3 3.3	64 71.1

F15. 自社の労働生産性（※）は、3年前と比べて、どう変化したと考えていますか（3区分）（SA）

		合計	向上した （1又は2を選択）	変わらない （3を選択）	低下した （4又は5を選択）	無回答	
合計		3,679 100.0	1,535 41.7	1,118 30.4	933 25.4	93 2.5	
F3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	179 43.4	122 29.6	97 23.5	14 3.4	
	鉄鋼業	142 100.0	59 41.5	51 35.9	29 20.4	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	48 32.0	55 36.7	39 26.0	8 5.3	
	金属製品製造業	970 100.0	422 43.5	276 28.5	249 25.7	23 2.4	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	72 36.9	66 33.8	52 26.7	5 2.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	173 39.4	123 28.0	131 29.8	12 2.7	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	61 39.1	62 39.7	33 21.2	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	83 45.9	54 29.8	41 22.7	3 1.7	
	電気機械器具製造業	445 100.0	190 42.7	141 31.7	103 23.1	11 2.5	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	22 46.8	14 29.8	10 21.3	1 2.1	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	220 42.0	145 27.7	146 27.9	13 2.5	
	その他	17 100.0	5 29.4	9 52.9	3 17.6	-	
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	
	F9(1)① 従業員規模別	49人以下	1,329 100.0	530 39.9	417 31.4	342 25.7	40 3.0
		50人～99人	1,269 100.0	533 42.0	357 28.1	349 27.5	30 2.4
100人～299人		840 100.0	357 42.5	268 31.9	198 23.6	17 2.0	
300人以上		241 100.0	115 47.7	76 31.5	44 18.3	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	
問5 発人材育成・能力開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	227 52.2	119 27.4	79 18.2	10 2.3	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	475 50.1	247 26.1	196 20.7	30 3.2	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	472 39.5	374 31.3	331 27.7	17 1.4	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	333 32.1	362 34.9	316 30.5	26 2.5	
	無回答	65 100.0	28 43.1	16 24.6	11 16.9	10 15.4	
問8 発人材評価育成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	77 50.0	49 31.8	21 13.6	7 4.5	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	794 50.1	469 29.6	289 18.2	34 2.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	540 35.9	472 31.4	460 30.6	33 2.2	
	うまくいっていない	336 100.0	87 25.9	105 31.3	139 41.4	5 1.5	
	無回答	98 100.0	37 37.8	23 23.5	24 24.5	14 14.3	
問1(a~j) 用技術でをたい活	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	924 46.5	531 26.7	488 24.5	45 2.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	521 35.0	530 35.6	402 27.0	37 2.5	
	無回答	201 100.0	90 44.8	57 28.4	43 21.4	11 5.5	
問9 のデブジクタリ人材術の活保用（M向け）も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	607 47.2	359 27.9	294 22.9	25 1.9	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	139 48.4	72 25.1	65 22.6	11 3.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	355 45.7	211 27.2	191 24.6	20 2.6	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	78 51.3	39 25.7	33 21.7	2 1.3	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	174 43.7	107 26.9	113 28.4	4 1.0	
	その他	338 100.0	142 42.0	104 30.8	87 25.7	5 1.5	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	262 30.5	332 38.7	240 28.0	24 2.8	
	無回答	140 100.0	53 37.9	35 25.0	34 24.3	18 12.9	
F16 べ同業同働規生模の性他社高とさ比	高い	133 100.0	107 80.5	15 11.3	10 7.5	1 0.8	
	やや高い	820 100.0	516 62.9	177 21.6	120 14.6	7 0.9	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	611 41.8	570 39.0	267 18.3	14 1.0	
	やや低い	957 100.0	263 27.5	295 30.8	393 41.1	6 0.6	
	低い	217 100.0	28 12.9	49 22.6	139 64.1	1 0.5	
	無回答	90 100.0	10 11.1	12 13.3	4 4.4	64 71.1	

F 16. 同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性を、どのように考えていますか（SA）

		合計	高い	やや高い	他社と同じくらい	やや低い	低い	無回答	
合計		3,679 100.0	133 3.6	820 22.3	1,462 39.7	957 26.0	217 5.9	90 2.4	
F 3 業種	プラスチック製品製造業	412 100.0	12 2.9	87 21.1	170 41.3	106 25.7	25 6.1	12 2.9	
	鉄鋼業	142 100.0	7 4.9	45 31.7	56 39.4	24 16.9	7 4.9	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	3 2.0	28 18.7	65 43.3	40 26.7	8 5.3	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	41 4.2	247 25.5	351 36.2	246 25.4	63 6.5	22 2.3	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	3 1.5	36 18.5	84 43.1	55 28.2	10 5.1	7 3.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	17 3.9	97 22.1	166 37.8	120 27.3	26 5.9	13 3.0	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	9 5.8	34 21.8	64 41.0	38 24.4	11 7.1	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	4 2.2	43 23.8	72 39.8	45 24.9	12 6.6	5 2.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	17 3.8	91 20.4	192 43.1	114 25.6	22 4.9	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	2 4.3	17 36.2	15 31.9	6 12.8	5 10.6	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	18 3.4	91 17.4	217 41.4	159 30.3	28 5.3	11 2.1	
	その他	17 100.0	-	4 23.5	9 52.9	4 23.5	-	-	
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	
	F 9 (1) ① 従業員規模別	4 9 人以下	1,329 100.0	54 4.1	318 23.9	514 38.7	324 24.4	82 6.2	37 2.8
5 0 人～9 9 人		1,269 100.0	44 3.5	289 22.8	491 38.7	339 26.7	81 6.4	25 2.0	
1 0 0 人～2 9 9 人		840 100.0	26 3.1	160 19.0	354 42.1	232 27.6	46 5.5	22 2.6	
3 0 0 人以上		241 100.0	9 3.7	53 22.0	103 42.7	62 25.7	8 3.3	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	
問 5 発人材育成・能力開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	25 5.7	137 31.5	160 36.8	84 19.3	19 4.4	10 2.3
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	47 5.0	245 25.8	356 37.6	235 24.8	41 4.3	24 2.5		
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	28 2.3	233 19.5	503 42.1	332 27.8	77 6.4	21 1.8		
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	29 2.8	190 18.3	423 40.8	291 28.1	79 7.6	25 2.4		
無回答	65 100.0	4 6.2	15 23.1	20 30.8	15 23.1	1 1.5	10 15.4		
問 8 す発人の材評取育備り成組・みに力対開	うまくいっている	154 100.0	19 12.3	51 33.1	58 37.7	16 10.4	4 2.6	6 3.9	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	71 4.5	439 27.7	694 43.8	300 18.9	48 3.0	34 2.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	30 2.0	270 17.9	569 37.8	500 33.2	106 7.0	30 2.0	
	うまくいっていない	336 100.0	8 2.4	39 11.6	112 33.3	117 34.8	55 16.4	5 1.5	
	無回答	98 100.0	5 5.1	21 21.4	29 29.6	24 24.5	4 4.1	15 15.3	
問1 (a~j) る用技デかし術ジてをタい活ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	85 4.3	499 25.1	748 37.6	502 25.3	108 5.4	46 2.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	34 2.3	276 18.5	646 43.4	403 27.0	99 6.6	32 2.1	
	無回答	201 100.0	14 7.0	45 22.4	68 33.8	52 25.9	10 5.0	12 6.0	
問 9 のデブジくタリ人技材術の確活用（M向け）も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	48 3.7	335 26.1	474 36.9	327 25.4	72 5.6	29 2.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	13 4.5	85 29.6	98 34.1	69 24.0	14 4.9	8 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	38 4.9	189 24.3	298 38.4	205 26.4	29 3.7	18 2.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	6 3.9	34 22.4	60 39.5	44 28.9	8 5.3	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	11 2.8	77 19.3	168 42.2	107 26.9	30 7.5	5 1.3	
	その他	338 100.0	17 5.0	59 17.5	142 42.0	93 27.5	21 6.2	6 1.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	21 2.4	167 19.5	370 43.1	223 26.0	58 6.8	19 2.2	
	無回答	140 100.0	5 3.6	30 21.4	49 35.0	30 21.4	8 5.7	18 12.9	
	F 16 べ同た業労働規生産の性他社高とさ比	高い	133 100.0	100.0	-	-	-	-	-
		やや高い	820 100.0	-	820 100.0	-	-	-	-
他社と同じくらい		1,462 100.0	-	-	1,462 100.0	-	-	-	
やや低い		957 100.0	-	-	-	957 100.0	-	-	
低い		217 100.0	-	-	-	-	217 100.0	-	
無回答		90 100.0	-	-	-	-	-	90 100.0	

F 16. 同業同規模の他社と比べた場合の自社の労働生産性を、どのように考えていますか（3区分）（S A）

		合計	高い (1 又は2 を選択)	他社と 同じくらい (3 を選択)	低い (4 又は5 を選択)	無 回答	
合計		3,679 100.0	953 25.9	1,462 39.7	1,174 31.9	90 2.4	
F 3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	99 24.0	170 41.3	131 31.8	12 2.9	
	鉄鋼業	142 100.0	52 36.6	56 39.4	31 21.8	3 2.1	
	非鉄金属製造業	150 100.0	31 20.7	65 43.3	48 32.0	6 4.0	
	金属製品製造業	970 100.0	288 29.7	351 36.2	309 31.9	22 2.3	
	はん用機械器具製造業	195 100.0	39 20.0	84 43.1	65 33.3	7 3.6	
	生産用機械器具製造業	439 100.0	114 26.0	166 37.8	146 33.3	13 3.0	
	業務用機械器具製造業	156 100.0	43 27.6	64 41.0	49 31.4	-	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	47 26.0	72 39.8	57 31.5	5 2.8	
	電気機械器具製造業	445 100.0	108 24.3	192 43.1	136 30.6	9 2.0	
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	19 40.4	15 31.9	11 23.4	2 4.3	
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	109 20.8	217 41.4	187 35.7	11 2.1	
	その他	17 100.0	4 23.5	9 52.9	4 23.5	-	
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	
	F 9 (1) ① 従 業 員 規 模 別	4 9 人 以下	1,329 100.0	372 28.0	514 38.7	406 30.5	37 2.8
		5 0 人 ~ 9 9 人	1,269 100.0	333 26.2	491 38.7	420 33.1	25 2.0
1 0 0 人 ~ 2 9 9 人		840 100.0	186 22.1	354 42.1	278 33.1	22 2.6	
3 0 0 人 以上		241 100.0	62 25.7	103 42.7	70 29.0	6 2.5	
無回答		-	-	-	-	-	
問 5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開		数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	162 37.2	160 36.8	103 23.7	10 2.3
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	292 30.8	356 37.6	276 29.1	24 2.5	
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	261 21.9	503 42.1	409 34.3	21 1.8	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	219 21.1	423 40.8	370 35.7	25 2.4	
	無回答	65 100.0	19 29.2	20 30.8	16 24.6	10 15.4	
問 8 す 発 人 の 材 評 取 育 備 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	70 45.5	58 37.7	20 13.0	6 3.9	
	ややうまくいっている	1,586 100.0	510 32.2	694 43.8	348 21.9	34 2.1	
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	300 19.9	569 37.8	606 40.3	30 2.0	
	うまくいっていない	336 100.0	47 14.0	112 33.3	172 51.2	5 1.5	
	無回答	98 100.0	26 26.5	29 29.6	28 28.6	15 15.3	
問 1 (a~j) る 用 技 デ カ し 術 ジ テ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	584 29.4	748 37.6	610 30.7	46 2.3	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	310 20.8	646 43.4	502 33.7	32 2.1	
	無回答	201 100.0	59 29.4	68 33.8	62 30.8	12 6.0	
問 9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 向 け た も	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	383 29.8	474 36.9	399 31.1	29 2.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	98 34.1	98 34.1	83 28.9	8 2.8	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	227 29.2	298 38.4	234 30.1	18 2.3	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	40 26.3	60 39.5	52 34.2	-	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	88 22.1	168 42.2	137 34.4	5 1.3	
	その他	338 100.0	76 22.5	142 42.0	114 33.7	6 1.8	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	188 21.9	370 43.1	281 32.8	19 2.2	
	無回答	140 100.0	35 25.0	49 35.0	38 27.1	18 12.9	
	F 16 べ 同 業 同 規 模 の 他 社 と 高 と さ 比	高い	133 100.0	133 100.0	-	-	-
	やや高い	820 100.0	820 100.0	-	-	-	
	他社と同じくらい	1,462 100.0	-	1,462 100.0	-	-	
	やや低い	957 100.0	-	-	957 100.0	-	
	低い	217 100.0	-	-	217 100.0	-	
	無回答	90 100.0	-	-	-	90 100.0	

F17. 近年、特に資源を投入している分野は、どれにあたりますか (MA)

	合計	採用・人材育成の強化	資金など処遇の改善	設備投資の増強	研究開発投資の増強	デジタル技術の導入	間人 人事諸制度へ 休暇制度等 の整備 や労働時	福利厚生の充実	作業環境の整備	営業力強化	内部留保の拡大	その他	特にない	無回答
合計	3,679 100.0	1,313 35.7	1,048 28.5	1,903 51.7	373 10.1	527 14.3	738 20.1	556 15.1	1,314 35.7	689 18.7	313 8.5	12 0.3	287 7.8	74 2.0
F3 業種														
プラスチック製品製造業	412 100.0	126 30.6	111 26.9	250 60.7	25 6.1	44 10.7	82 19.9	55 13.3	137 33.3	79 19.2	35 8.5	2 0.5	35 8.5	12 2.9
鉄鋼業	142 100.0	48 33.8	50 35.2	80 56.3	10 7.0	20 14.1	32 22.5	28 19.7	74 52.1	23 16.2	12 8.5	-	9 6.3	2 1.4
非鉄金属製造業	150 100.0	45 30.0	34 22.7	85 56.7	8 5.3	20 13.3	23 15.3	16 10.7	55 36.7	34 22.7	9 6.0	-	12 8.0	4 2.7
金属製品製造業	970 100.0	324 33.4	270 27.8	571 58.9	78 8.0	157 16.2	187 19.3	157 16.2	346 35.7	178 18.4	77 7.9	2 0.2	74 7.6	24 2.5
はん用機械器具製造業	195 100.0	64 32.8	56 28.7	95 48.7	15 7.7	24 12.3	36 18.5	25 12.8	76 39.0	32 16.4	19 9.7	2 1.0	19 9.7	4 2.1
生産用機械器具製造業	439 100.0	191 43.5	107 24.4	212 48.3	65 14.8	76 17.3	96 21.9	60 13.7	149 33.9	94 21.4	34 7.7	3 0.7	21 4.8	9 2.1
業務用機械器具製造業	156 100.0	58 37.2	46 29.5	67 42.9	30 19.2	28 17.9	35 22.4	26 16.7	47 30.1	35 22.4	13 8.3	-	16 10.3	2 1.3
電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	66 36.5	47 26.0	68 37.6	30 16.6	24 13.3	41 22.7	28 15.5	58 32.0	25 13.8	12 6.6	-	16 8.8	2 1.1
電気機械器具製造業	445 100.0	180 40.4	165 37.1	170 38.2	68 15.3	62 13.9	95 21.3	69 15.5	151 33.9	95 21.3	44 9.9	1 0.2	37 8.3	8 1.8
情報通信機械器具製造業	47 100.0	17 36.2	15 31.9	17 36.2	5 10.6	9 19.1	8 17.0	9 19.1	18 38.3	12 25.5	5 10.6	-	-	1 2.1
輸送用機械器具製造業	524 100.0	188 36.2	144 27.5	277 52.9	37 7.1	61 11.6	102 19.5	80 15.3	200 38.2	79 15.1	51 9.7	2 0.4	47 9.0	6 1.1
その他	17 100.0	5 29.4	3 17.6	10 58.8	2 11.8	2 11.8	-	-	2 11.8	2 11.8	2 11.8	-	1 5.9	-
無回答	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
F9 (1) 0 従業員規模別														
49人以下	1,329 100.0	405 30.5	401 30.2	626 47.1	99 7.4	156 11.7	238 17.9	199 15.0	450 33.9	266 20.0	128 9.6	3 0.2	140 10.5	33 2.5
50人～99人	1,269 100.0	442 34.8	358 28.2	691 54.5	124 9.8	178 14.0	245 19.3	191 15.1	473 37.3	248 19.5	125 9.9	4 0.3	97 7.6	19 1.5
100人～299人	840 100.0	353 42.0	232 27.6	465 55.4	99 11.8	142 16.9	186 22.1	133 15.8	311 37.0	138 16.4	52 6.2	3 0.4	36 4.3	19 2.3
300人以上	241 100.0	113 46.9	57 23.7	121 50.2	51 21.2	51 21.2	69 28.6	33 13.7	80 33.2	37 15.4	8 3.3	2 0.8	14 5.8	3 1.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問5 開人発材方針育成・能力														
数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	200 46.0	134 30.8	247 56.8	76 17.5	79 18.2	107 24.6	79 18.2	171 39.3	97 22.3	46 10.6	-	12 2.8	6 1.4
当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう少しアップできるように能力開発を行っている	948 100.0	434 45.8	300 31.6	534 56.3	126 13.3	190 20.0	239 25.2	172 18.1	378 39.9	212 22.4	88 9.3	5 0.5	23 2.4	19 2.0
個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	399 33.4	350 29.3	654 54.8	104 8.7	165 13.8	227 19.0	178 14.9	441 36.9	209 17.5	99 8.3	6 0.5	84 7.0	17 1.4
人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	265 25.6	246 23.7	449 43.3	63 6.1	85 8.2	155 14.8	115 11.1	304 29.3	157 15.1	72 6.9	1 0.1	162 15.6	22 2.1
無回答	65 100.0	15 23.1	15 22.7	19 29.2	4 6.2	4 12.3	8 15.4	12 18.5	20 30.8	14 21.6	8 12.3	-	6 9.2	10 15.4
問8 開人発材方針育成・能力														
うまくいっている	154 100.0	65 42.2	49 31.8	79 51.3	18 11.7	38 19.5	34 22.1	34 20.1	52 33.8	29 18.8	16 10.4	-	9 7.3	3 3.2
ややうまくいっている	1,586 100.0	623 39.3	504 31.8	867 54.7	180 11.3	258 16.3	375 23.6	272 17.2	646 40.7	333 21.0	149 9.4	5 0.3	93 5.9	24 1.5
あまりうまくいっていない	1,505 100.0	515 34.2	394 26.2	774 51.4	151 10.0	199 13.2	270 17.9	211 14.0	492 32.7	266 17.7	116 7.7	6 0.4	109 7.2	27 1.8
うまくいっていない	336 100.0	80 23.8	75 22.3	145 43.2	15 4.5	27 8.0	40 11.9	27 8.0	90 26.8	45 13.4	22 6.5	-	65 19.3	5 1.5
無回答	98 100.0	30 30.6	26 26.5	38 38.8	9 9.2	13 13.3	19 19.4	15 15.3	34 34.7	16 16.3	10 10.2	1 1.0	5 5.1	13 13.3
問1 (a) 開人発材方針育成・能力														
いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	773 38.9	588 29.6	1,105 55.6	253 12.7	429 21.6	458 23.0	324 16.3	764 38.4	394 19.8	184 9.3	4 0.2	110 5.5	39 2.0
いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	476 31.9	403 27.0	691 46.4	109 7.3	166 11.2	242 16.2	201 13.5	482 32.3	255 17.1	108 7.2	7 0.5	165 11.1	22 1.5
無回答	201 100.0	64 31.8	57 28.4	107 53.2	11 5.5	32 15.9	38 18.9	31 15.4	68 33.8	40 19.9	21 10.4	1 0.5	12 6.0	13 6.5
問9 開人発材方針育成・能力														
自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	530 41.2	385 30.0	761 59.2	171 13.3	313 24.4	302 23.5	220 17.1	506 39.4	284 22.1	115 8.9	3 0.2	41 3.2	20 1.6
デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	149 51.9	80 27.9	173 60.3	68 23.7	83 28.9	80 27.9	45 15.7	111 38.7	68 23.7	26 9.1	1 0.3	9 3.1	6 2.1
デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	359 46.2	245 31.5	397 51.1	124 16.0	185 23.8	218 28.1	135 17.4	302 38.9	181 23.3	71 9.1	4 0.5	31 4.0	13 1.7
出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	62 40.8	47 30.9	81 53.3	30 19.7	35 23.0	49 32.2	34 22.4	68 44.7	39 25.7	13 8.6	2 1.3	4 2.6	1 0.7
デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	117 29.4	124 31.2	212 53.3	35 8.8	35 8.8	80 20.1	60 15.1	150 37.7	75 18.8	39 9.8	1 0.3	32 8.0	3 0.8
その他	338 100.0	116 34.3	109 32.2	178 52.7	32 9.5	25 7.4	71 21.0	46 13.6	127 37.6	56 16.6	27 8.0	1 0.3	24 7.1	6 1.8
デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	219 25.5	206 24.0	357 41.6	34 4.0	10 1.2	114 13.3	103 12.0	255 29.7	113 13.2	58 6.8	4 0.5	156 18.2	17 2.0
無回答	140 100.0	42 30.0	37 26.4	58 41.4	14 10.0	16 11.4	20 14.3	16 11.4	35 25.0	26 18.6	16 11.4	-	8 5.7	19 13.6
F16 高比同業同労働者性のと														
高い	133 100.0	60 45.1	57 42.9	80 60.2	24 18.0	27 20.3	35 26.3	30 22.6	57 42.9	29 21.8	25 18.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8
やや高い	820 100.0	359 43.8	289 35.2	512 62.4	91 11.1	161 19.6	181 22.1	170 20.7	345 42.1	174 21.2	102 12.4	2 0.2	29 3.5	2 0.2
他社と同じくらい	1,462 100.0	508 34.7	394 26.9	732 50.1	139 9.5	174 11.9	266 18.2	208 14.2	507 34.7	251 17.2	106 7.3	1 0.1	136 9.3	9 0.6
やや低い	957 100.0	320 33.4	251 26.2	465 48.6	99 10.3	134 14.0	211 22.0	127 13.3	327 34.2	192 20.1	82 8.5	8 0.8	88 9.2	5 0.5
低い	217 100.0	56 25.8	49 22.6	96 44.2	17 7.8	25 11.5	37 17.1	18 8.3	66 30.4	39 18.0	14 6.5	-	30 13.8	2 0.9
無回答	90 100.0	10 11.1	8 8.9	18 20.0	3 3.3	6 6.7	8 8.9	3 3.3	12 13.3	4 4.4	4 4.4	-	3 3.3	55 61.1

F 18. 経営課題をあげるとすればどのようなことがあげられますか (MA)

	合計	売上不振	価格競争の激化	経済環境の変化に対応できない	技術の変化に対応できない	市場の縮小	原材料費や経費の増大	後継者不足	人手不足	人材育成・能力開発が進まない	財務状況が悪い	設備の更新ができない	その他	特に課題はない	無回答		
合計	3,679	1,144	1,149	235	219	817	962	671	1,242	1,675	418	489	73	141	72		
F 3 業種	プラスチック製品製造業	1000	31.1	31.2	6.4	6.0	22.2	26.1	18.2	33.8	45.5	11.4	13.3	2.0	3.8	2.0	
	鉄鋼業	142	4.2	4.9	4.8	3.2	20.6	29.2	16.5	35.4	51.5	10.0	13.6	2.4	4.4	2.7	
	非鉄金属製造業	150	5.1	3.8	1.3	5	3.9	5.4	26	48	57	12	25	3	8	4	
	金属製品製造業	970	32.9	31.1	6.0	4.8	23.6	26.7	15.1	32.9	42.3	11.6	13.7	1.5	2.8	1.8	
	はん用機械器具製造業	195	6.0	5.1	1.3	12	3.9	3.6	38	57	94	19	22	10	9	4	
	生産用機械器具製造業	439	14.2	13.2	2.3	2.6	8.9	9.1	8.2	15.5	22.2	5.5	4.4	6	1.7	10	
	業務用機械器具製造業	156	3.7	3.5	6	13	4.0	4.4	22	55	76	8	13	6	5	1	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181	4.5	5.7	1.8	12	2.7	4.3	47	55	74	28	27	5	12	3	
	電気機械器具製造業	445	13.9	14.8	2.8	3.6	7.1	11.9	11.5	14.5	21.6	4.7	5.6	5	1.6	10	
	情報通信機械器具製造業	47	1.5	1.6	4	3	1.5	1.4	9	14	17	3	4	1	1	1	
	輸送用機械器具製造業	524	17.2	18.4	4.3	4.7	12.8	12.4	9.4	18.9	23.2	7.8	8.4	1.2	1.7	7	
	その他	17	4	5	1	1	3	2	4	4	7	7	2	2	1	1	
	無回答	1000	23.5	29.4	5.9	5.9	17.6	11.8	23.5	23.5	41.2	11.8	11.8	5.9	5.9	5.9	
	F 9 (1) 3 従業員規模別	4 9人以下	1,329	4.7	3.2	8.3	6.9	30.1	33.9	24.9	46.9	54.5	16.2	19.4	2.8	5.1	2.8
		5 0人～9 9人	1,269	3.9	3.1	8.1	7.9	29.0	33.2	21.5	39.6	60.0	15.8	18.3	2.0	5.0	2.4
		1 0 0人～2 9 9人	840	2.3	2.9	5.3	5.4	17.3	22.5	14.5	29.6	39.7	8.1	9.1	2.0	3.4	1.5
3 0 0人以上		241	4.5	8.5	1.8	1.7	5.3	6.6	6.2	8.1	11.3	1.7	2.1	5	6	5	
無回答		1000	18.7	35.3	7.5	7.1	22.0	27.4	25.7	33.6	46.9	7.1	8.7	2.1	2.5	2.1	
問5 開業方針・能力	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435	11.5	14.3	2.7	2.0	9.5	11.7	7.4	14.0	17.8	3.5	3.8	7	1.2	6	
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	1000	26.4	32.9	8.2	4.6	21.8	26.9	17.0	32.2	40.9	8.0	8.7	1.6	2.8	1.4	
	開業の従業員が当面の仕事に必要な能力を身に付けることを目的に能力開発を行っている	948	27.5	30.4	5.6	4.9	19.7	25.9	14.8	31.6	42.0	9.2	11.0	2.1	3.3	2.2	
	開業の従業員が当面の仕事に必要な能力を身に付けることを目的に能力開発を行っている	1,194	40.7	38.0	8.3	7.9	28.9	31.6	22.3	41.4	57.1	14.3	16.4	2.6	3.5	1.5	
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037	32.7	29.8	6.7	6.8	21.9	25.6	21.4	34.5	48.1	14.3	17.0	1.8	2.2	1.3	
無回答	65	2.0	2.4	2	3	1.7	1.4	1.2	2.7	2.5	5	7	1	1	9		
問8 開業対人材の育成・評価・価値観	うまくいっている	154	3.6	3.5	6	2	2.9	3.6	1.3	3.2	2.3	9	8	1	2.0	6	
	ややうまくいっている	1,586	42.4	48.5	7.9	5.7	33.8	23.4	8.4	20.8	14.9	5.8	5.2	0.6	13.0	3.9	
	あまりうまくいっていない	1,505	39.7	49.4	11.0	11.2	35.2	39.6	31.5	34.5	38.9	19.2	21.0	2.4	2.3	2.4	
	うまくいっていない	336	1.5	1.7	3.6	4.2	7.3	9.5	8.2	13.4	19.8	7.7	8.6	8	1.2	2	
	無回答	98	3.0	2.8	4	6	2.5	2.3	1.7	3.5	3.7	9	1.7	2	5	1.4	
問1 (a~j) デジタル技術の活用	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988	61.4	67.3	13.7	10.5	47.5	53.5	36.0	62.9	88.6	22.6	23.1	4.2	6.2	4.1	
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490	47.4	41.7	8.2	10.0	30.3	37.1	27.0	52.6	70.3	17.4	22.9	2.8	7.3	1.9	
	無回答	201	5.6	5.9	1.6	1.4	3.9	5.6	4.1	8.7	8.6	1.8	2.9	3	6	1.2	
問9 人にデジタル技術の活用	会社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,385	42.6	42.9	8.5	7.3	29.5	34.0	23.0	41.1	59.7	14.3	14.3	2.3	3.5	2.3	
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287	8.2	10.8	2.0	2.7	5.1	8.4	5.5	11.8	15.1	2.6	2.5	6	5	6	
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777	21.1	28.0	5.7	5.8	18.2	20.3	14.4	28.6	40.4	8.7	9.6	1.3	1.9	1.5	
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152	5.1	6.0	1.0	1.4	3.9	4.1	3.2	5.4	7.2	2.0	2.5	1	1	1	
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398	13.0	13.5	2.3	2.5	10.2	10.5	7.0	13.0	17.9	4.2	5.7	1.3	1.5	3	
	その他	538	11.2	11.3	3.5	3.0	8.4	10.7	7.0	11.8	17.3	5.1	6.2	1.2	5	4	
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858	26.6	21.3	4.1	4.3	15.0	20.5	15.3	28.9	34.2	9.5	12.1	1.3	7.0	1.5	
	無回答	140	4.0	2.6	8	1	2.7	2.7	3.0	4.7	5.3	1.7	1.7	3	4	1.6	
	無回答	1000	28.6	18.6	5.7	0.7	19.3	19.3	21.4	33.6	37.9	12.1	12.1	2.1	2.9	11.4	
	F 16 高比同業	高い	133	2.6	2.7	3	1	2.2	2.9	2.8	3.9	4.2	4	8	7	1.2	2
やや高い		820	18.7	26.2	4.1	3.1	19.1	18.7	14.7	31.0	32.2	4.8	6.7	1.9	3.9	5	
他社と同じくらい		1,462	42.0	42.6	8.0	6.9	28.6	36.0	25.0	50.5	63.8	12.7	16.9	2.8	7.1	9	
やや低い		957	37.6	34.4	7.8	8.4	25.3	31.8	18.1	31.2	52.9	15.9	17.9	1.3	1.2	1	
低い		217	12.2	8.4	3.3	3.1	6.0	6.0	5.7	6.2	13.0	7.7	6.2	6	4	1	
無回答		90	1.3	6	3	3	5	8	8	14	14	3	4	3	5.4	1	
無回答	1000	14.4	6.7	3.3	3.3	5.6	8.9	8.9	15.6	15.6	3.3	4.4	3.3	3.3	60.0		

F18. 経営課題をあげるとすればどのようなことがあげられますか（2区分）（SA）

		合計	あり (1 1 2を 選択)	ない (1 3を 選択)	無 回 答
合計		3,679 100.0	3,466 94.2	141 3.8	72 2.0
F3 業 種	プラスチック製品製造業	412 100.0	383 93.0	18 4.4	11 2.7
	鉄鋼業	142 100.0	130 91.5	9 6.3	3 2.1
	非鉄金属製造業	150 100.0	138 92.0	8 5.3	4 2.7
	金属製品製造業	970 100.0	924 95.3	28 2.9	18 1.9
	はん用機械器具製造業	195 100.0	182 93.3	9 4.6	4 2.1
	生産用機械器具製造業	439 100.0	412 93.8	17 3.9	10 2.3
	業務用機械器具製造業	156 100.0	150 96.2	5 3.2	1 0.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	181 100.0	166 91.7	12 6.6	3 1.7
	電気機械器具製造業	445 100.0	419 94.2	16 3.6	10 2.2
	情報通信機械器具製造業	47 100.0	45 95.7	1 2.1	1 2.1
	輸送用機械器具製造業	524 100.0	500 95.4	17 3.2	7 1.3
	その他	17 100.0	16 94.1	1 5.9	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-
	F9(1)① 従 業 員 規 模 別	49人以下	1,329 100.0	1,250 94.1	51 3.8
50人～99人		1,269 100.0	1,195 94.2	50 3.9	24 1.9
100人～299人		840 100.0	791 94.2	34 4.0	15 1.8
300人以上		241 100.0	230 95.4	6 2.5	5 2.1
無回答		-	-	-	-
問5 発 人 材 針 育 成 ・ 能 力 開	数年先の事業展開を考慮して、その時必要となる人材を想定しながら能力開発を行っている	435 100.0	417 95.9	12 2.8	6 1.4
	当面の仕事に必要な能力だけでなく、その能力をもう一段アップできるように能力開発を行っている	948 100.0	893 94.2	33 3.5	22 2.3
	個々の従業員が当面の仕事をこなすために必要な能力を身につけることを目的に能力開発を行っている	1,194 100.0	1,144 95.8	35 2.9	15 1.3
	人材育成・能力開発について特に方針を定めていない	1,037 100.0	957 92.3	60 5.8	20 1.9
	無回答	65 100.0	55 84.6	1 1.5	9 13.8
問8 す 発 人 の 材 評 取 育 価 り 成 組 ・ み 能 に 力 対 開	うまくいっている	154 100.0	128 83.1	20 13.0	6 3.9
	ややうまくいっている	1,586 100.0	1,479 93.3	81 5.1	26 1.6
	あまりうまくいっていない	1,505 100.0	1,458 96.9	23 1.5	24 1.6
	うまくいっていない	336 100.0	322 95.8	12 3.6	2 0.6
	無回答	98 100.0	79 80.6	5 5.1	14 14.3
問1(a~j) る 用 技 デ カ し 術 ジ テ を タ い 活 ル	いずれかの工程・活動で「すでに活用している」	1,988 100.0	1,885 94.8	62 3.1	41 2.1
	いずれの工程・活動でも「活用していない」	1,490 100.0	1,398 93.8	73 4.9	19 1.3
	無回答	201 100.0	183 91.0	6 3.0	12 6.0
問9 の デ ジ タ ル 人 技 術 の 活 用 に 関 し た 問 題	自社の既存の人材に対してデジタル技術に関連した研修・教育訓練を行う	1,285 100.0	1,227 95.5	35 2.7	23 1.8
	デジタル技術に精通した人材を新卒採用する	287 100.0	276 96.2	5 1.7	6 2.1
	デジタル技術に精通した人材を中途採用する	777 100.0	743 95.6	19 2.4	15 1.9
	出向・派遣等により外部人材を受け入れる	152 100.0	151 99.3	-	1 0.7
	デジタル技術の活用は外注するので社内で確保する必要はない	398 100.0	380 95.5	15 3.8	3 0.8
	その他	338 100.0	329 97.3	5 1.5	4 1.2
	デジタル技術を活用しないので確保する必要はない	858 100.0	773 90.1	70 8.2	15 1.7
	無回答	140 100.0	120 85.7	4 2.9	16 11.4
F16 べ 同 業 同 規 生 産 の 他 社 と 高 さ 比	高い	133 100.0	119 89.5	12 9.0	2 1.5
	やや高い	820 100.0	776 94.6	39 4.8	5 0.6
	他社と同じくらい	1,462 100.0	1,382 94.5	71 4.9	9 0.6
	やや低い	957 100.0	944 98.6	12 1.3	1 0.1
	低い	217 100.0	212 97.7	4 1.8	1 0.5
	無回答	90 100.0	33 36.7	3 3.3	54 60.0

JILPT 調査シリーズ No. 218

ものづくり産業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）に
対応した人材の確保・育成や働き方に関する調査結果

発行年月日 2022年3月24日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL: 03-5991-5104

印刷・製本 勝美印刷株式会社

© 2022 JILPT

Printed in Japan

*調査シリーズ全文はホームページで提供しております。(URL: <https://www.jil.go.jp/>)